

岩手県埋文センター文化財調査報告書 第32集

御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書

盛岡市 萩内遺跡(I) 本文・表・図版

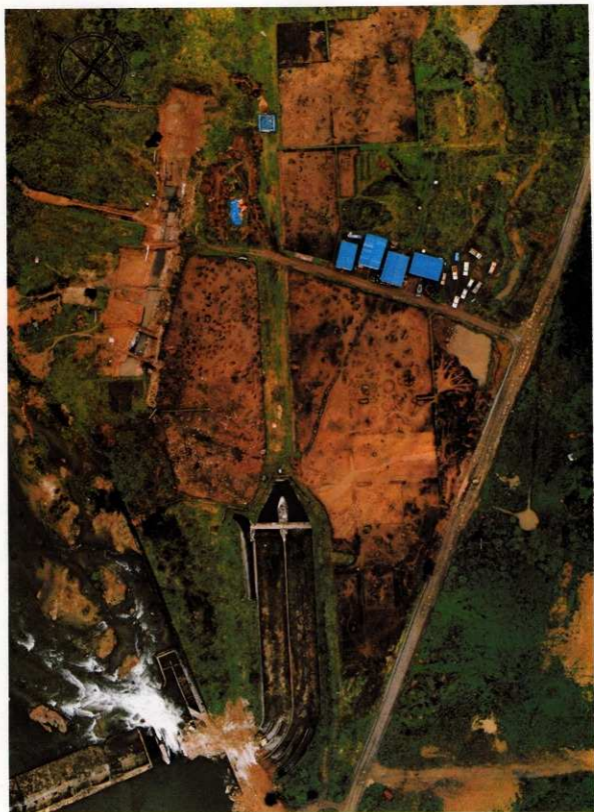
(昭和51年度、53～55年度発掘調査)

岩手県教育委員会
(財)岩手県埋蔵文化財センター
建設省御所ダム工事事務所

御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書

盛岡市 萩内遺跡(Ⅰ) 本文・表・図版

(昭和51年度、53～55年度発掘調査)



巻頭写真1 調査区全景(昭和55年7月)



A：湿地部土層断面（後背湿地：旧側流部）上流より撮影



B：湿地部土層断面（河床に形成された土坑）



巻頭写真 3 足跡 (南西より撮影)



A : FE・FF(I・II) 配石検出状態



B : FD III周辺の配石と土坑検出状態

巻頭写真 4 配石土坑検出状態



A : F D 区域配石と実測作業



B : F C ~ G C 区域配石と実測作業



A : VC-V人骨粉を出土した土坑



B : W区土坑半載状態



C : G区横位カメ棺検出状態



D : T区土坑群



A：割材群出土状態



B：木製品出土状態



C：赤色漆塗鉤弓出土状態



D：丸木弓出土状態



A：スカシ入櫛の頭部



B：漆製櫛



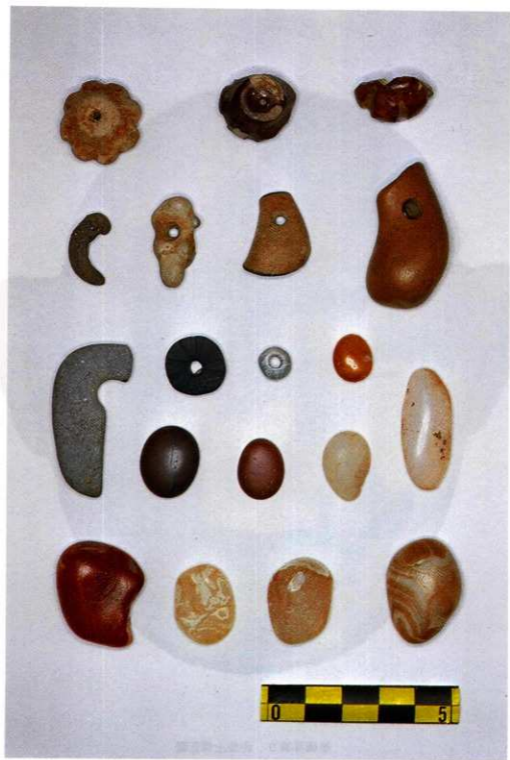
C：組物検出状態



D：水汲取手部の編物



卷頭写真9 大型土偶正面



卷頭写真10 勾玉等裝飾品類

序

岩手県内には数多くの遺跡が存在することは広く知られている所であります。昭和55年3月までの県教育委員文化課の分布調査成果によりますと、県下に所在する埋蔵文化財包蔵地は4,719カ所の多きとなっております。この埋蔵文化財包蔵地は、我々の祖先が残してくれた貴重な文化遺産であります。この貴重な文化遺産を後世に守り伝える責務が我々に課せられているものと考えている所であります。

近年、この貴重な文化遺産と開発との関係が問題になってきております。文化遺産を守ると共に現在の生活を豊かにという要求との均衡を保つために文化財関係機関は多大な努力を払っております。県教育委員会文化課におきましても、事業者との調整につとめ、止むを得ず記録保存とする遺跡を最小限に止どめるよう努力をいたしております。

当センターにおいては、埋蔵文化財保護の立場に立って、これら事業にかかわる埋蔵文化財包蔵地の発掘調査に取り組んで参りました。本年度から新たに資料課を設置し、調査とともに資料の整備、報告書の刊行等進めて参りました。

本報告書は、昭和48年7月より県教育委員会文化課によって調査が開始され、昭和55年度で野外調査を終了した御所ダム建設関係遺跡37カ所のうち、縄文時代の配石墓坑群・縄文人の足跡・漁撈遺構などを発見した竊内遺跡の調査成果を収録いたしました。本報告が、いささかでも関係各位の参考に供され、斯学向上の一助となれば幸甚と存じます。

最後に県教育委員会、建設省御所ダム工事々務所をはじめ、地元関係者、考古学研究者など大勢の方々に御協力、御援助を頂きましたことに厚く感謝申し上げ、今後の御指導、御協力を合わせてお願い申し上げます。

昭和57年3月

(財)岩手県埋蔵文化財センター

理事長 新 里 盈

例 言

1. 本書は、岩手県盛岡市繁地区の雫石川に建設された御所ダムに関連して行なわれた発掘調査のうち、盛岡市繁字蔦内川原～字上野地内に所在する蔦内遺跡の調査成果を収録したものである。
2. 蔦内遺跡の調査は、昭和51年度（岩手県教育委員会事務局文化課）の第1次調査を始まりとし、次いで昭和53年度の第2次調査より最終年次である昭和55年度の第4次調査までの調査を(財)岩手県埋蔵文化財センターが行ない、報告書作成は(財)岩手県埋蔵文化財センターが行なったものである。
3. 出土遺物・実測図面等は、膨大な量にのぼり、多くの資料が整理途上であり、個別的分析説明等が困難な所から可能な限りの資料を実測図、写真あるいは表として掲載した。そのため、本書中の資料の数量については確実なものではなく、全ての資料がプラスされるものと考えていただきたい。
4. なお本書は、諸事の都合により以下のように分冊としたが、編集・入稿ミスにより写真図版・実測図版の内容に重複あるいは前後するものが生じている。
 - (Ⅰ) 本文・表・図版
 - (Ⅱ) 図版
 - (Ⅲ) 写真図版
別図版・別表
5. 本書に掲載した図版B・図版Dおよび写真図版1は、建設省御所ダム工事事務所の掲載許可による。
6.
 - (1) 本書の実測図の作成は、工藤が指導、確認を行ない当センター室内作業補助員、臨時職員が行なっているが、木製品実測図トレースについては明治大学考古学陳列館勤務山田昌久君に依頼した。トレースは、一部のトレースを盛岡製図株式会社へ委託し、他のものについては作業補助員、臨時職員および担当者が行なっている。
 - (2) 遺物写真は、木製品の一部を(財)元興寺文化財研究所に依頼しており、他のものについては土器撮影を室内作業補助員が土製品・石器石製品については筆者が行なった。
 - (3) 大型土偶の写真実測については、奈良国立文化財研究所の指導、協力のもとに国際航業株式会社に依頼した。

7. 実測図類の縮尺率については、種別毎に同一縮尺となるように心がけたが、それらの大小などの関係から必ずしも統一されていない。各図版中にスケールあるいは縮尺 $=1/X$ あるいは $S=1/X$ で表わしている

8.

- (1)人骨の鑑定ならびにその原稿は、岩手医科大学歯学部教授野坂洋一郎氏に、大型土偶の計測については東京大学医学部解剖学教室教授山内昭雄氏の御協力をいただいた。
- (2)岩石分類については、県立高等学校教諭佐藤次郎氏に依頼。
- (3)炭素14法に関する測定は、日本アイソトープ協会。
- (4)天然樹脂・顔料の分析・鑑定については、奈良国立文化財研究所、岩手県立博物館、日本石油株式会社の協力をいただいた。
- (5)足跡の切り取りおよび固定処理については、奈良国立文化財研究所沢田正昭、秋山隆保両氏によって実施され、その間における脱水処理作業は沢田氏の指示・指導によって筆者および作業補助員高橋良子が行なった。
- (9)出土した木製品等の植物性遺物の樹脂含浸による保存処理は、(財)元興寺文化財研究所に依頼した。又、その他植物性遺物の保管管理等については沢田、秋山氏他の奈良国立文化財研究所の方々に指導をいただいている。

9. 調査期間中ならびに本報告書作成にあたり、指導・協力をいただいた方々を記して、感謝の意を表したい。(敬称を省略させていただく。)

岩手県立博物館・赤沼英雄・小田野哲憲・熊谷常正・高橋信雄、岩手県教育委員会文化課・相原康二、岩手医科大学野坂洋一郎教授他、林謙作(北海道大学)、野村崇・三野紀夫(北海道開拓記念館)、宮塚義人他(北海道教育庁)、加藤邦男他(札幌市教委)、三宅徹也・鈴木克彦(青森県郷土資料館)、工藤竹久(八戸市教委)、富樫泰時・島山憲司(秋田県教委)、船木義勝(弘田柵調査事務所)、菅原俊行(秋田市教委)、庄内公子、阿部恵(宮城県文化財保護課) 鎌田俊昭・岡村道雄・村山賦夫・藤沼邦彦(東北歴史資料館)、楠本政助、芹沢長介(東北大学教授)。

大越道正・鈴木良一・寺島文隆(福島県文化センター)、鈴木八重子(福島県教育庁)、石岡憲雄(埼玉県歴史資料館)、秋山隆保・佐原真・沢田正昭・町田章・千田剛道・山本尚(奈良国立文化財研究所)、木崎

(現地調査協力員) 高橋栄治・山田昌久・安藤健一・佐藤典那・大村文訓・大正好一・菅原晃・米村 衛(以上明治大学大学院生ならびに学生)、野崎欽五(日大)、栗田真澄(岩手大学)

10. 昭和56年再内遺跡整理担当、参加者および協力者を次下に挙げる。

担当職員：専門調査員 工藤 利幸

臨時職員：長沢 トメ・横田 広子

整理補助員：浅沼 ハナ・浅沼アヤ子・斉藤 静子・高橋 悦子・高倉 京子・田村さつ
子・野崎美代子・畠山 英子・細川 幸子・遠山美代子(中途退職)・山本 正子
協力者：山田 昌久(明治大学考古学陳列館)、佐藤 典那(埼玉県)

〈その他の御所ダム関係遺跡整理補助員〉

高橋サキ・長瀬キヌ・佐々木美耶子・高橋和子・瀬川クニ・藤平ヨシノ・高橋ミヨ子・廣
瀬良子・藤平良子・女鹿麗子・佐々木マキ子・佐々木トキ・川崎昭子・瀬川与四蔵・藤平
長之助・杉沢留吉・大久保隆・川口エミ子・田中征子・斉藤良子・高橋ヒデア・藤沢成子
・浅沼令子・附田チヤ・浅沼則子・菅原キシ子・藤村正江・越戸ミヨ

その他、県立雫石高等学校、岩手大学、雫石町教育委員会盛岡市教育委員会、県教委文
化課、建設省御所ダム工事事務所等、多くの機関による御協力・御援助に対して、感謝申
上げます。

(財)岩手県埋蔵文化財センター組織・役職員

役員	
理事長	新里 益 (県教育長)
副理事長	中原 良一 (県教育次長)
常務理事	菅原 一郎 (センター所長)
理事	吉田 良和 (県農政部長)
◇	田代 太志 (県林業水産部次長)
◇	後藤 光雄 (県土木部次長)
◇	板橋 源 (県立博物館長)
◇	草間 俊一 (県立盛岡短大学長)
◇	小形 信夫 (県民俗の会々長)
監事	白石 文雄 (県教委財務課長)
◇	及川 久男 (県教育財務課長)

職員	
所長	菅原 一郎
副所長	小野寺 登
総務課長	小笠原喜一
庶務係長	岡沢 成治
主事	佐藤久四郎
◇	戸草内幸男
◇	立花多加志
技能員	佐藤 春男

調査課長 鳴 千秋

主任専門調査員 近藤 宗光

◇ 遠藤 勝博

◇ 国生 尚

専門調査員 村上 達夫

◇ 畠山 靖彦

◇ 朝野 孝二

◇ 菊池 利和

◇ 鈴木 恵治

◇ 小平 忠孝

◇ 大原 一則

◇ 田鎖 寿夫

◇ 佐々木嘉直

◇ 梶沢 満郎

専門調査員 平井 進

◇ 種市 進

◇ 鈴木 隆英

◇ 三浦 謙一

◇ 岩淵 久

◇ 光井 文行

◇ 佐藤 勝

◇ 高橋 義介

◇ 佐々木清文

◇ 酒井 宗孝

資料課長 瀬川 司男

専門調査員 高橋与右工門

◇ 四井 謙吉

◇ 本沢 慎輔

◇ 工藤 利幸

◇ 高橋 文夫

◇ 中川 重紀

◇ 松野 恒夫

御所ダム建設関係遺跡の調査経過

岩手県盛岡市と雫石町とにまたがって建設された御所ダム建設に関連する遺跡群の発掘調査は昭和48年7月より開始された。御所ダムは、北上川の支流・雫石川に建設されたが、このダム建設は北上川の洪水調節が主たる目的とされている。北上川は古くから改修工事を実施して来たが、そのほとんどは下流域すなわち宮城県内に限られ、上流域は長く原始河川に近い状態にあった。昭和16年、岩手県内に五カ所のダムと遊水池を設け、洪水調節を行なう北上川改修計画がたてられ同年から田瀬ダム建設が実施された。しかし戦後の昭和22年、23年のキャサリン・アイオン両台風により計画を大幅に上まわる洪水が引きおこされ昭和27年、当初計画の改定をよぎなくされている。

御所ダムは、既に建設されている石測・田瀬・湯田・四十四田の後を受ける5番目のダムとして建設されたもので、昭和55年11月試験湛水開始の運びとなり、翌56年完成している。当ダムの目的は洪水調節を目的として盛岡市の上水道、下流域水田地帯の灌漑、そして発電などに利用される多目的のものである。御所ダムの貯水池諸概要は以下の通りである。

湛水面積 6,400,000m²

湛水延長 8.0km

常時満水位標高 180.0m

洪水満水位標高 182.0m

制限水位標高 174.0m

総貯水容量 65,000,000m³

ダム建設に伴う水没地内の家屋および水田・畑地等の面積は次の通りである。

家屋 520世帯

宅地 45.4ha

田地 360ha

畑地 87ha

山林・原野 91ha

道路 22km

ダム建設予定地内の遺跡分布調査は、昭和47年・48年・49年に行なわれ37カ所の遺跡を確認した。これら遺跡群に対する発掘調査は建設省御所ダム工事事務所の委託を受けて昭和48年7月より、岩手県教育委員事務局文化課によって開始された。その後、昭和52年4月に(財)岩手県埋蔵文化財センター発足に伴い、調査主体が埋蔵文化財センターに移管された。なお、野外調査

は昭和55年10月で完了し、昭和56年度には全ての報告書を刊行する事となった。(図版B参照)

以下、各年度における発掘調査および調査員・協力員は次の通りである。

昭和48年度 繫Ⅳ・Ⅴ・野中・下長谷地・元御所Ⅱ・熊野橋遺跡。

県教育文化課：瀬川司男、林謙作、勝股国夫、本宮雄輔。臨時職員：上野猛、
工藤利幸。

盛岡市教委：吉田義昭、及川

零石町文化財調査員：上野孝次郎、向野与太郎、高橋与右エ門

昭和49年度 下猿田Ⅰ・新城館・除Ⅰ・安庭古墳・伝久・塩ヶ森Ⅰ遺跡。(塩ヶ森Ⅰ未完)
天沼Ⅰ遺跡の工事用道路部分。

県教委文化課：林謙作、本宮雄輔、新沼武秀、臨時職員：上野猛、工藤利幸、
高橋与右エ門、熊谷太郎。

昭和50年度 繫Ⅰ・Ⅱ・戸沢館・塩ヶ森Ⅰ遺跡(塩ヶ森Ⅰは、主要部分を保存、路線変更)

県教委文化課：林謙作、新沼武秀。臨時職員：上野猛、工藤利幸、高橋与右エ
門、高橋史子。

昭和51年度 除Ⅱ・塩ヶ森Ⅱ・萩内遺跡(未完)桜松遺跡の道路用地部分。

県教委文化課：林謙作(中途離職)。臨時職員：上野猛、工藤利幸、高橋与右エ
門、桐生正一、佐藤信行、内村明。

昭和52年度 繫Ⅲ・Ⅵ・南の又・上野・兎野・広瀬工遺跡。

埋文センター：上野猛、高橋正之、工藤利幸、高橋与右エ門

昭和53年度 広瀬Ⅱ・堂ヶ沢Ⅰ・Ⅱ・萩内・町場Ⅲ遺跡。(萩内・町場Ⅲは未完)

埋文センター：上野猛、高橋正之、松野恒史、工藤利幸、中川重紀、本沢慎輔
協力員：高橋栄治、山田昌久、安藤健一、佐藤典那、大村文訓、大平好
一、菅原晃、米村衛、野崎欽五。

昭和54年度 萩内・町場Ⅱ・Ⅲ、下猿田Ⅱ・Ⅲ、塩ヶ森Ⅰ遺跡。(萩内、塩ヶ森Ⅰは未完)

埋文センター：前年に同じ

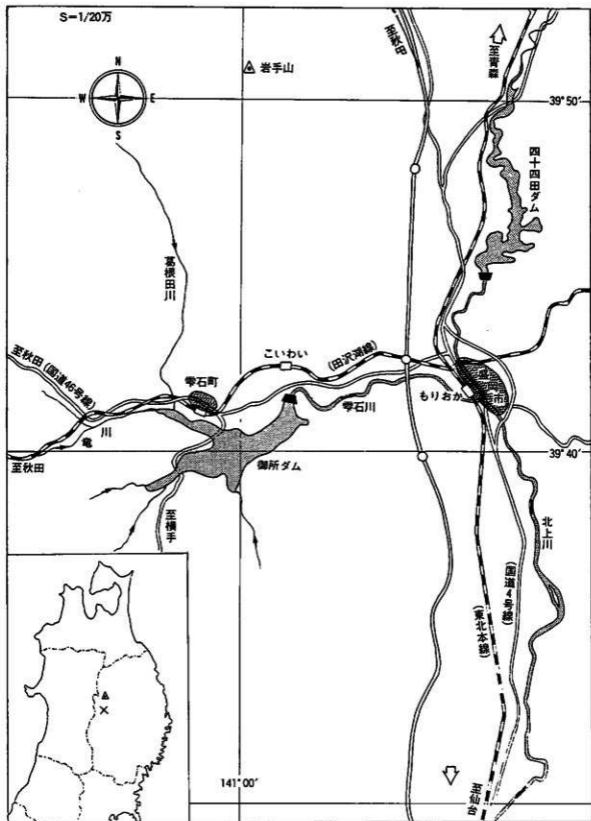
協力員：高橋栄治(中途退職)、菅原晃、佐藤典那、栗田真澄

昭和55年度 萩内・塩ヶ森Ⅰ・桜松・元御所Ⅰ遺跡、野外調査終了。但し天沼Ⅰ・Ⅱ、田
屋館、町場Ⅰ遺跡は現状保存とする。

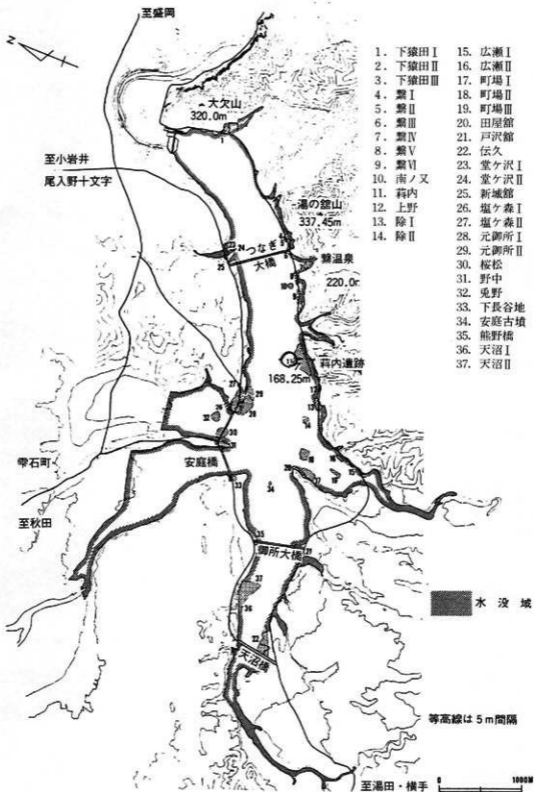
埋文センター：同上

昭和56年度 室内整理および報告書作成

松野恒雄、工藤利幸、中川重紀、本沢慎輔(一部を瀬川司男、高橋与右エ門)



図版A 御所ダム位置図



図版B 御所ダム建設関係遺跡分布図

目 次

巻頭写真（1～10）	
序	(1)
例 言	(2)
（財）岩手県埋蔵文化財センター組織・役職員	(5)
御所ダム建設関係遺跡の調査経過	(6)

本文・表目次

I. 遺跡の位置と環境	1
1. 遺跡の位置	1
2. 地形と遺跡の概況	1
3. 周辺の遺跡	2
II. 調査の概要	26
1. 調査要項	26
2. 調査の経過	26
3. 調査の方法等	28
4. 土層について	29
III. 検出した遺構について	37
1. 溝	37
2. 上位面遺物包含層	37
3. 掘立柱遺構	38
4. 住居址群について	38
表1：住居址一覧	79
5. 漁撈遺構（罎）について	38
6. 階段状杭列と土止め杭列	44
7. 洗い場（カド）	45
8. 足跡	45
9. 土坑（一覧表のみ）	81
表2：土坑一覧	81

IV. 遺物について	132
1. 土器について	132
表3：掲載土器一覧	148
2. 土製品等	132
表4：土偶一覧	154
表5：土製品一覧	159
表6：土製円盤一覧	161
3. 石器について	167
表7：異形石器一覧	167
表8：石錐一覧	167
表9：尖頭器類一覧	174
表10：石匙一覧	190
表11：磨製石斧等	198
表12：打製石斧・石鍬等	201
表13：石棒・石剣類	203
表14：石錘一覧	206
表15：石製円盤	215
表16：石皿・砥石類	233
表17：スリ石・クボミ石類	235
表18：石製品等一覧	249
4. 木器・木製品について	251
※表形式による説明	253
V. 鑑定・分析・その他	298
1. 赤色・黒色を呈する顔料について	298
2. 天然樹脂について	298
3. 頭部土製品（大型土偶）の計測について	299
※計測値一覧	301
4. F-286土坑出土の人骨について	304
料内遺跡で出土した人骨の鑑定書	304
表1：同定可能であった骨	305
表2：各骨の年齢による分布	318
〈調査参加者・協力者名簿〉	322

本文編図版目次

本編には図版A～K、図版1～100、図版621～630を納めている。図版101～620は、第Ⅱ分冊の「図版編」に納められている。又、版型の関係から「本文編」、「図版編」の何れにも納められなかった14葉の図版については「別図版」として別添となっている。

図版 A : 御所ダム位置図	(8)
図版 B : 御所ダム建設関係遺跡分布図	(9)
図版 C : 調査区割付	23・24
図版 D : 地形発達図	25
図版 E : 蔀内遺跡地形横断模式図(地形・堆積物概念図)と土坑形成概念図	32
図版 F : 土坑形態模式図	80
図版 G : 尖頭器(石槍・石鏃類)模式図	171
図版 H : 石鏃等アスファルト遺存状態(1)	172
図版 I : 石鏃等アスファルト遺存状態(2)と石製円盤模式図	173
図版 J : 木器等木取模式図(1)	251
図版 K : 木器等木取模式図(2)	252
図版 1 : 土層断面図(1)	33・34
図版 2 : 土層断面図(2)	35・36
図版 3 : EC-Ⅱ1号, EC-Ⅱ2号住居址石組炉(1)	47
図版 4 : EB-Ⅰ・EB-Ⅱ住居址(2)	48
図版 5 : EE-Ⅱ1号・EE-Ⅱ2号住居址(3)	49

図版 6 : FE-Ⅳ住居址(4)	50
図版 7 : FF-Ⅲ住居址(5)	51
図版 8 : FH-V住居址, FI-V1号・2号住居址(6)	52
図版 9 : GD-Ⅱ住居址(7)	53
図版 10 : GE-Ⅱ住居址とG136土坑(8)	54
図版 11 : GH-Ⅰ2号住居跡および土坑(9)	55
図版 12 : GH-Ⅰ3号住居址(10)	56
図版 13 : GI-Ⅰ住居址(11)	57
図版 14 : I区住居址群(12)	58
図版 15 : RD-Ⅲ・RE-Ⅳ住居址(13)	59
図版 16 : RE-Ⅱ住居址(14)	60
図版 17 : RE-Ⅳ～V, RF-Ⅳ住居址(15)	61
図版 18 : RG-V住居址(16)	62
図版 19 : SC-Ⅰ住居址(17)	63
図版 20 : SG-V住居址(18)	64
図版 21 : SH-V住居址(19)	65
図版 22 : TH-Ⅰ住居址(20)	66
図版 23 : TI-Ⅱ住居址(21)	67
図版 24 : UD-V住居址(22)	68
図版 25 : VE-Ⅰ住居址(23)	69
図版 26 : VF-Ⅲ炉住居址(24)	70
図版 27 : VF-V住居址(25)	71
図版 28 : WC-Ⅰ1号, WC-Ⅰ2号, WD-Ⅰ住居址(26)	72
図版 29 : WC-Ⅰ2号, WD-Ⅰ住居址石組炉(27)	73
図版 30 : WC-Ⅲ住居址(28)	74
図版 31 : WD-Ⅱ住居址(29)	75
図版 32 : WE-Ⅲ住居址(30)	76
図版 33 : WI-Ⅰ, WI-Ⅱ住居址(31)	77

図版 34: 湿地住居址 ②	78
図版 35: FB~FD・GB・GB~GC区域土坑小群	99・100
図版 36: G	101
図版 37: RG-Ⅲ・RG-Ⅳ・RG-V土坑小群	103・104
図版 38: TC(Ⅲ-V)・TD(Ⅲ-V)土坑小群	105・106
図版 39: TE~TG区域土坑小群	107・108
図版 40: TG-V・TH-V・UI-DJ-I土坑群	109・110
図版 41: V区土坑小群(2群以上)	111・112
図版 42: WC(I~Ⅲ)・WD(I~Ⅱ)土坑小群と住居址	113・114
図版 43: WE-Ⅳ~WG-Ⅳ・XE-I~XG-V土坑小群	115・116
図版 44: XH~XJ(I~Ⅲ)土坑群	117・118
図版 45: R・S区低地部状況と遺構・遺物の分布	119・120
図版 46: 竈と階段状枕列・土止杭列	121
図版 47: 漁撈遺構(竈)と上部堆積の木製品等	123・124
図版 48: 漁撈遺構(竈)	125
図版 49: 割材群出土状態	126
図版 50: 木製品等出土状態	127
図版 51: 木製品等出土状態	128
図版 52: 木製品等出土状態	129
図版 53: 木製品等出土状態	130
図版 54: 木製品等出土状態	131
図版 55: 土器実測図(1)	327
図版 56: 土器実測図(2)	328
図版 57: 土器実測図(3)	329

図版 58: 土器実測図(4)	330
図版 59: 土器実測図(5)	331
図版 60: 土器実測図(6)	332
図版 61: 土器実測図(7)	333
図版 62: 土器実測図(8)	334
図版 63: 土器実測図(9)	335
図版 64: 土器実測図(10)	336
図版 65: 土器実測図(11)	337
図版 66: 土器実測図(12)	338
図版 67: 土器実測図(13)	339
図版 68: 土器実測図(14)	340
図版 69: 土器実測図(15)	341
図版 70: 土器実測図(16)	342
図版 71: 土器実測図(17)	343
図版 72: 土器実測図(18)	344
図版 73: 土器実測図(19)	345
図版 74: 土器実測図(20)	346
図版 75: 土器実測図(21)	347
図版 76: 土器実測図(22)	348
図版 77: 土器実測図(23)	349
図版 78: 土器実測図(24)	350
図版 79: 土器実測図(25)	351
図版 80: 土器実測図(26)	352
図版 81: 土器実測図(27)	353
図版 82: 土器実測図(28)	354
図版 83: 土器実測図(29)	355
図版 84: 土器実測図(30)	356
図版 85: 土器実測図(31)	357
図版 86: 土器実測図(32)	358
図版 87: 土器実測図(33)	359
図版 88: 土器実測図(34)	360
図版 89: 土器実測図(35)	361

図版 90：土器実測図 06	362
図版 91：土器実測図 07	363
図版 92：土器実測図 08	364
図版 93：土器実測図 09	365
図版 94：土器実測図 40	366
図版 95：土器実測図 41	367
図版 96：土器実測図 42	368
図版 97：土器実測図 43	369
図版 98：土器実測図 44	370
図版 99：土器実測図 45	371
図版100：土器実測図 46	372
図版621：土器実測図 47	373
図版622：土器実測図 48	374
図版623：土器実測図 49	375
図版624：土器実測図 50	376
図版625：土器実測図 51	377
図版626：土器実測図 52	378
図版627：土器実測図 53	379
図版628：石製品実測図	380
図版629：石製品実測図	381
図版630：石製品実測図	382

※図版101～図版620は“蔀内遺跡（Ⅱ）

図版編”に集録

※写真図版1～写真図版 505は“蔀内遺

跡（Ⅲ）写真図版編”に集録

別図版目次

別図版1：遺構分布図

別図版2：D～G区域配石分布図

別図版3：Q～S区配石分布図（遺物分布を含む）

別図版4：S～U区配石分布図

別図版5：V～X区配石分布図（遺物分布を含む）

別図版6：D～G区土坑等分布図（リンククのみ）

別図版7：Q～S区土坑等分布図（リンククのみ）

別図版8：S～U区土坑等分布図（リンククのみ）

別図版9：U～X区土坑等分布図（リンククのみ）

別図版10：蔀内遺跡出土大型土偶

別図版11：弓

別図版12：弓材および削り弓

別図版13：ステッキ状角棒

別図版14：權状木製品と割材

別表1：礫石錐・石製円盤・土製円盤頻度グラフ

別表2：礫石錐・石製円盤・土製円盤相関グラフ

I. 遺跡の位置と環境

1. 遺跡の位置（図版A・Bを参照）

蔦内遺跡は、岩手県盛岡市繁字蔦内川原および同繁字上野地内に互って所在し、その面積は30,000m²余に達する広大な面積を有する遺跡である。遺跡は、盛岡市と秋田とを結ぶ国道46号線途上の尾入野十文字より繁温泉方面へと向い（十文字反対方向へ行けば約4kmほどで小岩井農場となる）、繁温泉より更に1kmほど西へ行った零石盆地の東南縁で、零石川右岸に発達した沖積世段丘上に形成されている。（国土地理院発行五万分の一地形図「盛岡」中の北緯39度40分20秒、東経141度00分45秒付近に位置している。）

遺跡を載せている沖積世段丘を形成した零石川は、奥羽山脈の乳頭山（烏帽子岳）と岩手山との中ほどを流下してくる葛根田川および秋田駒ヶ岳周辺より小沢を集めて流下する竜川とが合流し、その名を変える。更に遺跡付近に達するまでに黒沢川、南川、矢権川などの支流を合わせ、それまでは南東方向へと流れていたものが遺跡付近で方向を北東へと変えている。零石川は、流れをそのままに盛岡市太田地区を経て盛岡市街地の西で北上川と合流する。

2. 地形と遺跡の概況

これら河川の合流点周辺では、複雑な地形発達、堆積物の様相を示しているが、遺跡周辺に限って見れば図版D「地形発達図」と図版E「地形横断面模式」とによって、その地形発達状況が明らかである。図版Eの模式図に示した地形面は、下位より現成の氾濫原（LL面：標高163～164m前後）、L面とした標高166m前後の面、そしてH面とした標高168m前後の面との3面であるが、蔦内遺跡の対岸や下流域では1段高い標高170～173m相当の段丘面が存在する。

図示したH・Lの二面は、各々が自然堤防とその後背湿地とを基本構成として発達した沖積世段丘である。又、遺跡の南側背後の山地より流下する蔦内沢および船場沢などは、運搬した崖錐性堆積物によって扇状地形を形成している。H面における調査前の地目状況は、水田および畑地として利用されており、蔦内沢の形成した扇状地には集落が営まれている。これらのうち水田が営まれた区域は、造成時における削平、攪乱などのため地点によって堆積物（遺構検出面までの土層）、配石、住居址などの検出状況が異なっている。この面が蔦内遺跡における遺構分布の中心区域であり、配石・土坑群、住居址群、遺物包含層（低湿地）などを検出している。図版Dの上の扇状地には縄文時代後期末から晩期初頭にかけての住居址群（形成面区分で3群16棟前後と思われる）が存在したが、未調査のまま破壊されてしまった。

又、この面には東北電力の旧発電所へ送水するための取水施設と幅12mほどの導水路が南西から北東へと遺跡を貫いている。この水路等が建設されたのは、昭和10年代の初期であり、この工事によって当地に遺跡の存在する事が知られたのである。又、前述の扇状地区域に接した約5,000m²ほどの範囲が土砂採取によって破壊されている事なども調査の結果判明している。

L面は、H面と同様に水田・畑地などとして利用されていたが、自然堤防部の堤頂以外はほとんど破壊されていなかった。表土として黒色土層が40～80cm、所によっては120cmと厚く堆積しており、この黒色土層は新期火山灰層や洪水冠水によって形成された褐色シルト層を鍵層として3～4層に区分できる。これの低位は、自然堤防部と湿地部（旧河川の側流）とでは、堆積物の内容が異なるが、粘土層・シルト層・砂層・泥炭層・植物層などの互層となっており、自然堤防部では後期末葉から晩期初頭にかけての住居址群・土坑を、湿地部にかけては²カド、（川岸に作られた水汲・洗場）、割杭をうちこんで構築した漁撈施設と考えられる²竝、様遺構、竝形成区域が残沼湖状態となった時期に形成された、丸木杭による土止杭列と階段状に構成された杭列などの遺構と共に縄文人の足跡が検出されている。

又、湿地部堆積の砂層や泥炭層からは、土器・石器・自然堆積の堅果類種子などと共に赤色漆製の櫛や弓、あるいは木製容器割材など各種の木製品が多数出土している。

3. 周辺の遺跡

周辺の遺跡としては、蔦内遺跡の東方500～800mには岩手県における縄文時代中期（大木8b式土器）の代表的変棺を出土した粟小中学校遺跡（御所ダム建設関係遺跡の調査では²粟V遺跡、）を含む²粟遺跡群（I～VI）、や²南の又遺跡、を、南側背後の洪積世段丘上には²上野遺跡、や²除遺跡群、などが存在する。対岸の零石町元御所地域では、旧石器時代のナイフ形石器や貝ガラ土器を出土した²桜松遺跡、そして大型住居址数棟を検出した²塩ヶ森遺跡、などが存在する。

以下に、御所ダム建設に関連した遺跡について、図版Bに示した順番に各々の概要を説明しておく。（図版B：御所ダム建設関係遺跡分布図参照）なお、全遺跡については説明を加えないので説明順位と、図版中の遺跡番号とは異なっている。

1) 下猿田I遺跡

所在地：盛岡市築第4地割字下猿田24

調査期間：昭和49年6月29日～9月14日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積1,950m²、発掘面積576m²

遺跡記号：SS-I74

原因：水汲・橋脚設置

標高318mの大欠山山裾の北西に張り出した洪積世低位段丘で標高170～180mの斜面に形成された遺跡である。遺跡は、畑地および宅地として利用されており全体的に整地された地形となっている。又、遺跡の大部分は橋梁・道路工事の際ブルドーザー等の重機により破壊されている。検出された遺構としては、縄文時代後～晩期に属する竪穴式住居址（4棟）、同じく縄文時代の土坑27基、近世・近現代の建物址2棟、その他焼土などである。

遺物としては、縄文時代早期中葉～後葉の貝殻文土器等、あるいは同後晩期の土器などで、それらと共に各種の石器が出土している。（加曾利B式、大洞B～C式期）

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月

2) 下猿田Ⅱ遺跡

所在地：盛岡市繁第四地割字下猿田地内

調査期間：昭和54年6月4日～8月11日

調査面積：対象面積1,100m²、発掘面積1,100m²

遺跡記号：SST-Ⅱ-79

原因：水没区域

標高318mの大欠山山裾の張り出し部で、標高180mほどの洪積世低位段丘面に相当するレベルで零石川との比高25mほどの遺跡である。調査された遺構は、近世、近現代の曲家等の建物址（4棟）、井戸址（1基）、水没移転における改葬もれなどのあった墓坑（改葬墓も含む）（16基）などである。

遺物としては、前述の建物址等に伴うものの他に、縄文時代早期の貝殻文・条痕文を有する土器群、同中期後葉に属する土器などと共に石鏃・石槍・石筈・播器類などの石器が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

3) 下猿田Ⅲ遺跡

所在地：盛岡市繁第四地割字下猿田地内

調査期間：昭和54年9月3日～11月15日

面積：対象面積2,200m²、発掘面積2,200m²

遺跡記号：SST-Ⅲ79

原 因：林道付替部および水没区域

下猿田Ⅱ遺の南側に隣接する標高174～184m、零石川との比高は20～30mの斜面遺跡である。本遺跡も下猿田Ⅱ遺と同様に近世・近現代に属する建物址（5棟）墓坑3基と縄文時代のものと考えられる平面形が小判形を呈する陥し穴状土坑（6基）を検出調査している。

遺物としては、建物址に伴う古銭・キセル・土製人形などの他、縄文時代早期後葉～前期前葉に属する土器群、石器群を出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

4) 繫Ⅰ遺跡

所在地：盛岡市繫字湯の館57-2

調査期間：昭和50年9月1日～9月13日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積 600m²、発掘面積 600m²

遺跡記号：TG-I-75

原因：盛岡市・鶯宿線の付替道路建設

標高180～185mの洪積世低位段丘に相当する面の遺跡であるが、昭和47～48年水没移転のため住宅地造りがなされており、分布調査がなされた時点では既に遺構等は削平されている。出土遺物は、剥片等数点であるが何れも攪乱層からのものである。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

5) 繫Ⅱ遺跡

所在地：盛岡市繫字湯の館44～44地割地内

調査期間：昭和50年7月10日～9月1日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積 250m²、調査面積 504m²

遺跡記号：TG-II

原因：繫Ⅰ遺跡と同様の付替道路および埋立造成地となるため

繫Ⅰおよび繫Ⅲ両遺跡にはさまれた洪積低位段丘と沖積地とで構成される遺跡である。調査対象面積の変更等により最終調査面積が増加している。これらの区域で検出された遺構は、住

居址棟竪穴遺構（1基）と中近世に属するであろう墓坑（19基）であり、竪穴遺構は縄文土器片を伴っている。又、墓坑は古銭・靱殻・炭化物粒を伴うものが多いが、畑地等の造成整備がなされており、又、黒色土中のため検出面から坑底までの深さが比較的浅いものとなっている。

遺物としては、土器片、石器あるいは墓坑内より出土した洪武通宝、元通寶、不明2枚の古銭などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

6) 繁Ⅲ遺跡

所在地：盛岡市繁字清水端地内

調査期間：昭和52年4月18日～11月30日

面積：対象面積8,800m²、発掘面積8,800m²

遺跡記号：TG・Ⅲ

繁Ⅲ遺跡は東北本線盛岡駅を起点とする田沢湖線小岩井駅より南西4kmの地点に位置し、バス路線繁温泉停留所西方約100mである。

遺跡は東流して北上川に合流する零石川洪積段丘中位の台地で、後背位山地より零石川にそそぐ小河川によって、東西を削平された台地となっている。この台地の山地裾より台地崖までの全域に渡って存在する。

遺跡全域8,800m²を対象として調査が行われた結果竪穴住居址35棟、孤立柱建物跡18棟、炉址11基、円形土壇91基、方形周溝1基の遺構を確認した。

〈竪穴住居址〉

精査した住居址は、縄文時代前期1棟、中期初頭1棟、中期末～後期29棟、歴史時代4棟である。

縄文時代の竪穴住居址は、ほぼ円形のプランをもっており、最大規模は9.8m×9.5m、深さ70cmで、最小規模2.0m×1.8m、深さ0.2mである。検出面は、黄色火山灰層であり、上部は擾乱をうけているものが多い。柱穴は検出されないもの。5本の主柱穴をもつもの、種々の様子を呈する。炉は全体的に偏っており、石囲い炉が主体となっている。大木9式・10式を伴出する住居址の炉は、石囲い炉で複式形態を示すものが多い。この複式形態の炉は、開口部を深く掘り込んでおり、一方が扇形に広がる。

〈屋外炉様の炉址〉

炉址は、黄色火山層上面において検出され、川原石で構築された石組炉で、複式形態を示す

ものもある。この炉址は、住居址において見られる石囲い炉と形態としては大差がない。この炉址の周辺からは壁も柱穴も検出されていない。

(土壇)

フラスコピットとビーカーピットと二つのタイプが検出されているが、いずれも、岩手県内他遺跡に見られる類例より浅く70cm～60cm程度である。

H-14P-4土壇は他の土壇と異なり、縄文時代晩期の土器を内蔵していた。この土壇は口径1.2m、最大直径1.45m、深さ60cmの規模で、当初の使用目的終了後廃絶され、相当程度埋没が進行したのち、約20cm程度掘り上げられ、粘土郭を作り、底部に縄文式晩期無文土器の破片を平らに敷き、小形注口土器を常態におき、小形鉢型土器を横位の状態において更に台付鉢を倒立状態で被せ、粘土で封印状態にしたものである。土器型式は晩期大洞C₂式である。

(掘立柱建物跡)

掘立柱建物跡は台地西側部分と東側部分を中心に18棟が検出されている。掘り方は不整形を示し、一定していない。柱穴間に重複が認められ建物の時間差が考えられる。庇が伴うと思われる建物もあり、四面庇と思われるものもある。その性格については検討を必要とする。又、建物群の南に門跡と思われるものも検出され、西から北にかけて、堀と考えられる溝も検出された事から屋敷のほぼ全域を把握できると思われるが検討したい。

歴史時代竪穴住居址と思われるものは、4棟検出されている。いずれも4.0m程度の方形で床面は固く、柱穴が四隅にあり、更に中央部にあるものもある。全体に4～6本で、周囲に周溝状のものが周り、板状の痕跡が認められるものもある。一辺の中央部からややずれる所にゆるやかに傾斜する張り出しをもっている。

(方形周溝状遺構)

台地西寄りで一基検出されている。東西11m、南北11.2mの脚張り隅丸方形のプランをもっている。溝巾は1.2m～1.6mで深さ20cm～50cmで、溝の底部はほぼ平らである。方形部は平坦で、これに伴う施設はなく、遺物の出土も見られない。溝からの出土遺物も、縄文式土器破片で、埋土からである。時代推定に足る遺物の出土はないが、溝が縄文時代中期の住居址を削り、歴史時代住居址がこの遺構を削っている。時代・性格ともに不明、このような遺構は岩手県内では、水沢市南矢巾遺跡、紫波町上平沢新田遺跡で検出されている。

本遺跡は、縄文時代中期～後期にかけての集落と縄文時代晩期の祭祀場としての性格をもち、歴史時代の屋敷跡との重複遺跡である。立地条件から考えた場合、西側に広がることも考えられるが、住家等で破壊されており、ほぼ残存部全域を調査したことになる。縄文時代中期～後期における集落址、歴史時代建物群など貴重な資料を追加したものと考える。出土土器は雫石川流域の編年資料として貴重なものである。

7) 繫Ⅳ遺跡

所在地：盛岡市繫字館市89地内

調査期間：昭和48年7月3日～8月7日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積8,500m²、発掘面積3,500m²

遺跡記号：TG-Ⅳ

原因：水没者移転のため宅地埋たて造成

本遺跡は、塗沢川によって形成された小規模扇状地上の遺跡で、繫Ⅲ遺跡と繫Ⅴ遺跡との間に位置する。検出された遺構は、竪穴住居址1棟、土器集積地点1カ所であるが、竪穴住居址には炉・カマド・焼土・その他の遺物などは全く発見されていない。よって所属時期不明であるが、その形態から中世以降とされている。

土器集積地点の遺物は、全て縄文土器片であり復元可能なものは含まれていない。土器片の時期は円筒下層d式期から大木8b式までのものである。その他、遺物としては石鏃・磨製石斧など10数点が出土している。

8) 繫Ⅴ遺跡

所在地：盛岡市繫字館市103-1地内

調査期間：昭和48年8月1日～12月29日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積5,500m²、発掘面積5,500m²

遺跡記号：TG-V73

原因：県道「盛岡・鶯宿線」の付替道路分

本遺跡は、岩手県を代表する縄文時代中期（大木8b式）のカメ棺（深鉢形土器）を出土した「繫小中学校遺跡」と一連の遺跡である。遺跡の主要区域は、繫小中学校敷地となっているがその北西側を走る事となった道路のため、校庭部を除けばほとんど消滅に近い遺跡である。

これらの調査で検出調査された遺構は、住居址11棟、土坑58基、旧沢跡などで、それらが属する時期は、縄文時代中期（大木7b式期～大木9式期を主体）を主体とした遺物で構成されるが、前期末や晩期あるいは土師器なども極少量出土している。

9) 繫VI遺跡

所在地：盛岡市繫字蔭内沢75地内他

調査期間：昭和52年4月18日～7月21日

面積：対象面積11,000m²、発掘面積6,600m²

遺跡記号：TGVI77

原因：水没地および付替道路

本遺跡は磐石川右岸に発達した洪積世中位および低位段丘上に占地する繫遺跡群(繫I～VI)の最上流部に位置する。本遺跡の南側背後には館山市と呼ばれる中世(未調査のため時期は明確でない)のものと思われる館址が存在し、今回の調査区域の南約20mの所には空堀とそれを掘りあげて築いたと考えられる土塁の痕跡がみとめられた。

発掘調査の結果、縄文時代の住居址と考えられるもの1棟、溝状遺構1基、土壇27基、性格不明の焼土・炭粉を多量に伴う浅い凹み4基および土師器を伴う焼土2カ所などを検出した。また南より山すその部分に巾2m長さ60mにわたって小柱穴列と考えられるものが検出された。

遺跡全面にわたって後世の耕地化、区画整理等のため数度の削平をうけており、往時の地形をうかがい知ることはとうてい無理な状態であった。周辺の遺跡等の状況からみて縄文時代の遺構も多く存在したであろうと思われるし、また背後の山地に築かれた館址に関係する遺構の存在も同様に推定されるが今回の調査結果検出せられた遺構等からみてもその性格、時期等を明確に決定しうる状態のものではない。

10) 南ノ又遺跡

所在地：盛岡市繫字南の又29～31地割地内

調査期間：昭和52年10月1日～11月30日

面積：対象面積6,900m²、発掘面積3,000m²

遺跡記号：MM-77

原因：水没・砂利採取

本遺跡は繫遺跡群の占地する段丘の直下に広がる磐石川の開析した沖積地上に占地する。繫

石川の開折による沖積地上でも比較的高位置にあり、東西を南側の山地より流出する小川によって区切られ低位置に広がる湿地状の平地に舌状に張りだし、扇状地の形状を呈する地域に位置している。耕作土化された黒色土層の下部に極く薄い凝灰岩風化土が堆積しておりその下層は礫層である。付近は後世数度にわたる耕地化が行われ遺跡の大部分は削平、盛土により階段上に水田化されている。その一部に旧地形のままと考えられる畑地があり、その部分から住居址等の遺構が検出された。

本遺跡より検出された遺構は縄文時代の住居址4棟（このうち竪穴住居の壁および平面プランを明確にとらえ得たもの1構）歴史時代の住居址2棟、土壇数個および柱穴状ピット等である。縄文時代の住居址はほぼ直径6mの円形を呈する複々式炉と呼べる大形の埋設土器を伴う石組炉を有するもので後期初頭のものと考えられる。他は石組みの小型の炉とそれに関連ありと考えられる柱穴群によって住居址と確認したものであり後世の侵蝕をうけて壁等の存在は認められなかった。歴史時代の住居址2棟のうち1棟は完全に焼失しており床直上に炭化材が一面に認められた。両者共にカマドは南側にもうけられており2～3度作りかえられている。焼失住居址のカマドは両袖に大形の礫数個が使われており煙出し部分も礫でかこわれていた。

また煙道中央部には底部の欠如したカメ形土器が使用されていた。

出土遺物としては縄文時代中期末から後期初頭の土器、歴史時代の土師器、須恵器等がある。また歴史時代住居址内より墨書土器2点および鉄製品2点（刀子と鉄）が発見された。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和53年3月25日

11) 上野遺跡

所在地：盛岡市繁字上野地内

調査期間：昭和52年7月22日～9月19日

面積：対象面積 400m²、発掘面積 400m²

遺跡記号：KA-77

原因：付替道路

遺跡は繁Ⅲ遺跡同様雫石川の右岸に発達した洪積世段丘上に位置しており、繁Ⅲ遺跡の上流約1.5kmのところにある。東西を後背地の山から流出した小沢によって区切られた、舌状台地的な形を示す。この地点における段丘は凝灰岩あるいは凝灰岩質砂岩を基盤とし、その上に礫層・凝灰岩角礫層凝灰岩質風化土（凝灰岩の小・中角礫を多く含む）そして黒色土層の順に堆積している。黒色土層はさらに数層に細分し得る。

遺物の分布は表面採集の結果この舌状台地状を呈する段丘上一帯に認められる。この分布調査及び発掘調査結果によると遺物は、縄文時代早期末から前期初頭、中期、後期、晩期及び弥生時代初頭のものまでの各時期のものが得られた。

検出した遺構は繊維土器を伴う小形の住居址1棟と土坑26基、それに不整形ではあるが配石と考えられる礎群などである。土坑は形状からフラスコ形、ピーカー形、皿状土坑の三種類に分類しうるが一部ピーカー形を呈しているが、あるいは小型のフラスコ形土壇の一部が崩壊した結果現状の形を呈したものであろうと思われるものもある。これら遺構の検出地点は調査区域の東より約150m²の範囲に集中しているが遺跡の東より一帯は上部の黒色土層が西側に比して薄く(約20cm～40cm)下層の凝灰岩質風化土中に切りこんで作られているためと思われる。

調査結果に基づいて各遺構の時期を検討したが住居址をのぞいて他の土坑群は出土土器との関連からほぼ縄文時代中期末から後期初頭のものであろうと推定できるが、出土品の量的および質的なものから断言しうることは出来ない。又、黒色土中で検出した配石下の土坑は、弥生時代における墓坑の可能が強い。しかし遺跡の占地する直下には縄文時代後期から晩期にかけて30,000m²の面積を有する蔦内遺跡があり、これら隣接遺跡との関連等について検討する一つの手がかりになるものであろう。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和53年3月25日

12) 除Ⅰ・Ⅱ

(除Ⅰ遺跡)

所在地：盛岡市薫字除25地割1地内

調査期間：昭和49年4月1日～5月14日(調査主体：岩手県教育委員会文化課)

面積：対象面積7,700m²、発掘面積900m²

遺跡記号：NK-Ⅰ

原因：砂利採取・付替道路

(除Ⅱ遺跡)

所在地：岩手郡雫石町西安庭第22地割字除92の1他

調査期間：昭和51年4月19日～5月15日(調査主体：岩手県教育委員会文化課)

面積：対象面積3,400m²、発掘面積

遺跡番号：NK-Ⅱ

原因：砂利採取および水没地

除Ⅰ遺跡は、分布調査の段階では土師器片などを採集しているが実際の調査では剥片・土器片を少量出土しただけで何らの遺構も検出されていない。

指定地域そのものが、東西の尾根状微高地に挟まれた区域で、沢によって形成された谷地状の崖錐堆積物によって構成された面である。事実、指定外地域の微高地からは道路工事の際、焼土、土器が出土している。

除Ⅱ遺跡は、除Ⅰ遺跡区域より東西両面を小沢によって区切られた舌状の台地礫石川右岸および南川右岸の洪積段丘縁に形成された遺跡で、検出された遺構は段丘縁（現河川に侵蝕されて垂直に近い状態）にのみ遺存している。発掘区域の大部分が、開田事業によって削平され、分布状態は不明であるが調査で記録されたものより多く存在したと思われる。

検出された遺構は、重複して形成された2棟の住居址？と断面形がフラスコ形を呈する土坑1基である。これらの時期については、住居址はその複式炉の埋設土器から大木10式期、フラスコ形土坑は出土遺物がないものの住居址の時期と同様であろう。その他の遺物としては、繊維土器群・石器等が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月25日

13) 広瀬Ⅰ遺跡・兎野遺跡は省略する。

14) 広瀬Ⅱ遺跡

所在地：礫石町西安庭字広瀬

調査期間：昭和53年7月10日～10日14日

面積：対象面積3,000m²、発掘面積3,000m²

遺跡記号：HS-Ⅱ78

原因：遊水区域・工所用資材搬入路

礫石川の支流矢櫃川と岩名目沢によって開析された河岸段丘上に存在する。本遺跡の東側は山地で西側は矢櫃川に望む急峻な崖となっている。矢櫃川との比高は4m±である。

調査は遺跡全域にグリッドを組み全面調査を行なった。その結果縄文時代竪穴住居址3棟、ピット4基、旧沢跡1、溝跡2、列石1が検出された。以下概要である。

縄文時代竪穴住居址3棟は、段丘縁に沿う様に検出され、内1棟は西壁を削られている。住居址のプランは全て円形で規模は最大径6.0m、最小径3.5mである。柱穴は4～5コであり、炉は1棟はほぼ中央部に石組炉をもっており、他の2棟は、西壁、北壁から掘り込まれた石組

複式炉をもっている。それぞれ複炉に深鉢型の土器を直立埋設している。J-7住の炉は複々式となっており、石組みも二重になっている。

ピットは4基の検出で形状はピーカー型である。規模は上巾1.8m～1.5m、深さ1m±で、出土遺物はない。

〈旧沢跡・包含層の形成〉

東側山地よりの流水によってつくられた沢で遺跡北側で検出された。沢は巾は25mを超えるが深さは1m前後である。岸は傾斜を有しており、この南岸に大量の土器片の廃棄が認められた。完形土器は小型の鉢1点であり、不要品の破棄と考えられ、昨年度調査の山の神遺跡と同様のいわゆる山の神パターンと考えられる。

〈溝跡〉

東西に走る2条の溝を検出したが、埋土等から近世～近代のものと考えられる。

〈列石〉

遺跡南端に30cm強の川原石を東西方向1列に並べた列石が検出された。石と石との間隔は等距離ではないが、20cmの間に12コの石が埋め込まれている。時期・性格不明。

〈出土遺物〉

縄文時代中期の土器のみで器種としては深鉢、浅鉢である。石器は石剣、石皿、石斧等である。

報報告文献：岩手県埋文センター文化財報告書 第13集 昭和55年3月25日

15) 町場Ⅱ遺跡

所在地：雫石町西安庭25地割字町場地内

調査期間：昭和54年4月9日～6月2日

面積：対象面積9,400㎡、発掘面積9,400㎡

遺跡記号：MB-Ⅱ79

原因：遊水区域・砂利採取

当遺跡は雫石川と北進する矢櫃川の合流点に位置し、両川にはさまれた低い河岸段丘上に所在する。遺跡全体の遺構確認と土壌堆積確認のため、東西約30mの間隔に2m×2mのテストグリッドを掘り下げ、それを南北に4条間隔をおいて設置した。遺跡の大半が宅地と水田のため遺構の確認はできなかったが、わずかに繊維を含む縄文時代前期の土器細片を数点出土した。また遺跡内に礎石建物である曲屋と直屋が4軒昭和40年代まで点在し、現在は水没のため建物

を解体し他に移っているが、礎石と跡が残っているので、そのルーツを調査するため礎石建物を発掘調査の対称に加えた。1号建物の2・3の所見として、貨幣は江戸時代の銅古寛永通宝から現行通用銭まで計約50枚出土した。また礎石上に「十」の墨縄が5カ所に発見され、建築当時の1スパンが何mにあたるか、言及する資料を加えた。また建物址の北西より、この礎石建物址より古い馬屋址が発見された。

※なお町場Ⅰ遺跡は、現状保存の措置がとられた。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

16) 町場Ⅲ遺跡

所在地：岩手郡雫石町南安庭25地割字町場77の1地内

調査期間：昭和53年10月2日～11月14日

昭和54年7月1日～9月7日

面積：対象面積2,700m²、発掘面積2,700m²

遺跡記号：MB-Ⅲ (79・79)

原因：遊水区域・砂利採取

町場Ⅲ遺跡は雫石川の支流矢櫃川によって開析された河岸段丘上に存在する。本遺跡の西側には丘陵性の上位段丘がある。東側は矢櫃川に望む急峻な崖となっている。矢櫃川との比高は7m土である。

町場Ⅲ遺跡の調査は、第1次53年度、第2次54年度の2カ年にわたって行われ、検出された遺構は焼土遺構1基とピット7基である。出土遺物としては土器・石器・土製品がある。土器は縄文式土器であり縄文前期から後期にわたっている。石器は有柄石鏃・石ヒ・石斧等がある。土製品は土偶・鐔形土製品がある。

本調査で、集落が検出されるものと考えたが、調査の結果、焼土遺構とピットが検出されただけであり集落として遺跡の広がりはずかみ得なかったが、出土遺物より縄文時代後期の資料を得ることができた。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

17) 戸沢館遺跡

所在地：岩手郡雫石町西安庭字戸沢

調査期間：昭和50年7月7日～8月12日

昭和50年10月1日～11月30日

面積：対象面積1,600m²、発掘面積 648m²

遺跡記号：TD-75

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

戸沢館遺跡は、以前より零石戸沢氏に関連する中世の館址として遺跡分布地図等に記載されているものである。御所ダム建設工事に伴い、付替道路が館址の一部を通る可能性が大きく、また、分布調査の際、若干の土師器片が表面採集されたことにより、発掘調査することとなった。

付替道路にあたる調査区域は、戸沢川右岸に沿って舌状に張り出した遺跡のつけね部分にあたり、標高約186mの洪積段丘面に相当する。戸沢川は、北方約450mの地点で南川に注いでいる。調査は、6m×6mのグリッド方式によって行われた。

発掘調査の結果、わずかに縄文時代後期と思われる土器片を得たのみであり、館址としての遺構その他を確認することはできなかった。また、調査区域内には、3箇所において中小礫が密集している個所がみうけられたが、人為的な痕跡は何ら認められなかった。

館としての本来の位置は、おそらくもっと北に寄った南川の流れる段丘上にあるものと思われる

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

18) 伝久遺跡

所在地：零石町西安庭字伝久地内

調査期間：昭和49年9月5日～11月9日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積4,900m²、発掘面積 495m²

遺跡記号：DK-74

原因：遊水区域と橋梁設置

伝久遺跡は、零石川の支流南川右岸に形成された洪積世低位段丘上の標高185m前後に分布する遺跡である。対岸には、縄文時代中・晩平安時代などの遺構・遺物を出土する天沼遺跡が存在する。

検出された遺構は、竪穴住居址に類似した掘り込み1基だけであるが、これからは柱穴、炉

なども検出されず、又遺物も出土していない所から遺構の性格・年代等は決定できないものである。遺物としては、遺構周辺から弥生時代に属すると思われる不整燃文の施こされた土器片などが出土している。

報告文獻：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

19) 堂ヶ沢Ⅰ・Ⅱ遺跡

所在地：盛岡市繁字堂ヶ沢地内

調査期間：昭和53年4月7日～7月8日

面積：対象面積（Ⅰ：4,000m²、Ⅱ：5,500m²）5,500m²、発掘面積5,500m²

遺跡記号：DW-Ⅰ78、DW-Ⅱ78

原因：遊水、水没区域

遺跡は雫石川によって開析された段丘上にあり標高183mである。雫石川の形成した谷をはさんで開析された段丘があり、その段丘上に多くの遺跡が存在する。

遺跡全域にグリッドを組み全面調査を行なった。その結果、堂ヶ沢Ⅰ遺跡において縄文時代竪穴住居址13棟、集石2カ所、フラスコピット6基、埋甕2個を検出し精査を行なった。堂ヶ沢Ⅱ遺跡は上位段丘面からの崖錐性の堆積による平地形成であり、遺構・遺物とも検出されなかった。

縄文時代住居址13棟は、埋没谷をはさんで、二カ所の緩傾斜地に分かれて存在した。西側の緩斜面には8棟、東側緩斜面には6棟が検出された。ここで便宜上西側をA区、東側をB区として述べる。A区の住居址は北から南への緩傾斜面に構築され、比較的浅いため、南側の壁の確認ができないものが多い。時期的には縄文時代中期中葉から中期末葉である。規模は最大径6.0m、最小径3.0mの全て円形のものである。柱穴は不明なものが多く、5コ確認されたのは1棟のみである。炉は複式炉のもの1棟、他は石囲いの単式炉である。ただF4住居址は、石組みについては抜きとられているが、炉の位置からおそらく複式炉であったと考えられる。複式炉の場合、壁際から掘り込まれており、単式炉の場合には、中央部付近につくられる事が多い。B区も、A区と同様の緩斜面に構築されており、浅い竪穴住居址においては、南側の壁が確認できなかった。時期的には縄文中期中葉から中期末葉までが5棟で晩期が1棟である。中期住居址の規模は最大径6.5m、最小径3.5mの円形である。柱穴は4～5本を基本としているが、判然としないものもある。炉は複々式炉1棟、複式炉3棟、単式炉1棟でいずれも石囲い

である。晩期の住居址は径が5m±で円形である。柱穴は判然としない。炉は埋壘石囲い炉である。

集石遺構はA区において見られ、川原石を積み上げたもので、下部遺構をもたない。川原石の間や周辺から縄文時代晩期の土器片、磨製石斧、打製石斧、石匙等が出土している。

埋壘はA区において2基検出された。埋壘周辺を精査したが、住居址壁及び柱穴は確認できなかった。土器の1個は前期、1個は中期の深鉢形である。フラスコピットはA区2基、B区4基が検出された。6基の最大径は上巾で1.4m、最小径0.8m、深さ1.5m±である。

出土遺物は土器・石器・土製品・石製品である。土器は全て縄文式土器で器型は深鉢・小型土器・注口土器である。時期的には前期・中期・晩期であり、前期、中期は大木式併行であり、晩期は注口土器2点で大洞BC式のものである。石器は・石鎌・石匙・凹石・石錘・磨製石斧・打製石斧・石皿・磨石である。土製品としては、有孔土製品、石製品としては有孔石製品が出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第13集 昭和55年3月25日

20) 新城館遺跡

所在地：盛岡市巽第8地割字堂ヶ沢35他

調査期間：昭和49年5月10日～6月29日

面積：対象面積1,200m²、発掘面積540m²

遺跡記号：SZ-74

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

遺跡は東流する零石川左岸に形成された洪積世中位段丘に営まれており、その標高は190～206mの斜面となっている。この段丘は、北から南の零石川を臨むように舌状に張り出しており、そのつけ根に相当するもので、遺跡名の由来となった新城館は本段丘の先端よりに形成されている。そのため、本調査で館址の遺構とは直接係わらなかったものの一部を構成する区域とも考えられる。

検出された遺構・遺物は、炉の形態等から大木9式期と思われる住居址1棟、性格不明の溝(溝状遺構)、そして遺物としては、縄文時代早期末、中期後葉・後～晩期の土器片などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第30集 昭和57年3月25日

2) 元御所Ⅰ遺跡・塩ヶ森Ⅰ遺跡

元御所Ⅰ遺跡および塩ヶ森遺跡は、遺跡の形成された面は異なるものの一連の遺跡として把握できるものである。洪積世中位面に相当する189mの面を中心として遺構が分布する塩ヶ森遺跡とその下位の低位面相当の斜面に形成された元御所Ⅰ遺跡（標高175～180m）とは、若干の時期差が存在するものの全体的には連続と続くものである。

塩ヶ森遺跡は、岩手教委文化課による昭和49・50年の調査以来、昭和54年・55年と計4次に渡って分割調査が行なわれている。

塩ヶ森遺跡は、零石川と黒沢川によって形成された段丘上にあり、標高186～188mの緩斜面と189mの平坦面とから構成されている。遺跡の西側は黒沢川に臨む急峻な崖となり、南側は緩斜面で元御所遺跡と連なり零石川を臨む。

本遺跡の調査は、昭和49年～50年の2年間にまたがって、3,600m²を調査したが、大型住居址の検出により埋め戻し保存を図り、一部道路線の変更を行なった。この路線変更に伴って、昭和54年には橋脚部に関係する500m²を調査した。本年は残り路線部分を含めて一切の調査を完了した。調査は区域全域にグリッドをかけ全面調査を行なった。路線中心部の平坦面と斜面と下位緩斜面の三面に分ける事ができ、上位面においては縄文時代竪穴住居址44棟、ピット160余基、礎石遺構3基が、斜面は遺物包含層が、下位面（元御所Ⅰ）では縄文時代竪穴住居址12棟、礎石遺構1棟などを検出している。

以下調査の概要である。

竪穴住居址は、両遺跡合わせて56棟検出されたが、いずれも住居址間の重複と、更にピットがそれに重なり非常に複雑にしている。このため住居址の全容を明らかにし得るものはほとんどない。時間的には狭い範囲に収まるものと考えられる。

上位面で検出された44枚の平面プランは、長方形・楕円形などである。規模は14m×5.8m、11m×4.5mなどの大型住居系列から径2.4mのものまで存在する。大型住居系列の明らかなものは45棟であるが、図を検討すると更に増すことも考えられる。これらの住居址は、周溝が一部で確認され、床面はほぼ平坦であったと考えられる。柱穴は壁際にもうけられておる。炉は地床炉を少なくとも2基以上長軸に直列させている。他の住居址は重複が激しく全体ををとなえ得ないものが多い。周溝は部分的に残存している。炉は石囲炉、地床炉、地裏炉が検出されている。出土遺物は縄文時代中期の土期である。

下位面（元御所Ⅰ遺跡）で検出された12棟の平面プランは円形、楕円形で、規模は最大径4m、最小径2.5mである。この住居址群は、占地場所から大きく二群に分れる。北住居址群7棟は重複が激しく全体をつかめないものが多い。炉は石囲炉・地床炉が検出されている。遺構内からの出土遺物が少ないため時期については不明である。南住居址群3棟は、斜面に構築されて

をり、下方の南壁はつかみ得なかった。床面は平坦であるが南半分については事業をしたものと思われる。炉は石囲炉である。出土遺物は縄文時代中期土器である。

通算4カ年に渡った調査が完了したが、塩ヶ森Ⅰ遺跡の南西部分を調査したに過ぎない。遺跡の大部分は畑地として残っており、今後共現状のまま残る事を望みたい。本遺跡は、富山県不動堂遺跡にはじまる大型住居系列に入る大型住居址5棟を検出している。本県においても、江釣子村鳩岡崎遺跡、松尾村長者屋敷遺跡などと共に注目される遺跡である。今後の整理によって琴石川流域における縄文時代の文化を明らかにできるものと考えられる。

報告文献：“元御所遺跡”岩手県埋文センター文化財調査報告書 第28集 昭和57年3月25日
“塩ヶ森遺跡”岩手県埋文センター文化財調査報告書 第31集 昭和57年3月25日

22) 桜松遺跡

所在地：琴石町西安庭18地割字野中地内

調査期間：昭和51年5月6日～7月19日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

昭和55年4月7日～7月19日

面積：対象面積9,600m²、発掘面積9,600m²

遺跡記号：AA-76、AA-80

原因：付替道路・水没

遺跡は琴石川と黒沢川によって形成された洪積低位段丘上にあり、標高178.3m前後の平坦面となっている。遺跡の西側は、急峻な崖となって上位の中段段丘面へと続き、東側と南側は緩斜面で、それぞれ黒沢川と琴石川を臨む。

桜松遺跡の調査は、昭和51年度（橋脚部分）と本年度の2次にわたって行なわれ、調査全域にグリットを設定して粗掘、精査を行なった。その結果、調査区の東側と南側の段丘縁近くに遺物が集中して出土することが確かめられた。調査の結果、竪穴住居址1棟、埋設土器1基、柱穴群、陥し穴状遺溝5基、溝状遺構1基、ピット8基、三角形の周溝にかこまれた墓坑群などを検出している。

〈竪穴住居址〉

東側段丘縁に1棟検出された。住居址の南側はブルドーザーによって判平されている。残存部より直径4mの円形状を呈するものと思われる。周溝は壁際、ほぼ全域に認められる。炉は埋設土器を伴い、住居址の東側寄りにある。柱穴は壁際に9本ある。

〈埋設土器〉

住居地の北約3mの位置で単独に検出された。土器は斜位に埋設され、口縁部から底部まで残っている。この周辺には焼土が認められることより、炉としての使用が考えられるが、付近は後世の削平擾乱が激しく、住居地の痕跡は認められなかった。

〈陥し穴状遺構〉

調査区の中央付近と東側段丘縁近くにそれぞれ単独に検出されたもので、いずれも長軸をほぼ北東に向けている。規模は3基とも長軸が3m前後、短軸が0.40m前後、検出面よりの深さ85cm前後である。遺物は埋土上部より縄文土器片が数点出土している。

〈ピット〉

ピットは8基検出された。形状は浅皿状（6基）とフラスコ形（2基）に分けられる。遺物は縄文土器片が埋土中より出土している。

J-10ピット（直径35cm×深さ14.5cm）よりフレイクが800片程検出されている。

土器としては数量的に多くないが、縄文時代早期中葉～中期、後期、及び表採であるが土師器内黒の坏破片を検出している。石器としては、石鏃・石槍・石錘・石匙・磨製石斧・打製石斧・石ペラ・凹石・磨石・有孔石製・ナイフ形石器・彫刻刀形石器などが出土している。

昭和51年度（1次）と本年度（2次）の調査の結果より段丘縁近くは、そのほとんどが、宅地造成等によって削平擾乱をされているため、断片的にのみ本遺跡の内容、性格を明らかにし得たにすぎない。本年度調査においてフレイクがまとまって800片出土したピットの資料は、今後の縄文時代の石器製作における一つの資料となるであろう。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第29集 昭和57年3月

23) 野中遺跡

所在地：雫石町西安庭第18地割字野中11-1地内

調査期間：昭和48年9月10日～10月5日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積・発掘面積 930㎡

遺跡記号：NN-73

原因：付替道路・橋梁とりつけ部

遺跡は、雫石川右岸に形成された洪積世中位段丘に営まれており、その標高185m前後となっている。遺跡の東側には、1段低い低位段丘面にナイフ形石器、彫刻刀形石器などを出土した桜松遺跡が存在する。遺跡をのせる段丘全体は、遺跡の北方、下長根地区から細長く張り出した舌状を呈する台地で、その末端付近に対象区域が存在する。

遺構は、調査区域のほぼ中央から検出した不整形で浅い土坑5基のみであり、これらの性格については明言できないが、墓坑の可能性が考えられる。遺物は、縄文時代早期後葉から前期初頭の貝ガラ文土器・セシ土器などの他、同後期や弥生時代の土器片などが出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第30集 昭和57年3月25日

24) 下長谷地遺跡

所在地：雫石町西安庭第15地割字下長谷地41-1地内

調査期間：昭和48年10月5日～12月26日（調査主体：岩手県教育委員文化課）

面積：対象面積・発掘面積1,800㎡

遺跡記号：SY-73

原因：付替道路（橋梁と取り付け部）

本遺跡は、雫石川を狭んで野中遺の西対岸に位置する洪積世低位段丘（標高 m）に営まれたものである。遺跡の西側背後は、洪積世中位段丘群の中位面などが丘陵状に連なり、又、本遺跡と同位面の南西には熊野橋遺跡を含む長谷地遺跡群が分布している。

調査開始時点における状況としては、遺跡部分を残して南西方向へ主要地方道²盛岡-横手線、の付替道路が建設され、それを中心に水没移転者による安庭新集落が形成されていた。（野中遺跡と下長谷地遺跡とが新安庭橋の両たもととなっている。）

遺跡は、対象地区を残して道路建設・雫石町郷土資料館の建設がなされ、対象区域周辺の遺構は不明な状態となっている。検出された遺構は、縄文時代前期末から中期前葉の住居址3棟、フラスコ形等の土坑12基、陥し穴状土坑4基である。又、これらと共に遺物としては縄文時代早期から前期前葉までの土器（ムシリ工式他）、前期末葉から中期前葉、中期末～後期前葉などの土器が出土している。石器は、器種は少ないものの石笥、打製石器、有孔円盤などが出土している。なお、御所ダム建設関連遺跡としては、初めて²陥し穴状土坑、を検出している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第28集 昭和57年3月25日

25) 安庭古墳

所在地：雫石町西安庭字幸輔地内

調査期間：昭和49年7月1日～8月25日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積 400㎡、発掘面積 400㎡

遺跡記号：AN

原因：砂利採取・水没地

遺跡は、零石川と南川とはさまれた沖積世段丘面で、その標高は175m前後である。この遺跡は所謂「古墳」ではなく中世墳墓としての性格の強いもので、封土、周溝より出土した灰陶器などから15～16世と考えられている。

墳丘の規模は東西12.5m、南北11m、墳丘の高さ95cmの方錐台形でその周囲を幅1.5～2.0m深さ70cmほどの溝が設けられている。墳丘からは、坑底に円礫を敷いた楕円形（開口径120cm×80cm、底径90×60cm、深さ80cm）の土坑（基坑）1基を検出しているが、副葬品その他の遺物は検出されていない。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第16集 昭和56年3月25日

26) 熊野橋遺跡

所在地：零石町西安庭第14地割字長谷地45番1号地内

調査期間：昭和48年11月1日～12月25日
昭和49年4月15日～5月30日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積 700m²、発掘面積 580m²

遺跡記号：KB-73・74

原因：付替道路（橋梁とりつけ部）

遺跡の営まれた段丘は洪積世中位段丘群低位（185～195m）の段丘崖付近で、南側前面には、零石川の支流南川等によって形成された沖積世段丘群（自然堤防と後背湿地とで構成される三ヶ月湖的地形が埋設した湿地が多く認められる。）が広がっている。

検出された遺構は、縄文時代中期（大木8b式期）から後期初頭の住居址8棟、墓坑・貯蔵穴等の土坑74基焼土群1カ所などで、これらに伴って前述時期の土器群と共に礫石錘、土器片錘その他の遺物出土している。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集 昭和56年12月25日

27) 天沼Ⅰ遺跡

所在地：岩手郡零石町西安庭字邑角

調査期間：昭和49年11月11日～12月19日（調査主体：岩手県教育委員会文化課）

面積：対象面積15,800m²、発掘面積2,800m²

遺跡記号：AN-I74

原因：水没・工事用道路の敷設

天沼Ⅰ遺跡は、琴石川の支流である南川左岸に形成された洪積世低位段丘上の遺跡である。又、この遺跡をのせる段丘は、遺跡の北西（藤野）より流れてくる小沢によって形成された自然堤防と後背湿地とから構成されており、今回の調査で遺構を検出した区域は微高地となっている自然堤防上に営まれた集落跡?と考えられる。

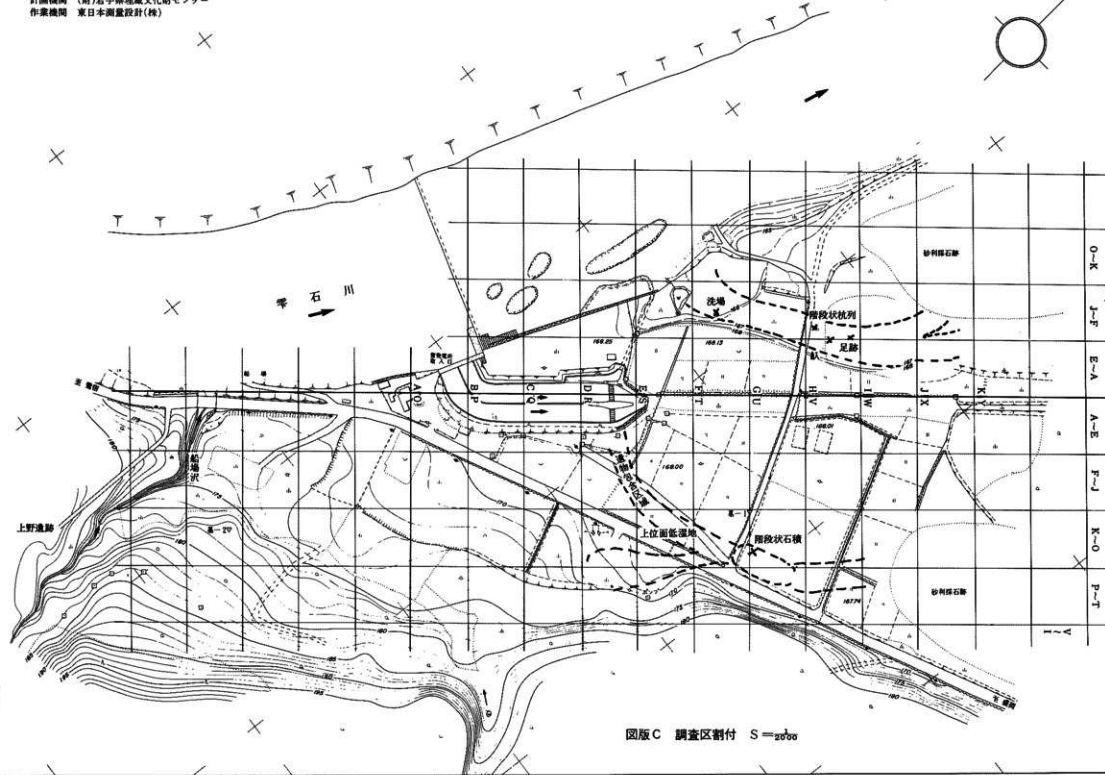
検出された遺構は、平安時代以降の竪穴住居址1棟、江戸時代以降と考えられる獨立柱建物址1棟で、その他縄文時代の包含層の存在も確認されている。本遺跡の大部分と天沼Ⅱ遺跡は、特に工事対象とならない事や、遊水範囲であるところから現状保存となった。

報告文献：岩手県埋文センター文化財調査報告書 第27集

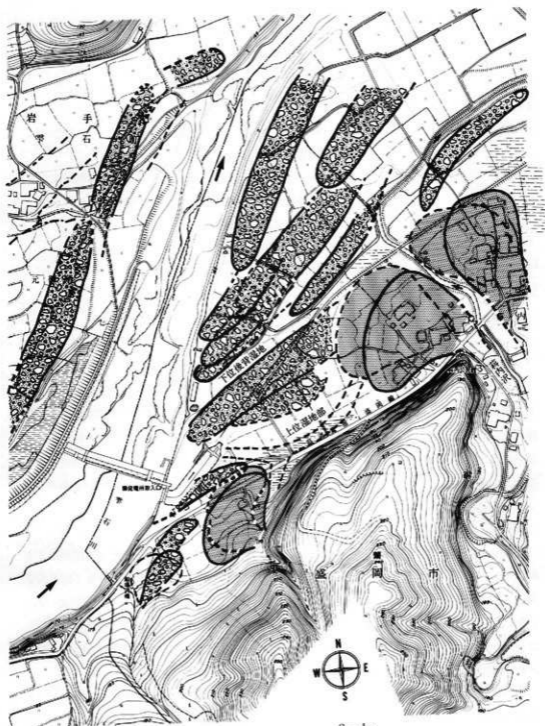
※以上の各遺跡の概要は、既刊報告書・調査略報・業績報告等から抜粋して作成したものである。具体的な内容については、各々の報告書を参照していただきたい。




盛岡市萩内遺跡^X平面図

昭和53年5月測量
 図面 S=9000
 計画機関 (財)岩手県歴史文化財センター
 作業機関 東日本測量設計(株)



図版C 調査区割付 S=9000



図例  自然堤防 (礫層)  扇状地  原因 御所ダム貯水池地形図 S=25'00

図版D 地形発達図

Ⅱ. 調査の概要

1. 調査要項

遺跡の所在地：岩手県盛岡市葉字蔦内川原16 他17筆に渡って所在する。

事業主体：建設省御所ダム工事事務所

調査期間：昭和51年5月16日～12月28日(第1次調査：岩手県教育委員会事務局文化課)

昭和53年4月8日～11月11日(第2次調査：(財)岩手県埋文センター)

昭和54年4月7日～11月15日(第3次調査： *)

昭和55年4月7日～9月30日(第4次調査： *)

調査対象面積：32,090m²

発掘面積：32,090m²

遺跡記号：SD- (76・78・79・80)

2. 調査の経過

蔦内遺跡に対する発掘調査は、昭和51年5月より同年12月28日まで岩手県教育委員会事務局文化課によって第1次調査が行なわれた。翌52年度には緊急を要する他の工事関係遺跡との関係から調査がなされず、昭和53年4月8日より第2次調査が行なわれた。御所ダム建設関係の遺跡調査は、昭和52年4月1日より発足した(財)岩手県埋蔵文化財センターに調査主体が移っており、蔦内遺跡に対しては昭和53年度の第2次調査より第4次調査までが(財)岩手県埋文センターの調査となっている。

以下に各年度の調査概況を述べておく。

昭和51年度の調査開始当初には、図版E：地形横断面模式図のH面に相当する区域のみを線引きした計画・指示がなされ、低位面(L面)に対しては何らの指定、計画もなく対象指定外として線引きがなされ、何らの調査も行なわれずにH面調査の土捨場とされる運命にあった。しかし図版Dの地形発達図作成の基礎となった地形調査の記録と地域住民(調査時点では移転していた)を対象とした聞きとり調査などから、漆器、割材等を包含した湿潤遺跡の存在が想定され、確認調査を行なった上で調査対象区域に組み入れられる事となった。

この低位面に対する確認調査の結果、赤色漆製の櫛や同漆器片・木製品素材、割材などの遺物発見によって旧河道の一部と判断できる湿地部とそれに係る自然堤防上の堆積層中に遺構、遺物が存在するという事が明らかとなった。更に湿潤遺跡の範囲確認のなかで割杭によって構

築かれた遺構存在も確認された。

高位面（H面）に対する調査では、住居址群の存在と下部に土坑を伴う配石、集石群の存在を確認・調査した。しかし、一部区域の遺構精査を除けば配石群の検出・分布状態の実測図作成に多大な日時を要し、それらの下位に存在する土坑の精査段階までは達し得なかった。

次いで昭和53年の第2次調査では、第1次調査で確認した配石・土坑群検出区域湿地部の精査と共に、これらに隣接した区域における配石土坑群の分布確認が進められた。その結果、配石・土坑群の上部は水田造成時に破壊、攪乱を受けてはいるものの、遺跡のほぼ中央を南西から北東へと走る発電用導水路を間にはさんで東西約210m、南北約100mの範囲に数群の配石・土坑群および住居址群の存在が確認された。

これら配石のほとんどが、その下部に³墓坑、と考えられる土坑を有しており、規模、形態あるいは分布状態などによって数種類に区分される事が明らかとなった。又、住居址群は、数棟づつが1群となつてはいるものの各群の時期が異なる事も判明している。

L面の湿地については、割杭遺構を中心として調査を進めた結果、土器・石器はもとより自然堆積層となっている植物種子、自然木を主とする未分解植物層や泥炭層中から小型弓・丸木弓・容器類などの木製品が発見された。第1次調査で検出されていた割杭遺構については漁撈施設の種類である事は疑う余知がなかったものの、どのような種類のものかを決しかねスグテ漁遺構とかヤナ様遺構などと呼んでいた。が、各種の文献調査や奈文研山本氏などの教示により³舩、にもっとも近い構造であると言う事からその名称を³舩、(エリ)とする事とした。

これら湿地部の調査が進む中で、新たな資料として縄文人の³足跡、78個を検出した。これらのなかには指痕の明瞭なもの2個が含まれていたものの1個は調査中の出水により削減し残る1個は小指を除く4本の指痕を確認している。この足跡の個数については、昭和54年7月の³足跡切り取り保存、作業の段階までに98個を検出している。

昭和54年第3次調査は、第2次調査までに判明した配石・土坑群、住居址群の調査と共に、足跡の切り取り保存の作業がなされた。配石・土坑群については、53年度より疑問のあった各小群の配置・配列についてかなり明瞭とはなったものの全体的な配置、各群の時期などについては不明瞭なままとなった。これらの理由としては、耕作・水田造成により上部配石の欠失しているものが多く、又土坑自体も3～5基前後の切り合、重複をもつことから同群として配置されるものを分離できかねる点が多い。

昭和55年第4次調査が最終調査年で、住居址群、配石・土坑群、湿地部他の包含層と遺跡全体に対して調査が行なわれた。

配石遺構下の土坑は、本年度調査分と第3次調査までの分とを合わせるとおよそ1,460基の確認、そして1,200余基の精査確認をした。これら土坑の場合、新旧重複しているものが多数を占め

る所から実数の確認が非常に困難であった。土坑配列については、各小群の分離、抽出を行なわなければならないが、東西約100m南北約85mの大群と南北約60m東西約70mの大群とが存在する事が想定される。その他、径6～8mで10数基の土坑より構成される小群などが存在するが、全体的配置・配列関係については依然として不明な点が多い。土坑のなかで注目すべき点は、2基の土坑より火葬骨？を出土した事であろう。骨粉状のものを出土した土坑は計5基であるが、その中の2基より火葬骨と考えられる骨を出土しており、特に1基は抜歯骨を含む数体分が埋葬されていたものである。

低位面での検出遺構としては、湿地部で洗場・階段状杭列・土止杭列などの縄文人の生活をうかがわせる遺構を、自然堤防部で数棟分の住居址を検出調査した。

遺物面での特異なものとしては、墓標あるいは組み材と考えられるものと共に、人物を表現した木製品（仮称：トートেমボール様木製品）が湿地部より出土している。又、土坑群の分布するH面では、頭身大の土偶頭頸部が出土している。

3. 調査の方法等（図版C参照）

調査区の割付は、発電電所用導水路敷地杭（コンクリート製）の位置が遺跡周辺の地形図中に存在し、水田区画等との縮尺比較でも誤差が僅少である所からこれらの杭を利用して行なわれた。基準ライン（座標軸）の設定は前述した杭2点を原点とし、この2点間を結ぶラインおよびその延長ライン（南西→北東）が座標軸となるようにし、一方の原点（大区画割付ではEラインおよびSラインとが交差している点）を基準に30m毎に区切り各々の点で座標軸と直交するラインを設けた。これらを基に30×30(m)の測量用区画を割り付けたが、大区画の名称は座標軸を中心に平石川よりと山地よりとに無限に伸びる変形タンザク型の方法をとった。（実際には、遺跡の範囲が限定される所から無限ということはありませんが！）

各々の大区画の名称は、座標軸の川よりを南西からアルファベット大文字A→H→とし、山よりは川よりと同様に南西区画から、それらの続きとした。更にこれらの大区画を細分した訳であるが、調査当初は3×3(m)区画とし、小区画の呼称も3の倍数を1辺に、他の辺にアルファベット小文字を付与したが遺構・遺物の登録記号を付与して行くとき重複する記号が生じたり長々しくなり非常に繁雑となる所から、6×6(m)の小区画を調査上の基本単位とした。各々の小区画の名称は、座標軸と平行する方向（南西→北東）へローマ数字（I～V）を直交ラインの方向へアルファベット大文字を6m毎に付与し、大区画名とこれらの組み合わせで小区画名とした。（例えば、DA-ⅢあるいはFI-V、初めのアルファベットが大区画名次のアルファベットが座標軸と平行する6m毎のライン名、3番目のローマ数字が座標軸と6m毎に直交するライン名となる。）

遺構名については、住居址の場合は炉の存在する地点の基本単位区画名としたが、重複、切り合いなどで同一区画に2～3棟が重複する場合には更に1号、2号とした。土坑について規模・形状とは無関係に大区画毎に一連の番号を三ケタの数字で表わし、大区画名と組み合せている。(例：W-001、T-198など) この遺構番号は、検出順に附与しているので配置図中では飛び飛びとなっている。又、二重附与や数基の切り合の場合にはA→E～を末尾に加えている。

遺物記号については、土坑の場合と同様に大区画名と一連の通し番号とを附与したが、遺物の場合は4ケタとし、土器・土製品と石器・石製品および木製品とに区別し次のような方法をとった。

土器・土製品……F-0001E :	※土器の場合、必ずしも個体別ではなく、数個体分
石器・石製品……F-0001S :	がかたまっている場合もあったので、整理時に区
木器等……………-0001W :	分した。

実測図面類は、膨大な数量となる事が予想されたので、一連の図面番号とし台帳へその種別を記載している。

精査方法、実測図作成については、

- 1) 住居址・大土坑を四分法で行ない、細部以外はS-1/20で図面を作成。
- 2) 土坑類・埋設土器等は、S-1/10を基本としたが、S-1/2やS-1/5のものも含まれる。
- 3) 配石等の分布はS-1/20とS-1/10の両者で行なわれている。(全体的分布と個別とで異なる。)
- 4) 木製品等の出土状況は、平板測量(S-1/20)であるが、湿地部の各遺構はオフセット方式に準じてS-1/20とS-1/10で作成している。
- 5) 遺構分布図の作成は、平板測量(S-1/100)とS-1/20図面を機械縮尺して、合成している。

精査では、遺構の切り合いに注意したが、土坑の場合、新旧関係を明白にできないものが多く生じている。又、土坑の場合、自然堆積層と埋土との区別が困難であった事から掘り方の過不足、切り合土坑の有無を確認するため遺構の面を平滑にして観察している。このような平滑面の状況は写真に良く現われている。

しかし、住居址、土坑いづれの場合でも切り合、重複など不明な場合には二分法、四分法にとらわれず必要な位置で分割調査している。

4. 土層等について (図版1、2を参照)

遺跡の地形的状況について図版Dおよび図版Eを参照していただければ、その発達状況が良く判るものと思われる。これらの図は、自然堤防と考えられる礫層を主体に記録したものであ

るが、扇状地形の発達および後背湿地と自然堤防との関係が良く現われている。これらの図から判かるように蔦内遺跡を載せる段丘は新田2群の自然堤防、後背湿地を基本として発達したものである。

山地側には船場沢、蔦内沢およびその中間付近の小沢によって形成された扇状地形が認められる。これらの発達および運搬堆積物は、旧い面（H面）の後背湿地部を漸次埋めており、調査の結果、ある時期には三ヶ月湖様の小規模な残沼湖が形成されていた事が判明している。

（写真図版）

又、低位面の自然堤防、後背湿地部では、畝および洗い場遺構の存在から、ある時期までは旧河川の側流としての流れをもっており、自然堤防部は中州のような状態であった事が理解できる。何れの面も、数度あるいは十数度の洪水等によって後背部が埋没し、平坦化していった事が判明している。

（上位面の土層について）（図版E…図版1、2折込参照）

この土層断面は、Fライン（D～M区間）の自然堤防上における遺構検出面までの土層断と、一段低くなる範囲は低位面（L面）の湿地部および頂部を削平された自然堤防部にかけての実測図である。上位面と低位面との段丘崖斜面では、礫層に直接3層あるいは2層に相当する黒色土が流れ落ちており、明確に区別する事は困難である。又、低位面は昭和初期にワサビ栽培するため削平し、木製品出土区域（泥炭あるいは、未分解有機質層の露出）に砂礫を敷設している。この地点から南西へ約10mほどの地点に岩盤上から湧きでる11°C前後の水源があり、その湧水を利用してのワサビ栽培がなされている。その後、発電用導水路の建設で湧水量が変化し、戦後には自家用程度の栽培になったと言われている。

以下に各土層の概略を述べる。

1. 層：本層は、水田造成によって形成された盛土・移動土壌によって形成された層である。
地点によっては、旧耕作土が攪乱されたものあるいは、新たに盛られた粘質シルト層など数層に区分される。色調・粘性等が一定ではない。
 - (a) 新期造成土層のうち水田に於ける耕作土層で、多くの地点はシルト質黒褐色～暗褐色を主体としたものである。
 - (b) 水田基盤として形成された粘性シルトを主体とした土層であるが、一部の地点では遺跡外か、高位面湿地部の粘質土を盛っているようである。
 - (c) その他の新期盛土を一括した。各種の土壌で構成され、地点によって多きく異なる。この層が砂質黒色土層やシルト層の場合、その上下あるいは木根周辺などに粘土質土の沈着が見られる。

2. 層：水田造成がなされる前の旧耕作土であるが、この層が遺存する区域は少ない。D～Gブロック、STUブロックおよびW・Xブロックの一部に見られる。遺存状況は、水田造成のレベルと土層傾斜との関係によってであろうが、D～Gブロックの場合、配石群の存在から水田造成を明らめた区域もあると言う。事実、この区域には形状だけ水田の区画をしているが、畑地として利用されている。色調等はほぼ一定し、黒色～黒褐色を呈する。

遺存度の良好な区域では、通常の耕作土層と土壤改新のための深耕部とに区別される。

3. 層：シルト質～細砂質の黒色土層であるが、有機質の強い富栄養土層（3U層：耕作土からの養分浸透）と、非栄養土層（3L）とに区別できる。SブロックとWブロックでは3L層上部にレンズ状に堆積した極小規模な新期火山灰層がみられる。

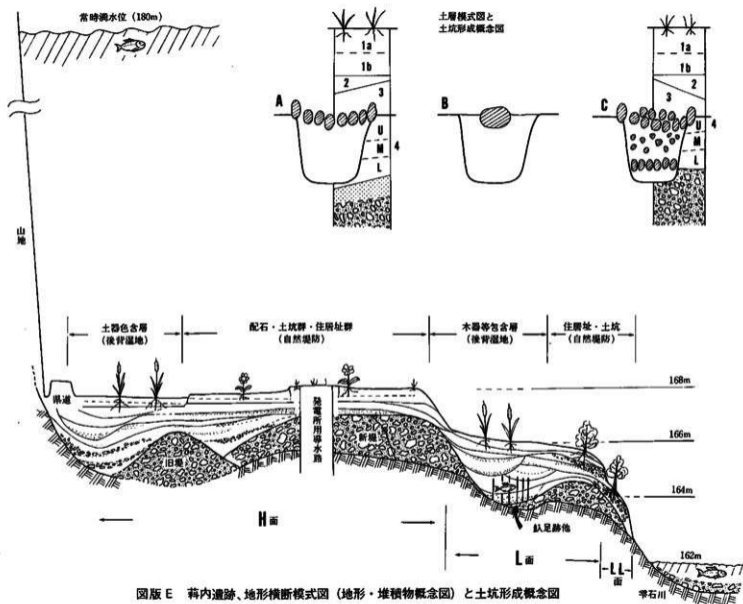
これら3U層と3L層とが、遺物包含層となっており、配石上部検出のレベルも3U層と3L層とに分かれる。（土坑内への沈降との関係もあろう。）層原も不安定で、耕作による攪乱も多く見られ、土器の場合、上半分が無くなっているものが多い。

4. 層：シルト質～細砂質の褐色土層で古い時期の配石土坑を形成した面と思われる。全般的に配石・土坑の広がり形態を明確にとらえられるのは本層上面まで掘り下げた場合であり、配石の多くは、3L層を被った状態で土坑内に沈降している。遺物の面では、十腰内Ⅰ～Ⅱに相当する遺物の多くは本層上部あるいは上面に分布している。

組成は、地点によって異なり、堤防上部付近では砂質分が多くやや暗色を呈し、低湿部では粘性のあるシルト質土で明るい色調となる。本層は、ラミナで区分すれば更に3～4層に区別される。

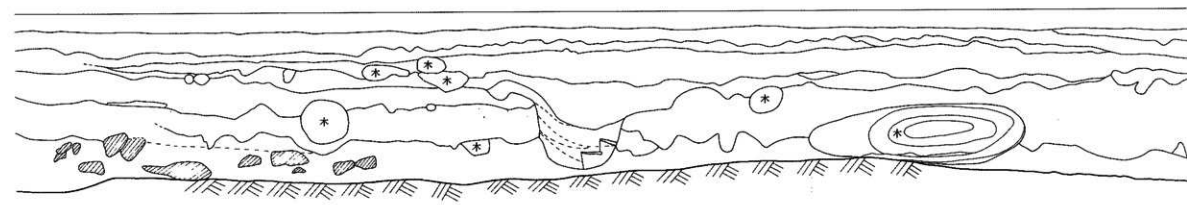
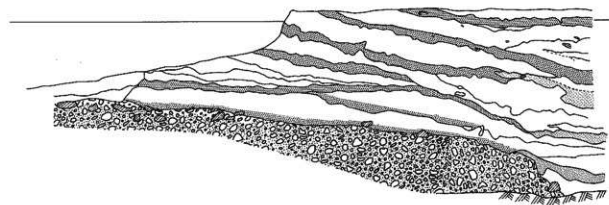
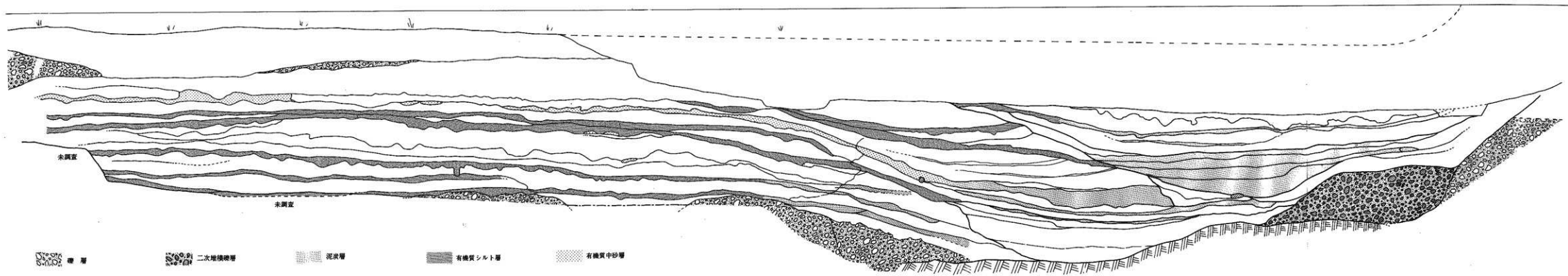
低位面に於ける土層については、全体的な堆積関係および同位層の照合・整理が不完全なため、全体的な概略を説明する。

低位面の堆積状況については図版Gの自然堤防部と湿地部とを横断した断面図が、その堆積状況を示しているものと思われる。横断面での堆積関係は、堤防部から湿地へ移行する堆積物が漸移し、その構成物の種類によって層相が大きく異なる場合が多い。又、同時層でありながら堆積レベルに段差が生じたりして分層作業が困難な点が多かった。図版Gの横断土層図中央付近では、偽層の発達や環元層の形成によりまどわされる事がしばしばであった。（個別層位の説明は、整理・照合不完全のため省略）





图版1 土层断面(1)



図版2 土層断面(2)

Ⅲ. 検出した遺構について

検出した各種の遺構については、遺構分布図等（別図版1～別図版9）、その他を参照。

1. 溝

この2本の溝は、遺跡全体では南東よりの旧低湿地沿いで検出したものであるが、その全体については精査、検出のできなかったものである。又、この溝は旧低湿地に形成された包含層区域（TK～TI、UK～UI……）および旧沢内街道および水没前の県道に沿うような状態で走っているものである。1本の上幅2～3m、深さ1m、他の1本は上幅1m、深さ30～40cmで東西方向へ走っているが、それらの両端は不明であった。

この遺構は、53年度調査で検出され、道路付近の西側は昭和54年度に調査しているが、その調査では直接繋がる溝は検出できなかった。溝の続きを検出できなかった理由としては、次の2つが考えられるが、何れとも決しがたい。

- ①溝の走る方向が旧県道から琴石川へ通じる道路の下で方向が変化している。
- ②溝そのものが、道路の下で終了している。

時期としては、掘込面から推する限りでは、旧沢内街道と関連する面である所から近世以降で県道設置以前であろう。

2. 上位面遺物包含層（図版45参照）

前述した2本の溝に沿った区域とそれに続くと考えられる区域の2ヶ所に分かれている。溝の区域では図版56-4、63-60・61、78-111・112・114・116、図版79-117・119などの土着を出土しており、出土状態を見ると投棄された状態？であり、その北西縁には砂州から低湿地へ降るための階段状土積がつくられており、この区域の後背湿地部が残沼湖状態となった時期には、水汲み場として利用されたものであろう。

R・S区域の包含層からは図版58-20、図版59-21・24・25、図版70-84・85などに示した査形、コップ形あるいはその他の形状の土器を検出している。この区域の微地形の状態については図版45の通りであるが、そのコンターは10cm毎である。

両者の包含層出土遺物は、土器、土製品がほとんどであり石器、石製品は極少ない出土量を呈している。土器、土製品の各一覧を参考にしていただければ、それらの組み合わせが理解できるものと考えられる。

- ①R・S区域の出土遺物の層位記号はRE… 3～4、層と表記した遺物である。

②T・U区域の包含層出土遺物は、U 0001E～U 0024Eまでの土器、土製品である。

3. 掘立柱遺構

遺跡の北東よりW区・X区、およびT・U区湿地部に掘立柱建物と考えられる柱穴群が検出されている。これらの柱穴群は規則的に配列されてはいるものの全体的規模が不明であり、又W区で検出されたものは東西方面の柱穴間がはなれすぎている事から別々の建物が並列していたとも考えられる。時期を決定できる遺物は出土していない。

その他の区域における柱穴群は、ほとんどが10～20cm径の浅いもので、時期を想定、決定できる遺物は出土していない。

4. 住居址群について (図版30～34参照)

住居址群は、2つの段丘面および遺跡の東側に存在する扇状地形上に大きく分かれており、これらの住居址群は2～3棟あるいはそれ以上のものが一群をなして分布しており、しかも配石、土坑群を囲むように、あるいは配石、土坑を切ったり切られたりして検出されている。住居址の時代、時期は大きく3つの時代、時期に分けられる。

※縄文時代後期に属するもの。……………28棟

※ * 晩期に属するもの。……………16棟

※縄文時代ではあるが所属不明。…………… 8棟 計55棟

※平安時代もしくはそれ以降のもの。…… 3棟

※未整理のため柱穴群分離のでき

なかったもの。(推定)。…………… 4群10棟以上と思われる。

住居址一覧には、整理のついたもの55棟中から炉の形態あるいは柱穴群にまとまりがあり、その規模を計測、推定できるもの42棟をのせている。不明な点が多い区域は低位面の自然堤防に構築されたものと、F区域およびW区域の土坑、配石が環状等の群列をなす地点である。又Q・R区域では背後山地から堆積物流入により住居址だけではなく土坑についても不明な点が多い。

全体的に、縄文時代後、晩期の住居址群は、耕作、水田造成による後世の破壊も多く、完全な形で調査されたものは少ない。低位面の自然堤防に営まれた住居址群は、幾度となく繰り返された洪水のため砂泥によって埋められ、あるいは浸蝕されており埋土と遺構形成土等の区別が困難なものが多い。これらの住居址の特徴は次の通りである。

①平面形はほぼ円形を呈し、その直径、規模は4m前後のものが多く、何れも周溝を持たない。

- ②炉は、住居地の中央付近に石組炉が形成されている。(抜きとりも観察された)
- ③柱穴は壁際に沿って配置されるものと、居住区(竪穴部)の外周に配置されるものがある。外周に配置される場合、内部には不規則な配置で4~6本が存在する。
- ④③の2つの条件を兼ね合わせたもので柱穴が内外2重にまわるものが存在する。この種の住居地は、低位面と上位面共に大洞B~BC式期の土器を伴うもので、砂質層に形成されているものである。
- ⑤④の条件で形成された住居地では(砂層に形成)、壁および床に粘質シルトの貼りつけおよび甲き固める行為を行なっている。その他2・3の住居地では貼壁と共に壁に小杭をうち、壁の崩壊を防ぐための柴ガラミ様の土止め設備を施している。検出した小穴は、直径4~8cmで深さは不規則である。
- ⑥例としては少ないが炉の部分に埋設土器を伴う住居地も存在する。
- ⑦特異な住居地?としては、平面形の一部に張り出し部をもち所謂「柄鏡状」を呈する住居地と不整形で周溝部と考えられるくぼち部に列石をもつ住居地の2例が存在する。これら2例は何れも上部を削平されており炉の形態、関係遺物は不明である。

上位段丘面で検出された住居地群のうち後期に属する住居地は土坑形成によって破壊されているものが多いが、晩期の住居地は前者とは反対に土坑、配石を除去、破壊して構築されている。このような住居地群と土坑の切り合い、あるいは住居地の構成関係について配石、土坑群の配置、構成との相互関係を明確に行かなければならないが、住居地、配石、土坑ともに個々の時期を判定しかねたものが多すぎる所から今後更に分析、検討を加えなければならない。土師器あるいはカマドを伴う方形の住居地は、低位面の自然堤防上で1棟、上位面のR区、つまり住居地群Aに南接する地点で1棟、そして住居地群Cに東接する地点で1棟の計3棟を検出精査している。その他、住居地群(柱穴群)Gに接するXF-I区に焼土と共に臍付の土師器坏カメ形土師器片を出土しているが住居地と断定する資料が見つからない。これら3棟の住居地は土師器の形態、住居地形態から平安時代もしくはそれ以降と考えられるものである。これらは何れも東壁にカマドをもち、平面形はほぼ方形で柱穴の不明なものも存在する。

住居地群を各地点毎に見て行くと以下に述べるような状況であるが、各々の群を構成する住居地は必ずしも同時存在、同時期のものではない事を申し添えておく。又、各群としたものは土師器を伴う住居地を除外している。

(住居地群:A)

礫のぬきとりがなされた焼土および礫等の存在が不明の焼土を合わせて5基の炉跡を検出しているが、その他柱穴群の配列から更に2棟以上の住居地が存在するものと考えられる。実

数は明確でないが、それらを合計すると少なくとも7棟、過大に見て9棟の住居址が重複していたものと考えられる。この地点は、遺構検出面までの黒色土、黒褐色土等が深く、住居址の壁を見いだせなかったものばかりである。この地点の住居址は、ほぼ円形であるが西の位置する住居址は東西に長い楕円形の住居址である。配置関係を見るとその距離間隔から同時期に存在したものは3棟(RD-Ⅲ・RE-Ⅳ・RG-V住居址)と2棟(RE-Ⅳ・RF-V)の組み合わせを分離できるが他の柱穴配列については不明である。所属する時期については、直接に関係する遺物が無い所から結論はだせないが、ほぼ後期の中葉と思われる。(炉を検出した事から周辺の柱穴群検出を行なっているため住居址内遺物も3L~4U層包含遺物としてとりあげている)

〈住居址群：B〉

住居址群Aとは、RS区遺物包含層をはきんで北側に位置する住居址群で平面形の明確なもの1棟、平面形の一部を確認したもの1棟、柱穴配列は見いだせなかったが礫ぬきとり痕を伴う焼土1基の計3棟分を検出、精査している。

平面形の明確な住居址(SC-I住居址)は、その径214cm(外周柱穴間265cm)のほぼ円形の住居址で柱穴配列は竪穴内外を二重に囲るものである。石囲炉の位置は住居址中心より北へ寄っており、炉石のほとんどはぬきとられ焼土が残存しているだけである。この石囲炉の上部にはS-118土坑が形成され、その埋土下部には掘りあげられた焼土が朱か紅殻の代わりとも受けとれる状態で分布していた。この住居址の時期は、その埋土から出土した土器(図版85-173、88-224)から後期末葉の時期のものである。

他の2棟については、規模、形態が不明である。

〈住居址群：C〉

この住居址群は、T地区で明確にとらえる事のできた土坑小群の南側に位置しており、4棟中、3棟が晩期初頭(大洞B式期)に属するもので、東に位置する楕円形住居址は宝ヶ峰式の土器片を出土している。晩期に属する住居址は何れも円形で炉はほぼ中心に円形の石囲炉を有し、柱穴は不規則なもの2重に囲るものがある。各々の住居址状態については図版20、同図版21、図版22、図版23)を参照していただきたい。

これら3棟は近接しすぎるようであるが、何れも焼失住居の可能性が高いものである。出土遺物は何れも少ないがSG-V住居址からは図版623の297が出土している。

〈住居址群：D〉

計4棟分の住居址を検出しているが、その内容はU区における方形住居址で炉、壁を検出で

きなかったもの(図版24)、一部を破壊された石圍炉だけのもの(図版26)、炉石が除去され抜きとり痕と焼土およびそれをとりまく柱穴だけで、明瞭な床を検出できなかったもの(図版25)、敷石を除去された柄鏡状の平面形を有する住居址の計4棟である。この柄鏡状住居址は、壁の立ちあがり(敷石除去による痕跡だけである)はほとんどなく、土壌のしみこみ、礫除去の痕跡でその平面形を確定したもので炉の部分は焼土、炭化物の混じりあった土層だけで明確な焼土は認められない。(図版27)

これらの住居址が所属する時期は、後期中葉と考えられるが、住居址群Aと同様に直接に結びつく資料は出土していない。

〈住居址群：E〉

石圍炉および埋設土器をとりまく円～楕円形の柱穴群を3棟分検出している。しかしこれらは、明確な壁、床を検出できなかった所から、形態、規模は不明瞭と言わざるを得ない。時期については縄文時代後期の十腰円Ⅱ群土器から宝ヶ峰式の何れかと思われる。

〈住居址群：F〉 (図版28～32)

この群の住居址は、円～楕円形住居址を呈するがその炉の形態は数種存在する。又、関連する遺物も図版55-1の土器を炉の一部としてもつもの、埋土から十腰内Ⅰ群土器を出土したものの、柱穴内から宝ヶ峰式土器片を検出したものなどがあり、その所属する時期も数期に渡っており、更に多くの土坑による破壊、攪乱が存在する所から埋設土器を伴った住居址以外は明確に時期を決定する事は困難である。

〈住居址群：G〉 (個別の実測図はなし)

この群の住居址は、3～5棟分前後の柱穴群を検出したものであるが、その配列形状は円～楕円形で、その中心付近におずかな焼土層を検出している。状況としては住居址群Eと類似しているものの、直接に伴う遺物が無い事や土坑群との切り合い関係から明確な棟数、時期を決定する事ができない。後期の何れかである事は確実である。

〈住居址群：H〉

5～6棟分ほどの焼土、柱穴群を検出しているが埋土が極浅い所から切り合い関係が不明瞭な一群である。(図版14)旧自然堤防(H面)の一部で細砂質シルト層に形成されている。周辺等からの出土遺物は、後期前葉の十腰Ⅰ群土器および晩期の大洞B式期の土器などを出土している。

〈住居址群：I〉

この住居址群は、土坑群に形成されたもの南北に並ぶ2棟分の住居址を一群とした。両住居址は円～楕円形を呈し、壁の立ちあがりは浅く、柱穴配置も他に比べて不規則なものである。北側のGE-Ⅱ住居址は東西方向に並列する配置で柱穴がならびその中央部G-136土坑が形成されている。南側のGD-Ⅱ住居址(図版9)もほぼ同様の形態を呈するが規模が小さく柱穴も不規則である。このような柱穴配置で上層構造を保持できるものか疑問が多い。GE-Ⅱ住居址の中央に形成されている土坑(G-136)内より図版84-167に示した完形土器が出土している。

この一群の住居址は、炉の形成痕跡は認められるものの、他の住居址と異なる点が多く、本来の目的が住居址ではなく、¹屍屋墓、形式の埋葬を意図したものと考えられる。このような、形態の土坑(直径3～4m前後で遺物を多量に出土する)がR・S区に多く存在するが、柱穴は不明瞭なもの3～4本と言う状態で、床面も特に変化する事はない。単に竪穴住居址状にあるいは時計皿状に掘られ、中心部が一段と低(10～15cm)くなり、石器、土器などの遺物を多量に包含している。

※遺構配置図中に¹HP₂の記号を入れて図示したものが、竪穴住居址様の土坑である。

〈住居址群：J〉

配石を除去した形で土坑上部につくられた住居址である。住居址の周辺からは、後期の土器片と共に晩期の大洞B～BC式期の土器が多く出土している所から、住居址の所属する時期はそれらの土器と同時期と考えられる。これらの住居址群は、その平面形を柱穴配置から判断したが、炉が遺存しないものもあり、住居址棟数は2棟以上と思われる。平面形は何れも円形を呈し柱穴配置も円形に配置されている。(図版6・図版7)

この群とほぼ同時期と考えられる住居址群として¹K₁の住居址群が存在する。この群は次項で述べるが規模形態が本群に酷似する所から時期的には極近接するか、同時に存在したものと思われる。

〈住居址群：K₁〉

本群は住居址K₂群の北端に位置する住居址を破壊してつくられているが、明らかな住居址は重複した2棟(EE-Ⅱ1・2号住居址)とその北に焼土のみ(柱穴群の一部を確認しただけで焼土を中心に回るか否かが不明)のもの、柱穴だけが半円状に配置されるものなど4棟以上が存在したものと考えられる。これらが存在する区域では、配石土坑も重複が激しく、住居址群との前後関係も不明である。一応、大洞B式期(新)の時期と推定。(図版5)

〈住居址群：K₂〉 (図版3・図版4)

この群の住居址も又、実数不明である。円形の石囲炉と焼土を基準に柱穴配置を見て行くとK₁群に切られた住居址を北にして、半円状に並んでいる。半円状に並んだ南東端の住居址とB群との間には、取水、導水敷設が存在する事から、本群およびB群の住居址の配置、実数は不明となっている。3棟分が等間隔に存在し、これらに切られたものか3～4棟分存在する。

これらは何れも壁立ちあがりは不明であるが、焼土、石囲炉を中心にした円形の住居址である。一部水田造成による破壊のため、各住居址の前後関係は不明である。なお遺存状態が比較的良好なものは大洞B式期相当の住居址である。

〈住居址群：L₁〉 (図版5・8・11・12・13・34)

低位面の自然堤防に形成された住居址群で時期の異なる住居址が自然堤防形成層中に14～16棟存在する。これらは大きく次のように分けられるが、土器の上からであって必ずしも同時に存在したものとは言えない。

- ①層位的に高い位置から順にみると大洞BC～C₁式期のもので、粗製深鉢形土器の埋設が多く見られる。しかし、それらは形成層と埋土とが非常に類似するため形態、規模を明確にできていない。(4棟分以上)
- ②大洞BC式期に相当するもので、洪水痕跡により①よりは時間的に古いもの、一部に石囲炉と柱穴群だけしか判明しないものも存在。
- ③大洞B式期に相当するもので、形態、遺存状態も良好な時期のものである。この群も数度の洪水に見舞われており、床面が数cmの差で重複しているものや多くの遺物を残しているもの、あるいは文字様の記号を刻んだ石棒が床に斜めに刺しこまれていたものなどが存在する。この群のほとんどは、壁、床にシルト質粘質土を貼りつけたり、叩き締めたりしている事から、その精査は比較的容易に進んだものである。柱穴は2重にまわり、規模は4～6cmの円～楕円形を呈する。
- ④コブ付きの入組文をもつ土器を出土する住居址。破壊が多く認められる事や上位からの柱穴のため明確な形態、棟数不明。(2棟以上)
- ⑤十腰内V群ある新地式3～4式などを伴う住居址(2～3棟)。この群は、石囲炉と柱穴のみで、規模・形状は不明である。しかし柱穴配置から楕円形で2重の柱穴配列のようである。

〈住居址群：L₂〉

この群は、L₁と同一の自然堤防上に形成された住居址群で、砂利採取および漁撈遺構検出の

ときに破壊されている。この自然堤防は下流域に伸び、他の自然堤防と接する付近にまでBC～C₁期、およびカマドをもつ住居址をのせているが、何れも断片的にしき確認できなかった。

実数不明（縄文住居址7棟？土師器、カマドをもつ住居址14棟？）で遺跡指定外と言う事で何らの対策もとられなかった。上部が水田であった事から通常の分布調査では不明であり、砂利採取で表土等が削りとられた事によって判明したものである。

〈扇状地地点の住居址群〉

この地点の住居の概況は、前述しているので省略するが、それらの時期は古いものから十腰内Ⅰ～Ⅱ群の面と、十腰内Ⅴ群の面、そして大洞B～BC式期の各群に大別できる。実際に他群、他時期の土器も混在している。

以上、各群・地点の住居址の概要について述べたが、それらの配置関係・構成については今後、更に検討を加える必要がある。配石・土坑が密集した区域では炉・焼土を検出できなかったものの配石土坑と関係しない柱穴状の小土坑が多数存在した事から更に多くの住居址が存在したものと考えられる。

構築・使用の時期については、臥の魚導開口部に作られている柴ガラム遺構、階段状構（何れも丸木杭と一部割杭）との関係から、臥が廃棄された以降には 部の地形が湖沼状（溜池状の地形となり、階段状遺構を利用して水吸み等のため臥開口部が上がり下がりしたと考えられる事。そしてその遺構の時期は大洞B 式期かそれ以前に構築された可能性が高い事などから臥の時期は大洞B 式期かあるいはそれ以前である事（古人見ても宝ヶ峰式土器の時期）。

この地形から考えれば、流木等にうずまった時期以降に大洞B 式期以降の土器が堆積していても不思議はないものと思われる。

臥の杭に張られたものについては、遺存していないので不明であるが魚溜部の南と北の杭間に径12～15mmほどの細長い木が杭に挟まれていた事から（杭が交互に内外となるように）杭に細長い木をからめて横木とし、それに綱あるいは糞のようなものを張ったものと考えられる。

5. 漁撈遺構（臥）について （図版46～47、写真図版175、同176）

低位面の旧河道部（側流）より発見された木杭列遺構である。木杭のほとんど割材を用いており、それらは単に割っただけではなく樹心部払いや削りを入れている。これらの上部には木製品と共に流木等がピッシリと堆積しており、それらの間から杭上端が顔を出した形で検出された。検出した時点では、杭上端が尖っている事から、この遺構を構築する段階に上下両端も尖らせていたものと考えられたが、その後の調査や杭の細胞観察から、上端は尖らせていたものではなく、³杭の打ちこみ時に生じた組織結合の劣化や水漬・乾燥の繰り返から生じた細胞萎縮などにより、結果的に尖ったものと判明した。

検出された杭の数は、上部折損・2重打ちこみを合わせて41本であるが、実測図中の空白部では杭を抜きとられた痕跡7ヶ所を確認した。(写真図版7の下段、土層断面写真を参照)

この遺構の名称については、種々とりざたされたが、適格な名称を見いだしていないが、一応「魚」の構造に近いと云う判断からそれを採用しておく。この遺構については、対象となった魚種あるいは魚撈が行なわれた季節(定設遺構と考えられる事や開口部が上流に向いている事などから必ずしも限定できないが)などを考えなければならない。魚の形状は魚溜部が楕円形で、魚の進入部(魚導部)が上流に向いて(扇形~方物線形に)開口している。

大きさについては、魚溜め部の長軸 270cm、短軸 200cmほどで、上流部へ開口している魚導部は確認した規模で開口幅 370cm、魚溜上流端までが 350cmほどである。上位面側の魚溜、魚導部の杭は、段丘崖からの転石によって北北西側に押したおされ、また流水堆積時に下流に押し込まれている事などから規模計測については概算値と考えていただきたい。

6. 階段状杭列と土止め杭列 (図版46、48 写真図版177)

魚の項で若干ふれたが、この杭列は河道に斜めとなるように丸木杭を打ちこんで、その間に柴状の細い木をはさめたものである。この河道に対して斜めの杭列の下流部には魚開口部付近に降りるような形で更に杭が打ちこまれ横木がわたされた階段状杭列が存在する。(柴ガラミ杭列と階段状杭列は同一時期に構築されたもので、階段部は横列よりも上位に伸びている。)

これらの杭列を被う土層中の土器は新地4式相当および大洞B式期のもので階段状を検出した層は、削平等も考えられるが、室ヶ峰式土器や十腰内V群などに相当する土器を包含している。

7. 洗い場(カド) (写真図版178)

77の割材を用いて上位段丘より下位の川端に降りた地点に構築されたものである。川の流れに平行して2本の杭をうちこみ、その山側に割材を横たえて埋めた?もので、材の側縁が摩滅した段階で更に、その上下を変えて打ちなおしている。

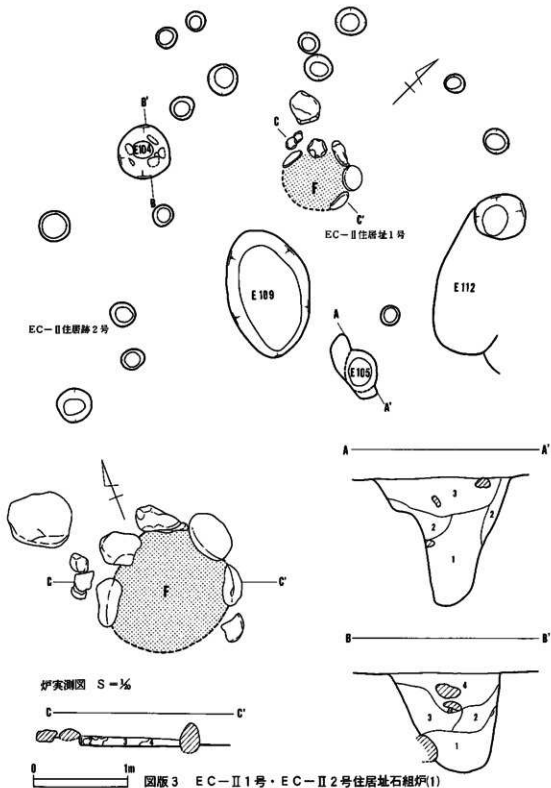
割材の状態については、木製品一覧に説明を加えているので、それを参照していただきたい。時期については周辺より出土した赤黒色漆製櫛や土器から大洞B式期かそれより古い土器(図版92-245aも動物形異形注口土器:ぼぼ完形)までの何れかに相当するものと思われる。

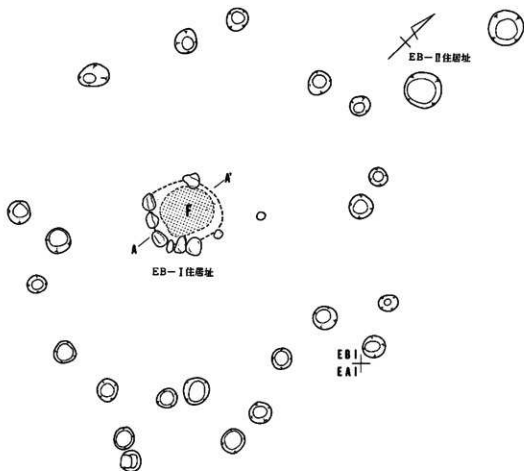
8. 足跡 (写真図版213・214・215・216・217)

検出した足跡の数は片足1個として計98個を検出している。これらのうち足の大きさがほぼ判明するものとしては、その長さはほぼ23.5cmで、これは指痕4本(小指をのぞく右足)を確

認している。足の形としては指間が広く、土踏ましが発達しており、カカトはやや尖りぎみのものである。しかしこのカカトの状態については精査時の掘りすぎもあり明確なものではない。

なお、この足跡については、切り取り保存の措置がなされ、現在（財）岩手県埋蔵文化財センターに保管している。これの切り取り作業の工程方法については写真図版214～217までの中に簡単な説明を加えているので、それを参照していただきたい。



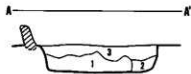


EB-I 住居址

EB-II 住居址

EB I
E A I

EB-I 炉 (図面番号1073)
断面水準 167.900m S=1/6

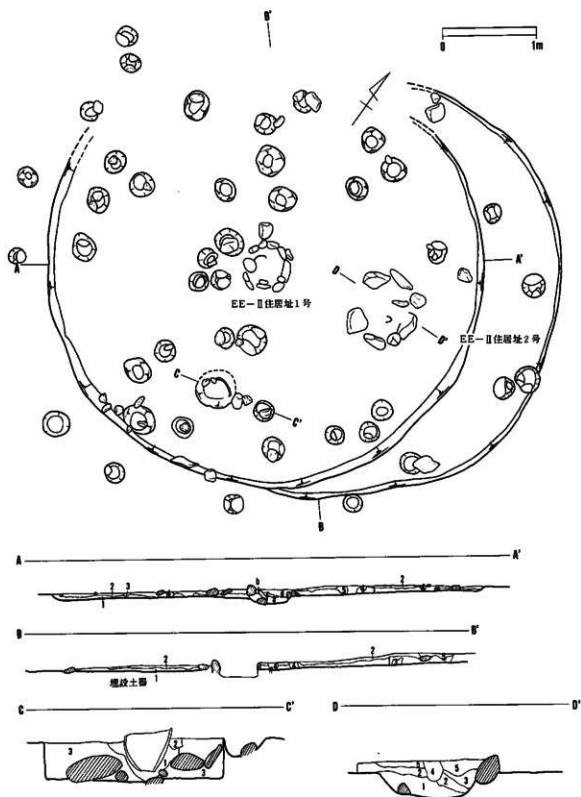


炉断面図 S=1/6

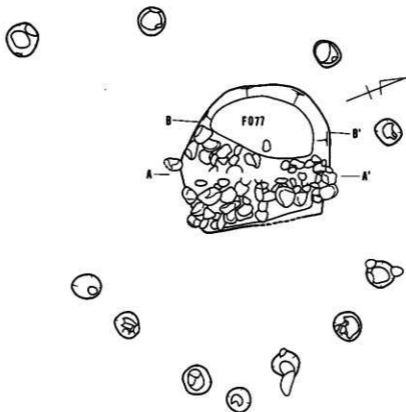
1. におい黄褐色土 (10YR 5/6) 指痕つかない。粘性なし。暗褐色土が混在。
2. 暗褐色土 (10YR 3/6) 指痕つかない。粘性なし。
3. 暗褐色土 (10YR 3/6) 指痕はつかず、粘性なし。炭土粒、炭化物がごくわずかに認められる。僅かにシルトのブロック、黒褐色土が混入する。



図版4 EB-I・EB-II住居址(2)



图版5 EE-II号·EE-II 2号住居址(3)



FE-IV住居址 (図面番号1027)
 断面水糸 168.000m S=1/6
 F-077土坑

1. 黄褐色Hue (10YR 5/6) を呈し、若干粘性あり。粗粒砂の混入顕著。
2. 焼土層。比較的硬くしまっている。(焼土硬化?)
3. 褐色Hue (10YR 5/4) を呈し、炭化物及び焼土の混在が顕著。ややシルト質で締まり不定。
4. 暗褐色Hue (10YR 3/5) を呈し、比較的締まりが良い。上部に炭化物の混入が少量ながら見られる。

FE-IV住居址 Pit

1. 黒褐色を呈しボソボソした感じで厚5-6cm土の円礫を含む、わずかではあるが、しまりは普通である。
2. にぶい黄褐色を呈し、粗粒砂を多く含むためサラサラした感じである。
3. 暗褐色を呈し、比較的硬くしまり、わずかながら粘性も認められる。
4. 褐色を呈し、炭化物及び土器片を含む。又、粘性及びしまりも3層と同様わずかに観察される。

F077土坑

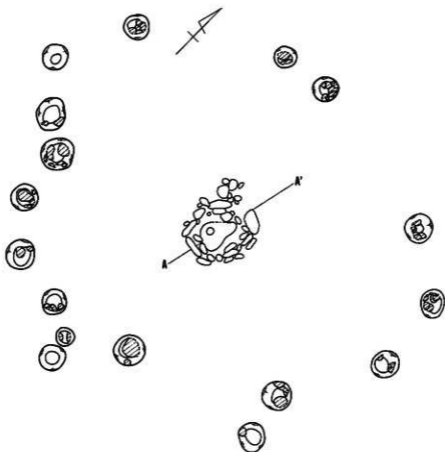


FE-IV住居址 Pit



図版 6 FE-IV住居址(4)





FF-Ⅲ住居址 (図面番号961)

断面水準 168.000m

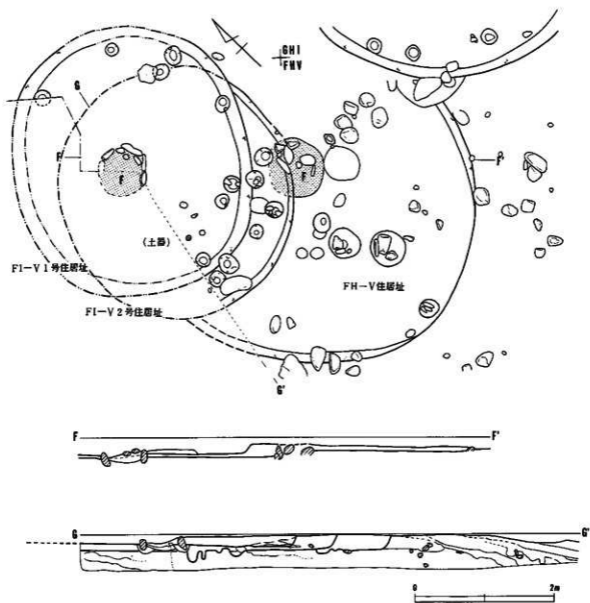
1. 暗褐色Hue10YR 写を呈し上部に若干微小粒炭化物及び焼土の混在が観察される。
2. 褐色Hue10YR 写を呈する粘質シルト比較的硬くしまり、粗砂の混在が認められる。

A ————— A'



図版7 FF-Ⅲ住居址(5)

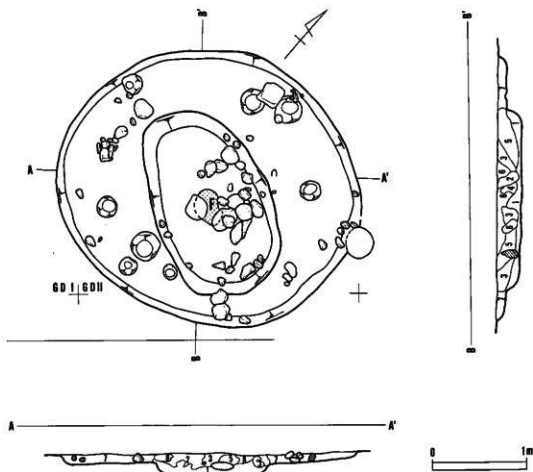
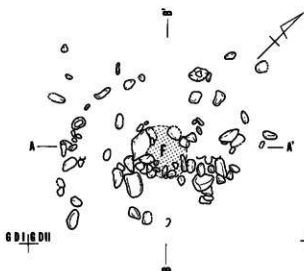




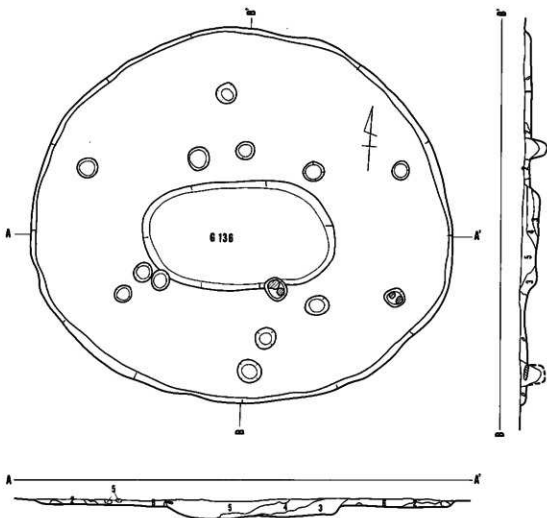
图版8 FH-V住居址、FI-V1号·2号住居址(6)

GD-II住居址 (図面番号1017)
 断面水深 168.00m S=1/6

1. におい黄褐色土。10YR 5/ 締まりはあまりなく、粘性もない。やや粗砂の混入がある。
2. 明赤褐色焼土。5YR 5/ 特に赤く焼けた焼土。締まりややあり粘性はない。
3. におい褐色土。7.5YR 5/ やや焼土化しているが、2層ほど強くない。
4. 暗褐色土。10YR 5/ 木根による攪乱部と思われる。締まりなし。
5. におい黄褐色土。10YR 5/ 若干の熱を受けていると思われるが、明確な焼土化とは言いがたい。締まりややある。粘性なし。
6. 褐色土。10YR 5/ 若干の焼土ブロックを含む。締まりややあり。粘性あまりなし。
7. におい黄褐色土。10YR 5/ 締まりあって粘性なし。礫を含む。
8. 暗褐色土。10YR 5/ 締まり普通。粘性はあまりない。小粒炭化物を含む。



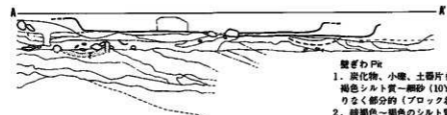
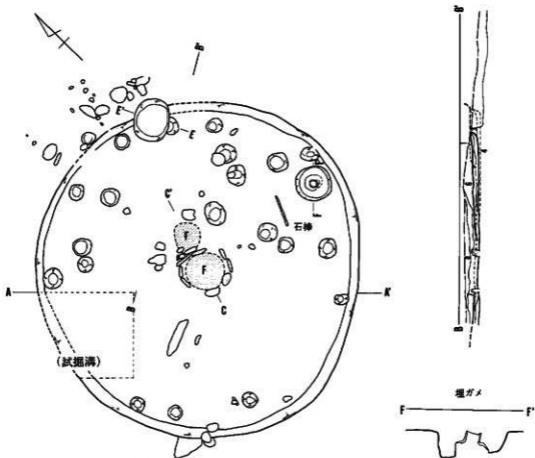
図版9 GD-II住居址(7)



GD-II住居址 G-136図面番号1024
断面水糸 167.900m S=1/4

1. シルト質暗褐色土 (10YR 3/2~3/4) に、10YR 3/2~3/4が小ブロックで散在。粘性なし。締まり良好。小粒炭化物多し。
2. 1層と類似するが、10YR 3/2~3/4の小ブロックをあまり含まず、他の性状は1層に同じ。
3. 黒褐色~暗褐色の (10YR 3/2~3/4) シルト質土で小粒炭化物を多く含む。焼土粒を少量含む。
4. Hue (10YR 3/2~3) に褐色土シルトの小粒炭化物を含む。締まり普通。粘性なし。(下に落ちこんでおり焼土粒混在する。)
5. 黒色土、黒褐色土 (10YR 3/2~3/4や10YR 3/4) などが混合している層で全体の色調はばらついている。粘性ややあり。締まり普通。焼土粒を若干含む。
6. 10YR 3/2~3/4を主に3/2~3/4、3/2~3/4などの小ブロック、小粒炭化物を多く含んだシルト質土。締まり普通。粘性なし。

図版10 GE-II住とG-136土坑(8)



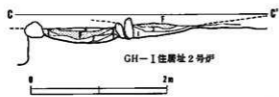
GH-I住居址2号炉 (図面番号569)
 断面 165.800m S=1/6

1. 細砂層。
2. 褐色土に変化している。
3. 7.5YR 5/10 暗褐色砂小カーボン。
4. 褐色シルト。

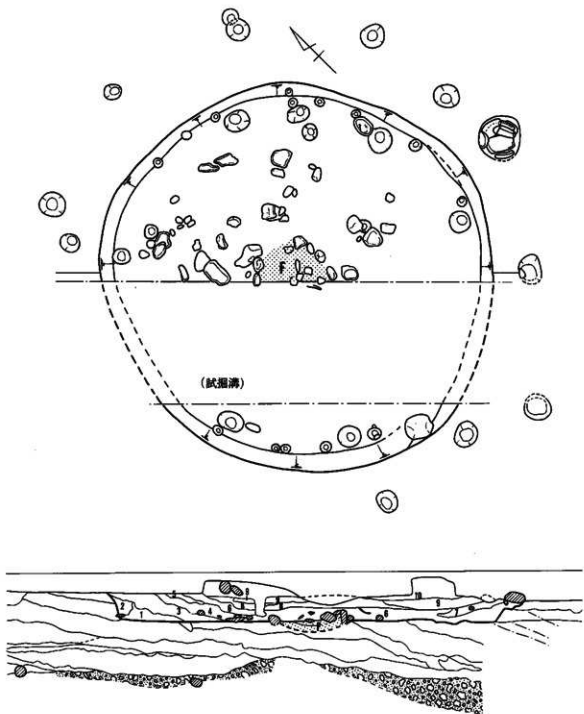
壁ぎわPit

1. 炭化物、小礫、土器片を多く混じえた黒褐色シルト質-細砂 (10YR 5/10) しまりなく部分的 (ブロック状) に粘性あり。
2. 暗褐色~褐色のシルト質砂 (10YR 5/10) 珩炭化物、土器片などを含む。締まり普通。
3. 暗褐色中砂土 (10YR 5/10) 大中粒炭化物、土器片多し (並べたようになっている) 締まり普通。粘性なし。大礫散点が散在。
4. 小粒炭化物を不規則に混じえた褐色砂 (10YR 5/10) 中、小礫を含み、締まりややあり。粘性なし。
5. 炭化物を多く混じえた黒褐色砂。かたく飛びしまっている。(弱い焼土化)
6. (F) 焼土層7.5YR 5/10。

※ 焼土下の土塊で、下部に土器片を並べている。上部の焼土は砂のものと思われるが明確な炉形はない。

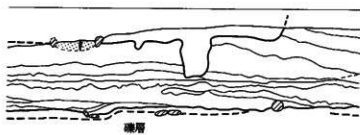
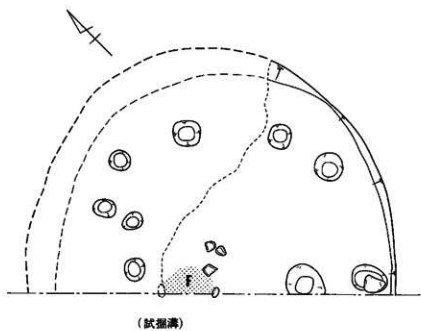


図版11 GH-I 2号住居址および土坑(9)



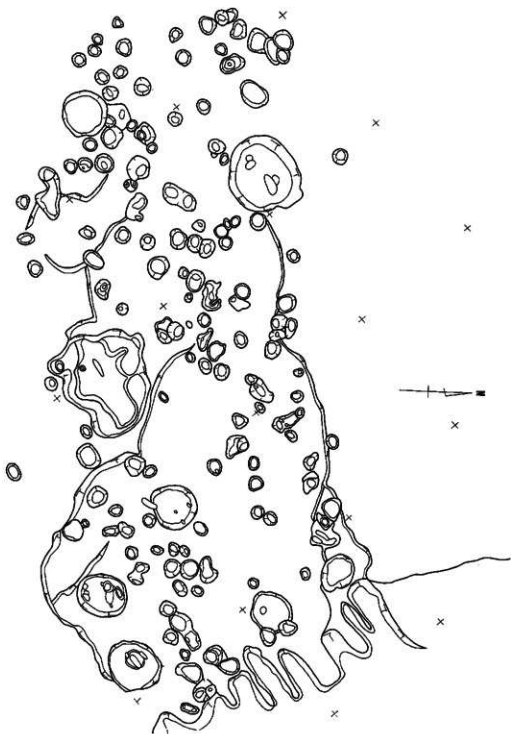
图版12 GH-I 3号住居址①



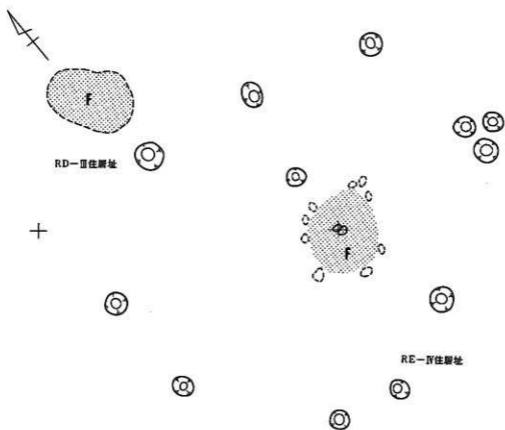


図版13 G I - I 住居址(1)





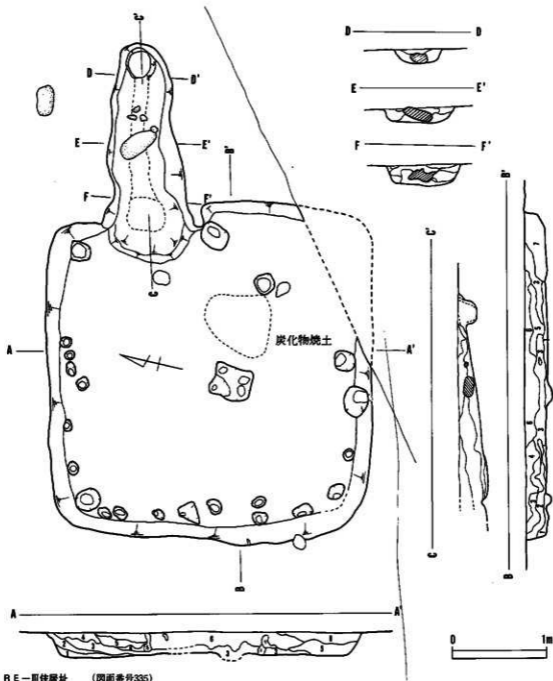
图版14 I区域住居址群(2)



* 炉の礎は抜きとられている

図版15 RD-III・RE-IV住居址(1)





RE-Ⅱ住居址 (図面番号335)
断面水糸 168.200m S-Ⅱ

※全体としては黒色土、黒褐色土、褐色のシルト質砂の小中ブロック混合の土層である黒色土、黒褐色土いずれもシルト質で、多くの火山砂様ガラスを含んでいる。いずれの層も縄文土器片、石器等を含む。

1. 砂質(ガラス)黒色土。締まり普通。粘性なし。大粒炭化物散見。ただしQ、Eで床直上層に多量の炭化物と焼土とを混じえている。(カマド右方向の焼土粒炭化物)
2. 本層は対角線(南北)より、西の区域にしか存在しない。褐色シルトと黒褐色土との、半々の混合土層で、やや明るい暗褐色を呈する。締まり良好。粘性なし。

3. はば全体に分布する。褐色シルトの小中ブロックを多く含んだ砂質(ガラス)黒褐色土(10YR 5/1-6)層。一部には褐色シルトの小ブロックが多く、暗褐色を呈する。粘性なし。締まりやや軟らかい。小粒炭化物少量。

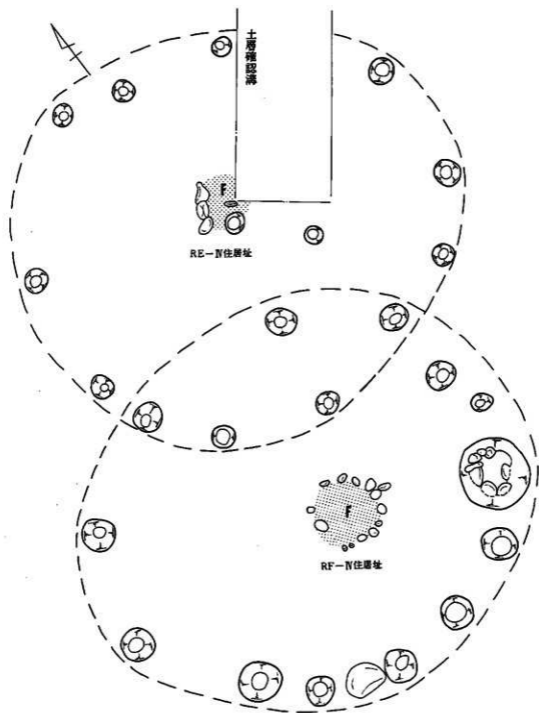
4. シルト質暗褐色土層。締まりは密ながら弾力性あり。粘性なし。微量炭化物散見。
5. シルト質褐色土で褐色シルト、黄褐色シルトの小ブロック多し。締まり不定。粘性なし。
6. 黒褐色土。褐色土あるいは黒色土の混合土層で一定の色調。粘性、締まりは決定で

きないが全体的に粘性なし。締まりやや軟。所々にガラス質黄褐色シルトの小ブロック(火山灰か?)が認められる。小粒炭化物多し。

7. 6層に更に、褐色土シルト質を多く含んだ混合土層で、褐色土は焼土を含む。かたくなかったブロックとなっている。

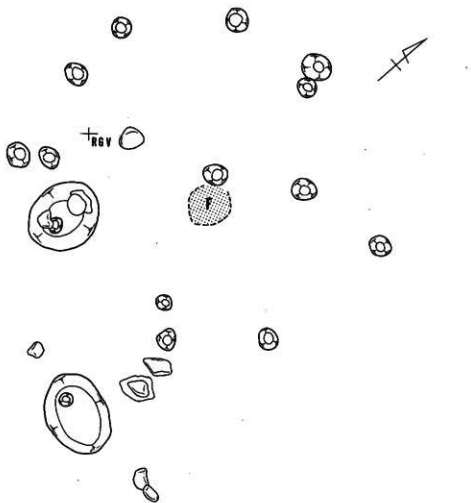
8. 4と類似。固く締まっている。粘性なし。

図版16 RE-Ⅱ住居址(4)

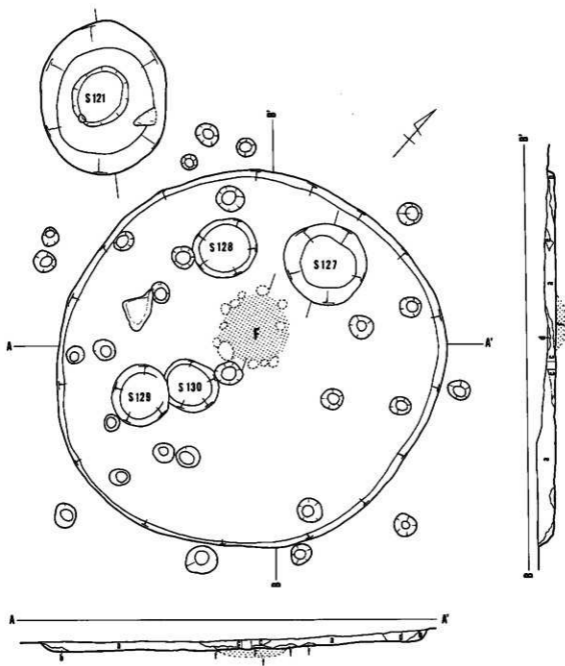


圖版17 RE-IV・V、RF-IV住居址(9)





圖版18 RG-V住居址(1)

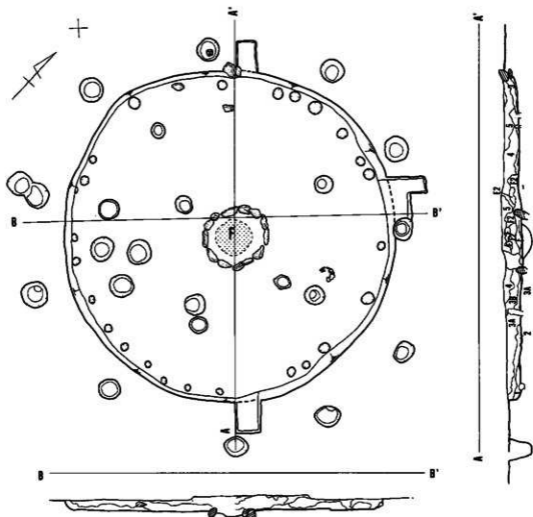


SC-I住居跡 (図面番号762)
断面水準 167.650m S=1/4

- a. Hue10YR 為 暗褐色土を呈し、比較的硬くしまり、若干の土器片、制片炭屑等が混入している。
- b. Hue10YR 5/6-5/6 褐色を呈し、比較的軟らかい。若干粘性を有する。
- c. Hue10YR 為 黒褐色を呈し、焼土及び、炭屑等の混入が認められる。
- d. Hue10YR 為 暗褐色を呈し、部分的にHue10YR 5/6 褐色土が、小ブロック状に混入している。
- e. Hue10YR 為 黒褐色を呈し、バサバサした締まり粘性のない土層である。
- f. 焼土層。

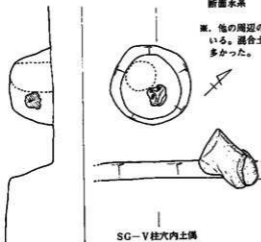


図版19 SC-I住居跡07



SG-V柱穴内土偶 (区画番号252)
断面水深 168.000m S=1/4

■. 他の周辺の穴と同様の埋められ方をしている。混合土で柱根部には、炭化物が特に多かった。

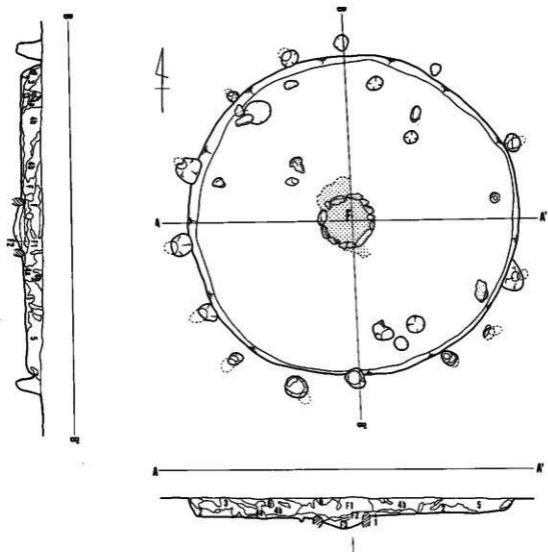


SG-V柱穴内土偶

SG-V住居址 (区画番号230)
断面水深 168.000m S=1/4

1. 炭化物を多量に含んだ土層で炭のためか(5~20m)層厚。
2. シルト質褐色土であるが、2は炭化物が少なく黄色が多い。
3. 3Aは炭化物多くやや褐色。3Bは特に大粒炭化物多し。全体的に色调不定。
4. 大粒炭化物(10~15m)を多量に含んだ黒褐色シルト質土で、焼土粒を含む。F2焼土。炭化物混合土層。黒褐色(が焼土のうきあがりと思われる)
5. シルト質黒褐色土。炭化物焼土粒含む。
6. 4層に類似するが焼土粒径が均(4~6mm)で含まれる。

図版20 SG-V住居址(1)



SH-V住居址 (図面番号251)
断面水深 168.000m S=1/4

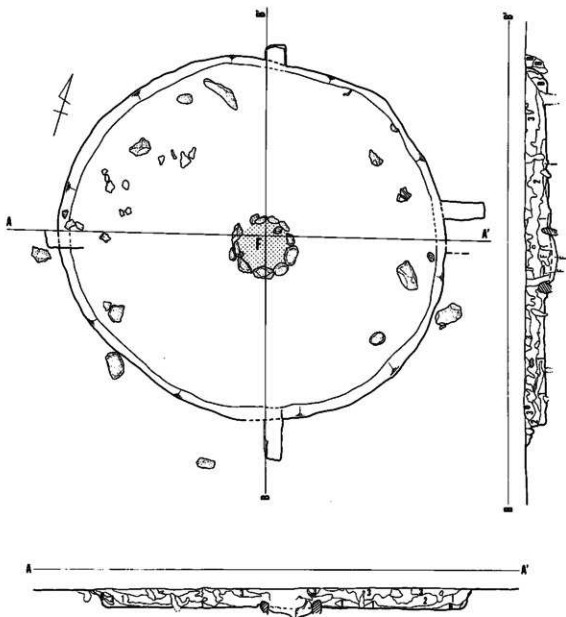
- 埋土全体の特色は大きく次の3点を基準として区別できるが、自然土層のような整然とした区別はできず、相対的色調、ブロックの混合比。従って、炭化物、焼失炭化物と焼土の在り方で区別した。
1. 炭化物を主体とした層でそれに焼土粒、土器片を含む赤褐色～暗褐色土との混合土層。深全面に分布が認められ特に伊豆辺と南東側に多く厚い。様よりの分布も認められる(続けおちたものか?)
 2. 黒褐色土、褐色土のブロック混合土層。粘性なし。締まり軟らかく炭化物少量。

3. シルト質黒褐色土。粘性なし。締まり普通で土器片多い。炭化物、焼土粒を少量含む。
4. シルト質暗褐色土であるが黒褐色土と褐色土の小ブロックの混合状態でaとbに区別した。両者共に。
 - 4a 黒褐色土小ブロックが多く褐色土小ブロック少ない。
 - 4b 黒褐色土小ブロック少なく褐色土小ブロック多し。いずれも焼土粒炭化物を少量含む。
5. 3層に類似するが、小ブロックの混合は

ほとんど認められない。粘性なし。締まりあり。

- F1: 焼土層ブロック混合で(大径)褐色土も混合している。かたく締まり粘性は認められない。
 - F2: 焼土、遺物なし。
 - F3: 加熱のため焼土化は進んでいるがオレンジ色ではない。明黄変している。
6. シルト質黒褐色土。締まり良好で粘性なし。

図版21 SH-V住居址(併)



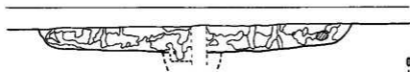
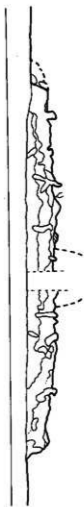
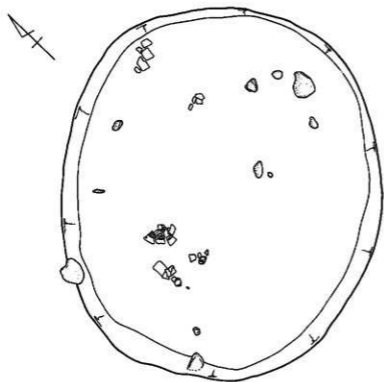
TH-I住居址 (図面番号211)
断面水糸 168.000m S=1/4

1. 粘質黒褐色土 (10YR 5/2~5/3) を主とした層。粒度細く密。炭化物多量に含み床に密着した炭化物は大粒小枝状が多い。
 2. 褐色土の各ブロックが混合した層で細砂質シルトブロック。炭化物多し。粘性なく、締まり良好。
 3. シルト質黒褐色土層。他の混合が多く、粘性締まり共に一定ではないが比較的密に締まっている。
- ※. 壁の立ちあがりもしっかりしてあるが床はあまり硬くないが、QSとQWでは床が焼

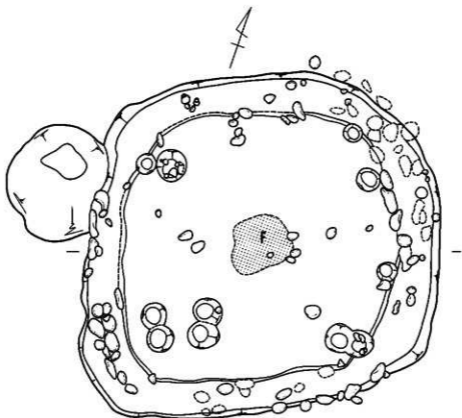
- けた痕跡明らか。
- ※. 焼土層が数ヶ所に浮きあがっており、それらには、炭化物の混在が多く見られる。
- F B : 焼土粒、炭化物を多く混じえた褐色土層。やわらかく締まり普通。ブロックで、石組炉の上部周辺に散在。
- F : 焼土を主とした層で炭化物を多く含む。軟らかく粘性なし。FBに同様の分布状態。
- B : シルト質褐色土明褐色のブロック混合土層。壁等のくずれと思われる。
- ※ : ホ : ネズミ穴。木根等にやわらかい土が

- 充まったもの。
- ※. 石組炉内には通常の焼土と判断できる。土層の形成は認められないが、混合のない炉床は硬くしまりやや明褐色となっている。焼土と判断できるものは(南北断面)で、壁と同じレベルに一部認められるだけ。又またまった遺物はなく、床面からのものは、燗器2点の資料は、1層の上面か2層の下部。

図版22 TH-I住居址(切)



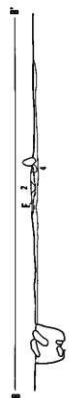
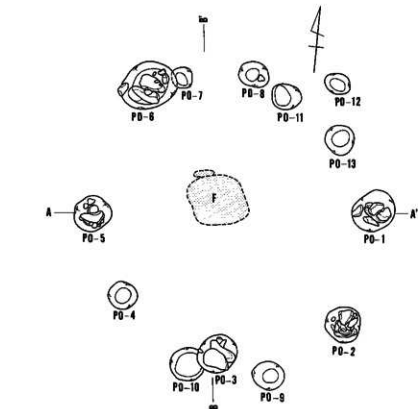
圖版23 T I - II 住居址20



※検出の段階ですでに床面を削っており、伊
 降部の石組も旧に抜きとられた形跡が認めら
 れた。又明確に埋土と言えるものは存在せず、
 検出過程での覆土と把握したものが、その一
 部となろう。周溝部も含めて、覆土（埋土）
 の特徴は、焼土粒・小粒炭化物を混じえたシ
 ルト質黒褐色～暗褐色土で自然堆積層40の
 上面に広がっている。この広がりは、住居跡
 上部だけではなく、東側にも広く分布してい
 た。周溝内には特に炭化物が多い。



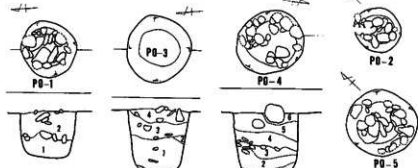
図版24 UD-V住居址22



VE-I住居址 (図面番号54)
 断面水深 167.900m S-N

1. 褐色土-黒褐色土の小アロップを含むがこれは層によるものであり、人為混入とは考えないものである。基本的には暗褐色土(7.5YR 3)。
2. 暗褐色土、褐色土の混合土層ややシルト質土。粘性ややあり。結まり普通。
3. Fはやや黄土化しているが全体的には暗褐色土で粘性ややあり。結まり普通。
4. 褐色土、暗褐色土の混合土層。粘性ややあり。結まりなし。小礫状土層。

1. におい黄褐色土。Hue10YR 与 比較的軟らかく粘性あり。
2. におい黄褐色土。Hue10YR 与 軟らかく粘性あり。1層より硬い。
3. 褐色土。Hue10YR 与 結まり普通。粘性ややあり。炭化物を含む。



VC-II 柱穴状Pii (図面番号54)
 断面水深 167.800m S-N

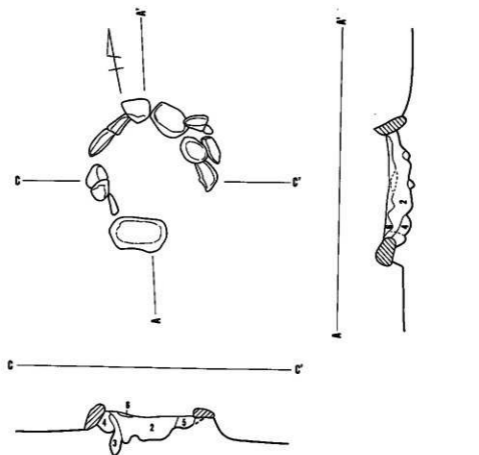
VC-III 柱穴状Piii

1. 褐色粗砂層。Hue10YR 与。
2. 褐色土。Hue10YR 与 結まり有り。若干粘性有り。炭化物を含む。土器片、微量の炭化物を含む。
3. 暗褐色土。Hue10YR 与 結まりなし。若干粘性有り。径3-5cmの礫を含む。土器片、微量の炭化物を含む。
4. 褐色土。Hue10YR 与 結まり有り。若干粘性有り。径3-5cmの礫や5-10cmの礫が混入。
5. 褐色土。Hue10YR 与 結まり普通。若干粘性有り。径3-5cmの小礫を多く含む。
6. 褐色土。Hue10YR 与 4層より結まり有り。若干粘性有り。きほど礫を含む。
7. 褐色土。Hue10YR 与 結まり一帯有り。

※柱穴の平面図は、スケール2倍



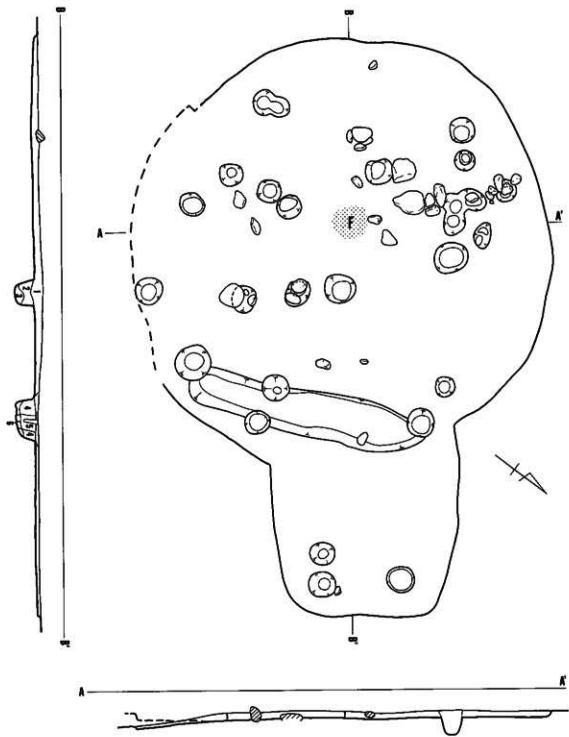
図版25 VE-I住居址2



VF-Ⅲ住居址石組炉 (図面番号512)
 断面水承 167.800m S=1/4

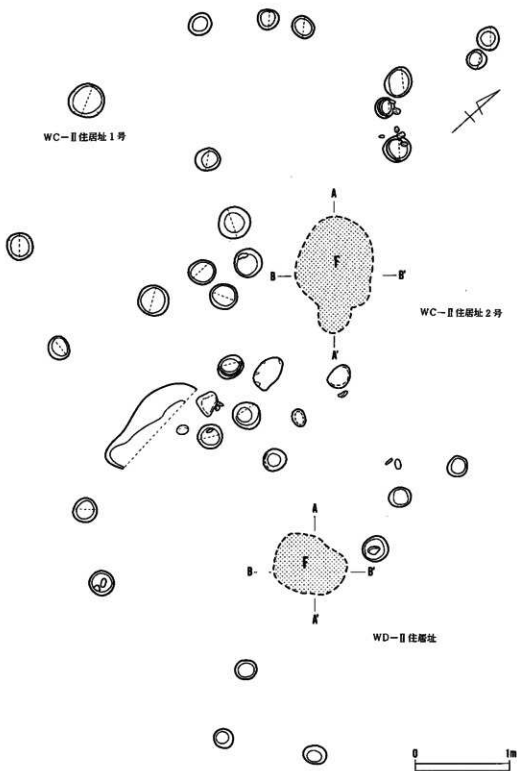
1. 暗褐色土。Hue10YR ㄹ 粗砂質シルト。締まりは、さほどない。粘性は高い。
2. 褐色土。Hue10YR ㄹ 粗砂質シルト締まり有り。粘性4層より強い。赤褐色。Hue5 YR ㄹ 焼土を含む。微量のカーボン粒有り。
3. 黒褐色土。Hue10YR ㄹ 締まりはないが粘性の強いシルト。ボンボン。
4. におい黄褐色土を呈する。Hue10YR ㄹ 細砂質シルト。締まりも良好。粘性やや有り。
5. 暗褐色土。Hue10YR ㄹ いく分締まり有り。粘性はさほどない。
6. 暗褐色土。Hue ㄹ さほど締まりはないが、粘性の強いシルト層。

図版26 VF-Ⅲ炉住居址④

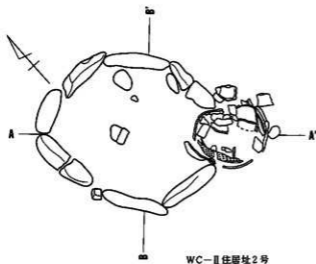


图版27 VF-V住居址の略

0 1m



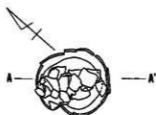
图版28 WC-II 1号·WC-II 2号·WD-II 住居址(简)



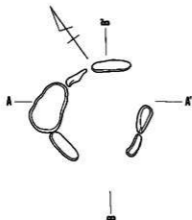
WC-II住居址2号



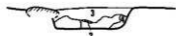
WC-II住居址石組炉 (図面番号611)
断面水糸 167.800m S=1/6



1. におい黄褐色土。Hue10YR 5/6 締まり普通。粘性ややあり。(細砂質シルト～シルト質土)
2. におい黄褐色土。10YR 5/6 1層よりやや暗く、粘性強い。締まりは普通。
3. 褐色土。10YR 5/6 砂質分の強い土。締まりなし。(指痕が深くつく) 粘性はない。
4. 明赤褐色。5YR 5/6 焼土が混入した層である。締まりなく、粘性なし。(3層に焼土が混入したものであろう)
5. 砂質の赤褐色土(焼土層) 5YR 5/6 締まりなく、粘性もない。炭化物を少量含む。
6. 暗褐色土。10YR 5/6 固く締まっている。(指痕つかない) 粘性はさほどなし。
7. 暗褐色土。10YR 5/6 締まりなし(指痕深くつく) 粘性はややあり。
8. 褐色土。10YR 5/6 締まり普通(指痕つく) 粘性はさほどない。土器片、小礫、小粒炭化物混在。
9. 7層、8層、5層の特色をもった大小ブロック土で構成されており、締まり、粘性ともに一定ではない。全体的にポンポンしている。



WD-II住居址

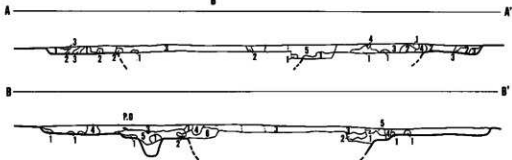
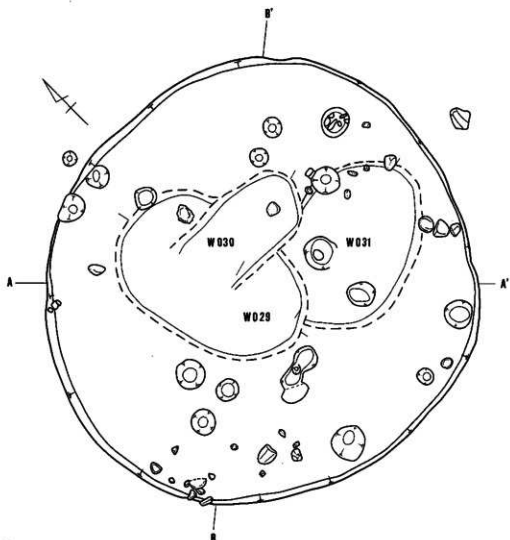


WD-II住居址炉 (図面番号672)
断面水糸 167.600m S=1/6

1. 5YR 5/6 におい赤褐色焼土。
5YR 5/6 赤褐色焼土。砂質が強い。粘性若干有り。
2. カーボン層。
3. 10YR 5/6 黒褐色土。締まりなし。粘性やや有り。
4. 3、4層の混入土である。
5. 10YR 5/6 におい黄褐色土のブロック。



図版29 WC-II 2号・WD-II 住居址石組炉切

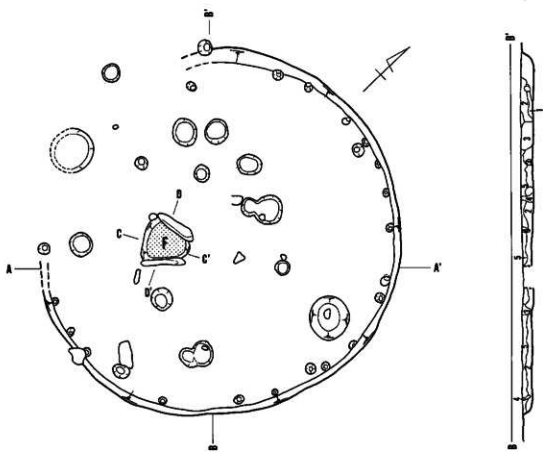


WC-Ⅲ住居址 (図面番号641)
断面水尺 167.700m S=1/6

1. 10YR 5/1 黄褐色土。粒子の細かい砂質の非常に強い土。締まりなく粘性なし。
2. 10YR 5/1 黄褐色土。1層より薄い。3層の混入のあるためと思われる。小粒カーボンを含む。締まり1層より若干有り、粘性はない。
3. 10YR 5/1 暗褐色土。締まりきほどなし。粘性やや有り。小粒カーボン、土器片を含む。住居地の主要埋土である。
4. 10YR 5/1 黒褐色土。ボソボンでしめりなし。粘性さほどなし。擾乱と思われる。
5. 10YR 5/1 黒褐色土。締まり普通。粘性強く、2cm以上のひもになる。住居地を切る土坑の埋土である。
6. 10YR 5/1 黒褐色土。締まりあって固い。粘性は強い2cm以上のひもになる。5層同様の土坑の柱土である。

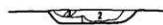


図版30 WC-Ⅲ住居址(切)



WD-II住居址石囲炉

C ————— C'



B ————— B'



WD-II住居址石囲炉 (図面番号673)
断面水深 167.60m S=⅓

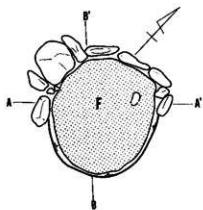
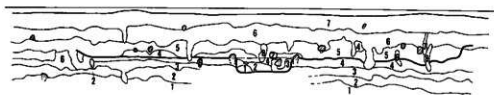
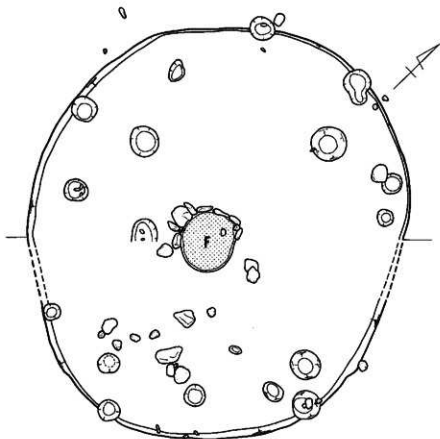
1. 暗褐色土。10YR ⅓ 粘まり普通。粘性若干あり。
2. 赤褐色壤土。5YR ⅓ やや粘まり有り。粘性なし。
3. 暗褐色土。10YR ⅓ 1層とはほぼ同様の土であるが、若干暗ら。小粒炭化物を含む。

WD-II住居址 (図面番号648)
断面水深 167.50m S=⅓

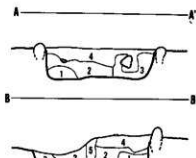
1. におい黄褐色土。10YR ⅓ 粘まりなく砂質分が強い。粘性もやや強い。住居址立ち上がり部と思われる。(壁に降りつつか?)
2. 褐色土。10YR ⅓ 粘まりあまりなく粘性やや強い。土器片含む。
3. 黄褐色土。10YR ⅓ ボンボソとし粘まりなし。炭灰の混入と思われる。
4. 黄褐色土。10YR ⅓ ボンボソし粘まりなく。後室の階級部分と思われる。
5. 暗褐色土。10YR ⅓ 粘まりなし。粘性やや。小粒炭化物、土器片を含む。



図版31 WD-II住居址側



WE-Ⅲ住居址石圍炉

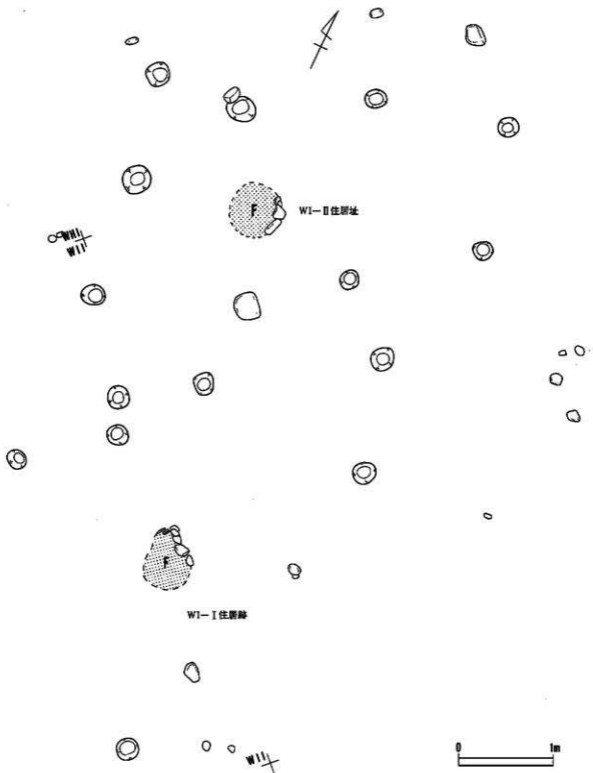


WE-Ⅲ住居址石圍炉 (図面番号066)
 断面水準 167.400m S=36

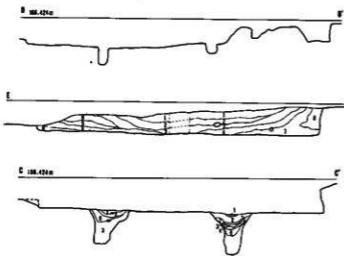
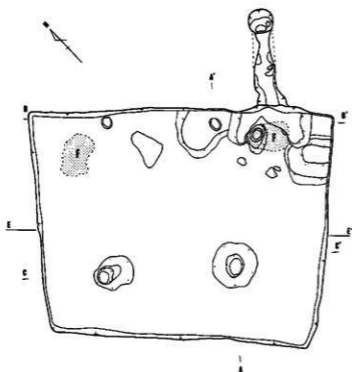
1. におい黄褐色土。10YR 5/ やや粘りつ
 き粘まり微子有り。粘粒なし。
2. 暗褐色土。5YR 5/ 弱くしまつてい
 る。粘粒はほとんどない。
3. 褐色土。10YR 5/ 粘子の粗い砂が多く混
 入。粘りなく粘性もない。
4. 暗褐色土。10YR 5/ 粘り強く、やや
 粘性ある。小粒炭化物散見。
5. 4層の土に黒褐色土。10YR 5/ が混入。
 塊状層と考えられる。



図版32 WE-Ⅲ住居址00



图版33 W1-I · W1-II住居址



湿地住居址砂上

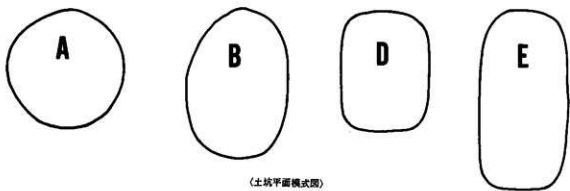
断面本尺 166.424m S=1/6

1. 7.5YR 7/5 黒褐色。黄褐色シルト。
 2. 7.5YR 7/5 黒色。植込土。
 3. 7.5YR 7/5 黒褐色。シルト。
 4. 7.5YR 7/5 極暗褐色。シルト。
 5. 7.5YR 7/5 暗褐色。褐色細砂ブロックを含む。
 6. 7.5YR 7/5 暗褐色。黒色ブロックを含む。
 7. 7.5YR 7/5 暗褐色。砂質シルト。
 8. 7.5YR 7/5 暗褐色。黒色土ブロックを含む。
 9. 7.5YR 7/5 褐色。砂層。
- 柱坑
1. 黒褐色土。シルト。
 2. 暗褐色土。シルト。
 3. 黒色土。シルト。
 4. 黒色土。シルト。
 5. 暗褐色土。シルト。
 6. 褐色土。シルト質砂層。
 7. 黄褐色砂層。

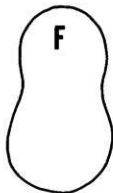
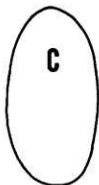
図版34 湿地部砂上住居址跡

表1：住居址一覽

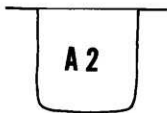
通し 番号	住居址名	法 量 (mm)			図版番号	写真番号	備 考
		長軸長	短軸長	深 さ			
1	EB I	4,000	3,900	—	4		
2	EB II	2,200	—	—	4		
3	EC I 1号	3,900	3,260	—	3		
4	EC II 2号	1,400	—	—	3		
5	EE I 1号	4,600	—	—	5	23	
6	EE II 2号	4,560	—	—	5	23	
7	FE IV	4,140	3,880	—	6		
8	FF III	4,740	4,480	—	7		
9	FHV	4,740	—	—	8		
10	FIV 1号	3,800	—	—	8		
11	FIV 2号	3,500	—	—	8	25	
12	GD II	3,260	2,900	80	9	26	
13	GE II	4,460	4,000	80	10		
14	GH I 2号	5,000	4,760	140	11	29	
15	GH I 3号	4,160	4,100	140	12	28	
16	GI I	3,880	—	—	13	31	
17	I 住居址跡	—	—	—	14		
18	RD III	3,400	—	—	15	33	
19	REN	3,080	—	—	15	33	
20	RE II	6,440	3,420	240	16	20	
21	RE IV	4,780	4,360	—	17	32	
22	RFN	4,800	4,280	—	17	32	
23	RGV	4,280	4,200	—	18		
24	SCI	2,140	2,020	180	19	34	
25	SCV	3,600	3,540	200	20	35	
26	SHV	3,520	3,400	220	21	36	
27	TH I	4,340	3,900	200	22	37	
28	TI II	3,980	3,400	—	23	36	
29	UDV	3,740	3,600	—	24	38	
30	VE I	4,860	4,740	—	25	39	
31	VF III 炉	—	—	—	26		
32	VFV	6,140	4,400	80	27		
33	WCI 1号	4,520	—	—	28	40	
34	WCI 2号	3,520	—	—	28	40	
35	WD I	3,340	—	—	—	40	
36	WCI 2号WD I 炉	—	—	—	29	42	
37	WC III	4,740	4,600	100	30	41	
38	WD II	3,940	3,880	140	31	43	
39	WE III	4,360	2,060	—	32	44	
40	WI I	4,240	—	—	33	45	
41	WI II	4,400	—	—	33	45	
42	湿地住居址砂上	5,200	4,720	400	34	21	



(土坑平面模式图)



(土坑断面模式图)



图版 F 土坑形制模式图

9. 土坑

表2: 土坑一覧

通し 番号	土 坑 番 号	検 出 区 画	分類(土坑形状)		規 模 (cm) 長×短×深	長軸方向	掘柱穴・ 副 穴	図版 番号	写真 番号	備 考
			平面	横断面						
1	D-001	DCV	B	B ₁	176・122・44	NW14°	掘柱穴	203	46	D0013E 掘坑的土坑
2	D-002	DBV	B	C ₁	132・100・42	NW66°		203		
3	D-003	DCV	H	B ₁	142・104・32	NW66°		203		
4	D-004	DBV	B	A ₁	164・98・42	NW95°		203		
5	D-005	DBV	B	C ₂	132・70・78	NE 14°		204		
6	D-006	DBV	F	B ₂	126・82・84	NE 34°		204	46	
7	D-007	DBV	A	C ₂	100・82・62	NE 90°		204		
8	D-008	DBV	H	B ₁	160・144・74	NE 14°		205	46	
9	D-009	DBV	H	B ₁	332・146・76	NW60°		205	46	
10	D-010A	DCV	D	C ₂	116・82・44	NE 60°		206		
11	- B	DCV	B		148・70・(44+a)	NE 71°		206	46	
12	D-011	DCV	C	B ₁	178・88・18	NE 92°		206		
13	D-013	DBV	A	B ₂	84・74・152	NW19°		206		
14	E-001	EAV	C	B ₁	192・104・26	NW64°		207	47	E-010を切っている E0538S 3基の接点に立石 (石棒状)
15	E-002	EAV	B	B ₁	168・128・40	NW82°		207	47	
16	E-003	EAV	B	C ₂	158・124・72	NE 23°		207	47	
17	E-004	EAV	C	B ₁	244・106・32	NE 83°		209	47	
18	E-005	EAV	A	B ₁	112・104・34	NW30°		209		
19	E-006	EAV	B	A ₁	168・120・40	NE 104°		210		
20	E-007A	EAV	B	C ₂	104・126・44	NE 13°		210		
21	- B	EAV	B	B ₂	100・126・36	NE 47.5°		210		
22	E-008	EAV	H	B ₁	104・92・36	NW30°		209	47	
23	E-009	EAV	A	B ₁	132・108・34	NE 75°		209		
24	E-010	EAV	H	B ₁	152・92・54	NW130°		208	47	
25	E-011	EAV	C	B ₁	176・100・34	NW103°		211	48	
26	E-012	EAV	H	B ₁	148・98・35	NW81°		211	48	
27	E-013	EAV	B	B ₁	134・100・36	NW61°		211	48	
28	E-014	ECV	B	B ₁	180・114・20	NE 76°		208	48	
29	E-015	ECV	F	B ₁	164・92・24	NE 46°		212		
30	E-016	EAV	B	B ₁	144・90・36	NE 72°		212	48	
31	E-020	EAV	B	B ₁	190・120・40	NE 50°		212		
32	E-021	EAV	C	B ₁	214・112・40	NE 4°		213		
33	E-023	EAV	B	B ₁	134・82・34	NW82°		213	49	
34	E-024	EBV	A	C ₂	130・118・70	NE 78.5°		213	49	
35	E-025	EBV	A	B ₁	130・130・30	NE 78.5°		213	49	
36	E-026	EBV	C	B ₁	180・94・32	NW58°		214	49	
37	E-027	EBV	C	B ₁	184・82・24	NE 76.5°		214		
38	E-028	EBV	C	B ₁	172・80・30	NE 15°		214	49	
39	E-029	EBV	B	B ₁	156・114・40	NE 81°		215	50	
40	E-030	EBV	A	B ₂	112・106・50	NE 43.5°		215	50	
41	E-032	ECN-EBN	B	B ₁	150・96・116	NE 81°	副 穴	215	50	
42	E-033	ECN	D	B ₁	98・118・34	NW102°		216		
43	E-034	ECN	A	B ₂	106・112・36	NW102°		216		
44	E-036	ECV	B	B ₁	110・96・34	NW33.5°		216		
45	E-037	ECV	B	B ₂	152・108・48	NW37°		217	50	
46	E-038A	ECN	D	B ₁	176・200・30	NE 35°		217		
47	- B	ECN	B	B ₁	186・136・36	NE 50°		217		
48	E-039	EDN	C	B ₁	240・106・58	NE 73°		218	51	

49	E-040	EEV	A	C ₁	120・114・62	NW71°	218	
50	E-041	EDV	C	B ₁	220・96・40	NE43°	219	
51	E-043	EDN	B	C ₂	170・96・60	NW84°	219	51
52	E-044	EDN	B	C ₂	186・96・56	NW79°	219	51
53	E-045	EDV	F	B ₁	158・104・14	NW70°	220	51
54	E-046	EDV	B	C ₂	160・94・62	NW65°	220	51
55	E-047	EDV	B	B ₁	170・88・32	NW92°	221	
56	E-049	EDV	B	B ₁	188・128・34	NE112°	220	52
57	E-050	EEV	B	B ₂	152・108・66	NW53°	221	
58	E-051	EEV	F	B ₂	140・104・68	NE65°	221	E0549S
59	E-052	EEV	B	C ₂	138・108・62	NW78°	222	
60	E-053	EEV	C	C ₂	244・124・108	NW20°	222	
61	E-054	EEN	A	B ₂	136・126・90	NW63°	223	
62	E-055	EEV	B	C ₂	146・100・62	NW6°	223	E0550S
63	E-057	EEV	D	B ₂	106・102・108	NW115°	223	
64	E-058	EFV・EEV	B	B ₁	120・90・106	NW140°	224	副 穴
65	E-060	EEV	B	B ₁	136・106・56	NW62°	224	
66	E-061	EFV	B	B ₂	192・128・88	NW50°	224	
67	E-062	EEN	B	C ₂	168・98・70	NW38°	225	
68	E-064	EEN	B	B ₁	158・84・24	NW55°	225	
69	E-065	EEN	D	C ₂	148・102・70	NW154°	225	52
70	E-066	EEN	B	C ₂	146・96・54	NW115°	226	副 穴
71	E-067	EEN	E	A ₁	196・106・70	NW60°	226	
72	E-068	EEN	B	B ₂	130・102・68	NW83°	226	
73	E-071	EEIII	C	B ₂	170・88・78	NW76°	227	
74	E-072	EEN	B	C ₂	150・78・62	NW125°	227	副 穴
75	E-077	EBII	H	B ₁	134・90・30	NW21°	227	
76	E-078	EAII	C	B ₁	206・116・48	NW59°	228	標柱穴
77	E-085	EA I	H	B ₁	162・124・54	NW61°	228	52
78	E-086	EB I	H	B ₂	88・116・68	NW61°	228	52
79	E-089	EB I	B	B ₂	168・104・66	NW94°	229	52
80	E-091	EB I	B	C ₁	204・104・34	NW101°	230	
81	E-092A	EB I	A	B ₂	?・?・70	NE98°	230-231	52
82	E-092B	EB I	A	A	?・72・?	NW57°	230-231	
83	E-093	EB I	A	B ₂	82・74・100	NW116°	231	52
84	E-094A	EBI・ECII	H	B ₁	?・?・128・36	NE143°	230-231	
85	E-094B	EB I	A	A	?・?・79・?	NE134°	231	
86	E-095	EB I	C	B ₁	214・100・52	NW101°	229	53 E0544S
87	E-096	DCV・ECII	C	B ₁	212・128・32	NW100°	229	53
88	E-099	EC I	C	B ₂	196・120・40	NE12°	234	
89	E-100	EC I	F	C ₁	168・96・34	NW110°	234	副 穴
90	E-103A	EC I	F	B ₁	156・112・38	NE84°	233	
91	-103B	ECII	F	C ₂	150・114・40	NE128°	233	
92	- C	ECII	B	C ₁	132・60・16	NE80°	233	標柱穴
93	E-106	EBII	F	C ₂	162・104・84	NW92°	234	副 穴
94	E-107	EBII	A	B ₂	166・144・82	NE5°	235	53
95	E-109	ECII	B	B ₁	160・90・40	NW61°	232	
96	E-110A	ECII	A	B ₁	152・144・18	NW96°	235	53 正確な規模不明、土色分布により判断
97	E-110B	ECII	H	B ₁	150・96・28	NW132°	232-235	
98	E-112A	ECII	C	B ₁	178・96・52	NW36°	232	副 穴
99	E-112B	ECII	C	C	184・84・?	NE77.5°	232	
100	E-113A	ECIII	B	B ₁	166・110・46	NW99°	236	54
101	-113B	EBIII	H	C ₂	(122)・102・34	NW150°	236	副 穴
102	E-116	ECIII	B	B ₁	140・88・32	NE74°	236	54
103	E-117	ECIII	D	B ₁	162・140・40	NW107°	237	54
104	E-120	ECIII	H	B ₁	116・96・20	NW96°	235	E0572S

104	E-122	EC I	B	C ₁	134 · 92 · 124	NW72°	副 穴	236		
105	E-125A	ED I	H	B ₁	(178) · (142) · 42	NW79°		237	55	E0105E
106	-125B	ED I	B	C ₂	32 · 30 · 40	NW91°	(副穴)	237		
107	E-129	ED I	A	B ₁	122 · 132 · 26	NE 34°		238	55	
108	E-131A	ED II	B	B ₁	124 · 82 · 42	NE 90°		238		
109	-131B	ED II	H	B ₁	70 · 62 · 42	NW20°		238		
110	E-133	ED II	H	B ₁	176 · 126 · 20	NE 37°		239	55	
111	E-139	EC III	A	B ₂	98 · 86 · 86	NW106°		238	55	
112	E-141	EE III	F	B ₂	132 · 82 · 56	NE 82°		239		
113	E-144	ED III	A	B ₁	144 · 118 · 118	NE 66°		240		
114	E-145	ED III	A	B ₂	144 · 132 · 82	NE 66°		29-90	56	
115	E-148	ED III	B	C ₁	116 · 76 · 34	NW66°		239	56	E 0579S
116	E-149	ED III	B	B ₁	166 · 120 · 32	NE 76°		242	56	
117	E-151	EE III	B	C ₂	168 · 104 · 72	NE 89°		241	56	
118	E-152	EE III	H	C ₁	184 · ? · 70	NW86°		241	56	
119	E-153	EE III	B	B ₁	158 · 102 · 48	NE 107°		241		E0593S
120	E-155	ED III	B	B ₁	138 · 94 · 96	NW9.5°		240	56	
121	E-156A	EE III	H	B ₁	(84) · 108 · 52	NW59°		242		
122	E-156B	EE III	A	C ₂	126 · 126 · 92	NE 89°		242		
123	E-157	EE III	C	B ₁	188 · 88 · 60	NE 107°	副 穴	243		
124	E-160	ED III	A	B ₁	108 · 108 · 26	NE 76°		242	56	
125	E-162	EE I	H	C ₁	148 · ? · 38	NE 100°		244	57	
126	E-163	ED I	H	C ₂	152 · 120 · 52	NE 109°		243	57	
127	E-164	EE I	B	B ₂	182 · 142 · 74	NW108°		244	57	
128	E-165	EE I	A	C ₂	122 · 108 · 80	NW25°		245	57	
129	E-177	DBV	A		140 · 128 · ?	NE 14°		205		
130	E-178	EC I	H	B ₁	160 · 96 · 46	NW123°	副 穴	243		
131	E-179	EFV	C	C ₁	192 · 100 · 68	NW66°		246		
132	E-200	EF III	C	B ₂	228 · 118 · 108	NW57°		246		
133	E-206	EE III	F	B ₂	156 · 140 · 76	NW57°		247		
134	E-209	EE III	H	C ₂	86 · 126 · 64	NW57°		247		
135	E-224	EFV	D	B ₂	142 · 122 · 62	NE 73°		246		
136	E-227	EFV	B	B ₁	152 · 104 · 48	NW38°		247		
137	E-228	EFV	B	B ₂	160 · 94 · 82	NW31°	副 穴	247		
138	E-229	EFV	B	B ₂	146 · 108 · 64	NE 103°		248		
139	E-235	EFN	B	B ₁	140 · 102 · 90	NE 133°		248		
140	E-239	EA II	A	C ₁	114 · 118 · 40	NE 44°	標柱穴	248		
141	E-240	ECV	E	B ₁	172 · 90 · 52	NW46°		249	58	
142	E-241	EBN	B	B ₁	146 · 88 · 52	NW83°		249	58	
143	E-242	ECN	E	B ₁	188 · 98 · 32	NW75°		249	58	
144	E-243	ECI · EB I	B	B ₁	122 · 90 · 54	NW70°	副 穴	230-231		
145	E-244	ECN	C	B ₁	196 · 104 · 24	NW66.5°		250	58	E0580S ~ E0581S
146	E-245	ECN	H	B ₁	214 · 122 · 34	NE 76°		250		
147	E-246	EDV	B	B ₂	148 · 114 · 72	NE 90°		250	58	E0537S
148	E-247	EB II	H	C ₁	178 · 126 · 38	NW96°		251		
149	E-248	EBN	E	B ₁	184 · 102 · 39	NE 76°		251	60	
150	E-250	ECN	H	B ₁	156 · 50 · 32	NW87°		251	50	
151	E-251	EC I	E	C ₁	182 · 92 · 36	NE 84.5°		252		
152	E-252	EB I	H	B ₁	194 · 86 · 56	NE 66°		229		

153	F-011	FBV	B	C ₁	134 · 94 · 72	NW 5°	副 六	253	60	
154	F-012A	FBV	C	B ₁	170 · 94 · 48	NW 75°		253	60	F1660S
155	F-012B	FBV	H	B ₂	90 · 82 · 44	NE 15°		253		
156	F-013	FBV	B	B ₁	96 · 72 · 28	NW 34°		290		
157	F-014A	FBV	H	B ₁	· 82 · 26	NW 108°		254	59	
158	- B	FBV	B	B ₂	148 · 100 · 50	NE 6°		254	60	
159	- D	FBV	D	B ₁	146 · 104 · 42	NE 56°	副 六	254		
160	F-015	FBV	B	C ₁	138 · 102 · 42	NW 47°		254	59	F1692SF1693S
161	F-018A	FDI	H	B ₁	76 · ? · 32	NW 37°		289		
162	F-018B	FDI	H	B ₂	80 · ? · 28	NW 37°		289		
163	F-020	FCV	B	C ₁	156 · 78 · 76	NW 70°	副 六	26-289	59	
164	F-021	FCV	B	B ₁	118 · 84 · 44	NW 71°	副 六	289	59	
165	F-022	FCV	C	C ₂	190 · 90 · 64	NW 13°		255	59	
166	F-023A	FCV-FBV	B	B ₁	170 · 100 · 40	NW 84.5°		255		
167	F-024	FCV	B	B ₂	176 · 92 · 58	NE 35°		255	61	
168	F-028	FCV	H	B ₂	140 · 108 · 52	NW 57°		256	59	F1661S
169	F-029	FCV	B	B ₁	160 · 100 · 48	NE 61°		256	61	
170	F-030	FCV	D	B ₂	100 · 86 · 124	NE 13.5°		257	61	
171	F-032	FCV	A	B ₁	98 · 84 · 28	NW 35°		256	62	
172	F-033	FCV	B	C ₂	170 · 110 · 62	NE 64°		257	62	
173	F-035	FCV	B	C ₁	118 · 84 · 38	NE 77°		257	62	
174	F-036	FCV	A	C ₂	78 · 84 · 26	NE 77°		257	62	
175	F-037	FCV	C	B ₁	186 · 86 · 30	NE 70°		258	62	
176	F-040	FCV	B	B ₁	124 · 102 · 48	NW 87°		258		
177	F-041	FCV	A	C ₂	54 · 48 · 48	NW 87°		258	62	
178	F-042	FCV	B	B ₁	142 · 112 · 44	NW 100°		258	63	F0288E
179	F-043	FCN-FCV	B	B ₂	140 · 90 · 62	NW 67°		260	63	
180	F-044	FCN	B	C ₂	124 · 84 · 72	NE 129°		260	63	
181	F-045	FCN	C	B ₁	176 · 82 · 58	NW 90°		259	63	
182	F-046	FCN	D	B ₁	124 · 96 · 44	NW 98°	副 六	260	64	
183	F-047	FCN	C	C ₂	176 · 92 · 50	NE 70°		261	64	
184	F-049	FCN	B	B ₂	154 · 92 · ?	NE 114°		261	64	
185	F-049	FCN			156 · 92 · 70	NE 102°		261		
186	F-053AB	FDV	C	B ₁	188 · 100 · 40	NW 6°	標柱六	262	64	
187	F-054	FDV	B	B ₂	160 · 100 · 60	NW 90°		262		
188	F-055	FEV	B	B ₁	136 · 74 · 38	NE 43°		262		
189	F-056	FDV	B	B ₁	140 · 96 · 28	NE 43°		263		
190	F-057A	FDV	B	B ₁	168 · 98 · 76	NW 28.5°	副 六	263	64	
191	- B	FDV	B	B ₁	138 · 82 · 52	NE 88°	副 六	263	64	
192	F-059	FDV	B	B ₁	132 · 76 · 32	NW 2°		264	65	
193	F-060	FDN	B	B ₂	146 · 90 · 52	NW 57.5°		264	65	
194	F-061	FDN	A	B ₂	178 · 146 · 92	NE 8°		265		F1949S
195	F-062	FDN	D	C ₁	86 · 90 · 36	NE 56°		267		
196	F-066	FEN	C	B ₁	192 · 100 · 46	NW 80°	副 六	266		
197	F-068	FDN	D	B ₂	164 · 114 · 62	NW 49°		266	65	
198	F-069	FDN	H	B ₁	130 · 84 · 60	NE 73°	副 六	266	65	F1710S
199	F-070	FDN	D	C ₂	142 · 98 · 46	NW 115°		267		
200	F-071	FDN	B	B ₂	148 · 94 · 60	NE 84°		264	66	
201	F-073	FDN	E	B ₂	158 · 100 · 86	NW 82°		267	65	
202	F-073	FDN	A	C ₂	120 · 104 · 66	NE 90.5°		268		
203	F-074	FDN	D	B ₁	124 · 100 · 48	NE 102°		268		
204	F-077	FEN	E	B ₁	156 · 86 · 32	NE 91°		269		
205	F-078	FEN	B	C ₂	114 · 76 · 48	NW 17.5°		269	66	
206	F-079	FEN	B	B ₁	154 · 90 · 42	NE 89°		269	66	
207	F-083	FEN	B	B ₂	134 · 92 · 54	NE 73°	副 六	270		
208	F-086	FEN	B	B ₁	152 · 82 · 50	NE 50°		274		

209	F-087	FDV	B	B ₁	150・94・40	NW72°	副 穴	271	67	
210	F-088	FEN	C	B ₁	164・92・50	NE56°		271	67	
211	F-089	FEN	D	B ₁	140・92・30	NE43°		271	67	
212	F-090	FEN	F	C ₂	148・92・40	NW104°	副 穴	272		
213	F-091	FEN	C	B ₁	166・82・30	NW20°		272	67	
214	F-096	FEV	C	B ₁	192・104・38	NE33°		272	67	F0294E
215	F-098A	FEV	D	B ₂	174・126・90	NE4°		273	67	
216	- B	FEV	E	B ₁	170・116・32	NW52°		273	67	F1726S
217	F-099	FFN	B	B ₁	130・90・32	NE45°		274	68	
218	F-100A	FFN	A	C ₁	74・78・54	NE28.5°		274	68	
219	F-100B	FFN	C	B ₁	162・92・42	NE28.5°		274		
220	F-106	FBV	B	B ₁	172・82・38	NW71°		296	68	
221	F-107A	FFN	B	B ₁	162・64・36	NE42°		275		F1854S
222	- B	FFN	E	C ₁	188・106・44	NE65°		275		
223	- B'	FFN	B	C ₂	174・142・	NE65°				
224	F-137	FBV	B	B ₁	156・96・24	NE82°		276	68	
225	F-138	FBV	C	B ₁	216・120・38	NE85°		276	68	
226	F-140	FCV	B	B ₁	152・82・106	NW53°		279	68	
227	F-141	FAV	D	B ₁	138・106・83	NW63°		279		
228	F-142	FCV	B	B ₁	210・116・36	NW70°		259	69	F1249S
229	F-143	FEV	H	B ₁	210・116・36	NW77°		296		
230	F-144A	FBV	B	B ₂	130・100・56	NW72°		277		
231	- B	ECV	B	B ₂	120・96・44	NW110°		277		F1696S
232	-145A	FBI	E	B ₁	164・102・40	NW109°		278		
233	-145B	FBI	E	B ₁	174・90・36	NE95°		278		
234	-145C	EBV	D	B ₁	152・128・54	NE63°		278		
235	F-146	FBI	C	B ₁	190・98・24	NW97°		279		
236	F-149	FBI	F	B ₂	136・100・68	NE95°		277	69	
237	F-150	FBI	B	C ₂	154・110・78	NE41°	副穴(柱穴)	280	70	
238	F-151A	FEN	B	B ₁	140・104・36	NW9°		290	70	
239	- B	FEN	C	B ₁	172・78・24	NW66°		280		
240	F-152	FCI	B	B ₂	142・100・26	NE66°		281	70	
241	F-153A	FCI	C	B ₁	186・104・54	NW89°		282	70	
242	- B	FCI	C	B ₁	182・104・52	NE104°		282	70	
243	-153C	FCI	H	C ₂	?・84・50	NE38°		282		
244	F-154	FCI	C	B ₂	182・76・38	NE4°		283	71	
245	F-156	FCI	B	B ₂	136・76・52	NW79°		283	71	
246	F-157	FBV	B	B ₁	168・96・52	NW22.5°		283	71	
247	F-158	FBV	A	C ₁	134・116・12	NE36°		290		F282E
248	F-161	FBV	B	B ₁	120・94・20	NE29°		290	71	
249	F-162	FBV	B	C ₁	174・118・40	NE72°		290	72	
250	F-165	FDV	B	B ₂	162・90・58	NW85°	副 穴	284	72	
251	F-166	FDV	F	B ₁	174・86・50	NW42°		284		
252	F-167	FDV	B	B ₁	152・84・40	NW73°		284	72	
253	F-170	FDV			?・100・18	NE41°		285		170B重複F1697S
254	- A	FDV	B	B ₂	140・98・96	NW97°		281		
255	- B	FDV	H	B ₁	108・72・30	NE8°		281		
256	F-171	FDV	C	B ₁	184・90・44	NE60°		285	72	
257	F-172	FDV	H	B ₂	144・128・60	NE41°		285	72	
258	F-173	FDV-FDV	B	C ₁	144・96・50	NE48°		285		
259	F-174	FEV	C	B ₁	188・86・36	NW82°		286		
260	F-176	FDV	F	B ₂	152・100・76	NW67°		286	73	
261	F-177	FDV	C	B ₁	198・100・18	NW59°		286		※F-180土坑は、
262	F-179	FDV	F	A ₂	180・96・52	NW29.5°	副 穴	287		4基以上の柱穴状土坑
263	F-180	FDV	H	B ₁	120・98	NE14°	副 穴	288	73	と小判形土坑の切り合
264	F-183	FDI	C	B ₁	188・86・46	NW100°		287	73	い。実数不明 F1239S～F1241S

265	F-186	EDV-FD I	C	C ₂	168・94・68	NW58°		291	
266	F-187	EDV	C	B ₂	192・100・52	NW70°		291	
267	F-188	FD III	C	B ₁	182・98・30	NE 86°		292	73
268	F-189A	FEN	B	B ₁	150・86・14	NE 80.5°		292	F-1669S
269	- B	FDN	B	C ₁	152・90・54	NE 19°		292	柱状土塊F-200を覆っている
270	F-190	FE III	A	B ₂	74・68・54	NE 80.5°		292	
271	F-191	FD III	H	C ₂	174・180・55	NW63°	副 六	293	
272	F-193	FE III	C	B ₁	182・88・20	NW75°	副 六	294	
273	F-195	FE II	F	B ₁	160・90・62	NW63°		294	
274	F-196	FE III	D	B ₁	136・88・46	NE 49°		294	74
275	F-197	FE I	B	B ₁	148・86・50	NE 24°	副 六	295	
276	F-198	FD III	E	B ₁	158・96・52	NW74°		295	
277	F-199	FE II	H	B ₁	201・116・20	NW62°	副 六	296	
278	F-200	FDN	D	C ₁	136・106・34	NW20°		297	74
279	F-201	FCV	F	B ₁	162・116・58	NE 61°		297	75
280	F-202	FDV	C	B ₁	178・104・22	NE 85°	副 六	298	F1662S F0457E
281	F-204	FC III	B	B ₁	168・98・52	NE 92°		298	74
282	F-204A	FC III			164・98・50				
283	F-205	FB III	F	B ₁	206・130・60	NW65°		299	
284	F-206A	FE II-FE III	B	C ₂	182・140・110	NE 70°		300	F1694S
285	- B	FE II-FE III	H	C ₂	226・162・138	NW10.5°		300	
286	F-208	FE II	H	C ₂	206・116・88	NE 32°		301	
287	F-209	FE II	H	B ₂	206・116・88	NE 32°		301	
288	F-211	FE II	F	B ₂	158・98・96	NW77°	副 六	301	
289	F-212	FE II	H	B ₁	174・90・30	NW68°		302	
290	F-219	FE II	C	B ₂	146・72・34	NW102°	副 六	302	
291	F-220	FE II	F	B ₂	182・114・28	NW 9°		302	
292	F-221	FD I	H	B ₁	148・86・22	NE 41.5°		302	
293	F-222	FE I	B	B ₂	120・76・58	NW53°		302	75
294	F-224	FE I-EEV	H	C ₁	160・100・44	NW80°		303	F1804S
295	F-229	FE I	C	B ₂	190・114・60	NW66°		303	
296	F-234	FE II	E	B ₁	178・92・30	NW96°		303	
297	F-235	FE III	F	B ₁	182・104・36	NE 25°		304	76
298	F-243	FF III	B	B ₂	146・90・66	NE 22°		304	
299	F-244	FF III	B	B ₂	166・104・60	NE 31°		304	
300	F-245	FF III	B	B ₁	162・86・38	NE 41°		305	
301	F-246	FE III	B	B ₁	170・86・54	NE 28°	副 六	305	
302	F-247	FF II	C	B ₁	182・90・42	NW13°		305	
303	F-252	FE II	B	B ₂	152・80・64	NE 17°		306	
304	F-253	FF II	D	B ₂	154・100・66	NW73°		306	
305	F-255	FF II	E	B ₂	178・100・66	NW84°		306	
306	F-257	FF II	F	B ₂	196・124・78	NE 81°		307	
307	F-258	FF II	H	B ₁	?・116・52	NE 57°	副 六	314	
308	F-260A	FF I	H	B ₁	?・118・60	NW35°		307	F1705S F1950S F0459E
309	- B	FF I	D	B ₂	116・100・82	NE 49°		307	
310	- C	FF I	F	B ₂	178・130・132	NE 19.5°		307	
311	F-261	FF I	C	B ₂	188・90・60	NW47°		308	
312	F-262	FF I-FF II	H	B ₁	142・104・60	NW19°		309	F1711S ~ F1714S
313	F-266	FE I	F	B ₁	174・104・30	NE 23°		309	
314	F-267	FF I	H	C ₂	152・118・60	NE 70°		309	
315	F-268	FF I	A	B ₂	88・90・54	NE 72°	副 六	310	77
316	F-268B	FF I	H	C ₁	?・88・36	NE 70°		310	F0502E F0503
317	F-269	FE I	B	B ₁	148・76・30	NE 35°	標柱六	311	
318	F-270A	FF I	D	B ₂	136・130・72	NW33°		312	77
319	F-270B	FF I	H	A ₂	222・138・116	NW33°	副 六	312	カメ糖
320	F-270C	FF I	H	B ₂	196・216・92	NE 7°		252	E-270と重複

321	F-271	FFI	C	C ₁	186・108・56	NW73°		313	
322	F-273	FFI	D	B ₁	270・114・68	NE 66°		313	
323	F-275	FFI	B	B ₁	152・90・30	NW 6°		311	F1715S F 1716S
324	F-276	FFN	C	B ₁	178・84・64	NW29°	副 穴	311	
325	F-280	FFI	B	B ₁	140・110・88	NE 57°		314	
326	F-282	FFII	B	B ₁	158・126・76	NW110°		315	78
327	F-282	FAI	F	B ₁	142・92・26	NW57°		315	土坑番号重複
328	F-283	FEII-FAI	H	C ₁	104・103・68	NW62°		295	
329	F-283	FEII-FAI	A	B ₁	162・120・65	NW56°	副 穴	316	
330	F-283	FEII-FAI	A	B ₁	176・?・38	NE 55°	副 穴	316	
331	F-284	FAI	F	B ₁	(180)・112・28	NE 79°		317	78 準水陸で切られている。
332	F-284	?	H	B ₁	146・98・46	NE 30°		317	79 土坑番号重複、検出区不明
333	F-285	FAII	H	B ₁	172・138・26	NW74.5°		315	79-82
334	F-286	FAII	D	C ₁	182・158・82	NW98°	副 穴	318	80 準火葬人骨出土土坑
335	F-288	FAII	B	C ₁	140・98・58	NE 87°		314	81
336	F-289	FAII	H	B ₁	?・90・?	NW74°		314	81
337	F-290	FAI	F	B ₁	184・118・40	NE 71°	標柱穴	319	
338	F-291A	FAIII	A	C ₁	134・130・56	NW86°		320	81
339	F-291B	FAIII	H	B ₁	222・196・32	NW86°		320	
340	F-292	FAIII	H	C ₁	158・180・50	NE 82°		319	
341	F-294	FAIII	H	B ₁	148・118・50	NE 69°		321	82
342	F-295	FAI-FAIII	H	C ₁	64・100・46	NW60°		321	82
343	F-297	FAN	B	B ₁	152・108・28	NW 2°		322	84
344	F-298	FAV	B	B ₁	152・100・36	NW60°		322	84
345	F-299	FAV	E	B ₁	172・98・32	NW75°		322	84
346	F-300	FAV	A	B ₁	108・104・27	NW122°	標柱穴	323	84
347	F-301	FAV	A	C ₁	35・54・30	NE 53°		323	83
348	F-302	FBIII	E	B ₁	210・120・42	NE 90°		323	83
349	F-303A	FBIII	H	B ₁	124・126・26	NW115°		324	83
350	- B	FAII	E	B ₁	170・98・42	NE 97°		324	
351	F-305	FAN	C	B ₁	192・100・34	NW101°		324	83
352	F-306	FAV	D	B ₁	124・108・40	NE 32°		324	84
353	F-309A	FAIII	B	B ₁	160・102・46	NW78°	標柱穴	325	85
354	F-309B	FAIII	H	B ₁	84・98・38	NW78°	標柱穴	325	
355	F-310A	FAII	D	A ₁	144・114・48	NW78°		326	85
356	- B	FAII	H	B ₁	140・108・46	NW78°		326	85
357	F-314	FBIV	H	C ₁	148・110・34	NW94°		326	85
358	F-315	FBIV	B	B ₁	144・104・26	NW77°	標柱穴	327	86
359	F-316	FBIV	B	B ₁	149・100・38	NW79°	副 穴	327	86
360	F-317	GBI	D	C ₁	102・80・40	NE 46°		327	86
361	F-318	FCIV			152・120・38	NW17°		261	
362	F-320	FCIV	H	B ₁	176・110・48	NW 9°	標柱穴	327	86
363	F-321	FCIII	D	B ₁	138・96・36	NW90°		328	86
364	F-322	FCV	B	B ₁	130・82・28	NE 62°		328	86
365	F-324	FDIII	A	B ₂	99・102・54	NW96°		328	86
366	F-325	FAI	A	B ₁	120・104・28	NW82°		310	81
367	G-011A	GAN	E	B ₁	180・116・78	NW157°	標柱穴	329	87
368	G-011B	GAN	H		98・54・?	NE 67.5°		329	
369	G-012	GAIII	H	C ₁	132・112・38	NW77°		330	87
370	G-014	GAII	B	B ₁	84・66・20	NE 107°		351	

371	G-015A	GA I	H	C ₂	128・98・64	NW31°		329	
372	G-015B	GA I	F	B ₁	120・108・40	NW88°		329	
373	G-017	GA I-GB I	H	B ₁	144・114・40	NW75°	副 穴	330	87
374	G-018	GA I-GB I	C	B ₂	202・116・60	NE 100°	標柱穴	330	87
375	G-021	GB II	H	B ₁	212・164・64	NW22°	副 穴	331	87
376	G-022A	GA I	A	B ₁	128・124・34	NW78°		332	88
377	G-022B	GA I	H	B ₁	124・90・24	NW78°		332	88
378	G-023	GA II	A	C ₂	104・96・30	NE 77.5°		332	88
379	G-024	GB II	A	C ₂	86・82・44	NE 85°		331	88
380	G-025A	CB I-GB I	H	B ₁	86・70・32	NE 34°		333	
381	G-025B	CB III	C	B ₂	190・92・34	NE 34°		333	
382	G-026	GA III	A	B ₂	142・138・28	NW40°		333	
383	G-027	GAB-IV GCB-IV	C	B ₂	166・92・30	NW115°	副 穴	334	88
384	G-033	GA II	B	B ₁	142・90・22	NW12°		334	89
385	G-034	GB III	C	B ₂	202・122・20	NW69.5°		334	88
386	G-036A	GB II	A	B ₂	110・110・42	NE 77°		335	89
387	G-036B	GB I-GB II	H	B ₂	(160)・104・52	NW83°		335	89
388	G-037	GB I-CC I	E	B ₂	162・100・60	NW83°		335	89
389	G-040	GB II	B	B ₁	143・96・44	NW119°	副 穴	335	89
390	G-042	GB II	H	B ₂	102・86・70	NE 67°	副 穴	336	90
391	G-043A	GB I-GB II	H	B ₁	(126)・?・28	NW110°		336	90
392	G-043B	GB I-GB II	H	B ₁	(122)・88・40	NW53°		336	G0281S
393	G-045	GB I-CC I	D	B ₁	134・112・28	NE 63°		336	90
394	G-046	GCI	H	B ₂	164・140・54	NW68°		337	90
395	G-047A	GCI	F	C ₂	154・104・42	NW57°		337	91
396	- B	GCI	C	B ₂	94・80・14	NE 105°		337	91
397	G-048	GCI	B	B ₂	128・98・74	NE 64°		338	92
398	G-049	GCI	A	B ₂	64・64・40	NW43.5°		338	
399	G-051	GCI- II	B	C ₂	172・106・108	NE 61°	副 穴	338	92
400	G-052	GC II	H	B ₁	158・114・22	NW102°		339	
401	G-053	GCI- II	B	C ₂	180・148・108	NE 96°	副 穴	339	92
402	G-055A	GC II	C	B ₁	214・102・84	NE 90°	副 穴	340	93
403	G-055B	GC II	H	B ₁	148・(82)・20	NW99°		340	
404	G-056	GC II	B	B ₂	160・114・52	NE 90°		341	
405	G-057	GB I-GB II	H	B ₂	156・94・88	NW61°		341	93
406	G-059	GC II	F	B ₂	164・112・104	NE 66°	副 穴	342	93
407	G-060	GC II	A	B ₂	114・114・74	NW98°		342	94
408	G-063	GC III	B	C ₂	164・96・32	NW128°	副 穴	342	94
409	G-065	GC III	F	B ₂	176・98・34	NE 14°		343	94
410	G-068	CC III-GD III	A	B ₂	180・166・78	NE 37°		343	95
411	G-070	GC III-IV	H	B ₁	210・158・94	NE 110°	副 穴	344	95
412	G-072	GC IV	B	B ₂	140・96・70	NE 83°		360	
413	G-075	GC IV	B	B ₂	168・122・92	NE 128°		344,345	95
414	G-076A	GB IV-GC IV	D	B ₁	142・122・30	NE 95°		345	
415	G-076B	GB IV	C	B ₁	190・120・36	NE 72°		345	96
416	G-076C	GB IV	H	B ₁	252・118・36	NW25°	標柱穴	345	
417	G-076D	CC IV-GB IV	H		(160)・98・?	NW119.5°		345	
418	G-085	GD III	H	B ₂	110・100・44	NE 9°		346	96
419	G-086	GD III	H	B ₁	110・98・26	NE 9°		346	
420	G-095A	CD I-CD II	B	B ₁	154・80・22	NE 43°	副 穴	346	96
421	G-095B	GD II	B	C ₁	154・96・44	NW41°		346	
422	G-097	GD II	C	B ₁	202・126・14	NW51°		347	
423	G-098	GD I	B	B ₂	152・80・32	N132°		347	96
424	G-100A	GD I	B	C ₂	106・84・78	NE 70°		348	97
425	G-100B	GD I	H	B ₁	(104)・74・32	NW54°		348	G0247S
426	G-101	GD I	A	B ₁	94・90・26	NE 48.5°		348	97

もう一基の切り合いあり。

427	G-102	GD I	B	B ₁	156 · 98 · 40	NW85°		347		
428	G-105	GDI-GEI	A	B ₁	102 · 80 · 30	NW134°		349	97	
429	G-107A	GDI	B	B ₁	142 · 84 · 44	NW76°	副 穴	349		G0227S
430	G-108	GEI	B	B ₁	168 · 104 · 22	NW96°		349	98	
431	G-109	GEI	A	B ₁	108 · 108 · 24	NE 86°		350	98	G0276S
432	G-119	GEI	A	B ₁	66 · 68 · 16	NW19.5°		350		
433	G-124	GEI	B	B ₁	150 · 100 · 44	NE 94°		351	98	G1091E
434	G-125	GEI-GEII	E	C ₂	162 · 110 · 19	NE 40°		350	98	G0232S
435	G-126	GEI-GEII	A	B ₂	96 · 78 · 48	NW26°		350	99	
436	G-127	GAII	B	B ₁	152 · 86 · 19	NE 99°		351		
437	G-133	GEI	B	B ₁	124 · 96 · 27	NE 21°		351		
438	G-134	GEII	D	C ₂	116 · 94 · 46	NW57°	副 穴	352		
439	G-140A	GDII	B	B ₁	132 · 78 · 26	NW82°		352	99	
440	G-140B	GDII	H	B ₂	(122) · 78 · 38	NE 121°		352		
441	G-142A	GA I	C	B ₁	200 · 90 · 30	NW99°		253	99	
442	G-142B	GA I	H	B ₁	184 · 90 · 26	NW160°		253	99	
443	G-144	GEIII	A	B ₁	104 · 104 · 44	NW58°		252	99	
444	G-146	GEIII	A	C ₂	114 · 84 · 70	NW88°		253	100	
445	G-165	GDIII	E	B ₁	174 · 108 · 30	NW54°		354		
446	G-166A	GDIII	A	B ₁	104 · 100 · 18	NW23°		354		
447	G-166B	GDIII	H	B ₁	(124) · 78 · 28	NW23°		354		
448	G-169	ODIII	A	B ₂	138 · 126 · 52	NW42°		355		
449	G-170	GDIII	F	B ₂	144 · 118 · 58	NW19°		355		
450	G-173	GDIV	H	C ₂	172 · 92 · 50	NE 80°		356		
451	G-174	GDIV	H	B ₂	158 · 104 · 62	NW83°		356	100	
452	G-180	GCI-GDI	B	B ₁	166 · 98 · 30	NE 43°		355	100	G1135E
453	G-181	GDI	A	B ₂	106 · 102 · ?	NE 60°		357	101	
454	G-182	GDI	H	B ₁	114 · 84 · 100	NE 58°		357	101	
455	G-184	GCII	H	B ₁	98 · 82 · 38	NE 61°	副 穴	357		
456	G-186	GCI-GCII	H	C ₂	98 · 80 · 64	NE 100°		358	101	
457	G-187	GCI-GDII	B	B ₁	134 · 98 · 100	NW24°	副 穴	358	101	
458	G-189	GCI-GDII	F	B ₁	130 · 90 · 30	NW100°		357		
459	G-192	GCI-GDII	H	B ₁	? · 108 · 52	NW3.5°	副 穴	360		
460	G-195	GBI	B	C ₂	142 · 80 · 50	NE 8°		358		
461	G-196A	GAIII	E	C ₁	160 · 104 · 48	NE 21.5°	標柱穴	361	102	
462	G-196B	GAIII	B	B ₁	130 · 76 · 36	N21.5°		361	102	
463	G-196C	GAIII	H	B ₁	(152) · 120 · 28	NW29°	副 穴	361		
464	G-196D	GAIII	H	B ₁	(156) · 90 · 38	NE 28.5°		361		
465	G-197	GBI	C	B ₁	204 · 104 · 52	NE 70°	副 穴	360		
466	G-198	GAII	F	B ₂	212 · 154 · 20	NE 65°		359	103	
467	G-199A	GA I	B	C ₂	160 · 102 · 28	NE 86°		359	99	
468	G-199B	GA I	H	B ₁	? · 100 · 26	NW15°		359	99	
469	G-200	CA I	B	B ₁	158 · 92 · 36	NE 88°		363		
470	G-201	GAII	H		? · 96 · ?	NW43°		362		
471	G-202	GAII	C	B ₁	194 · 108 · 32	NE 77°		363	103	
472	G-204A	GAII	F	B ₁	250 · 92 · 26	NE 60°		362		
473	G-204B	GAII	A	B ₂	100 · 96 · 72	NE 124°		362	103	
474	G-205	GBIV	D	B ₁	160 · 110 · 48	NE 81°	標柱穴	363	104	
475	G-206	GBIII	B	C ₁	180 · 80 · 34	NE 106°		362	89	
476	G-207A	CBIII	C	C ₂	182 · 80 · 28	NW118°		364	104	
477	G-207B	GBIII	H	B ₁	? · 90 · 20	NW27°		364	104	
478	G-208	GCII	A	B ₁	140 · 128 · 32	NW26°		364	104	
479	G-209	GCI-GCII	B	B ₁	130 · 84 · 54	NW99°		364	104	
480	G-211	GDI	B	B ₁	142 · 90 · 22	NW98°		365		
481	G-212	GDI	B	B ₁	116 · 72 · 50	NW29°	副 穴	365	105	
482	G-213	GCI	B	B ₁	116 · 80 · 36	NW20°		365	105	

483	Q-001	QFV	H	B ₁	218・120・42	NE 60.5°	標柱穴	366		
484	Q-002	QFV	H	B ₁	278・148・20	NW83°	標柱穴	366		
485	Q-003	QGV-QFV	H	B ₁	212・102・28	NW93°		367		Q0002E
486	Q-004	QFN	C	B ₁	190・80・18	NW79°		367		
487	Q-005	QFN	C	B ₁	258・114・18	NE 55.5°	標柱穴	367		
488	Q-006	QFN	H	B ₁	206・150・18	NW87°		368		
489	Q-007	QFN	B	B ₁	158・120・22	NW96°	標柱穴	368		Q0056E
490	Q-008A	QGN	A	B ₁	142・120・18	NE 50.5°		368		
491	Q-008B	QGN	H	B ₁	?・120・16	NE 50.5°	標柱穴	368		
492	Q-008	QGN	H	B ₁	?・118・20	NE 86°		371		
493	Q-009	QGV	H	B ₁	202・146・28	NW90°		369		
494	Q-012	QFN-QFV	E	B ₁	192・100・16	NW87.5°	標柱穴	369		
495	Q-013	QGV	B	B ₁	128・92・24	NE 41°		370		
496	Q-014	QGV	D	B ₁	134・102・24	NE 35.5°		371		
497	Q-015	QGN-QFN	E	B ₁	190・128・34	NW49°		371		Q008A とに切られている
498	Q-016	QFN-QFV	B	B ₁	162・86・28	NE 27°		371		
499	Q-017	QGN-QGV	H	B ₁	?・128・26	NE 17°		372		
500	Q-022	QEV	H	B ₁	?・134・22	NE 48°		372	105	
501	Q-023	QEV	B	B ₁	168・114・29	NW138°		370		
502	Q-025	QDV	B	B ₁	134・90・12	NW117°		370		
503	Q-026	QDN-QDV	A	B ₁	86・76・32	NE 66°		373		
504	Q-027	QDN	H	C ₁	?・92・22	NW51.5°		373		
505	Q-028	QEN-QDN	A	C ₁	88・82・26	NE 41°		373		
506	Q-029	QEN	C	B ₁	208・78・16	NE 72.5°		373		
507	Q-030	QDN	B	B ₁	138・70・24	NE 49°		374		
508	Q-031	QEN	A	B ₁	94・80・26	NE 17°		374		
509	Q-032	QEN-QDN	C	B ₁	236・94・28	NE 78°		374		
510	Q-033	QEN-QDN	C	B ₁	220・106・26	NW29°		375		
511	Q-034	QEN	H	B ₁	?・104・21	NE 133°		372		
512	Q-035	QDN	H	B ₁	?・96・42	NW90.5°		375		
513	Q-036	QEN-QEN	A	C ₁	70・72・50	NW51°	測 穴	375		柱穴か
514	Q-037	QEN	H	B ₁	188・102・22	NE 78°	標柱穴	372		
515	Q-038	QFV-QGV	H	B ₁	?・96・24	NE 17°		372		
516	R-001	RE	D	B ₁	100・104・28	NW100°		376	107	スクリーン部分は炭化柱根と柱穴
517	R-002	RD	H	B ₁	114・100・18	NE 47.5°		376	107	
518	R-003	RD-RE	C	B ₁	180・96・20	NE 34.5°	標柱穴	377	107	
519	R-004	RF I	C	B ₁	216・126・24	NW94.5°	標柱穴	376		
520	R-005	RF I-RG I	B	B ₁	132・110・16	NW86°	標柱穴	377	107	
521	R-006A	RF I	H	B ₁	128・128・20	NW99°		377		R0296S
522	R-006B	RC I	C	B ₁	116・132・18	NW99°		377		
523	R-007A	RF II	B	C ₁	122・76・28	NW33°		378		
524	R-007B	RF II	H	B ₁	138・(110)・20	NW55°		378		
525	R-008	RC II	C	B ₁	176・90・24	NW86°		378	107	
526	R-009A	RC II	E	C ₁	214・126・40	NW31°		379		
527	R-009B	RC II	H	B ₁	(140)・(108)・20	NE 73°		379		
528	R-009C	RC II	H	B ₁	(150)・(106)・18	NE 53°		379		
529	R-009D	RC II	B	B ₁	144・118・22	NW22°		379		
530	R-010	RC II	A	B ₁	120・114・30	NE 70°		378		
531	R-011	RC II-RC III	D	C ₁	166・124・36	NW42°		380		
532	R-012	RC III	B	B ₁	160・110・32	NW28°		380		

533	R-013	RC	C	C ₁	210・102・34	NE 11.5°		387		
534	R-014	RGV	B	B ₁	188・112・18	NW59.5°	標柱穴	381	107	
535	R-015	RHV	F	B ₁	136・116・26	NW81°		380	108	R0280S R0282S
536	R-016	RHV-RHV	B	B ₁	156・90・20	NE 49°		382		
537	R-018	RHV	F	B ₁	170・114・22	NW92°		382		R0511S
538	R-019A		H	C ₁	(152)・94・32	NE 90.5°		383		
539	R-019B	ARK	E	B ₂	180・106・34	NE 90.5°	標柱穴	383		
540	R-019C	N.V	H	B ₂	(210)・122・50	NE 90.5°	副穴	383		R0172E
541	R-019D		H	B ₁	?・84・66	NW63.5°		383		R0358S R0356S
542	R-020	RIV	A	B ₁	220・90・32	NE 88°		384		R0283S R0355S
543	R-021	RH	B	C ₂	110・76・34	NE 53°		382	108	
544	R-022	RH	D	B ₁	190・156・40	NE 75°	副穴	384	108	R0281S R0128E
545	R-023	RH	F	B ₁	178・156・24	NW12°		385	108	R0277S~R0279S R0825S
546	R-024	RCI	C	B ₁	160・88・18	NW60°	標柱穴	385		R0163E R0167E R0174E
547	R-026	RE	B	B ₁	124・90・16	NE 72°		385		
548	R-027A	REY	H	B ₁	100・114・26	NW 4°		386	109	
549	R-027B	REY	H	B ₂	120・106・38	NW 4°	標柱穴	386		
550	R-028	RDY	H	B ₁	156・104・26	NE 53.5°		386		R0103E R0375S
551	R-029	RGV-N	H	B ₁	234・166・24	NW13°		387		R0284S R0297S R0346S
552	R-030	RI	A	B ₁	92・88・18	NW80°		388	109	
553	R-031	RIV	E	C ₂	240・120・76	NE 40.5°		389		R0267E~R0269E R0271E
554	R-032	RIV	C	B ₁	234・96・30	NE 29°	副穴	388	110	R0194E R0202E R0166E
555	R-044	RGV	B	B ₁	114・80・20	NE 18°		390	112	R0523S R0534S R0512S
556	R-045	RGV-SGI	D	B ₁	146・100・12	NW41°	標柱穴	390	112	R0513S R0378S R0516S
557	R-046	RCN	A	C ₁	80・66・38	NE 10°	副穴	390	112	R0286S R0295S R0296S
558	R-047	RCN-RGV	B	B ₁	88・72・12	NW63°	標柱穴	391	112	R0415S R0473S
559	R-048	RCN	H	B ₁	176・108・24	NW55°		391	112	
560	R-049	RCN	H	B ₁	186・102・19	NW79°		391	112	
561	R-050	RCN-RGN	D	B ₁	202・158・16	NE 30°		392		
562	R-051	RCN-RGV	F	B ₁	182・126・36	NE 72°		381	114	
563	R-052	RCV	D	B ₂	128・108・38	NW56°		392	114	
564	S-001	SFV	C	C ₁	206・110・30	NE 69°		393	114	
565	S-002	SF	C	B ₁	194・98・36	NE 50.5°	標柱穴	393		
566	S-003	SF	C	B ₁	200・108・40	NE 22°		394	114	S0335S
567	S-004	SGH-SF	A	B ₂	80・86・86	NW90°	副穴	395		
568	S-005	SGH-SF	H	B ₁	220・98・24	NE 47.5°	標柱穴	394		
569	S-006	SG	C	B ₁	222・78・20	NW83°		395		
570	S-007	SG	D	C ₁	116・94・28	NW47°		395		
571	S-008	SGV	B	B ₁	126・82・62	NE 6°	副穴	396	113	
572	S-009	SGV	A	B ₁	72・64・15	NW6.5°		396		
573	S-012	SHV-SIV	H	C ₁	202・140・36	NE 69°	副穴	397	113	S0260S S0262S S0266S
574	S-012A	SIV	H	B ₁	(126)・66・18	NE 43°		396		S0291S S2912S
575	S-012B	SIV	H	B ₁	104・70・26	N-S		396		
576	S-014	SG	C	B ₁	232・84・20	N-S		398		
577	S-015	SG	H	B ₁	228・72・18	NW85°		398		
578	S-101	SCV	H	B ₁	(156)・?・54	NE 71°		399-400	115	
579	S-103	SCV	H	B ₁	(142)・?・54	NE 71°		399-400	115	長きは、標柱穴部も
580	S-104	SCV	H	B ₁	(128)・?・54	NE 71°		399-400	115	
581	S-105	SCV	H	B ₂	(130)・?・76	NE 71°		399-400	115	入っている。
582	S-106	SCV	H	B ₂	(130)・?・60	NE 71°		399-400	115	

583	S-116	SBI-SBII	H	C ₂	148·110·38	NE 30°	標柱穴	401	113	S0133E S015E S020S S015E S020S S025S - S025S S034E S025S S0361S
584	S-117	SCI-SDI	D	B ₂	176·120·44	NE 44°		401		
585	S-118	SCI	B	B ₂	196·126·76	NW23.5°		402		
586	S-119	SCII	B	C ₂	174·88·46	NE 43°		403		
587	S-120	SEII	B	B ₁	178·102·60	NE 61°	副穴	403		
588	T-005	TCI-TCII	A	C ₂	324·320·48	NE 3.5°	標柱穴	404	116	S0308S S009S S011E
589	T-011	TCII	H	C ₁	170·220·40	NW44°		405		
590	T-013	TCIII	D	C ₂	116·90·32	NW51°		406		
591	T-014	TCII-TCIV	B	B ₁	188·114·32	NW81°	標柱穴	405		
592	T-016	TCIV	H	B ₁	194·198·38	NW42°		406		
593	T-024	TDI-TDII	C	C ₂	216·104·40	NW47°	標柱穴	407		
594	T-025	TDII-TEI	C	B ₁	188·88·220	NW44°	標柱穴	408		
595	T-028	TDII-TEII	C	C ₁	186·90·407	NW40°	標柱穴	409		
596	T-030	TDIV	A	B ₂	162·76·35	NW51°	副穴	410		
597	T-032	TDIV	D	B ₁	184·140·38	NW34°	標柱穴	410		
598	T-033	TDIV	D	B ₁	130·108·14	NW90°	標柱穴	411		
599	T-035	TDIV	E	C ₁	164·84·44	NW40°		411		
600	T-037	TDIV	A	C ₂	86·80·34	NW4.5°		411		
601	T-038	TDIV	A	C ₂	68·68·34	NW4.5°		411		
602	T-041	TDV-TFV	H	B ₁	?·100·30	NW39°		412		
603	T-042	TDV	H	B ₁	?·124·26	NW39°		412		
604	T-043	TDV	H	B ₁	?·108·28	NW39°		412		
605	T-044	TDV	H	B ₁	?·88·28	NW39°		412		
606	T-048	TEII	C	B ₁	224·88·30	NW110.5°		413		
607	T-049	TDV	A	B ₁	142·116·20	NW78°		414		
608	T-052	TEII-TDII	B	B ₁	176·92·18	NE 41°		413		
609	T-057	TEIV	B	B ₁	166·92·22	NE 81°		414		
610	T-058	TEIV	H	B ₁	96·66·22	NW67.5°		414		
611	T-061	TEIV	E	C ₁	198·100·32	NW68°		415		
612	T-062	TEIV-TEV			174·92·?	NW128°		416		
613	T-064	TFV	E	B ₁	204·124·24	NW89°		416		
614	T-065	TFV	D	B ₂	140·120·56	NW39°		416		
615	T-069	THV	H		118·112·?	NE 42°		438		
616	T-091	TCV	E	B ₁	212·108·18	NE 79.5°		417		
617	T-092	TCV	E	C ₁	228·100·26	NE 63°		417		
618	T-093	TCN	C	B ₁	204·106·26	NE 72°	標柱穴	418		
619	T-093	TDV	C	C ₁	206·100·26	NW102°		433		
620	T-094	TCN	H	B ₁	?·120·24	NE 72°		418		
621	T-095	TCN	H	B ₁	164·112·(36)	NE 72°	副穴	418		
622	T-098	TFI	F	B ₁	188·120·58	NE 34°	副穴	419		
623	T-100	TFI	C	B ₁	248·88·28	NW90°		420		
624	T-101A	TFI	C	B ₁	236·108·28	NW79°	標柱穴	421		
625	T-101B		A	B ₁	96·?·48	NW79°		421		
626	T-102	TEI-TFI	C	B ₁	248·96·22	NE 75°		420		
627	T-103	TFI	C	B ₁	224·96·28	NE 27.5°	標柱穴	422		
628	T-104	TFI	E	B ₁	206·112·26	NE 71°		422		
629	T-106	TFI	B	B ₁	152·102·22	NW34°	副穴	423		
630	T-107	TFI	A	B ₁	?·110·28	NW34°		423		
631	T-108	TFI	C	B ₁	198·106·28	NW77°		423		
632	T-109	TFI	C	B ₁	194·84·26	NW90°		424		

T0408S

散石狀配石

土坑番号重複

633	T-110	TCII	C	B ₁	192・76・40	NE 73°	424	118	
634	T-111A	TGI	H	B ₁	238・78・?	NE 78.5°	425		} 3基の可能性あり
635	T-111B	TCI	H	B ₁	238・108・32	NE 78.5°	425		
636	T-112	TCI	B	B ₁	170・118・26	NW130°	425		
637	T-113	TGI	E	C ₁	184・98・30	NE 71°	426		
638	T-114	TCII	F	B ₁	156・94・26	NE 11°	426	119	
639	T-115	THII	C	C ₁	184・90・36	NE 57°	427		
640	T-116	THII	E	B ₁	188・88・38	NE 67°	427		
641	T-117	THE-TII	C	B ₁	224・102・28	NW44°	428	118	T0273S T0077E
642	T-118A		H	B ₁	(130+α)・94・46	NW86°	428		{ T0274S T0275S
643	T-118B		A	C ₁	150・140・50	NW86°	428		T008E T008E 検出
644	T-119	THII	E	B ₁	188・102・34	NW44°	429		T0275S T0275S 不明
645	T-120	THII	C	B ₁	204・130・38	NE 71.5°	429		-T0275
646	T-121	THII	C	B ₁	194・106・32	NE 62.5°	430		
647	T-122	TCIII	D	B ₁	164・78・36	NE 74.5°	430		
648	T-123	TCII	C	B ₁	198・102・36	NE 55°	431	標柱穴	} 土坑番号重複
649	T-123	TCIII?	B	B ₁	144・78・36	NE 62.5°	432		
650	T-126	THII-TIIII	C	B ₁	166・92・30	NW56°	433	119	T0085E
651	T-127	TGI	A	C ₁	142・120・38	NE 73.5°	432		土坑実測図版434と同一
652	T-128	THII	H	B ₁	130・78・?	NW80°	447		
653	T-129	TFII-TFII	C	B ₁	228・96・36	NE 48°	435	標柱穴	
654	T-130	TFII	B	B ₁	172・70・18(680)	NE 78°	435	副穴	
655	T-131	TGN	C	C ₁	204・92・36	NE 80°	434		T0239S
656	T-132	TGN	H	B ₁	150・114・64	NW36°	436	119	T0281S
657	T-133	TCIII	F	B ₁	214・100・24	NW69.5°	436	標柱穴	T0079E
658	T-134	TCII	A	B ₁	250・250・106	NE 44°	437		T0083E
659	T-135	TCII	B	C ₁	154・96・46	NW57.5°	421	標柱穴	T0409S
660	T-136	TGV	A	B ₁	120・110・56	NE 3°	438		
661	T-137	TGV	C	B ₁	246・114・48	NE 12°	439	119	T0087E
662	T-138	TCV	B	B ₁	188・100・36	NW87°	439		T0088E
663	T-139	THV	D	B ₁	262・192・42	NE 61°	440		T0073E
664	T-140	THV	C	B ₁	200・90・34(460)	NE 5.5°	441		
665	T-141	TII	H	C ₁	228・108・44	NW42°	442		T0285S T0286S
666	T-142B	TEI	A	C ₁	128・76・22	NW79°	447	120	} 番号重複
667	T-142A	TII	B	C ₁	176・142・38	NE 54°	442		
668	T-143	TEII	B	B ₁	162・98・28(740)	NW153°	443	119	
669	T-144A	TEII	B	B ₁	156・110・52	NE 51°	443	120	A, Bの他に無番号1基あり
670	T-144B	TEII	C	B ₁	202・104・116	NW30.5°	444		
671	T-145	TEI-TFII	C	B ₁	206・80・24	NW54.5°	445	120	
672	T-146	TEII	C	B ₁	210・76・78	NE 81°	445	120	
673	T-147	TEIII	E	C ₁	138・86・26	NE 87°	415	121	実測図版446は重複図版で縮尺に誤りあり
674	T-148	TFII-TCII	D	B ₁	134・106・24	NW80°	447		
675	T-153	TII	D	B ₁	164・114・54	NW56°	448		
676	T-154	TGI-TFII	D	B ₁	170・130・28	NE 35.5°	449	121	標柱穴
677	T-155	TII	B	C ₁	130・90・32	NW64°	450		
678	T-156	TFII	A	B ₁	120・108・63	NW94°	450	121	副穴
679	T-157	TEII-TEII	B	B ₁	154・76・34	NE 80°	448		
680	T-158	TEIII	B	B ₁	158・68・26	NE 82.5°	431	121	
681	U-001	UCI	D	B ₁	172・136・70	NE 91°	451	副穴	
682	U-002	UHI	H	B ₁	212・210・76	NE 36°	452	122	{ U0160E U0055E U0145S U0049E

683	U-003	UH I	B	B ₁	186・88・32	NE 24.5°		452	122	U-009を切っている
684	U-004	UH I	A	B ₂	150・145・60	NW83°		451		U0050E
685	U-005	UI I	A	B ₁	254・234・548D	NW21°	副 穴	453	122	U0135S
686	U-007	UH I	A	B ₁	64・62・?	NE 66°		454		U0051E U0052E U0140S
687	U-008	UH I	E	C ₂	198・132・90	NW73°		455	122	U0052S U0045S U-009を切っている
688	U-009	UH I	H	C ₁	176・80・42	NW79°		454		柱穴か?
689	U-010	UH I	A	C ₂	66・60・102	NW62°		454		
690	U-038	UE II	D	B ₁	146・122・46	NW81.5°		456	123	
691	U-039	UE II	D	B ₂	168・118・46	NE 14.5°	標柱穴	457		
692	U-040	UD II	A	C ₂	54・54・62	NW82°		458	123	
693	U-041	UE II	D	B ₁	144・115・84	NW84.5°	副 穴	459	123	U0142S U0143S
694	U-042	UE I-UE II	D	B ₂	152・128・68	NW58°		460		
695	U-043	UD I-UE I	A	B ₂	170・142・54	N-S		458	123	
696	U-044	UE I-UE II	B	B ₁	178・118・50	NW48°		460-461		U-043・045を切っている
697	U-045	UE II-UD II	H	B ₁	(?)・128・32	N-S		461		
698	U-046	UD II	A	C ₂	36・36・66	NW61°		462	123	
699	U-047	UD II	H	B ₂	120・130・50	NW68.5°		463	123	U0158E
700	U-048	UD II-UE II	F	B ₂	158・112・42	NW3°		464		U0144S
701	U-049	UD II-UE II	B	B ₁	156・88・82	NW45.5°	副 穴	464	124	
702	U-050	UD II	D	B ₁	142・124・24	NE 29.5°		465	124	
703	U-051	UD II-UD II	H	B ₂	134・176・66	NW80°	副 穴	466	124	
704	U-052	UE II	H	B ₂	189・118・66	NW84°	副 穴	467	125	
705	U-054	UF II	E	B ₂	184・112・54	NE 82.5°		468	125	
706	U-056	UF II	B	C ₁	192・148・40	NE 80°		468	125	
707	U-058	UF I-UF II	B	C ₂	194・148・40	NE 80°		469		
708	U-059	UF I-UF II	C	B ₂	236・106・46	NE 89°	標柱穴	470	127	U0048E
709	U-060	UF I	A	B ₂	126・110・135	NW78°	副 穴	466		
710	U-061	UF I	A	B ₁	128・126・50	NE 82.5°	標柱穴	471	127	U0053E
711	U-062	UF I	A	B ₂	82・92・64	NE 82.5°	副 穴	471		
712	U-064	UE I	B	B ₁	186・124・23	NE 83.5°		459		
713	U-066	UC I-UC II	B	B ₁	136・71・22	NE 50.5°		457		
714	U-067	UD I	A	B ₁	106・100・24	NW93°		465		
715	U-069	UD I	B	C ₁	188・112・21	NW90°		472		
716	U-070	UD I	B	B ₁	166・91・19	NE 88°		472		
717	U-071	UD I	A	C ₂	112・116・56	NE 79.5°		463		
718	U-072	UD II	D	B ₂	166・116・105	NE 60°	標柱穴	473	128	
719	U-076	UC II	D	B ₂	162・118・90	NE 59.5°	副 穴	469-474	126	
720	U-077A	UD III	H	B ₁	240・153・46	NE 30°		475	126	
721	U-077B	UC II, III	D	C ₂	120・118・56	NE 30°		475		
722	U-078	UC III	H	C ₂	100・48・44	NW53.5°		465		
723	U-081	UC II	B	C ₂	88・66・27	NE 44°		472		
724	U-082	UC II	B	C ₂	72・50・24	NE 69°		472		
725	U-083	UC II	E	B ₁	170・116・26	NE 79°		474	128	
726	U-084	UC I	B	B ₁	156・116・24	NW85.5°		466		
727	U-085	UC I-UC II	B	B ₁	144・83・270	NE 65°		467		
728	U-086	UC I	B	B ₁	166・98・180	NE 82°		476		
729	U-088	UC I	A	B ₁	89・82・160	NE 48°		476		
730	U-089	UC I	B	B ₁	160・106・130	NW68°		476		
731	U-091	UC I	E	B ₁	185・116・150	NE 37°		477		
732	U-092A	UD I	H	B ₂	106・100・60	NW26°		462	128	U-010土柱と同様のもの
733	U-092B	UD I	H	C ₂	104・80・88	NW26°		462	128	かきまりの可能あり
734	U-093	UE I-UFV	C	B ₁	192・140・32	NW73.5°		477		U0130S
735	U-094	UE I	E	B ₁	156・79・62	NW91°	副 穴	478	128	U0131S
736	U-095	UD I	C	B ₁	192・94・22	NW88°		478	128	
737	U-096	UE I	B	B ₁	135・80・20	NE 48°	標柱穴	479		
738	U-097	UD I-UE I	A	B ₂	146・130・40	NW28.5°	標柱穴	479	129	

739	U-098	UC II	C	B ₁	268・102・24	NW112°	標柱穴	474		
740	VP-1	VE III	A	B ₁	218・104・114	NW90°		481		
741	V-001	VCD	A	B ₂	176・188・74	NW29°		480	130	V0055S
742	V-002	VCV・VDV	F	C ₂	80・53・24	NW48°		481	130	
743	V-003	VBH・VCN	F	B ₁	152・78・14	NW18°		482		
744	V-005	VBH・VCN	H	B ₁	224・98・20	NW92°	標柱穴	483		
745	V-006	VBH・VCN	H	B ₁	244・99・22	NE 89.5°		483	130	V0214S
746	V-007	VC I・VC II	C	B ₁	198・100・22	NW103°	標柱穴	482	131	
747	V-008	VC I	B	B ₁	154・120・32	NW41°		484		
748	V-009	VC I	F	C ₁	196・102・24	NW86°		484	131	
749	V-010	VC I・VD I	B	B ₁	180・104・16	NW78.5°		484	131	
750	V-011	VC I	D	B ₁	144・126・40	NW57°		485	131	
751	V-012	VD I	E	B ₁	210・114・16	NW90°		485	132	
752	V-013	VD II	A	B ₂	88・92・50	NW65°	副穴	486	132	V0211S V0161E
753	V-014	VD II	C	B ₂	194・112・22	NW75.5°	標柱穴	486	132	
754	V-015	VD II	F	B ₂	142・112・40	NE 85°		486	132	V0204S V0157E V0158E
755	V-016	VD II	B	B ₁	146・80・16	NE 11°		487	133	V0213S
756	V-017	VC III・IV	H	B ₂	182・104・44	NW38°		488	133	
757	V-018	VE II	E	B ₁	192・96・16	NE 32.5°		487	133	
758	V-019	VC II	A	B ₁	128・112・30	NW81°		487	133	
759	V-022	VE II	C	B ₁	174・62・22	NE 35°		489		
760	V-023	VE I・VE II	B	C ₂	156・94・30	NE 47°		489		
761	V-024	VB I・VC I	H	C ₁	138・106・74	NW62°	副穴	488	134	V0218S V0219S
762	V-026	VE III	B	B ₁	148・82・22	NW39°		490	134	
763	V-027	VE I	B	B ₁	148・96・42	NE 62°		489	134	
764	V-028	VE III	A	C ₂	78・72・20	NE 21°		492		
765	V-029	VEN	H	B ₁	?・96・32	NW80°		490		
766	V-030	VEN	B	B ₁	134・74・22	NW77°		490	134	
767	V-030	VEN	B	B ₁		NE 100°		491	134	同一土坑因版重複
768	V-031	VEN	H	B ₁	156・64・22	NE 97°		491		
769	V-032	VEN	C	B ₁	188・74・26	NE 87°		491		
770	V-033	VEN	H	B ₁	110・70・22	NE 87°		491		
771	V-034	VEN	A	B ₁	90・88・28	NE 25°		491		
772	V-035	VEN	E	B ₁	180・96・20	NW80°		493	135	
773	V-036	VEN	C	B ₁	196・100・22	NW43.5°		493	135	
774	V-037	VEN・VEV	C	B ₁	172・92・20	NE 87°		493	135	
775	V-038	new ven v	E	B ₁	166・96・16	NW44°		494	135	
776	V-039	VD III	B	C ₂	94・74・28	NW7.5°		492	136	
777	V-040	VCV・VDV	E	C ₂	158・96・47	NW53°		495	136	
778	V-041	VDV	B	B ₁	142・90・26	NW38°	標柱穴	495	136	
779	V-042	VCV・VDV	E	B ₁	108・102・30	NW89°		496	136	
780	V-043	VDH・VDV	E	B ₁	164・90・14	NE 55°		494	136	
781	V-044	VCB V VCB	B	C ₂	142・84・32	N-S		494	136	
782	V-045	VCV・VDV	B	B ₁	190・138・34	NW27°		480	136	
783	V-046	VCB V VCB	E	B ₁	200・108・40	NE 113°		496	137	
784	V-047	VE II	H	C ₂	?・92・48	NE 52°		499	137	V0216S
785	V-048	VC I	B	C ₂	140・90・44	NW46°		497	137	
786	V-049	VC III	E	B ₁	194・108・20	NW78°		497	138	
787	V-050	VC III	F	B ₁	194・96・20	NW79°		482	138	実測図版498に帯り合開係で 重複掲載
788	V-051	VC III	H	B ₁	?・102・22	NE 40°		498		

789	V-052	VC II. III	H	B ₁	132 · 142 · 18	NE 28°	498	
790	V-053	VC II. III	D	B ₁	138 · 112 · 14	NE 39.5°	492	138
791	V-054	VC II	A	B ₁	96 · 86 · 12	NE 42.5°	492	138
792	V-055	VEV	E	B ₁	104 · 112 · 22	NE 78.5°	499	138
793	V-056	VE III	A	B ₁	58 · 56 · 20	NE 58°	492	138
794	V-057	VEV	H	B ₁	62 · 84 · 28	NW 26°	498	
795	W-001	WE I	H	B ₁	128 · 110 · 46	NW 51°	504	139
796	W-002	WE I	B	B ₁	146 · 90 · 48	NW 83°	504	139
797	W-004	WD III-VC II	A	B ₁	122 · 100 · 32	NE 62°	504	139
798	W-005	WD III	H	B ₁	124 · 98 · 30	NE 44°	505	139
799	W-006	WD III	A	B ₁	110 · 90 · 36	NE 44°	505	141
800	W-007	WD III	H	B ₁	124 · 98 · 18	NW 8°	505	141
801	W-008	WD II	C	C ₁	258 · 98 · 28	N-S	506	141
802	W-009	WD II	B	B ₁	152 · 100 · 14	NW 44°	507	141
803	W-010	WD II	F	B ₁	170 · 130 · 16	NE 20.5°	511	141
804	W-011	WE I: I	D	B ₁	136 · 100 · 22	NE 54°	511	141
805	W-012	WC I	F	B ₁	170 · 110 · 14	NW 40°	508	142
806	W-013	WC I	A	B ₁	104 · 110 · 8	NE 47.5°	508	142
807	W-014	WC I	A	B ₁	58 · 58 · 10	NE 62°	508	142
808	W-015	WD II	D	C ₂	? · 274 · 30	NW 12°	509	508
809	W-016	WD II	A	B ₁	98 · 88 · 28	NE 24°	510	144
810	W-018	WD II	E	B ₁	178 · 116 · 18	NE 75°	509	143
811	W-019	WD II	E	B ₁	194 · 118 · 32	NW 74°	509	142
812	W-020	WC II	H	B ₁	222 · ? · 16	NW 72°	509	509
813	W-021	WD II	H	B ₁	260 · 210 · 14	NW 35°	507	143
814	W-022	WD II	B	B ₁	174 · 136 · 14	NE 71°	511	143
815	W-023	WD II	H	B ₁	? · 146 · 20	NE 22.5°	510	144
816	W-024	WD II	E	B ₁	230 · 110 · 10	NE 76°	512	145
817	W-025	WD I. C I	E	B ₁	242 · 108 · 8	NE 94°	512	145
818	W-026	WD I. C I	D	B ₁	156 · 122 · 34	NE 29°	512	
819	W-027	WC II	H	B ₁	162 · 108 · 28	NW 140°	509	143
820	W-028	WD II	H	B ₁	150 · ? · 18	NE 92°	509	143
821	W-029	WC III	E	B ₁	210 · 140 · 10	NW 11°	513	
822	W-030	WC III	H	B ₁	172 · 62 · 14	NW 18.5°	513	
823	W-031	WC III	H	B ₁	134 · 130 · 10	NE 78.5°	513	
824	W-032	WD II	D	B ₁	120 · 102 · 24	NW 147°	510	144
825	W-033	WD II	H	B ₁	? · 140 · 22	NW 140°	510	144
826	W-034	WD I-VC I	B	B ₁	134 · 66 · 26	NE 75°	509	
827	W-035	WF I-WF I	H	B ₁	134 · 66 · 28	NE 111°	514	
828	W-036	WF I	H	B ₁	204 · 88 · 20	NE 120.5°	514	145
829	W-037	WF II	C	B ₁	190 · 104 · 20	NE 6.5°	514	146
830	W-038	WC I-WH I	E	C ₂	220 · 128 · 74	NW 28°	515	146
831	W-039	WF I	C	B ₁	222 · 116 · 26	NE 71°	516	146
832	W-040	WF I	H	B ₁	216 · 106 · 26	NW 15.5°	516	146
833	W-041	WF I	H	B ₁	196 · 106 · 26	NW 19°	516	148
834	W-042	WF II	H	B ₁	166 · 96 · 22	NE 93.5°	514	147
835	W-043	WF IV	B	B ₁	168 · 106 · 38	NE 93°	517	147
836	W-044	WF IV	A	B ₁	170 · 166 · 28	NW 12.5°	517	147
837	W-045	WF IV	B	B ₁	168 · 104 · 18	NE 44°	517	
838	W-046	WF IV	D	B ₁	120 · 104 · 14	NW 58°	519	147

標柱六

標柱六

測 穴

839	W-047	WG III	A	B ₁	62・60・28	NE 51°		519	
840	W-048	WG II	A	B ₁	62・54・42	NE 50°		518	148
841	W-049	WG I-WG II	A	B ₁	60・58・24	NE 38°		518	148
842	W-050	WF II	H	B ₁	162・108・42	NW94°	標柱穴	515	148
843	W-051	WG II	D	B ₁	142・94・23	NE 48°		530	148
844	W-052A	WG III	H	C ₁	138・134・42	NW97.5°	標柱穴	520	147
845	W-052B	WG III	H	C ₁	54・114・34	NW41.5°		520	
846	W-053	WG I-WF I	E	B ₁	178・104・28	NW126°		520	149
847	W-054	WG I	H	B ₁	112・106・46	NW59°		521	149
848	W-055	WG II	F	B ₁	190・130・28	NE 66°		521	149
849	W-056A	WG II	H	B ₁	204・176・94	NE 45°	副 穴	522	149
850	W-056B	WG II	H	B ₁	110・130・58	NE 40°		522	150
851	W-056C	WG II	H	C ₁	72・128・58	NW121°		522	150
852	W-057	WH II	B	B ₁	168・94・36	NE 49°		530	150
853	W-058	WH II	B	B ₁	138・88・18	NW43°		530	150
853	W-059	WI III	F	B ₁	172・122・30	NW62°		521	150
854	W-060	WI III	F	B ₁	128・92・22	NW 9°		523	
855	W-061	WI I-WI I	F	B ₁	220・146・44	NE 21.5°		523	155 W0562S
856	W-062	WE V	H	C ₁	182・126・56	NW71°		519	155
857	W-063	WFV-WGV	B	B ₁	194・136・16	NW39°		524	155 W0560S
858	W-064	WFV-WGV	H	B ₁	148・138・19	NE 41°		524	155 W0381E W0382E
859	W-065	WF V	B	C ₁	116・94・38	NE 41°		524	155
860	W-067	WG V	C	B ₁	200・90・30	NE 11°	標柱穴	525	154
861	W-068	WG V	E	B ₁	168・86・28	NE 15.5°		525	155 W0537S
862	W-069	WG V	B	B ₁	158・94・24	NE 47.5°		526	154
863	W-070	WG V	E	B ₁	200・102・24	NE 68°		526	154
864	W-071	WCV-XGI	F	B ₁	176・102・26	NE 38°		526	154 W0538S
865	W-072	WCV-XGI	D	B ₁	160・112・34	NE 6.5°		527	151 W0563S
866	W-073	WG V	E	B ₁	150・86・28	NW11°	標柱穴	527	151 W0565S W0566S
867	W-074	WG V	A	B ₁	108・110・18	NE 68°		527	153 W0563S
868	W-075	WEV-WFV	E	B ₁	178・110・18	NE 136°		528	151
869	W-076	WEV-WFV	H	B ₁	176・94・16	NW116°		528	153
870	W-077	WHB-WII	E	B ₁	176・94・24	NW34°		518	
871	W-078	WEV-WFV	C	B ₁	174・84・20	NE 123°		528	151
872	W-079	WFV-XFI	H	B ₁	152・98・26	NW 7°		529	156
873	W-080	WG III	H	B ₁	160・86・42	NE 115°		520	
874	W-081	WEV-WFV	C	B ₁	170・72・28	NE 58.5°		524	152
875	W-082	XFI	B	B ₁	148・82・28	NW 7°		529	156
876	W-083	WE V	E	B ₂	206・122・54	NW62.5°		529	156
877	WP-001	WE II	H	B ₁	224・172・36	NW54°		500	153
878	WP-002	WD IV	A	B ₁	212・188・18	NW52.5°		500	153
879	WP-003	WC III	D	B ₁	196・162・38	NW46°		501	153
880	WP-004	WC III	H	C ₁	160・110・18	NW27°		501	
881	WP-005	WC III	H	C ₁	108・72・46	NE 117.5°	副 穴	501	140
882	WP-006	WH I	D	B ₁	172・124・12	NE 29°		501	
883	WP-007	WF III	C	B ₁	238・74・24	NE 7°	副 穴	502	
884	WP-008	WF I-WF I	H	B ₁	274・130・50	NW91°	副 穴	502	153
885	WP-009	WF V	A	B ₁	186・196・26	NE 90°		506	140
886	WP-010	WI I	B	B ₁	172・84・36	NE 82°		502	
887	WP-011	WI I	F	C ₂	204・116・44	NW82°		503	140
888	WP-012	WG IV	H	B ₁	124・104・22	NW42°		503	140
889	WP-013	WIN	H	C ₁	226・198・44	NW55°		503	152
890	WP-014	WG IV	B	B ₁	162・76・16	NE 24°		508	152
891	WP-015	WH III	D	C ₁	72・68・28	NW29°		508	152
892	WP-115							522	WP-15との重複

893	X-001	XJ IV	C	B ₁	176 · 74 · 22	NE 89°	副 六	531	158	
894	X-002	XJ IV	H	C ₂	180 · 130 · 56	NW 4°		532	158	
895	X-003	XIV	H	B ₁	112 · 90 · 38	NW 14.5°	副 六	533	158	
896	X-004	XJ	F	C ₂	174 · 152 · 74	NE 5°		534	159	X0122E X0133E X0118E
897	X-005	XJ III	H	C ₂	130 · 164 · 32	NE 61°		535		
898	X-006	XJ III	C	B ₁	218 · 72 · 22	NW 86°		531	158	
899	X-007	XJ III	H	B ₁	106 · 108 · 22	NW 103°		531	159	
900	X-008	XII	F	B ₁	184 · 90 · 22	NW 76.5°		536	159	
901	X-009	XIII	H	B ₁	118 · 110 · 20	N-S		536	159	
902	X-010	XH II · XII	C	B ₁	182 · 106 · 24	NE 15.5°		536	159	
903	X-012	XII · XII	A	B ₂	92 · 90 · 46	NW 11.5°		537		
904	X-013	XI · XII	F	B ₁	272 · 130 · 24	NW 11.5°		537	159	
905	X-014	XJ II	F	B ₁	192 · 108 · 28	NE 75°		533	160	
906	X-015	XIV	H	C ₁	148 · 86 · 30	NW 26.5°		538	160	
907	X-016	XI III · IV	B	B ₁	128 · 76 · 30	NE 16°		538	160	
908	X-017	XH III	C	B ₂	184 · 94 · 68	NW 36°		539	161	
909	X-018	XH III · III	F	B ₁	156 · 94 · 18	NW 22°		540	161	
910	X-019	XH II	H	B ₁	80 · 82 · 22	NE 124°		540		
911	X-020	XH II	F	B ₁	120 · 80 · 22	NW 83°		540	161	X0121E
912	X-021	XH II	D	B ₂	104 · 88 · 60	NE 62°		541	161	X0105E
913	X-022	XII	H	B ₁	? · 106 · 20	NW 95.5°		542	162	
914	X-023	XIV	H	B ₁	(128) · 110 · 52	NW 75.5°		542	162	
915	X-024	XIV	C	B ₁	248 · 106 · 26	NW 8°		542		X0123E X0124E X0131E
916	X-025	XIV	H	B ₁	248 · ? · 22	NW 2°		542		X0111E
917	X-026	XIV	A	B ₂	102 · 95 · 40	NW 7°		542	162	X0125E
918	X-027	XIV	H	B ₁	178 · ? · 18	NE 4°		542-543		
919	X-028	XIV	H	B ₂	114 · 98 · 60	NE 188.5°		542-543	162	X0121E
920	X-029	XIV	H	B ₁	234 · ? · 303	NW 15°		542-543		
921	X-030	XH II	E	B ₁	204 · 100 · 20	NE 61.5°		544		
922	X-031	XH II	E	B ₁	158 · 164 · 32	NE 66°		525	163	
923	X-032	XH I	H	B ₁	104 · 68 · 24	NW 31°		544	163	
924	X-033	XH I	H	B ₂	140 · 112 · 22	NW 38.5°		544	163	
925	X-034	XH III	H	B ₂	70 · 76 · 24	NW 85°		537	163	
926	X-035	XF I	A	B ₂	174 · 164 · 56	NW 36°		545	164	
927	X-036	XF I	E	B ₁	174 · 114 · 22	NW 10°		545	164	



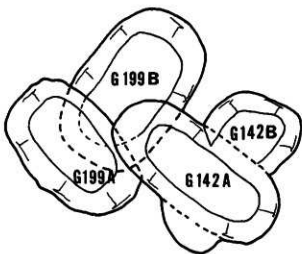
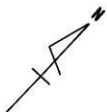
本上部配石との位置関係が必ずしも一致しないところから、配石下の土坑は、上端・下端を揃えたが、上部配石が2〜3基に又がっているものは輪郭のみとした。

図版35 FB~FD・GB・GB~GC区域土坑小群

F0M F0V
 F0W F0V

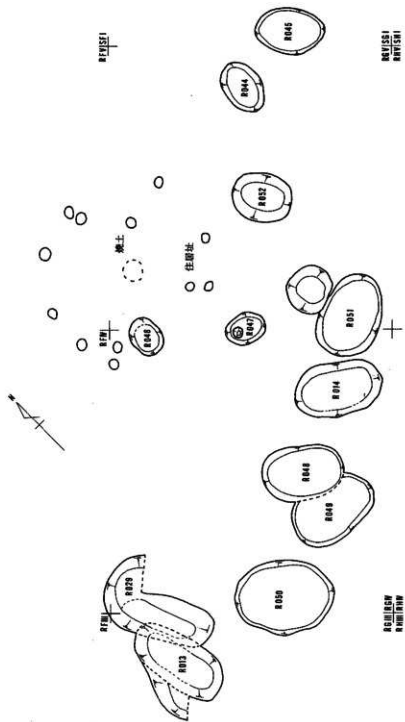
G01 G0H
 G01 G0H

GBI|GBII

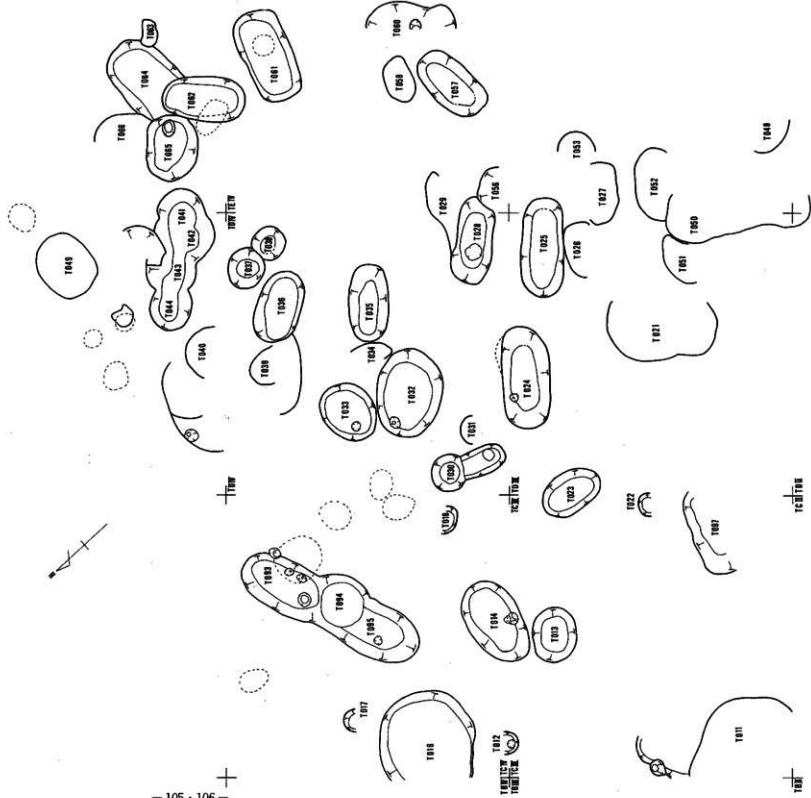


GAI|GAI I

图版36 G



圖版37 RG-III·RG-IV·RG-V土坑小群



東西の多い、遺構が多く、土坑埋没を明確に
できるものが多い区域である。平面図が半
分程度しか記録されているものは溝堀・溝
跡のため、地土層の浸透により不明瞭とな
ったものである。

図版38 T.C.(III-V)・T.D.(III-V)土坑小群

Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

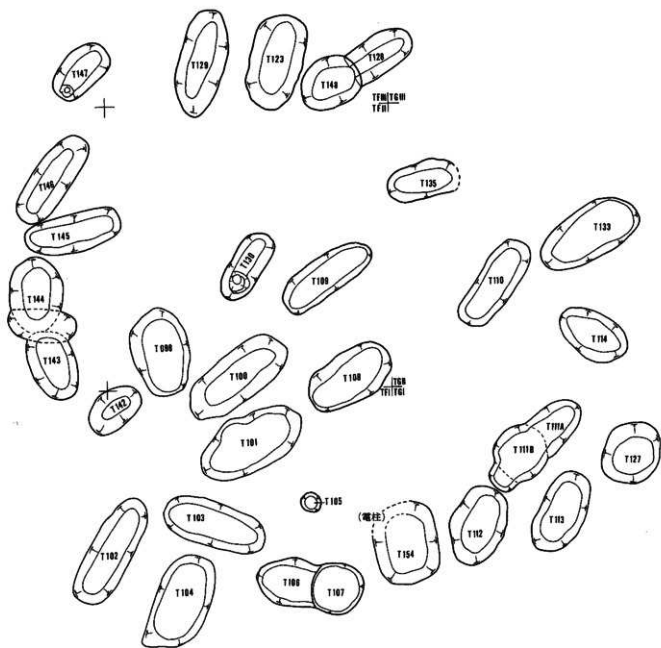
Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

Y011E01
Y011

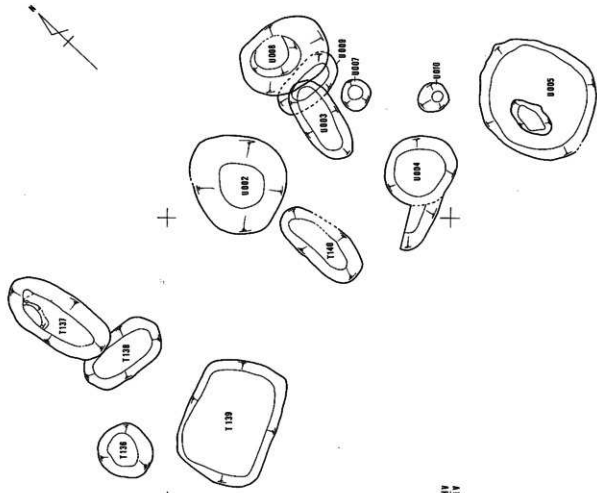


圖版39 TE~TG区域土坑小群

1001100
1001100

+

1001100
1001100



1001100
1001100

+

1001100
1001100

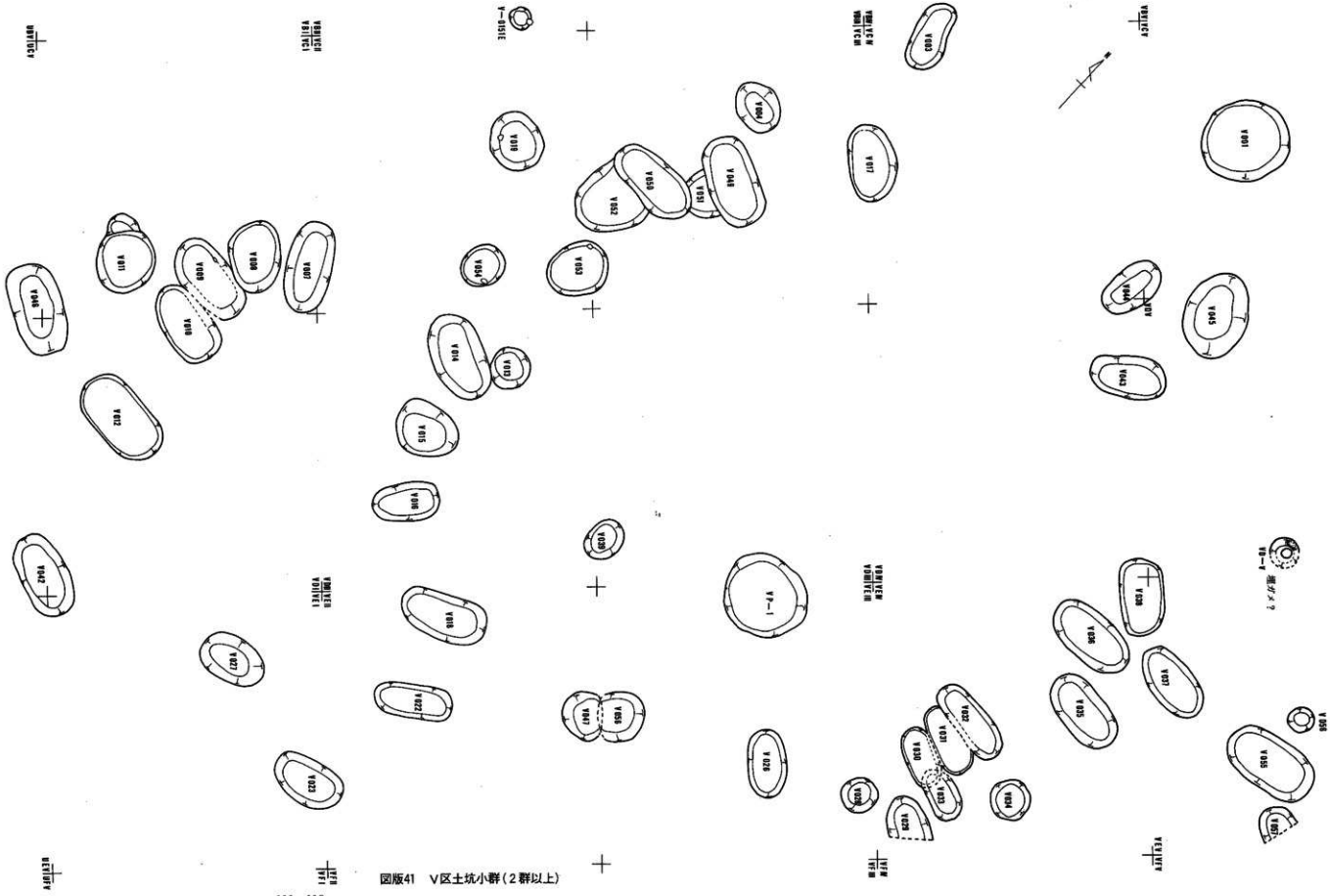
1001100
1001100

+

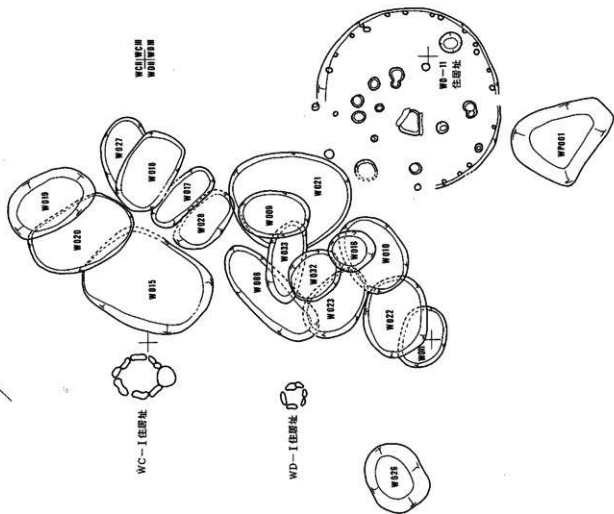
1001100
1001100

東墓土中に散在し、土器片などの遺物も散在
している。この区画が明確な区画と認められ
る。角形土層との区画が明確な区画と認められ
よびその区画は認められても土器破片を採取
できないものが多かった。

図版40 TG-V・TH-V・UI-I・UJ-I土坑群



图版41 V区土坑小群(2群以上)



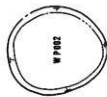
WC-I 住居址

WD-I 住居址

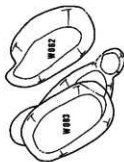
W1-II 住居址



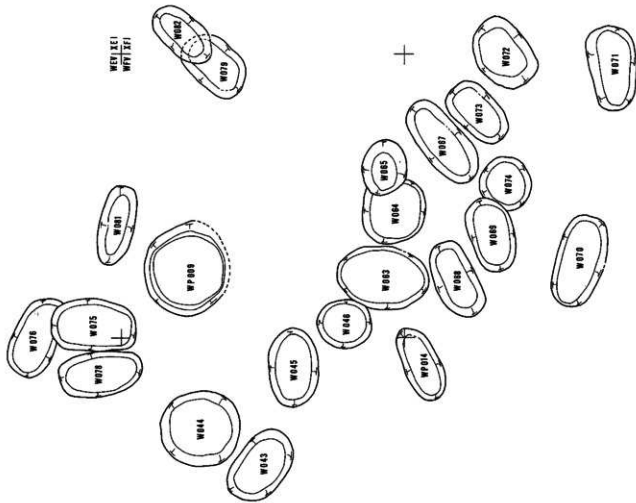
圖版42 WC(I~II)・WD(I~II)土城小聚之住居址



W1001WY
W1001



+



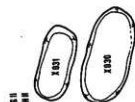
W1001
W1001

W1001
W1001

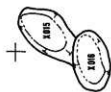
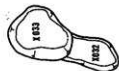
圖版43 WE-IV~WG-IV·XE-I~XC-V土丘小群

1001
1002
1003

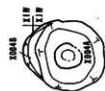
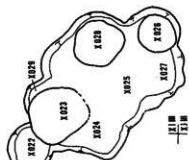
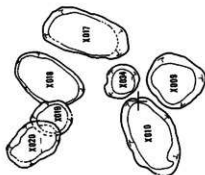
+



1001
1002



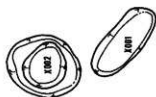
+



1004
1005
1006
1007

1001
1002

1001
1002



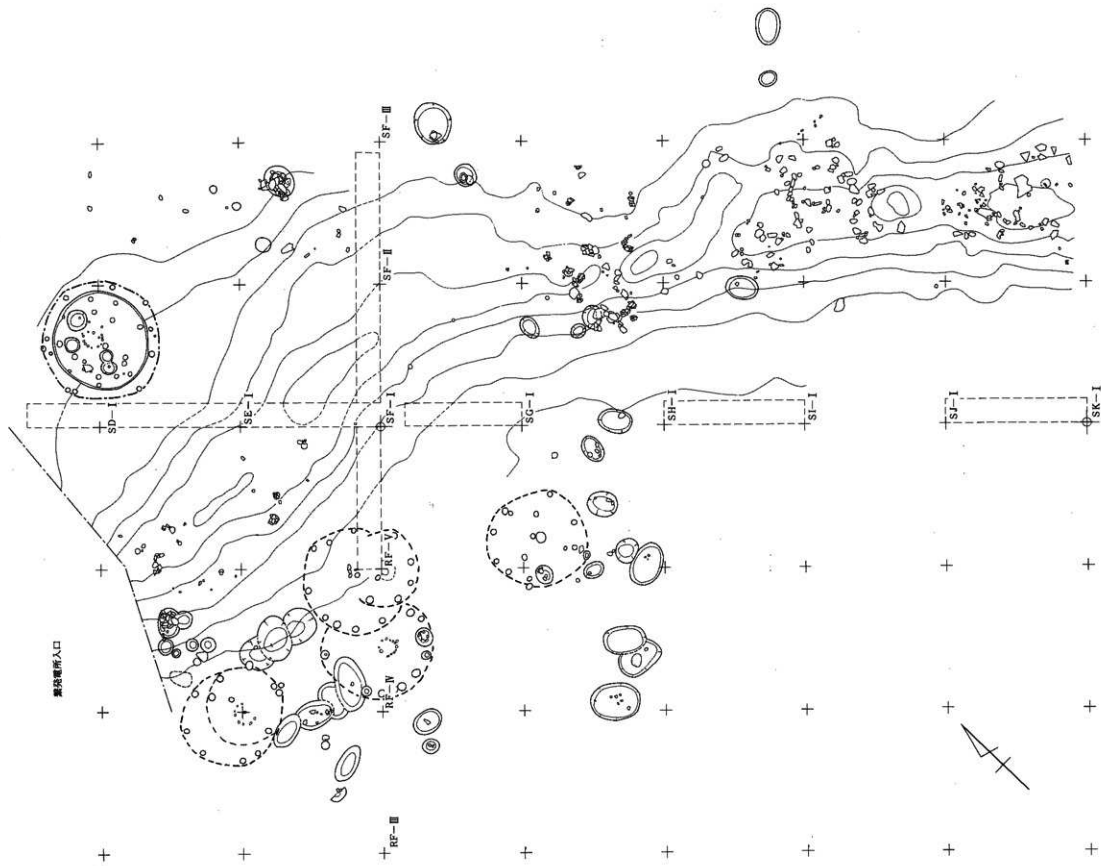
1001
1002



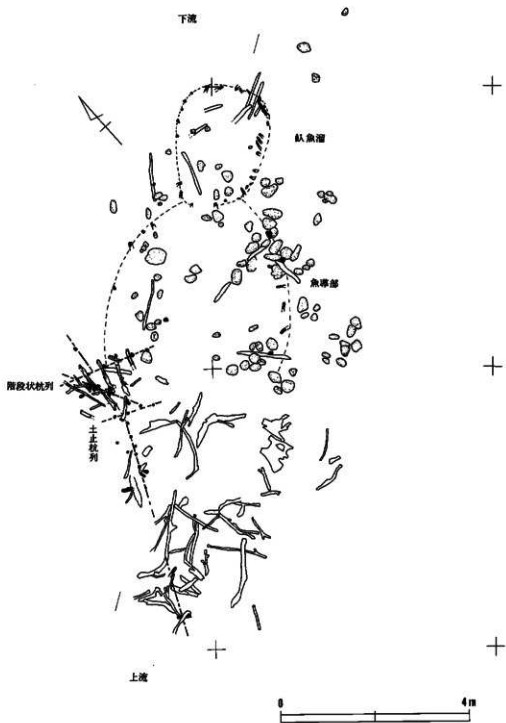
+

1001
1002

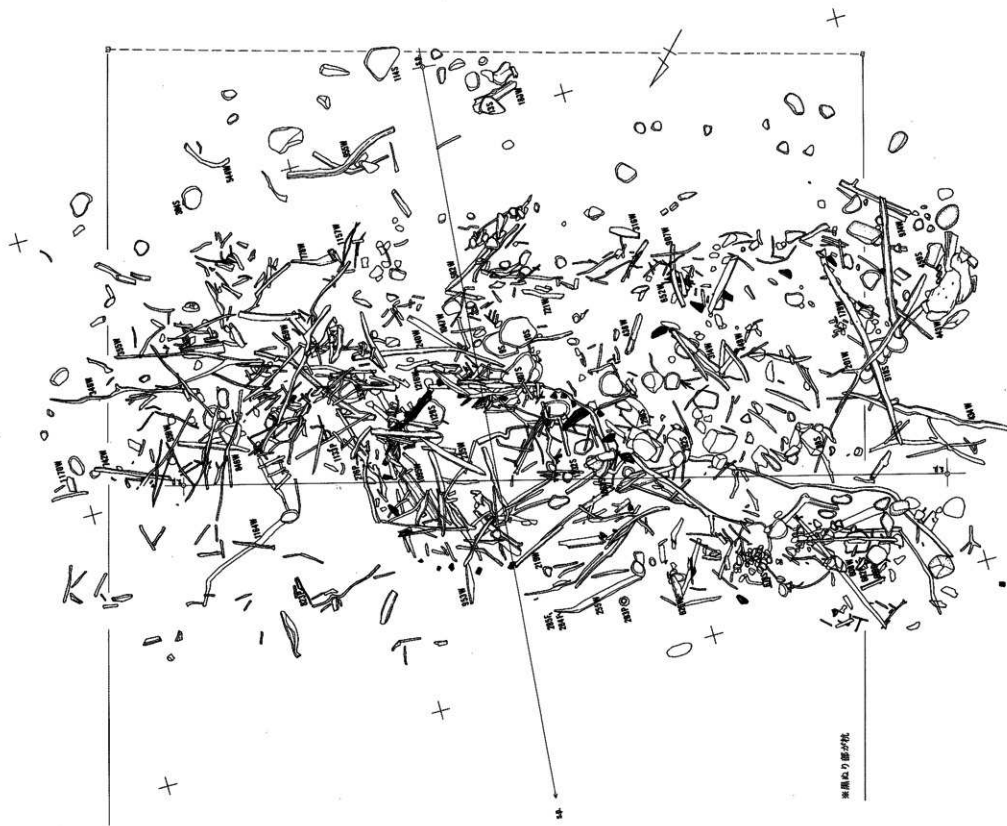
図版44 XH~XJ(Ⅰ~Ⅲ)土坑群



図版45 R・S区地形状況と通橋・通神の分布



図版46 魚と階段状杭列土止杭列

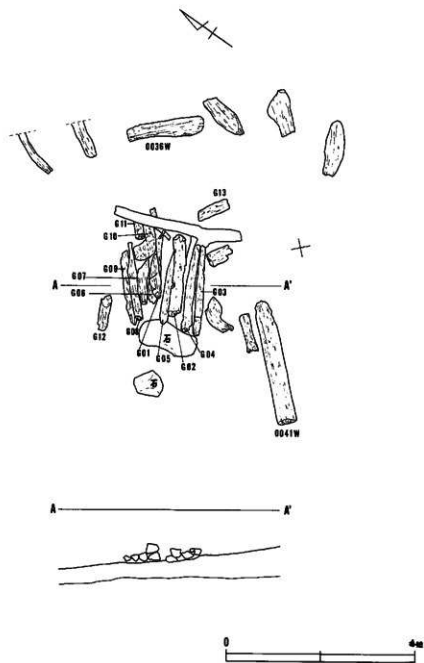


図版47 溝舟遺構(Ⅱ)上部遺構の木製品等

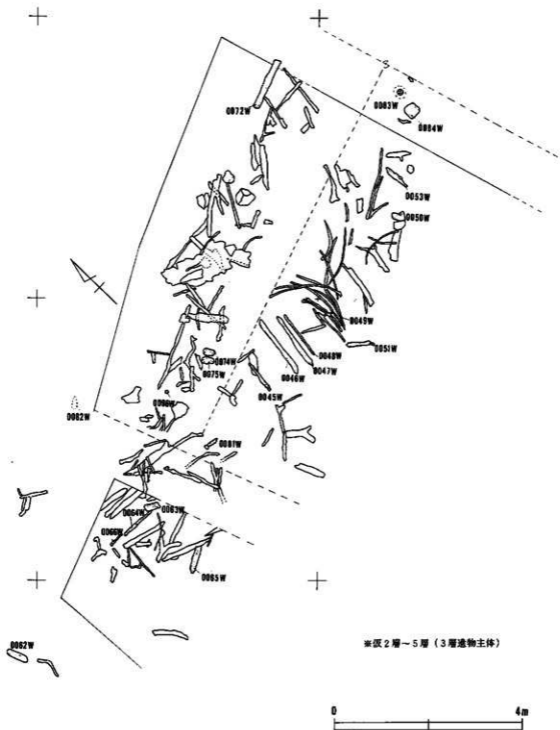
※破断部は、枕の元だけ残っているものか、
 上部が折りとられた（折損か）丸木か半割材
 利用の杭（11本）杭をぬかれた部分も認めら
 れたが、図中には加えていない。
 黒ぬりは、割材を用いた柱である（39本）



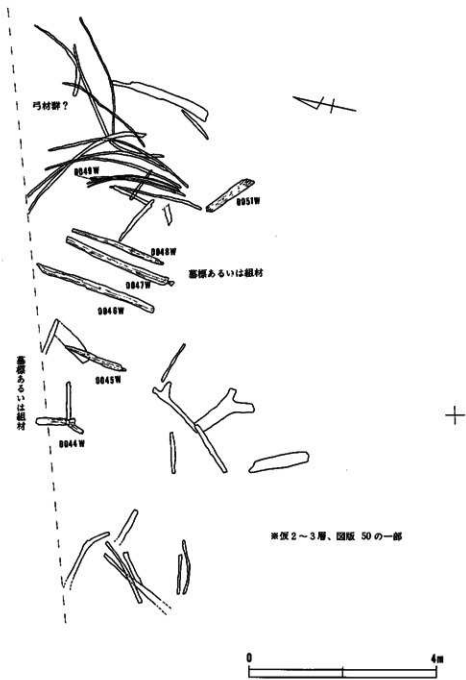
図版48 漁撈遺構(鮒)



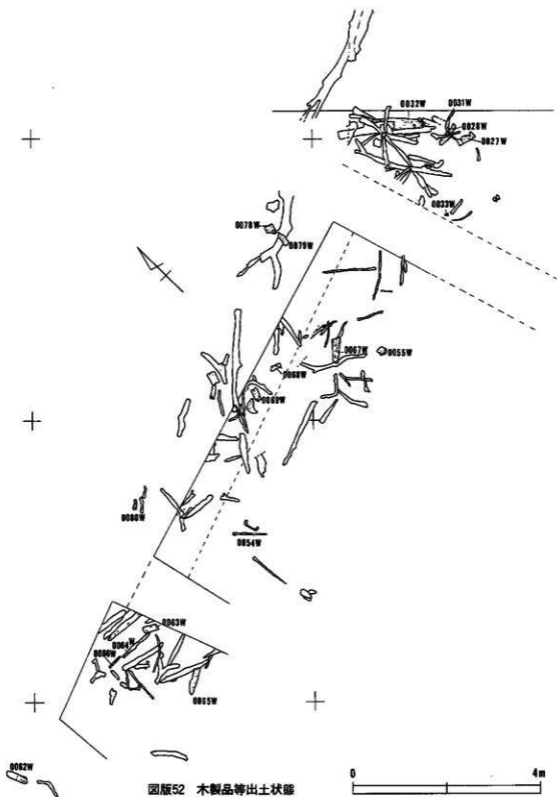
图版49 制材群出土状态



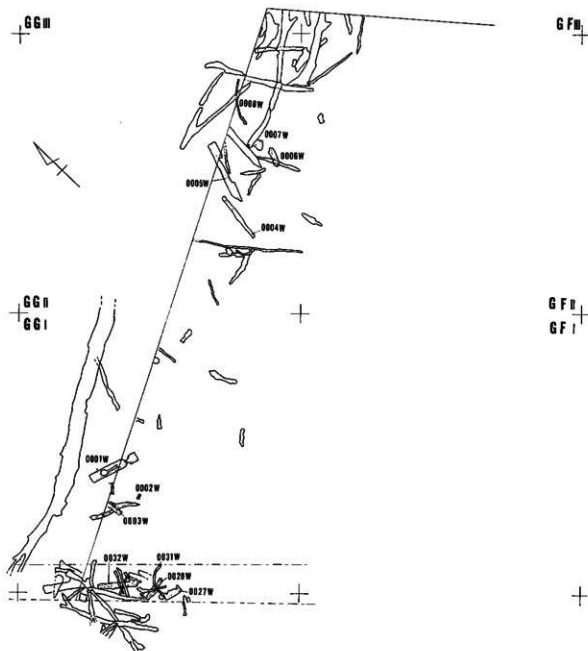
図版50 木製品等出土状態



図版51 木製品等出土状態



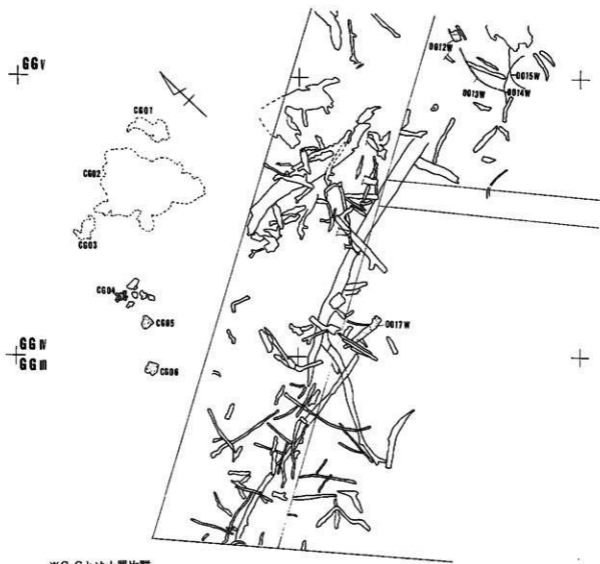
図版52 木製品等出土状態



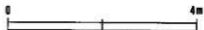
図版53 木製品等出土状態

図版53 木製品等出土状態





※C.Gとは土器片群



図版54 木製品等出土状態

IV. 遺物について

遺物は、石器土器・木製等各種が出土しているが、土器・石器についても十分な整理ができなかったことから文を掲載できない状態である。以下に、一覧表等を掲載する。土器については同一遺構出土のものがバラバラとなっている所もあり、関係遺構、出土地点を参照して伴出関係を見てもらいたい。

1. 土器について

写真、および実測図は復元したものと破片を合わせて522点を掲載したが前述の理由から、分類等の文章を省略させていただく。

2. 土製品

本遺跡で出土した土偶、土器片製円盤などの土製品は多種多様にわたっている。他遺跡における面積に比べて広範な面積ではあるものの一遺跡としては、豊富な遺跡と言える。これらが属する時期は、縄文時代後期前葉から同晩期の前葉にかけてのものである。主な種類としては、大型土偶頭頸部を含めた土偶（257点）、動物土偶（2点）、スタンプ形土製品（9点）鐔形土製品（16点）耳飾り類（23点）腕輪形土製品などとも呼ばれる環状土製品（7点）鼻形土製品（2点）土器片製円盤（330点）などである。

なお、スタンプ形の資料中に凝灰岩製のもの1点を含めて、人面付土器片と獣面把手？については本項の中であつかう事とする。又、岩偶、岩版についても土偶土版と共に説明を加える事とする。

1) 人面付土器片と獣面付土器片

これらは、土器の項で述べるべきものであろうが、破片である所から土製品の項目の中で述べる事とする。これらの資料は、人面付2点、獣面付1点の計3点を確認している。

人面付土器のうち1点は、香炉形土器の頂部装飾と考えられる部分のもので、他の1点は内面調整が良いとは言えないが、波状口縁あるいは突起部の外面に浮彫状に貼りつけられたものである。

a. 2面1対の人面（図版582-2、写真図版284-50）

これは香炉形土器か、構状の釣手を有する土器の頂部に付けられたもので、表情の異なる2

面が刻みこまれている。2面ともに顔の輪郭を粘土貼付と沈線とで縁どりをし、目、口はヘラ状工具で刺突している。1面は泣き顔様の表情をしており、鼻は広鼻形で顔面全体に比べて大きめとなっている。口は刻みの状態からやや開いているようで上口唇には左右1カ所ずつの刻みが見られる。左頬部にはRLrの縄文がわずかに施されている。

他の面は、微笑しているような表情であるが左眼が大きく右眼が小さく表現されている。鼻は若干左に偏っているように感じられる。頭髮部は左右に束髪したようになっており、2面が共有した形となっている。頭髮部上面にはRLrの縄文が施されている。

両面の中間、側頭部から頭頂にかけて左右各1孔が貫かれており、頭頂部はくぼんでいる。両腕部(肩部)に相当する位置はコブ状突起となり、泣顔面の胸部にはボタン状の貼付文が存在する。

b. 鼻曲りの人面(図版582-1、写真図版284-49)

眼部は、刻みによって菱形～楕円の実形に表現され上下のマブタは眼部に沿って盛りあがっている。鼻は右側に垂直の沈線が左側には目尻から左へ斜めの刻みが施されており、鼻は高く表現され、両眼目尻付近から左へ曲っている。頬部は顎部と段差をもって表現されているが、頬部より顎部が高く(顎部の中でも下顎がより高い)になっている。口は、上下口唇ともややもろあがりがあり口全体は三角形を呈している。又、口の位置は正中線より右へ偏っているが、オトガイ部は顔面右側が湾曲し、左側が比較的直線のため左へ偏っている。

側頭部から頭頂にかけては面取り様の調整がなされているが縄文等の文様は見られない。顔は丸味もっている。耳は左耳のみが遺存しているが、耳飾りを装着した状態を表現しているものか、環状が大きく表現されている。全体的に見た場合、顔面全体が左側への偏りもっており、眼部、耳が大きく表現されている。また口唇は三角に表現され、頂点が鼻に接している所から兎唇等の口蓋裂を表現しているようにも見られる。

c. イノシシ形獣面(写真図版284-51)

本例も土器に付けられたもので動物のイノシシ頭部のみを表現しているものである。顎部に相当する部位は左右、後方へ伸びており、胴体部は土器の構状部等になろう、顔面については剥落が多く頭部全体を知る事はできないが、左右対称に形造られていたものと思われる。鼻口面は口を開きかげんにした口裂を表現し、鼻面は半円の平面に2つの孔(鼻孔)を付している。鼻面全体は、円味をもち鼻背、側面部が角ばっているのとは対称的な表現となっている。なお、鼻孔を形成する工具は先端の尖った棒状具で、それを刺こんで回転するようにして孔を形成している。開孔部は、不整円形で右孔の径3.5~4.0mm、左孔の径4.5mm、深さは両者ともに10mm前後である。やや盛りあがった鼻面の後方は、ほぼ平坦で後頭部まで続くようであるが、後頭部、頸部は剥落している。左側面は、口裂のすぐ後方に長く深い刻みがあり、その上縁、

下縁のもりあがり部には、更に細い工具で斜めの刻をつけている。眼部はヒレ状に張り出しているが眼珠表現は剥落のため不明で、ヒレ状の張り出しが眼部と耳を共に表現したのか、あるいは、その後の左右に貫通する孔が耳を表現しているのかは判断できかねる。又、口裂周辺には牙の表現は認められない。所属する時期については、大洞B～BC 式期の土器と共に出土している所から、ほぼその時期と考えられる。

後述する動物形土偶の頭顔部との比較あるいは猪写真などと比較した場合、猪の特徴を良くとらえ細部まで表現している。しかし耳の部分だけは、省略または貫通孔で代替したものか、あるいは眼部、眉弓と一体化して表現したものであろうか、耳の表現を見いだせない。

2) 土偶、土版、岩偶、岩版

本遺跡で出土した土偶等の資料数は、大型土偶を含めて土偶257点、岩偶1点、土版1点、岩版2点、そして動物形土偶2点が出土している。出土土偶等の所属する時期については個々を明確にする事はできないが、縄文時代後期前葉から同晩期前葉までに涉っているものと考えられる。土偶等も他の遺物と同様に配石土坑の内部、周辺あるいは湿地等の包含層から出土しており、2～3の例を除けば特別な出土状態は観察されなかった。

これらの土器については、明らかに同一個体と判明したもの以外については接合、復元作業を行っていないため各部位の関係、あるいは形態等不明の点が多い。

本報告での実測図版、遺存部一覽の作成は以下の要領で行なっている。

※土偶の実測図版は仕上りS=2/3の縮尺となるようにしているが図版577はスケールを入れ縮尺は任意となっている。又、大型土偶の実測図は、2.5mmコンターを赤色で表わし、実大の図面として組み合わせている。(別図版) 実測図中の逆ハッチングは剥落、欠損部を示している。

※写真図版については、全て任意である。

※一覽表の部位表は「立石遺跡」(中村良行S 54年)の方法をそのまま取り入れているが、資料の順位は出土区域および各々の区域における登録記号の順に作成している。

※部位表の「○」印で表わしているのは遺存部位(現存)である。左右が不明の部位については「不明欄」にも「○」印を付し、推定される部位欄に印をつけている。

※部位表「◎」は、アスファルト赤色顔料、その他の付着部位であるが、備考欄に各々の種類を示している。なおアスファルトについては、数例の資料を分析した結果アスファルトおよび植物樹脂の「松やに」という結果が出ている所から、厳密には全てがアスファルトであるとは断言できない。一応、天然硬化樹脂の総称として「アスファルト」とした。又、赤色顔料についても水銀、鉄系系統のものが存在するところから総称して「赤色顔料」と

した。

土偶類は、土版、岩偶、岩版とに区別して、各々の形態、施文手法、胎土などによる分類とされている。なおI群からIV群までの4群に分類したが、不明のものや分類もれの資料は一括したのものもある。細分は行なわず概要大別しているので重複する内容も生じている。

I群：全体的特徴としては、縄文、刺突文等が見られず脚や手腕の一部に指等の沈刻、沈線文様を有するもの。胎土の特徴としては、ガラス質砂を多く含んだ良質の粘土を用いており、全体が良く研磨されている。しかし、湿地部などの粘土層から出土したものは、表面の荒れが強く、表面調整を確認できないものも多い。

頭顔部の特徴としては、顔面が扁平で眉弓と鼻部とが一体化した隆起帯で表現され「T」あるいは「Y」字形となっている。頭頂部くぼみが左右に角状に突出し、後頭部が張り出している。又、耳は左右に張りだし、耳飾等の装着を示すと思われる貫通孔があげられている。体部は板状に近く断面形が長楕円形か長方形を示すものがほとんどで乳房、腹部（臍？）を半球状の粘土塊を張りつけて表現している。腹部全体が丸味をもつものは少ない。

腰部から脚は、円柱状の粘土で左右に張りだした脚とし腹部がなければ前後面の区別が困難な作り方をしている。かろうじて足部の先端を若干長く、カカト部が短かく作られていることで前後面あるいは左右を区別できる。

手腕部は、手の平を半球状にくぼめており、指を沈刻で表現しているものもある。（図版546～554参照一部他群のものが含まれる。）

土偶の1は、胸部周辺しか現存しないが、背が丸くなり両腕は肩の所から前方へ屈折しているようである。この状態から推定される姿勢は膝を抱えた座位姿勢が想定される。4の資料は腰部から下半で左脚を欠損しているものである。右足の指表現と思われる部分は3分割され、腰部は若干左へねじれている。5の資料は、腹部が細く腰から下が急に広がる「大股間」となり足先は外へ向いている。腰部上上位は、相当左へねじれており上体姿勢がどのような状態であったものか、興味深い資料である。図版547に図示した頭顔資料6点は、何れも耳部を強調しまた貫通する孔が左右共に穿たれている。鼻部から眉弓が一体となった「T」字形を呈する事から顔面輪郭が逆三角形及至半月形をなす。16の資料は、両腕が左右に張り出し、手の平は上方を向いている。又、正中線を通る孔が上端から下端にぬけており、孔の一端は顔面口腔につづくものと思われる（頭顔部はV字状のさし込式となっていたようであるが接合資料は不明である。）何れにしても全体が板状で脚部もかろうじて左右を区別する程度のくぼみがみられるだけで、左右対称の成形となっている。なお、正中線での破損は調査中に生じたものである。

II群：（図版554～564）

体部の作り方は写実的なものが多く肩、胸にあるいは腕部に円形の竹管刺突による文様が施

され、乳房間から腹部にかけて（正中線）1列あるいは数列の生命線の表現が見られる。

頭顔部の特徴としては、I群と同様に顔面全体が偏平で眉弓と鼻孔とが一体化した隆帯で表現され「Y」あるいは「V」字形を呈するため顔面輪郭はハート形を呈するものが多い。頭部には、束髪を表現するため粘土紐を2本合わせてツイストさせたり、その状態に似せた刻目を入れたものを貼りつけている。眼孔、鼻孔、口腔あるいは耳孔?の表現は体部文様の施文具と同様の工具で刺突あるいは沈刻している。又、数例であるが耳に相当するものか、あるいは眉弓端に相当するものかは不明であるが、それらの部位が左右に突出しているものも存在する。しかし、これらの多くは、耳部と顔面輪郭とがハート形の中に一体化している。鼻部表現等から動物を想像させる顔だちのものもある。

体部は胸部から腹部にかけての間が細く締り、腰部から大腿部にかけて左右へ張り出す「大股開き」の状態のものが多く、腹部は妊婦を表現する形となっており腹部から腰部は丸味もっている。全般的に脚長、短足の傾向を示しており、頸部が比較的長く頭顔部が前方へでている。

本群とした土偶顔面は、何れの例も鼻高、狭鼻で中には動物を思わせる顔面表現もみられる（図版554—94）。92の資料は、大型土偶出土地点から数m北東の土坑、住居址が集中し、重複したWC—Ⅲ区より出土したものである。本群の中では写実的な顔面表現となっており、左右の顔には数条の沈線が施され、左右を合わせてみると縷杉状となる。顔に相当する部分は縦位沈線が施された隆帯となっている。鼻は高く、鼻孔を深く形づくり、平らな口元は刺突によって口唇を表現している。顔に相当する位置には縦位沈線を施した隆帯が横走り、左右に張り出している。

土偶資料の95（図版555—95）は頭髪部の粘土が剥落しているが、他の例と同様に粘土を紐ツイストさせた束髪表現が存在したものであろう。この資料で注目したいのは、両眼部のくぼみにアスファルト状物質が薄く貼りつき周辺では不規則にもりあがっている。これは眼球部に何らかの異物をはめこんだものと考えられる。口腔表現は現存部では認められない。

Ⅲ群：（図版566—572他群も混在）

全体的な形態は、ずんどう短足の傾向が一層強いが、腹部は臍が表現され丸味をもつ、又、乳房間から腹部へかけての生命線の表現は、隆起線あるいは隆帯に刺突文を施したもので表わしており（刺突のないものもある）、この延長は腹部の丸味を強調するように臍を中心に円く施されるものが多い。腹部周辺から腰、大腿部にかけては、衣服等を表現すると見られる沈線文が施され、特に前面の陰部周辺と臀部とには方形の区画がなされ、区画内部を他よりも密に沈線や沈刻あるいは斜行縄文で埋めている。脚部も同様に、沈線が施されているが、膝部に、ももとすねを区画するかのように全周する沈線が施されている。（猿股状の衣服を表現したものか？

しかし足首まで施されている例も存在する。)

これらの一群も単に沈線手法による表現のものと、磨削手法によるものなど数種に区分できる。なお例は少ないが、背面に袈裟がけ状に(右下がり、左下がり)入組文を施したのもみられる。この群は下股あるいは足部を欠損しているものが多いように感じられる。

本群で注目したいのは、資料番165・172・173・174・176・178・180・181・184・186・188・189の12例が深い孔(刺突)あるいは浅い孔で明らかに腕を表現している土偶である。I群、II群では、正中線、腹部周辺の刺突文などとの区別ができなかったが本群では明瞭に表現されている。

なお、胎土等で本群に属すると判断できる頭顔部資料がほとんどなく、かろうじて資料198と200が存在する。又、極類似した胎土、焼成色調のものとしては、218・219が存在する。

IV群:(図版537、574、575の一部、576、578)

磨削縄文手法で文様を表現しており、背面とその他に入組文状の文様構成をもつ一群。これらは必ずしも同一時期ではなく、縄文時代後期後葉から晩期初頭にかけてのものと思われる。製作手法としては、中空土偶の所謂遮光土偶を含むがそうでないものも多く含まれている。

手足の指が3~4の刻みで表現されるものが多くなり足裏は上体中軸線に対して直角とならないものが多い。時期的には縄文時代晩期の初頭に層するものがほとんどで文様も複雑(基本単位は単純)に組み合わせている。

なお図版580の244・245は、土偶片ではなく土器等に貼りつけられた人体表現の腕が剥落したものと考えられる。手指は3本指となり腕部には半肉彫で三又文が表現されている。

(大型土偶について) (別図版10、巻頭写真9、写真図版272参照)

本資料の検出区域は、上位面(H面)における一遺跡全体では北東部におけるW区域の並列土坑群の西縁から頭顔部を検出している。しかし右耳は同土坑群より西へ7mほど離れたW-012土坑の埋土中より出土している。頭顔部を検出した地点の土坑群は3~4基が南北に並列(類似内容の埋土のため明確な基数は不明)しており、それらの長軸方向はほぼ東西方向を示している。(W-015、019、020土坑)更に東側に隣接して4基の土坑が、南東の位置には大小土坑が10余基重複あるいは切り合いの状態を検出されている。(図版WC(I~II)、WD(I~II)土坑小群と住居址を参)これらの土坑群は、数棟の住居址を切っており、土偶身体の時期はWC-I住居址と同時期頃あるいは新しいものとなる。(大型土偶身体の性格、土坑との関係も不明確)又、同一個体と考えられる脚部の出土地点は頭顔部を検出した地点から北方向へ5mほどの土坑群上部に形成された配石と共に検出している。

この大型土偶の頭顔部検出は、54年度における礫群頂部までの掘掘作業の時点でその一部を

検出しているが54年度調査終了間際である所から、その区域の配石実測未定のまま凍結防止措置を行ない越年していたものである。そして55年6月後前、この区域に対する配石下土坑の検出精査が進展する中で同一個体の脚部と考えられるものは礫群や他の遺物と共に資料番号を附与して取りあげられている。頭顔部については遺物番号を附与したまま土坑精査の段階まで資料収納を延期していた。(住居址、土坑の切り合い等のため関連遺構が不明であるため。)右耳については、前述土坑精査の時点で埋土中より出土していたが他の土器把手と共に仕分け収納されていたもので本土偶とりあげ後、それらの資料中から見つけたものである。

この大型土偶の成作方法を見ると芯となる粘土塊でその大略を形づくり、それに間付整形を行なうと共に別成作の耳、鼻を貼りつけている。この方法は他の土偶にも見られる成作方法であり特に異なると言うものでもない。このような成作工程を経ている事や頸部約85mm径、最大頭長153mm最大頭幅158.5mm全頭高223.2mmという大きさに起因し、内部粘土塊(芯部)の未焼成状態をまねき、頭蓋冠その他に玉葱状刺刺を生じる結果となっている。内部粘土塊は、過乾燥程度の加熱状態であったもので頭顔部分離後、土中その他の水分を吸収する事で膨張し顔面、頭蓋などに亀裂を生じさせている。

大きさ等の計測値、指数については、後掲の東京大学医学部解剖学教室・山内昭雄教授による「生体の頭顔計測法。にもとづいた「頭部土製品(土偶)の計測について」の付表を参照していただきたい。ここでは土偶およびその各部位の特徴を大まかに説明する。

頭顔部正面の形は所謂「丸顔」で眉弓部および耳が左右に張り出している。頭蓋部前面は眉弓部と段差をもって作られその間には顔部に相当する陥凹帯が形成され、その延長は耳の後を経て後頭部に至る。この凹帯によって頭蓋部(縄文を施文した範囲)と頭部あるいは顔部との区別がなされている。頭蓋冠面には全面に毛根、頭髪を表現したと思われるLR₂の縄文が施され、頭頂部を中心とした5つの刺突円孔が十字を構成するよう左右前後に配置されている。円孔の直径5~6mm深さ15~17mmで刺突してから若干回転させて開孔部を大きくしている。円孔の役割は、羽毛等を刺しこんで頭部装飾としたものと考えられる。

顔面は、前述のように眉間、眉弓を連ねた隆帯が強く左右に張りだしており、この部分が顔面における最大幅を有しその値はほぼ180mm、頬骨の位置付近でおおよそ176mm、顔高(眉間、眉弓を連ねる隆帯の上端から下頰端までの直線)149mm、鼻深(鼻下端と所謂「鼻の下」との接点から「鼻の頭」「鼻の頂」と言われる部分までの値)約29mm、鼻の頭から眉間付近のつけ根まで58mm前後(鼻長?)、鼻下端と眉間付近のつけ根まで64mm前後、鼻の最大幅49mm前後、目はとじた状態でその眼裂幅は右が29mmまた左30mm前後となり、両者共に眼珠マブタのもりあがり丸味をもって表現されている。口唇幅57mm、口裂幅36mmで口裂内には口唇部刺突と同様の工具で歯を表現したと考えられる刺突円孔が(7個認められ)円孔の中心間距離は5~6mm前後で左端に

は見られない。右耳76.0mm左耳長75.4mmで全頭高は、ほぼ224mmを呈する。

装飾としては、眉弓上および頬骨にかけて縦位沈線と沈線間に施された杉綾状沈線とが施されており、それらの下には横走る長短2本のやや幅広の沈線が1組となり左右に存在する。頬骨部周辺から下顎には左右ともに、段差をもって頬、顎部の状態一顔面における頬骨下顎あるいは筋肉、皮膚の起状を表現したものと考えられる一を表現しており、この段差の表現が杉綾等の沈線文と他とを区画する一つとなっている。

なお下顎縁下端等には右の耳のつけ根より左の同直下まで頭蓋冠に付けられた円孔と同様の孔が19個ほぼ等間隔に並んでおりその間隔は中心間12~15mmである。この円孔は頭蓋冠のものを頭部の羽毛飾を施すためのものと考えられる事から、顎部の場合「鬚」装飾を施すためのものと考えられる。頭蓋部の極端な短頭表現をのぞけば、大きさ各部位の表現など写実性の高い土偶一土偶というよりも人物像といつても良いほどである。顔面の中で不釣合、あるいは何を意味するのか不明のものとして鼻全体の大きさ、形状、口唇部の刺突文、そして眉弓から頬にかけての杉綾等の沈線文である。又、この資料を見た一部の方々は眉弓部が強く張り出している事から「仮面装飾」の状態であろうと述べられているが……。

先づ「鼻」について若干の説明を加えてみる。鼻部の大きさについては前述しているのここでは省略するが鼻孔の表現が顎部、頭蓋冠の円孔と同様の手法で施されており孔径7~8mmで奥行16mm前後である事を付け加えておく。鼻部は顔全体に対して大きな比率を占めており、鼻形土製品や現代日本人の多くが「団子鼻」あるいは「胡坐鼻」などと形容する鼻型に代表される低く横幅の広い「広鼻型」を示すのに対して大型土偶の鼻は高い鼻で「狭鼻型」を呈している。蔦内遺跡より出土した土偶の顔面を観察した所では土偶第IV群の中の所謂「遮光器土偶」その他「鼻曲り土偶」「人面付土器(片)」の資料を除けばほとんどが「狭鼻型」の表現となっている。土偶資料92他(図版554-92・93 図版557-111・図版572-198、図版576-221)は顔面表現が比較的写実性に富んでおり92の場合、眉弓表現、頬部沈線・口唇表現・鼻の形態などの顔面表現が非常に酷似している。大型土偶と土偶資料との相違は92が明らかに女性を表わしたものである事、頭蓋冠表現の省略化と頭髮表現、耳における耳飾が存在する事である。92の出土地点は、大型土偶頭顔部の出土地点と同一の土坑群上部より出土しておりそれらの特徴から時期的には同一時期と考えられる。又、大型土偶の性が非常に男性的である表現特徴(後述)をもっている所から、両性1対による何らかの呪術信仰あるいは儀式等に関連したものととは、考えられないであろうか。

顔面の沈線表現は、眉弓の強い張り出し、頬部等における段丘線や眼裂幅が小さい事などから仮面を付けた土偶とも考えられるが、このような頬部等における段丘線の表現は図版582-1や図版576-221その他の土偶資料にもみられる。又、眉弓の強くもりあがり、左右に張りだし

た強靱な表現は多少の差はあるもののほとんどの土偶顔面に見られる。閉じたような眼球部、マブタの表現ではその盛りあがり丸味をもって表現されており、仮面をつけた土偶ではない事が明瞭に判断できる。仮面を付けたという可能性をもつとすれば、その仮面の表現範囲は眉弓および頬部周辺の杉綾等の沈線文様が施された部分であり、しかもその材料は眼球部の丸味が表われるほど薄く且つ軟かい材料でなければならない。一般的に考えられる材料としてはナメシのかかった獣皮であろう。口唇部のもりあがり、他の土偶の多くが沈刻表現でなされているが、資料92・198では同様の劇突文をもつか、あるいはもりあがり表現となっている。岩手県北上市「八天遺跡」出土の「口」の土製品ではブドウ状あるいは卵塊状の粒状表現となっており、陰と陽との相違はあるものの同一状態を表現したものと考えられる。

顔面文様の範囲を仮面とした場合、その文様は仮面に付けられたもの、という事になるが、前述したように「仮面はつけていない」という結論から観ると、頭蓋冠円孔および下顎縁の円孔が頸部装飾を施すためのものと、鬚を表現するためのものであると考えられる所から、顔面文様、頸部飾、鬚表現の条件を合わせた場合に「礼装」を表現したものといえよう。(生、死の儀礼何れの段階のものであるか?)

頸部飾りの状態については「トームボール様」木製品にその様子が表現されているが頸部における表現は観察できない。またトームボール様木製品の場合「鼻曲り」の状態の表現である所から大型土偶とは意味、役割が異なるであろう事は容易に察し得る。

本土偶の計測等については「V、鑑定・分析その他」の章を見ていただきたい。

〈岩 偶〉 (図版581A)

岩偶と判断した資料は、腰部から下の部分(脚)のもので上半身については接合する破片などは発見されていない。形態、文様はⅢ群の180・181・188に類似しているが両脚が大きく湾曲(ガニ股状)しており、文様は沈線で表現されている。沈線の状態、部位表現は188に酷似しているが一方の脚(下肢)が欠損している。

〈岩 板〉 (図版581A、写真図版170)

岩板は、L面の水成堆積の上部から2点、出土している。1点は長方形であったと考えられるもので現存状態は下半が欠失している。他の1点は楕円形を呈する凝灰岩礫に明らかに人間を表現したもので、頭頂部と下肢に相当する部分を欠失している。両者とも文様等が施されているのは表面のみで裏面には認められない。

(図版 581A) 断面形が凸レンズ状を呈する楕円形礫? (裏面の一部に打割をもつ) の一面を整形し人物その他を沈刻している。顔相当部から上を欠損、目は楕円形の沈刻で表現し、

口は開口部径12~13mm、深さ11mm前後の穴（断面は同心円で穿孔具の回転運動痕を条線痕として残している）表出し、その左右には口裂端と接する三角形の沈線区画が施されている。更にその下位には、顔の輪郭（顎線）を示すものであろうか、半円状に1本の沈線が刻まれている。それから更に下がると腰部および衣服を一揮型—多数の沈線で表現している。下肢は折損しているため不明。現存高さ98mm、幅51mm、厚さ21mmであり、遺物記号はF-0825S。

（図版 581A）

本来は、長方形のものであったと考えられるが、下半部欠損のためどの程度の大きさ、文様をもっていたかは不明である。現存値は、高さ51mm、幅47mm、厚さ9mmで下端の折損面は、数度に涉って欠損したようである。裏面は削りの面が多数認められる所からその面形成は石器によるものと認められる。表現は沈線手法であり、前例の顔部に類似するが口の表現、体部の文様が異なる。

3) 鼻形土製品（図版9-59・60、写真図版286）

明らかに鼻と考えられるもの1点、Y字形を呈し単孔（穴）をもつもの1点の計2点が出土している。明らかに鼻を模したものは、広鼻型で鼻孔も大きく、左右に幅広く形造られている。鼻根付近の左右に細い孔が存在したものと考えられるが左が欠損し確認できるのは右のみである。また鼻孔内には裏面へ通じる孔が、各々にあけられている。

Y字形を呈するものは、鼻孔と考えられる部位が単孔となっており、鼻根、鼻孔内いずれにも細い孔は設けられていない。このY形土製品は、単孔であるという点を除けば「貝島貝塚」（昭和46年12月）出土のY形土製品に酷似している。

4) 動物土製品（図版584-15・16、写真図版285）

本種とした2個の動物形土製品は、その体形から2種類の動物を表現しているものと思われる。図版584-15は、鼻部、尾端、左前脚を除く3肢を欠損しているが、全体形状は良く判る。現存体長57mm、体高43mm±の比較的小きなものである。口裂は開きかげんでやや上向きとなっているが鼻先が欠損しているため詳細は不明である。眼球部は、棒状工具で刺突しており、同様の工具で肛門？をも表現している。体部全体に何らの文様ももたないが、背の中央をヒレ状に高くしている。胴部断面は釣鐘形を呈する形状で、同図版の16に比べて胴が短かく背全体が丸くなっている。

図版584-16は現存体長75mm±、体高45mm±ほどで前例より胴長で、背のもりあがり尾によっている。右前肢、尾部、顔面を欠損しているが、後肢が長く付く、前肢が短く細いつくりとなっている。全体的に良く研磨されているが、何らの文様ももたない。又、前例と同様に肛門

?を表現する細い刺突孔が存在する。

前者は、その体形から推定すればイノシシのようにも見られるが顔部欠損のため断定しかねる。後者は尻高である事や肢形状から熊と判断できる。(前者はXブロックのX-021土坑より出土・後者はQD区の土坑上部より出土している。)

5) 鐮形土製品 (図版582・583、写真図版287)

鐮形土製品は、小破片(断定し兼ねるものも含む)を含めて16点出土しているが、明らかに鐮形土製品と断定したものは図示した12点である。ほとんどが釣鐘状で鈕をもつものであるが図版582-3は、鈕ではなく頂部および体部に孔を有する破片である。又、図版582-6は、鈕部が大きな環状となっており、体部もまた他のものと大きく異なっている。その他、鈕の形が異なっているものとしては図版583-12の体部に小さな刺突列と擦痕様の細い沈線をもつもので鈕頂部は直線的で他のように鐮部との明確な区切れがない。これらを除いた他の鐮形土製品は若干の差を除けば、何れのものも体部中ほどにふくらみを持ち、大きく無文のものと有文のものに分けられる。

A類:全体形は不明であるが、頂部に貫通する孔を持ち、又体部にも同様の孔を多数もつもの(図版582-3)

B類:大きな環状の鈕を持ち、体部がハンドベル形を呈するもの。外面は良く調整されているが、ベル内面はあまり調整されていない。(図版582-6)

C類:釣鐘状で鈕を持ち、文様の施されていないもの。(図版582-4・5、図版583-7、8、11、13)

D類:釣鐘状で鈕を持ち、体部に直線、曲線の沈線文を、あるいは刺突文をもつもの。(図版583-9、12、14)

E類:円錐形の末広がりとなる無文のもの。鈕部を欠損しているが、小破片を不明品としたものはこの類に属するものである。破片の場合、他の袖珍土器破片と区別をつけにくいものである所から不明品(4点)とした。(図版583-10)

これらの出土状況は、配石土坑の内外、周辺からのものがほとんどである。又、岩手県大迫町立石遺跡(大迫町教委:1979)や青森県近野遺跡(青森県教委:1975)などの資料にみられた「ミスの付着」やその他の着色等は観察されないが、焼成時における炭素吸収によって形成された斑紋は若干認められる。時期としては、大型土偶等が出土した区域の土坑周辺から出土している事や沈線文様を有する資料から縄文時代後期前葉のものであろう。

6) スタンプ形土製品および石製品 (図版585-17~22、図版591-68、69、写真図版287)

ミスタンプ形。の遺物としたものは、計9点であるが図版591-68、69は瓢箪形を呈するものである。又、図示しないもので馬蹄形を呈するもの1点が存在する。凝灰岩製1点も加えている。

A類：スタンプ面が隅丸長方～小判形を呈するもので背面の鈕（把手？）がほぼ中央部に位置している。17は菱形を呈する沈線文が施されており、スタンプ面中央を中心とする左右対称（長手方向）スタンプ面も円味もっている。18は中央の1本の沈線を境に左右対称の矢羽根状のモチーフとしている。

B類：スタンプ面は、ほぼAと同様であるが馬蹄形を呈するものである。鈕は欠損しており有孔、無孔などの状態は不明。

C類：楕円形、不整円形を呈するもので、スタンプ面には対称となる形に沈線文が施されているものである。（図版585-19、20、22、写真図版（ ）19と22は鈕部が偏っている。なお、22は土製品ではなく石製品（凝灰岩製）である。

D類：スタンプ面が若干内湾し、その文様は格子状となるように平行沈線文が施されているものである。（図版585-21、写真図版

E類：瓢箪形、あるいは、それと推定されるもの2点を本類とした。これらは別種として分類される事が多いが、一応スタンプ形土製品に含めた。（図版591-68、69、写真図版一）

68は、体部がほぼ球形で上下に各2本の沈線が回り、その間を縦位に沈線で（2本1組）4分されている。スタンプ面は、球状で縄文が施されている。又、空間を埋める縄文はPLrが用いられている。鈕部は欠損しているため不明。69は、スタンプ面が凸面をなす細い棒状工具による刺突が見られる。鈕頂部は欠損しているが、細い貫通孔が一方所認められる。

これらのスタンプ形を呈する遺物の多くは、土坑内埋土あるいは坑底から出土しているものが多く、17はT-137土坑より土製鼻（図版590-60）と共に、18はT-138土坑より、各々出土している。所屬する時期は周辺出土の土器から推定すれば後期中葉の宝ヶ峰式土器の時期と考えられる。又、出土状況が土坑ということから副葬あるいは供献されたものであろう。何れにしても孔をもつ事から単なる装飾品ではなく祭祀に関するものの可能性が高い。

7) 耳飾（図版586、587、588、写真図版288・289）

環状形、清車形、耳栓形など計23点が出土している。しかし同一個体片と判断できるもの2点があり個体数としては22点となる。これらの多くは、土坑検出時に出土したものであるが、図版587-29はWP-002土坑、同図版34はR-009A-B土坑、同図版37はX-004土坑より出土している。

A類：環状を呈するもので9点8個体分出土している。これらは、玉抱三叉文が施されたもの（4点3個体分）と無文のものに分けられる。玉抱三叉文をもつものは表裏の区別？がなされており、内周面と1側縁とに連続する文様が施されており、反対の面と外周面には調整研磨以外認められない。無文のものについては、器面が荒れているものが多いが、外周面が良く磨かれている。何れのものも断面形が三日月形に近く外周面が凹んでいる。（図版586-24・25、図版587-38、39、41、図版588-43・45、写真図版288-70、63、289-74、288-62、288-69、65）

B類：滑車形に属するもので、小孔のないものは次の白形として区別した。滑車形のもの、孔の太細に若干の差が認められるが、外周面および両側面（表裏面？）がくぼんでいる。（図版587-35、37-44、写真図版289-76、75）37は全面に赤色樹脂膜が形成されていたように見えるが剥落して一部でしか確認できない。

C類：中央部に小孔をもたない白形を呈するものであるが、直径に比べて厚みがないものがほとんどである。これらは、計6点であるが外周面に沈線の施されたものとそうでないものとに別れる。（図版587-29、30、31、33、34、40、写真図版289-82、83、77、73、81）

D類：表裏両面にくぼみは見られず、その両面に刺突の列点、沈線文様をもつもの（図版587-32、36、写真図版289-71、72）である。外周面に沈線、刺突文をもち両面に文様をもつが両面文様が違う所を見れば表裏の区別は存在したのであろう。

E類：管状あるいは耳栓形のもの3点（図版587-26-28、写真図版289-79、68、78）これらは必ずしも耳飾りとはいえないものであるが一応本項で分類した。26、27は管状で一端が広いが、一条の全周する沈線をもつ。28は耳栓形のもので外形は口形を呈するが、小孔などをもたない。（27は管内面に赤色顔料遺存）

F類：図版587-42写真図版289-86の1点を本類とした。環状のものにフタをしたような形で外面に浮彫状の施文を中心に小孔が見られる。外周面は良く研磨されているが、内面はあまり磨かれていない。時期的には、A類と同じか幾分新しいものと思われる。（大洞B～B C 式期）

8) 土製勾玉（図版588-50、巻頭写真10）

本種のもものは1点のみ出土している。これはF区域の礫群検出中に出土したもので、関係する配石番号は不明である。

9) 中空球形土製品（図版588-51、52、写真図版289-85、86）

通称「ガラガラ」この土製品は何れも土坑上部あるいは底部から出土したものである。51は

WGⅡ-4U(W-056A土坑上部)より土坑検出作業中に発見したものである。幸にして、とはいいがたいが発掘器具で割ったため内部に納められている小球6個を確認した。形状はやや扁平な球体で、半球2つを接合したものである。文様は沈線手法で施され、他には孔、縄文などはみられない。52はS-118土坑の底部より出土したもので、何らの文様も施されていない扁平球体である。成形方法は51とほぼ同じと思われるが、表面観察では一部に接合部が認められるだけである。内部には51と同様の小球が複数存在する事が推察できるが個数は不明である。

10) 環状土製品 (図版589-53~57、590-58、61、写真図版290-87~93)

腕輪形土製品などとも呼ばれるもので、本遺跡では7個体分の完形品あるいは破版が出土している。文様は縄文だけのもの、沈線区画による磨削縄文のもの、無文研磨のものに分けられるが平面形、断面形では更に分けられる。これらの表面調整、焼成共に何れも良好である。

A類: (図版589-53、55、写真図版290-92、93)

図版589-53は断面形が凸レンズ形を呈する。幅広、肉厚のものである。文様は外周面を中心として側面の一部へ沈線手法と磨削手法とが組み合わされた文様構成となっている。縄文は無節のLrである。図版589-55は幅は前例に近いが内径、外径共に小さく断面形は凹凸レンズ形となっている。施文手法は前例と同じであるが構成が若干異なっている。

B群: (図版589-54、57、590-61、写真図版290-91、87、291-98)

無文研磨のもので断面形は凹凸レンズ形か凸レンズ形を呈する幅広、肉薄のものである。外面の研磨良好に対して、内面は比較的悪い。図版590-61は外周中央が極度に外側へ張り出している。

C類: (図版589-56、写真図版290-92)

一部欠損しているが全体形を窺う事のできるものである。断面形は凸レンズ形で外周面に単節の縄文LRが浅く、まばらに施されている。

D類: (図版590-58、写真図版290-93)

無文研磨のもので実測図平面形は卵形を呈する。内外周面共に良く研磨されている。

11) 有構土錘 (図版591-69、写真図版291-94)

ナツメ形のもので長軸、短軸に各々1本の溝が形成された無孔の土錘である。この遺物は、RⅠ-Ⅲ-4U土坑集中区より出土したものである。他に、QEⅣV区域で同様のもの2点が出土しているが、凍結のため細片と化し接合、復元できない状態となっている。長さ38mm短18mmで重量は11.5gである。消滅した2点はQ区域の紐かけ部にアスファルト付着の礫石錘(Q-0027S、Q-0019S、Q-0070S)と共に出土している。周辺出土の土器と比較すると宝ヶ

峰式の時期に相当する。土器片鑑と判断できるものは未選別のため実数は不明である。

12) 有孔土製品 (図版591-62~65、67、写真図版291-95、97~100)

図版591-63を除けば算盤玉形のものである。62、65は沈線による文様が構成されているが何れも3単位となっている。64、67は、無文である。63は樽形で体部をめぐる沈線と縄文(LRⅡ)が文様となっている。上下両面は平坦で、貫通する孔が一つ開けられている。

13) 土器片製円盤 (図版592~598、写真図版292~305)

土器片を利用し、円、楕円あるいは方形その他の形に作りあげたものを一括して土器片製円盤とした。現時点までに選別確認できた資料は、打ち欠き成形のもの、全周あるいは一部を擦り整形したものを合わせて330点である。これらの資料の中には打ち欠きが粗く単に円味をもったというだけのものは加えていない。又、本資料の中に円盤中央の穿孔のあるものは含まれていない。含まれていないというよりも、確認されていないのである。これらの資料の中では1点のみに穿孔途中にあるものが存在するが、土器片利用および目的的に作られた有孔土製円盤は1点も確認していない。なお図版592-15は、何らかの土製品として作られたものか、あるいは土器の一部であったものかは不明であるが、周縁の一部に打ち欠きが認められるが他の土器片利用とは異なっている。

素材は、前述したように図版592-15を除けば全資料が土器片を利用したものであり、土器に占める破片の部位はほとんどが体部破片であり、他の部位は口縁を残すものや部位判定困難なものが数点存在する。製作工程としては、多くの場合土器における粘土帯接合部を避けて円盤の径を決めているが、大きいものの場合そこを避ける事ができないため、その部分から破損しているものも存在する。素材の周縁を打ち欠き、形成した段階で終了しているものと、打ち欠きの後に全周あるいは一部を擦りあげているものとに分けられる。この成形、調整の段階的相違が、土器片製円盤の用途、機能に直接関係するものか否かは不明であるが、出土資料の状態では擦り整形のなされたものと打ち欠きだけのものとは数量的に半々に近い状況である所から、直接は関係していないと考えられる。

形状、大きさは、円を基本とした形であるが、不整円形、隅円方形などのものが多く存在する。直径、重量については土器片製円盤一覧と別表1・2に各々の単位における頻歩あるいは重量と長、短軸との相関関係グラフを作成しているので、それを参照されたい。重量は最小2g、最大52gであるが最も多い重量範囲は5~10gにあり、その点数186点である。大きさについては最小径12mm、最大径73mmであるが²⁷~³⁷の範囲に集中している。

出土状況については多少の差はあるものの特に集中するとか群をなすというものはない。多いといえば配石土坑の集中区域に多く又、湿地部(L)に多いが特に集中するとはいえない。

用途については不明であるが、土器片鏝に見られる糸掛り部の形成は見られず又、穿孔のものが全く存在しない所から、所謂有孔土製円盤とは用途が異なるものと考えられる。使用によると思われる二分割状態、周縁擦整形後の欠損状態から考えると単なる「祭祀具」でもないようである。その他、アスファルト等の付着はなく、一部のものには擦痕が見られるものの、用途、機能を想定させる明確な要件を見いだすことができない。

表 3 : 掲載土器一覽表

No	遺物番号	出土位置	図版	写真	備考	No	遺物番号	出土位置	図版	写真	備考
1	E002E	EAⅡ-3L	85-153	265-196		50	F038E	FAV-3L			246-261
2	E004E	EAⅡ-3L	85-247	254-258		51	F032E	FDⅡ	98-265		
3	E005E	EAⅡ-3L	85-178			52	F035E	FCⅡ-7	86-190		
4	E008E	EAⅡ-3L	85-140			53	F026E	FBⅡ-4U	39-23		
5	E009E	EAⅡ-3L		255-265ab							
6	E011E	EAⅡ-3L		236-139		54	F039E	FC-FⅡⅡ-V-3	84-163		242-253
7	E003E	EAⅡ-3L		236-145		55	F030E	F_CⅡ-1	84-166		241-189
8	E006E	EBV-4U	85-177	230-286		56	F033E	FCⅡ-1	90-233		249-259
9	E009E	ECV-3L		257-283		57	F034E	FCⅡ-12-15			256-284
10	E013E	EEⅡ-4U	85-301			58	F035E	F-ⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	81-136		243-238
11	E004E	EEⅡ-3L	85-317	270-486		59	F036E	FⅡV-4-3	70-94		232-185
12	E005E	EAⅠ-3L	85-286	268-414		60	F039E	F_CⅡ-3-4			249-255
13	E007E	EGV-3L		268-415		61	F042E	FCV-1b	86-194		
14	E007E		85-151	242-195		62	F040E	FⅡⅡ-2-3	85-171		
15	E013E	EPV-3L		269-422		63	F040E	FⅡⅡ-2-3	91-237		250-281
16	E015E	(E1214F)		268-397		64	F040E	FCⅡ-V-15	91-242		252-288
17	E046E	(E12100)		263-369		65	F040E	FⅡⅡ-5	88-225		248-256ab
18	E061E	(E1216E)		267-399		66	F041E	F0ⅡⅡⅡⅡ	100-280		263-271
						67	F041E	FCⅡⅡ-18	94-240		252-289
						68	F041E	FEⅠ-1-2			257-304
						69	F041E	FCⅡⅡⅡ-Ⅱa			267-434
						70	F041E	FCⅡⅡ-4			269-435abc
19	F002E	FⅡ-Ⅱ-4	87-197			71	F042E	FC-5			236-146ab
20	F003E	FⅡ-Ⅱ-Ⅱ	83-150	242-193		72	F043E	FC-7			252-293
21	F006E	FⅡ-Ⅰ-N	88-222	248-248		73	F043E	F-ⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	99-270		255-238
22	F043E	FⅡ-Ⅱ-Ⅱ	91-236			74	F043E	FCⅡⅡ-9			238-133
23	F002E	FⅡ-V-Ⅱ	84-164	243-212		75	F043E	FC	88-219ab		248-249
24	F040E	FⅡ-Ⅱ-Ⅱ	84-169	243-213		76	F043E	FⅡ-FⅡⅡ	82-145		235-136
25	F032E	FC-Ⅱ-3L	823-293	268-410		77	F043E	FCⅡⅡ-14	90-234		249-262
26	F043E	FC-Ⅱ-3L	825-302ab	269-420ab		78	F043E	F-ⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	823-294		268-411
27	F043E	FⅡ-Ⅰ-V	94-255			79	F043E	F-07ⅡⅡⅡⅡ	71-98		233-111
28	F044E	FⅡ-Ⅱ-V	89-229	250-275		80	F043E	FⅡV-5 Ⅱ	90-232ab		236-141ab
29	F044E	FⅡ-Ⅱ-Ⅱ	80-130			81	F044E	FCⅡⅡ-18	89-230		248-238
30	F045EA	FⅡⅡ-Ⅱ	89-227ab	248-255		82	F044E	FCⅡⅡ-Ⅱ-5-6			259-311
31	F045EB	FⅡⅡ-Ⅱ-4		252-291		83	F044E	FCⅡⅡ-15-12	86-179		
32	F046E	FⅡ-Ⅰ-NL		250-277		84	F045E	FⅡⅡⅡ-Ⅱ-1			232-102
33	F046E	FC-Ⅱ-4	826-306			85	F045E	FCⅡⅡ-5-6			259-339
34	F046E	FⅡ-Ⅰ-NL		247-245		86	F045E	FCⅡⅡ-3-4			250-282
35	F046E	FⅡ-Ⅰa-NL	88-226	248-254		87	F045E	FCⅡⅡ-3-4			250-285
36	F048E	FⅡ-Ⅱ-2L		271-436		88	F045E	FCⅡⅡ-15			254-120
37	F049E	FF-Ⅱ-2L		271-436		89	F045E	FCVⅡⅡⅡ			248-246
38	F049E			267-403		90	F045E	F-ⅡⅡⅡⅡⅡⅡ			268-413
39	F049E	FC-ⅡⅡⅡ-Va	84-168			91	F046E	FCⅡⅡ-16-18			255-306
40	F002E	FE-Ⅱ-3U	57-18	224-17		92	F046E	FCⅡⅡ-16-18			249-271
41	F005E	FD-ⅡC-3U		265-387		93	F047E	F&sub>C</sub>ⅡⅡⅡ-Ⅱ-Ⅰ			266-261
42	F049E	FF-Ⅱa-3L		265-386		94	F047E	FⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	92-265ab		251-287abcd
43	F007E	FF-Ⅱb-4U	827-315	270-429		95	F047E	FCⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	91-232ab		236-146ab
44	F012E	FE-V-3L	89-221	248-252		96	F048E	FEⅡⅡ-14B			260-247
45	F012E	FE-N-3L	86-187	246-232		97	F048E	FG48E-Ⅱ2-5			265-285
46	F012E	FⅡ-Ⅱ-NL	89-228	250-276		98	F048E	FF-Ⅱ-3			267-405
47	F013E	FCV-4U	823-299			99	F049E	FⅡ-Ⅰ-3L			250-280
48	F016E	FEN-3L	826-308	270-432		100	F051E	FE-Ⅱ-3			268-269
49	F057E	FEN-3L	100-281	261-353		101	F052EA	F-ⅡⅡⅡⅡⅡⅡ	97-264A		260-261A

同一地点
上下異なる土器

No	進物番号	出庫位置	国版	写真	備考	No	進物番号	出庫位置	国版	写真	備考
101	F002EB	F200土坑	97-263	257-262B		105	G159E	GF90E-1	99-266		271-435
102	F003E	FGN-9		247-259		106	G160E	GA1-4L			269-423ab
103	F004E	FIN-2~3	89-231	250-279							
104	F005E	F200土坑	70-98								
105	F007E	FG-N-V4-5	609-305								
106	F009E	FGN-3	85-174	249-269							
107	F009E	FFN-3L		268-416		107	H002E	HG-HF	62-54		
108	F009E	FGN-9-9#	87-207			108	H004E	HJ5b-p壁-1	82-141		235-130
109	G1007E	GF-3	89-229			109	H005E	Hd-77-目	100-278ab		263-262ba
110	G1005E	GFV-1-D	84-161	241-190							
111	G1007E	CBH-4U	61-44	227-89							
112	G1009E	GH1-住3号(1-6)	622-290	264-279							
113	G1009E	GH-N-2		227-35							
114	G1009E	G-120土坑	85-176	249-272							
115	G1009E	GFV-23	82-142	235-128							
116	G1009E	GEH-住内	84-167	255-304		116	10012E	h-66#壁	57-14		234-21
117	G1004E	GJCSH-2	89-272	262-261		117	10013E	h-62-p壁	57-11		
118	G1005E	Ge0-74-IM	89-223ab	249-253		118	10012E	Pin 16壁土			223-6
119	G1006E	Gh0-住柱1横	100-277	261-267		119	10017E	hS PaF	83-149		237-155
120	G1007E	G-200-1-2-2001床	627-311	270-423							
121	G1009E	Gb-90H-1-1	627-316	270-434							
122	G1009E	CaE-5	627-318	271-437							
123	G1100E	GCT(D)	623-300ab	265-304ab		123	Q002E		71-102		234-123
124	G1100E	Ge0-1-4		266-300		124	Q003EA		80-126		
125	G1100E	GGH-2		250-274		125	Q003EB		87-211		246-233
126	G1104E	GA1-4U		270-427		126	Q007E		60-27		256-50
127	G1105E	CHH3-01	625-303ab	266-306ab		127	Q002E	QRE	622-287		254-380
128	G1106E	G-壁	621-286ab	262-306ab		128	Q002E	QRE	80-129		
129	G1107E	GFV-23		241-180		129	Q004E	QRE	87-209		
130	G1108E	GGH-壁		264-376		130	Q004E	QEN-4U	62-48		246-231
131	G1108E	住-3GH-02		262-363		131	Q009E	QFN-4U	87-217		246-238
132	G1111E	GGH壁GG-06		264-377		132	Q005E	QFN-4U	75-107		
133	G1113E	GAH-3L		249-268		133	Q005E	Q007土坑	73-104		239-147
134	G1114E	Ca0-90E-1-6		269-416		134	Q007E	QEV	62-52		
135	G1115E	Ca0-90E-1-6 3	622-286	264-374							
136	G1117E	GGH-壁		261-262							
137	G1118E	GGH-壁-CG03		257-323		137	R0149E	RH1-4U	70-95		
138	G1119E	CG壁-CG02		257-323		138	R0159E	RH1-3L	87-214		
139	G1121E	GGH-壁		264-384		139	R0169E	R1-V-4U	87-212		
140	G1131E	Ca-90E-1-6	59-267	261-343		140	R0001E	RDV-1a	84-165		
141	G1134E	Cg0-1	623-286	266-365		141	R0009E	RFV-1a	66-77		237-153
142	G1135E	C-120土坑		253-119		142	R0009E	RRE			262-260
143	G1141E	Ca0-90E-1-6-6# 6		267-401		143	R0013E	RRE	71-100		239-74
144	G1144E	GR0-1-6		265-386		144	R0009EA	RRE-3L	83-156		241-191
145	G1145E	Cg0-1-2		265-389		145	R0009EB	RRE-3L	627-319		267-408
146	G1147E	Cf-90E-1-5-6# 4		269-365		146	R0009EC				239-169-170
147	G1149E	Ge0-1-6-6# 2		260-382		147	R0003E	RG1-3L	61-39		234-16
148	G1150E	Ca0-90E-1-4		267-402		148	R0009E	RF1-5L	77-110		246-178
149	G1151E	Ca0-90E-1-5		267-398		149	R0009E	RF1-3L			232-97
150	G1155E	Ge0-1-2		267-400		150	R0006E	RG-1-3L	65-72		237-149
151	G1156E	Ca0-90E-3-1		234-125		151	R0004E	RE-1-3L(4U)	65-74		237-148
152	G1157E	G-壁	91-243	263-297		152	R0005E	RRE			233-113
153	G1159E	GAH-4L		252-292		153	R0001E	REN-3L			220-430

内野雄介
編者
1995年
東京
建築
社

№	遺物番号	出土位置	国版	写真	備考	№	遺物番号	出土位置	国版	写真	備考
184	R 0066E	RI-N<25	74-105	239-168		285	R 0132E	RH I-4 U	87-203		
185	R 0062E	RF-I-3	87-200	246-243		286	S 0011E	SI I-3-4	87-213		
186	R 0090E	RG-J-4 U	70-93			287	S 0014E	SC B-3-4	87-210		
187	R 0091E	RG-J-4 U	86-191	246-240		288	S 0022E	SC N-4 U	66-78	237-254	
188	R 0103E	R025土塊	86-183	246-237		289	S 0029E	SIN-4 U	58-24	225-22ab	
189	R 0118E	RG J-4 U	62-50			290	S 0044E	S E	87-208		
190	R 0119E	RG-N-4 U	71-97	233-114		291	S 0057E	SE I-3-4	60-33		
191	R 0120E	RG I-4 U	62-40	224-29		292	S 0072E	SIV-4 U	70-89	232-108	
192	R 0122E	RH-B-3 L	829-202			293	S 0085E		56-8	230-79	
193	R 0126E	RD I-3 L	100-275	232-262		294	S 0092E	EA	56-10	230-85	
194	R 0129E	RH I-3 L	72-103	239-166		295	S 0099E	SB I-3 L	94-256	235-311	
195	R 0130E	RH I-3 L	81-133	246-226		296	S 0052E	SB I-3 L		236-313	
196	R 0311E	R I-N	78-115			297	S 0055EA	SB I-3 L	96-282	236-315	
197	R 0442E	RH I-4 U	85-170ab	242-202ab		298	S 0055EB	SB I-3 L		236-316	
198	R 0145E	R I N-R033	70-86	227-60		299	S 0057E	SC B-3 L		241-187	
199	R 0147E	RH I-4 U	827-334	270-425		300	S 0057E	SE-I	94-250	227-54	
200	R 0209E	RD V-3-4	86-180			301	S 0088E	SE-I	62-49	224-26	
201	R 0150E	RG N-4 U	83-148	242-198		302	S 0089E	SE-I	65-76		
202	R 0155E	RD I-3 L	61-38			303	S 0071E	SE-I	65-70	230-86	
203	R 0156E	R I N<25	79-118	244-216		304	S 0079Ea	SE-I	64-63a	228-72a	
204	R 0158E	REV-3-4		239-69		305	S 0079Eb	SE-I	64-67b	228-67b	
205	R 0161E	RH I-3 L	83-147	242-194							
206	R 0177E	R I N-4 U		240-174		307	S 0079EA	SF-I	58-21	225-34ab	
207	R 0179E	RG I-4 U		244-222		308	S 0079ED	SF-I	61-43	226-48	
208	R 0481E	RH I-3 L		243-211		309	S 0082E	SF-I	68-80	230-157	
209	R 0487E	RH I-3 L		236-131		310	S 0083E	SF-I	65-73	227-150	
210	R 0180E	RH-3 L		257-406		311	S 0084E	SF-I	68-82	228-161	
211	R 0190E	R-025土塊		246-235		312	S 0086E	SF-I	62-59	231-90ab	
212	R 0191E	RI-V-3 L		238-132		313	S 0089E	SF-I	60-34	226-43	
213	R 0192E	RH I-3 L E	71-101	223-76		314	S 0090E	SF-I	67-79	238-156ab	
214	R 0196E	RG I-4 U	76-109			315	S 0091E	SF-I	64-64	229-65	
215	R 0197E	RH I-3 L		244-221		316	S 0092E	SF-I	70-84	232-98	
216	R 0198E	R I B-3		236-146		317	S 0094E	SF-I	56-9	230-83	
217	R 0201E	R I V		226-48		318	S 0095E	SF-I	86-180		
218	R 0202E	REV-3-4		230-106		319	S 0096E	SF-I	56-5		
219	R 0203E	REV-3-4	64-68	229-70		320	S 0098E	SF-I	61-85	226-37	
220	R 0205E	REV-3-4	86-193	227-63		321	S 0099E	SF-I	70-86	230-101	
221	R 0206E	REV-3-4		231-93		322	S 0212E	SE I-3-4	57-17	223-13	
222	R 0308E	REV-3-4		226-39		323	S 0222E	SE I-3-4	70-90	232-104	
223	R 0309E	RD V-3-4	60-26	226-44		324	S 0225E	SE I-3-4	66-69	230-82	
224	R 0210E	RD V-3-4	86-180	227-64		325	S 0226E	SE I-3-4		232-106	
225	R 0212E	RD V-3-4	87-211			326	S 0227E	SD I-3 U	827-312	270-433	
226	R 0215E	RD V-3-4	64-66	228-73		327	S 0228E	SH-V-住居地	100-276	261-366	
227	R 0217E	RD W-3-4	80-126			328	S 0229E	SC-V-住居地	623-297	288-477	
228	R 0218E	RD V-3-4		231-91		329	S 0231E	SE I-トレンチ	59-25	225-33	
229	R 0222E	RD V-3-4		236-143		330	S 0132E	SF I-3-4	61-41	224-25	
230	R 0200E	RD V-3-4	62-53			331	S 0132E	SC I-SD I 住居地	89-173	249-223	
231	R 0445E	REV-3-4	62-47			332	S 0132E	SC I-SD I 住居地	88-224	249-251	
232	R 0269E	R I N-R033		244-220		333	S 0154EA	SE I-3-4		233-177ab	
233	R 0270E	RH I-3 L		246-228		334	S 0154EB	SE I-3-4		234-122ab	
234	R 0275E	R I B-3 L		246-177		335	S 0154EC	SE I-3-4		234-123ab	
235	R 0266E	RD V-3-4		252-294		336	S 0156E	SE I-3-4	60-28		
236	R 0154E	RH I-4 U	87-201			337	S 0157E	SE I-3-4		231-82	

同一遺物の可能性が大きい

No	通物 番号	出 庫 位	図 番	写 真	備 考	No	通物 番号	出 庫 位	図 番	写 真	備 考
20	S 0182E	SF Ⅱ-3-4	61-37	227-57		20	T0115E	T-126土埃		225-137	
21	S 0183E	SG Ⅱ-3-4		224-15		21	T0124E	TB Ⅱ-3-3L		228-409	
22	S 0185E	SG Ⅱ-3-4		231-95		22	T0126E	TB Ⅱ-3L		229-235	
23	S 0187E	SG Ⅱ-3-4	57-13	223-10ab		23	T0132E	T Ⅰ-4-1	80-121	243-265	
24	S 0188E	SH Ⅱ-3-4	70-96			24	T0138E	TGN-4U		238-160	
25	S 0172E	SG Ⅱ-3-4		226-51		25	T0144E	TN0141		234-123	
26	S 0173E	SG Ⅱ-3-4	65-71	230-84		26	T0044E	TJ Ⅰ-1-4U		244-224	24-229 と誤解
27	S 0188E	SG Ⅱ-3-4		226-42							
28	S 0184E	SG Ⅱ-3-4	60-29	226-38							
29	S 0188E	SH Ⅱ-3-4		227-132							
30	S 0188E	SH Ⅱ-3-4		227-53		37	U0001E	UM1025	63-60		
31	S 0184E	SH Ⅱ-3-4	63-58	231-95		38	U0001E	UN Ⅰ 積土		238-182	要中取
32	S 0111EA	SH Ⅱ-3-4	64-62	228-96		39	U0001E	UN Ⅰ 積土		231-96	*
33	S 0219EA	SH Ⅱ-3-4		238-158		40	U0001E	UN Ⅰ 積土	78-114	244-217	*
34	S 0219EB	SH Ⅱ-3-4		245-224		41	U0001E	UN Ⅰ 積土		244-215	*
						42	U0001E	UN Ⅰ 積土		230-87	*
35	S 0223E	S1 Ⅱ-3-4		228-71		43	U0001E	UN Ⅰ 積土	56-4		*
36	S 0227E	S1 Ⅱ-3-4		227-151		44	U0001E	UN Ⅰ 積土	68-51		*
37	S 0233E	S1 Ⅱ-3-4		226-47		45	U0001E	UN Ⅰ 積土	78-111		*
38	S 0237E	SJ Ⅱ-3-4	87-215			46	U0001E	UN Ⅰ 積土	79-117		*
39	S 0259E	SJ Ⅱ-3-4	86-182			47	U0001E	UN Ⅰ 積土	79-119		*
40	S 0267E	S1 Ⅱ-3-4	622-291			48	U0001E	UN Ⅰ 積土	70-87	232-109	*
41	S 0225E	SF Ⅱ-2	94-249			49	U0001E	UN Ⅰ 積土		238-155	*
42	S 0285E	SF Ⅱ-3-4		246-264		50	U0001E	UN Ⅰ 積土		240-179	*
43	S 0227E	SG Ⅱ-3-4	54-252	227-56	228-27E と誤解	51	U0002E	UN Ⅰ 積土	71-95	229-78	*
44	S 0238E	SG Ⅱ-3-4	60-30	225-31ab		52	U0004E	UN Ⅰ 積土		229-77	*
45	S 0230E	SGN-V-4U	82-143			53	U0008E	UN Ⅰ 積土	78-112	238-163	*
46	S 0322E	SG Ⅱ-3-4	80-122	243-206		54	U0011E	UN Ⅰ 積土	80-123	243-204	*
47	S 0333E	SHV-3-4	81-132	240-176		55	U0014E	UN Ⅰ 積土	78-115	245-229	*
48	S 0356E	SE Ⅱ-トレンツ	90-28	225-36		56	U0022E	UO Ⅰ 積土	81-134	238-164	*
49	S 0366E	SE Ⅱ-トレンツ	94-248	225-30		57	U0004E	UM Ⅰ 積土		246-226	*
50	S 0377E	SE Ⅰ-3-4		212-107		58	U0008E	UN Ⅰ 積土	80-128	238-159	*
51	S 0388E	SE Ⅰ-4U	96-280	226-314		59	U0008E	U-02土埃上層	60-32	226-41	*
52	S 0342E	SF Ⅱ-3-4	60-31	225-35		60	U0022E	U-06土埃	85-186	246-234	*
53	S 0354E	SB Ⅱ-3		229-300		61	U0022E	U-02	81-131	245-225	*
54	S 0355E	SE Ⅱ-トレンツ		228-68		62	U0102E	UD Ⅱ-3L	84-260	241-184	*
55	S 0364E	SF Ⅱ-3-4	622-288			63	U0117E	UN Ⅰ	70-88	226-46	*
56	S 0368E	SJ Ⅱ-3-4	64-65			64	U0118E	U-019-18		224-18	*
57	S 0388Eab	SH Ⅱ-3L	58-30	225-30ab		65	U0161E		63-61		*
58	S 0411E	SD Ⅱ 住居		225-307							
59	S 0211EB	SH Ⅱ-3-4		237-147							
60	S 0327E	SG Ⅱ-3-4		224-27	222-56E と誤解						
61	S 0254E		87-139								
62	S 0232E	SG Ⅱ-3-4	87-205			66	V0105E	VC Ⅱ-3L 土埃上層	62-51		*
63	T 0032E	TCN-3L	622-289	264-304		67	V0105E	VC Ⅱ-3L		226-49	*
64	T 0025E	TC Ⅱ-4U	84-159	241-183		68	V0105E	VE Ⅱ-4U	60-36	226-45	*
65	T 0040E	TJ Ⅱ-4U	78-113	244-219	244-21E と誤解	69	V0105E	VB Ⅱ 赤砂埃上層	86-181		*
66	T 0077E	T-118土埃		225-138		70	V0164E	VC Ⅱ-3L	62-56		*
67	T 0082E	T1N	86-195	227-61		71	V0182E		86-188		*
68	T 0083E	T-124土埃	99-274	232-364							
69	T 0088E	T-126土埃	99-288	229-332							
70	T 0101E	TD Ⅱ-3	55-258	227-225							
71	T 0102E	T-117土埃	80-124	243-207							

品番	品名	出 庫 位	国 産	写 真	備 考	品番	品名	出 庫 位	国 産	写 真	備 考
32	W001E	WC I	55-2	223-5		60	Ka 003E			220-171	
33	W002E	WC I	55-3	223-2		61	Ka 003E			262-355	
34	W001E	WC II	57-16	223-9		62	Ka 003E	99-273		262-363	
35	W002E	WC II	65-146a	243-209		63	Ka 004E	85-175		249-279	
36	W001E	WD II	57-12	223-11		64	Ka 003E	626-240			
37	W002E	WD II-コック	56-6	230-81		65	Ka 004E			229-75	
38	W003E	WE II	65-127	245-227		66	Ka 004E			227-52	
39	W001E	WE II	59-22	224-28		67	Ka 004E			256-318	
40	W002E	WE II	63-55			68	Ka 003E			227-58	
41	W003E	W F V	85-184								
42	W002E	WD II-コック	57-15			69	AT003E	WATSWBRL	70-83		
43	W005E	WD II-コック		224-23		70	AT003E	AT-WCL	81-102	241-188	
44	W006E	WD II-コック		224-22		71	AT003E	AT-WCL	82-125	242-199	
45	W001E	WC II-コック		230-80		72	AT003E	AT-SA-C	82-137	235-126	
46	W002E	WD II-4U	83-132	243-200		73	AT003E	AT-Sa I-1a15	99-269	259-226	
47	W004Eab	W J I-4U	75-106	239-172a173a		74	AT004E	AT-SA-I	82-139	225-127	
48	W005E	WC I-コック	70-92	227-62		75	AT004EA	WATSWBRL	82-138	225-128	
49	W007E	WC-I		241-186		76	AT004EB	WATSWBRL	81-135		
50	W008E	W003土埃		224-19		77	AT004E	WATSWBRL(B)		243-210	
51	W007E	W003土埃		223-112		78	AT004E	WATSWBRL	82-134	225-124	
52	W007E	WC II-住上		244-223		79	AT004E	B-3-4 層	91-244	222-265	
53	W006E		94-254			80	AT004E	AT-NGS J		243-261	
54	W010E	WAT-SW I B		242-192		81	AT004EA	AT-C II	821-285ab	263-276ab	
55	W009E	WD II-4U		223-12		82	AT004EB	AT-C II	90-225ab	249-260-261	
56	W013E	WC II-4U	62-46			83	AT004E	ATW	82-172	249-267	
57	W017E	WD II-4U	89-192			84	AT005E	AT-SG I-1a32	91-241	252-286	
58	W031E	WD II-4U		223-7		85	AT005E	遮地	83-154	242-216abc	
59	W003E	WP-045		254-382		86	AT005E	ATE-IC		249-250	
60	W006E	W-019 遮土埃		245-230		87	AT005E	WAT-SW I B	626-307		
61	W007E	W003土埃		240-175		88	AT006E	AT-HU	100-275abc	263-368	
62	W008E	WE II-コック		224-20		89	AT006E	ATW	82-218	246-267ab	
63	W041E	WC I-住戸	55-1	222-1		90	AT006E	AT W II U	91-228ab	252-280(281)	
64	W041E	WC II-コック	65-75			91	AT007E	AT-Sac-1a23	100-282	263-323	
65	W003E	WP II-コック	99-271			92	AT007E	AT	84-137	241-181	
66	W002E	WD II-住居増設区	87-196			93	AT007E	AT-WLS-IC上	94-251	250-283	
67	W007E	W003土埃	87-198			94	AT007E	ATC I-L5		265-308	
68	W008E	WC II-4U	87-206			95	AT008E	WAT-SWBRL		252-98	
69	X002E	X J II-コック		246-242		96	AT007E	AT-SUJ-1a49	91-257	255-313ab	
70	X010E	X H II-4U	58-19	222-14		97	AT008E	AT-C II	629-304		
71	X014E	X F I		271-62ab		98	AT008E	AT-Sa J-Sac	827-333	270-421	
72	X016E	X H II-コック	56-7	222-4		99	AT008E	ATW		222-105	
73	X017E	X G I-4U	63-57	231-88		100	AT008E	ATW		255-309	
74	X018E	X-004土埃		223-8		101	AT008E	WATSWBRL		270-428	
75	X022E	X-003土埃		222-3		102	AT008E	AT-Sa I-1a21	626-339	267-497	
76	X019E	X-001土埃	87-202			103	AT008E	AT-SWBRL	84-158	241-185	
77	Ka 0023E			263-372		104	AT008E	AT-NHU		236-142	
78	Ka 0034E			264-375		105	AT008E	AT-NGS J	100-283	261-355	
						106	AT008E	WAT-WBRL	92-246	249-283	
						107	AT008E	AT-NGS J		256-319	
						108	AT008E	AT-WLS		270-424	

同一

12月 7
17, 18
19日12月
29-30日

№	品物 番号	出 発 地 位	図 版	写 真	備 考
66	AT0086C	ATC-Ⅱ		254-300	
67	AT0086E	AT-WCL		341-382	
68	AT0100E	AT-C V		242-397	
69	AT0104E	AT-W Ⅱ		254-302	
70	AT0100E	AT-C Ⅱ		249-266	
71	AT0104E	AT		259-333	
72	AT0105E	AT-WCL		235-235	
73	AT0097E	AT-S FS I		261-302	
74	AT0100E	AT		261-260	
75	AT0100E	WAT-SWBRL		244-218	
76	AT0113E	AT-C Ⅱ		254-299	
77	AT0115E	AT-C Ⅱ		260-244	
78	AT0116E	AT-C Ⅱ		233-218	
79	AT0117E	AT-FSC Ⅱ		261-264	
80	AT0118E	AT-C Ⅱ		233-216	
81	AT0119E	AT-WCL		254-261	
82	AT0120E	AT-NG		259-304	
83	AT0121E	ATCS I		264-278	
84	AT0122E	WAT-WBRL		240-264	
85	AT0131E	AT-NGS I		256-317	
86	AT0140E	ATNG I WS I	96-261	256-280	
87	AT0141E	WATSW I B	623-296	269-412	
88	AT0143E	AT-C Ⅱ		233-215	
89	AT0144E	AT-NGS I		258-328	267-328 と重複
90	AT0145E	WATSW I R		234-219	
91	AT0146E	WAT-SW I B		260-246	
92	AT0157E	AT-W Ⅱ		254-303	
93	AT0162E	ATNGS I	96-269	258-327	
94	AT0163E	A トレンヂ⑩・M15		266-266	
95	AT0165E	AT-WS		260-240	
96	AT0166E	AT-WLB- I C上	61-42	224-24	
97	AT0094E	AT-NGS I		259-329	259-329と重複
98	AT0144E	AT-NGS I		260-248	259-329と重複
99	AT0139E	ATNS		259-327	
100	AT0134E	ATB' トレンヂE-4		261-268	
101	AT0081E	ATC I -LS		266-262	
102	AT0097E	ATC-Ⅱ	94-263		
103	AT0098E	BT. 5-4		250-278	
104	AT0087E	AT-W Ⅱ	87-264		

表4:土偶一覧

通算 番号	登録 番号	出土(区 所在地)	図番 番号	写真 番号	遺 存 部 位												分類	備 考	
					組														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1	E 0038 E	EA-Ⅱ-3L	557-113			○													
2	E 0049 E	ED-Ⅱ-2	578-226				○												
3	E 0051 E	EE-Ⅱ-	578-231																
4	E 0102 E	ED-V-4U	553-91										○						
5	E 0104 E	E038 土坑	565-164											○					
6	E 0105 E	E125 土坑	570-189	281-40										○					
7	E 0106 E	E249 土坑上縁	576-221	282-44	○									○					
8	E 0151 E	EF-N-1a-1b	574-214																
9	E 0512 E	EG-V-	573-206																
10	F 0004 E	FH-Ⅱ-3	580-247																
11	F 0009 E	F1-E-1	562-143																
12	F 0028 E	FH-I-3	580-253																
13	F 0037 E	FH-1e-5	573-205																
14	F 0064 E	FE-Ⅱ-3	576-222																
15	F 0067 E	FD-Ⅱd-4U	569-186	280-30															
16	F 0085 E	FH-N-3	566-176																
17	F 0087 E	FH-Ⅱb-3	566-174																
18	F 0088 E	FH-1e-3	570-191																
19	F 0089 E	FH-I-3	574-217																
20	F 0091 E	FH-1a-5	575-216																
21	F 0097 E	FF-Ⅱd-3L	578-231																
22	F 0101 E	FD-Nb-3	574-209	283-46															
23	F 0102 E	FF-N-3	563-156																
24	F 0103 E	FG-Ⅱd-6	571-192	281-41															
25	F 0106 E	FJ-Eb-3L	566-171																
26	F 0117 E A	FH-V-	581B-257																
27	F 0117 E B	FH-V-	581B-259																
28	F 0120 E	FE-N-3L	579-241																
29	F 0204 E	FB-Eb-	547-12																
30	F 0207 E	FE-N-3L	579-242																
31	F 0247 E	FA-Ⅱ-4U	550-37																
32	F 0248 E	FA-Ⅱ-4U	573-208																
33	F 0249 E	FF-E-4U	570-190																
34	F 0250 E	FG-N-12-15	568-184																
35	F 0253 E	FH-N-	547-8	273-2															
36	F 0254 E	F077 土坑	566-175																
37	F 0256 E	FH-V-2B	550-41																
38	F 0257 E	FH-V-2B	568-180	279-32															
39	F 0258 E	FH-V-2B	568-181	280-37															
40	F 0263 E	FB-E-4U	548-14	274-11															
41	F 0267 E	FG-V-18	551-54																
42	F 0268 E	FG-V-156p	561-187	277-24															
43	F 0269 E	FG-N-15	562-141																
44	F 0270 E	FH-N-V-16-11	574-210																
45	F 0275 E A	FG-N-7p	569-187	280-38															
46	F 0275 E B	FG-N-7p	563-150	277-25															
47	F 0276 E	FE-Ⅱ-3-3L	546-3																
48	F 0277 E	FG-FH-N-V-9	580-252																
49	F 0278 E	FH-FH-N-0-1	549-29																
50	F 0279 E	FH-FH-N-2	565-167																
51	F 0282 E	F156 土坑	568-119																
52	F 0283 E	F082 土坑	574-211																
53	F 0284 E	F093 土坑	566-172	279-33															

表5: 掘載土製品一覧

通算	図版	写	真	遺物番号	出土区・層位	大きさ(mm)	重量(g)	備	考
1	582-1			F 0086 E	FI-I a-III	34・39	16.75		人面付土器片
2	582-2			R 0134 E	RH II-4U	38・40	39.65		人面付土器片
3	582-3			R 0095 E	RCV-3L	(51)・(31)	(15.3)		鐮形土製品
4	582-4			S 0278 E	SG I-3~4	(30)・(33)	(4.6)		鐮形土製品
5	582-5			W0352 E	WC III-4U	(22)・(22)	(4.25)		鐮形土製品
6	582-6	287-61		W0351 E	WC-II	37・32・33	15.6		鐮形土製品
7	583-7			W0016 E	WC IV	32・28・19	(13.75)		鐮形土製品
8	583-8			W0369 E	WP005	56・52・40	55.5		鐮形土製品
9	583-9			V 0152 E	V B II-4U	61・42・33	39.9		鐮形土製品
10	583-10			R 0218 E	RDN-3~4	35・42・42	(18.19)		鐮形土製品
11	583-11			W0004 E	WC II	(46)・32・24	28.5		鐮形土製品
12	583-12			W0307 E	WC II-4U	(38)・(36)	(15.7)		鐮形土製品
13	583-13			W0390 E	WD-4U	57・(41)	21.1		鐮形土製品
14	583-14			W0052 E	WD III-3L	30・27・23	(12.25)		鐮形土製品
15	584-15	285-53		X 0105 E	X021 Pit	42・59	38.7		動物土偶
16	584-16	285-52		Q 0057 E	QD-V-3	40・77	60		動物土偶
17	585-17	287-57		T 0087 E	T-137 土坑	25・53	14.5		スタンプ形土製品
18	585-18	287-56		T 0088 E	T-138 土坑	36・72	27.9		スタンプ形土製品
19	585-19	287-58		T 0085 E	T-126 土坑	20・38	10.5		スタンプ形土製品
20	585-20	287-60		R 0132 E	RC- II-3L	17・39	12.7		スタンプ形土製品
21	585-21	287-59		W0299 E	WE III-4U	17・43	19.4		スタンプ形土製品
22	585-22			F 1026 E	GF-2-3層	20・44	(19.9)		石製品一類と重埋蔵庫群
23	585-23			R 0138	RH III-3L	46・(32)	16.4		土版
24	586-24	288-70		F 0098	FE III a-3L	22・77	(60)		耳飾り
25	586-25	288-63		C 1080 E	Ce98 II-b	22・(64)	21.1		耳飾り
26	587-26	289-79		F 0271 E	Fアブロック13層	24・19・19	3.75		耳飾り
27	587-27	288-68		F 0090	FH I-N	23・18・18	4.95		耳飾り
28	587-28	289-78		F 0113 E	FH I-II	25・23	8.1		耳飾り
29	587-29	289-82		W0360 E	WP002-3層	7・14	8.5		耳飾り
30	587-30	289-83		W0029 E	WD IV	12・19	3		耳飾り
31	587-31	289-77		Q 0035 E	QDN-3L	10・21	3.25		耳飾り
32	587-32	289-71		W0355 E	WE- II-4U	27・36	41.25		耳飾り
33	587-33	289-73		W0308 E	WD II-4U	20・30	21.4		耳飾り
34	587-34	289-81		R 0094 E	R-009-AB	11・18	3.6		耳飾り
35	587-35	289-76		F 0095	FE- III-1	17・24	6.55		耳飾り
36	587-36	289-72		F 0100 E	FE II a-3L	18・22	12.25		耳飾り
37	587-37	289-75		X 0105 B	X004	7・13	0.7		耳飾り
38	587-38	289-74		F 0273 E	FC IV-9砂	14・33	(9.1)		耳飾り
39	587-39	288-62		F 0343 E	FC III d-5U	15・(35)	3.1		耳飾り
40	587-40	288-66		F 0206	FH III-1	15・32	(19.65)		耳飾り
41	587-41	288-64		F 0342 E	FC III d-5U	18・(34)	4.9		耳飾り
42	587-42	289-86		G 1082 E	G98 II-5~4	24・53・53	(38.96)		耳飾り
43	588-43	288-69		F 0265 E	FC IV-18 FHN-16	15・(68)	(19.85)		耳飾り
44	588-44			C 1122 E	CC38	20・(28)	(18.55)		耳飾り
45	588-45	288-85		E 0108 E	EE III-3U	22・(45)	10.8		耳飾り
46	588-49	291-101		W0050 E	WC I 冊	27・12	2.45		
47	588-50	巻頭写真		F 0341 E	FE III a-3L	20・7	(0.56)		土製勾玉
48	588-51	第二巻内扉裏		W0300 E	WC II-4U056A上部		57.35		中空球形土製品
49	588-52	289-84		S 0134 E	SC II-S118 土坑	42・50	57.45		中空球形土製品
50	589-53	290-88		W0356 E	WD III-4U	58・(56)	(120)		環状土製品
51	589-54	290-91		W0002 E	WC I	(62)・(60)	(90)		環状土製品
52	589-55	290-90		W0298 E	WGN-4U	55・(68)	(110)		環状土製品
53	589-56	290-92		X 0004 E	XI III-3	38・78・51	(170)		環状土製品
54	589-57	290-87		X 0001 E	XJ II-4U	83・(107)	(390)		環状土製品
55	590-58	290-93		W0024 E	WD IV	39・87・67	170		環状土製品

56	590 - 59	286 - 55	R 0034 E	なし	30 - 42	(12.4)	土製鼻	
57	590 - 60	286 - 54	T 0086 E	T-137 土坑	52 - 33	(23.75)	土製鼻	
58	590 - 61	290 - 89	X 0003 E	XF I 轉下	(52)-(95) - 52	(180)	環状土製品	
59	591 - 62	291 - 97	AT 0016 E	ATNFS-1	35 - 40	(43.1)	有孔土製品	
60	591 - 63	291 - 100	S 0019	SI-IV-3L	46 - (49)	(58.6)	有孔土製品	
61	591 - 64	291 - 98	G 1029 E	GE II 住居	27 - 32	22.1	有孔土製品	
62	591 - 65	291 - 95		ラベルなし	35 - 44	58.2	有孔土製品	
63	591 - 66	291 - 94	R 0137	RI III-4U	38 - 18	11.5	有溝土器	
64	591 - 67	291 - 99	AT 0018 E	WATSWBRL	29 - 33	(26.05)	有孔土製品	
65	591 - 68	291 - 96	F 0091	FH- I a-V	35 - 40	(53.5)	スタンプ形?	
66	591 - 69		AT 0011 E	ATWLS	45 - 37	(38.7)	スタンプ形?	
67	591 - 70	291 - 102	F 0096	FE- III d-3	41 - 34	(48.85)	不明	
68		288 - 67	W0367 E	W008	22 - 19	(4.35)	不明	
69	588 - 46	巻頭写真		イ区[0048 II 2280	18 - 20	(4.2)	赤色澤塗 凝灰岩	
70	588 - 47	巻頭写真	AT 0020 E	AT 湿地	18 - 22	6.35	石製品 巻頭写真	
71	588 - 48	巻頭写真	AT 0691	WAT-SWIB	17 - 21	(2.2)	赤色澤塗 凝灰岩	

表 6 : 土製円盤一覧

通算	遺物番号	出土区・層位	大きさ(mm)	重量(g)	類型	完欠	図版	写真	備考
1	E 0046 E	EEⅡ-1a~b	32・27・6	6.5				300-211	一部
2	E 0047 E	EEⅡ-1a-b	35・32・6	8				302-268	一部
3	E 0048 E	ED-Ⅱ-2層	38・29・9	12.4				293-30	
4	E 0050 E	EEl	46・33・7	16.6					
5	E 0052 E	EAl-表土	48・44・11	25.4				304-34	一部
6	E 0053 E	EAl-表土	40・38・10	17.9				295-90	
7	E 0054 E	EEⅡ-3U	42・37・8	16.8				295-70	
8	E 0055	EEⅡ-3	40・35・6	10.2				294-62	
9	E 0101 E	EEⅡ-3U	47・43・8	22			597-83	304-312	
10	E 0109 E	EEl-4U	29・26・7	6.4			594-40	298-167	
11	E 0110 E	EDl-3L	40・32・6	10.3			598-84	295-73	
12	F 0126 E	FHⅡ-3	52・51・8	24.3				299-193	
13	F 0127 E	FHⅡ-4	49・23・9	10.7				303-275	
14	F 0128 E	FHl-6	37・32・8	10.3		欠		300-226	一部
15	F 0129 E	FHl-4	32・30・7	9.6				300-198	一部
16	F 0130 E	FHl-3	28・27・6	6				304-303	全
17	F 0136 E	FD-V 3 L	44・11・7	13.6				292-15	
18	F 0208 E	FHl-Ⅲ	40・36・15	10.8				292-22	
19	F 0210 E	FCV-4UN32	31・30・16	7.7				296-114	
20	F 0211 E	FBⅡ-16	32・30・8	8.6				300-202	一部
21	F 0301 E	FIⅡ-I	36・31・7	9.9				295-87	
22	F 0304 E	FH-I-6	51・37・10	22.9		欠		303-284	
23	F 0305 E	FHl-6	30・29・6	5.9				296-115	
24	F 0306 E	FHl-6	41・32・7	10.3				302-269	一部
25	F 0307 E	FHl-6	43・40・7	15.4				295-74	
26	F 0308 E	FHl-5	29・21・5	4.5		欠		303-291	一部
27	F 0309 E	FHl-5	36・31・6	7.8				304-300	全
28	F 0310 E	FHⅡ-7	50・26・7	11.8		欠		305-322	全
29	F 0311 E	FHⅡ-7	31・30・7	8.3				300-200	一部
30	F 0312 E	FGⅡ-3	31・20・6	4.7		欠			全
31	F 0313 E	FIⅡ-7-8	33・30・8	9.1				304-295	全
32	F 0314 E	FGⅡ-3L-4	45・43・6	14.6				294-57	
33	F 0315 E	FGⅡ-3L-4	39・36・6	11.1				294-49	
34	F 0316 E	FHl-5	32・24・6	5.3				298-153	
35	F 0317 E	FHⅡ-5	43・36・7	11.8				295-72	
36	F 0318 E	FHⅡ-6	43・35・7	12.8				292-10	
37	F 0322 E	FHⅡ-7	41・26・9	9.7		欠		305-323	全
38	F 0323 E	FHⅡ-6L	36・35・7	9.7				293-38	
39	F 0324 E	FHⅡ-6	25・21・6	4				298-188	
40	F 0325 E	FFⅡ-1-2	43・38・6	10.4				295-82	
41	F 0326 E	FEⅡ-3U	42・38・8	10.4				292-18	
42	F 0328 E	FEⅡ-3	24・24・7	3.9				300-221	
43	F 0331 E	Fi98Ⅱ-2-5	32・28・7	8.2				298-173	
44	F 0332 E	FFⅡa-3L	34・29・7	9.3				295-81	
45	F 0333 E	FFⅡc-3L	64・56・7	32.7				299-184	
46	F 0335 E	FGⅡb-3	38・28・6	8.5		欠		303-278	
47	F 0336 E	FGⅡd-5	31・27・7	7				304-296	全
48	F 0337 E	FGⅡd-5	30・29・7	7.9				298-159	
49	F 0338 E	FBV-3L	33・31・7	8.8				297-147	全
50	F 0339 E	FBV-4U	32・29・7	7.4				298-160	
51	F 0340 E	FEⅡa-小Pit	73・62・8	52.7				299-185	
52	F 0231 E	FB-I-Ⅱ・4U	28・27・4	3.9			594-27	298-172	
53	F 0232 E	FG-V 18	45・43・7	15.9			593-17	294-53	
54	F 0233 E	FCV-16	37・32・7	10.4			598-96	302-271	一部
55	F 0234 E	FGⅡV-16	38・37・6	8.9			593-15	293-34	

56	F 0235 E	FGN-15	29・25・7	5.5		597-73	304-299	全
57	F 0236 E	Fブロック-13	34・28・6	7.7		597-72	196-116	
58	F 0237 E	FG-13	33・28・6	8.3		598-97	296-99	
59	F 0238 E	FG-13	32・29・5	6.5		597-68	296-121	
60	F 0239 E	FG-10層	28・26・7	7.4		595-50	296-109	
61	F 0241 E	FGN-76砂	50・38・6	15.4		593-19	302-249	一部
62	F 0242 E	FH・FI-IV	31・29・7	9.2		597-70	297-144	全
63	F 0243 E	FG・FI・IV・V-2	34・34・6	9.3		598-87	300-212	一部
64	F 0244 E	FH・FI・IV-2	25・24・8	5.9		595-48	300-214	一部
65	F 0245 E	FH・FI・IV-2	48・45・8	23.2		596-67	293-27	
66	F 0246 E	FDII-4U	42・41・7	15.9		592-3	292-16	
67	F 0286 E	FH・FIN	12・29・5	3.2		595-43	300-232	
68	F 0287 E	FG・FH・IV・V-1	39・35・7	11.4		592-11	294-58	
69	F 0288 E	F042	34・32・7	9.7		598-88	296-118	
70	F 0289 E	FG・FH・IV・V・3-4	41・39・8	14.9		593-23	293-44	
71	F 0290 E	FGN-6-5層	39・36・7	12.1		592-12	293-39	
72	F 0291 E	FIN-4-3層	38・36・6	10.6		592-10	295-88	
73	F 0294 E	F96	50・46・9	23.7		593-13	293-31	
74	F 0293 E	FGIV-4-5層	42・28・8	11.5	欠	592-9	305-324	全層
75	F 0295 E	FGN-7層	40・27・7	8.9	欠	598-89	303-286	
76	G 1031 E	GHI-住	41・39・7	12.5		597-82	302-255	一部層
77	G 1032 E	GHI-住3片-6	45・42・7	15.8		592-4	294-61	
78	G 1033 E	G新-粗砂	42・40・7	13.3		592-2	292-13	全層
79	G 1034 E	GFV-23	37・30・8	11.3		595-56	297-140	
80	G 1035 E	GFV-23	44・40・7	14.9		593-24	292-14	
81	G 1036 E	GFV-23	35・32・9	10.6		598-94	300-217	一部層
82	G 1037 E	GDII-3L	28・25・6	6.0		597-69	296-216	一部層
83	G 1038 E	GDII-3L	43・39・7	12.8		597-78	302-256	一部層
84	G 1039 E	G193 土坑	24・23・6	4.3		595-42	304-309	全層
85	G 1040 E	CAI-4U	31・27・8	8.7		598-86	296-94	
86	G 1052 E	Gj 86	28・25・6	4.0			298-175	
87	G 1053 E	Cab92N・M	41・37・7	11.0			293-25	
88	G 1056 E	Cab86-92-3-6	44・41・7	12.3			292-12	
89	G 1057 E	Cab86-92-3-6	35・30・6	6.9			296-124	
90	G 1058 E	Gcb98-住-裡	42・32・5	7.1	欠		305-325	全層
91	G 1059 E	Cab-92-4	34・31・6	7.4			298-174	
92	G 1060 E	Gc98-住	47・46・7	16.2			293-45	
93	G 1061 E	Gj86-混	25・22・8	5.6			298-181	
94	G 1066 E	Gcb98-II-4	33・31・6	8.1			296-123	
95	G 1068 E	Gj98-II-5	34・33・7	8.7			294-63	
96	G 1074 E	Gj98-II-6	47・43・7	16.9			302-253	一部層
97	G 1075 E	Gj98-II-1-5	46・43・8	15.6			301-240	全層
98	G 1077 E	Gcd62-II	53・52・9	34.4			299-183	
99	G 1081 E	Gcb98-II-6	37・35・6	11.0			295-77	
100	G 1083 E	Ccb98-II-5	43・39・7	16.1			292-8	
101	H 0002 E	HI56-Ft	41・37・9	17.0			292-3	
102	H 0003 E	Hbe80-86 III 4-5	35・31・6	7.8			298-154	
103	I 0001 E	Ij56 III M-2	39・36・6	11.2			302-252	一部層
104	I 0074	I-II-II	31・29・7	7.6			296-96	
105	S 0102 E	SEIII-3L	34・31・7	10.3			293-26	
106	S 0103 E	SEI-3L	24・24・6	4.9			300-222	
107	S 0105 E	SJ-I-3L	44・40・7	17.2			292-9	全層
108	S 0106 E	SJ-I-3L	39・37・9	16.0			297-130	
109	S 0107 E	SEI-トレンチ	33・30・9	11.7			296-108	
110	S 0110 E	SDIII-4U	30・29・6	6.0			304-304	全層
111	S 0111 E	SNO012 土坑	42・37・8	17.2			292-2	

112	S 0112 E	S012層	59・41・9	29.2	欠	305-318	全層
113	S 0113 E	S012	54・46・7	23.5		304-315	一部層
114	S 0114 E	S012 土坑	44・39・7	15.9		292- 5	
115	S 0115 E	SD-I・S117土坑	28・23・7	5.3		298-176	
116	S 0116 E	SAW-4U大穴	39・34・7	11.7		302-264	一部層
117	S 0135 E	SE I-2層	57・49・9	34.1		299-189	
118	S 0276 E	SD I-3-4層	54・54・6	26.4		596- 62	299-188
119	S 0277 E	SF II-3-4層	39・37・7	12.6		592- 6	297-126
120	S 0281 E	SG II-3-4	28・26・8	7.5		594- 25	298-168
121	S 0285 E	SH II-3-4層	25・23・6	3.9		597- 71	300-229
122	S 0287 E	SH I-3-4層	38・36・7	13.9		292- 11	292- 11
123	S 0289 E	SI- II-3-4層	36・34・7	10.4		597- 76	295- 76
124	S 0291 E	SF III-3-4	37・32・6	8.5		598- 93	296-105
125	S 0292 E	SF III-3-4	53・44・8	22.4		593- 14	299-187
126	S 0297 E	SJ I-3-4層	46・44・7	19.9		596- 59	301-244
127	S 0298 E	SJ II-3-4層	48・48・6	22.0		596- 61	301-241
128	S 0300 E	SI II-3-4層	42・41・6	14.5	592- 8	301-245	
129	S 0301 E	SI II-3-4層	35・32・7	7.9	594- 29	298-163	
130	S 0302 E	SI II-3-4	35・34・8	12.0	595- 57	297-135	
131	S 0308 E	SIN-3-4	38・35・7	12.5	595- 58	293- 24	
132	S 0312 E	SJ II-3-4U	36・35・8	10.8	597- 80	296-120	
133	S 0313 E	SJ II-3-4	48・45・9	25.4	596- 64	304-316	
134	S 0314 E	SJ II-3-4	40・39・7	11.6	593- 16	294- 58	
135	S 0315 E	SJ II-3-4層	27・26・7	5.8	595- 49	300-224	
136	T 0058 E	TI- II-3	47・40・11	29.8		304-310	
137	T 0059 E	TI-N-Q-E	35・33・6	9.4		297-138	
138	T 0060 E	TJ- I-16	46・43・9	22.0		294- 67	
139	T 0061 E	TCW-4U	29・23・6	5.8		304-306	
140	T 0062 E	THV-4U	22・19・6	3.6		300-228	
141	T 0064 E	TI- II-4U	52・34・5	8.9		294- 47	
142	T 0065 E	TI- II-4U	46・37・7	16.7		292- 21	
143	T 0068 E	TTimeバルト	33・28・6	6.3		296-110	
144	T 0069 E	TH-V-4U土坑	42・35・8	12.4		302-262	
145	T 0070 E	TH-N-方形土坑	25・22・6	4.3		300-223	
146	T 0073 E	T-139 土坑	37・32・7	11.0		302-261	
147	T 0076 E	TK- I-3L	41・40・7	14.4		294- 64	
148	T 0080 E	TJ- II-4a	59・51・8	33.7		301-237	
149	T 0090 E	TH III-1b	40・38・8	16.0		295- 78	
150	T 0102 E	TC II-3	35・33・8	10.2		302-257	
151	Q 0045 E	QE- III-トレンナ	37・33・7	9.5		297-131	
152	Q 0047 E	QF- III-4U	41・35・6	12.1		293- 36	
153	Q 0048 E	QF- III-4U	34・29・7	9.2		296-103	
154	Q 0050 E	QFN-4U	34・29・7	8.9		302-260	
155	Q 0052 E	QFV-4U	29・28・8	8.8		298-158	
156	Q 0053 E	QFN-4U	32・29・7	8.3		300-206	
157	Q 0054 E	QFV-4U	33・32・7	8.9		297-148	
158	Q 0055 E	QE III-3	26・25・7	5.7		298-157	
159	Q 0072 E	QF-IV-V	29・28・8	7.9	595- 46	298-149	
160	R 0001 E	RDV-1a	41・38・7	12.2		297-134	
161	R 0059 E	RH- I-3L住	36・34・5	7.5		296-113	
162	R 0060 E	RH- I 3L住	45・42・9	23.5		293- 32	
163	R 0061 E	RE-N-3	42・40・7	15.5		292- 6	
164	R 0065 E	RD- II-3	53・43・8	23.7		301-242	
165	R 0067 E	RE II-3	45・35・8	16.1		301-247	
166	R 0068 E	RD-V-3L	29・26・8	8.4		296-111	
167	R 0069 E	RF II-3L	41・36・12	20.2		293- 43	
						土板	

168	R 0071 E	RHⅢ-3L	30・27・7	7.2		304-305	全板
169	R 0073 E	和道-3L	31・29・7	6.8		298-151	
170	R 0074 E	RCV-3L	52・47・6	19.2		299-192	
171	R 0077 E	RF-I-3L	49・30・6	12.5	欠	303-285	一部板
172	R 0078 E	RC-II-3L	34・30・7	9.3		297-136	全部板
173	R 0083 E	RH-Ⅲ-4U	31・30・7	8.3		296-102	
174	R 0084 E	RF-I・トレンナ	51・45・11	33.2		299-195	
175	R 0086 E	RH-II-4U	20・18・5	2.2		300-230	全部板
176	R 0088 E	RH-Ⅲ-4U	36・32・7	10.9		292-7	
177	R 0096 E	RCV-3L	36・35・6	9.9		297-139	全
178	R 0097 E	RD-II-3L	34・30・6	7.9		302-266	一部磨
179	R 0099 E	RH I-3L	29・27・7	6.5		298-165	
180	R 0105 E	RI-II-3L	31・30・7	8.0		300-205	一部磨
181	R 0108 E	RDⅢ-4U	39・33・5	9.3		293-35	
182	R 0110 E	RFⅡ-4U	45・40・9	17.8		302-250	一部磨
183	R 0111 E	RH-I-3L	37・35・7	11.9		297-127	全部磨
184	R 0133 E	RFⅡ-3	47・46・8	20.4		293-42	全部磨
185	R 0115 E	RCV-4U	32・28・8	8.5		297-132	
186	R 0117 E	RD-Ⅲ-4U	33・31・7	9.9		296-125	
187	R 0231 E	REV-3-4層	51・49・8	24.7	596-65	301-235	全部磨
188	R 0232 E	RD-V-3-4層	31・31・7	9.6	595-55	296-98	
189	R 0233 E	RDV3-4層	49・47・7	22.7	596-60	299-186	
190	R 0235 E	RD-V3-4層	31・27・6	6.0	594-30	298-156	
191	R 0236 E	RD-V3-4層	30・30・7	8.5	594-31	297-143	全部磨
192	R 0238 E	RD-V-3-4	33・29・8	9.2	598-99	296-101	
193	R 0242 E	RDV-3-4	36・33・7	8.9	598-85	297-129	全部磨
194	R 0244 E	RCV3-4層	32・29・6	6.9	594-26	304-307	全部磨
195	R 0258 E	R-V-N-3-4	32・31・7	7.8	594-36	296-100	
196	U 0047 E	UH I-16	35・31・7	9.1		300-199	一部磨
197	U 0051 E	U-007 土坑	23・22・9	5.5		300-218	一部磨
198	U 0052 E	U-007 土坑	31・26・7	6.6		300-220	全磨
199	U 0115 E	UE-N-16	40・37・7	13.7	593-18	294-51	
200	U 0116 E	UC-I	29・21・8	5.9	595-44	300-225	
201	U 0142 E	U018	41・39・7	14.4		294-68	
202	U 0146 E	UNⅡ-014	45・39・10	20.0		292-17	
203	U 0152 E	UMⅡV7土-3	29・26・8	7.5		304-297	全磨
204	U 0157 E	UNⅡ-020	39・37・8	14.5		293-40	
205	U 0158 E	UNⅡ-020	57・33・8	20.7		305-319	一部磨
206	W0040 E	WFⅡ-耕下	32・27・6	5.9		298-158	
207	W0043 E	WDⅡ-耕下	57・48・8	26.0		300-238	全磨
208	W0044 E	WDⅡ-耕下	27・26・6	5.5		298-177	
209	W0047 E	WDⅡ-耕下	33・31・5	6.6		297-141	全磨
210	W0049 E	WFⅡ-耕下	52・52・8	26.4		301-236	全磨
211	W0056 E	WX-Ⅱ上	44・39・8	16.7		292-19	
212	W0302 E	WGⅡ-4U	41・35・8	13.6		294-66	
213	W0304 E	WG-V-3L	47・42・6	14.2		292-20	
214	W0305 E	WCV-3L	30・28・7	6.3		298-178	
215	W0306 E	WDV-4U	54・52・8	29.0		299-194	
216	W0310 E	WCⅡ-4U	35・31・8	10.2	594-32	297-145	全磨
217	W0363 E	WCⅡ-4U	34・30・8	10.3	596-92	296-106	
218	W0361 E	WDⅡ-土坑	28・27・6	7.2	598-98	298-155	
219	W0362 E	WDⅡ-4U	35・32・6	8.1	595-52	302-270	一部磨
220	W0364 E	WCⅡ住E	44・39・9	19.8	593-21	301-248	全磨
221	W0365 E	WC I-4U	49・48・9	23.6	596-63	299-196	
222	W0366 E	WC-I-4 U	37・36・9	15.9	593-20	293-41	
223	W0368 E	W008 土坑	30・28・7	7.5	594-37	300-208	一部磨

224	W0369 E	W010 土坑埋土	30·26·7	7.2		594-39	304-298	全磨
225	W0370 E	WE置·住	29·27·6	6.4		598-90	298-180	
226	W0372 E	W017-028 土坑	37·30·6	9.8		595-54	295-85	
227	W0374 E	W019 土坑埋土	38·31·6	9.0		597-74	293-37	
228	W0375 E	W028	27·22·6	5.5		595-41	304-301	全磨
229	W0378 E	WF-IV-4U	36·34·8	13.0		598-95	297-145	全磨
230	W0380 E	WG-V-4U	47·43·10	24.1		595-51	294-54	
231	W0381 E	W064 土坑	34·30·9	9.8		595-53	296-104	
232	W0384 E	W010-016-021	39·36·8	11.6		597-81	297-128	全磨
233	W0385 E	W008-009-021-033	29·28·8	7.6		594-28	298-161	
234	V 0102 E	VFV-耕下	38·37·8	16.4			292-4	
235	V 0103 E	VDV-4U	38·32·10	13.3			295-92	一部磨
236	V 0104 E	VFV-4U	48·46·9	25.0			304-311	
237	V 0159 E	VB II-4U	32·27·7	6.6		594-35	298-169	
238	V 0160 E	VB III-3L	43·38·7	14.0		592-1	292-1	
239	V 0161 E	V 013 土坑	48·27·13	21.9	欠	592-7	305-320	全磨
240	X 0002 E	XH I-耕下	42·34·8	13.3			293-29	
241	X 0009 E	XH II-耕下	36·32·8	11.8			293-46	
242	X 0101 E	X C- II-Ka-3U	43·38·8	16.5			292-1	
243	X 0109 E	X004 Pit	50·47·11	29.0		593-22	304-313	
244	X 0110 E	X-004Pit-3	38·37·9	16.2		597-77	295-71	
245	X 0111 E	X025 土坑埋1層	32·29·7	7.0		594-34	300-209	一部磨
246	X 0112 E	X032-埋1層	34·32·7	10.3		597-75	296-112	
247	X 0113 E	XF- I	23·22·7	4.9		595-47	304-308	全磨
248	AT 0001 E	NSe-4埋	36·32·7	12.5			297-133	全磨
249	AT 0002 E	NSe-4埋	31·25·7	6.0			300-210	一部磨
250	AT 0067 E	AJW	35·31·4	5.1		594-33	298-164	
251	AT 0068 E	AJW	32·27·6	5.7		594-38	300-213	一部磨
252	AT 0069 E	AJW	37·34·6	10.1		597-79	294-69	
253	AT 0070 E	AJW	36·35·6	8.4		598-91	304-137	全磨
254	八区1143	湿地部	32·29·8	9.7			300-197	一部磨
255	F 0349 E	FH III-4	47·27·8	12.7	欠		303-277	
256	F 0350 E	FH I-6	32·31·6	7.4			300-207	一部磨
257	F 0351 E	FH I-6	42·24·6	6.5	欠		303-281	
258	F 0352 E	FI II-砂利層	42·33·7	10.5	欠		303-293	一部磨
259	F 0353 E	FI II-砂利層	44·32·6	9.7			295-83	
260	F 0354 E	FI II-砂利層	47·35·6	10.6	欠		303-280	
261	F 0355 E	FI II-砂利層	37·30·6	9.8	欠		302-259	一部磨
262	F 0356 E	FH I-6	37·27·6	6.9			300-231	一部磨
263	F 0357 E	FG II-3	48·39·6	13.6			294-65	
264	F 0358 E	FG II-3	42·38·6	11.8			292-23	
265	F 0359 E	FG III-3L-3	42·36·6	9.0			294-48	
266	F 0361 E	FG III-3L-3	53·29·7	13.5	欠		303-272	
267	F 0362 E	FG III-3L-3	43·37·6	11.3			294-59	
268	F 0363 E	FG III-3L-3	46·37·7	14.2	欠		303-282	
269	F 0364 E	FG III-3L-3	52·50·9	26.3			299-190	
270	F 0365 E	FG III-3L-4	41·40·6	12.1			301-243	全磨
271	F 0366 E	FG III-3L-4	38·31·7	8.4			295-91	
272	F 0367 E	FG III-3L-4	45·25·7	8.7	欠		303-274	
273	F 0368 E	FG III-4-3L	38·37·6	10.2			302-258	一部磨
274	F 0369 E	FG III-4-3L	48·45·7	16.7			301-239	全磨
275	F 0370 E	FH I-5	32·28·6	6.6			303-290	一部磨
276	F 0371 E	FH I-5	35·24·6	5.5	欠		303-282	
277	F 0372 E	FH I-5	35·29·6	7.5			300-201	一部磨
278	F 0373 E	FI IV-7-8	47·39·9	20.8			293-28	
279	F 0374 E	FI III-7-8	48·35·9	16.2	欠		302-254	一部磨

280	F 0375 E	FI III-7-8	48 · 34 · 7	14.3			293-33	
281	F 0376 E	FH I-5	42 · 36 · 7	12.9			295-75	
282	F 0377 E	FH I-6	34 · 22 · 6	6.1			303-287	一部磨
283	F 0378 E	FH I-6	47 · 32 · 9	15.7			303-288	
284	F 0380 E	FH I-6L	46 · 35 · 7	13.0		欠	294-56	
285	F 0381 E	FH I-6L	38 · 28 · 6	7.9		欠	303-273	
286	F 0382 E	FH I-6	28 · 26 · 5	3.8			298-166	
287	F 0383 E	FH I-6	31 · 29 · 6	5.9			298-179	
288	F 0384 E	FH I-6L	41 · 28 · 6	8.9		欠	303-283	
289	F 0385 E	FH I-6L	38 · 24 · 6	6.8		欠	303-294	
290	F 0386 E	FH I-6L	34 · 19 · 6	4.0		欠	305-326	
291	F 0387 E	FF I-3-4	40 · 26 · 6	7.5		欠	303-279	
292	F 0388 E	FF III b-3L	57 · 31 · 7	14.6		欠	303-276	
293	F 0389 E	FE III-3	49 · 35 · 6	13.2			296-89	
294	F 0390 E	FF III b-3L	47 · 33 · 7	13.0		欠	303-289	
295	E 0156 E	ED I-1a-b	27 · 25 · 6	4.6			298-168	
296	E 0157 E	ECIV-16	35 · 33 · 7	9.8			296-95	
297	S 0349 E	SB II-3L	48 · 28 · 8	15.0		欠	305-321	全磨
298	T 0118 E	TH II-3L	34 · 30 · 7	9.4			296-93	一部磨
299	T 0119 E	TH II-3L	21 · 20 · 6	3.1			300-234	全磨
300	T 0120 E	TG I-3	32 · 26 · 8	6.7			298-171	
301	Q 0074 E	QEV-3	39 · 34 · 7	11.6			294-55	
302	Q 0075 E	QEV-3	44 · 40 · 7	14.2			294-66	
303	R 0168 E	RI N-4U	41 · 38 · 7	14.2			301-246	全磨
304	R 0169 E	RI III-4U	29 · 26 · 7	6.4			300-215	一部磨
305	R 0170 E	RDV-1a	36 · 34 · 7	10.7			302-265	一部磨
306	F 0467 E	FH III-VI	32 · 23 · 7	7.6			300-204	一部磨
307	F 0468 E	FH III-VI	34 · 30 · 7	9.9			302-267	一部磨
308	F 0469 E	F I III-6Pit013	31 · 28 · 6	6.7			300-203	一部磨
309	F 0470 E	Fb h-86-1	41 · 39 · 6	11.2			302-263	一部磨
310	F 0471 E	FG II-13磨	46 · 41 · 7	13.0			294-50	
311	F 0472 E	FE · I-1-2	50 · 43 · 7	20.4			304-317	
312	F 0473 E	FI - III-IV	23 · 20 · 6	3.4			300-233	
313	G 1123 E	Gab98-II-5	32 · 31 · 7	8.9			296-107	
314	G 1124 E	God98	39 · 30 · 6	8.3			296-97	
315	G 1125 E	GI98-II-5	33 · 29 · 6	6.4			296-119	
316	G 1126 E	Gab74-I	34 · 31 · 8	9.6			296-122	
317	G 1127 E	Ca b-Ca	32 · 30 · 7	7.5			297-148	全磨
318	G 1128 E	Gad67-I M	35 · 28 · 6	7.1			296-117	
319	G 1129 E	Gad67-I M	28 · 27 · 7	4.6			298-170	
320	G 1130 E	Ca74-92-III-1	40 · 31 · 6	7.7			295-84	
321	H 0029 E	HI-56Pit	39 · 35 · 6	10.2			296-80	
322	H 0030 E	High-62 I M	59 · 53 · 7	28.3			299-191	
323	H 0031 E	HM74	25 · 22 · 6	3.7			300-227	
324	S 0358 E	SMAB-12-II a	35 · 33 · 8	11.9			295-79	
325	S 0359 E	SMAB-12-II a	42 · 41 · 9	18.9				一部磨
326	U 0160 E	U002 土灰	32 · 29 · 8	7.7			298-150	
327	R 0195 E	RE II-住	24 · 21 · 8	5.0				一部磨
328	H 0033 E	HE I-12-14下	31 · 25 · 8	7.2				全磨
329	H 0037 E	HI-56Pit	42 · 40 · 7	13.0		595-45	304-302	
330	G 1153 E	Gab104 II M	36 · 30 · 7	9.3				全磨
331	R 0228 E	RDV-4	40 · 37 · 4					
332	F 0240 E	FG-1 上部	53 · 53 · 10					
							592-5	
							596-66	

3. 石器について

1) 異形石器 (図版101、写真図版307~308)

表7: 異形石器一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類型	欠 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0015	FH I-3	27.0・20.0・3.0	1.50	玉子い	宇石西部、中新統			101-1		
2	F0070	FH II-3	18.9・22.0・5.5	1.30							信濃湖遺地
3	F0084	FE I-1~2	25.0・7.0・4.5	0.85	地質緑色凝灰岩	宇石西部、中新統			101-5		
4	R043S	RDV-3~4	20.5・15.0・2.0	4.00	玉子い	宇石西部、中新統					
5	F0564	FE III-3	26.0・15.0・5.0	3.10							
6	F0620	FH II-8	28.0・13.0・5.0	1.20	地質緑色凝灰岩	宇石西部部、中新統			101-4		
7	F0633	FB Va-3L	17.0・13.5・5.5	0.85	鉄石英	宇石西部、中新統					
8	F0694	FE IV-3L	30.0・24.0・6.5	8.50	地質緑色凝灰岩	宇石西部部、中新統					
9	F1331	FH IV、墓3 石-ボツ	17.0・16.0・7.0	2.25	鉄石英	宇石西部、中新統					信濃湖遺地
10	F1450	FG III-16	38.0・16.0・13.0	9.35	鉄石英	宇石西部、中新統					信濃湖遺地 信濃湖遺地M4の門
11	F1482	FHV-17	23.0・42.0・11.0	1.75	硬質流紋	宇石西部、中新統					信濃湖遺地
12	F1474	FHV-17~18	42.0・22.5・8.0	7.05	黒燧岩	宇石西部、中新統					
13	F1611	FC N-1 砂	25.0・27.0・5.0	2.30	鉄石英	宇石西部、中新統			101-6		
14	F1730	FIV-4 層上部	35.0・23.0・9.0	0.70	黒燧岩	宇石西部、中新統					信濃湖遺地
15	F1923	F104土塊	32.0・13.0・9.0	3.20	鉄石英	宇石西部、中新統			101-2		
16	F1925	F104土塊	31.0・21.0・3.5	1.35	黒燧岩	宇石西部、中新統			101-3		
17	F0345	H区	20.0・29.0・5.0	2.00							
18	F0633	FG I-1 黒	24.0・16.0・7.0	2.85							例版3-3L層
19											
20											

2) 石錐 (図版102、写真図版306~310)

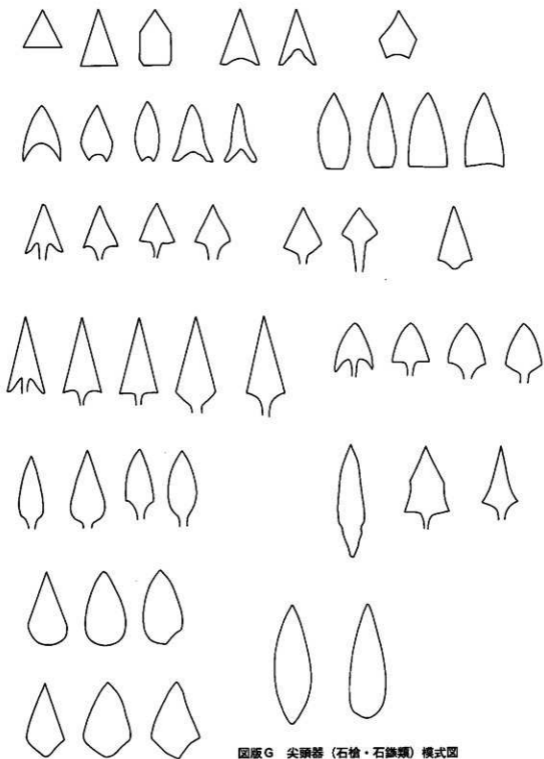
表8: 石錐一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類型	欠 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0045	FH I-3	35.0・7.0・5.0	2.15				錐 欠			
2	F0065	FH I-3	42.0・5.5・4.5	1.20							
3	F0075	FH I-3	24.0・8.0・6.0	1.30						307-26	
4	F0025	FH I-3	19.0・7.0・3.5	0.50				錐 欠 尖部欠			
5	F0025	FH II-3	24.0・23.0・6.0	4.85				錐 欠 尖部欠			
6	F0045	FH I-3	25.5・9.0・6.5	1.50				錐 欠 尖部欠			
7	F0125	FH I-1	21.0・9.0・5.0	1.25				錐 欠 尖部欠			
8	F0482	FI I-1	22.0・16.7・7.0	2.00				錐 欠 尖部欠			
9	F0189A	FI I-2	26.5・18.0・10.0	4.65	玉子い	宇石西部部、中新統		錐 欠 尖部欠		308-57	
10	F0005	FH I-5	48.0・12.5・6.5	3.00							
11	F0035	FH II-7	37.5・7.0・6.0	1.70				錐 欠			
12	F0257	FI I-1 砂	22.0・20.0・7.0	2.25				錐 欠 身下欠			
13	F0415	FH II-6	21.5・8.0・5.0	0.90							
14	F0433	FI I-6L	50.0・7.5・4.0	1.50							
15	F0435	FA I-6L	50.0・6.0・4.0	1.30							
16	F0437	FH I-6L	30.0・14.0・8.0	2.20				錐 欠			
17	F0415	FH I-6L	55.0・15.0・7.0	2.80							
18	F0423	FI Ia-6L	25.0・11.5・5.0	1.00							
19	F0445	FI Ib-6L	28.0・11.0・4.0	1.40				錐 欠			
20	F0255	FE I-1~2	45.0・10.5・6.5	3.85							
21	F0255	FIV-Pa2	28.5・0.6・0.4	0.79							
22	F0633	FF IIb-3	28.0・0.4・0.4	0.75				錐 欠			

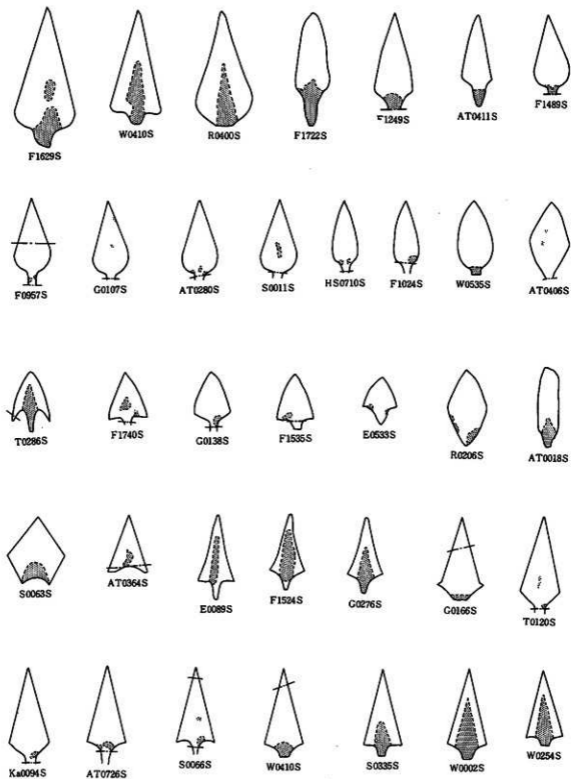
23	F065S	FE#-3	33.0 - 2.0 - 0.65	3.32					
24	F057S	FE#-3	42.5 - 7.0 - 0.45	1.60					
25	F060S	FD#b-2	49.5 - 9.7 - 0.5	2.42					
26	F058S	FF#a-3	36.0 - 13.5 - 0.6	3.45					
27	F089S	FH#-7U	27.5 - 12.5 - 0.4	0.73					
28	F104S	FEV-3L	40.0 - 36.5 - 0.7	2.88	鋼粒石質凝灰岩	宇石西部、中條線			308-51
29	F108S	F-Ka	32.0 - 26.0 - 10.05	5.30	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			307-37
30	F109S	FAN-1b	32.5 - 14.2 - 19.5	4.25	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			307-44
31	F119S	FB I-1b	36.0 - 7.5 - 0.5	0.95	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線			
32	F120S	FBV-a-3L	34.5 - 7.0 - 0.45	1.25					
33	F128S	FDV-4U	40.5 - 16.2 - 0.8	2.05	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-27		308-52
34	F128S	FDV-4U	32.5 - 9.5 - 5.8	1.60	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			
35	F128S	FEV-4U	23.0 - 20.0 - 5.5	1.50	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			307-31
36	F137S	FCN-Peet ^(中条線)	43.0 - 27.0 - 6.5	4.75	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			305-2
37	F137S	FCN-Peet ^(中条線)	43.0 - 7.0 - 5.0	2.50	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-27		308-53
38	F141S	FCV-16	5.1 - 5.5 - 8.0	19.60	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-11		306-2
39	F129S	FCN-V-15	43.0 - 10.1 - 7.0	3.50	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-32		309-53
40	F136S	FCN-V-15	21.5 - 9.0 - 6.0	1.40	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-14		306-1
41	F137S	FC-V-15	4.5 - 8.0 - 6.0	2.50	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-12		307-25
42	F136S	FC-10 上部	4.5 - 6.0 - 4.0	1.20	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-29		306-4
43	F137S	FC-10	38.0 - 15.0 - 8.0	3.75	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-9		309-68
44	F082S	FCN-7砂	38.0 - 26.5 - 7.0	6.90	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-19		309-65
45	F132S	FH-FI-1F	53.0 - 38.5 - 7.0	5.40	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-7		310-60
46	F104S	FH-FI-1F	64.0 - 17.0 - 8.5	6.90	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線			
47	F106S	F08土域	33.0 - 34.0 - 8.0	3.80	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線			309-67
48	F106S	F16	33.5 - 8.0 - 5.5	1.60	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-17		306-12
49	F106S	FC>N-V-8上	33.0 - 23.0 - 9.0	4.40	玉子い	宇石西部、中條線	102-26		307-45
50	F106S	F08土域	42.0 - 16.0 - 8.0	3.10	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-04		306-6
51	F170S	FIH-4層上	3.6 - 1.5 - 4.0	2.35	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-25		309-75
52	F170S	FCN-3層上	37.0 - 10.5 - 4.0	2.30	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-33		306-7
53	F170S	FC-N-4層上	40.0 - 10.8 - 4.0	2.10	地質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-31		308-58
54	F170S	F08土域	45.0 - 26.0 - 15.0	16.5	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-03		306-63
55	F195S	FA#-4U	34.0 - 17.5 - 4.0	1.95	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-28		308-62
56	F204S	F-HY	3.6 - 11.0 - 8.0	3.50	鋼粒石質凝灰岩	宇石西部、中條線			306-9
57	F204S	FB#-1b	35.0 - 8.0 - 5.0	1.10	地質凝灰岩	宇石西部、中條線			
58	F208S	FJV-3-4	34.0 - 3.4 - 10.1	7.70					
59	F202S	FB#-1b	26.0 - 9.5 - 7.0	1.80	鋼粒石質凝灰岩	宇石西部、中條線			
60	F204S	FEV-3L	2.5 - 6.0 - 5.0	0.85					
61	F220S	Fq99-104 ^(中条線)	37.0 - 9.0 - 6.0	1.80					
62	F222S	Fq99-104 ^(中条線)	43.0 - 6.0 - 4.0	1.20					
63	F222S	FI#-1#-1#	39.0 - 11.5 - 4.5	2.00					
64	G008S	Ga#2-1M	43.0 - 8.0 - 8.0	2.75					
65	G025S	Gc#2-Z-#?	25.5 - 7.5 - 5.0	0.80					
66	G029S	Gc#2-7	14.0 - 7.0 - 35.0	0.25					
67	G023S	Ga#6-1-1#	28.0 - 12.0 - 7.0	2.90					
68	G007S	Ga#-06-#-3	41.5 - 32.0 - 9.0	5.40					
69	G008S	Gc74-02-#-1	29.0 - 8.0 - 5.0	1.10					
70	G006S	Gc74-02-#-1	48.5 - 7.5 - 5.0	1.60					
71	G010S	CA#-3U	33.0 - 17.0 - 5.0	1.35	玉子い	宇石西部、中條線			307-32
72	G016S	GH I-1#	40.0 - 11.0 - 9.0	3.40	鋼粒石質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-23		306-11
73	G051S	GH I-#-GI#凝灰土	25.0 - 19.0 - 6.0	2.85	凝灰岩	宇石西部、中條線			
74	G013S	GH I-1#2層	32.0 - 17.0 - 4.0	22.50	硬質凝灰岩	宇石西部、中條線	102-13		
75	G027S	GE#-1#-1#	40.0 - 12.0 - 8.0	4.25	玉子い	宇石西部、中條線	102-21		
76	G042S	Gc#6-1#M	2.9 - 2.8 - 9.0	6.25					
77	G016S	Gc#6-1#-3	22.0 - 20.0 - 5.0	1.80					
78	G042S	Ga#6#-1#	25.0 - 7.0 - 6.0	1.20					

79	G0697S	Ggh09-1	34.9-29.0-10.0	5.69					
80	G0733S	Gah09-II	44.8-30.0-10.0	8.95					
81	G0765S	Gah-74-II	43.0-6.0-35.0	1.35					
82	G0781S	Ggh-74-1M-II	39.0-15.6-4.0	1.25					
83	G0794S	Gde192-98-II-6	31.9-27.0-8.0	4.35					
84	R0089S	REII-3L	19.0-18.0-3.0	0.35	連續岩	宇石西線、中新統			307-28
85	R0066S	REII-3	33.8-18.0-9.0	1.90	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-30
86	R0161S	REN-3	33.0-35.0-9.0	8.50	地質泥岩	宇石西線、中新統			307-36
87	R0163S	RJV-3L	18.0-4.0-2.5	6.00	綠輝色地質砂岩	宇石西線、中新統			
88	R0243S	R1-W-4U-普	32.0-15.0-6.0	2.80	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-33
89	R0275S	REY-3L	37.9-9.0-4.5	1.90	硬質泥岩	宇石西線、中新統			306-14
90	R0276S	RCII-3L	38.0-6.5-9.0	1.35	硬質泥岩	宇石西線、中新統			306-21
91	R0281S	RH-普、R-022土城	39.8-20.9-7.0	4.59	硬質泥岩	宇石西線、中新統			308-59
92	R0294S	RFN-4U	29.0-14.0-8.0	2.00	玉子い	宇石西線、中新統			
93	R0323S	RHN-4U	28.0-11.0-8.0	2.90	硬質泥岩	宇石西線、中新統			309-70
94	R0343S	RG、N-4U	35.9-17.0-11.5	5.30	硬質泥岩	宇石西線、中新統			308-54
95	R0373S	RIN-くば5	41.5-14.0-5.0	1.50	玉子い	宇石西線、中新統			
96	R0482S	RDV-3-4	24.5-11.0-4.6	1.00	玉子い	宇石西線、中新統			100-13 307-63
97	R0464S	RFN-3-4	33.8-19.9-7.0	4.35					308-71
98	AT004S	Aトレ 軟① No.6	38.0-10.0-6.0	1.80	地質泥岩	宇石西線、中新統			306-20
99	AT004S	Aトレ 軟② No.5	43.0-15.0-7.0	3.30	硬質泥岩	宇石西線、中新統			306-5
100	AT003S	Aトレ 軟③ No.4	32.5-12.0-5.0	1.90	硬質泥岩	宇石西線、中新統			
101	AT0113S	ATCIC	49.9-34.0-10.0	17.35	硬質泥岩	宇石西線、中新統			310-81
102	AT0126S	AT、WS	34.9-30.0-10.0	7.80	硬質泥岩	宇石西線、中新統			310-84
103	AT0218S	AT、WC	33.5-23.0-10.0	3.35	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-38
104	AT0233S	AT、WCL	31.8-10.7-7.0	3.75	地質泥岩	宇石西線、中新統			309-72 72-混、76-混
105	AT0425S	AT、WSF-R	39.0-22.9-10.0	5.20	硬質泥岩	宇石西線、中新統			308-60
106	AT0446S	ATCII	44.0-9.0-5.0	2.25	玉子い	宇石西線、中新統			306-16
107	AT0461S	ATCII	33.0-16.8-7.0	3.30	硬質泥岩	宇石西線、中新統			309-69
108	AT0523S	ATCII	41.0-3.6-8.5	10.60					310-82
109	AT0596S	AT赤	31.9-33.0-9.0	7.50	硬質泥岩	宇石西線、中新統			身下準火 307-35
110	AT0644S	ATW	6.85-17.0-3.5	1.70	地質泥岩	宇石西線、中新統			308-47
111	S0067S	SHII	39.0-18.0-6.5	3.75	玉子い	宇石西線、中新統			308-48
112	S0077S	SHII-4U	30.0-9.0-5.0	1.29	玉子い	宇石西線、中新統			
113	S0083S	SHII-4U	2.86-8.9-5.0	6.75	玉子い	宇石西線、中新統			
114	S0117S	SD I-3	33.6-20.9-8.0	5.20	地質泥岩	宇石西線、中新統			309-77
115	S0219S	SHI	35.0-8.0-35.0	0.50	硬質泥岩	宇石西線、中新統			
116	S0268S	石籠戸隧道S02土城	32.0-8.0-3.5	0.35	硬質泥岩	宇石西線、中新統			身下準火 306-15
117	S0269S	石籠戸隧道S02土城	36.0-7.0-4.0	0.85	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-27
118	S0270S	石籠戸隧道S02土城	16.5-12.8-4.0	0.50	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-42
119	S0271S	石籠戸隧道S02土城	26.5-17.8-4.0	1.75	玉子い	宇石西線、中新統			306-17
120	S0304S	SHII-4U	34.0-7.0-5.0	3.30	地質泥岩	宇石西線、中新統			306-23
121	S0325S	SFII-3-4石籠	33.0-6.0-4.0	1.10	地質泥岩	宇石西線、中新統			308-49
122	S0513S	SI II-3-4	50.0-17.0-5.0	2.10	地質泥岩	宇石西線、中新統			306-3
123	S0578S	SI II-Ka	30.0-7.8-5.0	5.19					308-50
124	W0086S	WDII-1	39.0-29.2-3.0	14.00					302-30 306-18
125	W0086S	WDII-1	35.0-9.0-5.0	1.45	硬質泥岩	宇石西線、中新統			
126	W0198S	WCV-1	19.0-4.5-2.5	0.30	玉子い	宇石西線、中新統			
127	W0172S	WCII-1-1	33.0-10.5-7.0	4.15	膠結石灰質泥岩	宇石西線、中新統			
128	W0236S	WCII-1-1	18.5-14.0-4.5	0.85	硬質泥岩	宇石西線、中新統			307-27
129	W0344S	WEII-4U	19.0-16.0-6.0	1.50	玉子い	宇石西線、中新統			306-19
130	W0412S	WEII-1-4U	15.0-5.0-3.0	0.25	玉子い	宇石西線、中新統			309-74
131	W0456S	WCII-1-4U	30.0-13.8-6.0	2.20	膠結石灰質泥岩	宇石西線、中新統			100-15 108-95
132	W0464S	WCII-1	36.5-12.0-4.0	1.00	玉子い	宇石西線、中新統			100-20 307-41
133	W0508S	WEII-1-1	13.0-21.0-5.0	1.50	硬質泥岩	宇石西線、中新統			100-22 307-39
134	W0524S	W030	19.0-22.0-7.8	2.85	地質泥岩	宇石西線、中新統			39-混、40-混

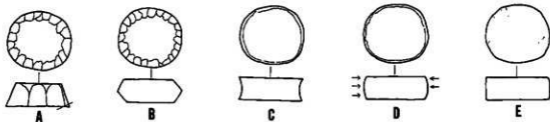
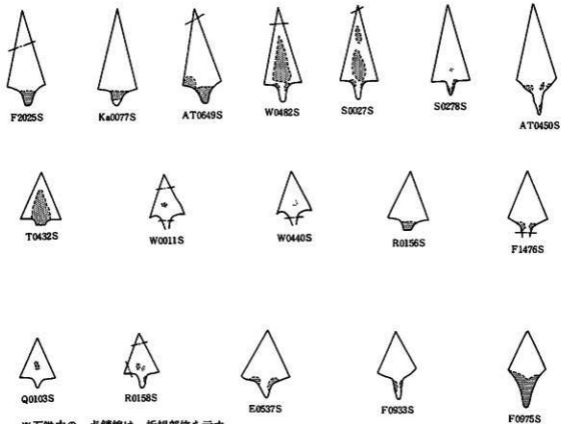
15	E0133S	ECY-1b	30.5 · 9.0 · 8.0	3.30	優質泥岩	宇石西區、中新統				306-8
16	E0348S	EEY-1a-b	31.0 · 10.0 · 8.0	5.00	厚層砂	宇石西區、中新統				309-73
17	E0401S	EDY-3L 綠土作重	23.0 · 7.0 · 4.0	1.00	砂質泥岩	宇石西區、中新統				
18	E0465S	EFY-4U	30.0 · 10.2 · 6.0	2.80	細粒石英質砂岩	宇石西區、中新統				
19	E0464S	EDY-3L	31.0 · 9.0 · 4.0	2.20	優質泥岩	宇石西區、中新統			102-24	306-22
20	E0655S	EC1-1b	46.0 · 19.0 · 8.0	6.80	優質泥岩	宇石西區、中新統				309-78
21	H0016S	HF>I-12-14	35.0 · 22.0 · 5.0	3.20	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統			102-34	308-04
22	H0017S	HF>I-12-14下	31.0 · 25.0 · 7.0	5.00	優質泥岩	宇石西區、中新統			102-16	308-61
23	H0048S	HsS3-樓(自66層)	38.0 · 8.0 · 6.0	2.40						
24	H0005S	H029-P樓	32.0 · 7.0 · 3.0	1.00						
25	H0022S	H04P樓	24.0 · 10.0 · 6.0	2.20						
26	H0071S	№06	40.0 · 10.1 · 9.0	5.10	優質泥岩	宇石西區、中新統				306-10
27	T0149S	TGII-1b	29.0 · 8.0 · 6.0	2.20	優質泥岩	宇石西區、中新統				307-24
28	T0233S	TI1-1樓	43.0 · 10.0 · 5.0	1.90	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統				
29	T0285S	T-14I	32.0 · 18.0 · 4.5	1.80	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統				307-66
30	T0425S	TJY-1樓下	38.0 · 10.0 · 6.0	2.25	優質泥岩	宇石西區、中新統				306-13
31	I 0046S	I056E	45.0 · 12.0 · 7.0	4.20						
32	I 0072S	I059a,1	18.0 · 13.0 · 4.0	0.80					倉下中火	
33	I 0078S	Ie02-P樓	32.0 · 6.0 · 2.0	0.50						
34	V0138S	VEY-3L	25.0 · 13.0 · 4.5	5.00	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統				
35	V0244S	VOIS土塊	25.0 · 13.0 · 4.5	0.80	優質泥岩	宇石西區、中新統				307-34
36	Q0069S	QEN-3	40.0 · 18.0 · 10.0	6.40	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統				
37	F1541S	FGY-Y-15	30.0 · 10.0 · 9.0	2.50	水晶	宇石西區、中新統				
38	R0255S	RDY-1樓	44.0 · 20.0 · 9.0	7.90	優質泥岩	宇石西區、中新統				309-64
39	AT0514S	ATC E	43.0 · 13.0 · 8.0	5.40	砂質泥岩或砂岩	宇石西區、中新統				
40	W0213S	WCY-1樓下	25.0 · 7.5 · 5.0	1.35	水晶	宇石西區、中新統				
41	F1066S	FE-Ka	36.0 · 20.0 · 6.5	3.45	優質泥岩	宇石西區、中新統				
42	F1223S	FAE-1b	28.0 · 35.0 · 8.0	5.80	優質泥岩	宇石西區、中新統				
43	F1408S	FGV-15	65.0 · 78.0 · 12.0	37.80	優質泥岩	宇石西區、中新統				
44	F2079S	FH-1-1樓	75.0 · 42.0 · 13.0	37.25						
45	G0800S	Gg08-1-6	63.0 · 35.0 · 10.0	36.90						
46	AT0500S	ATC E	90.0 · 30.0 · 15.0	36.00	優質泥岩	宇石西區、中新統				
47	E0807S	EEY-3U	61.0 · 36.0 · 12.0	20.40						
48	T0029S	TDY-3L-4U	77.0 · 60.0 · 19.0	54.10	優質泥岩	宇石西區、中新統				
49	T0304S	TI1-1樓 (QN)	65.0 · 37.0 · 15.0	33.25	石英質砂岩或砂岩	宇石西區、中新統				
50	F0133S	FHJ-2	23.0 · 9.0 · 4.0	9.50						
51	F0485S	FJY-3-4	48.0 · 13.0 · 11.0	8.50						
52	F0419S	FH1-6	20.0 · 8.0 · 8.0	11.80						
53	F0258S	FJY-1	48.0 · 38.0 · 13.5	18.00						
54	E0479S	EFY-3	59.0 · 15.0 · 9.0	6.70	優質泥岩	宇石西區、中新統				
55	G0711S	Gc08Y-5	34.0 · 17.0 · 8.0	1.40						
56	AT0688S	WCATFw I	25.0 · 17.0 · 5.0	2.10	優質泥岩	宇石西區、中新統				
57	G0155S	GA Y-4L	63.0 · 25.0 · 10.0	15.60	細粒石英質砂岩	宇石西區、中新統				
58	E0402S	ED-1-1Y-4U	96.0 · 68.0 · 8.0	65.00	優質泥岩	宇石西區、中新統				310-85
59	R0121S	RFY-3	41.0 · 25.0 · 15.0	11.30	風砂岩	宇石西區、中新統				
60	S0502S	SF Y-Gvd3-4	40.0 · 19.0 · 14.0	9.10	玉子 ¹⁾	宇石西區、中新統				309-66
61	F0155S	FHJ-3	16.9 · 42.0 · 5.6						102-10	
62	Ka0132S	第1地層№2 I 表土	34.0 · 23.5 · 5.0	4.10						表土不明



圖版G 尖頭器（石槍・石鏃類）模式圖



図版H 石礫等アスファルト埋存状態(1) S—1/2



図版 I 石鏃等アスファルト遺存状態と石製円盤模式図

3) 尖頭器類 (図版103~113、写真図版311~323)

石楯石鏃については、出土したものの形態およびアスファルト燻物の着付例を模式図化しているが、この事から石鏃の着柄状態を推定復元できるものと思われる。湿地部から出土したものの中には、検出時点まで矢柄が付着していたもの数点が存在するが、今回の報告ではその復元状態についても記載できかねた。

表9：尖頭器類一覧

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石 質	産 地 等	類型	完 欠	図 版	写 真	備 考
1	F0005	FH1-3	36.0・11.0・6.0	1.80							
2	F0005	FH1-3	24.0・10.0・4.0	0.70							
3	F0010	FA1-3	22.0・9.0・4.0	0.55				基部欠			
4	F0014	FH1-3	36.0・16.0・8.0	3.60							
5	F0015	FH1-3	2.6・16.0・2.5	0.80							
6	F0016	FH1-3	38.0・45.0・8.0	15.80							
7	F0016B	FH1-3	20.0・14.0・4.0	1.00							
8	F0018	FH1-3	37.0・17.0・7.0	3.50							
9	F0021	FH1-3	16.0・11.5・2.5	0.50							
10	F0025	FH1-3	1.75・10.0・2.5	0.45							
11	F0027	FH1-3	20.0・13.0・3.5	0.60							
12	F0035	FH1-3	37.0・15.0・0.7	2.50							
13	F0035	FH1-3	23.0・12.5・3.0	0.90							
14	F0035	FH1-3	27.0・13.0・3.0	0.80							
15	F0038	FA1-4	33.0・11.0・7.0	0.80				基部欠			
16	F0065	FJ1-砂	4.5・16.0・3.0	2.20							
17	F1702	F007	38.0・20.0・5.0	4.90	瑠璃瓦片	宇石西側、中耕機			104-50		
18	F0073	FH1-3	19.0・15.0・5.0	1.50				基部欠			
19	F0090	FH1-2	36.0・11.0・5.0	2.65							
20	F0217	FH1-6	20.0・16.0・5.0	1.50				基部欠			
21	F0220	FJ1-4	31.5・16.5・5.0	2.15							
22	F0225	FH1-5	23.0・15.0・4.0	1.20				基部欠			
23	F0231	FH1-7	23.5・10.0・3.0	0.55							
24	F0235	FH1-7	37.0・18.0・5.5	2.10							
25	F0238	FJ1-5	20.0・10.0・2.0	3.00				基部欠			
26	F0254	FH1-5	23.0・19.0・7.0	3.60							
27	F0265	FJ1-1	2.75・13.0・4.0	0.85							
28	F0285	FJ1-3~4	29.0・13.0・9.0	2.70							
29	F0289	FJV-1	38.0・22.0・3.0	2.90							
30	F0272	FJ1-1	27.0・19.0・6.0	2.25							
31	F0274	FJ1-4	37.0・18.0・11.0	3.55							
32	F0276	FJ1-3~4	25.0・9.0・4.0	0.70							
33	F0278 (A)	FJ1-4 (埋)	22.0・14.0・4.0	0.90							
34	F0301	FH1-3 (出土中)	28.0・18.0・3.0	0.85							
35	F0307	FKV-P1	14.0・15.0・3.5	0.60							
36	F0311	FJ1-砂1	26.0・10.0・3.0	0.60							
37	F0309	FG1-3L	13.0・13.0・5.0	1.00				尖頭部欠			
38	F0403	FH1-5	45.0・17.0・10.0	5.90							
39	F0404	FH1-5	15.0・12.5・3.5	0.50				基部より 出土			
40	F0405	FH1-5	27.0・14.0・5.0	1.25							
41	F0408	FH1-7-8	25.0・11.0・2.0	3.00							
42	F0410	FJ1-5L	21.0・13.0・3.0	0.60							
43	F0412	FH1-6U	18.0・14.5・3.0	0.80							

36	F044S	FH I-6	26.0・12.5・3.5	1.15						女
44	F046S	FH I-6	29.0・11.0・2.0	0.80						女
45	F041S	FH I-6	16.0・11.0・4.0	0.70						女
46	F042S	FH I-6	40.0・15.0・5.0	2.80						女
47	F043S	FH I-6	19.0・13.0・4.0	0.60						女
48	F042S	FH I-6	20.0・15.0・3.0	0.70						女
49	F044S	FA I-5	24.0・18.0・8.0	2.30						女
50	F048S	FH I-6	32.5・15.0・4.0	1.60						女
51	F048S	FH I-6	14.0・6.0・3.5	2.50						女
52	F049S	FH I-6	19.0・13.0・2.0	0.60						女
53	F049S	FH I-6L	25.5・16.5・3.0	6.05						女
54	F049S	FH I-6L	40.0・22.0・10.0	7.50						女
55	F046S	FI I b-6L	16.5・12.0・3.0	0.65						女
56	F048S	FH a-8	33.0・14.0・6.5	3.40						女
57	F049S	FH I a-6L	19.0・15.0・2.0	0.40						女
58	F049S	FH I-6L	23.0・12.0・3.0	1.10						女
59	F048S	FA I-6L	31.0・17.0・4.0	1.85						女
60	F049S	FC-ⅢC-4	20.0・15.0・3.0	8.00						女
64	F046S	FH I-6	23.5・11.0・3.5	8.00						女
62	F050S	FH I-6 t	35.0・16.5・4.0	1.90						女
63	F052S	FFVC-3U	17.0・12.5・2.5	0.30						女
64	F052S	FF I b-3	29.0・15.0・6.0	1.70						女
65	F058S	FE I b-3	18.0・14.0・3.0	7.00						女
66	F061S	FF I a-3L	19.0・17.0・7.0	2.00						女
67	F054S	FF I c-3L	48.0・22.0・4.0	5.50						女
68	F055S	FF I c-3L	38.0・13.5・5.0	2.20						女
69	F052S	FD I c-1	33.0・17.0・8.0	3.30						女
70	F055S	FF I a-3L	17.0・16.0・5.0	1.10						女
71	F056S	FE I a-3L	36.0・13.0・5.0	1.70						女
72	F056S	FE I b-3	54.0・15.0・6.5	6.55						女
73	F068S	FF I a-3	23.0・9.0・5.0	0.60						女
74	F087S	FEV-4U	24.0・10.0・2.0	0.55						女
75	F059S	FD I a-4U	36.0・11.0・5.0	1.70						女
76	F079S	FC I d-3	26.0・11.0・4.0	0.50						女
77	F079S	FC I d-3	17.5・6.0・4.0	4.00						女
78	F080S	FF I-3L	30.0・16.0・5.0	1.60						女
79	F080S	FC I d-5	34.0・12.0・3.0	1.20						女
80	F087S	FI I-1	36.0・13.0・4.0	1.25						女
81	F080S	FI I-6	26.0・16.0・4.0	1.20						女
82	F080S	FA I-6	29.0・14.5・5.0	1.60						女
83	F080S	FH I-6	20.0・15.0・3.0	0.85						女
84	F080S	FBV-4	3.6・11.5・6.5	2.45	地質調査	宇石西部、中継線	108-05	303-21		女
85	F083S	FEV-3L	25.0・10.0・8.0	0.60	玉子イ	宇石西部、中継線				女
86	F090S	FEV-3L	22.0・8.0・3.0	0.40	地質調査	宇石西部				女
87	F194S	FC I n-5-4	26.0・17.0・8.0	3.10	玉子イ	宇石西部、中継線	北端上り 1号			女
88	F094S	FEV-3L	19.0・17.0・3.0	0.85	地質調査	宇石西部、中継線	110-118	310-42		女
89	F094S	FF I-3L	34.0・14.0・9.0	2.30	地質調査	宇石西部、中継線	106-05			女
90	F094S	FA I-4	26.0・13.0・3.0	0.70	地質調査	宇石西部、中継線	106-107	118-97		女
91	F097S	FA I-3L	19.0・9.0・4.0	0.45	地質調査	宇石西部、中継線	106-66	317-88		女
92	F097S	FD I-3L	21.0・13.0・4.0	1.00	地質調査	宇石西部、中継線	109-119	318-93		女
93	F101S	FI I-1 9号	33.5・11.0・3.5	1.00						女
94	F104S	FA I-4	20.0・9.5・3.0	0.65						女
95	F102S	FB I-1 b	30.0・11.0・3.0	0.45	玉子イ	宇石西部、中継線				女
96	F102S	FEVc-3L	18.0・15.0・4.0	1.20	地質調査	宇石西部、中継線	北端上り 1号			女
97	F112S	FB I-1 b	30.0・10.0・5.0	1.30	地質調査	宇石西部、中継線				女
98	F043S	FJ I-バルト	30.0・23.0・24.0	10.25						女

アスファルト

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

女

99	F1285	FDH-1b	25.0-13.0-25.0	1.05	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			323-141
100	F1285	FAH-1b	22.0-15.0-6.5	1.70	玉子い	宇石町西部、中継統			
101	F1285	FDH-6-3L	32.0-22.5-6.5	3.30	礫質泥岩	宇石町西部、中継統			
102	F1287	F-Ka	38.5-11.0-35.0	0.70	玉子い	宇石町西部、中継統			
103	F1289	FCH-3M-142北端	32.0-11.0-4.0	1.20	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			アスファルト
104	F1285	FEH-4U	20.0-15.5-3.5	1.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統	尖 端 大		
105	F1300	FH1上層	30.0-15.0-4.0	1.35	硬質泥岩	宇石町西部、中継統	108-90		313-25
106	F1303	FGH-Post-3	34.0-19.0-7.5	4.40	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			
107	F1304	FGH-1層3 Post	33.0-16.0-5.0	3.45	玉子い	宇石町西部、中継統			
108	F1371	FGH-1層 $\frac{1}{2}$ 層 $\frac{1}{2}$ 層	25.0-14.0-4.0	1.30	礫粒石質凝灰岩	宇石町西部、中継統	107-74		
109	F1376	FGV-Post $\frac{1}{2}$ 層 $\frac{1}{2}$ 層	28.0-16.0-3.0	1.10	硬質泥岩	宇石町西部、中継統	尖 端 大	108-94	321-135
110	F1405	FGV-15	30.0-18.0-3.0	2.10	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			314-35
111	F1475	FH-V-17-18	22.5-13.0-12.5	0.95	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			112-150 320-134
112	F1475	FH-V-17-18	19.0-10.0-25.0	4.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			305-100 320-120
113	F1489	FH-V-17	25.5-10.0-3.0	0.60					308-35 316-62
114	F1495	FH1-1層3 (覆土)	36.0-14.0-7.0	3.25	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			312-12
115	F1505	FGV-1b	27.0-17.0-10.0	3.70	礫岩	宇石町西部、中継統			
116	F1505	FG-V-1b	24.0-15.0-6.5	2.40	硬質泥岩	宇石町西部、中継統	尖 端 大		
117	F1519	FGH-V-15	18.0-20.0-3.0	1.10	地質泥岩	宇石町西部、中継統			323-164
118	F1304	FGH-V-15	32.0-12.0-3.0	0.90	礫岩	宇石町西部、中継統	尖 端 大		
119	F1327	FGH-V-15	35.0-16.0-4.0	1.25	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			108-97 321-104
120	F1530	FGH-V-15	25.0-13.0-4.0	1.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統	高部大 り十層	107-82	
121	F1595	FG-10	3.75-21.0-4.0	3.15	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			305-25 311-4
122	F1581	FG-8-9	27.0-17.0-5.0	22.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			
123	F1605	FG-N-8層	31.0-18.0-35.0	22.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			107-79
124	F1624	FEH-4U	22.5-14.0-3.0	1.20	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			308-34 316-65
125	F1629	FGH-V-1層 $\frac{1}{2}$ 層 $\frac{1}{2}$ 層	35.0-15.0-4.0	1.40	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			
126	F1630	FH-F1-N	29.0-16.0-5.0	1.60	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			
127	F1695	FG-FA-N-V-2-6	20.0-16.5-5.0	1.60	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			尖端より 十層 高部大
128	F1641	FH-F14	30.0-15.0-3.5	1.50					107-68
129	F1719	FGH-13	27.0-19.0-5.0	2.50	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			105-67 322-145
130	F1722	FGH-N-4上層	29.0-9.0-4.0	0.70	玉子い	宇石町西部、中継統			アスファルト
131	F1769	FEV-1層 (7) F0層北端	35.0-20.0-8.0	4.30					105-11 312-11
132	F1733	FGH-N-7上	31.0-17.0-5.0	2.30	玉子い	宇石町西部、中継統			112-151
133	F1732	FGH-N-6上	32.0-11.0-35.0	6.50					112-145
134	F1740	F-V-1層-2上	22.0-12.0-3.0	0.75	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			112-154 316-68
135	F1743	FGH-N-4上	21.0-11.0-6.0	1.25	玉子い	宇石町西部、中継統			
136	F1765	F14c	1.75-10.0-2.5	3.00	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			112-159 314-44
137	F1811	FIN-4-3	29.0-12.0-3.0	1.00	礫質泥岩	宇石町西部、中継統			
138	F2085	FH1層1b	27.0-16.0-5.0	2.10	地質泥岩	宇石町西部、中継統			311-6
139	F2015	FH1層-1b	25.0-17.0-4.0	2.15	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			
140	F2021	FCB-1b	22.0-18.0-4.0	1.20	地質泥岩	宇石町西部、中継統			
141	F2025	FCB-1b	19.0-11.0-4.0	7.00	礫粒石質凝灰岩	宇石町西部、中継統	尖 端 大		
142	F2070	F-Ka	29.0-14.0-3.5	1.70	硬質泥岩	宇石町西部、中継統			112-148 320-119
143	F2225	FH1-1層-3	20.0-11.5-3.5	0.50			尖 端 大		
144	F2170	F0層-1a	28.0-14.0-10.0	2.00					
145	F2295	FEH-3	40.0-22.0-9.0	6.50					
146	F2271	F0層-1層-1層	39.0-19.0-2.0	1.10					
147	F2935	F0層-0層-1層	28.0-12.5-4.5	1.20					
148	F2285	FH1b-6L	28.0-18.0-55.0	2.30					
149	F2495	FCVb-3L	18.0-18.0-4.0	0.80					アスファルト
150	F2345	F0層-1層-4	20.0-20.0-5.0	1.80			尖 端 大		
151	F2405	F0層-1層-2-5	3.5-19.0-6.0	2.50					
152	F2482	FC層-3	23.0-13.0-6.0	1.80					
153	F2513	FEH-3L	33.0-18.0-3.5	1.85					
154	F2630	FFV-3	25.0-11.0-8.5	1.00			尖 端 大		

21	G0434	Ge992キヤフ	27.0・14.5・7.0	2.00				
22	G0435	Ge102-I-M	17.0・9.0・3.0	0.40				
23	G0436	Ca609-I-M-横風	30.0・18.0・7.0	2.80				
24	G0437	Ca608-I-M-脱炭	17.0・12.0・3.0	0.45				
25	G0474	Ca608-1住	52.0・11.5・7.0	4.20				
26	G0475	Ca608-II-1	25.0・11.5・3.0	0.66				
27	G0485	Ca608	34.0・12.5・3.0	0.68				
28	G0485	Ca608-II-5	30.0・11.0・4.0	1.15				
29	G0485	Ca608-I-M	19.0・14.0・5.0	1.25				
30	G0525	Ca674-I-M	27.0・15.0・5.0	1.85				
31	G0615	Ca608-II-5	20.0・11.0・3.5	0.53				
32	G0625	Ca674-I-M	22.0・10.0・5.0	0.84				
33	G0644	Ca608-II-6	28.0・14.0・4.0	0.95				
34	G0645	Ca608-II-4	28.0・17.0・6.0	2.90				
35	G0625	CaE98-II-2-5	29.0・13.0・2.0	0.90				
36	G0653	Ca98-II-6	12.0・10.0・3.5	0.30				
37	G0655	CaE98-II-2-5	37.5・9.5・5.0	1.90				
38	G0675	Ca98-II-6	29.0・17.0・5.0	1.85				
39	G0675	Ca98-II-6	26.0・13.0・3.0	0.60				
40	G0815	Ca692-II-4	19.0・19.0・4.5	1.80				
41	G0844	CaE98-II-4	25.0・15.0・5.0	1.50				
42	G0705	Ca98-II-6	33.5・19.0・5.0	2.35				
43	G0785	Ca602-II	24.0・13.0・4.0	1.00				
44	G0935	Ca608-74 [I]-I-溝	38.0・15.0・3.0	1.10				
45	G0955	Ca708-II-2-5	31.0・21.0・5.5	4.90				
46	S0015 A	SD II-4 U	22.0・14.0・2.5	0.60	建築用岩	宇石西線、中新統		
47	S0025	SE II-4 U	17.0・15.0・3.5	0.40	松節岩	宇石西線、中新統		
48	S0027	SI V-3 L	27.5・15.0・4.0	1.05	凝結石質凝結岩	宇石西線部、中新統		
49	S0028	SI V-3	17.0・8.5・8.0	0.60	松節岩	宇石西線、中新統		
50	S0035	SI IV-4 U	37.0・15.5・3.5	1.10	建築用岩	宇石西線、中新統		
51	S0065	SH II	25.0・12.0・4.0	0.80	建築用岩	宇石西線、中新統		
52	S0071	SH I	27.0・1.7・4.0	1.25	松節岩	宇石西線、中新統		
53	S0075	SH II-4 U	23.0・14.0・3.0	0.70	建築用岩	宇石西線、中新統		
54	S0075	SH II-4 U	25.0・26.5・6.0	1.60	玉石	宇石西線部、中新統		
55	S0074	SH II-4 U	24.0・13.0・5.0	1.30				
56	S0075	SH II-4 U	20.0・16.0・4.5	0.85	建築用岩	宇石西線、中新統		
57	S0085	SH II-4 U	14.0・15.0・3.0	0.70	玉石	宇石西線部、中新統		
58	S0085	SH II-4 U	22.5・11.0・3.0	0.50	凝結石質凝結岩	宇石西線部、中新統		
59	S0084	SF II-脱3	26.5・15.0・4.0	1.25	玉石	宇石西線部、中新統		
60	S0085	SI・II-北平み4U	22.0・14.0・4.0	0.80	凝結石質凝結岩	宇石西線、中新統		
61	S0085 大穴	SH II-4 U	27.0・19.0・6.0	2.70	松節岩	宇石西線、中新統		
62	S0085	SH・V-北上部-3L	20.0・12.0・1.5	0.30	地塊質凝結岩	宇石西線、中新統		
63	S0095	SH V-1地塊	24.0・15.5・0.5	1.25	松節岩	宇石西線部、中新統		
64	S0095	SF II-4 U	37.0・22.0・11.0	1.85	松節岩	宇石西線、中新統		
65	S0095	SA II	24.0・16.5・3.0	0.95	松節岩	宇石西線、中新統		
66	S0095	SH II	15.0・13.0・2.0	2.50	松節岩	宇石西線、中新統		
67	S0015	SH II	27.0・5.0・3.5	1.70	凝結石質凝結岩	宇石西線部、中新統		
68	S0035	SE II-トレンテ	24.0・17.0・2.0	0.70	松節岩	宇石西線、中新統		
69	S0045	SD II-3L	27.0・21.0・7.0	3.40	松節岩	宇石西線、中新統		
70	S0045	SE II-3L	28.0・13.0・4.0	1.20	凝結石質凝結岩	宇石西線部、中新統		
71	S0055	SE II-3L	19.0・13.5・2.5	0.50	地塊質凝結岩	宇石西線、中新統		
72	S0055	SD II-4 U	24.0・13.0・4.0	0.80	建築用岩	宇石西線、中新統		
73	S0055	SD・II・S17土坑	25.0・14.5・3.5	1.00	建築用岩	宇石西線、中新統		
74	S0075	SD・II・S17土坑	23.0・16.0・7.0	2.80	凝結石質凝結岩	宇石西線部、中新統		
75	S0085	SD・II・S17土坑	32.0・14.0・4.0	1.20	建築用岩	宇石西線、中新統		
76	S0025	SD12土坑石部砂質塊	38.0・16.0・5.0	3.00	松節岩	宇石西線、中新統		

287	S0264S	石籠戸埋込S02土塊	28.0・16.0・5.0	2.25	砂礫層	宇石南派、中継線			
288	S0265S	石籠戸埋込S02土塊	34.0・20.0・11.0	6.30	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
289	S0267S	石籠戸埋込S02土塊	44.0・26.0・12.5	11.75	礫石質凝灰岩	宇石西派、中継線			
290	S0272S	石籠戸埋込S02土塊	25.0・14.0・4.0	1.05	砂礫層	宇石西派、中継線			
291	S0273S	石籠戸埋込S02土塊	29.0・19.0・4.0	1.80	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
292	S0274S	石籠戸埋込S02土塊	28.0・14.0・4.0	1.25	砂礫層	宇石南派、中継線			
293	S0275S	石籠戸埋込S02土塊	22.0・15.0・4.0	1.10	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
294	S0276S	石籠戸埋込S02土塊	30.0・16.0・4.0	1.20	砂礫層	宇石南派、中継線			
295	S0277S	石籠戸埋込S02土塊	23.0・10.0・4.0	0.90	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
296	S0278S	石籠戸埋込S02土塊	29.0・12.5・2.0	0.90	礫石質凝灰岩	宇石西派、中継線			アスファルト
297	S0279S	石籠戸埋込S02土塊	19.0・12.0・2.0	0.90	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
298	S0280S	石籠戸埋込S02土塊	24.0・12.0・3.0	0.60	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
299	S0281S	石籠戸埋込S02土塊	24.0・15.0・3.5	1.00	砂礫層	宇石南派、中継線			
300	S0282S	石籠戸埋込S02土塊	25.0・17.0・3.0	1.30	玉子い	宇石南派、中継線			
301	S0283S	石籠戸埋込S02土塊	32.0・15.0・3.5	1.00	礫石質凝灰岩	宇石西派、中継線			
302	S0284S	石籠戸埋込S02土塊	2.25・21.0・4.5	21.00	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
303	S0285S	石籠戸埋込S02土塊	16.0・15.5・3.0	0.90	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
304	S0286S	石籠戸埋込S02土塊	18.0・10.0・2.0	0.90	礫石質凝灰岩	宇石南派、中継線			
305	S0289S	石籠戸埋込S02土塊	28.0・11.0・3.0	0.90	砂礫層	宇石南派、中継線			
306	S0322S	SHY-4U	23.0・10.0・3.5	0.90	砂石質	宇石南派、中継線			
307	S0329S	S1土塊	30.0・9.0・5.0	0.70	砂石質	宇石南派、中継線			
308	S0335S	S-03土塊	16.5・11.5・2.0	0.30	砂礫層	宇石南派、中継線			
309	S0344S	SCY-4U	30.0・19.0・6.5	3.50	硬質泥岩	宇石西派、中継線			
310	S0343S	SCV-住	28.0・14.0・2.0	0.65	砂礫層	宇石西派、中継線			
311	S0346S	SCV-住	28.0・22.0・9.0	4.50	玉子い	宇石西派、中継線			
312	S0376S	SJV-4U	28.5・15.0・5.0	1.40	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
313	S0381S	SC13L	26.0・11.0・2.5	0.60	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
314	S0394S	SD treech	32.5・19.0・3.0	1.75	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
315	S0395S	SF 3-4	20.0・16.0・2.5	1.00	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
316	S0408S	SF 3-4	21.0・15.0・3.0	0.75	砂礫層	宇石西派、中継線			
317	S0415S	SG 3-4	27.0・13.0・3.5	0.95	礫石質凝灰岩	宇石西派、中継線			
318	S0485S	SJ 3-4	32.5・18.0・7.0	4.50	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
319	S0486S	SJ 3-4	15.0・13.0・2.0	4.00	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
320	S0488S	SJ 3-4	20.0・14.0・4.0	6.00	玉子い	宇石西派、中継線			
321	S0513S	SI 3-4	16.5・13.0・3.0	0.90	砂礫層	宇石南派、中継線			
322	S0514S	SI 3-4	45.0・15.0・6.5	3.20	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
323	W0014S	WC 1	19.0・13.0・2.0	0.40	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
324	W0022S	WC 1	21.0・16.0・3.0	0.70	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
325	W0004S	WC- 1	24.0・14.0・3.0	0.70	砂礫層	宇石南派、中継線			
326	W0008S	WD- 1	22.5・12.0・3.5	0.60	砂礫層	宇石南派、中継線			
327	W0011S	WE- 1	18.0・18.0・3.5	0.90	玉子い	宇石西派、中継線			
328	W0012S	WE- 1	19.0・12.0・3.5	0.70	砂礫層	宇石南派、中継線			
329	W0013S	WF- 1	25.0・15.0・3.0	0.70	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
330	W0166S	WO コウ	32.5・20.0・4.0	1.90	硬質泥岩	宇石西派、中継線			
331	W0167S	WD 1	34.0・19.0・5.0	2.50	玉子い	宇石南派、中継線			
332	W0175S	WE 1-1	31.0・20.0・6.0	3.45	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
333	W0176S	WE コウ	25.0・15.0・3.0	0.85	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
334	W0188S	WEV コウ	20.0・21.0・4.5	1.50	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
335	W0189S	WEV コウ	24.5・14.5・4.0	0.80	硬質泥岩	宇石西派、中継線			
336	W0391S	WEV- 1	41.5・14.0・5.0	2.50	砂石質	宇石南派、中継線			
337	W0330S	WCN- 1	25.0・22.0・4.5	3.30	硬質泥岩	宇石南派、中継線			
338	W0304S	WE コウ	25.0・18.0・5.0	2.50	玉子い	宇石南派、中継線			
339	W0307S	WCN- 1	17.0・13.0・3.0	0.60	堆積泥岩	宇石西派、中継線			
340	W0348S	WC 1-1	20.0・13.0・4.5	1.80	砂礫層	宇石南派、中継線			
341	W0349S	WFV- 1	21.0・19.0・5.0	1.35	硬質泥岩	宇石西派、中継線			
342	W0290S	WFV- 1	22.5・17.0・4.0	1.20	玉子い	宇石西派、中継線			

33	W0251S	WFY-1	20.5-16.0-3.0	0.70	細粒石質凝灰岩	宇石西西部、中新統			113-156	
34	W0254S	WFY-2	18.0-13.0-2.5	4.00	砂岩	宇石西部、中新統			111-125	305-73
35	W0255S	WEY-1	28.0-16.0-5.0	2.35	砂岩	宇石西部、中新統				
36	W0256S	WGY-1	20.0-13.0-4.0	1.00	堆積泥岩	宇石西部、中新統			113-160	304-39
37	W0258S	WHV-1	21.0-13.0-3.5	0.80	玉子	宇石西部、中新統				
38	W0260S	WDY-1	28.0-16.0-4.0	2.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統				303-26
39	W0262S	WFY-2	16.0-12.0-15.0	0.50	砂岩	宇石西部、中新統				
40	W0270S	WEY-1	26.0-19.0-4.5	2.15	堆積泥岩	宇石西部、中新統				
41	W0280S	WEY-4U	20.0-16.0-3.0	0.70	堆積泥岩	宇石西部、中新統		尖端大		305-60
42	W0282S	WFY-4U	22.0-14.0-5.0	1.40	玉子	宇石西部、中新統				
43	W0310S	WGY-1	18.0-12.0-4.0	1.00	玉子	宇石西部、中新統		尾翼大		
44	W0379S	WEY-4U	18.0-11.0-2.0	6.25	玉子	宇石西部、中新統		尾翼大	110-120	
45	W0381S	WDY-4U	15.0-13.0-3.5	6.60	玉子	宇石西部、中新統			113-165	
46	W0402S	WDY-4U	22.0-16.0-7.0	1.95	玉子	宇石西部、中新統				
47	W0403S	WFY-4U	35.0-15.0-3.0	6.80	凝灰岩	宇石西部、中新統			309-108	
48	W0410S	WDY-4U	29.0-13.5-4.0	6.90	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			308-93	302-142 アスファルト
49	W0414S	WCY-4U	20.0-17.0-2.5	0.70	砂岩	宇石西部、中新統		尖端大	113-165	
50	W0418S	WCY-4U	20.0-15.0-3.0	0.70	砂岩	宇石西部、中新統			111-139	306-74
51	W0419S	WCY-4U	26.0-15.0-3.0	0.80	堆積泥岩	宇石西部、中新統				
52	W0430S	WJY-4U	22.0-15.0-3.0	1.00	砂岩	宇石西部、中新統				
53	W0438S	WCY-4U	18.0-11.5-1.5	3.00	玉子	宇石西部、中新統			111-134	
54	W0439S	WFY-4U	14.0-10.0-2.5	0.65	硬質泥岩	宇石西部、中新統			112-147	302-118
55	W0440S	WDY-4U	22.0-14.0-3.0	0.70	堆積泥岩	宇石西部、中新統				305-95
56	W0448S	WCY-4U	19.0-12.0-2.5	0.50	堆積泥岩	宇石西部、中新統			110-117	305-53
57	W0449S	WCY-4U	20.0-19.0-3.0	1.20	砂岩	宇石西部、中新統		志部より 土層 大		
58	W0456S	WCY-4U	17.0-17.0-2.5	0.70	玉子	宇石西部、中新統		志部より 土層 大		
59	W0451S	WCY-4U	22.0-14.0-3.0	1.20	堆積泥岩	宇石西部、中新統			303-162	
60	W0452S	WCY-4U	19.0-13.0-4.0	0.80	堆積泥岩	宇石西部、中新統			113-167	
61	W0453S	WCY-4U	12.0-16.0-2.0	4.00	砂岩	宇石西部、中新統		志部より 土層	107-63	
62	W0459S	WCY-4U	19.0-17.0-3.0	1.45	砂岩	宇石西部、中新統			107-73	
63	W0460S	WCY-4U	23.0-15.0-4.0	0.95	細粒石質凝灰岩	宇石西部、中新統			111-132	
64	W0461S	WCY-4U	18.0-18.0-3.0	0.90	砂岩	宇石西部、中新統		尖端大	305-56	317-77
65	W0475S	WDY-住居部	38.0-18.0-6.0	3.35	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			110-115	
66	W0476S	WDY-住	21.0-11.0-4.0	0.40	玉子	宇石西部、中新統				
67	W0478S	WDY-土層	20.0-18.5-4.0	1.60	堆積泥岩	宇石西部、中新統				
68	W0481S	WDY-4U	25.0-16.5-5.0	2.00	砂岩	宇石西部、中新統				
69	W0486S	W.009-009-0.15	31.5-1.8-5.0	2.80	堆積泥岩	宇石西部、中新統			103-37	312-14
70	W0488S	W.006土塊 6	19.0-18.0-2.5	0.90	玉子	宇石西部、中新統			113-164	
71	W0489S	WEY-量<CA>2	20.0-16.0-6.0	1.60	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			107-75	
72	W0482S	W008土塊	20.5-17.0-4.0	1.00	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統		尖端大	302-131	アスファルト
73	W0512S	WDY-住居部	33.5-25.0-7.0	4.70	細粒石質凝灰岩	宇石西部、中新統			107-76	
74	W0518S	WCY-4U	18.0-9.0-3.0	0.50	玉子	宇石西部、中新統		尖端大		
75	W0523S	W-X<CA>1	33.0-15.0-8.0	3.40	堆積泥岩	宇石西部、中新統			106-54	303-165
76	W0526S	WGY-4U	31.0-15.0-3.0	1.90	堆積泥岩	宇石西部、中新統			109-92	313-23
77	W0536S	W074土塊	17.0-17.5-3.0	0.80	玉子	宇石西部、中新統		志部より 土層	113-171	
78	W0537S	W008土塊	20.0-10.5-3.0	3.50	砂岩	宇石西部、中新統			311-136	
79	W0548S	WFP004	15.0-15.0-3.0	0.60	玉子	宇石西部、中新統		志部より 土層	307-80	
80	W0550S	W056土塊	14.0-13.5-2.0	0.40	玉子	宇石西部、中新統		尖端大	111-130	
81	W0562S	W066土塊	17.0-15.0-3.0	0.65	砂岩	宇石西部、中新統			111-144	
82	W0563S	W072土塊	20.0-14.0-3.5	0.60	堆積泥岩	宇石西部、中新統		尖端大	111-133	315-52
83	W0564S	W073土塊	14.0-12.0-5.0	1.00	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統		尾翼大	107-81	
84	W0565S	W075土塊	24.0-13.0-2.5	0.60	砂岩	宇石西部、中新統			113-169	
85	W0566S	W073土塊	18.0-12.0-1.5	3.00	砂岩	宇石西部、中新統			110-124	
86	W0568S	W070土塊	18.0-17.0-2.0	0.50	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統		志部大		
87	W0571S	P10624	10.0-10.0-2.0	0.10	玉子	宇石西部、中新統			113-168	
88	W0573S	W081土塊	31.0-20.0-10.0	4.40	凝灰岩	宇石西部、中新統				

37	W0574S	WE N-4U	20.0-10.0-2.0	3.50	堆積泥岩	宇石西線、中継統				110-116	318-300
38	W0575S	WE II-4U	24.0-11.5-3.0	0.90	砂岩	宇石西線、中継統				111-131	
39	W0586S	WE V-	20.0-14.0-3.0	0.60	玉子イ	宇石西線、中継統					
40	W0587S	WE II-	22.5-12.0-3.0	0.80	砂岩	宇石西線、中継統					
41	R 0006S	RH II-3L	19.0-15.0-3.0	0.50	砂岩	宇石西線、中継統					
42	R 0037S	R.G II-3L	18.0-14.0-2.0	0.30	堆積泥岩	宇石西線、中継統					
43	R 0050AS	RE II-3L	24.0-11.0-5.0	0.90	硬質泥岩	宇石西線、中継統				200-117	
44	R 0051BS	RE II-3L	23.0-5.0-15.0	1.00	玉子イ	宇石西線、中継統					
45	R 0100S	RE II-3W	21.0-10.0-3.5	0.60	玉子イ	宇石西線、中継統					
46	R 0102S	RE IV-3	32.0-13.0-3.0	0.80	堆積泥岩	宇石西線、中継統					
47	R 0113S	RH V-3U	20.0-24.0-6.0	2.10	玉子イ	宇石西線、中継統					
48	R 0128S	RF N-3 礫層	22.0-11.0-3.5	4.50	硬質泥岩	宇石西線、中継統					
49	R 0150S	RE II-3	25.0-17.0-4.0	1.20	硬質泥岩	宇石西線、中継統					
50	R 0156S	RE II-3	23.0-14.0-3.5	0.80	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
51	R 0158S	RE II-3	23.0-14.0-3.5	0.95	玉子イ	宇石西線、中継統					
52	R 0200S	RG II-3L	20.5-13.0-2.5	0.15	硬質凝灰岩	宇石西線、中継統					
53	R 0215S	RI W-3L	21.0-13.5-4.0	0.70	玉子イ	宇石西線、中継統					
54	R 0234S	RF N-4U	20.0-15.0-5.0	1.25	玉子イ	宇石西線、中継統					
55	R 0235S	RD V-3L	23.0-9.0-4.0	0.55	玉子イ	宇石西線、中継統					
56	R 0264S	RD V-3L	18.0-12.0-2.5	0.50	砂岩	宇石西線、中継統					
57	R 0283S	RE V-3L	32.0-15.0-4.0	1.05	玉子イ	宇石西線、中継統					
58	R 0282S	RH-IV-R-015土坑	17.0-14.0-2.0	3.50	凝灰岩	宇石西線、中継統					
59	R 0285S	RI I-N<くばり	20.0-21.0-7.0	0.70	凝灰岩凝灰岩	宇石西線、中継統					
60	R 0304S	RD N-礫石	43.0-21.0-4.0	2.20	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
61	R 0325S	RI I-N.R.020土坑	21.0-11.0-2.5	4.00							
62	R 0326S	RI I-N.R.020土坑	17.0-15.0-4.0	0.70	砂岩	宇石西線、中継統					
63	R 0376S	RH III-4U	22.0-15.0-2.0	0.55	堆積泥岩	宇石西線、中継統					
64	R 0387S	RJ IV-4U	32.0-17.0-6.0	2.30	硬質凝灰岩	宇石西線、中継統					
65	R 0388S	RI V-4U	20.0-12.0-4.0	0.50	玉子イ	宇石西線、中継統					
66	R 0382S	RC V-3-4	19.0-12.5-4.0	0.60	玉子イ	宇石西線、中継統					
67	R 0396S	RD V-3-4	37.0-20.0-7.0	4.10	凝灰岩	宇石西線、中継統					
68	R 0403S	RD V-3-4	30.0-14.0-4.0	0.95	玉子イ	宇石西線、中継統					
69	R 0403S	RD V-3-4	23.0-11.0-3.5	0.65	玉子イ	宇石西線、中継統					
70	R 0409S	RD V-3-4	20.5-12.5-3.0	0.60	玉子イ	宇石西線、中継統					
71	R 0410S	RD V-3-4	34.0-11.5-4.5	11.00	玉子イ	宇石西線、中継統					
72	R 0418S	RE V-3-4	21.0-14.0-2.0	0.60	砂岩	宇石西線、中継統					
73	R 0425S	RD V-3-4	19.0-12.0-13.0	0.60	玉子イ	宇石西線、中継統					
74	R 0425S	RD N-3-4	19.0-11.0-4.0	0.90	砂岩	宇石西線、中継統					
75	R 0444S	RD N-3-4	25.0-15.0-3.0	0.85	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
76	R 0446S	RC N-3-4	20.0-13.0-3.0	0.50	玉子イ	宇石西線、中継統					
77	R 0447S	RC N-3-4	22.5-13.0-5.0	1.15	玉子イ	宇石西線、中継統					
78	R 0448S	RD N-3-4	20.0-20.0-7.5	0.30	砂岩	宇石西線、中継統					
79	R 0522S	RC V-礫	22.0-15.0-2.0	0.70	砂岩	宇石西線、中継統					
80	R 0566S	RD V-礫	20.0-9.0-5.0	0.80	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
81	R 0562S	RE V-礫土	42.5-22.5-13.0	11.00	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統				103-38	
82	R 0571S	RH II-礫下	29.0-19.0-5.0	2.80	硬質泥岩	宇石西線、中継統					
83	R 0574S	RH II-礫下	20.0-13.0-5.5	1.40	硬質凝灰岩	宇石西線、中継統					
84	R 0577S	RI V-1a	17.0-20.0-4.5	2.30	玉子イ	宇石西線、中継統					
85	AT0011S	Aトレ-礫①b③	24.0-8.0-4.0	1.00	堆積泥岩	宇石西線、中継統					
86	AT0012S	Aトレ-礫①b④	22.0-11.5-3.5	0.80	硬質泥岩	宇石西線、中継統					
87	AT0015S	Aトレ-礫①b⑤	20.0-12.0-4.0	0.70	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
88	AT0018S	Aトレ-礫①b⑤	38.0-18.5-3.0	1.50	礫粒石質凝灰岩	宇石西線、中継統					
89	AT0049S	Aトレ-礫①b⑤	32.0-15.0-4.0	1.90	玉子イ	宇石西線、中継統					
90	AT0105S	AT、CTC	32.0-16.0-7.0	3.20	硬質泥岩	宇石西線、中継統					
91	AT0113S	AT&TC	21.5-9.0-3.0	0.40	堆積泥岩	宇石西線、中継統					
92	AT0143S	ATWS	32.0-10.0-5.0	1.50	堆積泥岩	宇石西線、中継統					

05	AT0166S	ATWS	19.0・15.0・4.0	0.70	玉石い	宇石西条部、中新統				
06	AT0168S	AT、WS	30.0・12.0・3.0	1.40	細粒石質凝灰岩	宇石西条部、中新統				
07	AT0175S	AT、WS	23.0・12.5・3.0	0.80	塊状泥岩	宇石西条部、中新統				
08	AT0176S	AT、WS	19.0・11.0・2.5	0.55	凝灰岩	宇石西条部、中新統				
09	AT0203S	AT-C	17.0・23.0・5.0	2.00	塊状薄緑色凝灰岩	宇石西条部、中新統				
40	AT0221S	AT、WC	29.0・12.0・4.5	11.50	細粒石質凝灰岩	宇石西条部、中新統				
41	AT0280S	ATEIC	21.5・12.0・3.0	0.90	鉄石莖	宇石西条部、中新統				
40	AT0285S	ATEIC	15.0・12.0・3.5	0.50	塊状泥岩	宇石西条部、中新統				
40	AT0294S	WAT-SW[B	29.0・16.0・6.0	3.20	鉄石莖	宇石西条部、中新統				
41	AT0322S	WAT-SWBRL	20.0・10.0・2.5	0.15	玉石い	宇石西条部、中新統				
46	AT0334S	WAT-SWBRL	26.0・10.0・3.5	0.70	玉石い	宇石西条部、中新統				
46	AT0350S	WAT-SWBRL	30.0・16.0・5.5	1.40	凝結石質凝灰岩	宇石西条部、中新統				
47	AT0364S	WSAT-Fa]	22.0・17.0・2.0	0.60	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
48	AT0322S	Aトシホ4群D	28.0・21.0・6.0	2.20						
48	AT0400	AT.WFS]I	20.0・14.0・3.0	0.60	凝結石質凝灰岩	宇石西条部、中新統				
61	AT0406S	ATWFSN-4	38.5・21.0・10.5	5.90	塊状凝灰岩	宇石西条部、中新統				
61	AT0411S	AT.WFS]II	35.0・12.5・7.0	1.85	玉石い	宇石西条部、中新統				
62	AT0416S	AT.WFSV	22.0・13.0・3.0	1.90	塊状泥岩	宇石西条部、中新統				
63	AT0429S	AT.WSFR余	30.0・16.0・5.0	22.00	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
64	AT0433S	ATC]I	25.0・13.0・3.0	0.60	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
65	AT0447S	ATFC]I余	20.0・11.0・2.5	8.00	玉石い	宇石西条部、中新統				
66	AT0460S	ATC]I	32.0・19.0・3.5	0.90	塊状泥岩	宇石西条部、中新統				
67	AT0265S	ATNFC]I	30.0・15.0・6.0	2.50	塊状泥岩	宇石西条部、中新統				
68	AT0390S	AT、余	62.0・10.0・3.0	3.60	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
68	AT0326S	AT	24.0・23.5・3.5	0.80	玉石い	宇石西条部、中新統				
69	AT0642S	ATW-	24.0・14.0・3.0	11.00	塊状薄緑色凝灰岩	宇石西条部、中新統				
69	AT0649S	ATW-	21.0・12.0・5.0	1.00	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
69	AT0690S	ATW	23.0・14.0・3.0	0.85	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
69	AT0633S	ATW	21.0・11.0・4.0	0.70						
69	AT0855S	AT	25.0・20.0・6.0	2.95	鉄石莖	宇石西条部、中新統				
69	AT0724S	AT	13.7・17.5・7.0	4.20	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
69	AT0726S	AT	38.0・17.0・0.5	1.95	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
69	AT0726S	AT	31.5・13.5・35.5	1.00	凝結質泥岩	宇石西条部、中新統				
69	I 0011S	lg62-I	35.0・18.0・6.0	4.35						
69	I 0022S	lg56-I	22.0・8.0・2.0	4.50						
69	I 0033S	lg47-I	35.0・16.0・5.0	2.30						
69	I 0016S	lg68-I	12.0・10.0・2.0	1.90						
69	I 0011S	lg62-I	19.0・10.0・7.0	3.60						
69	I 0012S	lg62-I	23.0・14.0・2.5	0.95						
69	I 0013S	lg56-I	28.0・20.0・8.0	4.20						
69	I 0014S	lg62-I	23.5・13.0・3.0	1.00						
69	I 0017S	lg62-II	15.0・15.0・4.0	0.80						
69	I 0021S	lg68-II	18.0・11.0・7.0	1.50						
69	I 0023S	lg56-II	17.0・17.0・2.5	0.60						
69	I 0025S	lg56-I	20.0・18.0・2.0	0.80						
69	I 0030S	lg69-II	18.0・20.0・2.0	0.80						
69	I 0031S	lg68-I	19.0・14.0・3.0	1.70						
69	I 0035S	lg69-I	16.0・9.0・2.0	3.00						
69	I 0036S	lg68-II	24.0・16.0・2.0	0.90						
69	I 0037S	lg62-I	22.0・12.5・1.5	2.00						
69	I 0039S	lgBELT-I	22.0・13.0・2.5	0.50						
69	I 0040S	lgBELT-I	19.0・14.0・3.0	0.60						
69	I 0042S	lg69-I	23.0・15.0・5.0	1.20						
69	I 0043S	lg62-II	20.0・18.0・3.5	1.00						
69	I 0057S	lg62-II	17.5・9.0・3.0	0.50						
69	I 0059S	lg62-II	25.0・16.5・4.0	1.20						

01	0066S	Is62-II	17.0・14.0・2.0	0.60					
02	0063S	Is62-II	26.0・15.0・3.0	0.85					
03	0064S	Is62-II	25.1・12.0・3.0	0.90					
04	0068S	Is66-IIIa.9	20.0・21.0・3.0	3.50					
05	0070S	Is-56-IIIa.9	15.0・1.0・3.0	0.40					
06	0071S	Is66-IIIa.1	20.0・12.0・3.0	0.55					
07	0072S	Is66-IIIa.1	20.0・16.0・4.0	1.10					
08	0076S	Is68-IM	22.0・9.0・4.0	0.60					
09	0077S	Is68-IM	25.0・13.0・5.0	1.00					
10	0079S	Is66-IM	21.5・11.0・6.5	1.25					
11	0080S	Is66-IVa.1	23.0・14.0・3.0	0.85					
12	0086S	Is62-IM	20.0・20.0・5.0	1.50					
13	0086S	Is66-62在り地No.5	12.5・16.0・2.1	0.30					
14	0086S	Is66-62E	28.0・17.0・6.0	2.10					
15	1E96	Is	19.5・14.0・3.0	0.50	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			
16	0104S	Is69-PIa	31.0・13.0・3.0	0.75					
17	0107S	Is68-IM	18.5・8.0・3.0	0.30					
18	0108S	Is68-IM	13.0・15.0・2.0	0.60					
19	0109S	Is68-IM	25.5・13.0・2.5	1.00					
20	0113S	Is66-II	17.0・19.0・2.0	0.85					
21	0114S	Is66-IM	32.0・18.0・6.5	3.25					
22	0205S	EAIII	22.0・13.0・2.0	4.50					
23	0208S	EBI	19.0・12.5・4.0	11.00	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			
24	0208S	EBI-1b	17.0・11.0・4.0	0.70	硬質凝灰岩	宇石南部、中新統			
25	0208S	EFN-1a-1b	22.5・12.0・9.0	1.00	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			
26	0208S	EFN-1a-1b	14.0・16.0・8.0	0.60	硬質凝灰岩	宇石南部、中新統			
27	0225S	EEV-3U	28.5・14.5・4.0	2.10	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			
28	0243S	EAII-1b	43.0・14.0・4.0	2.50	凝結石質凝灰岩	宇石西部、中新統			
29	0243S	EDN-IIIa.2	26.0・10.0・5.0	1.35	凝結石質凝灰岩	宇石西部、中新統			
30	0234S	ED-3L	31.0・16.5・5.0	2.50	凝結石質凝灰岩	宇石西部、中新統			
31	0264S	EEV-3L	4.9・11.5・5.0	1.90	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			
32	0280S	EEII	32.0・13.0・4.0	1.45	粘質凝灰岩	宇石西部、中新統			318-103
33	0281S	EE-III	18.0・0.65・4.0	0.40	玉子イ	宇石西部、中新統			アスファルト
34	0290S	EDN-3	28.0・12.5・5.0	1.60	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			322-156
35	0245S	ED II-1b	20.0・14.0・3.0	0.90	玉子イ	宇石西部、中新統			
36	0253S	EFV-4U	21.5・19.0・4.0	1.40	玉子イ	宇石南部、中新統			329-158 アスファルト
37	0254S	EFV-4U	33.0・15.0・5.0	1.60	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統	100-102		319-105
38	0207S	E246土塊	24.0・13.0・5.0	1.05	凝石英	宇石南部、中新統	100-112		319-107 アスファルト
39	0242S	E03	32.0・12.0・5.0	1.40	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統	112-146		320-116
40	0246S	E区住	23.0・13.0・3.0	0.95	凝結岩	宇石西部、中新統			
41	0247S	E区住	41.0・11.0・5.0	20.50	粘質凝灰岩	宇石西部、中新統			
42	E064	EFV-1	32.0・29.0・5.0	20.50	粘質凝灰岩	宇石西部、中新統	106-08		223-135
43	E0580S	E-244	25.0・24.0・7.0	0.90	硬質凝灰岩	宇石西部、中新統			234-37
44	T0022S	TCN-3L	42.0・17.0・5.0	2.95	凝結石質凝灰岩	宇石西部、中新統	103-43		-
45	T0048S	TDV	27.0・13.0・4.0	1.50	玉子イ	宇石西部、中新統			
46	T0022S	TD I-1	20.0・14.0・4.0	1.00	凝石英	宇石南部、中新統			310-126
47	T0060S	TCV-3	19.0・15.0・5.0	1.25	凝結岩	宇石南部、中新統	NO-44		
48	T0062S	TEV-PIa.4	24.0・18.0・5.0	1.81	玉子イ	宇石南部、中新統	NO-116		
49	T0074S	TF II-4U	24.0・12.5・5.0	1.28	玉子イ	宇石西部、中新統			
50	T0120S	TJ1-4U	23.0・1.0・3.5	1.00	玉子イ	宇石西部、中新統			322-152
51	T0124S	TJ II-4U	26.5・16.5・6.5	2.94	凝結岩	宇石西部、中新統			
52	T0129S	TI III-4U	20.0・14.0・25.0	0.65	玉子イ	宇石西部、中新統			
53	T0133S	TC I-1b	30.0・15.0・5.0	1.55	玉子イ	宇石西部、中新統			
54	T0142S	TC I-1b	19.0・12.0・4.0	1.00	硬質凝灰岩	宇石南部、中新統			
55	T0148S	TI I-1a.1.2.3.4	22.0・15.0・5.0	1.00	硬質凝灰岩	宇石南部、中新統			
56	T0203S	TD III-4U 土塊付	19.0・12.0・4.0	0.55	玉子イ	宇石南部、中新統			

実測欠

本場より
土質
実測欠
本場より
土質

本場欠
土質
実測欠
本場より
土質

実測欠

本場より
土質

実測欠

本場欠

実測欠
本場欠
本場より
土質

50	T0004S	TD層-4U土域付託	10.0-13.0-2.5	0.40	熟砂岩	宇石西部、中新統			
51	T0005S	TH I-住居層	27.0-12.5-2.5	0.55	硬質緑色凝灰岩	宇石西部、中新統			
52	T0024S	TH. II. 方那土域内	29.0-16.0-6.0	2.40	玉子	宇石西南部、中新統			
53	T0044S	TJ層-4U	13.0-1.0-2.5	0.25	玉子	宇石西南部、中新統			
54	T0082S	J.137土坑	25.0-14.0-3.5	0.95	熟石膏	宇石西部、中新統			
55	T0206S	T-141	24.0-4.0-3.0	0.70	硬質流紋岩	宇石西部、中新統			
56	T0208S	TFV-3L	33.0-15.0-4.0	1.35	粘質泥岩	宇石西部、中新統	355-58	アスファルト	
57	T0209S	TF-V-3L	36.0-15.0-3.0	0.80	硬質流紋岩	宇石西部、中新統	319-111		
58	T0040S	TF-V-4U	30.0-17.0-5.5	1.95	粘質泥岩	宇石西部、中新統	基部欠		
59	T0432S	TEP#62	16.0-16.0-3.5	0.95	粘質泥岩	宇石西部、中新統	基部欠	316-71	アスファルト
60	T0433S	TEP#62	21.0-15.0-5.0	1.40	玉子	宇石西部、中新統			
61	X0043S	XH層-1層下	17.0-12.0-2.0	0.40	粘砂岩	宇石西部、中新統	基部欠	111-135	
62	X0053S	XF I-1層下	33.0-22.0-7.5	3.21	硬質泥岩	宇石西部、中新統			
63	X0057S	XF II-1層	22.5-16.5-3.5	0.90	粘砂岩	宇石西部、中新統		111-128	
64	X0071S	XI I-1層	28.0-17.0-6.0	2.25	粘砂岩	宇石西部、中新統			
65	X0074S	XX層-1層下	15.0-17.5-2.0	0.53	粘質泥岩	宇石西部、中新統	北端より 10m	344-38	
66	X0077S	X 表層	20.0-13.0-4.0	0.90	玉子	宇石西南部、中新統			
67	X0098S	XH層-1層	24.0-20.0-3.0	1.70	玉子	宇石西南部、中新統	先端より 10m		
68	X0113S	XG I-4U	23.5-16.5-5.0	1.30	玉子	宇石西南部、中新統			
69	X0123S	X-004土坑	17.5-9.5-1.0	0.15	玉子	宇石西部、中新統		107-70	
70	X0124S	X-004土坑	19.0-17.0-3.0	0.80	粘砂岩	宇石西部、中新統			
71	X0128S	小くぼみ XF I 土域付託	27.0-15.0-4.0	1.00	粘砂岩	宇石西部、中新統		107-72	
72	X0129S	X-002 I	21.1-12.0-3.0	0.49	玉子	宇石西部、中新統		111-130	
73	X0133S	X-004土坑	20.0-13.0-3.0	0.80	熟石膏	宇石西部、中新統			
74	X0135S	XH層-4U	26.0-18.0-7.0	2.80	玉子	宇石西部、中新統			
75	X4009S	X区	22.5-10.0-3.5	0.70	玉子	宇石西部、中新統		344-41	
76	V0085S	VCV-1層	26.0-18.0-2.5	0.70	粘質泥岩	宇石西部、中新統			
77	V0099S	V区表層	16.0-13.0-2.5	0.35			尾層欠		
78	V0137S	VEN-3L	22.6-1.0-5.0	0.75	粘質泥岩	宇石西部、中新統			
79	V0152S	VCV-4U	23.5-1.0-5.0	1.15	玉子	宇石西部、中新統			
80	V0184S	VE I-3L	34.0-14.0-5.0	1.60	玉子	宇石西部、中新統			
81	V0200S	VC III-4U	27.0-20.0-6.0	3.15	硬質泥岩	宇石西部、中新統			
82	V0191S	VC III-4U	21.0-13.0-5.0	0.95	玉子	宇石西部、中新統			
83	V0195S	VB III-4U	22.0-12.0-4.0	0.95	玉子	宇石西部、中新統	尾層欠		
84	V0203S	V-2FL土坑	14.0-1.0-2.0	2.50	玉子	宇石西部、中新統	基部欠	111-143	アスファルト
85	V0206S	VD III-4U	22.0-15.0-6.0	1.75	玉子	宇石西部、中新統			
86	V0211S	V013土坑	19.0-12.0-5.0	1.35	玉子	宇石西部、中新統	基部より 10m	110-113	
87	V0212S	VE III-4U	20.0-12.0-1.2	4.50	粘質泥岩	宇石西部、中新統			
88	V0217S	VD-III-4U	19.0-12.0-2.0	4.00	玉子	宇石西部、中新統			
89	V0223S	VC III-Y212	16.5-1.0-5.0	0.60	玉子	宇石西部、中新統			
90	V0225S	VB-III-4U	20.0-11.5-2.5	0.60	玉子	宇石西部、中新統		113-162	
91	K40009S	表層	20.0-10.0-3.0	0.36	硬質流紋岩	宇石西部、中新統			
92	K40035S	表層	29.0-14.0-6.5	18.00	硬質流紋岩	宇石西部、中新統			
93	K40039S	表層	19.0-7.0-4.0	0.60	玉子	宇石西部、中新統			
94	K40036S	表層	25.0-18.0-3.0	1.04	硬質流紋岩	宇石西部、中新統			
95	K40061S	表層	21.0-16.0-4.0	0.92	玉子	宇石西部、中新統	尾層欠		
96	K40066S	表層	32.0-14.0-4.5	1.10	硬質流紋岩	宇石西部、中新統		アスファルト	
97	K40069S	表層	37.0-13.0-6.0	2.21	凝結石膏凝灰岩	宇石西部、中新統			
98	K40072S	表層	22.0-14.0-4.0	1.15	玉子	宇石西部、中新統			
99	K40078S	表層	31.0-15.0-5.0	3.31	硬質流紋岩	宇石西部、中新統			
100	K40077S	表層	33.0-14.0-4.0	1.50	粘質泥岩	宇石西部、中新統			
101	K40079S	表層	20.0-15.0-3.0	1.00	凝結砂	宇石西部、中新統			
102	K40094S	表層	16.0-11.0-2.5	0.35	粘質泥岩	宇石西部、中新統		アスファルト	
103	K40099S	表層	27.0-12.0-3.0	0.60	粘質泥岩	宇石西部、中新統	355-108		
104	K40100S	表層	22.5-15.0-3.5	1.05	玉子	宇石西部、中新統			
105	U0025S	UC I-1	23.0-12.0-3.0	0.60	粘質泥岩	宇石西部、中新統		111-142	

001	U0007S	UD II-3L	22.8・10.0・3.0	6.60	玉ずい	宇石西部、中継統		109-104	313-32
002	U0044S	U01S	20.0・15.0・3.5	1.15	玉ずい	宇石西部、中継統			
003	U0113S	UC II-077A (新)	17.5・18.0・2.0	0.76	玉ずい	宇石西部、中継統	尖 端 欠		315-56
004	U0132S	U00S土流	27.0・15.0・3.0	0.85	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
005	U0137S	UD-IV-1b	28.5・14.0・7.0	2.60	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
006	U0162S	UD V-住家	15.0・15.0・2.5	0.40	玉ずい	宇石西部、中継統	尖 端 欠	110-123	
007	U0164S	UE V	26.0・17.0・4.0	1.00	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
008	U0165S	UD-V-4U	13.5・1.0・2.0	0.21	硬泥岩	宇石西部、中継統		111-140	
009	U0166S	UD-V-4U	19.0・12.0・1.0	0.80	玉ずい	宇石西部、中継統			
010	U0167S	UD V-1-3	22.5・11.0・2.5	0.50	硬質泥岩	宇石西部、中継統		112-153	
011	Q001S	QE IV-3L	33.0・24.0・7.0	4.50	泥炭岩	宇石西部、中継統			
012	Q003S	QE IV-3L	22.0・18.5・4.0	1.05	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
013	Q006S	QE-V-3L	19.0・15.0・3.0	0.75	礫石英	宇石西部、中継統			
014	Q008S	QE V-3L	20.0・12.5・3.5	0.75	玉ずい	宇石西部、中継統			
015	Q0077S	QE-III-トレンチ	20.0・15.0・4.0	1.20	泥炭岩	宇石西部、中継統			
016	Q0078S	QE III-4U	17.0・13.0・3.0	0.65	玉ずい	宇石西部、中継統			
017	Q0078S	QE-III-トレンチ	17.0・12.0・2.0	0.40	泥炭岩	宇石西部、中継統			
018	Q0084S	QG IV-4U	25.0・13.0・3.0	0.70	玉ずい	宇石西部、中継統			アスファルト
019	Q010S	QG IV-4U	22.0・15.0・3.5	0.70	礫石英	宇石西部、中継統		321-138	
020	H0008S	Hg608-1M	26.0・17.0・7.0	2.60			尾 翼 欠 尖 端 欠		
021	H0037S	Hg608-1M	20.0・17.0・6.0	2.40					
022	H0038S	Hg608-1M	20.0・14.0・4.0	0.75					
023	H0048S	H60P11機庫-4	15.0・1.0・3.5	0.60					
024	H0050S	HaS3.1050位	24.0・9.0・3.5	0.60					
025	H0056S	H56-P1a	25.0・14.0・3.0	0.70			基 部 欠		
026	H0061S	H20-P-機庫	18.0・31.5・5.0	0.90					
027	J 0019S	Ja-Bait	19.0・16.0・4.0	0.85			尾 翼 欠 尖 端 欠		
028	J 0026S	Ja-Bait	32.0・18.0・4.0	2.30					
029	NS 0709S	NS-e-4 崖	26.0・17.0・4.0	1.70	玉ずい	宇石西部、中継統			
030	NS 0710S	NS-e-4 崖	20.0・10.0・2.5	0.80	玉ずい	宇石西部、中継統			320-126
031	V0147S	VF IV-1b	17.0・12.5・6.0	1.20	泥炭岩	宇石西部、中継統	基 部 上り 土 流		
032	S0338S	SF. I.C.3-4	22.5・14.0・1.5	0.45	硬質泥岩	宇石西部、中継統	基 部 上り 土 流 基 部 上り 土 流		
033	S0187S	SH IV-4U	23.0・19.0・4.0	2.00	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
034	I 0033S	I1-08-1M	42.0・12.0・6.0	2.60					
035	I 0032S	Ie028-1M	30.0・15.0・5.0	2.00					
036	I 0038S	Ie06-1M	26.0・4.0・4.0	0.80					アスファルト
037	J 0038S	Ja02-1M	19.0・18.0・4.0	1.55					
038	E0303S	EA-II-3L	19.0・6.0・4.0	0.20	硬質泥岩	宇石西部、中継統			
039	E0303S	EE IV-1a-b	13.0・9.0・2.5	0.50	硬質泥岩	宇石西部、中継統	基 部 上り 土 流		
040	E0412S	EE IV-3	22.0・20.0・5.0	2.10	玉ずい	宇石西部、中継統			
041	C0030S	Ca080-1M	25.0・14.0・4.0	0.85					317-78 アスファルト
042	C0032S	Ca0-26-7	25.0・11.0・3.0	0.50					317-75 アスファルト
043	C0039S	Ca074-1M	34.0・8.5・5.5	1.55					317-85 アスファルト
044	C0076S	Ca072-3-3	34.0・10.0・2.5	0.80					アスファルト
045	C0032S	Ca095-20-3-7	20.0・13.0・21.0	0.50					
046	C0340S	Ca092-II	23.0・12.0・3.0	1.00					317-83 アスファルト
047	C0407S	Ca092-III	21.0・14.0・4.0	1.25			尖 端 欠		
048	C0532S	Ca092-IV	21.0・14.0・4.0	1.00			尖 端 欠		アスファルト
049	C0566S	Ca0-90-II-4期	36.0・12.0・4.5	1.75					
050	C0571S	Ca090-II-5	27.0・8.0・4.5	1.05			基 部 上り 土 流		アスファルト
051	C0585S	Ca08-II-2	31.5・9.0・6.5	2.30			尖 端 欠		317-87 アスファルト
052	C0677S	Ca090-II-6	25.0・10.0・4.0	1.00					
053	G0779S	Gg074-1M-I	20.0・10.0・3.0	0.60					
054	G0807S	G090-II-2	26.0・14.0・6.0	1.55			基 部 欠		317-80 アスファルト
055	F0011S		20.0・13.5・4.0	0.70			尖 端 欠		

75	W0277S	WGV-III	35.0-24.0-7.0	6.30	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
76	U0018S	UC I-1	37.0-21.0-6.0	4.00	硬質泥岩	宇石西部、中綫		K0-35	
77	U0133S	U003土塊	32.0-18.0-10.0	1.20	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
78	U0152S	UDV-1b	62.0-25.0-10.0	20.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
79	E0227S	EBN-1b	42.0-25.0-13.0	11.40	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
80	E1114S	EBN-1b	22.0-14.0-3.0	1.20	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
81	E0575S	EB3土塊	15.0-13.0-2.0	0.40	磨性石質細砂岩	宇石西部、中綫			
82	E0633S	EFN-1b	28.0-28.0-8.0	6.40	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
83	R0081S	R區滅土(水滸)	43.0-14.0-5.0	28.00	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
84	R0282S	RDN-3L	35.0-33.3-9.0	16.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
85	R0345S	RDN-配石	31.0-21.5-5.0	3.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
86	Ka001S	黃砂	30.0-22.0-9.0	5.75	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
87	Ka0125S	黃砂	46.5-27.0-8.0	5.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
88	X0163S	XE I-3U	35.0-14.0-8.0	1.10	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
89	V0130S	VDV-1b	41.5-27.0-7.0	7.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
90	T0131S	TH I-3	48.0-25.0-3.0	7.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
91	G0212S	GD I-1c-1	57.0-35.0-8.0	16.30	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
92	AT0144S	ATWS	42.0-18.0-9.0	5.95	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
93	A7095S	AT 砂	45.0-26.0-11.0	13.50	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
94	A7068S	ATNFS I	62.0-30.0-8.0	18.00	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
95	AT061S	ATC II	20.0-20.0-5.0	3.90	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
96	AT037S	WATSWBRL	42.0-25.0-8.0	4.70	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
97	G0188S	GF-9	20.0-20.0-7.0	8.20	硬質泥岩	宇石西部、中綫			
98	F0025S	FCV-4U	28.0-20.0-7.0	3.00	磨性黃泥岩	宇石西部、中綫		104-48	
99	F0215S	FE N-3L	33.0-20.0-6.0	32.00	磨性黃泥岩	宇石西部、中綫		103-40	
100	F0527S	FAV-3L	15.0-14.0-3.0	0.60	硬質泥岩	宇石西部、中綫		106-37	
101	F1068S	F003土塊	13.0-25.0-7.0	6.20				104-49	315-61
102	F0064S	FH I-1	40.0-20.0-9.0	7.50				104-47	
103	F0088S	FH I-2	27.5-2.6-10.0	9.20				103-35	
104	F0108S	FI I-5	45.0-25.0-9.0	10.30				103-39	
105	F0224S	FH I-5	38.0-20.0-7.0	5.20					
106	F0425S	EG > I-8	33.0-17.0-7.0	3.25					
107	G0079S	Ge98-10-I	35.0-22.0-7.0	5.60					
108	G0362S	Cal98-II	39.0-21.0-8.0	6.50					
109	G0275S	Ge98-II-6	45.0-27.0-8.0	4.45					
110	G0617S	Ge74-II-	49.0-22.0-10.0	4.20					
111	I0043S	Is98-1M	31.0-18.0-5.0	3.40					
112	T0199S	T I-IV-土狀膠(色黃)	21.0-2.6-5.0	2.60					
113	G0081S	Gc99-位埋土-2	35.0-24.0-6.0	3.80					
114	F2124S	F98-1-III	40.0-25.0-12.0	12.50					
115	G0222S	Ge089-5	37.0-18.0-8.0	4.80					
116	F0608S	FBV-3L	25.0-27.0-6.0	6.50					
117	E0825S	ECV-4U	46.0-35.0-9.0	10.60					
118	H0033S	HIX	58.0-36.0-10.0	20.25					
119	I0089S	I956-1M-2	41.5-28.0-10.0	13.10					
120	G0588S	C98II-2	34.0-20.0-11.0	8.75					
121	I0163S	I956-II-III	29.0-21.0-9.0	5.30					
122	I0091S	Is98-1M	35.0-29.0-7.0	6.80					
123	F0664S	FJI I-1c-1	30.0-19.0-5.0	3.50					
124	F0645S	FH I-6L	28.0-21.0-8.0	5.70					
125	F0657S	F-I-1N	28.5-27.0-7.5	5.80					
126	C0772S	Gp68	33.0-17.0-10.0	4.30					
127	G0167S	GH I-位2L	30.0-23.0-9.0	5.50	磨石英	宇石南部、中綫			
128	S0132S	SHN-4U	26.0-23.0-10.0	5.40	玉子	宇石西側部、中綫			
129	F0152S	FI I-3	32.0-20.0-4.0						
130	AB131M	埋地部	27.0-20.0-7.0	6.20	硬質泥岩	宇石西部、中綫			

71	X0072S	XX片-解下	21.0-23.0・7.0	3.00	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
72	Ka0025S	赤漆	26.0-22.0・7.0	3.80	縹色硬質泥	宇石西部、中朝統				
73	AT0031S	WATSWBR.L	38.0-25.0-12.0	4.80	縹色硬質泥	宇石西南部、中朝統				
74	F0190S	FHJ-4	30.0-20.0・7.0	4.30	鉄石質	宇石西部、中朝統				
75	F3006S	FAH-1b	38.0-28.0・7.0	7.50	硬質泥	宇石西部、中朝統				
76	W0209S	WDH-解下	28.0-23.0-18.0	6.00	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
77	W0475S	WF-V-4U	24.0-18.0・7.0	3.70	縹色泥	宇石西部、中朝統				
78	W0561S	W05土坑	22.0-24.0・9.0	4.90	縹色泥	宇石西部、中朝統				
79	W0999S	WCH-4U	20.0-21.0・7.0	2.50	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
80	R0231S	R.J.H-3L	25.0-18.0・6.0	2.40	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
81	R0290S	REV-3L	39.0-21.0・8.0	5.80	鉄石質	宇石西部、中朝統				
82	R0272S	RHJ-3L	32.0-25.0・9.0	7.00	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
83	R0328S	R.I.H-くぼみ	31.0-26.0-18.0	6.60	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
84	R0366S	RHJ-くぼみ	24.0-20.0・6.0	2.50	玉ずい	宇石西南部、中朝統				
85	AT0177S	ATWS	14.0-19.0・1.5	6.80						
86	I0051S	Ie16-62Belt	20.0-15.0・5.0	1.80					323-MS	
87	F2342S	F.L.K.H-3-4	25.0-30.0・5.0	33.50						
88	AT0661S	AT-4U	40.0-30.0-19.0	15.50	縹色泥	宇石西部、中朝統				
89	I0066S	Ij12-II	24.0-25.0・5.0	2.85						
90	C0098S	Ca98-住-2	30.0-26.0・7.0	5.10						
91	U0049S	U.K	31.0-20.0・5.0							
92	U0028S	UFJ-3L	23.0-15.0・4.0							

4) 石匙 (図版114~130、写真図版324~358)

本石器種は、先人各位による機能想定、形態分類などから¹石小刀、²石匙、などと呼称されて来た石器種であるが、本報告では出土資料460点余りのものについてその概略を述べる。

この種の石器は、従来より言われている³縦型、⁴横型、⁵無柄型、場合によっては⁶斜型、などと、ツマミと刃部との関係から呼ばれている。しかし後に述べる理由から⁷無柄型、を除外しており、又刃部加工は認められなくても⁸ツマミ部、を形成したものは点類の中に加えている。(二次加工・調整等が同様であってもツマミのないものについては、その他の不定形石器類の中に入れた。)これらの出土状況としては、遺構と直接に結びつかないものがほとんどあり、時代、時期を個々に特定する事は困難であるが、他の遺物や遺構と同様に縄文時代後期前葉から同晩期前葉までの範囲に属する。

形態については従来より言われている石匙の各形態がそろっている。これらの中には全長2cm前後のものや、ツマミが細く長くかつ丁寧に作られたものなど様々である。整理段階の仕上げ基準として形態(外形)により本石器種の最も特徴とされる⁹ツマミ、の位置、有無によりⅠ類:有柄縦型、Ⅱ類:有柄横型、Ⅲ類:有柄斜型そしてⅣ類:無柄型の皿種とした。しかしⅢ類の場合、身部(体部)形態との関係からⅠ類あるいはⅡ類との差異が僅小のものも多く存在する所から斜型はⅠ類・Ⅱ類の各々の中にも変位としても存在する、と考えざるを得なくなった。又、Ⅳ類として分類した無柄型のもは、¹⁰ツマミ、が形成されていない(存在しない)と言う点を除けば身部の形態、二次加工がⅠ類~Ⅲ類との差異を見いだせないものも多く存在する。この事は、使用の結果によるであろう光沢、摩耗、小彫離などにおいても同様であ

る。しかし、各形態を観察した結果、身部、刃部の状態あるいは両者の位置関係から、本石器種は同一形態、同一個体中においても、その機能、用途が多種、多様にわたっている事が理解できた。これらの石器種について「同一形態、同一資料（個体）」にあっても、各部位における機能、用途区分はなされているが、石器としては多種、多様にわたっている、と言う結論に立てば、他の石器種、特に刃器とか播器あるいは切削石器などの「ツマミのない石器種」との区別は「ツマミ」の有無以外に条件を見いだせない。そのような点から本稿ではⅣ類：無柄型として分類されている一群については、別石器種として「石匙」の分類から除外した。なお、石匙、石小刀あるいは石匙などと呼ばれる本石器種群の第一義的な条件あるいは機能、用途が特定されるのであれば、「播」の有無と言う条件は第二義的なものとなろう。しかし前述したように「ツマミ」の有無を第一条件から除外した場合、他の石器種一特に播器、削器あるいは刃器などと呼ばれる部類へが各々に有する機能、用途との絶対的差異を見いだす事は困難である。

ツマミの機能、用途については他のものに着装するための部位とか、紐を結びつけて保指、携行するためであるなどと言われているが蔦内遺跡の資料からは次の事が言える。

(1) ツマミ部にかける1～3条の線状に遺存するアスファルト様物質の状態からツマミに紐などのものが結びつけられていた。(撻糸の条節痕を認めたもの2点存在。全体での比率は僅小)

(2) ツマミ部が高く、あるいは大きくなっているものではツマミおよびその周辺にも光沢（光沢の種類は摩滅によるものとコーティング状のものがある。）が形成されているものが存在する。（この事は使用時にツマミがムキ出しとなっていたと考えられる。）

(3) ツマミが非常に細かったり、身部の中に埋まる様に作出されているものも見られる。このような状態では紐を結びつけるか、あるいは挟り部をスクレーパー様に利用しない限りその用途を推定できない。その他、身部における光沢等の形成状態など多くの条件が加味されるが……。

以上の事からツマミ部は本石器種の機能用途を直接に左右したり限定したりするものではなく、多くの場合、本石器種が利器として機能する時には機能せず、本石器種が機能しない時に機能（役割）する部位、である。ツマミの作出される部位は、個々の石器の機能を阻害しない部位に（石器によっては使用上、有効となるような部位）に作出されている。そのためツマミ部における光沢形成は縦型、斜位型に多く見られる。

表10: 石匙一覽表

№.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	欠欠	測長	写真	備考
1	E01525	EAV-1b	49.0・32.0・8.0	14.70	硬質泥岩	平石西部、中洲統			330-171	0=60°	
2	E01945	EDV-1b	40.0・33.0・7.0	10.90						0=50°	
3	E02395	ED直-3L	59.0・40.0・13.0	37.70	硬質凝灰質泥岩	平石西部、中洲統			333-105	0=45°	
4	E03825	EE直-2	62.0・44.0・10.0	27.40	硬質凝灰質泥岩	平石西部、中洲統			337-132	0=20°	
5	E04815	EF直-3-3L	38.0・23.0・3.0	2.60					353-308	0=40°	
6	E04965	EAV-	48.0・25.0・5.0	6.50	硬質泥岩	平石西部、中洲統		121-50	336-135	0=20°	
7	E05415	EE直-4U	54.0・16.0・10.0	9.50	硬質泥岩	平石西部、中洲統		114-3	325-18	0=20°	
8	E05445	E-005	51.0・32.0・8.0	18.20	硬質泥岩	平石西部、中洲統		117-22	336-143	0=30°	
9	E05765	EO直土域	56.0・24.0・7.0	10.60	軟石英			116-18	329-60	0=50°	
10	E05815	E-004	50.0・26.0・4.0	4.80	硬質泥岩	平石西部、中洲統				0=30°	
11	E08815	ECV-4U	37.0・21.0・6.0	5.90						0=40°	
12	F00015	FH1-1	37.0・19.0・5.0	5.70					300-276	0=60°	
13	F00035	FH1-3	38.0・28.0・8.0	11.70					331-85	0=30°	
14	F00875	FH直-3-5	40.0・30.0・8.0	11.90						0=50°	
15	F00255	FH1-3	30.0・18.0・7.0	2.90						0=15°	
16	F00295	FH直-3-5	50.0・22.0・9.0	9.90	硬質凝灰質泥岩	平石西部、中洲統			343-218	0=80°	
17	F00115	FH直-3	47.0・27.0・9.0	12.90	硬質性凝灰岩	平石西南部、中洲統		118-26	335-129	0=40°	
18	F00285	FH直-3	41.0・31.0・6.0	8.60	硬質凝灰質泥岩	平石西部、中洲統			338-52	0=40°	
19	F00365	FH直-4	40.0・31.0・6.0	9.70					353-307	0=70°	
20	F00375	FH直-4	41.0・27.0・6.0	9.00					353-304	0=65°	
21	F00395	FH直-4	42.0・22.0・6.0	8.70					356-303	0=70°	
22	F00405	FH直-4	37.0・25.0・8.0	7.30						0=20°	
23	F00415	FH1-4	37.0・20.0・5.0	5.60					334-112	0=20°	
24	F00645	FH直-大1砂	50.0・27.0・6.0	9.90						0=80°	
25	F00655	F1直-砂	55.0・26.0・5.0	8.30						0=80°	
26	F00675	F1直-砂	35.0・13.0・4.0	2.00					327-41	0=15°	
27	F00935		37.0・22.0・6.0	4.80						0=20°	
28	F01075	F1直-1砂	45.0・25.0・3.0	5.10					350-278	0=50°	
29	F01085	F1直-1砂	38.0・22.0・7.0	6.70					328-27	0=20°	
30	F01125	FH1-4U	43.0・29.0・9.0	12.30					350-282	0=65°	
31	F01505	FH1-3	54.0・30.0・11.0	21.50					350-230	0=75°	
32	F01875	FH直-3a-3	48.0・26.0・10.0	11.20						0=60°	
33	F01905	FH1-4	53.0・29.0・7.0	11.20					340-184	0=70°	
34	F01965	F1直-1	45.0・30.0・13.0	21.30					345-231	0=55°	
35	F01985	F1直-1	54.0・19.0・7.0	8.50					327-40	0=15°	
36	F02135	FH直-7U	38.0・19.0・5.0	2.90					327-44	0=10°	
37	F02155	FH1-4L	40.0・19.0・5.0	5.30						0=60°	
38	F02215	F11-5	30.0・27.0・6.0	8.30					347-251	0=70°	
39	F02385	F11-5	51.0・18.0・7.0	5.80						0=50°	
40	F02635	F1直-1砂	54.0・24.0・4.0	8.00					354-322	0=70°	
41	F02805	F1直-4	60.0・28.0・10.0	22.80					355-227	0=70°	
42	F03025	F1直-4U	53.0・20.0・6.0	9.50					332-33	0=10°	
43	F03085	F1直-3	36.0・17.0・6.0	5.90					331-81	0=10°	
44	F03095	F1直-3	49.0・19.0・9.0	8.30					330-72	0=10°	
45	F04065	FH1-5	38.0・27.0・6.0	8.50						0=30°	
46	F04325	F11c-6L	60.0・28.0・6.0	14.80						0=50°	
47	F02415	FH1-5	40.0・14.0・5.0	3.10					327-43	0=20°	
48	F04355	F11a-6L	34.0・17.0・6.0	4.80					331-77	0=20°	
49	F02565	F1直-1砂	62.0・37.0・6.0	19.60					351-295	0=45°	
50	F02655	F1直-3L	42.0・19.0・9.0	10.60					324-11	0=20°	
51	F02755	FJK1-3-4	31.0・28.0・9.0	11.50						0=30°	
52	F02685	F1直-直	44.0・24.0・5.0	7.50						0=20°	
53	F04005	FH直-8	50.0・21.0・7.0	7.10					346-244	0=60°	
54	F04015	FH直-8	50.0・19.0・7.0	5.20					349-275	0=65°	

55	F0425S	FH I-6	29.0-12.0-4.0	2.00				331-80	$\theta=20^\circ$
56	F0475S	FH I-6L	47.0-23.0-5.0	5.90				343-212	$\theta=70^\circ$
57	F0485S	FH Ia-6L	58.0-41.0-7.0	26.10				323-307	$\theta=30^\circ$
58	F0495S	FH I-6L	58.0-21.0-9.0	14.40				324-5	$\theta=30^\circ$
59	F0492S	FH I-6	31.0-15.0-6.0	3.20					$\theta=30^\circ$
60	F0473S	FF I-3U	54.0-25.0-7.0	15.20				356-339	$\theta=75^\circ$
61	F0504S	FH I-6L	51.0-27.0-6.0	9.20				346-343	$\theta=60^\circ$
62	F0508S	FH I-6L	37.0-20.0-7.0	6.70				334-111	$\theta=15^\circ$
63	F0517S	FF V-3	30.0-24.0-10.0	10.20					$\theta=30^\circ$
64	F0515S	FF V-3L	40.0-22.0-8.0	8.00				331-87	$\theta=40^\circ$
65	F0527S	FE III-3	77.0-24.0-7.0	13.20					$\theta=40^\circ$
66	F0548S	FF IIIb-3L	18.0-25.0-8.0	13.90				335-20	$\theta=70^\circ$
67	F0553S	FD Na-1	27.0-30.0-9.0	24.50				345-241	$\theta=60^\circ$
68	F0561S	FD Na-4U	39.0-26.0-4.0	4.90				353-305	$\theta=70^\circ$
69	F0579S	FF Va-4U	47.0-24.0-5.0	6.70				334-120	$\theta=50^\circ$
70	F0563S	FE Na-1	38.0-14.0-6.0	4.20				325-13	$\theta=20^\circ$
71	F0574S	FE V-4U	60.0-35.0-14.0	29.30				330-66	$\theta=40^\circ$
72	F0782S	FF II-2L	36.0-17.0-8.0	4.20					$\theta=30^\circ$
73	F0811S	FG IIIb-5	63.0-26.0-6.0	12.40				349-266	$\theta=60^\circ$
74	F0822S	FG IIIb-6	25.0-20.0-7.0	8.40				349-268	$\theta=55^\circ$
75	F0815S	FH II-7	71.0-30.0-8.0	23.10				351-289	$\theta=55^\circ$
76	F0841S	FI II-6	25.0-13.0-2.0	0.60					$\theta=20^\circ$
77	F0188S	FH I-6	48.0-25.0-8.0	11.10				349-272	$\theta=60^\circ$
78	F0944S	FE Na-3L	47.0-33.0-6.0	9.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統	120-43	327-147	$\theta=30^\circ$
79	F0955S	FD Na-3L	48.0-21.0-5.0	5.20	石膏砂粘壤土岩	宇石西中部、中新統		351-291	$\theta=50^\circ$
80	F0941S	FE V-3L	33.0-21.0-5.0	3.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統		$\theta=55^\circ$	
81	F0976S	FA II-4	30.0-20.0-7.0	4.80	石膏質粉砂粘壤土岩	宇石西中部、中新統		349-259	$\theta=60^\circ$
82	F0989S	FA V-	52.0-24.0-8.0	21.00	石膏泥岩	宇石西部、中新統		338-157	$\theta=30^\circ$
83	F0439S	FH II-6	71.0-16.0-6.0	9.60				335-11	$\theta=20^\circ$
84	F1017S	FA Na-1b	65.0-22.0-7.0	5.70			116-23	331-83	$\theta=45^\circ$
85	F1101S	FA V-1b	34.0-24.0-7.0	6.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=40^\circ$
86	F1157S	FB II-1b	57.0-40.0-14.0	45.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統		325-328	$\theta=60^\circ$
87	F1195S	FA II-1b	47.0-17.0-7.0	6.16				344-226	$\theta=70^\circ$
88	F1196S	FA II-1b	44.0-21.0-7.0	7.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統		354-319	$\theta=60^\circ$
89	F1206S	F-Ka	60.0-33.0-8.0	25.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統		326-120	$\theta=45^\circ$
90	F1251S	FA III-2	32.0-25.0-6.0	12.40	玉子	宇石西中部、中新統		337-155	$\theta=40^\circ$
91	F1296S	FC V-3L	48.0-33.0-10.0	18.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統		326-128	$\theta=40^\circ$
92	F1264S	FB V-4U	47.0-24.0-10.0	12.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統	130-104	304-10	$\theta=50^\circ$
93	F1282S	FE III-4U	48.0-29.0-8.0	13.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統	124-67	345-183	$\theta=65^\circ$
94	F1204S	FE Na-4U	30.0-11.0-3.0	0.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=45^\circ$
95	F1211S	FA V-4U	50.0-34.0-10.0	20.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統	123-51	352-301	$\theta=30^\circ$
96	F1263S	FC Na-Peer-3	58.0-21.0-5.0	18.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=30^\circ$
97	F1233S	FC Na-Peer-3	50.0-22.0-8.0	11.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統	117-26	326-126	$\theta=30^\circ$
98	F1238S	FC Na-Peer-3	48.0-38.0-5.0	11.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統		348-261	$\theta=70^\circ$
99	F1243S	FC Na-Peer-3 ?	42.0-22.0-4.0	3.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=70^\circ$
100	F1261S	FH Na-Peer-2-7	46.0-33.0-4.0	8.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統		345-186	$\theta=60^\circ$
101	F1265S	FC Na-Peer $\frac{1}{2}$ -2	25.0-21.0-8.0	8.40	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=40^\circ$
102	F1263S	FC Na-Peer $\frac{1}{2}$ -2	40.0-23.0-6.0	5.50	硬質泥岩質泥岩	宇石西部、中新統	129-97	354-321	$\theta=80^\circ$
103	F1265S	FC Na-Peer $\frac{1}{2}$ -2	42.0-20.0-7.0	7.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統	116-20	331-84	$\theta=30^\circ$
104	F1276S	FC V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	46.0-25.0-10.0	14.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統	123-63	347-252	$\theta=60^\circ$
105	F1277S	FC V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	48.0-29.0-6.0	13.40	硬質泥岩	宇石西中部、中新統	123-60	351-288	$\theta=50^\circ$
106	F1278S	FC V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	61.0-30.0-8.0	16.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統	120-105		$\theta=55^\circ$
107	F1281S	FC Na-V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	47.0-20.0-6.0	7.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統	126-81	344-225	$\theta=70^\circ$
108	F1282S	FC Na-V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	50.0-24.0-12.0	13.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統	115-11	325-32	$\theta=30^\circ$
109	F1283S	FC Na-V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	43.0-32.0-9.0	9.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統	127-89	343-208	$\theta=40^\circ$
110	F1286S	FC Na-V-Peer $\frac{1}{2}$ -2	38.0-26.0-7.0	7.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統			$\theta=30^\circ$

118	F1416S	FGH-15	38.0-33.0-4.0	6.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線			$\theta=40^\circ$
119	F1433S	FGV-15	50.0-31.0-8.0	14.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	117-25	325-137	$\theta=40^\circ$
120	F1438S	FGV-15	53.0-37.0-11.9	23.00	硬質泥岩	宇石西部、中継線		337-150	$\theta=40^\circ$
124	F1446S	FGV-16南ふかり	25.0-24.0-8.0	4.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線			$\theta=30^\circ$
125	F1467S	FGV-16南ふかり	33.0-37.0-7.0	11.70	硬質泥岩	宇石西部、中継線		339-174	$\theta=75^\circ$
126	F1488S	FHV-17	41.0-33.0-6.0	8.90		宇石西部、中継線	118-29	325-127	$\theta=40^\circ$
127	F1492S	FGH-1b	38.0-22.0-5.0	4.30					$\theta=40^\circ$
128	F1497S	FGV-1b	54.0-34.0-9.0	15.80	石灰質砂岩	宇石西部、中継線		335-123	$\theta=40^\circ$
129	F1504S	FGV-1b	56.0-23.0-7.0	11.80	硬質泥岩	宇石西部、中継線	119-37	332-94	$\theta=20^\circ$
130	F1525S	FGH-V-15	50.0-25.0-8.0	11.10	硬質泥岩	宇石西部、中継線	128-91	345-234	$\theta=30^\circ$
131	F1534S	FGH-V-15	40.0-30.0-6.0	8.50	硬質泥岩	宇石西部、中継線	123-64	340-180	$\theta=65^\circ$
132	F1538S	FGH-V-15	46.0-24.0-9.0	11.60	硬質泥岩	宇石西部、中継線	117-25	336-141	$\theta=15^\circ$
133	F1540S	FGH-V-15	47.0-16.0-8.0	7.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	117-25	330-279	$\theta=45^\circ$
134	F1560S	Fプロッパ-13	45.0-23.0-7.0	8.70	硬質泥岩	宇石西部、中継線	127-88	343-151	$\theta=65^\circ$
135	F1562S	Fプロッパ-13	60.0-28.0-10.0	21.60	硬質泥岩	宇石西部、中継線		339-156	$\theta=40^\circ$
136	F1566S	Fプロッパ-13	45.0-22.0-4.0	4.20			118-34	334-113	$\theta=15^\circ$
137	F1565S	FG-30上	48.0-28.0-7.0	12.20	硬質泥岩	宇石西部、中継線	119-40	332-98	$\theta=20^\circ$
138	F1578S	FG-8	54.0-25.0-5.0	13.10	硬質泥岩	宇石西部、中継線	130-103		$\theta=30^\circ$
139	F1579S	FG-7	49.0-26.0-7.0	10.00	石灰泥岩	宇石西部、中継線	124-68	341-195	$\theta=55^\circ$
140	F1590S	FG-8-9	48.0-32.0-7.0	12.20	硬質泥岩	宇石西部、中継線	121-48		$\theta=40^\circ$
141	F1595S	FG-5	40.0-35.0-12.0	22.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	123-55	357-340	$\theta=45^\circ$
142	F1605S	FF目-3-3L	53.0-32.0-12.0	18.60	硬質泥岩	宇石西部、中継線		329-58	$\theta=30^\circ$
143	F1611S	FGH-8砂	50.0-37.0-16.0	17.40	硬質泥岩	宇石西部、中継線	122-56	357-237	$\theta=65^\circ$
144	F1613S	FGH-7砂	51.0-25.0-16.0	13.50	石灰質砂岩	宇石西部、中継線	123-68	334-282	$\theta=70^\circ$
145	F1616S	FGH-7砂	50.0-26.0-7.0	10.90	硬質泥岩	宇石西部、中継線	119-36	333-97	$\theta=20^\circ$
146	F1622S	FGH-10砂	53.0-30.0-7.0	13.20	硬質泥岩	宇石西部、中継線	129-101	335-355	$\theta=65^\circ$
147	F1626S	F1>N	32.0-29.0-6.0	11.10	硬質泥岩	宇石西部、中継線	118-31	334-116	$\theta=40^\circ$
148	F1627S	F2>W-V-4-3	55.0-26.0-6.0	12.00	硬質泥岩	宇石西部、中継線	120-80	344-222	$\theta=70^\circ$
149	F1633S	F1>N	70.0-35.0-9.0	20.00			126-63	356-345	$\theta=60^\circ$
150	F1638S	FG>2	40.0-15.0-5.0	4.60			116-19	331-88	$\theta=25^\circ$
151	F1633S	FH,F1-N-0	56.0-27.0-6.0	10.50	硬質泥岩	宇石西部、中継線	128-93	346-345	$\theta=70^\circ$
152	F1667S	FHV-2B	57.0-36.0-12.0	23.80	硬質泥岩	宇石西部、中継線	125-75	348-262	$\theta=70^\circ$
153	F1678S	FGH-V-Fest 上-3 下-2	38.0-10.0-6.0	1.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線			$\theta=10^\circ$
154	F1710S	F09	52.0-26.0-8.0	14.10			129-102	355-332	$\theta=40^\circ$
155	F1720S	FHH-5上	50.0-26.0-7.0	11.20	塩質緑色砂岩	宇石西部、中継線		328-33	$\theta=30^\circ$
156	F1721S	FHH-5上	57.0-34.0-5.0	9.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	128-92	342-207	$\theta=65^\circ$
157	F1723S	FHH-4上	41.0-24.0-4.0	7.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	122-58	357-345	$\theta=30^\circ$
158	F1725S	FHH-4上	39.0-19.0-4.0	5.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	120-45	338-165	$\theta=30^\circ$
159	F1729S	FIV-4上	30.0-16.0-4.0	2.40	硬質泥岩	宇石西部、中継線	129-100	330-287	$\theta=50^\circ$
160	F1731S	FG-V-9上	24.0-13.0-4.0	1.90	玉子い	宇石西部、中継線	121-52		$\theta=15^\circ$
161	F1734S	F-4上	52.0-25.0-9.0	15.70	硬質泥岩	宇石西部、中継線		336-31	$\theta=30^\circ$
162	F1736S	F-4上	41.0-26.0-8.0	9.90	硬質泥岩	宇石西部、中継線		357-204	$\theta=70^\circ$
163	F1737S	F<h>-3-4	71.0-28.0-9.0	20.40	硬質泥岩	宇石西部、中継線		325-23	$\theta=30^\circ$
164	F1738S	F<h>-4-3	30.0-35.0-8.0	14.50	硬質泥岩	宇石西部、中継線		335-125	$\theta=30^\circ$
165	F1739S	F<h>-3上	33.0-27.0-10.0	12.10	玉子い	宇石西部、中継線		342-203	$\theta=40^\circ$
166	F1741S	F<h>-3上	34.0-20.0-8.0	7.70			126-79	344-227	$\theta=70^\circ$
167	F1744S	FGH-4上	57.0-21.0-6.0	9.90	硬質泥岩	宇石西部、中継線		327-38	$\theta=20^\circ$
168	F1747S	FG-3-0	46.0-29.0-8.0	14.60	石灰質砂岩	宇石西部、中継線	119-30	332-98	$\theta=30^\circ$
169	F1748S	FGH-4上	56.0-29.0-8.0	21.70	玉子い	宇石西部、中継線	124-66	340-187	$\theta=45^\circ$
170	F1750S	FGH-5上	48.0-29.0-6.0	8.70	硬質泥岩	宇石西部、中継線	134-70	340-185	$\theta=65^\circ$
171	F1752S	FGH-4上	37.0-22.0-8.0	7.10	硬質泥岩	宇石西部、中継線		342-205	$\theta=65^\circ$
172	F1762S	FHV013-F128	35.0-28.0-6.0	8.20	硬質泥岩	宇石西部、中継線	121-49		$\theta=60^\circ$
173	F1768S	F08土塊	70.0-28.0-9.0	18.20	硬質泥岩	宇石西部、中継線	128-94	354-347	$\theta=70^\circ$
174	F1769S	F区	40.0-28.0-6.0	9.10	硬質泥岩	宇石西部、中継線	119-16	329-64	$\theta=15^\circ$
175	F1790S	F区	49.0-35.0-10.0	19.40	硬質泥岩	宇石西部、中継線			$\theta=75^\circ$
176	F1796S	F区	44.0-36.0-5.0	11.30	硬質泥岩	宇石西部、中継線	115-12	329-58	$\theta=40^\circ$

22	F176S	FGH-4上	57.0-37.0-9.0	26.20	麻痺質凝結岩	宇石西西部、中新統	327-84	343-214	B=75	7.57.7.6.6
23	F177S	FG-3	47.0-23.0-6.0	7.40	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	130-106	334-121	A=57	7.57.7.6.6
24	F178S	FH-F1N	52.0-30.0-11.0	21.70	硬質凝結岩	宇石西西部、中新統	120-41	333-109	B=57	7.57.7.6.6
25	F179S	F465土坑	33.0-17.0-10.0	7.20	硬質泥岩	宇石西西部、中新統		333-110	A=57	7.57.7.6.6
26	F181S	FGN-4-3	36.0-33.0-9.0	10.50	硬質質凝結岩	宇石西西部、中新統		343-205	B=57	7.57.7.6.6
27	F217S	F465-JC	55.0-30.0-5.0	13.30				352-322	A=57	7.57.7.6.6
28	G079S	G465-I-1	42.0-42.0-8.0	17.40					A=57	
29	G079S	Gc79-II-1豊島崎	53.0-25.0-7.0	11.30				341-197	A=57	
30	G004S	Ca462-I-N	48.0-32.0-7.0	13.20				340-179	A=70	
31	G005S	Ca462-II-N	43.0-21.0-7.0	5.90				331-98	A=70	
32	G002S	Ca464-96-I	55.0-41.0-12.0	28.40					B=75	
33	G004S	Ca460-I	49.0-29.0-6.0	9.40				327-36	A=70	
34	G005S	Ca466-I-1	48.0-29.0-6.0	12.50				341-189	A=70	
35	G002S	Ca466-I-2	44.0-23.0-10.0	10.70					A=70	
36	G007S	Ca466-100-I	32.0-19.0-6.0	5.10					A=70	
37	G007S	Ca466-100-II	69.0-18.0-7.0	9.30				344-229	A=57	
38	G012S	C-Ka	43.0-21.0-5.0	4.00				355-341	A=57	
39	G012S	C-D-II-4U	43.0-44.0-8.0	22.70	石灰質質凝結岩	宇石西西部、中新統	125-72	339-177	A=57	
40	G013S	CF-II-4U	39.0-23.0-5.0	5.20	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	124-71	342-202	A=57	
41	G014S	CA-II-4U	53.0-36.0-13.0	48.30			114-6	326-28	A=57	
42	G014S	CB-I-II-4U	49.0-28.0-8.0	11.50	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	116-15	331-89	A=57	
43	G015S	CA-II-3L	58.0-25.0-8.0	13.70	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	118-30	334-114	A=57	
44	G015S	CA-II-3L	52.0-35.0-7.0	13.50	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	116-14	329-63	A=57	
45	G015S	GH-I-住2庫	63.0-15.0-4.0	7.00	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	114-4	325-19	A=57	
46	G015S	G第2馬	38.0-42.0-10.0	17.20	硬質泥岩	宇石西西部、中新統		353-314	A=57	
47	G016S	CD-I-3	65.0-29.0-9.0	19.50	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	128-95	345-238	A=57	
48	G014S	GD-II-3L (<カト)	43.0-33.0-9.0	13.00	硬質泥岩	宇石西西部、中新統		357-308	A=57	
49	G015S	GD-II-3L (<カト)	46.0-28.0-7.0	11.20	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	120-44	339-163	A=57	
50	G021S	CFV-I	48.0-34.0-4.0	8.70	硬質質凝結岩	宇石西西部、中新統	117-27	326-133	A=57	
51	G024S	GA-III-4U	49.0-24.0-12.0	11.30	硬質質凝結岩	宇石西西部、中新統	127-85	341-193	A=70	
52	G024S	GE-I-3L	59.0-39.0-9.0	21.00			129-09	335-331	A=57	
53	G023S	CO3土坑	60.0-28.0-6.0	14.30	石灰質凝結岩	宇石西西部、中新統	125-76	348-264	A=57	
54	G029S	B<カト>-2	44.0-15.0-6.0	5.10	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	123-65	345-232	A=57	
55	G021S	CF-II-1	48.0-23.0-8.0	11.10	硬質泥岩	宇石西西部、中新統	117-24	336-134	A=57	
56	G022S	CG-I-18	52.0-26.0-8.0	14.30			119-35	332-100	A=57	
57	G033S	Ca466-92-3-6	77.0-25.0-11.0	25.80				330-73	A=57	
58	G034S	Ca466-92-3-6	47.0-24.0-9.0	9.50				351-293	A=57	
59	G037S	Ca466-92-3-7	27.0-14.0-3.0	2.20				331-79	A=57	
60	G021S	Ca466-92-3-7	41.0-22.0-7.0	8.90				345-235	A=57	
61	G035S	Ca466-92-3-7	49.0-23.0-9.0	8.70				350-284	A=57	
62	G033S	Ca466-92-3-7	43.0-23.0-5.0	5.70				334-115	A=57	
63	G036S	Ca466-1M-1	65.0-23.0-8.0	14.30				304-7	A=57	
64	G040S	Ca466-1M-1	55.0-24.0-10.0	14.30				347-243	A=57	
65	G045S	Ca466-1M-1	49.0-32.0-10.0	28.40					A=75	
66	G044S	G465-1M	46.0-24.0-6.0	9.40				339-172	A=57	
67	G048S	G468-1M	43.0-31.0-8.0	8.50					A=70	
68	G044S	Ca466-1M	36.0-34.0-5.0	8.80				335-132	A=57	
69	G048S	Ca474-1M	31.0-13.0-6.0	4.20					A=55	
70	G047S	Ca468-1M-1	41.0-21.0-8.0	9.00				330-76	A=57	
71	G043S	Ca468-1M-1	39.0-21.0-6.0	4.30				335-128	A=57	
72	G049S	Ca466-1M-2	76.0-31.0-12.0	29.80				344-228	A=70	
73	G050S	Ca468-1M	58.0-40.0-7.0	20.20				347-253	A=75	
74	G051S	Ca474-1M	38.0-27.0-7.0	9.19				334-91	A=57	
75	G052S	Ca468-II-2	54.0-28.0-6.0	13.00				341-194	A=57	
76	G059S	Ca465-4	46.0-17.0-4.0	4.00				335-116	A=57	
77	G065S	Ca464-II-5上	47.0-39.0-7.0	16.50				335-128	A=57	

27	C0085	CaM0-1M	55.0-30.0-6.0	13.00				345-237	A=5F	
28	C0075	Ca08-5	38.0-24.0-9.0	9.00				339-168	A=7F	
29	C0070	Ca074-1M	40.0-21.0-6.0	6.50				350-281	A=5F	
30	C0085	Ca08-2-6	39.0-36.0-10.0	16.20				355-229	A=7F	
31	C0083	Ca06-1-1M	51.0-21.0-6.0	12.30				348-258	A=5F	
32	C0095	Ca08-2-6	45.0-29.0-6.0	11.20				353-315	A=7F	
33	C0075	Ca08-2-6	18.0-12.0-5.0	1.40					A=5F	
34	C0075	Ca074-2-黑	49.0-27.0-10.0	14.50				330-75	A=3F	
35	C0085	Ca06-1M-1	52.0-28.0-6.0	13.00				353-300	A=5F	
36	C0075	Ca074-2-黑	35.0-24.0-8.0	9.70				345-233	A=5F	
37	C0085	Ca08-2-2	44.0-18.0-5.0	6.70				324-8	A=3F	
38	C0075	Ca06-1M	60.0-22.0-9.0	12.80				346-240	A=5F	
39	C0074	Ca06	48.0-26.0-7.0	14.80				332-86	A=5F	
40	C0075	C100土塊	53.0-30.0-7.0	13.60						
41	C0085	Ca06-2-3-7	54.0-39.0-10.0	25.10			125-77	349-271	A=5F アスファルト	
42	C0095	Ca08-2-6	63.0-24.0-7.0	22.30				352-287	A=5F アスファルト	
43	H0012	HF HG >12-14	61.0-22.0-7.0	17.40	硬質泥岩	宇石西部、中新統		347-248	A=5F アスファルト	
44	H0015	H000-1M	47.0-20.0-7.0	8.40					A=5F	
45	I 0085	Ig02-土塊-M3	58.0-30.0-10.0	22.20				336-131	A=3F	
46	S0033	SB J-3	78.0-40.0-17.0	44.00	硬質泥岩	宇石西部、中新統		351-294	A=7F	
47	S0055	SHN-4U	49.0-28.0-7.0	15.10	硬質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		343-216	A=7F	
48	S0085	SCV-3L	52.0-26.0-6.0	7.60	石質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		357-341	A=7F	
49	S0085	SIV-3L	42.0-20.0-7.0	9.00	硬質泥岩	宇石西部、中新統			A=3F	
50	S0175	SB J-3	47.0-24.0-6.0	8.80				341-196	A=7F	
51	S0195	SE J-3	31.0-25.0-8.0	8.70	石質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		341-190	A=7F	
52	S0155	SB J-3	43.0-13.0-6.0	4.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統		325-14	A=3F	
53	S0165	SC J-3L	64.0-37.0-9.0	32.30	硬質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		333-104	A=7F	
54	S0165	SC J-3L	72.0-18.0-8.0	13.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統		325-15	A=3F	
55	S0425	SB J-3-3L	52.0-35.0-10.0	18.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統		337-151	A=3F	
56	S0085	S120土塊	71.0-26.0-8.0	15.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統		326-25	A=3F	
57	S0023	SF-1土塊 3.4	32.0-14.0-4.0	3.30				349-270	A=7F	
58	S0075	S-M1土塊	31.0-17.0-7.0	3.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統			A=5F	
59	S0085	SD I 3-4	41.0-27.0-6.0	7.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統		342-211	A=7F	
60	S0085	SF J 3-4	32.0-23.0-5.0	4.10	玉子イ	宇石西部、中新統		127-87	342-211	A=7F
61	S0419	SF J-3-4	40.0-22.0-7.0	7.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統		129-98	351-320	A=3F
62	S0085	SC并録56.1	70.0-35.0-10.0	22.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統		122-57	357-346	A=5F
63	S0055	SB I. 3LP110T	44.0-25.0-8.0	7.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統		357-339	A=3F	
64	T0125	TDN-3L	76.0-33.0-7.0	22.00	硬質泥岩	宇石西部、中新統		352-303	A=3F アスファルト	
65	T0125	TJ J-4U	73.0-43.0-9.0	20.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統		115-7	326-24	A=3F
66	T0175	TCG-3L	40.0-23.0-10.0	13.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統		329-53	A=4F	
67	T0185	TH I-住野社	44.0-24.0-6.0	8.00	石質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統			A=5F	
68	T0145	TCN-4U	50.0-36.0-10.0	24.00	石質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		338-162	A=3F	
69	T0125	TCV-4U	47.0-24.0-7.0	8.30				325-290	A=7F	
70	T0145	TH I-4U	62.0-30.0-15.0	29.70	石質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		115-10	337-154	A=3F
71	U0145	UD I-3L	45.0-26.0-3.0	5.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統		326-286	A=3F アスファルト	
72	U0155	UD I-3L	51.0-18.0-8.0	8.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統			A=5F	
73	U0555	UNN-C00	72.0-32.0-11.0	23.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統		344-223	A=7F	
74	U0185	UDV-1-3	42.0-42.0-8.0	17.50	硬質凝灰質泥岩	宇石西部、中新統		349-283	A=5F	
75	U0185	UDV住野社	31.0-30.0-5.0	5.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統		329-57	A=4F	
76	U0118	UH-1-1b	50.0-35.0-7.0	16.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統		327-45	A=4F	
77	Q0085	QEN-4U	42.0-41.0-10.0	25.40	硬質泥岩	宇石西部、中新統		334-122	A=4F アスファルト	
78	Q0225	QEV-8	67.0-30.0-7.0	18.20	粗粒岩質硬質泥岩	宇石西部、中新統			A=5F	
79	Q0075	QEN-3L	36.0-29.0-8.0	6.00	玉子イ	宇石西部、中新統		130-42	337-153	A=3F
80	R0035	RD JN-3L	23.0-13.0-5.0	2.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統		328-49	A=5F アスファルト	
81	R0085	RH J-3L	48.0-38.0-7.0	11.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統			A=5F	
82	R0085	RDV-3	54.0-27.0-8.0	15.60				336-140	A=5F	
								349-273	A=7F	

28	R096S	REⅡ-3	30.0-28.0-5.0	6.30	建築用	宇石西線、中興線			4-08
29	R096S	REⅡ-3L	52.0-33.0-10.0	15.30	建築用	宇石西線、中興線	342-198		4-08
30	R094S	RGⅡ-3	50.0-35.0-9.0	17.40	硬質舗装用	宇石西線、中興線	329-56		4-07
31	R096S	R I、R R土級	50.0-23.0-6.0	10.90	舗装用	宇石西、中興線	338-160		4-07
32	R097S	RD-V土級 [標準]土級	39.0-31.0-5.0	7.30	石質舗装用	宇石西線、中興線			4-07
33	R096S	R-08土級	45.0-36.0-15.0	32.30	舗装用	宇石西線、中興線			4-07
34	R097S	RIⅡ-Ⅰ(Ⅱ)	48.0-34.0-8.0	24.00	硬質用	宇石西線、中興線	353-313		4-07
35	R091S	RCV-3-4	36.0-35.0-7.0	7.20	硬質用	宇石西線、中興線	116-17		4-07
36	R041S	RDV-3-4	43.0-20.0-8.0	8.90	建築用	宇石西線、中興線	118-32	334-119	4-07
37	R042S	RDV-3-4	58.0-23.0-9.0	7.10	舗装用	宇石西線、中興線			4-07
38	R043S	RDⅡ-3-4	63.0-32.0-11.0	26.30	硬質用	宇石西線、中興線	115-8	327-38	4-07
39	R094S	ROV-Ⅱ	57.0-35.0-11.0	21.00	硬質用	宇石西線、中興線		341-192	4-07
40	R058S	REVⅡ	48.0-23.0-4.0	7.00	硬質用	宇石西線、中興線		345-229	4-07
41	R097S	RHⅡ-Ⅱ下	56.0-29.0-8.0	20.50	石質舗装用	宇石西線、中興線	124-69	342-200	4-07
42	F182S	F307土級	53.0-26.0-8.0	15.30	硬質舗装用	宇石西線、中興線	128-94	342-159	4-07
43	V004S	VFⅡ-1b	32.0-18.0-5.0	2.40	建築用	宇石西線、中興線			4-07
44	V013S	VCⅡ-3L	52.0-28.0-6.0	16.30	硬質用	宇石西線、中興線			4-07
45	W020S	WDⅡ-Ⅱ下	64.0-33.0-11.0	21.70	硬質用	宇石西線、中興線	330-67		4-07
46	W027S	WCⅡ-Ⅱ	40.0-32.0-8.0	8.60	舗装用	宇石西線、中興線	330-66		4-07
47	W028S	WCⅡ-Ⅱ下	57.0-26.0-10.0	14.30	硬質用	宇石西線、中興線	334-323		4-07
48	W022S	WLⅡ-Ⅱ	72.0-52.0-11.0	43.00	石質舗装用	宇石西線、中興線	330-65		4-07
49	W026S	WDⅡ-4U	38.0-28.0-4.0	8.60	石質舗装用	宇石西線、中興線	330-65		4-07
50	W036S	WPOⅡ	28.0-19.0-5.0	2.70					4-07
51	W075S	WN-上	34.0-14.0-4.0	2.60	建築用	宇石西線、中興線	331-78		4-07
52	X021S	X000土級	36.0-30.0-12.0	17.80	硬質用	宇石西線、中興線	329-61		4-07
53	X004S	XEⅡ-Ⅱ下	43.0-29.0-7.0	12.00	五ヶい	宇石西線、中興線	338-167		4-07
54	X030S	XJⅡ-Ⅱ	37.0-35.0-9.0	19.20	硬質用	宇石西線、中興線	336-142		4-07 TATY)
55	A702S	Aトレ-Ⅱ ¹ Ⅱ ²	41.0-19.0-4.0	3.60			331-82		4-07
56	A707S	Aトレ-Ⅱ ¹ Ⅱ ²	49.0-35.0-7.0	11.10	硬質用	宇石西線、中興線	337-343		4-07
57	A700S	Aトレン-Ⅱ ¹ Ⅱ ²	38.0-20.0-7.0	7.60	硬質用	宇石西線、中興線	338-164		4-07
58	A706S	Aトレ Ⅱ ¹ Ⅱ ²	52.0-30.0-6.0	12.30	石質舗装用	宇石西線、中興線			4-07
59	A709S	AT、WS	51.0-21.0-7.0	10.90	硬質用	宇石西線、中興線	344-234		4-07
60	A706S	ATCⅠC	66.0-26.0-6.0	15.10	舗装用	宇石西線、中興線	325-21		4-07
61	A7010S	ATCⅠC	84.0-29.0-8.0	21.40	硬質用	宇石西線、中興線	345-230		4-07
62	A7012S	ATEⅠC	53.0-22.0-7.0	10.60	硬質用	宇石西線、中興線	339-173		4-07
63	A7014S	ATEⅠC	57.0-23.0-6.0	11.10	硬質用	宇石西線、中興線	337-149		4-07
64	A7015S	ATEⅠC	57.0-37.0-7.0	14.10	舗装用	宇石西線、中興線	354-316		4-07
65	A7016S	ATEⅠC	31.0-26.0-6.0	3.60					4-07
66	A7047S	ATWS	46.0-30.0-6.0	8.70	硬質用	宇石西線、中興線	348-257		4-07
67	A7018S	ATWLS	49.0-27.0-8.0	9.30	硬質用	宇石西線、中興線	337-347		4-07
68	A7046S	ATWLS	54.0-36.0-7.0	17.10	硬質用	宇石西線、中興線	353-309		4-07
69	A7071S	ATWS	45.0-31.0-9.0	12.00	硬質舗装用	宇石西線、中興線	339-169		4-07
70	A7043S	AT.E.ⅠC	40.0-20.0-5.0	5.10	建築用	宇石西線、中興線			4-07
71	AT022S	ATWC	59.0-25.0-4.0	10.70	硬質用	宇石西線、中興線	334-2		4-07
72	AT084S	ATWCL	38.0-35.0-4.0	6.30	硬質用	宇石西線、中興線	353-306		4-07
73	AT086S	ATWCL	34.0-29.0-6.0	7.00	硬質用	宇石西線、中興線			4-07
74	AT0271S	ATWCL	38.0-30.0-5.0	7.70	硬質用	宇石西線、中興線	336-144		4-07
75	AT0272S	ATWCL	48.0-21.0-6.0	6.90	硬質用	宇石西線、中興線	335-28		4-07
76	AT0291S	ATEⅠC	32.0-21.0-6.0	5.40	五ヶい	宇石西線、中興線	342-209		4-07
77	AT0292S	WAT.SWⅠB	52.0-18.0-6.0	7.00	硬質舗装用	宇石西線、中興線	327-35		4-07
78	AT0300S	WAT.SWⅠB	66.0-44.0-5.0	18.10	硬質用	宇石西線、中興線			4-07
79	AT0316S	WAT.SWⅠB	44.0-34.0-10.0	16.60			340-178		4-07
80	AT0295S	WAT.SWⅡL	66.0-42.0-7.0	21.90	硬質用	宇石西線、中興線	328-53		4-07
81	AT0306S	ATCⅡ	38.0-24.0-6.0	6.60	硬質用	宇石西線、中興線	348-200		4-07
82	AT0305S	ATCⅡ	52.0-30.0-6.0	11.10	硬質用	宇石西線、中興線			4-07
83	AT0406S	ATCⅡ	52.0-33.0-11.0	20.30	硬質用	宇石西線、中興線			4-07

30	AT0255	ATWSFR	21.0-12.0-3.0	0.90						353-311	A-77
31	AT0285	ATWSF-R赤	35.0-19.0-5.0	3.20	石灰質砂岩	宇石西部、中新統				A-67	
32	AT0435	ATC II	42.0-28.0-8.0	9.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統				354-325	A-67
33	AT0445	ATC I	71.0-29.0-7.0	17.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統				338-159	A-67
34	AT0445	ATC II	27.0-29.0-6.0	4.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統				A-67	
35	AT0485	ATFC II赤	57.0-24.0-10.0	14.50						350-340	A-67
36	AT0495	ATNG I WS I	65.4-34.0-8.0	20.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統				347-355	A-67
37	AT0475	ATNHU	78.0-23.0-10.0	13.50						245-230	A-77
38	AT0045	ATC II	49.0-22.0-7.0	9.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統				338-158	A-67
39	AT0285	ATS II H	47.0-21.0-8.0	7.70						349-289	A-77
40	AT0325	ATC II	26.0-26.0-5.0	5.20	石灰質砂岩	宇石西部、中新統				A-67	
41	AT0385	ATC II	29.0-24.0-8.0	8.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				A-67	
42	AT0245	ATC II	58.0-25.0-9.0	20.40	硬質泥岩	宇石西部、中新統				354-324	A-77
43	AT0255	ATFC II	45.0-26.0-5.0	8.20						340-181	A-77
44	AT0255	ATNFC II	38.0-27.0-9.0	9.60	玉子イ	宇石西部、中新統				A-67	
45	AT0325	ATNGS I	69.0-27.0-9.0	15.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統				348-356	A-67
46	AT0255	ATNFC I	48.0-19.0-6.0	7.50						356-337	A-67
47	AT0345	ATW-II	67.0-28.0-7.0	14.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				335-130	A-67
48	AT0385	AT 赤	33.0-32.0-5.0	9.30	硬質泥岩	宇石西部、中新統				337-145	A-67
49	AT0385	AT	61.0-31.0-10.0	21.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				343-215	A-77
50	AT0305	AT	56.0-26.0-7.0	9.90						345-274	A-75
51	AT0345	ATW	46.0-21.0-6.0	8.60	塩漬緑色砂岩	宇石西部、中新統				332-102	A-67
52	AT0385	ATW	53.0-24.0-7.0	9.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				354-344	A-67
53	AT0655	AT-4U	49.0-19.0-8.0	8.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統				350-283	A-57
54	AT0435	AT	48.0-43.0-9.0	20.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統				328-54	A-57
55	AT0445	AT	73.0-23.0-12.0	12.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統				324-1	A-67
56	AT0385	AT	63.0-23.0-10.0	15.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統				332-92	A-57
57	AT0375	AT	33.0-25.0-3.0	2.90						340-186	A-77
58	AT0385	AT-WS	32.0-22.0-6.0	5.30						A-67	
59	AT0325	EWAT赤	57.0-44.0-7.0	22.40	硬質泥岩	宇石西部、中新統				354-318	A-72
60	AT0725	AT-	53.0-34.0-8.0	14.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				338-51	A-67
61	AT0725	AT-	58.0-27.0-5.0	11.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統				A-67	
62	AT0725	AT-	48.0-28.0-8.0	11.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統				338-170	A-75
63	AT0335	Aトレ 赤D No.5	53.0-27.0-6.0	11.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				A-67	アスファルト
64	AT0335	Aトレ 赤D No.5	44.0-17.0-4.0	3.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統				324-6	A-57
65	AT0385	AT-WS	71.0-26.0-7.0	13.70	硬質泥岩	宇石西部、中新統				344-221	A-77
66	AT0385	ATC I C	57.0-17.0-6.0	8.50						325-17	A-67
67	AT0395	ATWLS	41.0-29.0-7.0	10.60	硬質泥岩	宇石西部、中新統				338-166	A-67
68	AT0285	ATFC II	51.0-24.0-7.0	12.30	石灰質砂岩	宇石西部、中新統				342-203	A-67
69	AT0205	ATNFS I	57.0-29.0-11.0	18.90	硬質泥岩	宇石西部、中新統				341-191	A-67
70	Ka0035	赤砂	46.0-34.0-9.0	15.60						A-75	
71	Ka0075	赤砂	48.0-41.0-12.0	26.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統				A-77	
72	Ka0075	赤砂	32.0-29.0-6.0	8.10	硬質泥岩	宇石西部、中新統				355-334	A-77
73	Ka01105	赤砂 [シフ、エプ、ル、部]	50.0-23.0-6.0	9.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統				325-22	A-67
74	W0345	WCN-4U	35.0-29.0-10.0	11.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統					
75	U00105	UD I-3L	32.0-32.0-6.0	11.50	硬質泥岩	宇石西部、中新統					
76	U0175	UH I-1b	58.0-26.0-8.0	16.20	硬質泥岩	宇石西部、中新統					
77	AT0365	ATWCL	36.0-27.0-3.0	5.30	塩漬泥岩	宇石西部、中新統					
78	E0345	EEV-4U	32.0-29.0-12.0	13.80	硬質泥岩	宇石西部、中新統					
79	E0225	EF-V3L	22.0-43.0-9.0	8.10						269-277	
80	F1044	FB I-1b	68.0-20.5-0.0	12.50						121-51	
81	F1008	FCN-9-8	57.0-26.0-0.85	12.00	硬質泥岩	宇石西部、中新統				116-13	330-69
82	F1064	FC II-1b	38.0-28.0-6.0	11.41	硬質泥岩	宇石西部、中新統				120-45	338-161
83	S0035	SF III-3L	23.0-12.0-2.0	0.60	玉子イ	宇石西部、中新統					
84	X0045	XF I-1a	36.0-15.0-5.0	1.70	砂岩	宇石西部、中新統					
85	F0035	FI II-大1砂岩	38.0-47.0-8.0	12.70						350-286	

45	F1703S	Fベクトー0層上	61.0-18.0-5.0	5.32	五丁い	宇石西側部、中新統					
46	F0295S	FH層3U+1	51.0-67.0-10.0	13.00							
47	F0335S		62.0-30.0-10.0	16.00							

5) 磨製石斧等

(図版131~142、写真図版359~369)

表11: 磨製石斧等

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石	産地等	保存状況	欠	図版	写真	備考
1	E001S	EA層-3L	262-85-38	900.0	伊勢色緑閃石片岩	宇石西側部、中新統	ABC		143-122	369-149	大型 破品?
2	E005S	EA層-3L	200-116-37	1,760.0	内磨製千枚岩	北上山地、古生界	*		143-123	369-149	大型 *
3	F1702S	FG層V-2-3	111-45-25	200.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		133-50	363-79	
4	S002S	SH-V-3L 石皿	136-46-27	260.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		133-49	363-71	
5	G024S	GA.V-4U	108-43-27	180.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		133-12	363-73	
6	F0049	FH I-4	105-42-24	100.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		133-47	363-68	
7	S008S	SC I-3	112-56-21	210.0	プロピライト質緑閃石	真駒山塊、中新統	*		133-53	363-74	
8	S047S	SJ I-3-4	80-38-11	50.0	砂岩	真駒山塊、中新統	*		133-46	361-51	
9	R023S	RE-I 窪部址	114-42-23	170.0	緑色磨研岩	真駒山塊、中新統	*		133-48	363-69	土師性層上
10	S000S	SH層-4U	45-17-7	8.5	磨製貫流砂岩	宇石西側部、中新統	*		133-40	364-90	
11	R047S	RC.V-3-4	45-18-8	10.4	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-27	364-87	
12	G014S	GA I-3U	32-17-5	5.0	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-33		
13	F200S	FgH0-II	43-14-7	7.2	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-41	364-91	
14	W016S	WE I-耕	41-22-8	11.8	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-10		
15	R019S	RF層-3L	44-20-5	8.9	砂岩	真駒山塊、中新統	*		133-24	364-80	
16	F1305S	FG.V-Pest	47-24-7	13.0	プロピライト質緑閃石	真駒山塊、中新統	*		133-28	364-86	
17	G068S	GDC層II-4	30-16-4	3.9	粘板岩	北上山地、古生界	*		133-35	364-81	
18	K0010S	表層	30-13-2	1.8	粘板岩	北上山地西側部、古生界	*		133-35	364-84	
19	R046S	RD.V-3-4	59-30-8	12.1	白色磨研緑閃石	宇石北地西側部、中新統	*		133-42	361-50	
20	A7009S	ATELS	56-33-11	33.8	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-28	364-77	
21	A7040S	AT.WS	75-24-6	15.3	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-27	364-93	
22	R047S	REV-3-4	33-17-6	5.8	白色磨研緑閃石	宇石北地西側部、中新統	*		133-26	364-79	
23	F026S	FL I-6	35-16-5	5.4	粘板岩	北上山地西側部、古生界	*		133-36	364-83	
24	Q025S	QEV-耕	36-15-5	4.8	白色磨研緑閃石	宇石北地西側部、中新統	*		133-30	364-85	
25	I 0041S	Ih-I 耕	49-26-6	9.7	磨研貫流千枚岩	北上山地、古生界	*		133-39	364-94	黒ラインベクトル中
26	R009S	RI-I-III-IV-4U	50-22-5	4.3	白色磨研緑閃石	宇石北地西側部、中新統	*		133-31	364-89	
27	E000S	EE.V-3U	29-13-4	4.3	粘板岩	北上山地西側部、古生界	*		133-34	364-82	
28	F0709S	FG層-3L	132-75-45	670.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	AB		140-120	369-145	
29	A7064S	AT-3U	79-40-18	100.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		134-58	359-4	
30	R018S	RI.V-4U	77-41-27	140.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		134-55	359-1	
31	F1811S	FG層-15-12	56-20-25	90.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		134-65	359-15	
32	V022S	VC.N-4U	79-46-30	160.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		135-68	359-17	
33	S047S	SJ II-3-4	77-37-22	116.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		135-63	352-67	
34	E0645S	E296	72-31-16	66.0	粘板岩	北上山地、古生界	*		132-45	364-96	
35	I 0011S	XE層-3L	85-41-29	169.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*				
36	U0134S	U00B土坑	64-30-27	118.0	緑色磨研岩	真駒山塊、中新統	*		134-57	359-3	
37	G046S	Ge00B-I 層	76-35-19	109.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		136-85	362-66	
38	G093S	Ge00B-II 層	65-42-25	110.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*			360-19	
39	S0464S	SJ I-3-4	108-45-24	190.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		125-72	362-63	
40	F022S	FI I-1	99-45-23	170.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		135-80	363-59	
41	W035S	WD I-4U	136-47-27	260.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		136-81	366-112	
42	F184S	Fベクトル-3上	98-40-27	200.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		136-78	362-54	
43	F2484S	FD.Vb-3L	97-30-24	140.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		135-73	362-65	
44	F1566S	Fプロッター-13	57-34-25	80.0	プロピライト	真駒山塊、中新統	*		134-66	353-11	
45	G022S	GC II-4U	68-41-26	120.0	磨製玄武岩	宇石西側部、中新統	*		135-71	359-14	
46	K0054S	表層	66-31-19	70.0	緑色磨研岩	真駒山塊、中新統	*			360-25	
47	I 0022S	I09	62-42-27	100.0	プロピライト質緑閃石	真駒山塊、中新統	*			360-22	

48	R0297S	R-029土流	72・48・14	130.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	A B	134-56	359-2
49	C0066S	Co066土	90・41・34	160.0	緑柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	135-69	359-64
50	W048S	WGV-3L	150・42・23	140.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	135-51	363-72
51	R0079S	R.C. I-3L	69・45・24	90.0	粘板岩	北上山塊、古生界	*	134-59	359-16
52	F0202S	FC II-16	97・35・25	110.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*		360-21
53	F1767S	F08土層下	125・56・29	360.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	B C	136-101	365-111
54	X0045S	XE II-1	95・46・29	220.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	138-113	367-133
55	F0082S	FF I-1	83・47・28	170.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	137-88	365-108
56	C0065S	Ca0-Go04-90-1	82・30・25	180.0	緑柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		366-125
57	F1413S	FC II-14	77・51・27	160.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	138-96	
58	T0395S	TL I-3L	88・46・25	180.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	138-100	367-138
59	T0088S	TGV	75・42・22	120.0	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	137-31	365-109
60	F1925S	Fベクト-3上	82・49・24	160.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	139-167	
61	X0045S	XH II-1	64・45・35	120.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	138-162	367-134
62	R0041S	RI I-1	45・42・17	60.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	140-118	368-142
63	F0033S	FI I-4	70・44・24	120.0	緑柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	140-115	368-146
64	F1651S	FC>W-V-3	60・44・25	140.0	プロビライト貫層状	真珠山塊、中新統	*	138-98	365-98
65	AT0432S	ATC II	80・43・23	110.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*		366-124
66	F0065S	FI II-2	56・41・28	70.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		
67	E0406S	EE II-1	68・56・27	170.0	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	140-119	368-144
68	AT0621S	TWS	74・45・25	150.0	両峰石炭山岩	若手大止山、第四系	*	136-82	362-57
69	Q0075S	QE III	74・37・18	80.0	プロビライト貫層状	真珠山塊、中新統	*	137-90	365-101
70	AT0865S	AT-WCL	75・34・18	80.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		366-114
71	R0048S	RI I-3	68・42・22	110.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	138-103	365-99
72	K0046S	YM	79・42・25	150.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	139-106	367-128
73	W048S	WDV-4U	71・44・22	120.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	139-110	367-130
74	F0066S	FI I-4	71・53・25	160.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		366-121
75	R0186S	RH-W-3U	67・39・21	100.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	138-104	365-100
76	F0285S	F.K.I I-3-2	94・56・31	280.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	137-94	368-140
77	S0033S	SC N-1	67・38・19	100.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	140-116	368-143
78	AT0485S	AT.WCL	75・44・23	130.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	137-98	365-110
79	F0080S	FI I-6	87・49・25	190.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	139-112	367-137
80	I 0100S	I006-0住野	84・43・21	160.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	138-109	365-105
81	H0077S	H II	75・44・25	150.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	139-109	367-132
82	F1810S	F017B土流	75・42・28	160.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	138-97	367-126
83	R0328S	RH-W-4U	77・42・22	110.0	プロビライト貫層状	真珠山塊、中新統	*	135-76	362-61
84	F0038S	FI I-4U	68・42・23	90.0	粘板岩	北上山塊、古生界	*	137-87	365-104
85	AT0695S	AT	65・50・24	130.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		366-113
86	R0365S	R.C.V-3-4	74・41・23	140.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	140-114	368-147
87	U0002S	UN II	64・45・26	130.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	139-111	367-135
88	W0015S	WE I	80・46・23	140.0	プロビライト貫層状	真珠山塊、中新統	*	137-93	365-102
89	X0088S	XH I-1	78・34・18	90.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	132-43	364-95
90	F2486S	FC III-5	85・43・26	160.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*	139-105	
91	K0047S	KF III-1	82・46・25	150.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	139-108	
92	C0368S	Ca02-III	79・36・12	60.0	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	132-44	364-97
93	Q0126S	QE V-1	49・34・10	18.5	粘板岩	北上山塊、古生界	*	131-16	364-49
94	Q0021S	Co0-2E	26・12・6	3.7	粘板岩	北上山塊、古生界	*	131-13	364-46
95	F0796S	FCV-3L	48・17・6	9.6	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	131-14	364-41
96	R0273S	RH III-3L	31・19・3	3.0	粘板岩	北上山塊、古生界	*	131-12	363-39
97	F1894S	FEV-住F08	52・21・7	14.0	粘板岩	北上山塊、古生界	*	132-32	364-92
98	T0274S	T-117土流	38・38・11	23.0	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	131-15	363-47
99	W0027S	WD IV	49・36・9	32.2	凝灰岩質千枚岩	北上山塊、古生界	*	131-18	
100	V0124S	VDN-1b	53・36・22	60.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	A	134-64	359-10
101	U0114S	UEV-真流	59・38・17	50.0	緑色黏土質	真珠山塊、中新統	*	134-63	359-5
102	F0129S	FI II-3	62・43・24	100.0	粘柱文成岩	宇石西側部、中新統	*		360-24
103	F1918S	Fベクト-4-2	36・35・24	60.0	プロビライト	真珠山塊、中新統	*	135-74	359-13

上段層地質

FC III-4 U 1

FEV-住との貫層
F08土流上部

04	R0255	RHN-4U	59・41・22	90.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	A	136-62	309-7
05	R0115	RHY-3U	44・36・25	90.0	プロビタイト貫入岩	奥羽山地、中新統	*	136-61	309-8
06	T0645	TMH-1b	51・37・36	66.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*	136-60	309-6
07	F1675	FCN-1b	51・36・34	70.0	角閃岩	奥羽山地、古生界	*	135-69	309-12
08	S0845	SJE-3-4	50・37・25	70.0	プロビタイト	奥羽山地、古生界	*	135-70	309-9
09	S0285	SJI-4U	59・36・19	55.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*		303-18
10	G0165	CaM6-02-3-7	36・33・21	31.1	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*		303-26
11	G0335	Gg06-II-1	36・27・18	25.2	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*		303-43
12	F0855		38・30・38	36.7	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*		303-27
13	Ka0475	奥輝	56・36・30	28.3	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	133-17	301-40
14	F0835	FHII-3	29・21・7	4.8	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-9	301-37
15	U0045	UEI-1b	27・19・6	4.7	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-8	301-42
16	T0815	TGE-4U	80・44・27	178.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	B	130-6	301-58
17	E0145	ECN-16	79・52・29	230.0	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*	140-121	308-141
18	F0815	FAN-3L	66・49・27	150.0	プロビタイト	奥羽山地、中新統	*	130-70	302-56
19	W0305	WGI-3L	82・42・29	185.0	プロビタイト	奥羽山地、中新統	*		306-123
20	F0305	FHI-5	78・39・26	110.0	粘板岩	北上山地、古生界	*		
21	AT0305	ATNFCI	48・47・26	100.0	粘板岩	北上山地、古生界	*	136-04	
22	G0335	Gab104-III-M	80・49・18	125.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*		306-118
23	F1685	FBI-16	52・43・25	100.0	プロビタイト	奥羽山地、中新統	*		
24	F2605	FFI1C-4U	30・30・28	95.0	粘板岩	北上山地、古生界	*		303-23
25	V0305	VFN-16	66・40・20	90.0	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	C	137-06	303-103
26	Ka0515	奥輝	49・34・20	55.8	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	*		305-107
27	C0845	CGE-10D	48・40・21	43.6	プロビタイト	奥羽山地、中新統	*		306-119
28	G0775	Gab06-02-III-M	62・46・21	105.0	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*		306-122
29	F0865	FI1-1	45・45・16	54.9	粘板岩	北上山地、古生界	*		306-116
30	AT0175	WATSW1B	39・37・13	53.9	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*		
31	G0815	God02-IM	45・39・22	80.0	粘板岩	北上山地、古生界	*		
32	S0875	SCV-16	57・38・21	15.0	粘板岩	北上山地、古生界	*	137-09	305-106
33	E0325	EBI-1a-b	48・45・22	57.0	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*	140-117	305-120
34	W0395	WU1	36・33・25	18.4	異緑色輝石岩	宇石東部、中新統	*	131-19	301-46
35	T0025	TCI-1	28・28・28	11.1	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-20	301-53
36	Ka0035	奥輝	20・21・9	4.0	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*	131-11	301-38
37	T0485	TJV-10F	22・36・11	10.9	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	D	131-22	301-45
38	T0495	TCV-10F	19・43・9	9.9	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-21	301-44
39	G0495	Gab0-IM	53・30・15	31.9	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	AB	131-2	301-31
40	F0285	FJI-10F	45・28・13	21.2	粘板岩	北上山地、古生界	*	131-3	301-32
41	T0215	TIV-10F	44・36・12	15.5	緑閃石質千枚岩	北上山地	*	131-1	301-30
42	Q0595	QEV-3L	47・26・11	16.8	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	*	131-4	301-33
43	W0395	WVY-10F	34・30・13	11.6	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-6	301-35
44	S0125	SDI-3	37・22・6	5.8	異緑色輝石岩	宇石西南部、中新統	*	131-5	301-34
45	F2715	Flg06-1A08	33・17・7	4.1	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	131-7	301-36
46	S0305	SGI-3-4	126・51・22	240.0	緑色輝石岩	奥羽山地、中新統	ABC	133-54	303-75
47	AT0305	AT-CII	103・80・32	190.0	粘板岩	北上山地、古生界	*	137-95	308-139
48	W0505	WR1	40・22・8	11.4	緑閃石質千枚岩	北上山地、古生界	*	132-23	304-76
49	C0805	C穿1黒	90・46・13	57.3	白色輝石輝石岩	宇石北東部、中新統	*	136-77	302-55
50	S0875	SJE3-4	94・52・25	115.0	硬質花崗岩	宇石西部、中新統	*		303-28

6) 打製石斧・石等 (図版143-145、写真図版370-373、-379)

表12: 打製石斧、石器等

No.	器物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	製型	欠	図版	写真	備考
1	E028S	EC I-1b	82・44・9	32.5	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
2	E038S	EE I-3L	71・49・7	28.2	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-1	374-2	
3	E038S	EA I-黄土	119・30・15	16.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-6		
4	E049S	ED III-IV-4U	58・42・13	36.3	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
5	E049S	EE III-4U	74・32・7	26.7	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-2	374-7	
6	F009S	FK I-2	114・60・21	108.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界				377-29	
7	F031S	FG II-3L	172・63・11	126.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
8	F037S	FG III-3L	123・80・18	108.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					374-1
9	F038S	FG III-3L	113・60・12	126.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
10	F049S	FG III-4	119・50・23	111.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-9	376-22	
11	F064S	FF II-3	119・63・17	135.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					377-31
12	F107S	F-Ka	116・61・23	104.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					377-2
13	F122S	FA II-1b	62・27・7	11.9	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					375-15
14	F134S	FD III-4a	110・86・25	209.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-11	375-16	
15	F138S	FF III-4a	83・58・12	78.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-7	377-27	
16	F147S	FAV-10-19	45・27・4	4.4	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-8	374-9	
17	F149S	FC-5	79・54・12	49.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-12	376-23	
18	F189S	FG N-8-7	100・52・5	26.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-3	374-5	
19	F208S	FH-III-III	114・55・12	175.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					375-14
20	F218S	FI-I	82・72・12	115.0	粘板岩	北上山地、古生界					
21	F230S	FJ V-3-4	52・47・12	25.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
22	F238S	FG II-(Ⅱ)	105・44・16	53.9	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					上段隣区
23	F241S	FG III-Ⅱ	97・66・8	78.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					374-4
24	F243S	FE Ia-3L	65・57・13	61.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					374-6
25	F249S	FE V-1	126・38・22	110.0	粘板岩	北上山地、古生界					
26	F259S	FC V-4	42・42・10	19.1	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					
27	G003S	Ge00-X II	103・41・19	39.0	粘板岩	北上山地、古生界					376-25
28	G057S	Ge00-I	106・82・20	238.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					376-33
29	G089S	Ge00-02-3-7	79・63・20	94.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					379-44
30	G047S	Ge00-Ⅰ	68・53・8	31.3	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					374-3
31	G059S	Ge00-Ⅱ-2	116・33・14	49.4	粘板岩	北上山地、古生界					379-46
32	G064S	Ge00-Ⅲ-5	95・81・17	131.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					374-8
33	G069S	Ge00-Ⅳ-6	131・52・14	93.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					376-20
34	G078S	Ge00-Ⅴ-6	76・70・10	73.8	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					379-42
35	D001S	DB V-4a	66・53・27	129.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-5		
36	I018S	Iu06-JM	73・56・16	71.0	粘板岩	北上山地、古生界					378-34
37	S019S	SC III-Ka	86・59・18	76.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					378-37
38	S046S	SC III-3L	300・63・18	290.0	粘板岩	北上山地、古生界					375-14
39	S041S	SC III-3-4	145・63・25	339.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-10	379-16	
40	R021S	RE III-3L	126・47・15	139.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界			144-4	374-10	
41	W023S	WG V-3L	51・29・4	5.1	粘板岩	北上山地、古生界					376-24
42	AT037S	AT-WS	104・36・29	222.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					377-32
43	AT024S	AT-WC	114・52・14	50.0	粘板岩	北上山地、古生界					375-19
44	AT029S	AT-NO18	117・116・36	631.0	瀬戸内黄千枚岩	北上山地、古生界					379-41
45	AT063S	ATW1(Ⅱ)	153・107・6	180.0	粘板岩	北上山地、古生界					
46	E028S	EF V-1	81・47・36	182.0	粘板岩	北上山地、古生界					
47	E049S	EA III-3L	62・39・17	57.1	粘板岩	北上山地、古生界					基石)
48	F089S	FC III-3L	108・64・41	400.0	粘板岩	北上山地、古生界					基石)
49	F132S	F III-Ⅱ3 オールン	34・48・30	61.0	粘板岩	北上山地、古生界					基石)
50	F147S	FC V-16	100・60・34	539.0	粘板岩	北上山地、中割					基石)

53	F2335	FJ1-1	103-05-26	438.0	粘板岩	北上山地、古生界			
52	F2213S	FKⅡ-Ⅱ-8	102-55-30	188.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界			
53	G048S	Gak9-02-3-7	100-56-33	230.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界			379-43
54	R0174S	RCⅢ-3L	94-45-18	98.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界			
55	AT023S	ATCⅡ	79-41-18	80.0	粘板岩	北上山地、中朝統			
56	F1673S	FCⅡ-10B	64-53-14	64.0	粘板岩	北上山地、古生界			
57	F2223S	FCⅡ、Ⅲ	103-81-27	285.0	粘板岩	北上山地、中朝統			
58	G022S	Ged9-Ⅱ-6	128-73-28	215.0	輝綠閃石岩	北上山地、古生界			
59	S048S	SH-I-3L	121-80-29	370.0	粘板岩	北上山地、古生界			
60	E0673S	EFV-1b	104-85-41	713.0	輝綠閃石岩	北上山地、中朝統			
61	F0335S	FCⅡ-3L	195-87-45	128.1	緑色角閃岩	宇石西山地、中朝統			
62	R0251S	RHV-Ⅱ	103-82-27	400.0	輝綠閃石岩	北上山地、古生界			
63	F0100S	FHⅡ-4	90-48-9	51.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			379-38
64	F0705S	FFⅡa-3L	80-61-19	120.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			379-35
65	C0011S	GCⅠ-	116-46-29	138.0	輝綠閃石岩	北上山地、古生界			278-36
66	G0318S	Gak9-02-3-1	146-59-29	305.0	緑色凝灰岩	奥羽山地、中朝統			
67	C0165S	GedⅡ-Ⅱ	73-29-8	17.4	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			375-17
68	Ka0044S		91-60-16	105.0	石英輝綠閃石岩	宇石西山地、中朝統			
69	3037S	N56-02-5	82-41-18	65.0	プロビライト	奥羽山地、中朝統			
70	V0115S	VCV-1b	81-38-19	58.6	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			
71	AT0912S	AT	98-49-18	72.0	粘板岩	北上山地、古生界			375-13
72	AT0982S	AT	136-58-29	333.8	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			
73	C0180S	GⅡ1Ⅲ	90-45-13	56.6	白色輝綠閃石岩	宇石西山地、中朝統			
74	S0465S	SCⅡ-3-4	85-35-38	200.0	プロビライト貫結閃石岩	奥羽山地、中朝統	144-B		
75	S0487S	SⅡ-3-4	56-53-27	118.0	輝綠閃石岩	宇石西山地、中朝統			
76	AT0676S	ATW-ⅡU	88-65-28	234.9	凝灰岩質千枚岩	北上山地、中朝統			
77	H0019S	HE(H) ² Ⅰ-12-14	153-62-26	183.0	凝灰岩質千枚岩	宇石西山地、中朝統			
78	T952S	T250土坑	79-70-18	163.0	粘板岩	北上山地、古生界			
79	IS04012P	(露地)	115-75-38	470.0	粘板岩	北上山地、古生界			
80	F1688S	FCⅡ-9砂	82-22-22	52.4	河床石安山岩	岩手大山地、第四系			
81	C0374S	Gak9-Ⅱ-5	169-31-27	230.0	粘板岩	北上山地、古生界			
82	T028S	TJⅠ 4U	109-32-13	65.9	粘板岩	北上山地、古生界			378-40
83	E0048S	ECⅡ-3L	113-43-27	160.0	粘板岩	北上山地、古生界			
84	F1795S	FCⅡ-9	84-45-30	100.0	粘板岩	北上山地、古生界			
85	R0308S	RHV-4U	67-61-34	128.0	粘板岩ホルンフェルス	北上山地、古生界			
86	F0022S		160-76-26	281.9	緑色凝灰岩	奥羽山地、中朝統			
87	F1080S	F-Ka	73-52-12	55.0	粘板岩	北上山地、古生界			
88	T0184S	THⅡ-4U	95-72-22	181.0	緑色凝灰岩	宇石西山地、中朝統			
89	V024S	VCV-4U	112-50-26	140.0	凝灰岩	北上山地、古生界			
90	E0388S	EEⅡ-1a-6	49-47-15	50.0	粘板岩	北上山地、古生界	144		378-38
91	F0322S	FHⅡ-7-8	110-45-18	150.0	粘板岩	北上山地、古生界			
92	S0397S	SEⅠトレンチ	130-86-32	430.0	結晶岩	奥羽山地、中朝統上部			145-14
93	E0312S	EBⅠ-3L	66-30-28	70.0	凝灰岩質輝綠閃石岩	宇石西山地、中朝統			145-16
94	F1813S	F-レイト-4-3	216-36-34	40.8	粘板岩	北上山地、古生界			145-17
95	S0448S	SⅠ-Ⅱ-3-4	98-35-14	71.9	結晶岩	奥羽山地、中朝統上部			145-18
96	E0498S	EDⅡ-4U	78-32-19	30.0	結晶岩	奥羽山地、中朝統上部			145-15
97	E0512S	ECⅠ-3E	62-37-19	50.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			145
98	V0318S	V084土坑	140-17-7	90.0	結晶岩	奥羽山地、中朝統上部			145-20
99	V0219S	V084土坑	120-44-22	230.0	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			145-21
100	F0342	FCⅡ-3L-4							377-30

7) 石棒・石剣類

(図版146~153、写真図版380~394)

表13: 石棒・石剣一覽

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	支次	図版	写真	備考
1	E0008	EAⅡ-3L	92・99・48	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			151-58	380-108	
2	E0017	EAⅡ-3L	72・45・43	130	凝灰岩質凝灰岩	奥羽山地、中新統			380-82		
3	E0105	EFⅡ-1a-1b	143・19・36	90	粘板岩	北上山地、古生界			151-63	391-103	
4	E0135	ECⅡ-1	228・47・36	270	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-67	393-109	
5	E0165	EDⅡ-3L	131・52・44	26	凝灰岩	宇石西面部、中新統			289-86		
6	E0191	EFⅡ-1b	165・31・10	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-71	399-114	
7	E0205	EBⅡ-1b	65・28・10	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
8	E0235	EAN-4U	122・27・17	60	粘板岩	北上山地、古生界			386-13		
9	E0245	EFⅡ-1	130・42・46	65	凝灰岩質千枚岩	宇石西面部、中新統			389-86		
10	E0267	EAⅡ-pis	50・27・14	35	粘板岩	北上山地、古生界			385-92		
11	E0271	ECⅡ-1b	129・21・17	60	粘板岩	北上山地、古生界			149-32	383-24	
12	E0317	EDⅡ-3L	47・45・11	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			153-76		
13	E0325	EDⅡ-3	107・32・18	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-8	384-41	
14	E0445	EDⅡ-3L	80・30・11	40	粘板岩	北上山地、古生界			146-6		
15	E0485	ECⅡ-3L	53・21・9	15	粘板岩	北上山地、古生界			148-29	385-53	
16	E0495	EDⅡ-1b	72・28・12	48	粘板岩	北上山地、古生界			145-36	383-31	
17	E0511	EEⅡ-4U	80・29・20	95	粘板岩	北上山地、古生界			147-23	381-14	
18	E0512	EEⅡ-4U	51・24・8	20	粘板岩	北上山地、古生界			148-28		
19	E0535	E045土塊	60・30・14	25	粘板岩	北上山地、古生界			146-7	386-74	
20	E0575	E048土塊上部	119・30・17	100	粘板岩	北上山地、古生界			149-33	383-33	土塊上部
21	E0585	EEⅡ-V4U	245・35・27	330	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-68	393-117	
22	E0645	ECⅡ-1a	43・33・11	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					底土
23	E0645	ECⅡ-1a	40・34・17	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			148-30	385-56	Ka02285 と結合
24	E0645	ECⅡ-1a	95・45・41	235	凝灰岩質千枚岩	宇石西面部、中新統					
25	E0695	EFⅡ-1	40・36・16	25	粘板岩	北上山地、古生界			383-32		
26	F0065	FHⅡ-1	124・26・26	130	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			147-15	381-7	F00575 と結合
27	F0075	FIⅡ-1	127・31・19	135	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			147-16	381-7	F00565 と結合
28	F0094S	FHⅡ-Ⅱ	97・18・10	20	粘板岩	北上山地、古生界					
29	F0094S	FHⅡ-Ⅱ	87・19・7	15	粘板岩	北上山地、古生界					
30	F0145	FIⅡ-1	110・27・16	90	粘板岩	北上山地、古生界			384-45		
31	F0127	FHⅡ-3	72・25・7	25	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
32	F0192	FHⅡ-3	251・34・21	250	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			146-2	380-2	
33	F0212	FIⅡ-4	65・35・34	125	粘板岩	北上山地、古生界			147-20	381-11 384-47	
34	F0235	FHⅡ-5L	180・38・15	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-65	393-116	
35	F0267	FJⅡ-1砂	81・25・15	40	粘板岩	北上山地、古生界			383-35		
36	F0285	FIⅡ-3~4	74・19・7	30	粘板岩	北上山地、古生界			385-95		
37	F0295	FIⅡ-3	71・28・12	35	粘板岩	北上山地、古生界			386-72		
38	F0312	FCⅡ-3L	70・25・23	65	粘板岩	北上山地、古生界			385-57		
39	F0317	FCⅡ-3L	61・26・13	40	粘板岩	北上山地、古生界					
40	F0415	FCⅡ-3L	63・35・23	65	粘板岩	北上山地、古生界					
41	F0425	FFⅡ-2	64・29・11	35	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界					
42	F0525	FEⅡ-1	39・19・9	10	粘板岩	北上山地、古生界			385-51		
43	F0545	FFⅡ-3	94・16・15	35	粘板岩	北上山地、古生界			149-35	383-25	
44	F0645	FEⅡ-1~2	70・34・14	50	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			386-71		
45	F0645	FEⅡ-1	74・34・20	65	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			383-35		
46	F0645	FEⅡa-2	168・41・22	270	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界			152-69	393-115	
47	F0625	FFⅡ-3	102・36・10	80	粘板岩	北上山地、古生界			149-36	383-29	
48	E0585	EAⅡ-4U	45・16・10	10	粘板岩	北上山地、古生界			149-42	383-26	
49	F0655	FEⅡ-1~2	73・33・12	50	粘板岩	北上山地、古生界					
50	F0675	FEⅡa-3	80・32・27	36	粘板岩	北上山地、古生界			383-36		

51	F0792S	FEH-3L	65-27-23	60	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	
52	F0793S	FDH-4U	85-50-34	105	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	364-42
53	F0794S	FBV-3L	72-21-13	30	粘板岩	北上山地、古生界	
54	F0894S	FDH-3L	257-18-27	200	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	
55	F0822S	FEH-3L	191-62-51	90	粘板岩	鄂西西缘部、中新統	149-26 362-22
56	F1013S	FAN-Ka	54-28-8	20	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	
57	F1160S	FBH-1b	30-31-11	20	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	
58	F1269S	FFH-4U	53-24-9	20	粘板岩	北上山地、古生界	149-31 365-65
59	F1220S	FAH-1b	56-26-9	20	粘板岩	北上山地、古生界	363-34
60	F1382S	FCV-Post ^{中二叠}	119-46-13	130	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	333-83 364-120
61	F1383S	FCV-Post ^{中二叠}	160-35-13	220	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	253-79
62	F1478S	FHV-17-18	45-9-17	25	粘板岩	北上山地、古生界	149-41 363-27
63	F1479S	FHV-17-18	46-30-24	45	粘板岩	北上山地、古生界	149-46 364-43
64	F1486S	FHV-15	67-43-25	95	粘板岩	北上山地、古生界	151-05 360-187
65	F1596S	FHV-9-V-19-11	108-28-22	75	粘板岩	北上山地、古生界	151-56 360-106
66	F1302S	FG-13上層	145-33-23	175	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	153-82
67	F1602S	FDH-3L<A>+ ⁺	156-37-17	150	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	152-70 360-111
68	F1618S	FGH-10	132-31-24	125	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	149-24 364
69	F1625S	FH>H	123-22-34	75	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	152-74 360-112
70	F1676S	FCN-Post-3	112-40-39	20	石英岩山岩(柱状節理)	鄂西山地 鄂西山地南端 中新統	200-50 369-87
71	F1691S	FC>H-V-7	192-44-25	50	粘板岩	北上山地、古生界	146-3 360-4
72	F1777S	FGH-9	128-33-26	180	粘板岩	北上山地、古生界	149-27 364-27
73	F1798S	FH-9砂	113-39-16	20	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	152-80 364-119
74	F1798S	FC-FH-9H-V-5	72-24-26	110	粘板岩	北上山地、古生界	147-17 361-12
75	F1815S	F<A>+3-4	127-37-41	30	粘板岩	鄂西西缘部、中新統	
76	F2075S	FH1-D	221-78-61	1,300	粘板岩	鄂西西缘部、中新統	369-28
77	F2176S	FH6-1c	116-30-50	50	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	146-5 360-5
78	F2299S	FGH-3	55-24-9	20	粘板岩	北上山地、古生界	365-58
79	F2306S	FJH-3M	74-27-21	115	粘板岩	北上山地、古生界	
80	F2422S	FFH-3L	35-25-7	25	粘板岩	北上山地、古生界	365-63
81	F2448S	FEH-1	147-48-29	20	粘板岩	北上山地、古生界	146-10 360-3
82	F2526S	FRY-A	90-69-64	515	石英岩山岩(柱状節理)	鄂西山地 鄂西山地南端 中新統	369-79
83	F2566S	FBV-3L	101-30-16	45	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	364-50
84	F2699S	FV96-1集	58-23-8	25	粘板岩	北上山地、古生界	365-28
85	F1791S	FHN-9K0#P	224-39-39	400	粘板岩	北上山地、古生界	148-22 362-20
86	G016S	CC&20層-區	65-27-25	75	粘板岩	北上山地、古生界	
87	G028S	Gab-c&64-80-1	80-29-10	10	粘板岩	北上山地、古生界	363-30
88	G052S	Ggh08-II-2	62-40-7	25	輝綠岩斑岩	北上山地、古生界	
89	G054S	Gab108-114	119-25-14	305	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	152-78 362-19
90	G089S	Ca08-100-I	91-28-11	10	粘板岩	北上山地、古生界	
91	G095S	G072土坑	241-64-58	1,400	石英岩山岩(柱状節理)	鄂西山地 鄂西山地南端 中新統	
92	G099S	G198土坑	331-65-54	2,800	石英岩山岩(柱状節理)	鄂西山地 鄂西山地南端 中新統	150-48 360-77
93	G021S	G第2集	105-27-20	70	粘板岩	北上山地、古生界	145-42B 365-68
94	G022S	CH1-住2庫	485-24-25	715	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	150-47 367-76
95	G024S	C1-住1	57-30-22	80	粘板岩	北上山地、古生界	147-12 361-16
96	G031S	G-043土坑	311-43-36	500	粘板岩	北上山地、古生界	148-27 362-23
97	G029S	Ca02-1	146-37-25	200	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	146-1 360-1
98	G031S	Gh08-II-5	105-27-12	45	粘板岩	北上山地、古生界	363-28
99	G036S	Ggh08-II-2	61-27-19	20	粘板岩	北上山地、古生界	365-60
100	G031S	Ggh08-1	115-30-25	180	粘板岩	北上山地、古生界	364-43
101	G092S	Ggh-4	53-28-13	20	粘板岩	北上山地、古生界	365-64
102	G097S	G08-3	145-32-30	240	粘板岩	北上山地、古生界	149-45 364-44
103	G071S	Gc08-II-1集	76-22-11	25	粘板岩	北上山地、古生界	
104	G0798S	Gab08-6	183-24-24	110	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	146-1
105	G093S	Ceb08-6	119-30-12	60	福区岩質千枚岩	北上山地、古生界	
106	H021S	HG上	169-27-22	180	粘板岩	北上山地、古生界	149-41B 365-66

G061S 上縁合

G079S 上縁合

G028S 上縁合

107	R0004S	H-区	38・35・20	65	粘板岩	北上山地、古生界		
108	R0011S	RFV-3L	113・35・28	100	粘板岩	北上山地、古生界	304-49	
109	R0057S	RD目-3L	132・71・58	600	石灰質山岩(柱状節理)	轟雲山塊 等石炭層部	300-81	
110	R0115S	RHJ-3U (住上郎)	183・67・35	1,000	凝灰岩	宇石西側部、中新統	300-92	
111	R0141S	RC目-3U	140・134・92	2,800	斑輝石安山岩	岩島山塊御嶽層部		
112	R0062S	RD目-3L			凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	145-9	R0251S と聯合
113	R0081S	RD目-3L	221・37・30	300	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	146-4	R0252S と聯合
114	R0255S	RCV-3L	79・25・23	60	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	147-15	301-18
115	R0106S	RHV-3U	183・28・19	170	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	147-11	301-8
116	R0286S	RH目-4U	177・24・20	140	粘板岩	北上山地、古生界	302-104	
117	R0300S	RD目-3L	115・95・79	1,110	プロクリタイト	宇石盆地西部部	300-80	
118	R0471S	REV3-4	233・39・41	900	粘板岩片岩	志戸前川邊上層古生界	150-54	300-97
119	R0521S	RC目-3	63・44・14	45	地質緑色岩類灰岩	宇石西側部、中新統		
120	S0455S	SCJ-3L	154・39・14	125	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
121	S0545S	SDJ S117土状	149・65・12	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	304-118	
122	S0404S	SZ目-3-4	267・97・85	2,900	石灰質山岩(柱状節理)	轟雲山塊 等石炭層部	150-30	300-98
123	S0411S	SH目-3-4	198・45・45	600	凝灰岩	宇石西側部、中新統	150-49	
124	S0536S	S024 E	334・79・73	3,330	石灰質山岩(柱状節理)	轟雲山塊 等石炭層部	150-31	300-83
125	S0579S	SCN-SE	50・12・10	10	粘板岩	北上山地、古生界	151-37	
126	S0590S	SF目-1	163・20・12	60	粘板岩	北上山地、古生界	151-64	301-101
127	T0057S	TD目-4U	119・54・47	435	凝灰岩	宇石西側部、中新統	300-89	
128	T0200S	TS目-3U	58・28・9	15	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	300-70	
129	T0221S	TF目-4U	68・32・14	90	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
130	T0253S	T-117	72・29・24	105	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	147-19	301-10
131	T0331S	T-135土状	97・17・6	15	粘板岩	北上山地、古生界		
132	U0118S	UC目-4U-4M	97・42・32	250	凝灰岩	宇石西側部、中新統	300-95	
133	V0219	V-024土状	108・45・18	225	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
134	W0158S	WCV目	53・25・7	10	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
135	W0305S	WG目-3L	43・24・13	30	粘板岩	北上山地、古生界		
136	W0306S	WTF目-3L	304・35・25	415	粘板岩	北上山地、古生界	147-13	
137	W0388S	WI目-4U	130・42・37	305	凝灰岩	宇石西側部、中新統	300-94	
138	W0389S	WGJ-4U	85・22・23	60	粘板岩	北上山地、古生界	149-43	305-67
139	W0392S	WCC目-4U	85・25・18	55	地質緑色岩類凝灰岩	轟雲山塊、中新統	149-30	
140	W0555S	W-X-15土状	145・22・12	40	粘板岩	北上山地、古生界	151-82	301-100
141	X0117S	XH目-4U	172・17・8	40	粘板岩	北上山地、古生界	151-61	302-105
142	AT0095S	A-1-1(軟) M-2S	68・39・35	100	粘板岩	北上山地、古生界	301-17	
143	AT0095S	ATSaJ Sac	146・39・17	100	粘板岩	北上山地、古生界		
144	AT0102S	AT-W	120・29・16	100	粘板岩	北上山地、古生界	304-45	
145	AT0107S	ATCJ C	50・23・9	15	粘板岩	北上山地、古生界		
146	AT0138S	AT-Wa	37・28・14	20	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
147	AT0152S	AT-Wa	110・35・19	125	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
148	AT0193S	AT-Wa	95・23・8	20	粘板岩	北上山地、古生界		
149	AT0193S	AT-Wa	125・23・8	40	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	152-73	300-112
150	AT0206S	WaATFaJ	98・30・16	70	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	301-9	
151	AT0225S	WaATFaJ	51・23・7	10	凝灰岩類灰岩	北上山地、中新統		
152	AT0638S	ATWaf-R 赤	61・9・9	10	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
153	AT0475S	AT-NGWSJ	73・23・9	20	粘板岩	北上山地、古生界	305-69	
154	AT0484S	ATCL5	105・29・24	120	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
155	AT0599S	ATNGTWaJ	47・13・14	17	粘板岩	北上山地、古生界	149-40	
156	AT0585S	ATSPC目	100・32・23	130	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	305-54	
157	AT0604S	AT	253・64・25	500	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	153-77	304-121
158	AT0625S	AT	292・117・94	4,800	石灰質山岩(柱状節理)	轟雲山塊 等石炭層部	300-89	
159	AT0700S	ATWIX	82・35・26	110	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界	304-48	
160	Ka0017S	赤層	79・44・25	140	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
161	Ka0040S	赤層	57・31・9	30	凝灰岩質千枚岩	北上山地、古生界		
162	Ka0098S	赤層	102・32・23	115	粘板岩	北上山地、古生界	306-75	

35	Ka0285	黄砂	54・34・23	70	粘壤岩	北上山地、古生界	148-30	385-96	E0607と整合
36	E0291S	EGV-3	79・47・37	250	凝灰岩	宇石西南端、中新統		389-88	
37	E0661S	ECJ-3	66・37・12	30	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界			
38	F0899S	FFP-PT	68・19・4	18	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界			
39	F1283S	FEI-4U	47・49・20	80	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界	152-72	393-113	
40	AT0355S	WAT-SWBRL	76・9・4	5	粘岩	北上山地、古生界			
41	G0765S	Gak9-β	69・42・18	60	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界			
42	AT0484S	ATCILC	106・29・23	250	凝灰質千枚岩	北上山地、古生界	147-14	381-13	
43	W0212S	WCヌコ下	71・70・9	18	粘壤岩	北上山地、古生界	151-60	391-102	
44	F0895S	FFI-3	72・27・13	43	粘壤岩			385-62	
45	R0300S	RDII-3L	142・135・111	2,086				388-78	
46	G0265S	CO7土統	245・57・62	1,480	石炭山山前(粘状凝灰岩)	島原山山前(粘状凝灰岩) 島原山山前(粘状凝灰岩)		389-84	

8) 石鍾 (図版154~162、写真図版395~405)

表14: 石鍾一覽

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	穴欠	図版	写真	備考
1	E0163S	EDV-16	71・83・21	170	石質凝灰岩	宇石西南端、中新統				386-41	
2	E0145S	EEJ-3L	79・114・38	450	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
3	E0142S	EDII-3L	47・71・15	60	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				386-37	
4	E0378S	EEJ	82・97・28	260	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
5	E0425S	EAII-3L	62・80・15	250	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系			162-139	386-34	
6	E0497S	EAN	53・53・21	110	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統			162-105		
7	F0046S	?	71・78・21	240	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系			158-79		
8	F0048S	?	63・82・25	220	緑柱玄武岩	宇石西南端、中新統			158-69		
9	F0051S	?	67・108・23	300	緑柱玄武岩	宇石西南端、中新統				405-234	
10	F0155S	?	56・85・26	200	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				401-129	
11	F0151S	?	61・80・23	230	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				401-126	
12	F0277S	FHII-7	58・104・31	360	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統					
13	F0289S	FHII-7S	80・96・22	300	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
14	F0279S	FJII-4 (注)	77・100・21	275	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				404-186	道地部砂州在産地
15	F0300S	FCII-3L	69・98・19	240	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				404-188	
16	F0375S	FHII-6	75・94・25	300	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				405-217	
17	F0374S	FHII-7-6	69・72・19	190	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統					
18	F0385S	FHII-6	76・83・12	250	緑柱玄武岩	宇石西南端、中新統					
19	F0398S	FHII-c-6L	83・101・27	370	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
20	F0365S	FHII-a-6L	61・103・28	270	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
21	F0398S	FJII-a-c-1	34・58・30	25	石質凝灰岩	宇石西南端、中新統					
22	F0397S	FFIII-a-3L	68・87・12	250	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
23	F0408S	FBI-3L	46・76・35	65	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
24	F0406S	FEN-3L	59・81・24	180	石炭山山	宇石南端、中新統			161-159		
25	F0463S	FAN-3L	74・83・17	160	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統					
26	F0464S	FAN-3L	32・61・29	70	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統					
27	F0481S	FBI	66・79・18	130	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系			160-110		
28	F0788S	F-Ka	77・77・18	180	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
29	F1259S	AT	33・42・30	35	石質凝灰岩	宇石西南端、中新統				154-15	
30	F1259S	FBI-4U	39・42・15	45	凝灰質凝灰岩	宇石南端、中新統				154-9	
31	F1260S	FCI-4U	35・48・7	15	凝灰質凝灰岩	宇石南端、中新統				154-16	
32	F0863S	FHII-8	64・94・44	340	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系					
33	F1289S	FEII-4U	84・100・23	345	綠色凝灰岩	宇石西南端、中新統			157-58	405-216	
34	F1297S	FIV-4U	40・41・9	30	石質凝灰岩	宇石西南端、中新統				154-13	
35	F1317S	FEI-II-4U	67・73・22	170	凝灰質凝灰岩	北上山地、中新統				389-112	
36	F1318S	FEI-II-4U	63・110・25	150	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				157-62	
37	F1373S	FCII-南東上り	76・85・18	195	両輝石安山岩	岩手六山群、第四系				158-78	
38	F1374S	FCII-南東上り	82・116・33	320	石炭山山	宇石南端、中新統			159-92	405-229	

38	F1304S	FCV—Pev	12	92・105・24	330	緑色玄武岩	宇石西南派、中新統	139-86	
40	F1451S	FCN—16		79・105・30	310	緑色砂岩凝灰岩	宇石南派、中新統	139-95	
41	F1452S	FCN—16		68・95・20	210	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	138-71	389-99
42	F1453S	FCN—16		79・96・25	340	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-145	
43	F1454S	FCN—16		74・112・34	275	緑色玄武岩	宇石西南派、中新統	137-57	
44	F1455S	FCN—16		75・101・26	350	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	158-70	
45	F1456S	FCN—16		75・109・26	203	緑色砂岩凝灰岩	宇石南派、中新統	159-98	401-132
46	F1457S	FCN—16		91・109・29	335	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	139-94	401-131
47	F1458S	FCN—16		75・102・30	325	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	156-72	401-125
48	F1459S	FC—N—15		80・87・30	300	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	156-73	405-211
49	F1460S	FCN—16		67・94・18	175	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統	157-56	
50	F1461S	FCN—16		80・109・20	275	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-89	404-192
51	F1462S	FCN—16		74・103・25	300	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-88	401-128
52	F1545S	FCN V—15		78・102・21	230	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-92	404-189
53	F1568S	Fプロック		86・79・19	135	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	155-24	
54	F1597S	FCN—99		86・104・17	280	石炭山山岩	宇石南派、中新統		404-190
55	F1615S	F ₁ N—0		81・121・28	245	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系		
56	F1637S	F ₁ N—F1—9		32・44・11	10	石炭山山岩	宇石南派、中新統	154-23	
57	F1645S	FC N—V1		58・75・21	115	石炭山山岩	宇石南派、中新統	155-37	
58	F1709S	FB—1—14U		47・36・7	25	石質凝灰凝灰岩	宇石南派、中新統	154-7	
59	F1799S	F ₁ N—土流		61・67・20	115	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	160-106	
60	F1833S	FCN—12—15		82・111・27	410	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-87	
61	F1834S	FCN—12—15		65・112・20	190	両峰石火山岩	北上山、中新統	159-99	
62	F1835S	FCN—12—15		79・100・18	250	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-91	402-156
63	F1836S	FCN—12—15		85・105・21	340	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統	159-90	405-218
64	F1837S	FCN—12—15		80・95・18	215	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統	158-75	402-155
65	F1838S	FCN—12—15		76・96・21	240	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	159-88	
66	F1839S	FCN—12—15		75・98・22	250	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統	158-74	402-168
67	F1840S	FCN—12—15		79・100・20	340	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-142	403-164
68	F1841S	FCN—12—15		72・89・25	220	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	158-62	404-185
69	F1842S	FCN—12—15		75・88・27	235	石炭山山岩	宇石南派、中新統	139-81	402-159
70	F1844S	FCN—12—15		70・87・15	110	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統	159-100	
71	F1865S	FCN—横道より		57・88・25	210	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	155-35	
72	F2261S	FJK N—3—4		30・35・10	25	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統		
73	F2263S	FC N—流		63・73・23	160	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統		
74	F2411S	F ₁ N—II—2—5		37・42・16	45	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統		
75	F2585S	F ₁ N—II—4		73・81・20	180	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統		
76	F2444S	FD III—4—4U		31・34・7	15	石質凝灰凝灰岩	宇石西南派、中新統		
77	F2584S	FE III—3U		41・41・13	35	凝灰岩質凝灰岩	宇石南派、中新統		
78	F2635S	FCM—5		68・82・32	340	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系		402-162
79	F2636S	FCN—4—5		68・92・12	250	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系		
80	F2637S	FCM—4—6		60・88・19	200	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統		
81	G0126S	GD I—4U		50・59・13	250	花ごり砂岩	宇石西派、中新統	160-113	397-55
82	G0132S	GD N—4U		74・104・29	335	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-147	399-85
83	G0133S	GD N—4U		65・80・21	340	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	155-21	399-82
84	G0170S	GH I—CI I—2		35・46・16	35	緑色砂岩凝灰岩	宇石西南派、中新統	154-18	396-15
85	G0191S	GF V—23		50・82・11	180	緑色凝灰岩	宇石西南派、中新統	155-28	397-58
86	G0196S	GF V—23		74・105・18	200	緑色砂岩凝灰岩	宇石西南派、中新統	162-141	397-59
87	G0197S	GF V—23		54・82・0.9	180	緑色砂岩凝灰岩	宇石西南派、中新統	155-31	401-149
88	G0198S	GF V—23		67・82・17	170	緑色砂岩凝灰岩	宇石西南派、中新統	155-34	397-53
89	G0199S	GF V—23		75・101・18	200	緑色砂岩凝灰岩	宇石西南派、中新統	156-96	401-137
90	G0200S	GF V—23		62・87・20	180	角礫凝灰岩	宇石西南派、中新統	155-35	397-57
91	G0201S	GF V—23		63・80・20	150	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-146	397-60
92	G0223S	GA II—4U		56・84・21	260	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-144	
93	G0232S	G—15 土流		68・71・19	315	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-145	397-49
94	G0398S	CG200 I—流孔		63・87・29	290	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	162-143	399-84

95	H0051S	H06-Pn	47 - 75 - 21	130	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
96	H0052S	H06-Pn	63 - 87 - 29	200	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 40	
97	H0053S	H06-Pn	25 - 57 - 33	80	绿色砂岩砾层	宇石西南组、中新统		
98	H0054S	H06-Pn	69 - 95 - 30	340	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 35	
99	H0068S	H06B0-B3	40 - 55 - 15	40	硬岩泥岩	宇石西组、中新统	395 - 3	
100	I 0055S	J105-位	17 - 50 - 36	30	泥岩砾层	宇石西南组、中新统		
101	J0011S	J162-1M	45 - 39 - 12	25	泥岩砾层	宇石西南组、中新统		
102	Q0003S	QF-Y	69 - 113 - 26	310	粗粒玄武岩	宇石西南组、中新统	395 - 42	
103	Q0004S	QF-Y	61 - 76 - 30	125	高碑石安山岩	宇石南组、中新统	395 - 73	
104	Q0005S	QF-Y	45 - 56 - 36	40	石英安山岩角砾层	宇石南组、中新统	395 - 19	
105	Q0006S	QEN-3L	78 - 92 - 26	290	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 38	
106	Q0009S	QFN-3L	68 - 38 - 24	260	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 39	
107	Q0014S	QEN-3L	68 - 94 - 31	300	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 70	
108	Q0015S	QEN-3L	57 - 72 - 18	130	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	403-172	
109	Q0016S	QD-IV-3L	55 - 81 - 24	170	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 75	
110	Q0017S	QFN-3L	06 - 94 - 32	290	角砾砾层	宇石西南组、中新统	401-126	
111	Q0019S	QE-III-3L	43 - 58 - 13	80	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统		
112	Q0024S	QEN-3	65 - 92 - 32	135	石英安山岩角砾层	宇石南组、中新统	395 - 4	アスファルト付層 (600)
113	Q0027S	QEN-3	43 - 65 - 16	70	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	402-145	
114	Q0065S	QEN	70 - 86 - 28	250	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 14	()
115	Q0096S	QEN-4U	71 - 94 - 28	230	石英安山岩角砾层	宇石南组、中新统		
116	Q0097S	QEN-4U	59 - 79 - 28	160	绿色砾层	宇石西南组、中新统	402-143	
117	Q0098S	QEN-4U	57 - 71 - 19	55	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
118	Q0041S	QEN	67 - 89 - 18	150	绿色砾层	宇石西南组、中新统	402-147	
119	Q0093S	QEN-4U	75 - 86 - 32	300	绿色砾层	宇石西南组、中新统	395 - 38	
120	Q0045S	QEN-4U	56 - 91 - 25	115	绿色砾层	宇石西南组、中新统		
121	Q0050S	QFN-4U	79 - 123 - 32	380	浮石角砾砾层	宇石南组、中新统	404-191	
122	Q0054S	QFN-4U	73 - 105 - 21	250	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统	402-154	
123	Q0056S	QD-III-4U	51 - 67 - 15	70	高碑石安山岩	宇石南组、中新统		
124	Q0070S	QE-IV-3	46 - 63 - 13	55	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统	395 - 5	
125	Q0072S	QE I	73 - 85 - 28	290	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统		
126	Q0101S	QF-IV	60 - 82 - 29	205	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 71	
127	R0011S	RI V-3L	64 - 95 - 30	230	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	401-138	
128	R0022S	RI-III-3L	68 - 81 - 24	150	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 97	
129	R0023S	RI-IV-3L	55 - 80 - 30	195	花ごう角砾砾层	高碑组、中新统		
130	R0066S	RHN-3L	63 - 77 - 28	175	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	400-122	
131	R0098S	RG-IV-3L	71 - 87 - 28	250	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 46	
132	R0101S	RH-III-3L	70 - 100 - 21	260	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 48	
133	R0125S	RH-III-3L	72 - 79 - 33	230	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
134	R0133S	RH-II-3L	72 - 114 - 27	270	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
135	R0168S	RF I-3L	67 - 91 - 23	145	石英安山岩	宇石南组、中新统	395 - 45	
136	R0169S	RF I-3L	63 - 82 - 17	150	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	397 - 47	
137	R0160S	RG I-3L	57 - 79 - 27	190	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 98	
138	R0162S	RD II-3L	71 - 77 - 23	210	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	399-101	
139	R0169S	RF II-3L	67 - 96 - 21	120	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	395 - 96	
140	R0161S	RD III-3L	53 - 93 - 31	180	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
141	R0165S	RI IV-4L	71 - 104 - 34	340	绿色砾层	宇石西南组、中新统	399 - 89	
142	R0125S	RF IV-3	51 - 57 - 10	30				
143	R0174S	RF IV	90 - 114 - 36	330	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系		
144	R0135S	RHB-3U	80 - 104 - 24	290	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	397 - 54	
145	R0137S	RG II-3U	70 - 92 - 34	210	粗粒玄武岩	宇石西南组、中新统	401-134	
146	R0138S	RG II-3U	64 - 83 - 25	150	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统	400-123	
147	R0142S	RF I-3U	74 - 83 - 23	145	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	397 - 44	
148	R0145S	RF I-3	74 - 102 - 28	300	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	397 - 43	
149	R0151S	RE II-3	41 - 67 - 12	50	石英角砾砾层	宇石西南组、中新统	395 - 9	
150	R0152S	RE II-3L	61 - 93 - 24	200	高碑石安山岩	碧手火山群、第四系	397 - 50	

01	R01758	相壁—3L	67	90	30	260	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
02	R01765	相I—III—3L	65	88	23	190	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	399-102
03	R04635	相E—3	71	85	25	150	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
04	R04695	相H—III—3L	67	90	29	260	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	399-83
05	R01725	相H—3L	75	105	25	205	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	401-133
06	R01765	相E—3L	69	82	30	210	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	399-79
07	R01775	相E—3L	77	96	29	265	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	399-86
08	R01945	相F—3L	59	97	24	200	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
09	R01985	相E—3L	79	87	29	270	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
10	R02105	相G—IV—3L	50	86	28	140	石英輝石輝石岩	寧石西區, 中新統	
11	R02145	相Q—III—3L	70	72	22	190	綠色凝灰岩	寧石西區, 中新統	397-51
12	R02285	相I—III—4U	22	34	10	10	凝灰質輝石岩	寧石西區, 中新統	395-20
13	R02295	相H—III—4U	65	96	22	155	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
14	R02325	相E—3L	72	84	25	210	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	397-02
15	R02445	相E—4U	61	72	28	160	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	400-121
16	R04455	相E—4U	59	75	23	130	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
17	R04665	相E—4U	60	79	24	190	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
18	R02395	相D—3L	83	104	24	330	石英安山岩	寧石西區, 中新統	
19	R02715	相J—3L	84	97	21	200	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
20	R02785	相K2 土塊	82	104	26	290	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
21	R02805	相E—R015 土塊	46	59	15	60	輝綠色凝灰岩	寧石西區, 中新統	
22	R02905	相E—R024 土塊	64	85	23	200	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
23	R02965	相O6 土塊	38	49	15	40	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
24	R03085	相E—3L	72	92	21	175	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
25	R03735	相F—3L	65	76	23	160	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	396-80
26	R03875	相E—R034 土塊	88	92	25	340	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
27	R03935	相I—IV—C(2) 5	42	52	13	38	凝灰質輝石岩	寧石西區, 中新統	395-22
28	R03935	相E—C(2) 5	62	76	27	120	石英輝石輝石岩	寧石西區, 中新統	
29	R03945	相E—C(2) 5	69	97	23	230	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
30	R03965	相E—C(2) 5	78	84	31	280	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
31	R03945	相E—C(2) 5	67	77	20	115	石英輝石輝石岩	寧石西區, 中新統	
32	R04225	相F—3—4	70	83	25	185	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	150-23
33	R04235	相E—3—4	65	101	31	250	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	157-64
34	R04305	相E—3—4	59	75	14	60	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	160-114
35	R04335	相D—3—4	47	79	21	90	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	160-115
36	R04605	相E—3—4	63	82	28	220	輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	155-26
37	R04635	相D—3—4	82	90	25	240	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	162-140
38	R04635	相D—3—4	82	113	20	260	輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	157-83
39	R04635	相E—3—4	75	107	18	180	石英安山岩	寧石西區, 中新統	162-134
40	R04685	相F—3—4	67	82	28	225	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	155-29
41	R05305	相E—柱體	61	63	20	120	綠色凝灰岩	寧石西區, 中新統	
42	R05135	相O1 土塊	77	114	25	360	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
43	R05765	相V—1a	76	100	25	300	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
44	S00215	相V—3L	77	112	24	300	輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	
45	S00445	相H—3L	73	88	33	300	輝石安山岩	寧石西區, 中新統	
46	S00855	相H—3L	37	51	13	40	凝灰岩	寧石西區, 中新統	
47	S00825	相D—3	68	97	30	280	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
48	S00415	相E—III—4U	81	75	17	130	綠色凝灰岩	寧石西區, 中新統	
49	S00565	相F—3—4	83	108	32	300	石英安山岩	寧石西區, 中新統	
50	S01325	相G—IIIa	76	99	25	220	凝灰岩	寧石西區, 中新統	
51	S01325	相G—IIIa	63	72	22	115	輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	
52	S01415	相E—3L	77	97	28	280	綠色輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	
53	S01415	相G—3L	61	86	23	150	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
54	S01995	相F—4U	77	116	30	330	英輝石安山岩	碧牛大山群, 第四系	
55	S02815	相G—4U	76	97	28	280	輝石凝灰岩	寧石西區, 中新統	
56	S02825	相G—4U	74	97	25	215	凝灰岩	寧石西區, 中新統	

3003005	SGⅡ-4U	60・89・27	170	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003045	SGⅡ-4U	84・92・21	210	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003055	SGⅡ-4U	69・96・26	220	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003155	SJⅡ-旧街道	73・107・27	200	角館緑沢石巻	宇石西巻部、中新統	
3003175	SJⅡ-旧街道	34・46・12	35	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3003225	SGⅡ-3L	68・95・25	220	角館緑沢石巻	宇石西巻部、中新統	
3003275	SEⅡトレンチ	76・97・20	230	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3003315	SOL2土坑	84・97・27	300	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003325	SOL2土坑	78・104・23	200	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3003335	SHV-4U上	62・83・26	230	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003445	SFⅡ-3-4	68・85・33	255	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003455	SEⅡ-2	74・96・27	270	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003465	SEⅡ-掘ガメ	62・114・29	270	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3003435	SGⅡ-4U	73・81・24	210	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003545	SIⅡ-3L	64・85・33	220	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003565	SJⅡ-旧街道	64・82・30	200	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003595	SKⅡ-SKⅡ-2	78・105・28	310	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003625	SHⅡ-3L	80・76・23	230	輝石宝山唐	宇石西巻部、中新統	
3003695	SIⅡ-4U	42・49・13	35	泥岩凝灰岩	宇石西巻部、中新統	154- 6
3003735	SDV-4U	59・79・26	140	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003725	SCW-4U	62・73・17	125	輝石宝山唐	宇石西巻部、中新統	
3003745	SDW-4U	45・52・22	40	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	154- 2
3003855	SCⅡトレンチ	67・88・25	230	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3003865	SCⅡトレンチ	77・99・33	280	石英宝山唐	宇石西巻部、中新統	
3003895	SCⅡ-3-4	86・83・27	230	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004065	SFⅡ-1-3-4	78・92・15	200	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004105	SDⅡ-3-4	111・117・27	590	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004235	SGⅡ-3-4	64・74・19	135	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3004425	SHⅡ-3-4	75・95・27	235	石質凝結凝灰岩	宇石西巻部、中新統	400-110
3004445	SCⅡPa 掘土	85・94・22	220	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3004435	SHⅡ-3-4	64・80・22	220	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-112
3004445	SHV-3-4	78・99・15	195	緑色砂状凝灰岩	宇石西巻部、中新統	400-111
3004455	SIⅡ-3-4	68・82・27	235	輝石宝山唐	宇石西巻部、中新統	400-113
3004465	SIⅡ-3-4	68・85・24	170	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	400-105
3004475	SHⅡ-3-4	66・93・25	220	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004485	SIⅡ-3-4	74・95・28	270	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-107
3004505	SIⅡ-3-4	54・84・24	170	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-113
3004515	SHⅡ-3-4	61・77・23	150	石英宝山唐貫層凝灰岩	宇石西巻部、中新統	400-121
3004525	SIⅡ-3-4	61・91・22	180	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004535	SIⅡ-3-4	69・91・27	200	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-114
3004535	SJⅡ-3-4	37・49・0.9	25	石質凝結凝灰岩	宇石西巻部、中新統	154- 19
3004535	SIⅡ-3-4	78・94・25	300	角館緑沢石巻	宇石西巻部、中新統	405-209
3004515	SIⅡ-3-4	73・104・24	270	石英宝山唐貫層凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004625	SIⅡ-3-4	64・80・33	250	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-115
3004595	SIⅡ-3-4	63・88・18	150	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3004705	SIⅡ-3-4	68・90・28	290	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	
3004715	SIⅡ-3-4	67・89・18	200	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-109
3004725	SIⅡ-3-4	71・98・21	225	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-108
3004735	SIⅡ-3-4	63・82・28	180	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-117
3004745	SIⅡ-3-4	71・91・24	210	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-104
3004775	SJⅡ-3-4	71・90・20	175	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-105
3004905	SJⅡ-3-4	46・64・11	40	硬頁岩	宇石西巻部、中新統	154- 10
3004945	SJⅡ-V-4U	52・54・13	25	緑色砂状凝灰岩	宇石西巻部、中新統	154- 3
3004955	SJⅡ-3-4	64・86・25	300	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	400-115
3004965	SJⅡ-3-4	66・80・31	245	緑色凝灰岩	宇石西巻部、中新統	
3005005	SCⅡW-4	85・108・22	320	岡崎石宝山唐	岩手大仏群、第四系	

405-215

他の欄と共に内
部より右上

154- 6

154- 2

400-110

400-112

400-111

400-113

400-105

400-107

400-113

400-121

400-114

154- 19

405-209

400-115

400-109

400-108

400-117

400-104

400-105

154- 10

154- 3

400-115

284	S05033	SG-II-3-4	65-93-28	170	虎背嶺區岩	宇石西側部、中新統		
285	S05035	SJII-3-4	65-93-28	240	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系	400-118	
286	S05036	SJII-3-4	47-60-17	70	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系	154-5	
287	S05038	SJII-3-4	82-35-25	200	緑色砂質凝灰岩	宇石西側部、中新統	400-103	
288	S05039	SJII-3-4	49-49-15	40	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系	154-4	
289	S05040	SI V-III	67-141-35	470	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
290	T00045	TCGN-3L	82-105-38	250	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系	156-48	309-90
291	T00145	YEN-4L	55-98-24	100	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統	161-119	402-148
292	T00795	TCJII-4U	80-113-19	200	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		405-208
293	T00795	TCJII-4U	90-118-33	540	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
294	T00805	TCJII-4U	88-112-28	340	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		308-62
295	T00855	TCJII-4U	65-95-25	240	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		405-149
296	T00855	TCJII-4U	55-95-24	80	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
297	T00985	THII-4U	70-95-17	180	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		395-33
298	T01025	THII-4U	73-107-24	270	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		395-25
299	T01035	THII-4U	60-97-28	200	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		405-205
300	T01055	THII-4U	65-99-25	240	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		
301	T01065	THII-4U	77-95-22	180	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		396-31
302	T01075	THII-4U	63-96-38	265	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		396-88
303	T01085	THII-4U	79-99-28	280	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		396-66
304	T01105	THII-4U	72-78-20	190	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		396-61
305	T01115	THII-4U	75-91-22	190	緑色凝灰岩	宇石南側、中新統		396-63
306	T01125	THII-4U	76-107-25	315	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		396-67
307	T01135	THIV-4U	50-57-15	60	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
308	T01145	THIV-4U	68-77-19	115	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
309	T01255	TJII-4U	31-45-14	30	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		
310	T01345	TCJII-36	67-105-28	250	輝石火山岩	宇石南側、中新統		396-32
311	T01435	TAIII-36	35-51-14	30	角礫凝灰岩	宇石西側部、中新統		395-35
312	T01545	TCGN-36	55-81-24	170	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		399-92
313	T01585	THII-3L	75-100-24	200	プロビライト	宇石南側、中新統		398-25
314	T01635	THII-3	60-99-36	335	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		399-87
315	T01635	THII-3	67-92-22	190	角礫玄武岩	宇石西側部、中新統		
316	T01695	THII-3	64-79-28	180	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		403-181
317	T01725	THII-36	72-98-19	165	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		399-95
318	T01805	TDI-2	85-92-21	200	角礫凝灰岩	宇石西側部、中新統		
319	T01825	TCV-4U	41-59-16	45	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		395-13
320	T01905	TII-1位QE	41-66-12	50	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		395-8
321	T01975	TII-1位QE	49-56-13	40	角礫凝灰岩	宇石西側部、中新統		395-12
322	T01985	THIV-4EQE	44-55-12	30	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		395-7
323	T02125	TJII-16	77-121-25	335	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		395-28
324	T02155	TCGN-4U	61-106-24	235	角礫凝灰岩	宇石西側部、中新統		
325	T02175	THV-4U	33-51-19	20	石質凝灰岩	宇石西側部、中新統		395-23
326	T02225	TJII-4U	37-67-18	130	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		402-152
327	T04095	THII-4U	58-79-19	130	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		
328	T02545	TKII-3L	58-98-25	170	角礫玄武岩	宇石西側部、中新統		
329	T02695	TLIII-トレンチ	64-85-25	210	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		402-150
330	T02735	T-116 土坡	85-95-21	175	石英火山岩質凝灰岩	宇石南側、中新統		398-68
331	T02785	T-118 B	67-81-20	170	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		399-100
332	T02795	T-118 B	65-89-17	160	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		402-151
333	T02835	T-120	61-95-20	168	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統		398-69
334	T02905	TFV-3L	86-92-26	275	岡輝石火山岩	岩手大山脈、第四系		395-27
335	T03168	THII-4U	62-103-23	200	角礫玄武岩	宇石西側部、中新統		398-64
336	T03335	THII-4U	68-57-21	65	硬質凝灰岩	宇石西側部、中新統		
337	T03385	THII-1位QE	34-49-15	30	浮石質凝灰岩	宇石南側、中新統		395-1
338	T03515	THII-4U	66-98-20	175	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	162-136	395-30
339	T03605	TFIV-4U	58-86-34	150	浮石質凝灰岩	宇石南側、中新統	157-61	

201	T0005	TL III—4U	60-96-27	230	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	162-137	395-26
202	T0405	TGV—4U	80-115-32	370	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	395-25	
203	T0405	T135	62-88-24	180	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	399-91	
204	T0425	TEV—緑	55-94-15	115	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	402-153	
205	U0005	?	71-101-20	215	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	161-122	
206	U0225	UF I—3L	58-65-19	100	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
207	U0265	UCV—M	63-98-33	360	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	162-132	405-203
208	U0075	UCV—M	77-88-23	180	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	161-118	
209	U0085	UCV—M	58-95-19	150	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	161-125	403-175
210	U0095	UCV—M	76-104-31	400	粗粒玄武岩	宇石西南部、中新統		405-204
211	U0405	LU V—M	60-82-25	150	粗粒玄武岩	宇石西南部、中新統	161-121	403-179
212	U0415	LN I—020	70-103-23	190	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	161-127	
213	U0455	U—018	60-78-21	150	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	156-43	402-173
214	U0505	U—Ka	73-82-17	180	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	156-42	
215	U0515	U—Ka	65-81-27	180	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	402-177	
216	U0025	U—Ka	78-102-23	270	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
217	U 0054S	U—Ka	112-132-22	415	粗粒玄武岩流岩	宇石西南部、中新統		
218	U 0065S	UM I—042	93-109-32	470	花こう閃石岩	明鏡山、中新統	157-53	405-202
219	U 0058S	LN III—014	34-32-11	30	流紋岩噴出物	宇石南端、中新統		
220	U 0061S	UD III—057	78-91-30	230	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	161-120	
221	U 0063S	LN I—017	63-89-29	210	石英安山岩	宇石南端、中新統	161-123	403-176
222	U 0064S	LM I—051	82-101-22	220	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
223	U 0070S	LM I—064	55-75-20	125	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	156-40	403-174
224	U 0074S	UDV—1	71-110-28	280	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
225	U 0075S	UDV—1	64-87-32	140	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	403-180	
226	U 0077S	UDV—1	61-122-24	290	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	405-205	
227	U 0102S	UX I—3L	78-95-27	300	プロピライト	宇石西南部、中新統	405-210	
228	U 0115S	UF I—4U	78-100-31	310	石英安山岩	宇石南端、中新統		
229	U 0118S	UG I—16	75-95-29	130	石英粗粒凝灰岩	宇石南端、中新統		
230	U 0120S	UG—I—3L	75-85-25	200	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	402-178	
231	U 0122S	UH—I—3L	65-88-34	300	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	405-207	
232	U 0123S	UH—I—3L	71-85-28	215	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
233	U 0145S	UX2 流	65-81-17	135	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
234	U 0151S	UE—V—1b	80-110-20	130	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	162-138	
235	U 0152S	UD—III—1b	73-102-34	250	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	162-130	
236	U 0154S	UD—III—1b	64-68-25	135	粗粒玄武岩	宇石西南部、中新統	160-103	
237	V 0119S	V—D III—3	65-91-29	220	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
238	V 0121S	VD III—3	34-43-12	25	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統		
239	V 0127S	VD III—1b	81-117-23	300	緑色凝灰岩噴出物	宇石西南部、中新統		
240	V 0131S	VE I—3L	65-111-34	320	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
241	V 0132S	VE III—1b	68-102-31	335	石英安山岩	宇石南端、中新統	404-189	
242	V 0140S	VE III—3L	77-100-34	375	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	404-201	
243	V 0145S	VF III—1b	70-120-31	325	石英凝灰凝灰岩	宇石西南部、中新統		
244	V 0146S	VF III—1b	81-103-19	250	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	404-186	
245	V 0148S	VFV—3L	68-93-25	220	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	399-95	
246	V 0149S	VFV—3L	65-88-20	150	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
247	V 0155S	VCV—4U	65-76-22	165	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
248	V 0158S	VCV—4U	65-110-38	395	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系		
249	V 0161S	VD I—4U	76-99-29	230	石英凝灰凝灰岩	宇石西南部、中新統	404-198	
250	V 0164S	VE III—4U	86-111-25	270	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	404-193	
251	V 0168S	VE III—3L	78-95-28	320	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	404-195	
252	V 0196S	V III—4	40-65-27	100	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	154-11	
253	V 0201S	VEV—4U	74-94-22	230	緑色凝灰岩噴出物	宇石西南部、中新統	158-82	404-200
254	V 0208S	V047 流	78-102-20	265	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	158-76	404-194
255	V 0227S	VD I—4U	69-93-18	185	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	158-63	403-183
256	W0145S	WK III—緑下	61-96-22	175	両輝石安山岩	碧手火山群、第四系	161-125	

土流

25	W01525	WK I-1線	56・73・15	60	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	156-84	
26	W02745	WC V-1線	41・35・16	50	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	395-2	
27	W02825	WE V-1線	90・67・20	370	プロビライト	宇石西南旗、中新統	157-33	
28	W02255	WD Ⅱ-1線下	81・89・22	200	石英安山岩	宇石南旗、中新統	151-124	
29	W02275	WD Ⅱ-1線下	75・114・21	275	石英安山岩	宇石南旗、中新統	157-31	405-213
30	W02405	WE Ⅱ-1線下	71・106・21	240	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	161-128	402-157
31	W02415	WF Ⅱ-1線下	64・79・26	190	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	156-39	398-72
32	W02485	WC I-1線下	33・44・13	30	プロビライト	宇石西南旗、中新統		395-21
33	W03005	WF Ⅱ-4U	61・94・20	135	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
34	W03015	WD Ⅱ-1U	71・92・18	120	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統		
35	W03265	WC Ⅱ-3L	34・50・12	20	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	395-11	
36	W03185	WC Ⅱ-3L	70・100・23	225	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	402-160	
37	W03265	WD Ⅱ-4U	67・92・20	130	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	402-146	
38	W03485	WE Ⅱ-3L	64・97・25	185	石英安山岩	宇石南旗、中新統	398-78	
39	W03545	WC I-4U	63・108・27	280	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統		
40	W03985	WT Ⅱ-4U	69・87・30	240	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
41	W03935	WE I-4U	81・102・31	420	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	158-65	
42	W03985	WC Ⅱ-4U	74・88・31	240	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	155-32	
43	W03725	WC Ⅱ-4U	65・101・30	265	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	158-77	404-127
44	W03845	WC Ⅱ-4U	46・63・13	60	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	154-1	395-6
45	W03955		33・49・12	30	磁鉄質泥岩	宇石西南旗、中新統	154-17	395-30
46	W03955	WC Ⅱ-4U	32・74・24	130	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	160-109	398-77
47	W04005	WF Ⅱ-4U	43・57・21	65	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	154-12	
48	W04175	WE Ⅱ-4U	44・69・21	90	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	154-8	
49	W04275	WD Ⅱ-4U	74・85・20	160	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	160-111	
50	W04295	WE I-4U	82・103・24	315	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	162-133	402-158
51	W04625	WC I-1E+P2	53・84・19	125	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	160-136	402-144
52	W04625	WC I-1E+P2	53・67・20	95	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	160-102	402-212
53	W04695	WD Ⅱ-4U	64・95・21	165	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	155-38	398-76
54	W04725	WD Ⅱ-1E	56・65・28	90	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	160-108	
55	W04805	WD Ⅱ-4U	60・99・17	130	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	158-30	402-142
56	W04845	W027土塊	37・50・16	40	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	154-14	395-17
57	W04885	WC Ⅱ-4U	74・94・23	200	磁鉄質泥岩	宇石西南旗、中新統	162-131	
58	W02955	WD Ⅱ-4U	73・79・23	130	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	155-25	398-81
59	W04835	WX 区 赤輝	80・115・22	230	石英輝緑色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	157-32	
60	W 5085	WC Ⅱ-4U	83・94・26	220	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	150-101	401-130
61	W05705	W045土塊	81・105・22	280	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	157-59	402-165
62	W05825	WC Ⅱ-1E	59・64・22	130	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	160-107	395-582
63	W02835	WC Ⅱ-1E	90・78・19	115	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	160-104	398-30
64	W02845	WC Ⅱ-1E	52・69・20	115	花こう岩類	黒旗山、中新統	157-65	
65	X 00485	X H I-1線下	38・90・32	220	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	155-39	402-182
66	X 00895	X E I-1線下	90・109・20	300	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	156-47	404-197
67	X 00755	X X N-1線下	56・66・27	180	磁鉄質粘板岩	北上山地、中新統		
68	X 00765	XX Ⅱ-1線下	87・116・31	470	石英安山岩	宇石南旗、中新統	156-45	
69	X 00855	XX Ⅱ-1線下	69・79・19	130	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	156-41	
70	X 00885	XX Ⅱ-1線下	59・74・11	50	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
71	AT01275	AT-ELS	72・104・30	325	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系	402-169	
72	AT01385	AT-C C C	78・96・26	280	磁鉄質泥岩	宇石西南旗、中新統		
73	AT02955	AT-WCL	41・58・14	40	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
74	AT03005	WAT-SW1B	77・91・27	280	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
75	AT03135	WAT-SW3B	92・102・29	250	両輝石安山岩	岩手大仏旗、第四系		
76	AT03245	WSATF2a1	69・114・36	340	輝綠色磁鉄質砂岩	宇石西南旗、中新統	402-171	
77	AT06475	ATW-	74・103・22	220	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	159-35	405-170
78	AT06885	ATW-	60・109・25	200	輝綠色磁鉄岩	宇石西南旗、中新統	157-54	
79	AT06885	ATW-1層上段	69・104・24	230	プロビライト	宇石南旗、中新統	157-60	
80	AT07115	AT-1U	79・93・16	200	磁鉄質泥岩	宇石西南旗、中新統	155-27	

(注) 図号は？

42	AT0672S	AT-1U	67 - 97 - 32	330	糖粒玄武岩	平石西南部, 中新统	155 - 22	
43	AT0673S	AT-0	71 - 81 - 25	200	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系	155 - 33	404-127
44	AT0678S	ATW-1	90 - 108 - 26	400	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系	150 - 85	404-134
45	AT0679S	ATW	90 - 125 - 30	330	石英安山岩质超英岩	平石南部, 中新统	150 - 84	
46	NS0704S	NSe-3	75 - 85 - 33	330	糖粒玄武岩	平石西南部, 中新统		403-185
47	NS0707S	NSe-V	80 - 104 - 30	300	绿色超英岩	平石西南部, 中新统		403-185
47	NS0708S	NSe-4组	70 - 91 - 16	130	绿色超英岩	平石西南部, 中新统		
48	Ka 0011S		85 - 122 - 27	420	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		405-103
48	Ka 0013S		82 - 108 - 28	300	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		401-136
48	Ka 0015S		76 - 105 - 23	230	糖粒玄武岩	平石西南部, 中新统		
41	Ka 0028S	表採	74 - 93 - 33	230	凝灰质超英岩	平石西南部, 中新统		403-167
42	Ka 0031S	表採	77 - 94 - 31	300	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		401-135
43	Ka 0029S	表採	76 - 108 - 25	300	凝灰质超英岩	平石西南部, 中新统		401-138
41	Ka 0043S	表採 HY	82 - 95 - 23	275	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		401-141
45	Ka 0088S		53 - 81 - 22	130	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		
45	Ka 0089S		69 - 78 - 18	310	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		
47	Ka 0149S	表採	63 - 107 - 20	400	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		
48	ED062S	ECV-1b	58 - 53 - 8	100	泥质超英岩	平石西南部, 中新统		
49	F0130S		59 - 113 - 18	230	高岭石安山岩	岩手大山群, 第四系		
49	F0471S	FF#-1~2	39 - 34 - 12	30	石英质超英岩	平石西南部, 中新统		
49	Q0123S	QGV-1地下	35 - 51 - 19	40	石英质超英岩	平石西南部, 中新统		
49	R0323S	R031	47 - 86 - 18	130	—————	—————		
49	T0347	T C#-4U			—————	—————	180-117	
44	T0015S	Tak02-1M	45 - 29 - 11	137	泥质超英岩	平石西南部, 中新统		395 - 24

9) 石製円盤 (図版162~175、写真図版406~425) 表15: 石製円盤

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	欠欠	図版	写真	備考
1	E0443S	EEI-1-4a	49・36・8	24.1	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	欠	164-26	409-63	
2	E0444S	EEII-1-4a	44・36・12	30.7	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	欠	164-27	407-38	
3	E0447S	EEIII-1-4a	60・58・18	88.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	165-58	410-99	
4	E0448S	EEIV-1-4a	63・62・23	105.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	165-61	406-5	
5	E0449S	EDII-1-4a	58・54・19	93.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	165-52	410-106	
6	E0452S	EEI-1-4a	57・54・11	48.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	165-53	412-131	
7	E0453S	EEV-3L	42・40・11	23.7	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	164-28	408-64	
8	E0454S	EEV-3L	40・48・9	30.9	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	165-50	414-182	
9	E0455S	EEV-3L	55・50・13	50.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	165-54	413-144	
10	E0459S	EEIII-1b	41・25・8	15.7	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	B	完	163-3	414-179	
11	E0460S	EFV-1b	38・37・11	25.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	164-29	407-31	
12	E0461S	EFV-1b	64・60・17	78.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	B	完	165-60	412-135	
13	E0462S	EFV-1b	56・56・25	120.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	165-55	412-130	
14	E0464S	EFV-1b	45・43・16	38.3	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	164-30	414-181	
15	E0465S	EEI-1-1b	40・39・10	22.1	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	164-31	409-59	
16	E0469S	EAII-3L	44・41・14	35.8	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	154-32	409-87	
17	E0471S	EDII-1b	63・56・14	60.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	165-54	406-18	
18	E0479S	EEI-1-1b	50・45・16	46.9	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	165-59	413-150	
19	E0478S	EFV-3	54・50・16	52.5	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	165-57	410-100	
20	E0482S	EEII-1-4a	48・41・11	34.6	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	165-62	413-154	
21	E0499S	EEI-1-4a	50・29・6.0	30.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	164-33	407-22	
22	E0509S	EEI-1-4a	45・41・13	25.2	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	164-34	407-34	
23	E0145S	ECIII-1	55・51・21	38.5	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完			
24	E0146S	EAII-1	58・55・20	90.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完		412-142	
25	E0154S	ECI-1-1b	56・48・19	57.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	B	完	410-168	スリキズ	
26	E0155S	EDII-3L	56・50・21	60.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	413-143		
27	E0157S	EDII-3L	63・62・23	180.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	411-126		
28	E0158S	EDII-3L	55・51・20	100.0	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	B	完	410-110		
29	E0159S	EDII-3L	52・43・11	38.3	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	413-160		
30	E0161S	EDV-1-1b	62・50・14	58.8	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	416-103		
31	E0162S	EDV-1-1b	50・43・13	34.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	408-63		
32	E0164S	EDV-1b	65・55・20	100.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	415-129		
33	E0179S	EDV-3L	45・40・12	30.1	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	413-156		
34	E0180S	EDV-3L	41・40・10	27.3	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	E	完	414-167		
35	E0185S	EEV-1b	46・46・14	37.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	407-21		
36	E0187S	EEV-1b	64・63・11	70.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	412-132		
37	E0188S	EEV-1b	56・55・16	70.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	409-76		
38	E0189S	EEV-1b	49・46・12	43.5	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	412-138		
39	E0193S	EEV-1b	65・60・20	116.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	411-118		
40	E0196S	EEV-1b	52・48・14	52.9	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	405-1		
41	E0398S	EEV-3a	46・45・13	37.9	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	407-42		
42	E0211S	EEV-3a	50・42・11	33.6	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	408-47		
43	E0216S	EEV-3a	42・36・10	26.3	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	414-193		
44	E0220S	EEV-3a	39・35・11	23.9	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	407-37		
45	E0223S	EEV-3L	54・50・14	55.3	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	408-45		
46	E0261S	EEI-1-4a	47・44・11	32.9	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	166-81	408-79	
47	E0502S	EEII-1-4a	46・41・17	52.5	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	C	完	414-171		
48	E0503S	EEI-1-4a	76・74・29	25.0	緑色凝灰岩	宇石南派、中新統	B	完	174-88	411-124	アスファルト
49	E0505S	EEV-4a	53・43・10	31.3	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	166-72	408-56	
50	E0506S	EEV-4a	35・34・11	17.5	角礫石火山岩	岩手大仏派、第四系	A	完	164-36	414-255	
51	E0507S	EEV-4a	56・51・19	61.0	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	166-77	408-61	
52	E0508S	EEV-4a	42・43・11	24.9	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	164-37	408-48	
53	E0509S	EEV-4a	49・44・10	30.6	石英輝石質凝灰岩	宇石南派、中新統	A	完	164-38	414-188	
54	E0513S	EFV-6a	54・47・60	45.2	細砂質石英凝灰岩	宇石南派、中新統	C	完	166-85	405-25	

55	E0544S	EF#-4u	61-52-10	49.0	綠色凝灰岩	宇石西溝組, 中統統	C	交	106-71	409-7
56	E0545S	EF#-4u	59-55-18	103.0	綠色凝灰岩	宇石西溝組, 中統統	C	交	106-79	409-11
57	E0546S	EF#-4u	60-55-10	41.5	綠色凝灰岩	宇石西溝組, 中統統	C	交	106-70	409-12
58	E0547S	EFV-3L	42-39-13	22.8	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交	104-39	407-27
59	E0548S	EFV-3L	56-52-12	52.9	綠色凝灰岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-73	410-115
60	E0549S	EFV-3L	49-49-12	40.6	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-40	408-53
61	E0550S	EFV-3L	40-39-8	18.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-41	409-94
62	E0522S	EE#-3	57-55-12	56.3	硬質泥岩	宇石西溝, 中統統	B	交	106-09	409-15
63	E0523S	EE#-3	47-46-13	31.5	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-42	407-32
64	E0524S	EEV-3L	42-42-9	26.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-43	408-28
65	E0525S	EEV-3L	40-39-13	24.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交	104-44	409-29
66	E0526S	EEV-3L	55-55-10	46.5	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交	106-78	406-14
67	E0527S	EEV-3	45-42-6	18.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-45	407-29
68	E0229S	EB#-1b	51-48-18	65.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交		410-104
69	E0295S	E#F#-1b	59-50-16	80.0	岡輝石安山岩	君子大山群, 震旦系	B	交		412-133
70	E0296S	E#F#-4u	45-43-13	37.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		413-149
71	E0299S	EC1-1b	41-36-9	22.1	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		414-168
72	E0300S	E#N-1	57-53-13	58.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		410-111
73	E0548S	EFV-1	49-48-12	39.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		
74	E0527S	EFV-1	62-58-9	58.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交		419-102
75	E0528S	EFV-1	50-46-9	35.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		413-154
76	E0306S	E#B#-Pt1	46-41-15	47.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		413-152
77	E0298S	EBV-1b	53-45-11	26.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		
78	E0294S	EFV-1	41-42-11	31.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		413-161
79	E0270S	EBV-1b	49-45-12	35.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		413-165
80	E0276S	EC1-1b	66-57-20	130.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交		415-148
81	E0277S	EC1-1b	71-63-14	110.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		412-137
82	E0278S	EC1-1b	44-38-11	27.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交		413-163
83	E0290S	EGV-3	110-80-25	260.0						
84	E0293S	EGV-3	63-58-17	100.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交		410-105
85	E0298S	EGV-3	43-42-11	33.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交		409-51
86	E0224S	EEV-3u	41-38-7	16.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		414-189
87	E0288S	EBV-1b	63-54-18	86.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		
88	E0211S	E#B#-3u	42-38-7	18.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		414-183
89	E0222S	E#E#-3L	46-38-13	49.0	岡輝石安山岩	君子大山群, 中統統	A	交		409-49
90	E0223S	E#E#-4u	41-36-14	29.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		414-178
91	E0283S	E#V-3L	56-50-19	70.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	106-82	409-65
92	E0230S	EEV-3L	48-46-16	58.7	燧石灰岩	宇石西溝組, 中統統	E	交	106-75	409-46
93	E0235S	EEV-3L	48-44-15	41.4	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	106-76	409-78
94	E0231S	EEV-3L	20-35-13	28.5	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交	104-46	409-60
95	E0265S	EE#-4u	37-39-12	24.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		409-95
96	E0298S	E096	52-47-12	33.1	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-47	409-77
97	E0299S	EE#-3u	43-40-12	27.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交	104-48	407-39
98	E0290S	E095	56-47-15	43.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交	106-68	409-70
99	E0298S	EC1-3	42-40-13	32.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-49	409-90
100	E0622S	EE1-3L	76-69-22	160.0	綠色凝灰岩	宇石西溝組, 中統統	A	交	174-163	411-123
101	E0566S	ED1-3L	45-42-13	32.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	104-50	407-25
102	E0677S	ED1-3L	47-44-21	68.6	岡輝石安山岩	君子大山群, 震旦系	C	交	166-80	409-52
103	E0672S	E1b土塊	57-55-13	65.0	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	106-74	409-13
104	E0673S	E1b	50-43-12	35.3	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交	103-1	409-56 黏土岩
105	E0677S	E1b土塊	45-40-12	25.9	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交	103-2	407-40
106	E0679S	E1b	81-70-34	235.0	岡輝石安山岩	君子大山群, 震旦系	C	交	174-164	411-122
107	E0677S	E#B#-3L	59-37-10	32.7	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	B	交		409-16
108	E0608S	E#E#-3L	40-38-9	27.5	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	A	交		409-82
109	E0612S	E#F#	39-36-11	24.2	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交		414-175
110	E0604S	E#F#	40-33-6	13.4	石英輝綠岩	宇石南組, 中統統	C	交		414-182

111	ED0295	EDII	52・52・9	37.8	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	410-98
112	ED0295	EDCII-1b	48・48・14	50.5	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	410-112
113	ED0295	EDV-1b	43・30・6	15.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	409-6
114	ED0275	EDV-1b	44・44・14	49.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	409-8
115	ED0313	EFYI-1b	56・41・12	36.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	407-44
116	ED0375	EFYI-1b	53・42・30	30.2	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	409-71
117	ED0345	EFYI-1b	38・39・7	18.5	石質細砂層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	407-26
118	ED0355	EFYI-1b	35・52・14	60.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	406-19
119	ED0375	EFYI-1b	60・52・13	50.0	両峰石安山岩	造手大山群、葛原系			
120	ED0385	EGV-1b	53・48・13	50.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	406-9
121	ED0395	EGV-1b	69・62・16	100.0	両峰石安山岩	造手大山群、葛原系	A	宥	411-120
122	ED0415	EGV-1b	59・56・18	90.0	両峰石安山岩	造手大山群、葛原系	B	宥	409-6
123	ED0425	EGV-1b	58・46・14	58.7	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	409-57
124	ED0445	EGV-1b	49・38・12	16.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-67
125	ED0455	EGV-1b	70・60・13	90.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	406-2
126	ED0465	EGV-1b	48・40・10	37.8	緑泥片岩	北上山地、吉貫層	C	宥	408-54
127	ED0475	EGV-1b	60・59・14	80.0	粗粒玄武岩	宇石西南飯、中飯統	C	宥	409-74
128	ED0525	EGV-1b	58・52・18	80.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	406-18
129	ED0535	EGV-1b	57・50・11	50.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-75
130	ED0675	EDII-4a	44・43・12	30.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	407-34
131	ED0685	EDII-4a	39・39・14	26.0	両峰石安山岩	造手大山群、葛原系	A	宥	409-86
132	ED0685	EDII-4a	46・40・9	26.8	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	407-30
133	ED0705	EDII-4a	53・50・17	70.0	プロライト質層状岩	宇石西南飯、中飯統	B	宥	406-17
134	ED0725	EFV-1b	30・30・12	20.4	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-88
135	ED0745	EFV-1b	56・50・18	70.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	406-20
136	ED0635	ECN-1b	38・35・12	12.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	416-245
137	ED0545	ECII-1b	50・45・13	45.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	413-164
138	ED0555	EAII-1b	42・39・11	30.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	414-184
139	ED0605	ECV-1b	66・50・17	80.0	両峰石安山岩	造手大山群、葛原系	A	宥	415-202
140	ED0615	ECV-1b	47・43・11	25.4	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	413-166
141	ED0675	EAN-3L	30・18・10	7.7	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	416-244
142	ED0685	EAN-1b	57・33・8	17.9	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	415-202
143	ED0795	EDII-1b	45・41・12	24.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	413-158
144	ED0745	EDII-1b	46・45・11	33.6	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	414-185
145	ED0755	EDII-1b	49・44・13	46.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	413-157
146	ED0765	EDII-1b	56・43・11	43.9	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	413-145
147	ED0785	EDII-1b	67・60・19	90.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	413-128
148	ED0835	EDII-1b	47・45・15	42.8	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	413-159
149	ED0845	EDII-1b	43・40・10	28.4	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	414-173
150	ED0915	EDII-1b-1a	37・22・6	8.5	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	E	宥	416-253
151	ED0955	EDII-1b-1a	44・36・5	13.7	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	414-194
152	ED0975	EFYI-1a-1b	47・34・10	27.0	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	413-162
153	ED1055	EFYI-1a-1b	33・23・8	10.5	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-85
154	ED1185	ECII-1	56・48・13	56.5	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	410-103
155	ED1155	ECII-1	59・49・16	75.0	石質泥岩層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-69
156	ED1175	ECII-1	37・36・10	20.5	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	409-85
157	ED1285	ECII-1	49・42・10	37.7	石質砂粒層状岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	409-81
158	ED0675	EDII-1b	51・39・10	30.0	石質細砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	407-33
159	ED0365	EA-3L	87・74・20	110.0	石質泥岩層状岩	宇石西南飯、中飯統	A	宥	411-121
160	ED0395	ECN-3L	35・35・8	14.2	石英安山質層状岩	宇石南飯、中飯統	A	宥	416-222
161	ED0315	EC-3L	59・54・18	80.0	流紋岩質砂質層状岩	宇石南飯、中飯統	B	宥	413-97
162	ED0445	ED-1a-b	53・49・15	80.0	粗粒玄武岩	宇石西南飯、中飯統	B	宥	412-139
163	ED0465	ED-1a-b	78・76・15	130.0	石質泥岩層状岩	宇石西南飯、中飯統	C	宥	411-119
164	ED0545	EB-1a-b	55・45・16	60.0	流紋岩	宇石南飯、中飯統	C	宥	415-96
165	ED0365	EB-1a-b	47・44・10	34.6	石質砂粒層状岩	宇石西南飯、中飯統	A	宥	414-190
166	ED0375	EDII-2b	42・40・9	26.5	石質砂粒層状岩	宇石西南飯、中飯統	A	宥	414-177

アスファルト

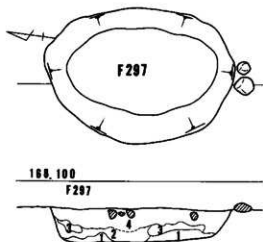
107	E0358S	EEI	48・47・11	33.4	石灰岩砂岩	宇石西面部、中新統	C	実	409-80
108	E0359S	EEI	76・53・11	65.0	粘板岩	北上山地、古宝野	C	実	412-141
109	E0362S	EEII-2層	48・49・8	35.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	413-147
110	E0365	EDII-2層	56・50・16	96.0	凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	412-134
111	E0375S	EDII-2層	57・56・15	96.0	凝灰岩質礫砂質凝灰岩	宇石西面部、中新統	C	実	414-176
112	E0376S	EEI	43・44・9	26.8	石灰泥質凝灰岩	宇石西面部、中新統	C	実	414-172
113	E0377S	EEI	51・40・14	45.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	A	実	414-185
114	E0372S	EEI	51・48・17	75.0	硬質凝灰岩凝灰岩	宇石西面部、中新統	E	実	412-126
115	E0375S	EEI	50・41・13	40.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	A	実	414-180
116	E0376S	EEI	47・46・11	33.0	石灰泥質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	413-148
117	E0377S	EEI	57・53・13	65.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	410-113
118	E0395S	EA 黄土	53・48・10	43.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石西面部、中新統	C	実	415-198
119	E0394S	EEII-3a	44・40・12	26.3	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	C	実	414-191
120	E0395S	EEII-3a	58・53・13	62.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	410-109
121	E0127S	ECE-1	48・40・10	26.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	C	実	407-41
122	E0134S	EDII-3L	46・38・16	29.8	両峰石山地	岩手A山群、第四系	A	実	413-170
123	E0137S	EDII-3L	51・36・12	36.1	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	C	実	414-176
124	E0138S	ECE-1	84・81・22	220.0	フクロイノ貫層状岩	宇石西面部、中新統	B	実	411-110
125	E0141S	ECE-1	42・42・9	27.6	石灰質砂質硬灰岩	宇石南部、中新統	A	実	413-155
126	E0396S	EEII-3a	53・42・16	42.0	凝灰色凝灰岩	宇石西面部、中新統	B	実	413-146
127	E0397S	EEII-3a	43・43・11	28.0	硬質凝灰岩	宇石西面部、中新統	B	実	414-187
128	E0398S	EEII-3a	59・52・16	69.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	410-101
129	E0405S	ECII-2層	41・40・12	28.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	407-28
130	E0403S	ECII-3a	39・38・9	21.0	石灰泥質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	407-43
131	E0405S	EEII-黄土	45・35・7	18.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	409-91
132	E0408S	EEII-3a	45・39・14	38.0	両峰石山地	岩手A山群、第四系	A	実	407-23
133	E0409S	EEII-3a	56・50・11	50.0	石灰泥質凝灰岩	宇石西面部、中新統	B	実	406-3
134	E0410S	EEII-3a	46・42・10	23.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	A	実	408-68
135	E0420S	EEV-3L	48・37・10	24.0	流紋岩質礫砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	409-94
136	E0422S	EEV-3L	78・71・22	176.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	B	実	411-127
137	E0423S	EEV-3L	54・50・18	70.0	粗粒灰岩	宇石西面部、中新統	C	実	409-72
138	E0424S	EEV-3L	60・56・13	54.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	B	実	409-73
139	E0425S	EEV-3L	50・48・10	40.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	A	実	408-62
140	E0428S	EEII-3L	57・49・8	38.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	A	実	406-4
141	E0439S	EDI-1a~b	40・35・10	23.0	石灰質粘板岩	宇石西面部、中新統	C	実	407-36
142	R0440S	EEII-黄土	39・36・10	20.0	硬質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	409-93
143	E0494S	EEII	78・78・27	230.0	粗粒灰岩	宇石西面部、中新統	C	実	411-117
144	E0472S	EDI-1b	38・29・13	28.0					
145	E0554S	EDG土質	39・34・15	16.0					
146	E0615S	EDG	39・37・12	21.0					
147	E0622S	ED土質	17・16・6	2.0					
148	F0072S	FII-1	53・44・22	90.0	硬質凝灰岩	宇石西面部、中新統	A	実	
149	F0077S	FI II-1	52・51・13	53.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	415-204
150	F0078S	FI II-1	64・56・20	110.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	
151	F0124S	FII-1	43・37・9	27.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	415-228
152	F0296S	PKV-3~4	42・42・18	42.0	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	415-211
153	F0291S	PKV-3~4	55・52・19	87.0	両峰石山地	岩手A山群、第四系	A	実	417-252
154	F0124S	FII-1	42・39・16	45.4	両峰石山地	岩手A山群、第四系	C	実	417-252
155	F0469S	FCII-3L~4	45・35・19	29.3	堆積岩	宇石西面部、中新統	C	実	410-286
156	F0485S	FCII-3L~2	52・47・16	56.9	両峰石山地	岩手A山群、第四系	A	実	417-252
157	F0465S	FII-3L	39・34・11	24.6	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	415-225
158	F0477S	FFII-2L	51・46・10	32.0	礫砂質石灰岩凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	417-266
159	F0424S	FE	41・38・6	16.1	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	410-243
160	F0412S	FE	47・40・11	36.2	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	C	実	417-265
161	F0419S	FI II-1	53・46・11	41.6	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	C	実	
162	F0410S	FCI-3L	44・42・13	18.2	石灰質粘板岩	宇石南部、中新統	A	実	410-276

22	F0604S	FCV-3L	47・45・18	41.6	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	417-209
23	F0605S	FFⅡ-1-2	52・48・19	58.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	B	完	418-254
24	F0601S	FFⅡ-1-2	70・64・29	130.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	A	完	425-444
25	F0603S	FFⅡ-1-2	69・64・9	61.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
27	F0154S	FMⅠ-E	65・46・17	50.5	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	B	完	417-270
28	F0602S	FFⅡ-1-2	53・52・9	40.2	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
29	F0611S	FFⅡ-3	52・45・10	34.2	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	A	完	416-219
30	F0606S	FFⅡ-3	65・64・16	105.0	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	A	完	スリキズ 黒付巻物
31	F0677S	FFⅡ-2	40・37・17	43.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	418-284
32	F0678S	FFⅡ-2	55・49・19	85.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
33	F0679S	FFⅡ-2L	48・45・16	55.3	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	B	完	
34	F0680S	FFⅡ-2L	54・45・12	38.3	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	418-288
35	F0681S	FFⅡ-2L	53・52・15	70.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	B	完	
36	F0683S	FFⅡ-2	65・59・14	80.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
37	F0685S	FFⅡ-2L	57・48・15	70.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	
38	F0687S	FFⅡ-2L	45・43・12	41.1	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	418-293
39	F0688S	FFⅡ-2L	75・44・13	80.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
40	F0690S	FFⅡ-2L	54・49・17	85.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	スリキズ 黒付巻物
41	F0698S	FFⅡ-2L	62・50・9	75.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
42	F0691S	FFⅡ-2L	54・49・19	58.7	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	
43	F0694S	FFⅡ-2L	34・33・7	13.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	416-258
44	F0695S	FFⅡ-2L	51・53・12	48.6	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	418-281
45	F0692S	FFⅡ-2L	50・45・9	33.1	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	417-249
46	F0693S	FFⅡ-2L	57・49・9	41.5	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	B	完	417-258
47	F0697S	FFⅡ-3	47・47・10	32.9	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	418-272
48	F0698S	FFⅡ-3	50・45・9	33.2	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	418-282
49	F0990S	FFⅡ-3	51・46・12	46.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	415-303
50	F0118S	FCⅡ-3L	62・55・16	80.0	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	A	完	
51	F0119S	FCⅡ-3L	59・49・13	68.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	B	完	
52	F0209S	FCⅡ-3L	54・52・14	57.3	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	
53	F0211S	FCⅡ-3L	53・50・30	100.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	
54	F0222S	FCⅡ-3L	57・44・12	51.4	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	415-197
55	F0223S	FCⅡ-3L	52・50・15	58.2	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	415-207
56	F0244S	FCⅡ-3L	71・65・23	150.0	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	A	完	
57	F0225S	FCⅡ-3L	52・45・13	52.1	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	415-199
58	F0265S	FCⅡ-3L	58・56・21	125.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	A	完	
59	F0337S	FCⅡ-3L	48・47・15	40.3	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	B	完	
60	F0398S	FCⅡ-3L	45・37・13	26.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	B	完	415-196
61	F0432S	FCⅡ-3L-4	55・54・22	116.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	425-442
62	F0465S	FCⅡ-3L-4	45・35・18	35.8	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	A	完	417-251
63	F0468S	FCⅡ-3L-4	50・40・17	55.3	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	415-205
64	F0421S	FCⅡ-3L-4	73・67・17	120.0	両峰石火山岩	宇石南流、中新統	C	完	
65	F0444S	FCⅡ-3L-4	56・56・12	60.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
66	F0447S	FCⅡ-3L-4	70・67・29	200.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	425-439
67	F0498S	FCⅡ-3L-4	92・89・24	260.0	石火山岩	宇石南流、中新統	C	完	
68	F0331S	FCⅡ-7-8	47・45・14	30.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	415-216
69	F0328S	FCⅡ-3L	64・56・20	97.0	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	A	完	
70	F0375S	FCⅡ-3L	48・45・13	38.3	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	B	完	418-274
71	F0398S	FCⅡ-3L	58・54・13	53.3	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	417-250
72	F0399S	FCⅡ-3L	46・45・18	63.0	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	A	完	418-280
73	F0360S	FCⅡ-3L	35・27・10	13.6	細砂質石質輝綠岩	宇石南流、中新統	C	完	416-224
74	F0361S	FCⅡ-3L	47・45・13	45.4	両峰石火山岩	岩手大山群、第四系	C	完	417-254
75	F0382S	FCⅡ-3L	50・47・11	36.2	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	415-217
76	F0383S	FCⅡ-3L	57・54・19	110.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	
77	F0364S	FCⅡ-3L	57・56・11	65.0	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	A	完	
78	F0474S	FFⅠ-2	48・41・17	48.8	石質輝綠岩体	宇石南流、中新統	C	完	417-247

29	F0476S	FF#-1-2	45-44-6	22.6	石炭層地質調査区	宇石西南部、中新統	A	変	415-201
30	F0477S	FF#-1-2	70-66-23	13.5	石炭層地質調査区	宇石西南部、中新統	C	変	
31	F0478S	FF#-1-2	52-41-15	54.1	石炭層地質調査区	宇石西南部、中新統	C	変	415-218
32	F0479S	FF#-1-2	60-57-22	100.0	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	
33	F0480S	FF#-1-2	44-43-15	38.8	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	415-210
34	F0481S	FF#-1-2	42-34-10	20.8	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	416-200
35	F0482S	FF#-1-2	60-57-22	98.0	石炭層地質調査区	宇石西南部、中新統	A	変	
36	F0486S	FF#-2	52-47-15	62.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	415-209
37	F0487S	FF#-2	55-49-11	49.1	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	
38	F0488S	FF#-2	28-25-10	13.5	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	416-221
39	F0489S	FF#-2	54-53-15	75.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	
40	F0491S	FF#-1-2	59-48-9	42.8	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	415-215
41	F0492S	FF#-1-2	42-35-11	23.2	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	C	変	416-228
42	F0493S	FF#-1-2	62-52-12	65.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	B	変	
43	F0495S	FF#-1-2	46-41-13	35.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	415-213
44	F0496S	FF#-1-2	56-54-13	47.7	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	415-185
45	F0497S	FF#-1-2	61-52-14	76.0	細砂質石炭層調査区	宇石南部、中新統	A	変	
46	F0498SAB	FF#-1-2	55-50-15	58.6	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	
47	F0498S	FF#-1-2	58-53-11	49.3	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	B	変	
48	F0499S	FF#-1-2	60-55-15	75.0	細砂質石炭層調査区	宇石南部、中新統	A	変	
49	F0500S	FF#b-3L	60-54-21	105.9	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	
50	F0501S	FF#b-3L	51-48-18	70.0	プロダクト	宇石南部、中新統	B	変	418-273
51	F0502S	FF#b-3L	55-51-17	62.0	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	C	変	
52	F0503S	FF#b-3L	50-47-10	36.9	細砂質石炭層調査区	宇石南部、中新統	C	変	417-259
53	F0504S	FF#b-3L	43-39-14	38.6	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	416-228
54	F0506S	FF#b-3L	54-46-13	53.6	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	
55	F0507S	FF#b-3L	45-43-12	31.9	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	C	変	417-264
56	F0508S	FF#b-3L	33-30-10	17.2	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	416-246
57	F0509S	FF#b-3L	49-47-14	45.4	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	418-277
58	F0510S	FF#b-3L	44-43-9	28.3	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	416-231
59	F0511S	FF#b-3L	57-54-18	63.0	細砂質石炭層調査区	宇石南部、中新統	A	変	
60	F0512S	FF#b-3L	40-32-16	25.6	石炭山層	宇石南部、中新統	A	変	416-237
61	F0517S	FF#b-3L	54-47-19	90.0	櫛状炭成層	宇石西南部、中新統	C	変	418-282
62	F0518S	FF#b-3L	62-53-9	36.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	417-267
63	F0519S	FE#b-3L	55-47-17	45.5	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	B	変	
64	F0520S	FE#b-3L	50-46-9	39.3	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	B	変	418-290
65	F0521S	FE#b-3L	50-44-13	52.4	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	417-263
66	F0527S	FF#e-3L	47-44-13	43.1	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	417-255
67	F0529S	FE#b-3L	73-59-17	92.0	細砂質石炭層調査区	宇石南部、中新統	C	変	
68	F0529S	FE#b-3L	45-37-7	15.7	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	416-220
69	F0545S	FF#e-3L	59-51-16	75.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	
70	F0525S	FF#e-3L	67-59-15	100.0	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	
71	F0526S	FF#e-3L	53-50-16	80.9	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	417-268
72	F0529S	FE#b-3L	52-37-9	28.1	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	B	変	418-278
73	F0532S	FE#b-3L	56-53-14	60.0	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	
74	F0533S	FE#b-3L	45-38-14	38.8	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	C	変	417-253
75	F0537S	FE#b-3L	45-44-16	38.3	岡部石炭山層	岩手六山群、第四系	A	変	417-248
76	F0538S	FF#b-3L	56-54-6	34.5	石炭層地質調査区	宇石南部、中新統	A	変	417-265
77	F0539S	FF#b-3L	62-71-21	160.0	櫛状炭成層調査区	宇石南部、中新統	A	変	425-445
78	F0536S	FF#b-3L	41-38-8	16.1	石炭山層調査区	宇石南部、中新統	B	変	416-239
79	F0541S	FEV-1	49-47-9	27.2	櫛状炭成層調査区	宇石南部、中新統	C	変	417-250
80	F0542S	FEV-1	57-53-9	30.5	石炭層地質調査区	宇石西南部、中新統	C	変	416-223
81	F0543S	FEV-1	51-47-11	36.9	櫛状炭成層調査区	宇石南部、中新統	C	変	418-289
82	F0545S	FE#b-3	56-49-15	37.3	櫛状炭成層調査区	宇石南部、中新統	C	変	
83	F0546S	FDV-5	40-35-9	19.5	石炭山層調査区	宇石南部、中新統	A	変	416-227
84	F0548S	FE#b-3	42-37-11	25.9	櫛状炭成層調査区	宇石南部、中新統	A	変	

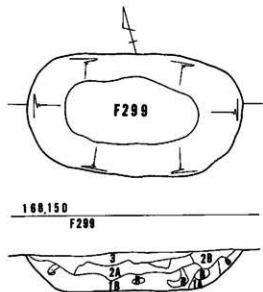
よりキズ

105	F0751S	FDW-2L	54-48-19	73.0	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	C	完		
106	F0754S	FEN-1	43-35-8	16.8	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	A	完	416-204	スリキズ
107	F0756S	FGB-1	54-50-16	81.0	石英安山岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完		
108	F0757S	FGB-1	05-53-23	100.0	凝灰岩	宇石西南區, 中新統	C	完	425-447	
109	F0760S	FEN-3	65-56-13	61.0	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	A	完		
110	F0769S	FFB-3L	46-35-12	25.8	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	416-232	
111	F1267S	FDI-4a	46-44-12	35.7	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	170-115	419-305
112	F1271S	FEI-4a	45-42-13	29.3	流紋岩	宇石南區, 中新統	A	完	163-6	419-265
113	F1274S	FEI-4a	63-56-16	63.0	石英安山岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	170-116	
114	F1275S	FEI-4a	45-44-15	40.8	凝灰岩質凝灰岩	宇石西南區, 中新統	A	完	163-7	
115	F1276S	FEI-4a	44-40-8	33.3	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	C	完	163-8	415-212
116	F1278S	FEI-4a	59-58-19	80.0	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	170-111	
117	F1278S	FEI-4a	49-49-12	36.6	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	B	完	170-112	419-205
118	F1279S	FEI-4a	43-35-10	24.4	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	163-5	416-240
119	F1277S	FEI-4a	52-51-18	63.0	石英安山岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	170-122	
120	F1280S	FEI-4a	58-53-19	79.0	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	170-117	
121	F1283S	FEI-4a	57-57-11	55.2	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	A	完	170-119	
122	F1288S	FEI-4a	50-42-11	29.0	石英安山岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	A	完	163-11	415-208
123	F1284S	FEI-4a	40-42-13	33.3	凝灰岩	宇石南區, 中新統	B	完	163-9	419-309
124	F1285S	FEI-4a	38-37-9	18.0	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	B	完	163-10	422-271
125	F1291S	FFI-4a	58-53-19	80.0	流紋岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	A	完	170-118	417-251
126	F1296S	FDV-4a	44-37-9	24.5	石英安山岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完	163-12	
127	F1307S	FFW-4a	51-45-21	62.0	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	C	完	170-121	
128	F1306S	FFW-4a	62-56-15	66.0	凝灰岩	宇石西南區, 中新統	A	完	170-120	
129	F1308S	FFW-4a	74-67-21	125.0	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	B	完		425-446
130	F1315S	FDW-4a	57-47-9	35.5	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		419-312
131	F0006	FFV-3	66-60-12	80.0	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	B	完		424-436
132	F0655S	FEI-1-1-2	63-51-14	80.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	B	完		
133	F0666S	FEI-1-1-2	48-45-17	48.2	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	A	完		
134	F0670S	FEI-1-1-2	66-54-19	100.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		424-434
135	F0688S	FEI-1-1-2	54-50-17	68.0	兩峰山山岩	新平山山麓, 舊田志	A	完		423-409
136	F0699S	FEI-1-1-2	64-52-16	80.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	A	完		
137	F0646S	FEI-1-1-2	60-58-12	68.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	B	完		424-431 遺棄
138	F0611S	FEI-1	36-35-8	18.2	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	C	完		422-366
139	F0612S	FEI-1	54-45-11	39.7	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	A	完		420-269
140	F0615S	FEI-1	55-45-22	60.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	A	完		420-231
141	F0617S	FEI-1-1-2	52-28-18	39.5	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		
142	F0631S	FFI-3	50-43-12	35.5	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		423-263
143	F0618S	FEI-1-1-2	51-40-11	30.0	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	A	完		422-273
144	F0622S	FFI-3	44-33-11	24.4	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		421-349
145	F0623S	FFI-3	56-56-12	54.5	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	B	完		423-410
146	F0644S	FFI-3	59-51-16	60.1	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	B	完		423-412
147	F0625S	FFI-3	62-57-19	67.0	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	B	完		424-426
148	F0628S	FFI-3	48-41-20	44.5	綠色凝灰岩	宇石西南區, 中新統	B	完		421-360
149	F0627S	FFI-3	66-58-15	71.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	A	完		424-424
150	F0628S	FFI-3	47-46-15	50.3	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完		420-204
151	F0629S	FFI-3	64-42-13	49.8	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	欠		423-408
152	F0630S	FFI-3	47-45-15	31.9	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	A	完		422-282
153	F0632S	FFI-3	66-53-17	80.0	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	A	完		423-411
154	F0632S	FFI-3	52-45-14	53.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		420-219
155	F0634S	FFI-3	40-41-15	27.5	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完		422-368
156	F0635S	FFI-3	46-40-17	37.9	石英輝綠岩	宇石西南區, 中新統	A	完		421-366
157	F0638S	FFI-3	48-37-17	38.3	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	欠		421-348
158	F0637S	FFI-3	39-38-6	16.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	A	完		422-365
159	F0638S	FFI-3	43-38-9	33.0	石英輝綠岩	宇石南區, 中新統	C	完		422-369
160	F0639S	FFI-3	38-34-8	13.5	凝灰岩質凝灰岩	宇石南區, 中新統	C	完		422-397



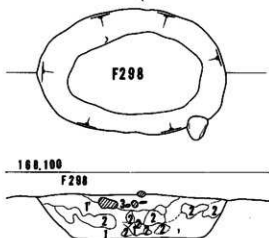
F-298土坑 (図面番号834)
断面水深 168.100m S=1/4

1. 黒褐色土 (10YR 3/1~3/2) やや実質あり。粘性なし。締まり軟。小粒カーボン多く、この中に黒褐色ブロックや褐色シルトブロック (2層) を含む。下部には3~5cmの暗褐色帯 (10YR 3/4) 締まり普通粘性なし。
2. 褐色シルトブロック (10YR 3/4) 締まり普通粘性なし。
3. やわらかい黒褐色土、黒色土 (10YR 3/1~3/2) 粘性なし。締まり軟。礫群土器片焼土粒を含む。



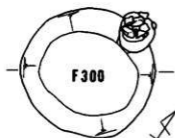
F-297土坑 (図面番号721)
断面水深 168.000m

1. やわらかい黒褐色土 (10YR 3/1~3/2) を主としやや粘性ある。赤色、暗赤色土粒 (Fe等か) を含むため、7.5YR 3/1~3/2に部分的に3/1~3/2も認められ全体としては不定。
2. 褐色シルト、暗褐色土などの混合土であるが、暗褐色土を主とし10YR 3/1~3/2に類似する。締まり普通粘性なし。カーボン土器片粒散見。
3. 2と同様の混合土層であるが、褐色土、褐色シルトが多く、2とは区別される。粘性なし。締まり良好。
4. シルト質暗~黒褐色土 (10YR 3/1~3/2) 締まり普通粘性なし。カーボン散見。上部に黒色土ブロックが混在。



F-299土坑 (図面番号868)
断面水深 168.150m S=1/4

1. 暗褐色 (10YR 3/1~3/2) に黒褐色土、小粒カーボンなどが混在なし。締まり軟。
1B 黒褐色土多い。
2. におい黄褐色土、暗褐色土の混合。シルト質。粘性なし。締まり普通。
2B. 暗褐色。におい黄褐色土混合。
3. 10YR 3/1~3/2 に黒色土粒、小ブロック混合。粘性なし。締まり普通。
■ 全体的に混合土層。1Bの下部はやや暗褐色。

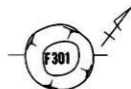


168,100
F300



F-300土坑 (四面番号838)
断面水承 168,000m S=1/6

1. Hue10YR 5/6 褐色を呈し、比較的軟かく、砂状でサラサラしている。
2. Hue10YR 5/6 暗褐色を呈し、1層より若干のしまりが観察される。
3. Hue10YR 5/6 黒褐色を呈し、ボンボンした感じで若干の粘性を有する。
4. Hue10YR 5/6 暗褐色を呈し、ボンボンした感じで若干のしまりが観察される。
5. Hue10YR 5/6 褐色を呈し、Hue10YR 5/6 黒褐色土粉の混入が認められる。
6. Hue10YR 5/6 黒褐色を呈し、比較的硬くしまっている。



168,100
F301

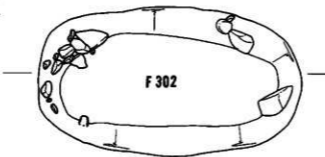
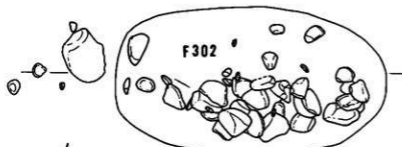


F-301土坑 (四面番号839)
断面水承 168,000m S=1/6

1. Hue10YR 5/6 におい黄褐色を呈し、ボンボンした感じで若干のしまりが観察される。
2. Hue10YR 5/6 褐色を呈し、比較的軟かく、粘性あり。
3. Hue10YR 5/6 褐色を呈し、若干の粘性が観察される。
4. Hue10YR 5/6 暗褐色を呈し、ボロボロした感じで軟かい。
5. Hue10YR 5/6 黒褐色を呈し、サラサラした感じで細粒砂の混入が認められる。
6. Hue10YR 5/6 黒褐色を呈し、5層よりも若干のしまりが観察される。

F-302土坑 (四面番号880)
断面水承 168,000m S=1/6

1. 褐色砂礫層である。この土坑は礫層までの掘り込みはない。
2. 10YR 5/6 暗褐色土-黒褐色土。小粒カーボン含む。締まりあまりなく、粘性ある。
3. 2層のうち、におい黄褐色砂が若干混入する部分がやや明るい。
4. 10YR 5/6 暗褐色土、締まりややあり。粘性若干ある。中央部に礫が入る。小粒カーボン散見。
5. 10YR 5/6 暗褐色、褐色土。4層よりやや明るく締まり強い。
6. 10YR 5/6 褐色土。締まり強く、粘性あり。礫がまばらに入る。小粒カーボン散見。



168,000

F302



図版323 土坑裏面図(例) S=1/6

98	F2654S	FEI-3a	57-54-14	54.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	A	実	
99	F2655S	FEI-3a	48-42-11	50.7	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	B	実	421-342
100	F2665S	FEI-3a	50-48-20	47.6	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	
101	F2675S	FEI-3a	55-45-15	53.9	石炭層山岩質角礫(凝)	宇石炭統、中新統	C	実	419-267
102	F2685S	FEI-3a	48-47-13	41.8	石炭層砂岩	宇石炭統、中新統	A	実	421-362
103	F2695S	FEI-3a	47-46-17	50.2	石炭層砂岩	宇石炭統、中新統	C	実	418-271
104	F2735S	Fq98-II-5	60-50-13	65.0	プロピライト貫入岩	宇石炭統、中新統	A	実	
105	F2745S	Fq98-II-5	63-54-21	120.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	
106	F2755S	Fq98-II-5	50-50-17	42.8	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	419-296
107	F2865S	Fq98-II-6	50-46-13	33.3	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	419-295
108	F2865S	Fq98-II-6	42-41-10	15.9	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	419-303
109	F2875S	FDI-1	45-40-13	28.7	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	419-313
110	F2915S	FDII-1	60-50-19	80.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	424-425
111	F2935S	FDII-1	69-63-14	80.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	424-429
112	F2935S	FDII-1	54-52-18	90.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	
113	F2945S	FDII-1	54-49-14	54.4	石炭層砂岩(凝)	宇石炭統、中新統	C	実	423-406
114	F2965S	FDII-1	55-49-16	69.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	421-347
115	F2975S	FDII-1	45-42-9	28.3	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	421-358
116	F3075S	Fq96-II-2-5	75-63-25	120.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	425-449
117	F3095S	Fq96-II-6	54-47-18	70.0	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	C	実	420-320
118	F3135S	FEV-1	63-60-14	78.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	B	実	
119	F3185S	FDVC-1	47-43-12	28.9	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	423-341
120	F3195S	FDVC-1	57-53-16	70.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	423-416
121	F3245S	Fq96-II-4	46-46-10	31.5	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	B	実	421-354
122	F3255S	Fq96-II-4	60-57-17	84.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	
123	F3335S	FEIC-3L	62-58-13	66.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	
124	F3445S	FEIC-3L	61-55-11	60.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	
125	F3465S	FEIC-3L	52-51-12	52.8	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	A	実	423-417
126	F3495S	Fq98-II-6	44-39-13	35.8	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	421-357
127	F3495S	FDd-4a	54-45-14	48.3	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	B	実	420-327
128	F3495S	FDd-4a	50-47-14	42.4	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	B	実	420-328
129	F3495S	FDd-4a	44-36-8	24.3	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	欠	421-353
130	F3495S	FDd-4a	64-50-13	62.0	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	B	実	
131	F3645S	FEI4-3L	61-49-14	75.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	A	実	424-423
132	F3695S	FEN-3L	42-41-7	15.5	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	421-350
133	F3695S	Fq96-I直	48-44-12	44.0	粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	420-322
134	F3695S	FEN-3L	46-43-8	25.4	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	C	実	420-360
135	F3845S	FFI4-3L	41-36-9	18.6	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	422-301
136	F3275S	FFN-4a	54-47-18	68.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	B	実	
137	F2519S	FER4-3L	48-49-19	54.3	粘板岩	北上山地、古生界	B	実	
138	F2528S	FFB4-3L	50-44-17	60.0	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
139	F2521S	FFN4-3L	47-42-12	36.5	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	422-389
140	F2634S	FEF4-1Pa	57-46-16	65.0	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	C	実	
141	F2625S	FEI4-1Pa	52-53-15	54.2	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
142	F2627S	FKT-B	51-48-10	43.9	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	B	実	
143	F2628S	FKCE-C	47-43-12	36.4	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	B	実	
144	F2629S	FKOT-A	39-37-11	27.2	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
145	F2630S	FKT-B	44-43-12	32.7	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	B	実	
146	F2631S	FKT-C	70-54-15	70.0	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	B	実	
147	F2636S	FKOE-A	49-43-17	50.3	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
148	F2637S	FKOE-B	57-46-14	54.9	石炭層粘板岩(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
149	F2638S	FKOE-C	58-47-16	65.0	細砂質石炭(凝)	宇石炭統、中新統	A	実	
150	F2639S	FKOT-A	48-48-17	58.8	石炭層粘板岩	宇石炭統、中新統	B	実	
151	F2640S	FKT-B	70-63-19	54.2	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	B	実	
152	F2641S	FKT-C	50-44-13	45.4	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	A	実	
153	F2643S	FKOT-E	72-59-21	120.0	細砂質石炭層灰岩	宇石炭統、中新統	C	実	

188	F25475	FKT-B	48·40·13	32.4	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
189	F25485	FBV-2L	46·45·12	39.2	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
190	F25555	FBV-3L	54·49·17	58.7	石英凝灰(凝)	宇石南群、中新統	A	完
191	F25585	FCN-3L	40·37·11	25.7	粘板岩	北上山塊、古生帶	B	完
192	F25625	FCN-4a	62·45·20	85.0	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	欠
193	F25635	FDW-4a	66·58·20	120.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
194	F25655	FD1d-3L	38·34·5	12.6	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
195	F25665	FDV-3L	57·47·8	31.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
196	F25675	FDW-4a	59·45·12	47.5	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
197	F25675	FEZ-1	41·37·9	26.8	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
198	F25745	FEIc-3L	58·49·12	58.7	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
199	F25755	FEV-4a	31·27·8	14.5	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
200	F25735	FEZc-3L	51·47·18	75.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
201	F25765	FEJ-1-2	46·46·13	56.3	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
202	F25775	FEZc-3L	47·43·18	80.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
203	F25795	FEZc-F	35·28·11	22.5	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
204	F25815	FE1a-3L	46·43·15	41.7	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
205	F25885	FEZc-3L	45·34·11	54.6	細砂質石英(凝)	宇石南群、中新統	A	完
206	F25885	FEI-3a-2	31·29·11	30.1	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
207	F25785	FEI-3	38·24·9	30.8	細砂質石英(凝)	宇石南群、中新統	A	完
208	F25885	FEIc-3L	49·44·17	70.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
209	F25885	FE1a-3L	49·37·13	52.3	綠色粘板岩	宇石西南群、中新統	A	完
210	F25915	FEZc-3L	53·48·15	100.0	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
211	F25925	FEI-2a-3L	45·42·17	65.0	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
212	F25925	FEZII-4Pa	40·25·10	31.3	細砂質石英(凝)	宇石南群、中新統	B	完
213	F25945	FEI-1-2	38·38·10	31.3	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	C	完
214	F25955	FEI-1-2	45·44·14	54.5	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
215	F25965	FEV-3L	52·52·16	80.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
216	F25975	FF1c-4a	47·43·16	61.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
217	F25995	FFI-3	35·30·9	18.2	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
218	F26015	FFI-3L	41·31·9	22.4	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
219	F26025	FFI-3P-T	42·37·10	34.9	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	完
220	F26055	FF1a-3L	54·50·20	100.0	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	C	完
221	F26055	FF1c-4a	58·53·21	110.0	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	完
222	F26075	FF1c-4a	45·32·8	14.9	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	C	完
223	F26085	FF1d-4a	57·48·22	130.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
224	F26095	FFIIa-3L	62·41·21	100.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
225	F26115	FFI-3L	42·25·7	20.2	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
226	F26135	FFI-3L	46·42·13	65.0	石英質粘板岩	宇石西南群、中新統	C	完
227	F26145	FFI-3	30·25·14	17.4	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
228	F26155	FF1a-3L	38·37·10	23.2	石英質粘板岩	宇石西南群、中新統	A	完
229	F26175	FF1d-4a	37·32·10	22.4	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	A	完
230	F26195	FFIId-3L	47·41·14	44.9	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
231	F26205	FF1a-3L	39·32·12	32.8	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	完
232	F26215	FFI-3L	39·29·8	8.7	細砂質凝灰岩	宇石南群、中新統	A	欠
233	F26225	FFIId-3L	49·36·8	22.5	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	完
234	F26255	FFI-3L	54·42·16	70.0	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
235	F26265	FF1-4a	32·29·11	18.2	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
236	F26285	FF1d-4a	51·41·18	60.0	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	B	完
237	F26325	Fg9b-2-5	50·36·14	47.4	岡崎石宝山岩	釜手大山群、第四系	C	完
238	F26395	FCNd-3L	38·30·11	31.0	石英質粘板岩	宇石南群、中新統	A	完
239	F26425	FCI-1	49·40·9	36.1	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
240	F26445	FCI-4	35·33·9	18.2	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	A	完
241	F26485	FHI-4	34·24·9	11.9	細砂質石英凝灰岩	宇石南群、中新統	C	完
242	F26495	FHI-2	43·40·11	47.4	石英質粘板岩	宇石西南群、中新統	A	完
243	F26555	FI-2	41·33·6	22.2	石英質粘板岩	宇石西南群、中新統	A	完

422-367

422-384

422-386

422-397

422-392

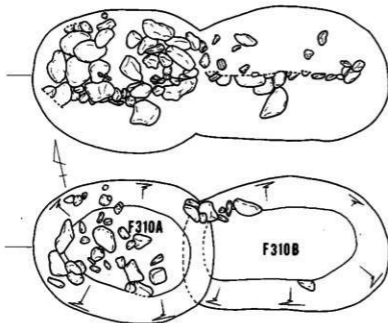
422-379

422-380

422-381

F-310A B土坑 (図面番号983)
 断面水深 168,000m S=1/6

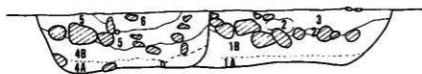
1. 粗砂質黄褐色土 (10YR 7-1) を主に、細砂ブロックなどが混入している。Aはやや粘質?のあるもので、褐色土に近く感じられる。Bは各ブロックが明らかに判別カーボン多し。
2. 褐色土ブロック (10YR 7-1) やヤシロト質である。活層状にくずれぬ。粘性なし。結まり普通。
3. 褐色土、黄褐色土などの小ブロックや小中礫を多く含んだ、暗褐色土層 (10YR 4-1) 粘砂質。上部には石のスキとり痕が横断形に存在する。カーボン多し。
4. 小中礫、小粒カーボンを多量に含んだ粗砂質。黄、暗褐色土 (10YR 7-1) で色調に巾がある。粗砂ブロック、粘土ブロックを含むが混在している。下から上へと明るくなる。下は光沢がある。
- A 10YR 7-1 光沢。粒径ややあり 結まり B 10YR 7-1 なし。粘性なし。 粘なし
5. 褐色土を主とした層で、褐色土に近い黄褐色土 (10YR 7-1) 暗褐色土粒、小ブロックを含む。結まり普通粘性なし。
6. 暗褐色砂質土。みかく結まっている。粘性なし。



168,000

F310A

F310B



168,950

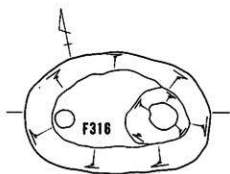
F315



F-315土坑 (図面番号987)
 断面水深 167,800m S=1/6

1. 濃い黄褐色土。砂礫をほとんど含まない。
2. 1, 3層の混入土。部分的に濃い黄褐色砂が混入。
3. 結まり、粘性若干あり。暗褐色土。全体に小粒カーボンを含む。

図版326 土坑実測図例 S=1/6



F-316土坑 (四面番号867)
断面水深 167.850m S=1/6

1. 黒褐色土ブロックを多く含んだ、褐色砂礫層。段丘礫の掘り上げ。締まりなし。
2. 褐色砂礫を混じえたシルト質黒褐色土。下部は極軟かい。締まりなし。粘性なし。小中カーボン散見。
3. 下手には多くの褐色砂礫。粘性なし。上手には少しの褐色と大礫。締まり普通。

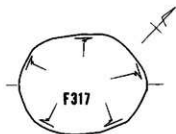
167.950

F 316



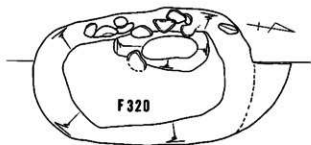
F-317土坑 (四面番号870)
断面水深 168.000m S=1/6

1. 10YR 7/2 暗褐色土。中礫多い。締まりなく粘性もない。上部に10YR 7/2 褐色砂の混入あり。
2. 10YR 7/2 褐色砂やや暗褐色土の混入あり。



168.000

F317

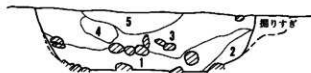


F-320土坑
断面水深 167.900m S=1/6

1. Hue10YR 7/2 暗褐色土を呈し、比較的軟質で粘性及びびまりが認められる。
2. Hue10YR 7/2 黄褐色粗砂層。
3. Hue10YR 7/2 暗褐色土を呈し、1層より硬くしまり、香子の粘性あり。
4. Hue10YR 7/2 褐色を呈し、バサバサした感じで比較的黄褐色土が層降り状に混入している。
5. Hue10YR 7/2 黒褐色土を呈し、比較的軟かいボンボンした感じである。少量の炭粉の混入有り。
6. Hue10YR 7/2 暗褐色土を呈し、1層よりも比較的硬くしまり、炭粉の混入あり。

167.900

F320



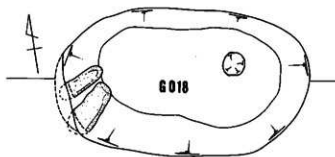
図版327 土坑実測図面 S=1/6

701	GM003	FK-7-B	41・30・8	23.9	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
702	GM045	Pl No2	50・50・19	90.0	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
703	GM095	Pl No2	44・43・6	20.9	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
704	GM095	Pl No2	45・41・11	28.7	角礫石安山岩	君子大山群, 第四系	A	完	
705	GM045	Ge-98Ⅱ-6	79・72・20	220.0	角礫石安山岩	君子大山群, 第四系	E	完	
706	HM005	HE1-HF1Ⅱ ₁	44・36・8	20.7	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	303-19
707	HM013	H-	56・52・14	68.0	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
708	HM055	He00-05-Ⅱ ₁	46・46・18	63.0	角礫石安山岩	君子大山群, 第四系	C	完	
709	HM055	He00-05-Ⅱ ₂	46・43・12	36.3	細砂質石膏(凝)	宇石南派, 中新統	C	完	
710	HM075	Hg00-Ⅱ	71・63・15	100.0	細砂質石膏(凝)	宇石南派, 中新統	A	完	
711	HM075	He00-03-Ⅱ ₁	53・53・14	65.0	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
712	HM075	He00-03-Ⅱ ₂	57・50・10	45.8	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
713	HM055	HE	65・60・11	74.0	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
714	SO095	JaM2-1M	53・42・11	26.4	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
715	SO095	SCN-1	49・46・13	41.6	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	A	完	175-176
716	SO075	SCN-1	63・57・11	64.0	石膏泥質燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
717	SO135	SHN-4a	51・45・10	32.9	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
718	SO148	SI-Ⅱ-1-2	45・43・8	24.3	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
719	SO148	SI-Ⅱ-1-2	56・51・10	51.5	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	A	完	
720	SO175	SDI-3L	51・50・14	48.4	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
721	SO205	SHV-佳層	70・74・15	100.0	石膏泥質燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
722	SO148	SHV-佳層	45・43・10	27.6	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	A	完	
723	SO195	SCD-Ka	60・46・11	49.9	流紋岩質細砂質	宇石南派, 中新統	A	完	
724	SO275	SEK-1b	61・50・18	90.0	花こう岩燧石	集塊, 中生帯	B	完	
725	SO285	S-16-1土坑	51・44・9	34.9	石膏泥質燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
726	SO215	SO1-3-4層	60・57・18	60.0	細砂質石膏(凝)	宇石南派, 中新統	A	完	
727	SO315	SHB-3-4	54・44・18	96.0	粘板岩	北上山地, 古生帯	B	完	
728	SO275	SCV-1	70・57・15	90.0	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
729	SO275	SDV-層	50・49・16	58.6	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	A	完	171-175
730	TM075	TDN-1b	57・58・14	60.0	石英安山岩質燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	175-179
731	TM045	TLB-トレンテ	38・28・10	13.0	硬質燧石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
732	TM205	TD1-桐湯	51・44・13	36.6	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
733	TM275	TD1-桐湯	57・56・15	63.0	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	B	完	
734	TM415	TD1-1	44・42・7	20.6	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
735	UM135	UM1-1b	58・51・21	93.0	石膏泥質燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
736	UM235	UC1-1	87・83・21	140.0	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	B	完	
737	UM285	UM1-3L	63・61・72	71.0	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	B	完	175-174
738	UM315	UP1-3L	58・55・18	58.9	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	175-180
739	UM335	U-Ka	44・42・9	19.4	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	C	完	
740	UM285	UE1-3L	57・37・10	11.5	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
741	DM095	DDV-4a	50・46・15	43.5	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	174-171
742	QM035	QEV-3L	49・37・12	34.4	石英安山岩質燧石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
743	QM045	QEB-4a	59・49・11	48.9	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
744	RM095	REN-3L土坑	51・40・14	41.0	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
745	RM295	RIⅡ-くばち	63・57・39	220.0	細砂質石膏燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
746	RM395	RDⅡ-3	62・59・17	37.0	石膏泥質燧石岩	宇石南派, 中新統	B	完	
747	RM255	RFⅡ-3	58・51・30	32.6	角礫石安山岩	君子大山群, 第四系	B	完	
748	RM395	RE1-3L	65・61・21	146.0	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	C	完	
749	RM325	RE-Ⅱ-3	64・52・13	60.0	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
750	RM365	RDV-3L	49・43・14	33.4	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	A	完	
751	RM735	RCV-4a	72・66・12	80.0	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	C	完	
752	RM275	RHW-4a	42・44・9	57.9	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	
753	RM225	RO1土坑	59・54・13	51.4	石英安山岩質燧石岩	宇石南派, 中新統	A	完	
754	RM295	RDV-1a	39・36・11	23.0	石膏輝綠閃石岩	宇石南派, 中新統	C	完	179-160
755	RM315	RHW-藤下	49・48・14	45.8	粗粒玄武岩	宇石南派, 中新統	A	完	
756	RM355	REV-遠土	44・42・11	28.2	流紋岩質細砂質(凝)	宇石南派, 中新統	B	完	179-159

766	R 0567S	REV-1組	45	49	11	40.5	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	E	実	
767	R 0568S	REV-1組	57	50	17	26.0	凝灰土武岩	宇石西南部、中新統	C	実	174-185
768	R 0575S	RH1-1組下	43	37	12	28.7	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	A	実	
769	R 0578S	RJ Y-1	49	38	14	21.8	石英安山岩質凝灰岩	宇石南部、中新統	E	実	
770	V 0102S	VD層-2	50	49	10	26.4	凝灰岩質細粒砂岩	宇石南部、中新統	A	実	5行方式
771	V 0129S	VD層-1b	65	55	20	11.0	凝灰土武岩	宇石西南部、中新統	C	実	
772	V 0134S	VE層-1b	46	42	8	24.1	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	A	実	
773	V 0234S	V08 凝土	50	47	10	35	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	186-34
774	W0173S	WD層-1組下	37	34	9	14.4	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	C	実	173-130
775	W0196S	WD層-1組下	45	44	8	27.8	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	C	実	171-136
776	W0203S	WDV-1組	46	45	15	41.8	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	A	実	175-175
777	W0305S	WF層-3L	48	46	7	14.7	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	A	実	
778	W0319S	WC層-3L	48	46	13	28.3	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	B	実	
779	W0323S	WC層-3L	44	44	12	24.8	凝灰土武岩	宇石西南部、中新統	C	実	
780	W0365S	WE層-4U	44	35	10	18.9	凝砂岩質凝灰岩	宇石西南部、中新統	C	実	
781	W0433S	WC I-4U	41	39	9	21.5	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	B	実	163-17
782	W0431S	WI層-4U	31	29	6	5.9	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	B	実	163-22
783	W0505S	WC層-4U	63	56	7	25.8	石質細粒砂岩	宇石西南部、中新統	C	実	170-136
784	W0527S	WC層-4U	41	36	5	6.5	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	163-30
785	W0528S	WE-WF-6R(プレート)	60	59	13	56.2	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	171-168
786	W0577S	W010-016・020	48	29	12	22.7	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	174-187
787	X 0078S	XH1-1組下	58	47	15	60	凝灰土武岩	宇石西南部、中新統	A	実	
788	X 0127S	XF1-4U	40	35	14	23.6	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	163-18
789	Z 0081S	ECV-1Ka	38	38	7	18.1	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	
790	Z 0085S	ECV-4U	66	45	23	72	両層石安山岩	巻手大山地、新四系	A	実	
791	Z 0084S	ECV-4U	40	37	10	21.5	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	A	実	
792	Z 0260S	ECV-3	109	77	26	250	石質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	
793	Z 0678S	EZE-3U	29	29	8	9.5	石英安山岩質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	
794	Ka 0060S	Ka	64	56	18	110	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	
795	Ka 0077S	表層	48	45	12	38.9	綠色凝灰岩	宇石西南部、中新統	A	実	
796	Ka 0086S	表層	38	33	11	22	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	B	実	
797	Ka 0016S	Ka	60	34	15	53.9	石質凝灰岩	宇石西南部、中新統	B	実	
798	Ka 0020S	Ka	54	49	8	31.2	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
799	Ka 0024S	Ka	42	32	9	13.4	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	
800	Ka 0025S	表層	66	66	18	140	両層石安山岩	巻手大山地、新四系	C	実	
801	Ka 0026S	表層	48	38	10	27.8	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	
802	Ka 0036S	表層	54	43	17	72	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	
803	Ka 0046S	Ka	57	53	19	81	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
804	Ka 0049S	Ka	56	52	12	51.8	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	
805	Ka 0054S	Ka	45	39	10	34.4	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
806	Ka 0056S	Ka	46	42	17	54.6	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
807	Ka 0060S	Ka	47	42	14	38	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	B	実	
808	Ka 0071S	Ka	35	30	8	5.2	凝砂質石質(凝)	宇石南部、中新統	C	実	
809	Ka 0075S	表層	58	53	13	61	凝砂質石質(凝)	宇石南部、中新統	E	実	
810	Ka 0082S	Ka	68	62	18	114	綠色凝灰岩	宇石西南部、中新統	B	実	
811	Ka 0105S	Ka	58	32	13	34.2	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
812	Ka 0119S	Ka	43	38	9	23.4	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	C	実	
813	Ka 0132S	Ka	50	43	9	34.3	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統	C	実	
814	WS 0111S		47	45	14	43.3	凝灰岩質細粒砂岩(凝)	宇石南部、中新統	B	実	
815	AT 0040S	Aトレンチ砂	41	40	16	38.7	凝砂質石質凝灰岩	宇石南部、中新統			
816	AT0045S	Aトレンチ砂	52	52	18	71	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	A	実	
817	AT0073S	Aトレンチ砂	67	66	10	68	綠色凝灰岩	宇石西南部、中新統	C	実	
818	AT0048S	Aトレンチ砂	49	34	10	32	石質細粒砂岩(凝)	宇石南部、中新統	B	実	
819	AT0088S	Aトレンチ砂	55	54	15	72	石質凝砂質凝灰岩	宇石南部、中新統	A	実	
820	AT0092S	Aトレンチ砂	64	52	15	65	凝灰岩(コンクリート)	北上山地、古生界	B	実	
821	AT0082S	Aトレンチ砂	61	50	14	65	石質細粒砂岩	宇石南部、中新統	B	実	

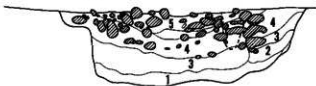
G-018土坑 (図面番号694)
断面水深 168.100m S=1/4

1. 小中礫を含む黒褐色土 (10YR 3/1) 粘性ややあり。締まりなし。大粒カーボン散見。
 2. 小中礫を主とした、褐色砂礫。締まり普通。粘性なし。
 3. 褐色砂礫のブロックを含んだ、黒褐色～暗褐色土 (10YR 3/1-3/2) 締まりはあまりなく軟らかい。粘性なし。土礫片少量含む。カーボン少量。
 4. 小中礫を主体とした、混合礫層。褐色土シルト、黒褐色土などが混合一定ではない。締まり普通。
 5. 4層と類似するが、大中礫を主とし、巨礫が混入。色調も4層と類似。4、5層の境に褐色シルト、カーボンのうすい層あり。
- ※柱穴部Pは透影による。獨立等が明らかでない所から埋めもどしと同時のもの？



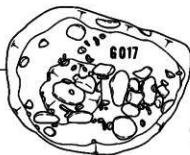
168.000

G 018



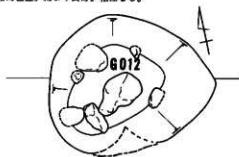
G-017土坑 (図面番号692)
断面水深 168.100m S=1/4

1. 小中礫を主とした暗褐色土。締まり普通粘性なし。
2. 褐色砂、黒褐色土の混合。小中礫多し。粘性なし。締まり普通。
3. 黒褐色土。粘性なし。締まりなし。礫群のため硬い所もある。
4. 褐色砂、暗褐色土粒の混合。攪乱。
5. 砂質黒褐色土。小中礫、カーボン散見。締まり普通粘性なし。
6. 暗褐色土。締まり良好。粘性なし。



168.000

G 017

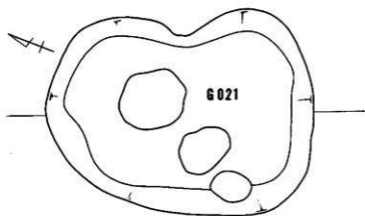


168.000

G 012

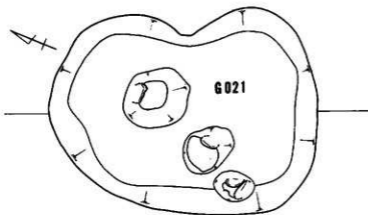


図版330 土坑実測図面 S=1/4



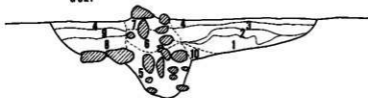
G-021土坑 (図面番号695)
断面水深 168.000m S=1/6

1. 小礫を多く混じえた暗褐色シルト質土。粘性ややあり。締まり普通。
2. シルト質黄褐色砂。黒褐色土等のブロックが混入。粘性なし。締まり普通。
3. 褐色シルト。やや締まりあり。カーボン粒少量含む。
4. 締まりある黒色土。粘性ややあり。
5. 締まりのない黒褐色土。小〜大礫多し。粘性なし。小礫。粗砂質。締まり普通。
6. 5層と同じにカーボン多い。
7. やや粘性あり。黒色土。小礫多し。
8. 1層に類似するが、締まり良好。やや砂質。
9. 暗褐色シルト質土。粘性ややあり。締まり普通。
10. 粗砂、小礫で汚れた層。掘りすぎか？



168.000

G021



G-024土坑 (図面番号724)
断面水深 168.000m S=1/6

1. 2層共に褐色土を主とし、黒色土、黒褐色土の小ブロックを含んでいる。2層中には粘土のブロックが少なく、1層中には多い。2層には小中礫が多い。締まりは両者共に普通。粘性なし。シルトを主に、2層巨礫の下と、下半の壁には、やや黒褐色土のうすい層あり。



168.000

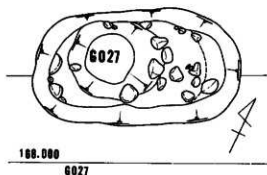
G024



88	F1025	FBH-1b	49 · 43 · 16	55.9			B	完	172-140		
89	F1194S	FB I-1b	47 · 44 · 15	48			C	完	172-142		
90	F1219S	FAH-1b	48 · 47 · 8	25			B	完	172-144		
91	F1221S	FAH-1b	50 · 45 · 13	45			C	完	172-145		
92	F1262S	FB I-1b	43 · 40 · 9	36.1			A	完	172-148		
93	F1230S	FB I-1b	45 · 40 · 13	33.6			A	完	172-147		
94	F1232S	F-Ka	32 · 28 · 11	7			C	完	172-146		
95	F1227S	F-Ka	40 · 36 · 12	25.9			A	完	172-149		
96	F1189S	FB I-1b	30 · 31 · 8	14			A	完	172-151		
97	F1190S	FB I-1b	40 · 28 · 7	16.5			A	完	172-152		
98	F1288S	FKa	44 · 37 · 7	19.0			A	完	172-153		
99	F2018S	FAH-1b	34 · 30 · 12	11.7			C	完	172-154		
100	F1113S	FBH-1b	44 · 42 · 8	27			A	完	172-155		
101	F1229S	F-Ka	40 · 35 · 10	29			C	完	172-156		
102	F1011S	F-Ka	49 · 45 · 14	44.2			C	完	172-157		
103	F1635S	F-Ka	35 · 30 · 11	25.8			B	完	172-159		
104	F0822S	FEN-3L	52 · 55 · 10	47.7			D	完	171-133		
105	F0265S	F I - V								413-153	
106	F0822S	FH I s - N (U)								414-174	
107	F0665S	FE I s - 4U								421-249	不明
108	F0743S	FEV-1								426-255	不明
109	F2011S	FB-N-1b	47 · 47 · 18	585			C	完			
110	F2035S	FB-N-1b	55 · 58 · 18	85			B	完			
111	F2006S	FB-N-1b	47 · 56 · 18	45.9			A	完			
112	F2013S	FB-II-1b	53 · 34 · 17	4.8			C	完			
113	F2019S	FC-II-1b	55 · 48 · 16	62			A	完			
114	F2023S	FC-II-1b	50 · 53 · 13	60			C	完			
115	F2043S	FA-II-1-2	64 · 58 · 24	102			A	完			
116	F1166S	FB-II-1b	50 · 45 · 16	36.8			B	完			
117	F1192S	FB-I-1b	48 · 46 · 12	44.3			A	完			
118	F1001S	F I L, R#	53 · 58 · 27	70			C	完			

10) 石皿・砥石類 (図版176~182、写真図版426~440) 表16: 石皿・砥石類

No.	遺物番号	出土区、層位	大きさ (mm)	重量 (g)	石質	産地等	類型	欠片	図版	写真	備考
1	E0021S	EAB	80・50・18		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	石皿		177-12		
2	E0023S	EAB	104・172・45		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石、石皿		177-12		
3	E0025S	EAV	122・62・42		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石		176-8	432-17	
4	E0042S	EAN-1b	177・167・45		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿		177-11	430-9	
5	0016S	EEJ-3L	174・151・60		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿			436-30	
6	E0051S	EEJ-1a-b	116・92・34		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	石皿			426-2	
7	E0032S	EPV-4U	233・176・63		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	石皿		182-32	435-27	
8	E0075S	ECV-Ⅱ	85・122・109		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿		177-14	437-35	
9	F0047S	FHⅡ-4	204・173・29		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石、石皿			431-12	
10	F0100S	FCⅡ-3L	225・225・65		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石			436-36	
11	F0033S	FHⅡ-8	104・87・27		粘板岩	北上山地、中朝院	砥石				
12	F0005S	FFⅡ-3	98・76・15		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石、石皿				
13	F0044S	FEⅡ-1	105・85・40		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石				
14	F0078S	FCⅡ-1	77・52・25		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石				
15	F0011S	FDⅡ-3L	119・86・55		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿				
16	F0032S	FDⅡ-3L	142・113・33		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿				
17	F0136S	FEⅡ-4U	136・105・33		プロピライト質凝灰岩	宇石盆地、中朝院	砥石				
18	F1000S V0107S	FCⅡ-3L FCⅡ-3L	309・196・50		石英質山岳質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石		180-34	438-38	
19	F1000S	FH-F1Ⅱ	143・70・59		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	砥石		181-28		
20	F1000S	FCⅡ-1b	74・53・60		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	砥石				
21	F1706S	FCⅡ-4U	186・130・51		凝結砂岩、凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石		182-34	440-42	
22	F2188S	FHⅡ-V	163・142・90		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石				
23	F2290S	FHⅡ-VⅡ	92・105・69		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿				
24	F2189S	FHⅡ-V	143・139・75		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿				
25	F2244S	均質、柱状凝灰土	163・82・37		プロピライト質凝灰岩	宇石盆地、中朝院	砥石			437-36	
26	F2288S	均質、Ⅱ-4			凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石、石皿				
27	F2400S	Fg00Ⅱ-1-5	161・146・46		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	砥石			435-31	
28	G0072S	Ga00Ⅱ-3	155・90・60		凝灰質砂岩砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石			432-18	
29	G0179S	GHⅡ-Ⅱ3	246・121・40		緑色凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石、石皿		182-35		
30	G0207S	Ca06Ⅱ-2-3-7	82・55・15		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石				
31	G0477S	Ca.G.90Ⅱ-2	78・86・26		凝結砂岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石、石皿			429-7	
32	G0378S	Ca.96Ⅱ4	139・127・62		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿			436-32	
33	H0035S	H区	138・72・42		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	石皿			440-44	
34	I0035S	Ia02, 土城	100・89・43		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石				
35	I0025S	Ia06Ⅱ-1M-Ⅱ			岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	砥石、石皿				
36	K0035S	ka06Ⅱ-2-1	197・110・36		プロピライト質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石			427-4	
37	K0043S	ka06Ⅱ-22	151・115・30		凝結砂岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石			429-8	
38	Q0099S	Q05Ⅱ	140・86・32		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石			428-5	
39	R0033S	RHⅡ	83・125・76		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石			428-6	
40	R0077S	RHⅡ	90・108・40		プロピライト質凝灰岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石、石皿				
41	R0045S	RHⅡ-3L	74・65・33		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石			435-28	
42	R0045S	REⅡ-3	102・51・40		岡崎石火山岩	岩手大山地、第四系	砥石			432-16	
43	R0178S	RJ.Ⅱ.3L	55・71・32		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石				
44	R0277S	R003土城	66・32・19		凝灰質砂岩	長野山(北海屋)沖積層	砥石、土城				
45	R0360S	R003土城	151・230・62		凝結砂岩	宇石盆地南部、中朝院	砥石			434-23	
46	R0360S	RHⅡ-4U	136・86・40		凝結砂岩		砥石			434-24	
47	R0408S	RD-V-3-4	200・136・61		岡崎石火山岩		石皿		176-5	435-1	
48	R0472S	RJⅡ-3-4	244・221・41		凝結砂岩		砥石、石皿		170-20	438-39	
49	R0311S	R003土城	86・43・15		凝灰質砂岩		砥石				
50	S0045S	S119土城	73・160・35		プロピライト質凝灰岩		砥石		176-9		
51	S0239S	SJ-I-3L	80・84・24		岡崎石火山岩		砥石				
52	S0229S	STⅡ-1	206・176・49		岡崎石火山岩		砥石			438-11	
53	S0447S	SHⅡ-3L	166・105・30		凝灰質砂岩		砥石、石皿			440-43	
54	S0389S	SCⅡ-3-4	129・117・29		石英質山岳質凝灰岩		砥石		176-1	440-47	



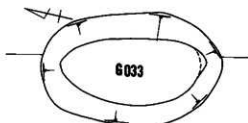
6027



G-027土坑 (図面番号756)
断面水深 168.000m

G-027土坑 (図面番号756)
断面水深 168.000m

1. シルト質黒褐色砂。粘性なし。締まりなし。
 2. 褐色～黄褐色砂に黒褐色土粒、カーボン等が少量混合。粘性なし。締まり普通。
 3. 褐色、黒色、黄褐色などのシルト、砂、小ブロックを含んだ暗褐色シルト質土。締まり普通。粘性なし。
 4. 10YR 5/～5/ 大礫等によるが、部分的にかたい。締まり普通。粘性なし。
- ※西側の巨礫の下付近は深くなっている。



168.000

6033

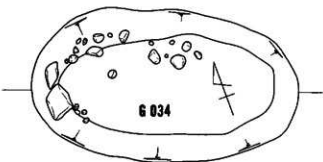


G-033土坑 (図面番号723)
断面水深 168.000m S=1/6

1. 10YR 5/～5/を主とした砂質土層。所々褐色に砂。小ブロック散見。粘性なし。締まり普通。大粒カーボン散見。床は2cmほど黒褐色。
2. 黒色～黒褐色土。小ブロック (10YR 5/～5/)を含んだ、砂質、黒褐色土。締まり普通。粘性なし。
3. 暗褐色 (10YR 5/～5/)砂層(ブロック?)
4. 黒褐色土ブロック (10YR 5/～5/) 締まりない。ネズミ穴か。
5. 褐色シルトブロック (10YR 5/～5/) やや汚れあり。
6. シルト質黒褐色土 (10YR 5/～5/) 締まり普通。粘性なし。所々に褐色シルトの小ブロックが、斑点状に分布。小粒カーボン含む。

G-034土坑 (図面番号753)
断面水深 168.000m S=1/6

1. 小中礫を混合した黒褐色土～暗褐色土 (10YR 5/～5/) 所々に褐色砂、小礫の小ブロック散見。粘性なし。締まり普通。
2. 暗褐色シルト質土 (10YR 5/～5/) シルト質部、粘質部の差がやや認められる全体としては、平均した締まり、軟かいが粘性なし。小中礫多い。
3. 2層に比べて、褐色砂シルトのブロック多い。
4. 10YR 5/ 黒褐色土、黒色土粒、褐色土粒など多い。粘性なし。締まり軟。
- 4'. 黒色土粒多く、特に軟。
5. 黒色土5/～5/を主に、黒褐色土層の小ブロックを含む。締まり軟。粘性なし。
6. 柱穴。極軟かく混合土層。色調、粘性等は不定。

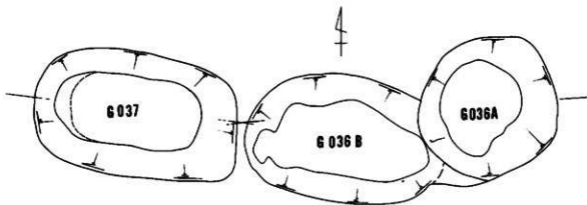


168.000

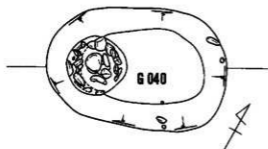
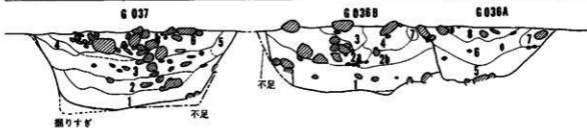
6034



図版334 土坑実測図(簡) S=1/6

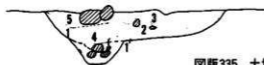


168.000



168-000

G 040



G-040土坑 (図面番号754)
断面水深 168.000m S-1/4

1. 10YR 5/6 小礫、暗褐色土ブロックを含む。やわらかいが均一。粘性なし。小粒カーボン若干含む。
2. シルト質暗褐色土 (10YR 5/6-5/6) を主とし、黒褐色土ブロックを含む。粘性ややあり。締まり普通。
3. 暗褐色土~黒褐色土 (10YR 5/6-5/6) ややあり。締まり軟。粘性なし。他土の小ブロック多い。
4. 3' | 3に類似するが、極軟かい。
3'
- 2層に類似するが、黒褐色土、小ブロックが多く、やわらかい。
5. 黒色土、大礫を数個含む。上部はやわらかく、下部はやや締まりあり。

図版335 土坑実測図(四) S-1/4

50	E0465	ED III, Ⅱ-4U	77・09・30	300	プロビライト貫結状	宇石西海部, 中新統	くばみ ナヌリ	新	202-195	打割
56	E0555	E112 土灰	121・77・45	640	両峰石安山岩	岩手大山地, 中新統	くばみ ナヌリ			
57	E0660	EC I-3	128・72・24	350	緑色角閃岩	宇石西海部, 中新統	くばみ		202-193	
58	E0578	E107 土灰	87・08・47	400	手花崗岩	豊沢ダム, 葛城, 中生帯	くばみ ナヌリ		195-128	
59	E0648	EG V-6	126・05・26	430	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
60	E0695	EG V-6	87・52・30	190	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		
61	E0675	EP V-1b	65・02・27	140	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			打割
62	E0676	EP V-1b	98・72・32	330	プロビライト	宇石西海部, 中新統	くばみ ナヌリ	新		打割
63	E0504	EE III-4U	106・02・68	570	手花崗岩	豊沢ダム, 葛城, 中生帯	スリ		195-145	打割
64	E0515	EF V-1	100・44・24	175	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
65	F0650	FH I-4	143・56・40	430	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ ナヌリ			打割
66	F0650	FH III-4	151・35・30	330	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ	大		
67	F0653	FI I-1	136・90・33	530	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ ナヌリ			打割
68	F0675	FH I-1	121・74・32	430	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
69	F0681	FI I-4	122・110・70	390	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	スリ			
70	F0683	FH III-4	147・07・32	420	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ ナヌリ			打割
71	F0181S	FI I-5	195・61・52	900	プロビライト貫結状	宇石西海部, 中新統	くばみ			打割
72	F0195	FI I-5	108・95・83	1170	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
73	F0205	FH III-北側トレンチ	109・08・58	820	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 葛城, 中生帯	くばみ			
74	F0142S	FH III-3	144・92・46	690	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
75	F0198	FH I-3	107・58・21	180	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ	新		
76	F0198	FI I-1	128・63・33	370	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		打割
77	F0198	FH -3	168・106・40	790	緑色頁岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			打割
78	F0197SA	F170 土灰埋土	136・83・35	470	緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
79	F0204S	FH -3	69・42・29	120	緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		
80	F0215	FH -4	122・66・54	260	粗粒斑岩貫結状	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		
81	F0222S	FH -4	140・81・33	480	プロビライト	宇石西海部, 中新統	くばみ			
82	F0223S	FI I-5	112・90・57	850	手花崗岩	宇石西海部, 葛城, 中生帯	くばみ ナヌリ			
83	F0243S	FI I-4	149・127・139	2030	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
84	F0244S	FH -5	95・90・05	810	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	スリ			
85	F0246S	FH -4	115・104・41	500	両峰石安山岩	宇石西海部(9800), 中新統	くばみ			
86	F0248S	FI I-4	130・60・35	410	緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
87	F0249S	FI I-4	127・78・43	610	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
88	F0251S	FI I-4	101・98・84	1210	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
89	F0252S	FI I-4	117・109・59	1110	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
90	F0292S	FH III-2-1	152・49・38	380	緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			打割
91	F0297S	FK V-3-4	85・78・47	440	両峰石安山岩	岩手大山地, 中新統	スリ ナヌリ			打割
92	F0300S	FH III-3	97・73・36	290	両峰石安山岩	岩手大山地, 中新統	くばみ			
93	F0344S	FH III-7-8	131・57・34	220	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ	大		
94	F0314S	FI III-7-8	94・52・46	230	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		打割
95	F0315S	FG III-3L	85・57・44	250	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
96	F0295S	FG III-3L	84・76・32	370	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		
97	F0322S	FI III-7-8	101・74・49	590	花崗閃緑岩	葛城, 豊沢ダム, 中生帯	くばみ ナヌリ			打割
98	F0333S	FG III-3L	158・73・52	690	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
99	F0334S	FG III-3L	128・81・40	550	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
100	F0340S	FG III-3L	136・96・31	420	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			打割
101	F0343S	FH I-5	159・58・30	360	花崗閃緑岩	豊沢ダム, 葛城, 中生帯	くばみ			打割
102	F0355S	FK I-5	145・59・29	380	プロビライト貫結状	宇石西海部, 中新統	くばみ	大		
103	F0365S	FI I-5	95・72・34	320	石炭安山岩貫結状	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		
104	F0367S	FH I-5	92・85・42	490	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
105	F0368S	FE I-5	132・90・42	430	浜緑色凝灰岩	宇石西海部, 中新統	くばみ			
106	F0369S	FH I-5	120・87・69	690	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
107	F0370S	FH I-5	107・96・53	590	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
108	F0371S	FH I-5	119・90・47	470	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			
109	F0372S	FH I-5	124・105・60	570	両峰石安山岩	岩手大山地, 葛西系	くばみ			打割
110	F0373S	FH I-5	93・07・55	530	粗粒玄武岩	宇石西海部, 中新統	くばみ	新		

111	F0377 S	FM I-6	87・78・54	540	花崗閃緑岩	足沢ダム周辺, 中生帯	甲くばり メスリ			打割
112	F0378 S	FM I-6L	115・52・36	300	プロブレイト貫層 凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり	新		打割
113	F0379 S	FM I-6	73・74・25	300	凝灰岩武岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
114	F0382 S	FM II-8	94・77・59	570	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ			
115	F0384 S	FM I-6	79・64・32	160	凝灰岩武岩	宇石南端, 中新統	くばり	新		
116	F0386 SA	FM I-c-6L	98・40・29	140	凝灰岩武岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
117	F0388 S	FM I-c-6L	100・63・38	310	プロブレイト貫層 凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	新		
118	F0389 S	FM I-a-6L	128・55・33	300	凝灰岩武岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
119	F0390 S	FM I-a-6L	100・50・36	220	凝灰岩武岩	宇石西部, 中新統	くばり	新	199-170	
120	F0392 S	FM I-a-6L	121・91・35	400	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
121	F0394 S	FM I-b-6L	89・73・45	430	プロブレイト	宇石西南部, 中新統	くばり メスリ			
122	F0400 S	FM II-2	126・63・52	500	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり			
123	F0395 S	FE II-3L	77・59・35	190	プロブレイト	宇石南端, 中新統	くばり	新		
124	F0943 S	FE V-3L	106・56・46	500	プロブレイト貫層凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
125	F0401 S	FF N-3	96・66・54	450	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	スリ			
126	F0404 S	FK I-1-2	116・45・30	250	プロブレイト貫層凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	新		打割
127	F0606 S	FE III-5	98・65・58	470	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	甲くばり			打割
128	F0661 S	FE III-3	91・83・60	630	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ			
129	F0732 S	FF II-4-3L	46・46・42	90	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり			
130	F0940 S	FE II-3L	100・51・14	60	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり	欠		
131	F0909 S	FC I-3L	99・53・29	240	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ	新		
132	F0908 S	FD V-3L	76・30・26	120	石英輝緑凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
133	F0909 S	FD V-3L	106・93・80	1100	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	スリ			
134	F0910 S	FD V-3L	108・60・25	260	石英輝緑凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
135	F0912 S	FD N-3L	87・68・32	250	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
136	F0920 S	FE IV-3L	102・68・38	300	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり			
137	F0927 S	FE V-3L	147・38・24	290	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり	欠		打割
138	F0920 S	FE IV-3L	111・76・34	380	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
139	F0940 S	FE V-3L	117・90・38	540	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
140	F0942 S	FE V-3L	113・55・37	350	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
141	F0947 S	FF N-3L	86・65・52	410	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	スリ		195-120	
142	F0950 S	FF N-3L	85・77・45	325	石英輝緑凝灰岩	宇石西南部, 中新統	スリ			
143	F0961 S	FA V-3L	82・70・67	500	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり			
144	F0965 S	FA N-3L	104・65・23	160	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ			
145	F0971 S	FA II-3L	142・44・37	370	凝灰岩片岩	北平河川遊水地, 中生帯	甲くばり			打割
146	F0972 S	FA II-4	111・79・47	420	石英安山岩貫層凝灰岩	宇石南端, 中新統	甲くばり			打割
147	F1011 S	FAN-Ka	35・32・22	40	プロブレイト貫層凝灰岩	宇石西南部, 中新統	スリ			
148	F1037 S	FB I-1b	118・64・29	300	凝灰岩武岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
149	F1038 S	FB I-1b	147・57・33	420	花崗閃緑岩	足沢ダム, 中生帯, 中生界	スリ			
150	F1040 S	FB I-1b	115・72・29	400	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	スリ			
151	F1045 S	FB I-1b	96・71・34	270	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
152	F1049 S	FB I-1b	119・61・29	250	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	甲くばり			打割
153	F1066 S	FE V-3U	126・65・46	550	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	甲くばり			打割
154	F1067 S	FE V-3U	71・71・29	200	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	新		
155	F1075 S	F-Ka	91・68・25	200	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり			打割
156	F1033 S	FB I-1b	96・65・61	380	凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	欠		
157	F1110 S	FR N-1b	49・58・25	100	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	新		
158	F1120 S	FA V-1b	85・77・25	230	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
159	F1171 S	FB II-1b	85・41・28	150	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり	新		
160	F1186 S	FA II-1b	83・70・41	340	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ			打割
161	F1195 S	FA II-1b	100・63・21	190	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
162	F1289 S	FD, F土 土壌上部	155・51・37	430	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり	欠		打割
163	F1261 S	FA V-3L	146・93・67	740	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	甲くばり		180-84	打割
164	F1262 S	FA V-3L	117・68・51	570	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	くばり			
165	F1263 S	FA V-4U	138・51・41	500	凝緑色凝灰岩	宇石西南部, 中新統	甲くばり	欠	189-52	打割
166	F1265 S	FD II-4U	116・99・58	920	高碑石安山岩	宇石大山群, 第四系	くばり メスリ		196-140	

167	F1286 S	FD V-4U	148 - 72 - 21	290	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	201-185		打割
168	F1289 S	FF 1-4U	116 - 65 - 30	480	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
169	F1290 S	FE 量-4U	127 - 70 - 29	320	プロブレイト	宇石西端, 中新統	くぼみ	新			
170	F1295 S	FD V-4U	100 - 52 - 23	160	プロブレイト	宇石西端, 中新統	くぼみ	新	191-99		打割
171	F1300 S	FD V-4U	115 - 60 - 32	300	プロブレイト	宇石西端, 中新統	くぼみ	新			
172	F1301 S	FE 量-4U	161 - 66 - 41	546	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	186-32		打割
173	F1302 S	FF V-4U	106 - 49 - 42	290	緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
174	F1307 S	FG V-第3 Peet	90 - 74 - 47	470	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ スリ	新	194-120		
175	F1308 S	FG V-Peet 第2-2	104 - 82 - 55	680	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	192-98		
176	F1309 S	FG V-Peet 第2-2	98 - 91 - 85	1340	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新	608-2		石製品
177	F1320 S	FG 量-Peet 第2-2	93 - 85 - 73	780	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ スリ	新			
178	F1412 S	FG 量-14	62 - 56 - 32	180	プロブレイト	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
179	F1419 S	FG 量-15	100 - 57 - 34	430	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	186-29		
180	F1448 S	FG V-15	129 - 68 - 46	680	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	179-78		
181	F1449 S	FG V-15	144 - 98 - 80	880	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新	201-65		打割
182	F1544 S	FG 量-V-15	74 - 69 - 47	300	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新	170-73		
183	F1546 S	FG 量-V-15	94 - 81 - 60	670	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	スリ	新	194-116		
184	F1557 S	F フック7-13	96 - 48 - 27	200	プロブレイト	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	189-62		打割
185	F1588 S	FG 量-9 秒	75 - 64 - 27	190	プロブレイト	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
186	F1589 S	FG 量-9 秒	87 - 78 - 51	410	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ スリ	新			
187	F1691 S	F088 土塊	145 - 107 - 32	1170	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	190-109		
188	F1648 S	F17 土塊	99 - 78 - 54	680	花斑閃緑岩	陸奥ダム, 麻城, 中生帯	くぼみ スリ	新	196-133		
189	F1657 S	F12 > 量-V-3-2	118 - 86 - 42	490	プロブレイト	宇石西端, 中新統	くぼみ	新	190-20		
190	F1658 S	F12 > 量-V-3-2	115 - 85 - 32	460	緑色角閃燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	201-30		打割
191	F1660 S	F012 土塊	112 - 75 - 47	480	緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
192	F1662 S	F200 土塊	116 - 101 - 66	1080	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	スリ	新			
193	F1674 S	F17 > 量-V-0	102 - 79 - 78	800	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新	196-138		
194	F1675 S	F083 土塊	118 - 103 - 32	720	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			打割
195	F1679 S	FG 量-16	102 - 92 - 70	980	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
196	F1682 S	F045 土塊燧土	103 - 97 - 80	1140	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
197	F1683 S	F136 土塊	132 - 82 - 29	440	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	194-118		
198	F1686 S	F1413 土塊	158 - 61 - 47	640	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	194-115		
199	F1707 S	FG, FH, N, V-2-1	125 - 37 - 32	170	硬質流紋岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	190-160		
200	F1727 S	F088B のW部	129 - 109 - 82	1820	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
201	F1754 S	F-145C	117 - 70 - 28	360	両輝石安山岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	202-196		
202	F1804 S	F 22A	78 - 71 - 34	340	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
203	F1832 S	FG 量-15-12	102 - 92 - 55	680	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新	192-180		
204	F0087 S	FH 1-e-6L	119 - 67 - 31	310	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
205	F1945 S	FH 量-V-1-6	96 - 85 - 75	670	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	スリ	新	194-114		
206	F1976 S	FG 量-6-5	122 - 66 - 35	340	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
207	F1982 S	FG 量-67上	92 - 84 - 70	670	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	スリ	新	196-132		打割
208	F1983 S	FG 量-6上	87 - 68 - 48	640	花斑閃緑岩	陸奥ダム, 麻城, 中生帯	くぼみ	新			
209	F1912 S	FG 量-9上	100 - 81 - 63	720	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	スリ	新	193-109		打割
210	F1946 S	FG 量-1	93 - 68 - 40	330	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新	190-167		
211	F2017 S	FE V-3L	96 - 79 - 55	400	石英質燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
212	F2057 S	FH I-量	70 - 61 - 22	140	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			打割
213	F2089 S	FH 量-量	68 - 48 - 41	220	両輝石安山岩	岩手六山群, 中新統	スリ	新			
214	F2211 S	FH 量-IIa-1	115 - 56 - 29	260	緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ スリ	新			打割
215	F2294 S	FG 量-3L	72 - 49 - 29	180	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
216	F2248 S	FG 量-3L-3	142 - 120 - 25	580	両輝石安山岩	岩手六山群, 中新統	スリ	新			
217	F2266 S	FH I-5	123 - 103 - 47	700	プロブレイト	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			打割
218	F2266 S	FH I-V	143 - 82 - 38	415	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			
219	F2267 S	FH I-V	140 - 58 - 35	310	稻粒文武岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			打割
220	F2275 S	FH I-N	139 - 51 - 27	240	淡緑色燧状岩	宇石西南端, 中新統	くぼみ	新			打割
221	F2276 S	FH I-N	50 - 41 - 34	70	両輝石安山岩	岩手六山群, 第四系	くぼみ	新			
222	F2278 S	FH I-N	81 - 58 - 54	270	両輝石安山岩	岩手六山群, 中新統	くぼみ	新			打割

22	F2319 S	FF Ⅱ-2	169	67	30	440	浜緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		
23	F2330 S	Fg28 Ⅱ-4	65	57	49	240	プロビライト	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
24	F2339 S	Fg4198 Ⅱ-4	177	85	30	440	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
25	F2343 S	Fg4198 Ⅱ-4	75	79	86	730	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
26	F2415 S	Fg4198 Ⅱ-2-5	110	91	40	640	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
27	F2422 S	Fg4198 Ⅱ-2-5	138	61	34	325	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
28	F2414 S	FD Ⅱ-b-1	79	62	38	250	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
29	F2415 S	FD Ⅱ-c-4	81	67	36	260	流紋状両輝石質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
30	F2423 S	FC Ⅱ-4-3	98	83	51	610	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
31	F2509 S	F区 T-A	65	61	22	170	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
32	F2510 S	F区 OE-A	70	60	34	245	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
33	F2511 S	FC V-4	162	82	49	750	流紋状両輝石質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
34	F2522 S	F区 T-D	127	56	35	370	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
35	F2533 S	F区 T-E	94	83	44	560	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
36	F2535 S	F区 T-G	130	77	41	600	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ	欠	打削
37	F2548 S	F区 T-A	111	68	45	410	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
38	F2549 S	F区 T-C	83	61	39	180			写くばみ	新	打削
39	F2544 S	FD Ⅱ-1	88	62	32	340	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
40	F2571 S	FE V-4U	93	90	47	470	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
41	F2542 S	F区 T-D	94	71	52	470	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
42	F2633 S	Fg 98 Ⅱ-5	75	74	53	280	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
43	F2634 S	FC Ⅱ-4-5	167	73	40	560	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ	欠	打削
44	F2642 S	FC Ⅱ-3	73	61	31	190	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
45	F2646 S	FC Ⅱ-4-5	67	50	33	180	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
46	F2647 S	FC Ⅱ-4-4a	92	73	43	410	流紋状緑岩	湯沢、豊沢ダム、中生界	写くばみ		打削
47	F2650 S	FI Ⅱ-4	112	89	73	610	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
48	F2658 S	FH Ⅱ-6L	95	78	34	340	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
49	F2659 S	FH Ⅱ-6L	102	69	31	340	粗粒凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
50	F1842 S	FC Ⅱ-1.5-12	139	65	27	350	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		201-188 打削
51	F2549 S	F区 T-c	63	61	29	180			写くばみ	新	打削
52	G0075 S	Ge419-Ⅱ-Ⅱ	138	68	40	500	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
53	G0055 S	Ge4104-Ⅱ	202	63	32	700	プロビライト質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
54	G0066 S	Ge419-100-Ⅱ	78	76	48	400	流紋状緑岩	湯沢、豊沢ダム、中生界	写くばみ		打削
55	G0018 S	Ge4-102 Ⅱ-Ⅱ	59	56	46	220	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	スリ		打削
56	G0066 S	Ge419-Ⅱ	114	100	74	1270	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	スリ		打削
57	G0075 S	Ge419-92-3	180	63	40	700	プロビライト質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		打削
58	G0075 S	Ge419-92-3	75	61	31	160	石質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	打削
59	G0084 S	Ge98-1 地層	79	65	39	270	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		打削
60	G0117 S	GD Ⅱ-4U	157	67	53	650	浜緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		183-3 打削
61	G0118 S	GC Ⅱ-4U	125	103	78	860	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		191-94 打削
62	G0116 S	GA Ⅱ-3L	90	68	30	260	石質凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ	新	202-281 打削
63	G0118 S	GC Ⅱ-4U	111	87	40	530	浜緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		194-81 打削
64	G0120 S	GC Ⅱ-4U	147	56	33	370	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		190-184 打削
65	G0123 S	GC Ⅱ-4U	143	46	22	300	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		189-86 打削
66	G0125 S	GD Ⅱ-4U	95	82	57	500	石質火山岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		194-273 打削
67	G0129 S	GD Ⅱ-4U	124	59	36	360	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		180-30 打削
68	G0131 S	GF Ⅱ-4U	120	111	76	1230	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		201-189 打削
69	G0127 S	GD Ⅱ-4U	129	115	49	840	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		192-97 打削
70	G0130 S	GF Ⅱ-4U	136	88	54	810	流紋状緑岩	湯沢ダム、湯沢	スリ、写		190-154 打削
71	G0128 S	G107 土層	100	102	65	840	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	スリ	欠	194-117 打削
72	G0132 S	GD Ⅱ-4U	108	92	58	750	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		200-179 打削
73	G0134 S	GD Ⅱ-4U	90	78	33	330	両輝石火山岩	岩手火山群、第四系	写くばみ		195-168 打削
74	G0127 S	GA Ⅱ-3-3L	131	48	31	380	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		189-65 打削
75	G0129 S	GA Ⅱ-4L	149	83	31	480	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		199-163 打削
76	G0122 S	GH Ⅱ-Ⅱ-G Ⅱ、Ⅲ	133	47	37	400	粗粒玄武岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		201-187 打削
77	G0149 S	GD Ⅱ-Ⅱ-4a	133	85	23	390	緑色凝灰岩	宇石西面城、中新統	写くばみ		右削

29	CG181S	C 第 2 期	106 - 47 - 41	370	庭家庭式行	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉		189-104	
30	CG182S	C 第 1 期 伊	202 - 05 - 40	670	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉		189- 61	
31	CG186S	CG 伊・坂 D	103 - 87 - 41	410	石黄安山岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉		186- 33	
32	CG178S	CH I - 住	209 - 09 - 48	1109	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉		202-200	打削
33	CG187S	CGW-坂 D	147 - 09 - 36	529	緑色角礫植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉		186- 31	打削
34	CG184S	GA I - 3	110 - 57 - 27	213	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉		191 - 91	打削
35	CG205S	GA I - 3	98 - 78 - 21	200	緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
36	CG206S	GA I - 3	99 - 81 - 22	240	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			
37	CG229S	C060 土坑	56 - 90 - 58	400	花崗閃緑岩	集塊、豊沢ダム、中生界	スリ	新	109-105	
38	CG230S	C121 土坑	234 - 95 - 39	1090	緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			
39	CG231S	C123 土坑	90 - 79 - 42	600	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	スリ			
40	CG254S	C125 土坑	84 - 78 - 40	320	プロピライト	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉		109-103	
41	CG268S	CaM6-92 頁 M	81 - 74 - 61	510	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			
42	CG269S	CaM6- I M	146 - 05 - 34	510	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			
43	CG272S	CaM7-90- I	144 - 78 - 32	508	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			打削
44	CG289S	CaM6- 住理	96 - 81 - 29	418	緑色植込岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			打削
45	CG284S	CaM6-92 頁 M	147 - 101 - 47	898	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	〈 ぼみ 〉			
46	CG288S	C104	167 - 100 - 103	1778	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			打削
47	CG283S	CaM6-92 頁 M	94 - 75 - 51	428	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			打削
48	CG258S	CaM6- I M	191 - 51 - 36	400	庭家庭式行	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			打削
49	CG260S	Ca180-92- 集 M	140 - 60 - 52	630	花崗閃緑岩	豊沢ダム、集塊、中生界	印〈 ぼみ 〉			
50	CG269S	CaM7- I M	109 - 42 - 28	220	プロピライト	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
51	CG214S	Cg96- II - 1	54 - 111 - 59	600	花崗閃緑岩	豊沢ダム、集塊、中生界	スリ	新		
52	CG255S	Ca488 II - 2	73 - 62 - 25	158	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			打削
53	CG265S	C98 II - 5	109 - 76 - 51	678	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	スリ			
54	CG270S	CaM6- II	85 - 61 - 27	238	プロピライト	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			
55	CG275S	Cg96- II - 6	75 - 106 - 24	278	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
56	CG267S	C96- II - 2	65 - 80 - 38	208	プロピライト	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
57	CG273S	Ca488 II - 集	76 - 57 - 28	178	プロピライト	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
58	CG282S	Cg96- II - 2	108 - 72 - 58	618	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	〈 ぼみ 〉			
59	CG244S	Ec II - 3L	173 - 63 - 34	578	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			
60	CG263S	Ca472- I M	65 - 54 - 35	182	流紋岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
61	CG262S	CaM6- I M	99 - 49 - 35	250	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
62	CG282S	CaM6-92 頁 M	72 - 55 - 36	150	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
63	CG275S	Ca468- II	92 - 76 - 48	430	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	〈 ぼみ 〉			
64	CG289S	Ca168- I M	82 - 60 - 46	180	石黄安山岩質植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
65	CG271S	Cg96 II - 5-5	189 - 48 - 37	370	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			
66	CG209S	RC 伊-3L	86 - 72 - 35	290	花崗閃緑岩	集塊、中生界	〈 ぼみ 〉			新
67	CG263S	RC 伊-3L	136 - 75 - 59	780	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	スリ			
68	CG209S	RH 伊-3L	90 - 73 - 40	290	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	〈 ぼみ 〉			新
69	CG221S	RH 伊-3L	119 - 112 - 60	1228	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
70	CG226S	RH 伊-3L	115 - 08 - 65	828	両輝石安山岩	若手大山群、中野統	〈 ぼみ 〉			
71	CG228S	RH 伊-3L	75 - 58 - 28	208	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	〈 ぼみ 〉			
72	CG231S	RH 伊-3L	78 - 54 - 25	140	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
73	CG234S	RH 伊-3L	111 - 79 - 44	580	石黄植込植込岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			新
74	CG235S	RH 伊-3L	79 - 45 - 36	150	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	スリ			
75	CG238S	RC 伊-3L	105 - 54 - 38	330	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			新
76	CG240S	RC 伊-3L	127 - 43 - 34	360	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			
77	CG243S	RC 伊-3L	98 - 83 - 51	505	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
78	CG244S	RC 伊-3L	104 - 84 - 53	605	石黄植込植込岩	宇石西園部、中野統	スリ			
79	CG249S	RF I - 3L	154 - 89 - 43	800	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
80	CG263S	RD 伊-3L	153 - 135 - 24	750	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	〈 ぼみ 〉			
81	CG264S	RD 伊-3L	96 - 81 - 54	600	清緑色植込岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			
82	CG265S	RE 伊-3L	114 - 90 - 57	830	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			打削
83	CG266S	RD 伊-3L	120 - 50 - 38	310	植柱式武岩	宇石西園部、中野統	印〈 ぼみ 〉			
84	CG268S	RD II	113 - 87 - 49	720	両輝石安山岩	若手大山群、第四系	印〈 ぼみ 〉			

28	R0063S	RD Ⅱ-3L	122・50・40	320	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
29	R0064S	RD Ⅱ-3L	122・100・57	900	プロビライト	宇石西南部、中新統	くぼみ		
30	R0079S	RD Ⅱ-3L	130・86・50	730	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	くぼみ		
31	R0075S	RF V-3L	96・73・49	420	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ	折	
32	R0081S	RI Ⅱ-くぼみ	106・104・25	450	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
33	R0082S	RI Ⅱ-くぼみ	106・68・25	360	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ	折	
34	R0087S	RD Ⅱ-4U	107・75・26	240	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
35	R0088S	R 区	116・84・59	720	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	くぼみ		
36	R0114S	RH Ⅱ-3U	127・101・65	1000	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
37	R0119S	RD Ⅱ-3	95・87・62	720	緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
38	R0120S	RF Ⅱ-3U	75・68・51	370	緑色燧石	宇石西南部、中新統	スリ		
39	R0134S	RF Ⅱ-3U	142・107・81	1830	緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
40	R0140S	RG Ⅱ-3U	78・66・45	310	緑色燧石	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
41	R0144S	RF Ⅱ-3L	129・75・25	360	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
42	R0165S	RH Ⅱ-3L	129・63・45	640	プロビライト	宇石西南部、中新統	くぼみ		
43	R0187S	RI Ⅱ-3L	89・73・27	260	プロビライト(斑紋燧石)	宇石西南部、中新統	くぼみ		
44	R0206S	RG Ⅱ-3L	96・88・48	500	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	塚よりくぼみ		折割
45	R0201S	RG Ⅱ-3L	94・82・52	560	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
46	R0207S	RH Ⅱ-3L	75・65・35	320	プロビライト	宇石西南部、中新統	くぼみ		
47	R0208S	RG Ⅱ-3L	100・75・35	320	岡碑石宝山岩	岩手大山群、中新統	くぼみ		
48	R0209S	RG Ⅱ-3L	105・78・60	720	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
49	R0217S	RE Ⅱ-3L	125・62・34	450	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
50	R0220S	RE Ⅱ-トレンチ	152・62・33	300	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
51	R0223S	RE V-トレンチ	117・59・46	390	プロビライト	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
52	R0212S	RD Ⅱ-3L	115・81・26	340	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
53	R0239S	RH Ⅱ-4U	86・73・49	400	岡碑石宝山岩	岩手大山群、中新統	くぼみ		
54	R0263S	RE Ⅱ-3L	113・104・55	760	岡碑石宝山岩	岩手大山群、中新統	くぼみ		
55	R0266S	RE Ⅱ-3L	69・58・40	170	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	くぼみ		
56	R0279S	R023 土塊	146・78・27	345	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
57	R0282S	RE Ⅱ、Ⅲ、R -020	162・47・31	320	斑紋玄武岩(斑紋燧石)	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
58	R0284S	RD Ⅱ-K-029	110・64・28	350	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
59	R0282S	RD Ⅱ-3	123・54・51	400	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		折割
60	R0299S	RE Ⅱ-3L(R060)	111・85・47	640	プロビライト	宇石西南部、中新統	くぼみ		
61	R0312S	RE Ⅱ-4U	105・63・31	270	プロビライト(斑紋燧石)	宇石西南部、中新統	塚		折割
62	R0349S	RE Ⅱ-3L	122・96・52	850	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	塚くぼみ		折割
63	R0360S	RE Ⅱ-3L	105・73・47	540	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	くぼみ		
64	R0361S	R023 土塊	327・79・43	2440	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	くぼみ		
65	R0372S	RI Ⅱ-くぼみ	75・55・24	120	浜緑色燧石	宇石西南部、中新統	くぼみ		
66	R0377S	RH Ⅱ-021	127・93・75	1330	プロビライト	宇石西南部、中新統	スリ		
67	R0382S	RD Ⅱ-4U	69・90・26	300			塚くぼみ		170-77 折割
68	R0384S	RD V-4U	130・64・34	440			塚くぼみ		180-107 折割
69	R0385S	RF V-4U	111・79・53	630			くぼみ		180-53
70	R0386S	RF V-4U	129・100・55	900			塚くぼみ		180-25 折割
71	R0402S	RD V-3-4	124・75・32	380	石質燧石燧石	宇石西南部、中新統	塚くぼみ		180-92 折割
72	R0415S	RD V-3-4	75・72・51	400	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	スリ		200-173
73	R0416S	RE V-3-4	122・92・53	920	花崗岩	登米ダム、暴徒、中生界	スリ		199-165
74	R0421S	RE V-3-4	136・47・30	300	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	くぼみ		187-42
75	R0435S	RD V-2-4	98・96・55	600	花崗岩	本野山群(奥羽山脈)中新統	塚、スリ		190-130 折割
76	R0436S	R039 土塊	127・103・74	1340	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	塚、スリ		190-130 折割
77	R0461S	RF Ⅱ-3-4	87・79・52	540	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	塚、スリ		197-148
78	R0518S	RE V-4U	102・95・40	520	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	スリ	折	折割
79	R0498S	RE Ⅱ-3-4	124・53・37	390	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	スリ	欠	
80	R0272S	RH Ⅱ-3L	103・78・60	720	岡碑石宝山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
81	R0219S	RF V-3L	113・93・56	860	岡碑石宝山岩	岩手大山群、中新統	くぼみ		
82	R0001S	折割 折割 折割	134・58・28	330	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	くぼみ	欠	193-102
83	R0016S	折割 折割 折割	106・75・54	600	斑紋玄武岩	宇石西南部、中新統	くぼみ		191-87

30	H0085 S	H56 P1	100 - 82 - 63	670	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	印くばみ	
31	H0019 S	H56 I M	114 - 91 - 58	750	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	印くばみ	行測
32	H0053 S	I g42 II	94 - 82 - 57	620	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	スリ	行測
33	H0054 S	I g50-1M-II	104 - 93 - 69	930	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ +スリ	
34	H0025 S	I g42-1M	100 - 73 - 40	710	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
35	H0027 S	I g50-Pa No.2	140 - 65 - 28	370	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
36	H0086 S	I g50-62 No.8	76 - 57 - 27	140	緑色輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	新
37	I0115 S	I i50-62 No.8	96 - 60 - 28	220	流紋岩質緑輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	新
38	J0006 S	J a74-1M	80 - 69 - 42	430	プロジタイト系内輝 輝石岩	宇石西側部、中新統	印くばみ +スリ	行測
39	J0013 S	J e742-1M	95 - 92 - 61	770	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	印くばみ +スリ	行測
40	S0005 S	SC N-4U	70 - 41 - 15	70	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
41	S0009 S	SD II-4U	112 - 104 - 58	940	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	104-17
42	S0010 S	SD III-4U	89 - 78 - 64	580	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	
43	S0014 S	SE II-4U	122 - 90 - 52	820	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ	行測
44	S0016 S	SE III-4U	04 - 83 - 47	1280	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	印くばみ	
45	S0018 S	SF N-3L-4U	104 - 84 - 56	620	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	スリ	
46	S0019 S	SC V-3L-4U	116 - 87 - 44	670	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	印くばみ +スリ	行測
47	S0017 S	SF N-3L-4U	138 - 85 - 36	600	プロジタイト	宇石西側部、中新統	スリ	
48	S0029 S	SI V-4U	96 - 68 - 41	310	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	
49	S0055 S	SF I-3-4	132 - 88 - 40	480	流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	欠
50	S0058 S	SH N-4U	91 - 88 - 47	480	プロジタイト	宇石西側部、中新統	印くばみ +スリ	行測
51	S0061 S	SI II-4U	122 - 90 - 53	910	半花崗岩	麻境、中生界	スリ	
52	S0062 S	SI II-4U	87 - 81 - 37	330	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	
53	S0064 S	SH N-4U	116 - 60 - 45	440	流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
54	S0069 S	SH N-4U	118 - 73 - 59	770	プロジタイト	宇石西側部、中新統	印くばみ	行測
55	S0083 S	SH N-4U	100 - 68 - 30	270	流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
56	S0080 S	SF D-3L	103 - 93 - 53	770	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	
57	S0129 S	SH N-4U	47 - 44 - 42	100	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	欠
58	S0145 S	SI II-1-2	111 - 81 - 36	480	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	印くばみ	行測
59	S0146 S	SI II-1-2	121 - 74 - 48	640	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ +スリ	新
60	S0147 S	SI II-1-2	99 - 32 - 39	290	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	印くばみ	新
61	S0156 S	SD II-1b-2	104 - 58 - 33	300	プロジタイト	宇石西側部、中新統	くばみ	新
62	S0157 S	SD III-1b-2	87 - 65 - 36	460	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	新
63	S0212 S	SI-I	146 - 37 - 33	340	流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
64	S0213 S	SI-I	108 - 90 - 54	870	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	印くばみ	行測
65	S0221 S	SG I-3L	120 - 80 - 67	900	プロジタイト	宇石西側部、中新統	スリ	
66	S0223 S	SG I-3L	104 - 88 - 51	700	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	
67	S0227 S	SC I-トレンチ	102 - 90 - 38	380	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	新
68	S0228 S	SE I-トレンチ	116 - 103 - 90	960	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	
69	S0293 S	SD I-S117 土流	94 - 72 - 47	420	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	印くばみ	新
70	S0297 S	SH N-4U	127 - 62 - 27	340	流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
71	S0296 S	SH N-4U	120 - 88 - 57	830	石質流紋岩輝石岩	宇石西側部、中新統	スリ	
72	S0298 S	SH N-4U	146 - 63 - 40	470	靑粒玄武岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
73	S0312 S	SF II-3-4	98 - 65 - 48	420	緑色輝石岩	宇石西側部、中新統	スリ	
74	S0313 S	SF II-3-4	70 - 50 - 40	160	流紋岩質砂岩輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
75	S0324 S	ST-13F-4	99 - 75 - 43	420	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	
76	S0325 S	ST018 S3-4	92 - 71 - 72	760	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	スリ	
77	S0326 S	ST-D2S3	104 - 76 - 32	500	緑色輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	
78	S0329 S	SE-I-2-4	107 - 83 - 32	670	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	
79	S0330 S	SE-I-3-4	80 - 62 - 38	390	緑色輝石岩	宇石西側部、中新統	スリ	
80	S0331 S	SE-I-3-4	97 - 68 - 45	420	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ	
81	S0333 S	SE-I-3-4	95 - 81 - 45	580	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	スリ	
82	S0334 S	SE-I-3-4	120 - 100 - 96	1000	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	スリ	
83	S0349 S	SH I-3	101 - 82 - 59	750	高輝石宝山岩	岩手大山群、瀧内系	くばみ +スリ	
84	S0359 S	S I-N-3	147 - 73 - 48	580	緑色輝石岩	宇石西側部、中新統	くばみ	欠
85	S0360 S	SK I-SK II-2	82 - 68 - 40	330	半花崗岩	麻境、中生界	スリ	

40	S0065	SE119 土流	96 - 86 - 57	600	花崗閃緑岩	構造、中生帯	甲<ばみ			打割
41	S0375	SC B-4U	95 - 73 - 32	300			甲<ばみ	192-94		打割
42	S0371	SC B-4U	149 - 82 - 40	500	凝灰玄武岩	宇石西南部、中新統	甲<ばみ	195-122		打割
43	S0376	SC B-4U	78 - 70 - 44	340			甲<ばみ	829-10		打割、石製品
44	S0378	SC B-4U	120 - 94 - 55	500			甲<ばみ	194-113		打割
45	S0379	SF I-4U	100 - 72 - 40	380	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	甲<ばみ	192-98		打割
46	S0383	SI I-B-4U	109 - 73 - 50	540			スリ	193-157		
47	S0388	SE E-メナション	120 - 60 - 44	410	石膏灰山岩	宇石南部、中新統	<ばみ	201-181	併	打割
48	S0393	SC I-3-4	134 - 56 - 35	320			甲<ばみ	183-2	併	打割
49	S0398	SC I-3-4	100 - 90 - 77	950	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ	196-135		
50	S0401	SD I	106 - 98 - 63	920			スリ、甲	200-171		打割
51	S0403	SC I-3-4	113 - 63 - 35	330			甲<ばみ	188-52		打割
52	S0407	SF B-3-4	111 - 95 - 57	910	花崗閃緑岩	豊沢ダム、構造、中生帯	スリ、甲	196-136		打割
53	S0420	SH B-3-4	89 - 80 - 53	530			スリ	200-172		
54	S0424	SG I-3-4	85 - 85 - 56	570	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ	197-146		
55	S0438	SH B-3-4	92 - 90 - 48	140	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	629-9		石製品
56	S0440	SH B-3-4	167 - 58 - 50	980	凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			
57	S0456	SC B-4U	82 - 75 - 56	440	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	甲<ばみ	196-153		打割
58	S0475	SI B-3-4	91 - 84 - 52	550	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	202-182		
59	S0480	SJ B-3-4	80 - 78 - 47	450	平花崗岩	豊沢ダム、構造、中生帯	スリ	200-176		
60	S0481	SJ B-3-4	80 - 70 - 53	410			スリ +スリ	194-119		
61	S0482	SJ B-3-4	113 - 106 - 56	990	プロクリタイト	宇石南部、中新統	スリ	196-158		
62	S0483	SJ B-3-4	144 - 65 - 50	325	石膏灰山岩質凝灰岩	宇石南部、中新統	<ばみ	187-44		
63	S0493	SJ B-3-4	130 - 57 - 56	720	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	187-37		
64	S0498	SJ B-3-4	128 - 61 - 45	430			甲<ばみ	189-55		打割
65	S0501	SE I-B-4U	37 - 35 - 31	60	平花崗岩	構造、中生帯	スリ	629-3		石製品
66	S0507	SJ B-3-4	121 - 86 - 54	830			甲<ばみ +スリ	195-125		打割
67	S0400	SD I-3-4	101 - 75 - 40	330	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ	192-95		
68	S0492	SJ B-3-4	123 - 88 - 83	1270	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	196-137		
69	S0600	SH E-4U	146 - 68 - 45	700	凝灰玄武岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			
70	S0478	SI B-3-4	43 - 37 - 33	60	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ			
71	S0300	SI V-3L	167 - 84 - 55	720	石膏灰山岩質凝灰岩	宇石南部、中新統	甲<ばみ			打割
72	S0402	SE I-3-4	108 - 82 - 53	630			甲<ばみ +スリ	184-16		打割
73	S0154	SG I-2	102 - 77 - 67	680	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	スリ			
74	S0397	SF B-3-4	119 - 81 - 60	660	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ	202-201		
75	T0001	TC B-4U	135 - 70 - 42	420	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	184-13		
76	T0004	TC B-3L	94 - 82 - 60	630	花崗閃緑岩	豊沢ダム、構造、中生帯	<ばみ +スリ	189-19		
77	T0007	TD B-3L	98 - 72 - 45	390	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ +スリ	186-23		
78	T0008	TD B-3L	112 - 78 - 27	220	凝灰凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ	198-157		
79	T0087	TC B-4U	85 - 77 - 42	390	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ			
80	T0013	TD B-3L	99 - 60 - 39	300	緑色角閃凝灰岩	宇石西南部、中新統	甲<ばみ	185-26		打割
81	T0017	TD V-4	122 - 71 - 32	360	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ	185-22		
82	T0019	TE B-4	120 - 78 - 34	430	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ	184-12		
83	T0205	TD V-4	127 - 46 - 44	370	凝灰玄武岩	宇石西南部、中新統	<ばみ	184-15		
84	T0215A	TE B-4	118 - 74 - 20	280	プロクリタイト質凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ	184-14		
85	T0044	TC I-I	87 - 67 - 25	180	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	甲<ばみ	185-20		打割
86	T0064	TD B-4U	149 - 64 - 40	490	プロクリタイト質凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			
87	T0085	TD B-4U	184 - 90 - 40	1000	プロクリタイト質凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			
88	T0096	TD B-4U	110 - 96 - 24	380	プロクリタイト	宇石南部、中新統	<ばみ			
89	T0098	TD B-4U	80 - 66 - 31	220	プロクリタイト質凝灰岩	宇石西南部、中新統	甲<ばみ			
90	T0099	TC V-1b	103 - 81 - 41	446	緑色角閃凝灰岩	宇石西南部、中新統	甲<ばみ +スリ			打割
91	T0070	T064 土流	127 - 37 - 24	160	プロクリタイト質凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			打割
92	T0073	TF B-4U	169 - 84 - 29	620	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	<ばみ			
93	T0075	TF B-4U	99 - 82 - 58	640	花崗閃緑岩	構造、中生帯	<ばみ			
94	T0076	TF V-4U	84 - 80 - 52	450	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	<ばみ			
95	T0082	TC B-3L	136 - 84 - 57	910	プロクリタイト	宇石西南部、中新統	<ばみ +スリ			

98	T0983 S	TC Ⅱ-4U	100・79・44	400	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0985 S	TC V	144・96・34	500	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ		打削
99	T0985 S	TH I-4U	105・81・67	730	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ、印		打削
99	T0985 S	TH I-4U	102・90・89	700	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ		打削
99	T0984 S	TH I-4U	134・90・36	520	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0985 S	TH Ⅱ-4U	87・95・44	450	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ、印		打削
99	T0985 S	TH Ⅱ-4U	100・96・51	530	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0985 S	TH Ⅱ-4U	121・70・32	345	平花崗岩	葛城、中央部	〈延命 赤土〉		
99	T0985 S	TH Ⅲ-4U	103・94・42	430	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0919 S	TD Ⅲ-3L	137・42・33	200	粗粒玄武岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0917 S	T J Ⅱ-4U	147・135・23	645	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0918 S	T J Ⅱ-4U	94・87・67	780	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
99	T0922 S	T J Ⅱ-4U	81・68・40	330	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
99	T0926 S	T J Ⅱ-4U	110・83・63	740	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0927 S	T J Ⅱ-4U	118・84・51	550	アモジブ石を含む 粗粒岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0928 S	T J V-4U	155・63・34	490	粗粒玄武岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0944 S	TA Ⅱ-1h	86・68・34	250	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	スリ		
99	T0945 S	TF Ⅲ-3L	88・84・53	580	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0945 S	TH Ⅱ-1h	72・79・37	250	石英安山岩貫入凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0945 S	TI V-4U	128・72・53	630	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	印くばみ		打削
99	T0945 S	T-118-B 土塊	80・71・33	200	石英安山岩貫入凝灰岩	宇石西側部(2号地帯)、 中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0945 S	T J Ⅱ-4U	87・87・50	540	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0947 S	T J Ⅱ-4U	119・82・43	680	粗粒玄武岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0948 S	T J Ⅱ-4U	92・76・59	590	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ		打削
99	T0933 S	TC Ⅱ-4U	97・96・63	750	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ、印		打削
99	T0925 S	TK Ⅱ-3L	110・85・21	280	粗粒玄武岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0927 S	TI18-B 土塊	88・75・51	450	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ		打削
99	T0934 S	T-126	95・90・81	900	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0919 S	TC I-4U	95・79・42	490	粗粒玄武岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0926 S	TC Ⅱ-3L	101・95・58	780	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
99	T0922 S	TI、I 往 QN	78・74・32	340	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0929 S	TH I-往	74・62・54	260	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ、印		打削
99	T0936 S	TH I-往	143・113・84	1940	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		打削
99	T0941 S	TD V-4U	162・87・37	800			印くばみ	199-361	打削
99	T0943 S	TE Ⅱ-4U	52・61・28	140	石英安山岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0945 S	TC Ⅱ-4U	162・102・34	870			印くばみ	203-180	打削
99	T0947 S	TC Ⅱ-4U	176・158・49	1970			印くばみ		打削
99	T0949 S	TF Ⅲ-4U	111・114・28	580			印くばみ	179-72	打削
99	T0952 S	T J Ⅱ-4U	120・93・50	700			印くばみ	200-178	打削
99	T0955 S	T J Ⅱ-4U	102・87・48	470	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0967 S	TL I-溝	113・85・48	680	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	T0968 S	Y08 A 土塊	97・87・86	600	石英安山岩貫入凝灰岩	宇石西側部(2号地帯)、 中新統	〈延命 赤土〉		
99	T0922 S	TH V-溝	113・58・14	150	石英凝結凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		打削
99	T0939 S	TH V-001	141・87・32	413	淡緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	印くばみ		
99	T0915 S	TH Ⅲ-4U	119・63・50	500	緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	印くばみ		
99	T0922 S	TD V-1h	79・69・43	380	プロトクリト	宇石西側部、中新統	スリ、印	185-21	打削
99	Q0910 S	QD Ⅲ-3L	123・92・61	900	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
99	Q0912 S	QE Ⅲ-3L	107・78・30	260	淡緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	Q0919 S	QE Ⅲ-3L	129・83・42	590	淡緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	印くばみ		打削
99	Q0921 S	QE Ⅲ-3L	125・124・48	900	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ		打削
99	Q0922 S	Q0922 S	96・82・53	620	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ、印		打削
99	Q0925 S	QEW-3	83・74・89	460	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	Q0926 S	QF Ⅲ-3L	69・98・67	456	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		
99	Q0929 S	QE Ⅲ-3L	97・78・36	370	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		
99	Q0940 S	QE Ⅲ	74・82・14	90	淡緑色凝灰岩	宇石西側部、中新統	〈延命 赤土〉		
99	Q0948 S	QF V-4U	89・78・54	470	岡輝石安山岩	岩手大山群、第四系	〈延命 赤土〉		

90	Q002S	QF N-4U	82	56	85	160	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
91	Q005S	Q001 土塊	83	73	37	330	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
92	Q009S	QE V-3L-3	125	63	25	200	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
93	Q010S	QF N-4U	83	66	49	370	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
94	Q012S	QE V-成土	118	76	46	580	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	くばり			
95	Q013S	QC V-12	222	118	39	720	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
96	U004S	UE I-1	117	91	89	1300	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ		194-111	
97	U005S	UE I-1	81	88	69	408	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ			
98	U007S	UE II-1b	97	43	30	140	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	叩くばり		107-41	打割
99	U009S	UE II-3U	60	50	42	170	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	叩くばり			
100	U042S	UM I-013	94	81	54	570	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
101	U043S	UM I-083	133	79	54	950	花崗閃緑岩	豊沢ダム、巻垣、中央部	叩、スリ			打割
102	U046S	U-021	127	75	38	560	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	叩くばり			打割
103	U067S	UM II (高石部)	98	81	23	240	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
104	U069S	UM I-086	92	43	38	150	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	くばり			
105	U079S	UP V-1	122	64	32	330	緑色内層凝灰岩	宇石西南部、中新統	叩くばり		108-50	打割
106	U080S	UM I-083	156	60	27	360	石英安山岩貫入凝灰岩	宇石南部、中新統	くばり			
107	U082S	UR II-III	124	70	25	310	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
108	U085S	UD I-3L	135	83	44	615	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
109	U086S	UD II-3L	135	53	26	400	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
110	U089S	UD III-4U-4M	110	57	57	880	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	叩くばり			打割
111	U090S	UC I-4U	121	68	35	230	緑色内層凝灰岩	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
112	U093S	U093 土塊	104	90	53	690	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	叩くばり			打割
113	U095S	U094 土塊	132	83	68	800	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
114	U095S	U095 土塊	145	67	36	520	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
115	U098S	U098 土塊	88	76	24	220	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
116	U099S	U098 土塊	95	78	37	380	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
117	U046S	U098	113	103	74	1308	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
118	U042S	U041 土塊	82	85	67	650	プロブレイト	宇石西南部、中新統	くばり			
119	U043S	U041 土塊	74	66	49	380	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
120	U048S	UE V-1b	118	95	72	1140		スリ	欠	200-174		
121	U049S	UE V-1b	106	96	65	850		スリ		195-127		
122	U050S	UC V-1b	95	81	52	420		スリ		201-186		
123	U059S	UE V-4U	121	82	36	470		叩くばり		185-35	打割	
124	U042S	WC II-4U	108	104	28	480		叩くばり			打割	
125	U047S	UE V-1b	124	76	63	820		叩くばり		196-134	打割	
126	V001S	VF V-1	88	43	32	190	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	新			打割
127	V009S	VO V-凝	122	92	62	750	緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	スリ	欠		
128	V003S	VD III-22	71	63	49	280	プロブレイト	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
129	V007S	VC II-3L	98	89	39	400	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
130	V009S	VC II-3L	95	84	57	600	黄輝石安山岩	宇石南部、中新統	くばり			
131	V010S	VC II-3L	92	44	37	90	石英安山岩貫入凝灰岩	宇石南部、中新統	スリ			
132	V022S	VD II-3	119	96	33	200	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
133	V025S	VD III-1b	95	78	37	370	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
134	V028S	VD III-1b	125	95	55	980	石英凝結凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
135	V033S	VE II-1b	105	81	35	440	プロブレイト	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
136	V041S	VE V-3L	109	52	27	250	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
137	V044S	VF III-1b	95	86	40	500	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり			
138	V015S	VC II-4U	134	102	39	460	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	叩くばり			打割
139	V017S	VC V-4U	147	84	23	490	浜緑色凝灰岩	宇石西南部、中新統	叩くばり			打割
140	V019S	VC V-4U	165	52	25	280	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	くばり			
141	V020S	VD I-4U	173	74	41	810	石英凝結凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり			
142	V016S	VE V-3L-4U	82	40	35	80	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	スリ			打割
143	V018S	VC V-4U	95	77	36	280	緑色内層凝灰岩	宇石西南部、中新統	くばり		191-83	
144	V020S	VB III-4U	151	60	41	460	凝結玄武岩	宇石西南部、中新統	くばり		189-60	
145	W0147S	WX II-凝	135	51	26	230	黄輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばり	欠	188-54	

065	WE613	WCV—替	129・63・35	490	プロビライト	宇石西南部, 中新統	叩くばみ スリ			
066	WE645	WHE—替下	119・53・48	710	プロビライト	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			
067	WE630	WDH—替下	105・82・23	300	緑色超閃岩	宇石西南部, 中新統	くばみ			
068	WE645	WCE—替下	129・87・55	620	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ	189・49		
069	WE665	WI I—4a	79・70・40	340	両輝石超閃岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ 新	197・141		打割
070	WE685	WEV—替	108・78・43	470	緑内帯貫成閃岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ	新		打割
071	WE615	WFFI—3L	161・57・32	450	粗粒玄武岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			
072	WE625	WEI—4a	95・88・48	520	両輝石安山岩	若手大山群, 中新統	叩くばみ	197・150		
073	WE645	WEI—4a	153・146・46	150			スリ	170・68		
074	WE665	WDI—4a	130・87・42	160			叩くばみ	201・184		打割
075	WE625	WCI—3L	128・71・35	860			スリ	202・199		
076	WE675	WDE—4a	198・80・60	1400			叩くばみ	189・67		打割
077	WE625	WDE—4a	134・93・74	1420	両輝石安山岩	若手大山群, 中新統	叩くばみ スリ	197・142		打割
078	WE645	WDE—4a	106・130・42	740	プロビライト貫成閃岩	宇石西南部, 中新統	くばみ			
079	WE685	WCE—4a	99・97・61	828	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ	200・177		
080	WE685A	WFI—4a	123・74・48	410			叩くばみ	170・80		打割
081	WE685	WGE—4a	130・98・64	1180			スリ	198・151		
082	WE665	WGB—4a	87・58・35	308			叩くばみ 新	187・46		打割
083	WE675	WGD—4a	104・91・59	760			叩くばみ 新, スリ	197・144		打割
084	WE685	WFI—4a	139・73・37	528			叩くばみ	186・36		
085	WE625	WIE—4a	197・81・47	626			叩くばみ 新, スリ	200・175		打割
086	WE675	WIE—4a	106・71・57	770			叩くばみ 新, スリ	200・175		打割
087	WE685	WCV—4a	90・64・35	190			叩くばみ	185・24		
088	WE613	WGN—4a	205・97・55	1590	緑色超閃岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			
089	WE635	WPE—4a	130・70・31	370			叩くばみ 新	194・112		打割
090	WE625	WEN—4a	137・57・47	410			叩くばみ	195・125		
091	WE685	WJ I—4a	282・95・67	1980			叩くばみ 新	186・27		打割
092	WE625	WCE—4a	119・92・58	980			叩くばみ スリ	193・101		打割
093	WE645	WEN—4a	94・71・47	330			叩くばみ 新	195・123		打割
094	WE625	WCE—4a	95・71・53	530			スリ	198・155		
095	WE625	WGN—4a	118・82・30	340	両輝石安山岩	若手大山群, 中新統	叩くばみ	197・147		
096	WE685	WDF—4a	100・82・28	220			叩くばみ 新	183・6		打割
097	WE675	WDF—4a	106・87・51	670			叩くばみ	188・51		
098	WE685	WDE—4a	141・38・24	200			叩くばみ	187・43		
099	WE685	W-XC(4)	101・77・67	680			スリ	198・152		
100	WE685	WEN—4a	137・54・47	430			叩くばみ	192・93		
101	WE625	WFW	83・74・27	220	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ	197・143		
102	WE685	WC II	121・108・46	835			叩くばみ	199・182		
103	WE675	WgY—4a	143・167・58	1410			スリ	193・103		
104	WE645	WEI	135・63・45	510			叩くばみ	188・56		
105	WE675	WGI—4a	82・60・32	160	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ	新		
106	WE685	WGN—4a	102・92・54	800	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ 新	196・131		打割
107	WE625	WGS	91・59・35	300	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ	187・47		
108	WE665	W—039	100・74・30	270			叩くばみ			
109	WE615	WFI—4a	182・162・36	1050			叩くばみ	170・69		
110	WE685	WFFI—4a	96・62・29	250			叩くばみ	183・9		打割
111	WE675	WEI—4a	70・60・27	180			叩くばみ 新	170・76		打割
112	WE625	WFI—4a	108・69・27	245			叩くばみ 新			打割
113	WE625B	WF-Y—4a W-004	142・98・38	660			叩くばみ 新	189・63		打割
114	X066S	X0I—替下	105・90・37	430	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ			打割
115	X066S	X0I—替下	108・70・37	340	両輝石安山岩	若手大山群, 第四系	叩くばみ			打割
116	X065S	XFI—替	138・58・25	308	粗粒玄武岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			打割
117	X063S	XSE—替下	336・79・68	2648	緑色角闪岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			打割
118	X065S	XSE—替下	143・57・35	440	プロビライト	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			打割
119	X068S	X0I—替下	151・84・36	640	プロビライト貫成閃岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ	新	184・18	打割
120	X063S	X0I—替下	135・75・38	620	プロビライト貫成閃岩	宇石西南部, 中新統	叩くばみ			

01	X00905	X011-1群	103・62・30	310	緑色内いキ顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				
02	X01095	X011-3	109・66・25	270	緑黄色顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
03	X01115	X011-4a	135・70・35	530	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	くばみ		新		
04	X01215	X011-4a	102・81・54	640	平花こう岩	瑞穂、中生帯					
05	X01185	X011-4a	153・53・34	450	石灰岩顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ		新	189-58	
06	X01255	X025土柱	65・58・24	130	緑黄色顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ		新	189-64	打割
07	X01305	X02	71・68・28	160	石灰質山岳頁岩類灰岩	宇石南端、中新統	くばみ			170-75	
08	AT00175	AH Mo51群(D)	95・84・74	830	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
09	AT01365	ATELS	146・51・43	450	プロビライト	宇石西南端、中生帯	印くばみ				打割
10	AT01625	ATWS	92・70・48	440	花崗閃緑岩	瑞穂、豊沢ダム、中生帯	印 スリ				打割
11	AT01945	ATWC	121・79・39	430	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
12	AT01965	ATWC	114・74・57	640	プロビライト	宇石西南部、中新統	くばみ				
13	AT01965	ATWC	124・62・35	360	緑柱顔灰岩	宇石南端、中新統	くばみ		欠		
14	AT01975	ATWC	82・73・34	230	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				打割
15	AT01985	ATWC	107・51・29	260	緑黄色顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
16	AT02015	ATNCL	79・54・36	200	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
17	AT02345	ATWCL	146・72・47	590	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
18	AT02350	ATWCL	163・83・48	600	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
19	AT02775	ATWCL	85・85・65	670	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
20	AT02945	ATE-1 C	136・61・38	290	石灰質山岳頁岩類灰岩	宇石南端、中新統	くばみ				
21	AT03095	WAT-5a I B	117・70・41	410	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
22	AT03255	WATS-09L	141・65・31	330	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
23	AT03625	ATwF-SI	122・78・39	540	緑色顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
24	AT03935	WSAAPSaI	108・80・59	680	石灰質顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
25	AT04805	ATNGIwS I	78・94・89	900	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
26	AT04835	ATNGIwS II	152・52・34	400	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	くばみ				打割
27	AT06675	AT-C II	135・64・48	350	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				打割
28	AT05265	AT	102・75・52	610	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
29	AT05925	ATNFC II 灰	92・89・68	850	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ				
30	AT06125	ATSPC II 赤	94・81・53	510	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ				
31	AT06145	ATSPC II 灰	86・73・58	470	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
32	AT06185	ATNFS	75・68・52	350	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
33	AT06185	AT	177・05・38	560	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				
34	AT06185	AT-赤	44・61・21	110	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	くばみ		新		
35	AT06485	ATW	141・86・44	800	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印 スリ				打割
36	AT06515	ATW	98・78・54	300	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				打割
37	AT06605	ATW-2	58・58・43	200	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印 スリ				打割
38	AT06625	ATW-0	126・53・31	270	プロビライト質顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
39	AT06675	ATW-1-上層	109・47・25	210	プロビライト	宇石南端、中新統	くばみ		新		
40	AT06705	AT-2a	111・97・52	900	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印 スリ				打割
41	AT06755	AT-0a	123・57・46	430	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				打割
42	AT06805	AT-1	70・69・39	280			印 スリ				打割
43	AT06815	ATW-1a	117・85・38	440	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
44	AT06885	ATW-3-4	53・43・40	130	緑柱玄武岩	宇石西南部、中新統	印 スリ				打割
45	Ka00025	赤層	96・96・58	700	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印 スリ				打割
46	Ka00035	赤層	109・85・61	800	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				
47	Ka00055	赤層	92・90・46	410	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
48	Na07065	NSa-3層	89・49・28	190	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
49	Na07125	NSa-1層	102・62・45	350	緑柱頁岩	宇石西南部、中新統	印くばみ				打割
50	ハ区10915	ハ区産地	74・57・49	290	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	スリ				
51	ハ区11149	ハ区産地	95・92・78	1020	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ				
52	ハ区1232	ハ区産地	101・93・66	900	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ				
53	Q00025	QP-V	103・96・69	1040	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	スリ				
54	S01985	SC層-1b	95・82・62	760	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	印くばみ				打割
55	F01973B	FH1-4	140・69・38	620	両輝石安山岩	岩手大山群、第四系	くばみ				
56	F03653B	FH1-6	75・60・48	250	両輝石顔灰岩	宇石西南部、中新統	くばみ				

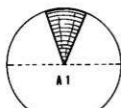
77	F 2015	FgII-5	170・71・39	700	船柱土式貯	宇石西南部、中洲統	甲<区 甲			打割
78	E 02515	EFV-1	100・44・24	175	浜緑地蔵灰産	宇石西南部、中洲統	<区 甲			打割
79	R 0215	RQII-3L	115・81・26	300	浜緑地蔵灰産	宇石西南部、中洲統	甲<区 甲			打割
79	T 0075	TDV	124・72・32	355			<区 甲			
79	V 0075	VBII	120・97・31	600			<区 甲			
79	F 13295	FGN-Pec3	121・101・77	705			<区 甲			
79	R 0045	RDV-3-4	89・74・43	430			<区 甲			
79	W 0925	WF I-4U	107・68・25				<区 甲			
79	T 00115	TDN-3L	120・41・34	365			<区 甲			
79	F 17765	FCII-9	78・44・30	105			<区 甲			
79	T 00345	TDY-#	148・45・32	285			<区 甲			
79	H 00195	HE> I-12-14	133・88・26	290			<区 甲			
79	S 04005	SHII-3-4	167・58・46	590			<区 甲			
79	U 00115	UDII-粘土	147・98・63				スリ			
79	E 04835	EEV-3L	166・99・39	690			<区 甲			
79	E 05565	El12 土塊	90・82・32	370			<区 甲			
79	S 04385	SHI-3-4	66・87・13	100			スリ			
79	T 03645	TEII-4U	68・60・33				スリ スリ スリ			
79	S 03775	SCII-4U	104・77・23				スリ スリ スリ			
79	V 02245	VCV-4U	81・49・26	145			スリ スリ スリ			
79	R 04575	RE-III-3-4	83・47・41	130			<区 甲			
79	W 0425	WCII-4U	94・101・28				<区 甲 スリ スリ			
79	I 00455	ICI	94・39・27	179			<区 甲			
79	F 18535	F107 土塊	143・55・25	220			スリ スリ スリ			
79	T 00275	FHV-1T	85・69・17	122			スリ			
79	F 14475	FGV-15	101・63・26	130			<区 甲			
79	U 00495	U区	99・61・16				<区 甲			
79	W 0905 B	W区	333・81・60	2200	石黄安山岩(柱状節理)	宇石西南部、中洲統 宇石西南部、中洲統	スリ スリ スリ			

12) 石製裝飾品その他 (図版628~630、写真図版441~443、巻頭) 表18: 石製品等一覧

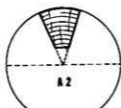
№	器物番号	出土区、層位	大きさ(mm)	重量(g)	石質	産地等	類型	向き	図番	写真	備考
1	F0895-a	FGⅡ-3L	94・28・22	75.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-1	442-14	
2	F0895-b	FGⅡ-3L	87・22・19	40.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-2	442-15	
3	F0895-c	FGⅡ-3L	85・25・22	60.0	同碑石	岩手大仏堂、奥四手			630-3	442-16	
4	F0895-d	FGⅡ-3L	81・28・25	40.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-4	442-20	
5	F0895-e	FGⅡ-3L	86・27・30	30.0	石製(安山岩)内輪飾片	宇石西南、中朝院			630-5	442-18	
6	F0895-f	FGⅡ-3L	54・25・18	32.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-7	442-19	
7	F0895-g	FGⅡ-3L	71・24・16	41.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-8	442-17	
8	F0925	FEⅡ-3L	88・21・21	32.0	石製(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院			630-9	442-21	
9	F2285	FG96-9P	35・18・4	3.2						441-13	
10	F1448	FCY-15	58・28・19	40.0					630-10	443-31	
11	F1705	F1内土坑	58・54・38	130.0	内輪飾片	宇石西南、中朝院			630-12		
12	F0948	FFⅡ-3L	64・62・28	115.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			630-13	441-1	
13	F1888	FCⅡ-9砂	85・24・22	55.0					630-9	442-23	
14	F0965	FAⅡ-3L	42・22・13	11.0	石製(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院			630-11		
15	F1905	F5-4	47・24・25	100.0	同碑石(安山岩)	宇石西南、中朝院			629-7		
16	F1895	FH、F1-Ⅱ	103・63・58	880.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			628-1		
17	F1805	FGⅡ-15-12	52・21・65	10.0	同碑石(安山岩)飾片	高野山、中朝院			628-7		
18	F0715	FEⅡ-1	67・35・16	55.0	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院			443-30		
19	F15425	FGⅡ、V-15	24・11・6	2.0	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院			441-8	90頁	
20	F1465	FGV-15	43・22・11	20.0	チャート	北上山地、古生界					
21	F0845	FEⅡC-4U	56・40・21	68.0	磁石	北上山地、古生界					
22	G0225	Ga08-II	80・60・26	50.0	石製(安山岩)内輪飾片	宇石西南、中朝院			630-14	441-3	
23	G0895	Ga09-II-5	84・62・30	115.0	石製(安山岩)内輪飾片	宇石西南、中朝院			630-15	441-2	
24	G0825	CP78土器群	42・20・13	15.0	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院					
25	G0135	G-Ka	40・20・16	12.0	石製(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院				441-6	90頁
26	G0285	GFV-23	134・54・175	200.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			628-8		
27	R0415	REⅡV-3-4	40・33・32	116.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手					
28	R0298	RKN04Ⅱp	25・6.5・9.8	3.0	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院			441-7	90頁	
29	R0465	RⅡⅡ-3-4	34・33・8	141.0	石製(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院			441-10		
30	R0255	RⅡⅡ-4U	22・22・7	4.0	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院					
31	F0435	REⅡV-3-4	6・4.3・2.8	80.0					629-8		
32	R0435	REⅡV-3-4	114・70・12	140.0	同碑石	宇石西南、中朝院			629-9	443-27	
33	S0425	SHⅡ3-4	102・60・50	530.0	同碑石(安山岩)	岩手大仏堂、奥四手			629-5		
34	S0475	SHⅡ3-4	35・42・22	80.0					629-2		
35	S0385	SⅡⅡ-V-40	54・47・32	115.5	プロピライト(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院			629-5		
36	S0455	SHⅡ3-4	13・11・85	0.6	玉子	宇石西南、中朝院					90頁
37	S0075	SHⅡ-4U	22・16・9	3.8	玉子	新藤三郎以前					90頁
38	S0095	SHⅡ-4U	24・17・11	5.8	玉子	新藤三郎以前					90頁
39	T0335	TIⅡ-4U	110・46・9	40.0					630-3		
40	T0035	F19土坑	35・14・8.5	5.3	玉子	新藤三郎以前					90頁
41	T0325	TIⅡ-4U	29・20・14	10.9	玉子	新藤三郎以前					90頁
42	T0465	TIⅡ-土坑群	19・13・8	2.5	玉子	新藤三郎以前					90頁
43	U0375	U-68	38・16・16	13.2	チャート	北上山地、古生界			441-12		
44	V0195	VDⅡ4U	30・43・21	85.0	磁石	北上山地、古生界			443-29		
45	W0085	WⅡ	17・13・5	1.5	同碑石(安山岩)	北部北上山地、古生界					90頁
46	W0185	WCⅡ-群	30・16・8	3.0	同碑石(安山岩)	北部北上山地、古生界					90頁
47	W0385	WDⅡ-4U	41・28・16	30.0							
48	AT0875	AT、WS	31・25・14	12.3	めり						90頁
49	AT0485	AT、FCⅡⅡ	42・15・4	4.2	同碑石(安山岩)飾片	宇石西南、中朝院			441-9	90頁	
50	AT0695	ATCⅡC	17・17・3.5	0.7	磁石	北上山地、古生界			441-11	90頁	
51	AT0715	ATNHU	38・25・14	25.0	石製(黒曜岩)飾片	宇石西南、中朝院					
52	AY0295	磁地			チャート	北上山地、古生界					90頁
53	E0065	EAN-3L	47・11・7	4.1	磁石	北上山地、古生界					
54	E0075	EEⅡ	35・18・14	13.0	石製(黒曜岩)飾片	豊沢ダム付近、中生界					

55	E0625	EBV-1b	49・40・13	40.0	石英砂岩層状体	宇石西南岳、中新統				
56	F0495	FH1-6L	19・16・9	3.6	玉髓	新第三紀以前				
57	F0461	FH2-8	26・21・11	14.0	玉髓	新第三紀以前				
58	F0955	FJV-3	104・75・27	280.0	玉髓	新第三紀以前				
59	F0835	FH3-3	46・23・14	26.0	玉髓	新第三紀以前				
60	F0925	FCV-4U	23・23・12	8.3	結核	北上山地、古生界				
61	F1065	FB1-1b	52・28・24	56.0	玉髓	新第三紀以前				
62	F2015	FB2-1b	65・37・25	70.0	玉髓	新第三紀以前				
63	G0545	GeR01M	29・25・11	1.4	玉髓	新第三紀以前				
64	G0405	GyR0-92-3M	34・27・14	17.0	玉髓	新第三紀以前				
65	C0735	CaR0-1M	21・15・10	3.8	玉髓	新第三紀以前				
66	C0737	CaR0-2	27・25・18	21.8	玉髓	新第三紀以前				
67	R0085	RH2- \langle ば \rangle	48・51・21	60.0	玉髓	新第三紀以前				
68	R0235	RC2-4U	31・22・11	10.0	玉髓	新第三紀以前				
69	R0297	RH2-4U	31・27・17	19.0	結核	北上山地、古生界				
70	S0315	RHV-4U	32・24・15	17.6	プロピライト	宇石西岳、南岳、中新統				
71	R0615	RO2土塊	23・24・13	14.0	結核	北上山地、古生界				
72	S0167	SCI-3L	20・20・8	6.0	石英砂岩層状体	宇石西南岳、中新統				
73	T0175	TI2-4U	45・15・11	11.0	石英砂岩層状体	宇石西南岳、中新統				
74	W0235	WE2-層下	28・26・11	11.0	玉髓	新第三紀以前				
75	W0305	WE2-層下	22・17・8	5.0	玉髓	新第三紀以前				
76	W0275	WHV-結	41・26・10	15.0	石英砂岩層状体	宇石西南岳、中新統				
77	A0095	AT-WS	81・75・16	150.6	玉髓	新第三紀以前				
78	W0335	WD2-4U	86・26・15	70.0	結核	北上山地、古生界				443-28
79	F0047	FH2-4	70・31・29	100.0	角礫石安山岩	岩手大山地、奥羽系		422-5		442-25
80	F0037	FE2-1	58・24・22	44.0	角礫石安山岩	岩手大山地、奥羽系				442-22
81	F0755	FDV-4U	39・34・17	44.9	角礫石安山岩	岩手大山地、奥羽系				442-24
82	W0365	WEV-1	61・40・21	110.0	角礫石安山岩	岩手大山地、奥羽系				442-26
83	W0365	R1- \langle ア \rangle - \langle ば \rangle	126・84・33	310.0	石英安山岩質層状体	宇石西岳(秀岳層)中新統				441-5
84	R0365	R1- \langle ア \rangle - \langle ば \rangle	121・22・29	250.0	石英安山岩質層状体	宇石西岳(秀岳層)中新統				441-4
85	F1765	FC2-9	85・43・21	60.0	結核	北上山地、古生界				443-31
86	F0821	FF-2a-3L			霞石質結核状体	宇石西岳(秀岳層)中新統				279-34
87	F0825	FH-1-3			霞石質結核状体	宇石西岳(秀岳層)中新統				279-36

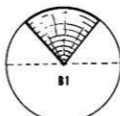
4. 木器・木製品



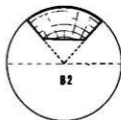
A₁: 角度45°以下
打ち割ったまま



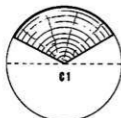
A₂: 角度45°以下
樹心部払い



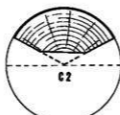
B₁: 角度90°以下
打ち割ったまま



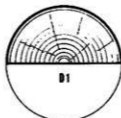
B₂: 角度90°以下
樹心部払い



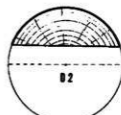
C₁: 角度90°以上
打ち割ったまま



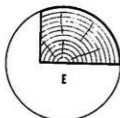
C₂: 角度90°以上
樹心部払い



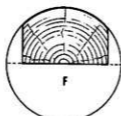
D₁: 半割材



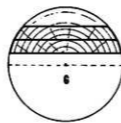
D₂: 偏半割材



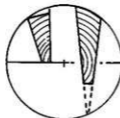
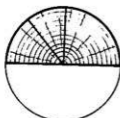
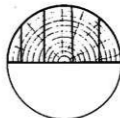
E: 打ち割角が樹心を
ずれるもの



F



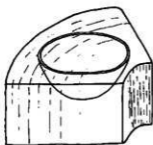
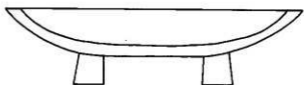
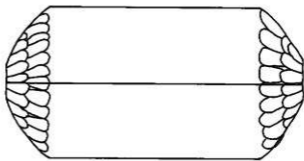
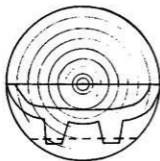
G



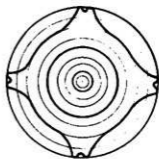
赤色塗塗弓断面



図版 J 木器等木取模式図



「鳥浜貝塚」より引用転載



図版 K 木器等木取模式図 S-1/2

※木製品一覧の作成は、工藤の記録・下書き原稿をもとに山田昌久君が補正・加筆したものである。

資料番号：0001

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
	0001 SD79	長さ 21.5 幅 10.2 高 6.0		横木取り	図版 599-1	写真図版 185-1
(形態・加工等)						
<p>欠損部分を復元するならば、おそらく三本の脚をもつ皿形木器である。 平面形は、短辺に幅約1.2cmの隆帯を作り出す。ここを基部としてカーブをえがいて反対側の辺へと続くらしい。長辺は1cm強の立ち上がりを有する。基部に近い方の脚は、開きぎみに並立するもので、断面は、円形を呈する。もう一方の脚は、中軸線上に位置し、やや太めの正方形に近い断面となる。すべての脚は、縦断面形に示されるように、中軸方向に傾きがある。丁寧な磨き仕上げ。</p>						

資料番号：0002

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台付木皿	0002 SD79AT21-15	長さ 9.6 幅 (15.2) 高さ 3.5		横木取り	図版 599-2	写真図版 186-2
(形態・加工等)						
<p>各コーナーに円味を持たせた隅円形の平面形を呈する。それぞれのコーナーのカーブは度合が異っている。周縁には立ち上がりは見られない。外径11cm幅2～3cm高さ1.4の高台を持つ。一側を欠いている。加工は粗い削痕を全面に残すもので、磨きは、なされていない。</p>						

資料番号：0003

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台付木皿	0003 未記入	長さ (29.4) 幅 (12.2) 高さ 6.6		横木取り	図版 600-3	写真図版 187-3
<p>(形態・加工等)</p> <p>一縁辺のみが残る欠損度の大きいものであるが、皿の部分は方形もしくは、長方形であると想定される。径8.2cmの内側にくりぬきのない台部を持つ。縁の部分は平らに切った形で幅2cm強の平縁を形作っている。器面は磨かれており、黒色漆が全面に塗られている。</p>						

資料番号：0004

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×高さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
木皿 (漆器)	0004 未記入	長さ (45.6) 幅 — 高さ 3.2 器厚 0.4		横木取り	図版 601-8	
<p>(形態・加工等)</p> <p>幅2.4cmの平らな口唇部を有する、皿形の木製品である。口縁部外側に7条の集合平行線が刻まれている。内外面とも極めて丁寧に磨かれており、赤色の漆が塗られている。</p>						

資料番号：0005

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0005 FH・I-IVL	長さ 27.8 幅 — 高さ (7.8) 器厚 0.8		横木取り	図版 601-9	
<p>(形態・加工等)</p> <p>口縁部に5cm幅のやや厚味を持った部分があり、そこに集合平行沈線が4本横走している。口唇部の断面形は円頭状を呈する。内外面とも極めて丁寧に磨かれている。赤色漆が塗られている。</p>						

資料番号：0006

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0006 未記入	(13.0)		横木取り	図版 601-10	
<p>(形態・加工等)</p> <p>波状口縁を呈する。波状の高まりの部分は、両側から隆帯が幅を増して盛り上がっている。細い沈線がその下位に横走して2本刻まれ、さらにやや間をあけて2~3cmの幅広の沈線が、これまた横走する。ここから階段状の沈線が、1.5cmの間隔で2本施されている。断面形に見られるようにこのあたりにくびれがある。全面に丁寧な磨きがなされ、赤色漆が塗られている。</p>						

資料番号：0007

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
鉢 (漆器)	0007 未記入	長さ (21.2) 幅 — 高さ (3.4) 器厚 0.8		横木取り	図版 601-12	
(形態・加工等)						
<p>低い突起を多数持つもので高い部分は幅1.1cm谷になっている部分は、1.7cmを測る。口唇部の断面形は、角頭状を呈する。口縁部に幅0.4cmの横走する沈線が2本施されている。その沈線間には、左上から右下への方向に浅い沈線が引かれている。全面が丁寧に磨かれ、赤色漆が塗られている。</p>						

資料番号：0008

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0008 未記入	長さ (2.5) 幅(高) (6.4) 厚さ (1.5)			図版 601-11	
(形態・加工等)						
<p>櫛歯はすべてぬけている。頭部のみのものである。9本の歯穴が見られそれを藍胎漆器と同じ手法で止め、赤色漆を塗ったものである。</p> <p>頭部の中央に菱形の隆起線を配し各角にコブを付け、それらから横走する隆起線を有する。三本の隆起線の両端もコブ状にふくらんでいる。コブおよび隆起線は、櫛歯・頭部を成形・固定するために用いた撚紐の部分であり、それによって表裏面とも同様のモチーフを形成している。</p>						

資料番号：0009

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0009 FGIV-2上	長さ (6.0) 幅(高) (4.1) 高さ 0.7				写真図版 188-4
(形態・加工等) 一本一本作り出した櫛を紐で縛りつけ漆で固めたもの。櫛に用いている細棒(断面長方形)を中央部以外を縛り三角形の頭部を作り出している。櫛及び頭頂部を欠いている中央部に穴があく。(赤色漆塗り)						

資料番号：0010

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0010 FH・FIV-2上	長さ (6.3) 幅(高) (4.1) 厚さ 0.7				写真図版 188-5
(形態・加工等) 0009と同じ作りであるが、紐で縛る位置が頭部下にかたよっている。頭部を欠失しているが、この部分もひもでまとめられていたようである。赤色漆塗り。						

資料番号：0011

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0011 FG.FHIV 16層	長さ (5.5) 幅(高) 9.8 厚さ ———				写真図版 188-9
(形態・加工等) 0008と同じ作りの櫛である。頭部の形態は、やや異なり、両角が尖がるようである。						

歯の部分の上に低い4本の浮線があり、中の2本は二カ所で継がっている。それらの線の上にやや高い、幅のある隆帯があり、片面には、6カ所、他面には、5カ所の刻みが入る。黒色塗が下地となり、赤色塗を上塗している。歯の穴は13残されている。

資料番号：0012

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0012 FG. FHN-V-7下					写真図版 188-8
(形態・加工等) 0008や0011と同じ作りの櫛頭部であるが、スカシが入ったり突起があるなど、装飾性の高いものである。赤色漆製。						

資料番号：0013

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0013 FH. V-5-下	(6.2)×4.0×—				写真図版 188-7
(形態・加工等) 同じ0008に代表される手法で作られた櫛頭部である。左右対称でなく一側がかなりゆがんでいる。歯に近い所に2本、頭頂部に一本、横走る隆線がある。赤色漆塗。						

資料番号：0014

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛 (漆器)	0014 FCIV-2上	(処理中) 未計測				写真図版 188-6
<p>(形態・加工等)</p> <p>0009と同じようにひもで縛りつけた手法のものである。4片に壊れているが、色調赤色漆の塗りの手法等が0009と非常に似ており、同一の個体のもではなかったかと思われる。(資料0009の歯持部の可能性が大である。)</p>						

資料番号：0015

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
人がたの木彫 (通称：トーマ・ポール様木製品)	0015 未記入	長さ 65.5 径 10.5	丸木	クリ	図版 602-13	写真図版 189-10
<p>(形態・加工等)</p> <p>丸木の先端から17cmの箇所に削り込みによってあたかも人面と思われるような彫刻が施されている。左顔面の一部が欠落しているが、ほぼ全体像がうかがえる。顔長13cm、眼に相当する部分は、中央付近では、2cm幅になるように斜めに削り込まれている。中央に節があり、その下に鼻にあたるコブが作出され、顔面で最も高い部分となっている。そしてさらに口となるが、中央で2.3cmと最も開いた形になっている。アゴに相当する箇所は2cmくらいの幅を測り、その下は、下方から削り込まれて細く段となっている。首を表現したものであろうか。刻目は荒れていて削り痕は明瞭ではない。</p> <p>頭部右縁の階段状の削り込みは、羽根飾り等の頭部装飾を表現したものと思われる。鼻にあたるコブの位置は眼部・口腔部の位置より左側へ偏っており、鼻曲りの状態を表現しているものと思われる。胴体部に相当する部位は、円形～楕円形の断面で頸部から胸腹部にかけて急に太くなり、そこから下方に向けて次第に細くなっている。なお、体部中ほどの前面に、わずかな段を有するように削り込みが認められる。この部分が胸部・腹部の境を表わすのか、あるいは、体部と脚部との境を表わして</p>						

いるのかは、不明である。

全体的に腐朽の度合いが高く、保管中に於ける損傷・剥落が生じている。

資料番号：0016

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木弓	0016 SD78・NO-10	101.2×2.5	(カヤ)	丸木	別図版 11-14、 15 15 はその 部分	

(形態・加工等)

細長い弾力のある材を用いて、両端の枝分れの部分を利用し、長さ2cmくらいのコブを削り出している。加えて、コブの中央部を潰握りして未かけ部を作出している。こういった両弓削部付近では、丸木をすりへらし細くしていく様子がうかがえる。出土時には、全体が赤褐色～明赤色（漆器とは異なる色調）を呈する薄い膜で被われていたが、出土後間もなく剥落している。この膜は、赤色漆膜等とは異なり、手指に付着するほど結合力の弱いものであった。包含土層中の鉄マンガン等の沈着色の可能性も考えられる。

なお、弭は元末共に同形態であるものの末弭が保管中に破損している。

資料番号：0017

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木弓	0017 未記入	68.0×2.2×1.8	(カヤ)	丸木		写真図版 190-12

(形態・加工等)

両弓部をしだいに鋭らせて作出してある。中央部に黒変した個所が見られる。

資料番号：0018

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
篋り弓	0018 S079・NO.09	(97.6)×19×20	イチイ	木削り出	別図版 11-16	
<p>(形態・加工等)</p> <p>両端を欠くものであるが、弓の外側面に樋を刻んである。現存する部分には、すべて樋がとれている。中央部に3本、両端に向かって14cmくらいの所に1本、さらに14～15cmの所に3本、さらにまた端に行った所に現状で4本の繊維が巻きつけられ、その箇所には、黒漆が塗られている。弓全体は、黒色漆を下地に上塗りとして赤色漆で塗られている。樋の部分には、黒色漆が塗りこめられている。</p> <p>なお、弓の断面を観察した所では、材そのものの性質か、あるいは埋藏中の土圧によるものかは、明言できないが、偏心材を削り出しているようである。樋は、辺材側では前述のように全体にとれているが、心材側では、中央付近にはみられない。</p>						

資料番号：0019

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
削り弓	0019 未記入	(93)×12×9	スギ		別図版 12-24 ・25	
<p>(形態・加工等)</p> <p>角材を円く削り出して、端部を尖らせたもの。板目面の所に、樋が刻んであり折れた箇所付近からは反対側に刻んである様子がわかる。この様な木取りでも板目にあたる方向にならば引くことができるのであろうか。福井県島浜貝塚の桜の皮を巻いた弓は、これと全く同じ木取りである。</p> <p>なお、尖端より8.0cmぐらいまでの部分には、²こがし²の加工がなされたものが炭化およびクラックが生じている。</p>						

資料番号：0020

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0020 未記入	104×φ17	(カヤ)		別図版 12-17	
(形態・加工等) 以下の7点は、枝を払ったイヌガヤ材であるが、あたかも束ねられたかのような状態で出土している。一部のものを除けば両端ともに折れたままの形で加工はなされていない。一部の材には、元に相当する部分に粗い切断痕（完全切断ではない）が見られる。						

資料番号：0021

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0021 未記入	68.4×φ16	(カヤ)		別図版 12-18	
(形態・加工等) 0020と同じ						

資料番号：0022

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0022 未記入	104.5×φ21	(カヤ)		別図版 12-19	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0023

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0023 0029W	53.5×φ18	(カヤ)		別図版 12-20	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0024

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0024 未記入	73.3×φ21	(カヤ)		別図版 12-21	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0025

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0025 未記入	54.2×φ22	(カヤ)		別図版 12-22	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0026

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓材	0026 未記入	34.2×φ17	(カヤ)		別図版 12-23	
(形態・加工等) 0020と同じ。						

資料番号：0027

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0027 未記入	82.5×2.5×2.0	スギ			写真図版 191-13
<p>(形態・加工等)</p> <p>枝を利用し、一端を枝わかれの部位で切り落とし、基部としている。もう一端は擦りへらし尖らせている。先端部は木心をさけているために、位置にかたよがりがあり、加えて摩擦の度合いが高いようである。あるいは、掘り棒の様な機能を想定しうるか。</p>						

資料番号：0028

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0028	72.5×2.5				写真図版 191-14
<p>(形態・加工等)</p> <p>0027とほぼ同じ作りである。全体の擦りの状態が前者よりも強いようである。把り部と考えられる部位は断面長円形、先端部は、ほぼ円形である。</p>						

資料番号：0029

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0029	(80.2)×2.5		覆状		
<p>(形態・加工等)</p> <p>0027と同様なものか。先端部に比定しうる所が折れている。</p>						

資料番号：0030

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0030 未記入	(20.8)×2.3				写真図版 192-17
<p>(形態・加工等)</p> <p>尖端部みの破片である。尖端付近は、黒変してなめらかになっている。作りは、0027と同じである。</p>						

資料番号：0031

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
小型弓	0031 未記入	(18.5)×0.8	(カヤ)		図版 605-30	写真図版 192-16
<p>(形態・加工等)</p> <p>細身の枝の一端を削器で加工し、端から0.5cmの所に溝が切られている。反対の端は欠損しているが、同様な加工があったものと考えられる。なお、現在部中ほどよりやや溝切部よりアスファルト様黒色物質が1層している。</p>						

資料番号：0032

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
砧状木製品	0032 未記入	34.0×7.1×4.5		板目 (半割材)		写真図版 190-11
<p>(形態・加工等)</p> <p>厚さ4.5cm、幅7.0cm前後の板目材を一端から14.5cmの部位に段を作出して握り部と身の部分を設けている。握り部の径は3.5cmとなる。握り部身の側縁、木裏側の面に削りが施されている。身(輪部)の木表に敲打痕あり。</p>						

資料番号：0033

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
粘状木製品	0033 ATM10-27	29.7×5.7×3.2		板目 (半割材)	図版 606-34	写真図版 193-18
(形態・加工等)						
<p>厚さ3.2cm、幅5.7cm前後の半割材を素材としている。一端から14.0cmの所まで削を入れて丸棒状に作り出して握り部としている。叩きの部分は、円味をもった非加工の木表（樹皮の剥ぎとりはなされている。）と削平された木裏の部分のうち、木表の部分には著るしい打痕と摩滅が見られる。側面図に見られるように素材全体が木表の側に反っており、この反を活しての製作と考えられる。</p>						

資料番号：0034

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0034 未記入	(43.9)×(13.5)×(5.2)		板目	図版 603-27	
(形態・加工等)						
<p>枝わかれの部分を活用して作製されたもの。又部の下位に幅2.6cmの凹部を削込んでいる。この部分には段をつけた際の削痕が残る。又部はまっすぐのびる幹の部分を利用した部分と枝の部分の間に段が削出されている。是川遺跡に類例がある。組み木の一部とも思われる。</p>						

資料番号：0035

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0035 0044W	長さ (46.0) 幅 (11.9) 厚さ (4.5)	丸木		図版 603-26	
(形態・加工等) 0034と同様な形態の木製品であるが加工は又部の下の凹部と分れた部分の先端の切 断痕のみである。上下端を欠損している。						

資料番号：0036

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
又付加工材	0036 未記入	長さ (117.0) 幅 22.0 厚さ 11.0		丸木		写真図版 201-34
(形態・加工等) これも0034、0035と同じ形態の木製品である。本例には又部下の凹部は作出されて いないが、又間の段は形づくられている。上下端を欠損している。						

資料番号：0037

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入願付加工材	0037 未記入	長さ (42.6) 幅(蓋) 4.0 厚(蓋) 3.6		丸木	図版 605-31	
(形態・加工等) 丸木的一端を切断し削り込んで整えている。さらに端から3cmくらいの所に段が入						

る様にし、その下側からはあたかも鉛筆を削るような形での加工がなされている。
端に近い方は刻み込むような急角度の加工である。他端は欠損している。

資料番号：0038

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0038 未記入	長さ (146.0) 幅(重) 3.2 (重) 3.0		丸木	図版 604-28	
(形態・加工等) 0037と同じ作りの木製品である。やや細身であるが遺存部は長い。反対側の加工は不明であるが、同様な刻入加工が考えられる。						

資料番号0039

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入頭付加工材	0039 未記入	長さ (54.0) 径 5.0		丸木		写真図版 194-1f
(形態・加工等) 同じく0037と同様な作りの木製品である。やや太身のため加工が粗い。						

資料番号：0040

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入願付加工材	0040 未記入	長さ 29.5 径 6.5		丸木		写真図版 194-20
(形態・加工等) 0037と同じ加工であるが太身のため刻みはあまり目立たない。段のつけ方もあまくなっている。						

資料番号：0041

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤	0041 SD80	長径 3.9 短径 3.6 厚さ 0.5			図版 600-4	
(形態・加工等) 厚さ0.5cmくらいの樹皮を円形に加工したものである。周縁は削られて作られるが、摩滅の度が高く削り痕を見ることはできなかった。片面に未貫通の穿孔痕が認められる。						

資料番号：0042

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤 (有孔)	0042 SD80	長径 4.5 短径 4.3 厚さ 0.5			図版 600-5	写真図版 212-6 ^c
(形態・加工等) 0039と同様な作りであり、さらに中央部に小孔が両面から穿たれている。周縁の削						

り加工が若干認められる。

資料番号：0043

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
樹皮製円盤	0043 SD80	長径 3.9 短径 3.5 厚さ 7.0			図版 600-6	
(形態・加工等) これも0039と同様な作りで、さらに中央部に小孔を穿つものであるが、一方からのみ開けられている。周縁には削り磨きの加工が認められる。						

資料番号：0044

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0044 未記入	長さ 23.2 幅 14.6 厚さ 54.0		板目	図版 607-35	写真図版 195-21
(形態・加工等) 半截した材に手斧削りを行ない、平坦な面を作出したものである。木口面は両端とも切断してある。加工はすべて石斧による粗いものである。加工台としての用途が考えられる他、容器の素材の姿もこの様であったと思われる。						

資料番号：0045

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0045 SD80FG・ FH 3層 0074W	長さ 23.3 幅 12.7 厚さ 6.7		半割材	図版 607-36	
(形態・加工等) 半割した材を両端切断したもの0044と異なりカーブを取りさるための削りは施されていない。						

資料番号：0046

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0046 未記入	長さ 30.0 幅 13.5 厚さ 5.0		板目面 (丸木)		196-22
(形態・加工等) 0044と同じ作りであるが手斧痕は見るのができないくらいに表面は摩滅している。						

資料番号：0047

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0047 未記入	長さ 38.0 幅 17.0 厚さ 4.0		板目		写真図版 196-23
(形態・加工等)						

0046と同じ、やや大形のものである。

資料番号：0048

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0048 未記入			板目		写真図版 196-21
(形態・加工等) 0046と同じ、平面形は正方形でやや小形のものである。						

資料図版：0049

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0049 未記入			半割材		写真図版 197-25
(形態・加工等) 0045と同じ手法のもの。						

資料番号：0050

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
台状木製品	0050 未記入	長さ 31.7 幅 15.7 厚さ 7.1		板目	図版 608-37	
(形態・加工等) 0046と同じ手法。						

資料番号：0051

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
容器未製品	0051 未記入	長さ 29.5 幅 24.5 高さ 6.0		半割材		写真図版 198-26
<p>(形態・加工等)</p> <p>台状木製品と同様の両端加工痕を有するものの、分割面より掘り込みを入れたものである。加工痕に見られる刃幅は4cm内外となっており比較的幅広の磨製石斧が想定される。加工部は、径約20cmの円形を呈し、くぼみの底は凹凸が激しいが約3cmの深さを測る。</p>						

資料番号：0052

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
薄形台状木製品	0052 FHN-3層	長さ 18.7 幅 21.2 厚さ 2.4		板目		
<p>(形態・加工等)</p> <p>幅広の板の両端を切断したもの。一端の中央付近に折損痕あり。切断は一方からなされる。一端の折損痕と周縁の削り痕から推定すると、資料番号0054、0055の透し入有頭板の頭部とも考えられる。両面の加工は不明瞭。</p>						

資料番号：0053

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番号	写 真 番号
薄形台状木製品	0053 未記入	長さ 35.0 幅 27.5 厚さ 3.5		板目		写真図版 198-27
(形態・加工等) 0052と同じもの、大形品である。出土時には両面に手斧削痕が一部に認められた。						

資料番号：0054

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番号	写 真 番号
透し入り有頭板	0054 SD80 GG-I-3層 0001W	長さ 105.5 幅 19.0 厚さ 3.0		柾目		写真図版 199-28
(形態・加工等) 長さ22.5cmの不正方形の頭部を持ち、その下はくびれて6.1cmの太さの頸部となる。しだいに下にゆくにつれて幅広となり肩の下はほぼ同一の幅の胴部となる。胴部には透しが入るが下位が広いへら形のものである。柾目の割板を素材としている。周縁は摩滅しており削り痕は明確でない。						

資料番号：0055

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番号	写 真 番号
透し入り有頭板	0055 SD80 GG・III1層	長さ (140.0) 幅 (18.0) 厚さ 4.0		柾目		写真図版 199-29
(形態・加工等)						

0054と同一形態の木製品と考えられる。中央部の透しも同じ形状であろう。大形品の破片であろう。

資料番号：0056

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0056 未記入	長さ (38.0) 幅 (15.5) 厚さ 2.5		柾目		写真図版 201-33
(形態・加工等) 0054と同じものの下部断片である。やはり器面は摩滅している。						

資料番号：0057

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
透し入り有頭板	0057 未記入	長さ (36.4) 幅 (9.6) 厚さ 3.2		柾目	図版 606-32	写真図版 200-30
(形態・加工等) 0054と同じものの頭部断片である。器面は摩滅していて加工の様子は不明瞭である。						

資料番号：0058

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
両端耳付板	0058 未記入	長さ 37.0 幅 (12.0) 厚さ 4.5		1/4割材		202-35
(形態・加工等) 柁目の割板を素材としている。両端を円味を持たせて削りおとしている。さらに胴部側縁を2cmほど削り取っている。半欠品であるがもう一側縁もこの様な加工が考えられる。側縁部には削痕は残らずにすり減っている。						

資料番号：0059

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形組板	0059 未記入	長さ 68.0 幅 11.5 厚さ 2.0		柁目		写真図版 202-36
(形態・加工等) 一側の中央は、4.5cmにわたってはり出し一側は弧状を描いて内側に湾曲する。器面全体にわたって角がとれ円味を持っているなどなめらかな器面となっている。何らかの組み合わせ材の一つであろう。						

資料番号：0060

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
ステッキ状角棒	0060 SD78・NO.08	長さ 161.2 幅 2.2 厚さ 2.3		分割材	別図版 13-39	

(形態・加工等)

分割材の樹心に近い部分を取り払って角材としたもの。一端は少々細くなりながらもまっすぐ伸びているが、もう一端は木裏の方へ向って湾曲している。両端とも削り落されて角頭状をなす。

資料番号：0061

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
櫛状木製品	0061 SD80 0042W	長さ (113.4) 幅 5.0 厚さ 2.2		分割材 (板目)	別図版 14-40	写真図版 191-15

(形態・加工等)

割材を素材とし全面を削り出して成形している。削り痕は幅狭であるが長く10cmに及ぶものも見られる。握り部にあたる所は断面が円味を持つが櫛部は幅がなく、しかも薄い仕上がりとなっている。櫛部端を欠損している。

資料番号：0062

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0062 NO.23	長さ 104.3 幅 4.1 厚さ 3.6	クリ	A-2	別図版 14-41	

(形態・加工等)

割角20° 先端部は尖らせてあるがつぶれている。

資料番号：0063

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0063 FIIV 3~2層	長さ 111.0 幅 5.3 厚さ 5.2	クリ	A-1	別図版 14-42	
(形態・加工等) 割角40°~45° 両端を尖らせてある。						

資料番号：0064

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0064 FIIII~IVLW 1002W	長さ 68.2 幅 5.8 厚さ 2.7	クリ	A-1	図版 609-43	
(形態・加工等) 割角35° 先端部がつぶれている。						

資料番号：0065

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0065 NO. 21	長さ 74.4 幅 5.1 厚さ 3.5	クリ	A-2	図版 609-44	
(形態・加工等) 割角30°~40° 先端部は尖らせてある。						

資料番号：0066

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0066 0038W	長さ 55.5 幅 5.1 厚さ 3.5	クリ	C-1	図版 609-45	
(形態・加工等) 割角98° 先端部はねじれている。						

資料番号：0067

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0067 NO.22	長さ 75.6 幅 7.0 厚さ 3.8	クリ	A-2	図版 610-46	
(形態・加工等) 割角21° 先端部は尖っている。						

資料番号：0068

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0068 NO.11	長さ 68.0 幅 7.4 厚さ 5.1	クリ	B-1	図版 610-47	
(形態・加工等) 割角90° 一端は両側あり打ち削ってある。						

資料番号：0069

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0069 八区南エリ NO. 2	長さ(64.5) 幅 6.4 厚さ 4.8	クリ	A-2	図版 610-48	
(形態・加工等) 割角38° 一端は尖っているがつぶれる。竝に使用されていた。 ※竝に使用されていた割杭は、ほとんどのものの上端が水浸・乾燥の繰り返しのため委縮・損耗しているため、実長の判明するものは少ない。長さについては、現存長であるが、どの程度の損耗かが不明のため全てカッコ付とした。						

資料番号：0070

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0070 八区NO.11	長さ(66.5) 幅 5.6 厚さ 4.3	クリ	A-2	図版 611-49	
(形態・加工等) 割角18° 両端欠損、竝に使用されていたもの。						

資料番号：0071

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (クイ)	0071 未記入	長さ(69.3) 幅 4.7 厚さ 4.0	クリ	A-2	図版 611-50	
(形態・加工等) 割角34° 両端欠損、竝に使用されていたもの。						

資料番号：0072

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0072 FGFIV. V3～4層	長さ 60.6 幅 5.1 厚さ 2.8	クリ	A-2	図版 611-51	
(形態・加工等) 割角18° 先端部は尖っている。わじれ有り。						

資料番号：0073

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0073 未記入	長さ 85.0 幅 5.5 厚さ 2.7	クリ	A-1	図版 612-52	
(形態・加工等) 割角23° 先端部は尖るようであるが折損のため不明。						

資料番号：0074

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0074 NO.18	長さ(66.1) 幅 5.8 厚さ 2.9	クリ	A-1	図版 612-53	
(形態・加工等)						

割角15° 両端欠損部の扇状開口部のものか。階段状杭列遺構の下位よりうちこまれた状態で出土。

資料番号：0075

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0075 SD80 0064W	長さ 81.5 幅 5.5 厚さ 5.0	クリ	A-2	図版 612-54	
(形態・加工等) 割角26° 両端ともにやや細くなる。						

資料番号：0076

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0076 SD80 0069	長さ 52.2 幅 10.3 厚さ 3.7	クリ	板目板	図版 613-55	
(形態・加工等) 一端に切断痕を残す。木口面を整えてから打割ったものか。						

資料番号：0077

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0077 17	長さ 51.3 幅 5.0 厚さ 2.8	クリ	D	図版 613-56	
(形態・加工等) 割角90° 一端は尖がるがつぶれ、ねじれあり。						

資料番号：0078

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0078 S. 1	長さ 51.6 幅 4.5 厚さ 5.1	クリ	A-2	図版 613-57	
(形態・加工等) 割角19° 角柱状で一端はやや細くなる。						

資料番号：0079

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (洗場材)	0079 未記入	長さ 87.0 幅 18.0 厚さ 9.7	クリ	A-1	図版 614-58	
(形態・加工等) 割角19° 両端を加工して削ってある。大材で中央部は両側より摩滅しているが、部分的には厚味を整えるための削りによる加工あり。川に向かって杭を打ち込み、そこにかけてあった横板である。 川側に2本の杭をうちこみ、その内側に土止状に設けられていたものである。この						

横板を留める枕は、痕跡を含めて4本（3本は下端15cm、1本は木質は認められるものの腐朽の度が高い）出土したが何れの枕もかろうじて形を留めているだけであった。

なお、枕は2本1組で、横板の上下を替えるときに打ちなおされたものと考えられる。

資料番号：0080

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0080 FHⅢb-ⅣL 1007W	長さ 36.1 幅 9.3 厚さ 4.8	クリ	E	図版 615-59	
(形態・加工等) 両端とも切断してある。						

資料番号：0081

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0081 0010W	長さ (30.5) 幅 7.1 厚さ 2.9		D	図版 615-60	
(形態・加工等) 一端に切断痕あり。						

資料番号：0082

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0082 9	長さ 30.6 幅 2.9 厚さ 3.5	クリ	A-2	図版 615-61	
(形態・加工等) 割角20° 先端は尖っているが、ねじれが少々見られる。						

資料番号：0083

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0083 FG-FH・NV3～ 4層	長さ 39.6 幅 4.1 厚さ 2.9	クリ	A-2	図版 615-62	
(形態・加工等) 割角17° しだいに細くなる。先端部片						

資料番号：0084

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0084 Ⅷ Ⅷ区9	長さ (33.7) 幅 4.6 厚さ 3.2	クリ	A-1	図版 615-63	
(形態・加工等) 割角40° 両端を欠くⅧに使用したクイであるが断片が現存するのみ。						

資料番号：0085

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0085 NO. 7	長さ 29.4 幅 5.1 厚さ 3.4	クリ	D	図版 616-64	
(形態・加工等) 一端に石斧による切断痕がある。 (階段)						

資料番号：0086

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0086 未記入	長さ 24.0 幅 5.2 厚さ 3.0	クリ	D	図版 616-65	
(形態・加工等) 一端が尖っているが細くなっている所はすべて炭化した面となる、削りによって 作出されたものではない。						

資料番号：0087

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0087 0067W	長さ 26.0 幅 8.6 厚さ 4.2	クリ	板目材	図版 616-66	
(形態・加工等) やや厚味のある板目材であるが、両端に切断面が残る、一端は木裏から斜めに角度						

をつけて削っている。

資料番号：0088

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0088 FIN 3～2層	長さ 30.4 幅 6.3 厚さ 3.6	クリ	A-2	図版 616-67	
(形態・加工等) 割角38° 一端に切断面を有する。						

資料番号：0089

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0089 SD76	長さ 30.4 幅 6.2 厚さ 4.0		A-1	図版 617-68	
(形態・加工等) 割角16° 一端に切断面を有する。樹心方向への斧入れであり分割前に小口面を整えたものである。						

資料番号：0090

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0090 SD78八区233	長さ 46.6 幅 4.0 厚さ 2.2		D	図版 617-69	
(形態・加工等) 両端を欠く面の荒れた材である。						

資料番号：0091

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0091 SD78八区1170	長さ 16.4 幅 6.4 厚さ 2.4		D	図版 617-70	
(形態・加工等) 一端に、樹心方向へ向った切断面を持つ。						

資料番号：0092

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0092 FGFHVV 3～4層	長さ 44.2 幅 5.9 厚さ 1.8	クリ	A-1	図版 618-71	
(形態・加工等) 割角不明 器面に凹凸のある柁目板である。						

資料番号：0093

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材 (板)	0093 FH-V-3層 0079W	長さ 29.6 幅 9.0 厚さ 2.3		板目	図版 618-72	
(形態・加工等) 下半が炭化している板目材である。						

資料番号：0094

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0094 0051W	長さ 50.3 幅 8.9 厚さ 2.7		A-2	図版 618-73	
(形態・加工等) 割角7° 柃目板であるが所々にヒビが入る。						

資料番号：0095

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0095 0002	長さ 14.2 幅 5.9 厚さ 1.9		A-2	図版 618-74	
(形態・加工等) 割角不明 柃目板で器面は平坦である。						

資料番号：0096

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
削材	0096 FG・FH・IV・ V 2層～3層	長さ 34.2 幅 10.2 厚さ 3.5		A-1	図版 618-75	
(形態・加工等) 削角14° 柁目板で下端はねじれている。						

資料番号：0097

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木枕	0097 NO.16	49.2×φ5.1			図版 605-29	
(形態・加工等) 枝分れの部分があり身全体はまっすぐのびていない。一端が削器で尖らすことなく削り込まれてある。一方向からの削りが集中してなされることもある。						

資料番号：0098

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木枕	0098 NO. 6	104.0×φ5.0			図版 619-76	
(形態・加工等) 一端を鋭く尖らせたものである。削りは全周に及び尖端を樹心よりややずらして作っている。						

資料番号：0099

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0099 未記入	35.4×45.0			図版 619-77	
(形態・加工等) 杭身には枝分れの部分が多くコブ状になっている。先端部の削りは0097と同様で尖らせてはいない。						

資料番号：0100

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0100 N17-2	36.6×44.6			図版 619-78	
(形態・加工等) 0097と同じ加工法で先端部が作出されている。						

資料番号：0101

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0101 7	60.7×44.9			図版 619-79	
(形態・加工等) 一端の加工は0097と同じであり、もう一端は炭化してすり減された形になっている。						

資料番号：0102

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0102 5	53.8×44.6			図版 620-82	
<p>(形態・加工等)</p> <p>削りは角度がかなり深く入っているが先端部は階段状をなしているためやや尖った形となる。身の表面には樹皮が残されている。丸木杭のほとんどは樹皮が見られない状態で出土するが本来はこの例のような形で樹皮を取り去るようなことはなかったものと考えられる。使用中や水中に投せられた際に樹皮は崩壊したものと思われる。(出土・取りあげ時に剥落したものも多い。)</p>						

資料番号：0103

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0103 14	33.8×44.8			図版 620-83	
<p>(形態・加工等)</p> <p>0093と同じ作りのものである。</p>						

資料番号：0104

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0104 未記入	3.5×42.4			図版 600-7	
<p>(形態・加工等)</p> <p>先端部だけの断片である。一見コマのような形を呈するが一端に折損痕が見られる所から、刻み入付加工材の先端か？</p>						

資料番号：0105

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸木杭	0105 未記入	長さ 54.0 幅 14.0 厚さ 5.5	クリ	E		写真図版 203-40
(形態・加工等) 両端に切断痕を残す。						

※資料番号：0106は末尾に掲載

資料番号：0107

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
割材	0107 未記入	長さ 18.0 幅 16.0 厚さ 2.5	クリ	A-1		写真図版 203-38
(形態・加工等) 桎目板であり一側に削りを入れて肩を作っている。透し入り有頭板の肩部か。						

資料番号：0108

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0108 12	29.4×φ27			図版 620-80	
(形態・加工等) 0027と同じものの先端部のみ半欠品である。						

資料番号：0109

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
尖棒	0109 FHⅢ-6-IV-1 W1006W	25.5×40×27			図版 620-81	
(形態・加工等) 0108と同じ先端部を扁平に削り出している。						

資料番号：0110

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
高台部断片	0110 未記入	高さ (6.2) 径 7.0		横木取り		写真図版 212-64
(形態・加工等) 台付容器の台部だけの破片である。下面は円形にくりぬかれている。						

資料番号：0111

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形木製品	0111 未記入	(18×8×2.5)		板目板		212-66
(形態・加工等) 木製品の一部断片であるが全体の形は不明である。						

資料番号：0112

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
異形木製品	0112 FHⅡ-Ⅳ	9.2×6.8×1.6		丸木	図版 606-33	
(形態・加工等) 釣針状にねじれた丸木である加痕は見るができない。						

資料番号：0113

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0113 未記入	34.0×φ7.5	クリ	丸木		写真図版 197-24
(形態・加工等) 丸木的一端を刻み込んで丸頭を作り出しているもの、丸頭頂部はやや尖がり気味となっている。加工は刻みを入れることに力点があるのではなく、頭部に念入な削りがあることが特徴である。						

資料番号：0114

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0114 未記入	(15.5)×φ8.5	クリ	丸木		写真図版 201-32
(形態・加工等) 0113と同じ加工材の頭部付近の断片である。						

資料番号：0115

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
刻入丸頭付 加工材	0115 未記入	(101.0)×20.0×11.0	クリ	丸木		写真図版 211-59
(形態・加工等) 0113と同じ加工材						

資料番号：0116

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
頭部加工材	0116 1層上部	(99.0)×15.0×7.0	クリ	A-2		写真図版 211-61
(形態・加工等) 割り材を素材とし頭部に二カ所の削り出し部を有するもの、一カ所は欠損している。 他端は尖らせてある。						

資料番号：0117

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸棒	0117 未記入	118.0×φ8.0	ニレ?	丸木		写真図版 210-57
(形態・加工等) 両端に切削痕あり炭化、摩滅している。						

資料番号：0118

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
丸棒	0118 3層	31.0×1.6	コナラ	丸木		写真図版 210-56
(形態・加工等) 真直にのびた枝で器面がなめらかとなっている。						

資料番号：0119

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
弓断片?	0119	37.0φ2.0~2.5	イチイ			
(形態・加工等) 燃糸を巻いた痕跡あり。丸木を用い0.5~0.8mmの燃糸を巻き、その上に黒色の漆をぬってある。						

資料番号：0106

名 称	遺物番号 出土区、層位	法 量 長さ×幅×厚さ(cm)	材 質	木 取	実測図 番 号	写 真 番 号
ツチノコ形 木製品	0106 未記入	26.5×15.5×11.0				写真図版
(形態・加工等) 中央部にえぐりのある両端切断の半割材						

V. 鑑定・分析・その他

出土資料の中から赤色・黒色顔料、漆・アスファルト様の樹脂について、その種類の分析を依頼している。大型土偶については、その計測値・表現等から人間（現代人）との比較についての分析・御意見をいただいている。又、F・286土坑より出土した数体の火葬骨？と考えられる人骨については、個体数・年齢・性別あるいは傷病痕・歯牙肢体変形等の有無について分析・鑑定をいただいた。この人骨は、埋葬方法等の関係から細片となっている事や火葬による熱変形のため個体組立・性別判定が困難を極めている。

現在までの所、これらの分析・鑑定はその途上にあるところから、全てについての報告が書きかわる。

1. 赤色・黒色を呈する顔料について

縄文時代の赤色顔料は、従来より知られているものとして鉄酸化物によるものと硫化水銀によるものが存在する。当遺跡においても両者が存在する事が中間報告で判明しているが、それらが用いられた資料の所属等、関連事項の検討がなされていない。

又、黒色顔料を用いた樹脂様については、極微量の鉄反応を示すものと大きく反応するものとの2種類が存在する。微量反応の資料については有機質（炭素）を発色材料とし、鉄分は混入と考えられる。しかし、反応の大きなものについては土器胎土・埋蔵条件などから更に検討を要するが、可能性としては酸化度の高い鉄酸化物を用いたとも考えられる。

2. 天然樹脂について

漆器以外の天然樹脂について分析を依頼している。これらの樹脂は、肉眼鑑察では天然アスファルト様樹脂であり、石鏃・石槍等あるいは土器・土偶・木製品などの接着固定・補修などに用いられている。又、土坑・住居址・湿地部等から出土した樹脂（硬化）には天然アスファルト以外のものも含まれている。

これらの分析結果としては、天然アスファルト（石油・石炭系）と結論されたものと、加熱度の高い松脂類と考えられるものの2種類が存在する。しかし、本種資料についても中間報告である事や十分な検討が加えられていないので、現段階では結論を下す事は出きない。

顔料・天然樹脂については、分析資料がまとまり次第、機会をみて報告したいと思う。

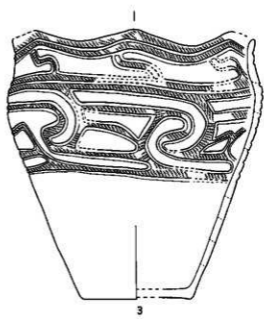
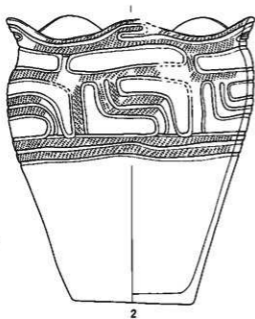
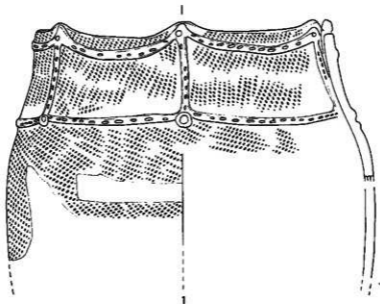
〈調査参加・協力者名簿〉

天沼節子・天沼芳子・石亀ヨネ・池田ナツ・泉川三郎・泉川スギノ・泉川清治・伊東イツ・伊東歌江・伊東キツ・伊東茂子・井上カツエ・井上勝子・井上キサ・井上ヤエ・岩泉トキ・岩泉ツルヨ・岩泉ナツ・梅村ヨウ・遠藤リヨ・大久保隆・小笠原秀雄・大鷲嘉兵衛・大坪高子・柏田ミチ子・鎌田裕二・川口エミ子・川口サダ・川口甚一・川崎昭子・川崎久美子・川崎富治・川崎ハシメ・川村きみえ・加藤キヨ・菊池キヨ・工藤伊代・工藤キクエ・工藤ナツエ・久保田広治・熊谷セツ・近谷クメ・近谷サメ・近谷トシ子・近谷マサ子・佐々木アン・佐々木糸・佐々木サキ・佐々木早苗・佐々木サメ・佐々木ショウブ・佐々木静代・佐々木敦子・佐々木武・佐々木トキ・佐々木トシ・佐々木ハル・佐々木マキ子・佐々木モヨ・佐々木美耶子・佐藤イト子・佐藤キヨミ・佐藤シノブ・佐藤トキ・佐藤リツ・沢口ハツエ・斉藤アン・斉藤イネ・斉藤栄美子・斉藤オヨ・斉藤サト・斉藤サメ・斉藤サヌ・斉藤シゲ・斉藤静子・斉藤シラ・斉藤スギノ・斉藤スナ・斉藤千次郎・斉藤チエ子・斉藤チヨ・斉藤定之丞・斉藤チエ・斉藤ツエ・斉藤テイ・斉藤トキ・斉藤トシエ・斉藤登・斉藤ハル・斉藤ハナ・斉藤ハルエ・斉藤百松・斉藤他人松・斉藤フミ・斉藤マツ・斉藤マツ・斉藤ミヤ・斉藤ミエ・斉藤ミヤ子・斉藤ユキ・斉藤ユミ・斉藤吉太郎・斉藤善松・斉藤与蔵・斉藤良子・杉本千鶴子・杉澤香代・杉澤留吉・諏訪ハツヨ・堰合ツキ・瀬川幸子・瀬川スエ・瀬川タミ・瀬川ハナ・瀬川ミエ・瀬川ミエ・瀬川ミチ・瀬川みち子・瀬川三夫・瀬川与四蔵・田中征子・田上敦子・田上ナツヨ・田上ツカ・田貝キミ子・館沢サノ・館沢ミカ・館沢ミヤ・丹野ケイ子・高藤ワキ子・高橋ウメノ・高橋悦子・高橋和文・高橋和子・高橋錦栄・高橋吉次・高橋孝一・高橋サキ・高橋三吉・高橋サメ・高橋サツ・高橋サダ・高橋シズミ・高橋ツヤ・高橋テル・高橋寿子・高橋トシ・高橋ヒデ・高橋裕・高橋ミエ・高橋美智・高橋ミヨ子・高橋ミサ・高橋洋子・高橋吉太郎・高橋良子・土川シゲ・徳田アヤ子・徳田市重郎・徳田キエ・徳田サヨ・長澤トメ・中屋敷ケイ子・長瀬キヌ・長瀬重雄・長瀬タミ・中村金太郎・中村孝二郎・中村スミ子・内藤綾子・中坪栄子・西村サナ・沼田春蔵・根子市太郎・島山テツ・晴山文子・平賀サツ子・日向礼子・広瀬一郎・廣瀬カツエ・廣瀬カツエ・廣瀬良子・福土モヨ・藤本長五郎・藤本マル・藤原サト・藤原哲子・藤平セツ子・藤平長之助・藤平ヨシノ・藤平良子・細川キミエ・細川幸子・細川作右エ門・細川サキ・細川シゲノ・細川スエ・細川テル・細川とし・細川利子・細川尚子・細川ナツノ・細川はつえ・細川フジ・細川もも子・細川与次郎・三上キミノ・宮野ツル・宮野穂子・村上徳次郎・村上信子・女鹿麗子・森下仁太郎・谷地節子・矢田森マサノ・粟田和江・粟田チエ・粟田政高・横田広子・柳原トモ子・吉田イツ

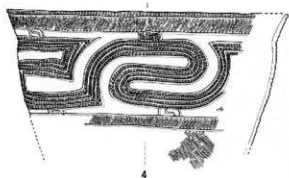
阿部義三・阿部正明・石川浩一・石川学・今井俊明・伊藤博・伊藤健・伊藤千代治・生平公男
・上野信・遠藤純一・小笹原秀男・大平優・小野寺誠・小山田博一・大石裕喜・大森洋樹・神
成隆一・金沢美佐雄・菊池庸一・菊井光輝・北田茂貴・工藤まり子・児玉英治・栗田公尋・熊
谷信作・小暮敏道・小松一彦・後藤恵美子・佐藤利行・佐藤貞志・佐藤恵二・斉藤征洋・柴田
淳一・咲山直民・作山文康・猪川智明・桜庭達幸・桜場代志信・佐々木政貴・新谷智夫・東海
林淳二・重田敏昭・柴田篤秀・菅原徹・菅原修・菅沼俊之・次郎島優・田上洋一・円後敏明・
保和衛・滝村守正・寺園昭宏・角掛繁・津田真治・辻亘・千葉直見・千葉裕嗣・戸塚敦治・藤
城隆一・内藤陽子・浪波徳義・笛木春夫・新里福子・林誠一・羽澤靖・藤平勇悦・藤原征子・
細川宗人・前原ゆり子・松田厚志・三浦久光・森山紀由・茂呂博美・柳井正人・柳谷一彦・温
泉川肇彦・横手孝子・吉田盛一・吉田博・吉田博

安栖英明・石塚隆子・今川一志・大内田明美・小笠原美栄子・小笠原晃子・大沼久美子・大坪
誠司・大谷地一夫・川村恵幸・近谷正広・佐藤直子・佐藤英之・斉藤勝彦・斉藤芳裕・佐々木
賢一・階愛子・白木清人・須藤尚武・瀬川義明・瀬川昭彦・瀬川武・外村さとみ・高橋信明・
高橋正明・高橋一成・高橋茂子・高橋牧子・芽橋一江・角掛篤・津谷好和・徳田伊津子・中嶋
秀男・新里福子・沼尻トワ子・八丁野充・藤平勇悦・藤原征子・細川浩二・細川治美・細川富
子・松嶺裕美子・南野京子・村上和弘・女鹿勇一・谷地真奈美・山本良子・横手孝子・米沢美
智子・温泉川肇彦

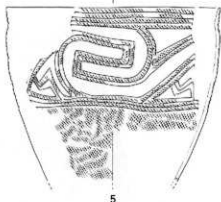
遺物実測図



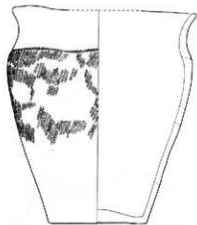
图版55 土器实测图(1) S=1/4



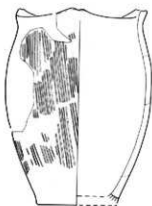
4



5



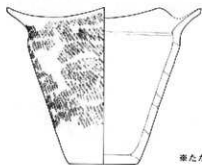
6



7

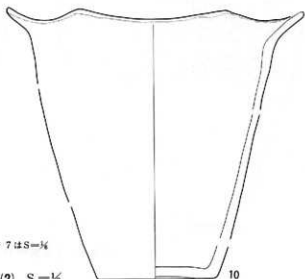


8



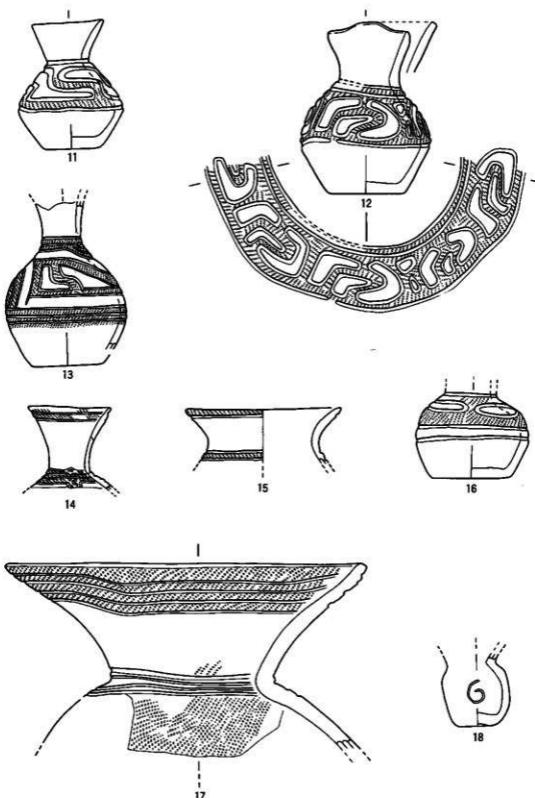
9

*ただし4・5・7はS=1/2

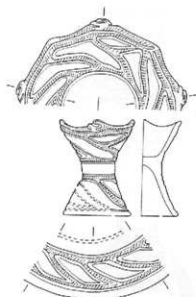
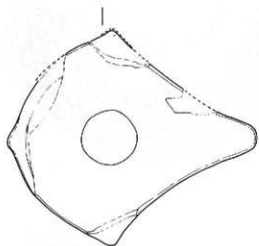


10

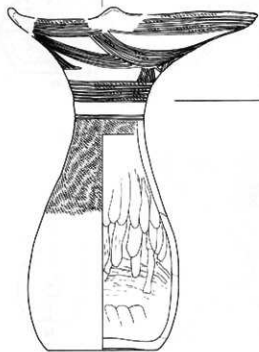
図版56 土器実測図(2) S=1/2



图版57 土器实测图(3) S—1/4



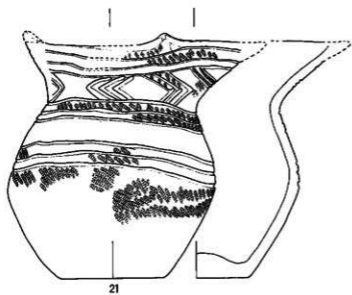
19



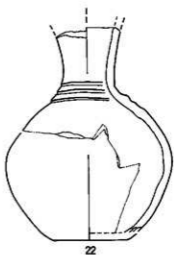
20



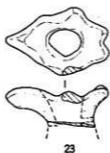
图版58 土器実測图(4) S=1/4



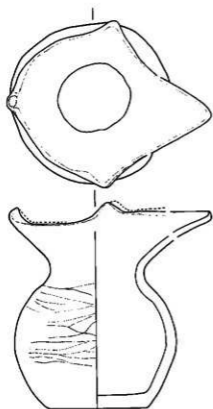
21



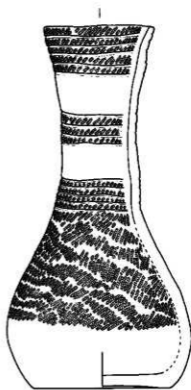
22



23

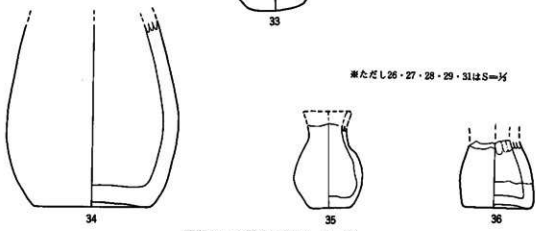
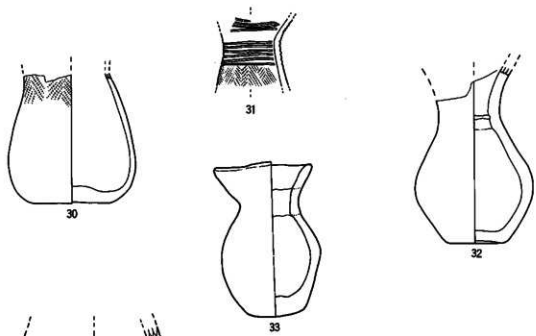
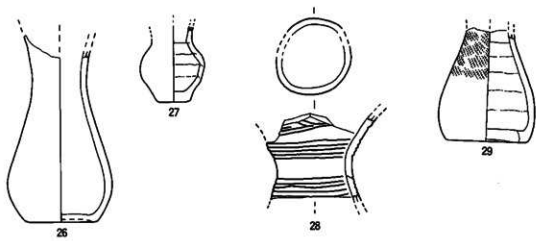


24



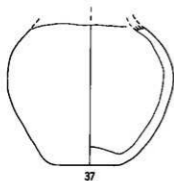
25

图版59 土器实测图(5) S—1/2

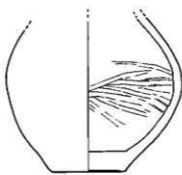


※ただし26・27・28・29・31はS=片

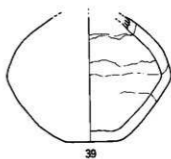
図版60 土器実測図(6) S=片



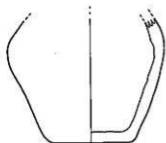
37



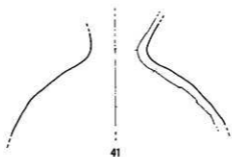
38



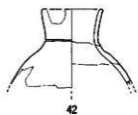
39



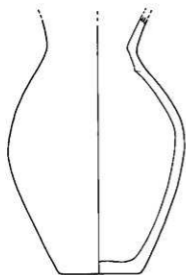
40



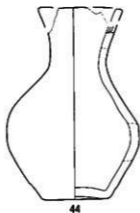
41



42

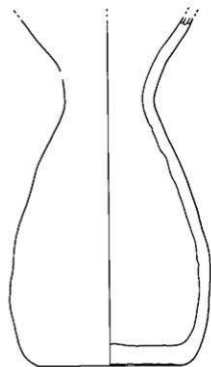


43



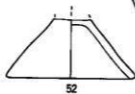
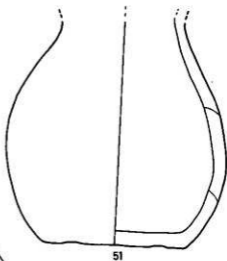
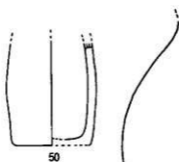
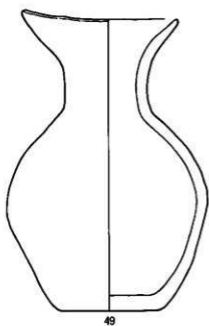
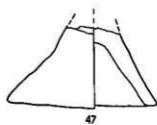
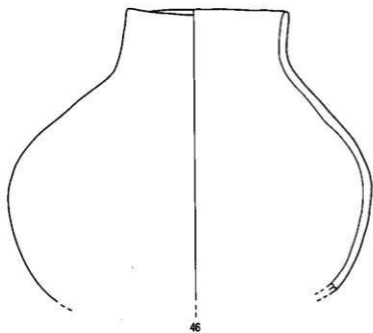
44

※ただし42はS=1/4

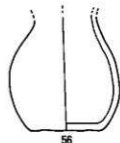
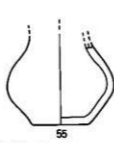
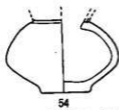
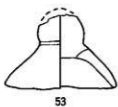


45

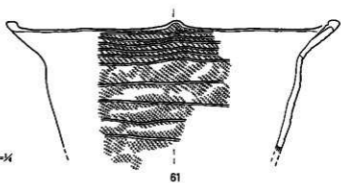
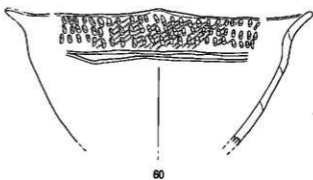
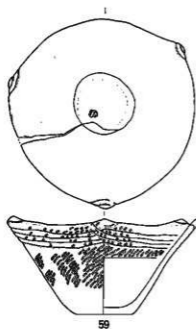
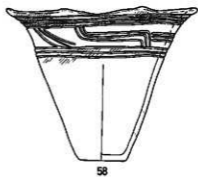
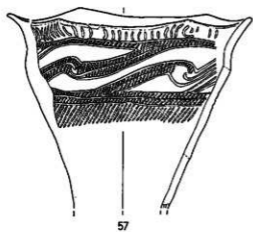
図版61 土器実測図(7) S=1/4



※ただし47・48・49・50・53はS=1/2

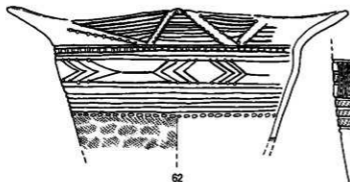


図版62 土器実測図(8) S=1/2

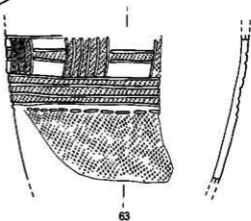


※ただし58はS=1/2

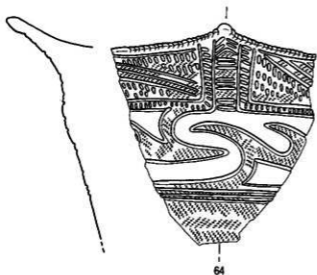
図版63 土器実測図(9) S=1/2



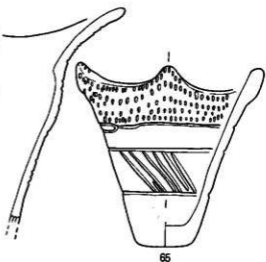
62



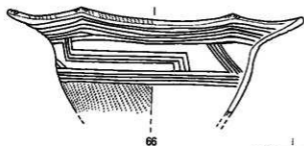
63



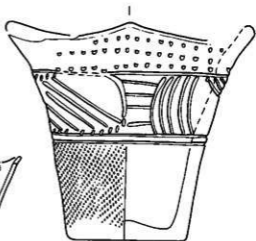
64



65



66



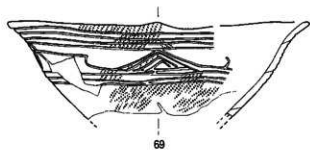
68



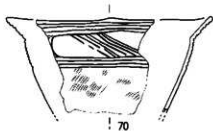
67

ただし 65・68は S=1/2

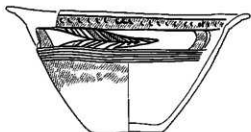
図版64 土器実測図(10) S=1/2



69



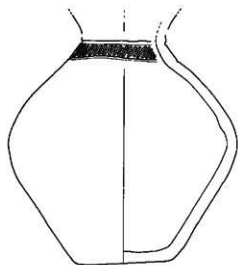
70



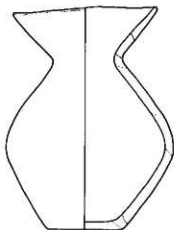
71



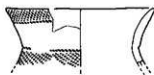
72



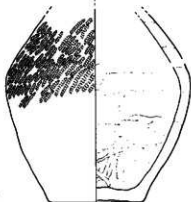
73



74



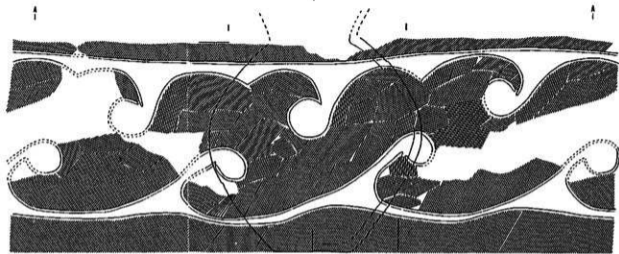
75



76

※ただし 73・74・76はS=1/4

図版65 土器実測図(1) S=1/4



※展開図中の縄文は、スクリーントーンで模式化

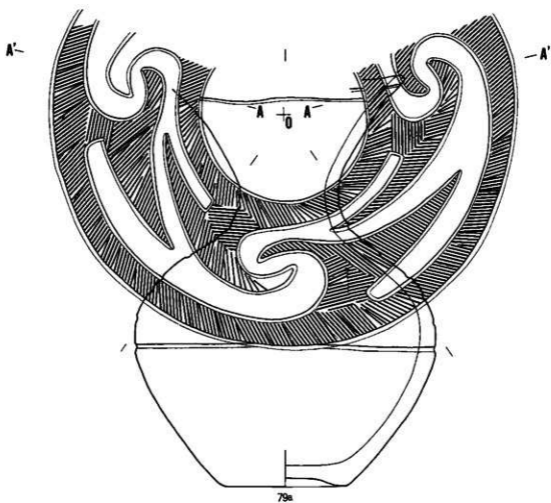


77



78

図版66 土器実測図(12) S=片



79a

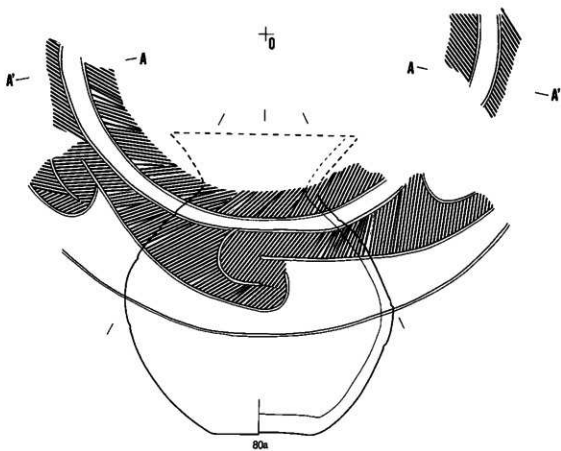
※展開図中の縄文はスクリーントーンで模式化した

a 図 S=片
b 図 S=片



79b

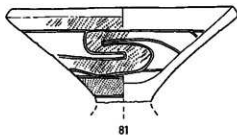
図版67 土器実測図(1)



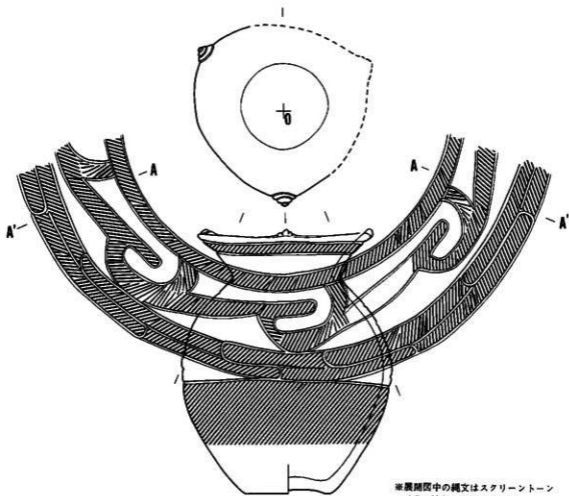
※展開図中の縄文はスクリーントーンでその流れのみを表現した

80a 展開図 S=1/4

80b 立面図 S=1/4



図版68 土器実測図(4)



82a

※展開図中の縄文はスクリーントーン
でその流れのみを表現した

a-展開図S=1/2
b-立面図S=1/2

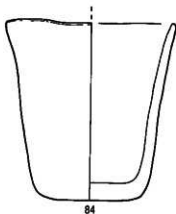


82b

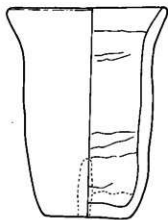
図版69 土器実測図(19)



83



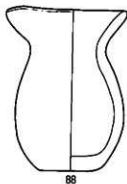
84



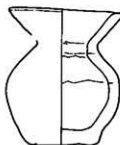
85



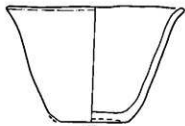
86



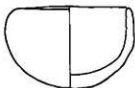
88



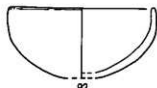
89



87



91



92

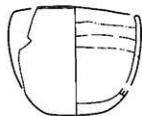


90

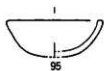


93

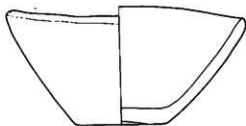
※ただし 84・85・88・89・91・93は S=1/2



94

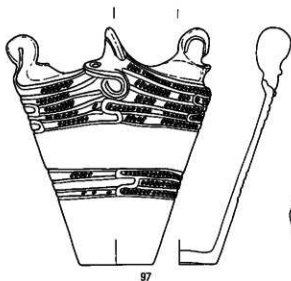


95

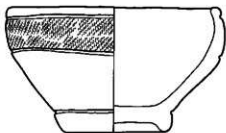


96

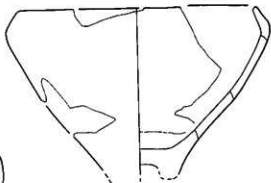
図版70 土器実測図(16) S=1/2



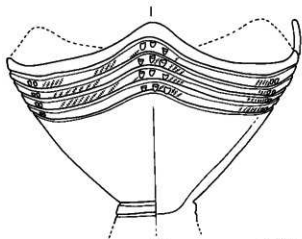
97



98

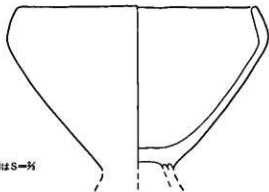


99

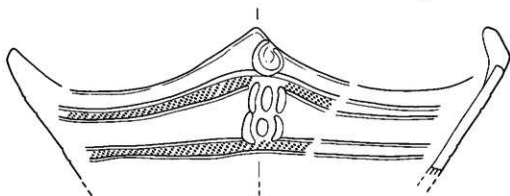


100

※ただし98はS一対

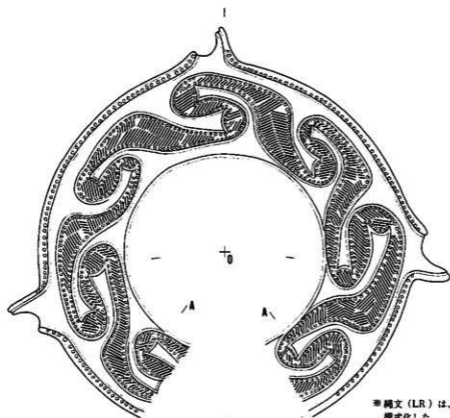


101

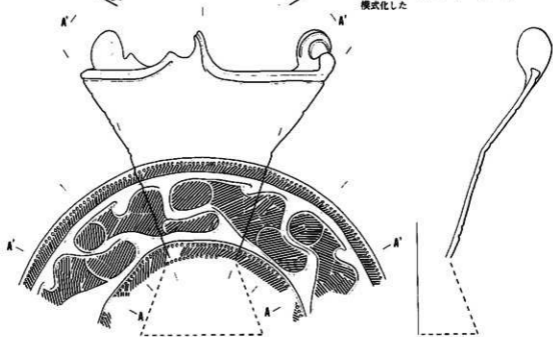


102

図版71 土器実測図(17) S一対

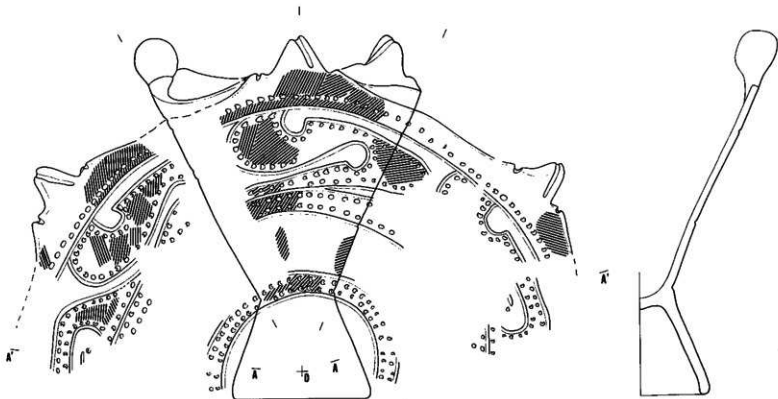


※縄文(LR)は、スクリーントーンで
模式化した



1/6
103

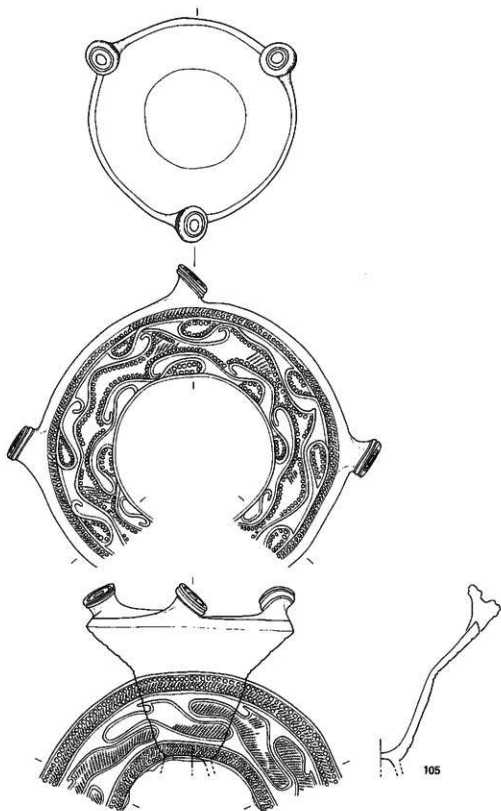
図版72 土器実測図⑩ S=1/4



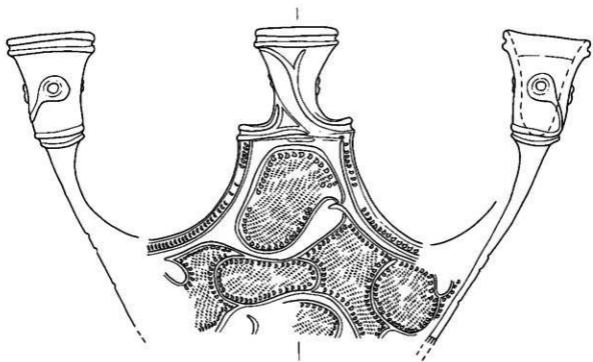
※縄文 (LR) は、模式化率純により不明部多し

104

図版73 土器実測図例 S—1/2



图版74 土器实测图20 S—1/2

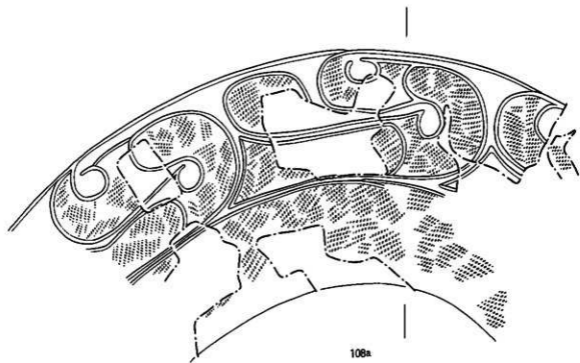


106

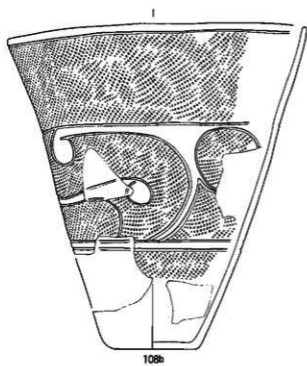


107

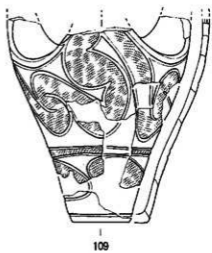
图版75 土器実測図20 S-14



108a

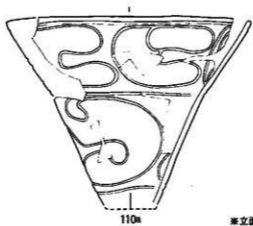
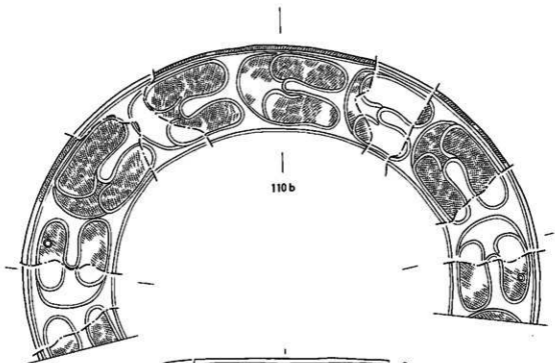


108b

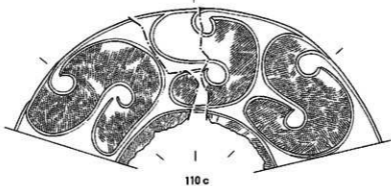


109

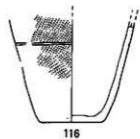
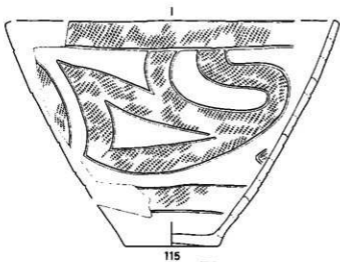
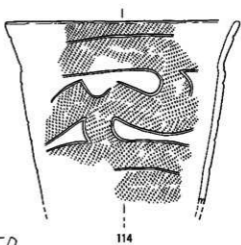
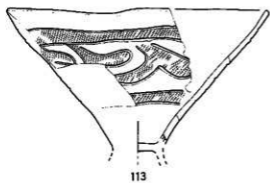
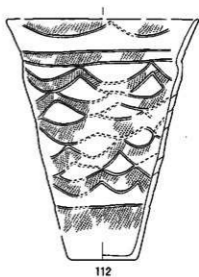
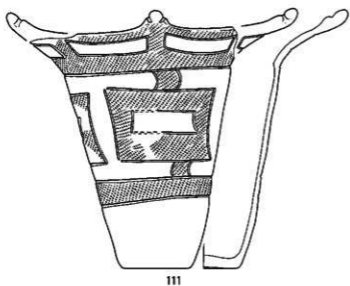
图版76 土器实测图22 S=1/4



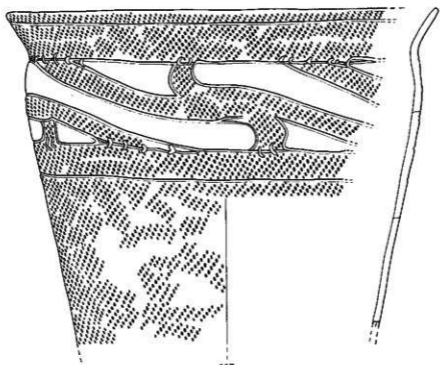
※立断面中の縄文は省略した



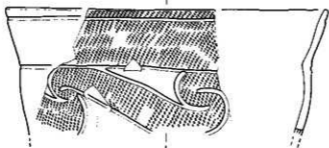
図版77 土器実測図(2) S=1/4



图版78 土器実測図24 S一ノ

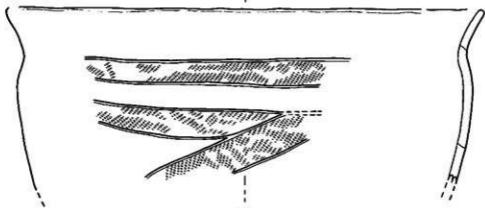


117



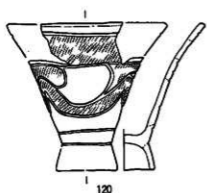
118

I



119

圖版79 土器実測図(29) S-1/4



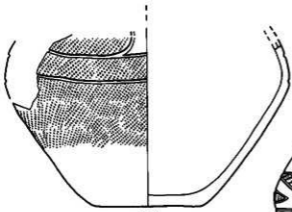
120



121



122



123



124



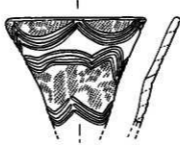
126



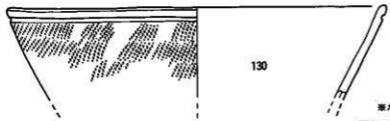
127



128



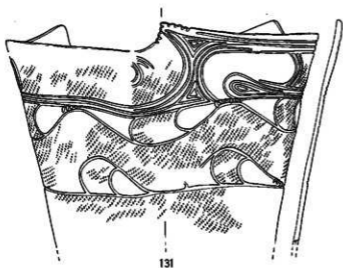
129



130

※ただし124はS=1/4

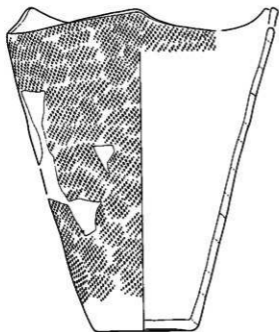
図版80 土器実測図(26) S=1/4



131



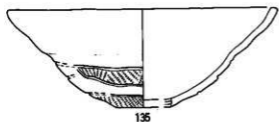
132



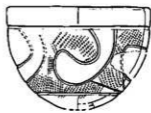
133



134

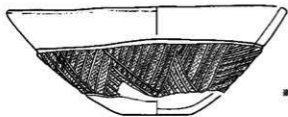


135



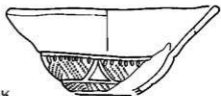
136

图版81 土器实测图(27) S-4



137

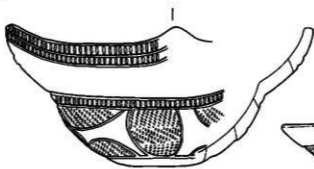
※137~144はS=1/2



138



139



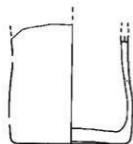
140



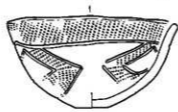
141



142



143

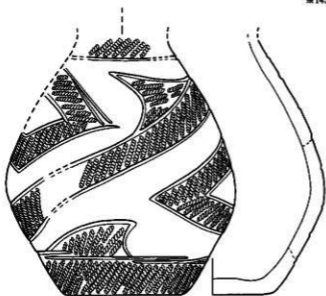


144



145

※145、146はS=1/2

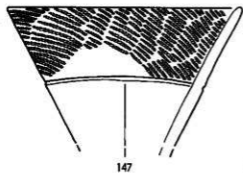


146a

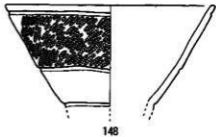


146b

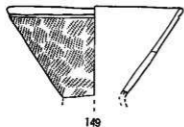
図版82 土器実測図(28) S=1/2



147



148



149



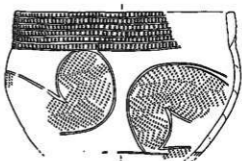
150



151



152

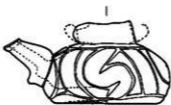


153

*147はS=1/2



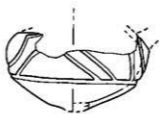
154a



154c



154b



155

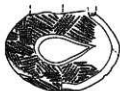


156

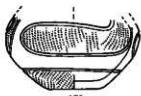
图版83 土器実測図(例) S=1/2



157



158



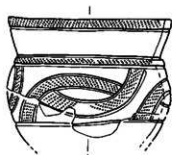
159



160



161



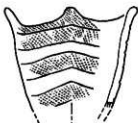
163



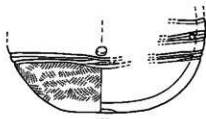
162



164

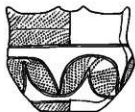


165

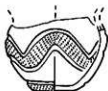


166

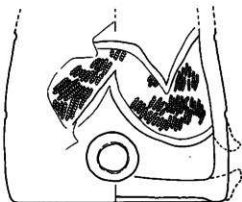
※169はS=1/2



167

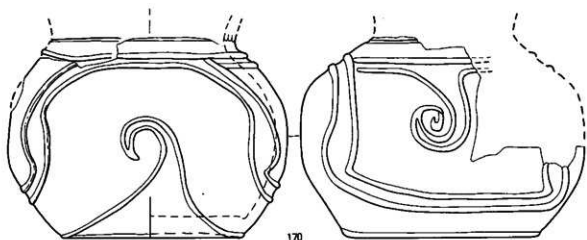


168



169

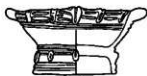
图版84 土器実測図⑧ S=1/2



170



171



172



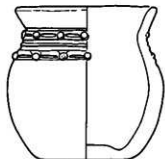
173



174

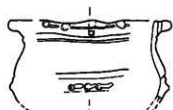


175

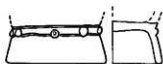


176

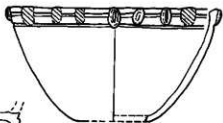
*170 - 175 } S=1/2
 176 - 179 }
 171 - 172 - 173 } S=1/4
 174 - 175 - 177 } S=1/4
 178



177

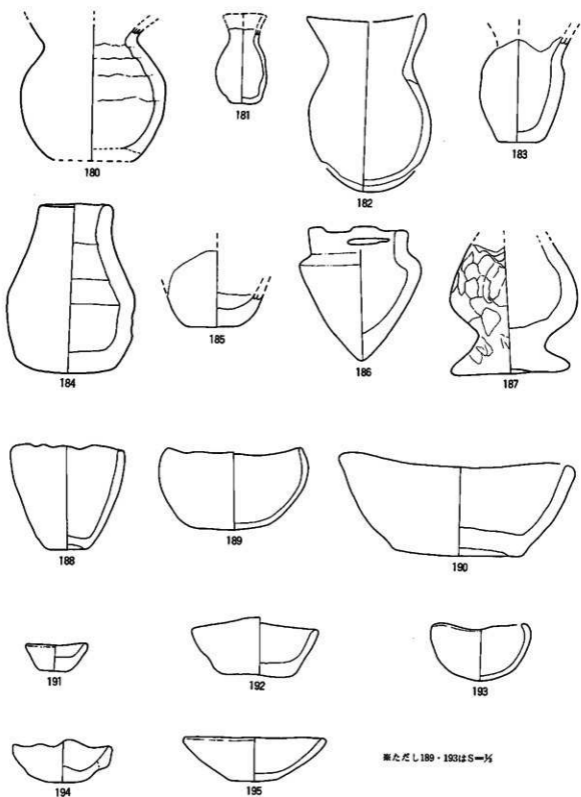


178

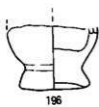


179

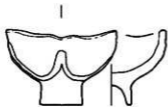
图版85 土器实测图(3)



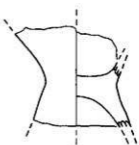
図版86 土器実測図(2) S=1/2



196



198



199



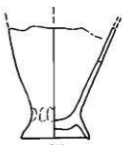
200



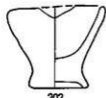
197



※ 201



205



202



※ 203



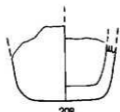
※ 204



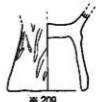
206



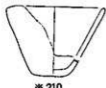
207



208



※ 209



※ 210



※ 211



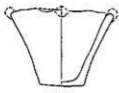
212



※ 213



※ 214

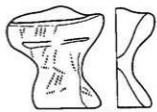


※ 215



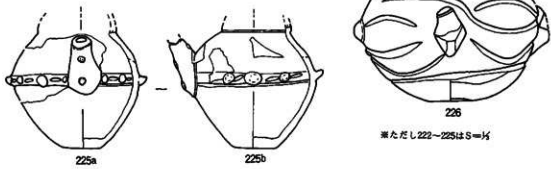
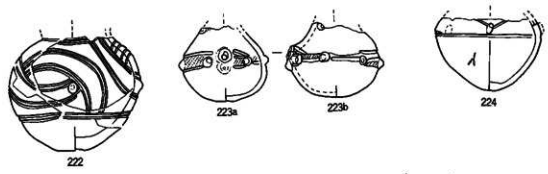
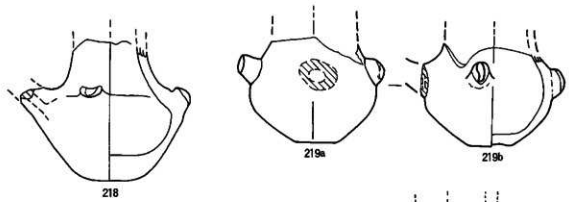
216

※印はS一ノ



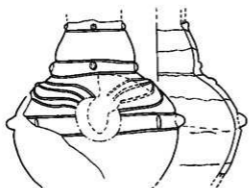
217

図版87 土器実測図(3) S=ノ



※ただし222~225はS=1/2

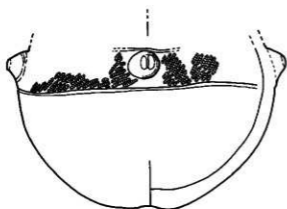
図版88 土器実測図34 S=1/2



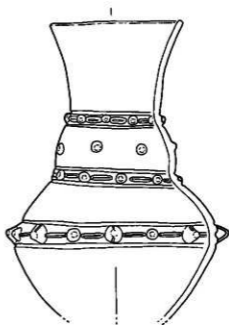
227a



227b



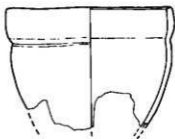
228



229



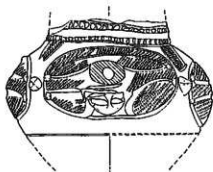
230



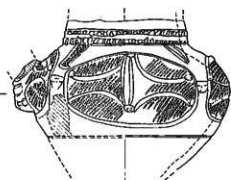
231

※ただし228・230はS=1/2

図版89 土器実測図39 S=1/2



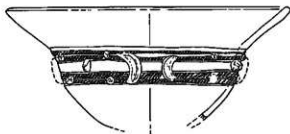
232a



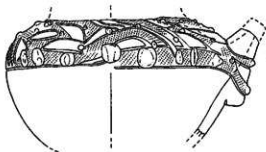
232b



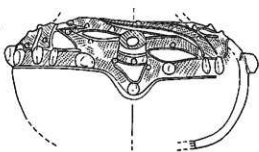
233



234

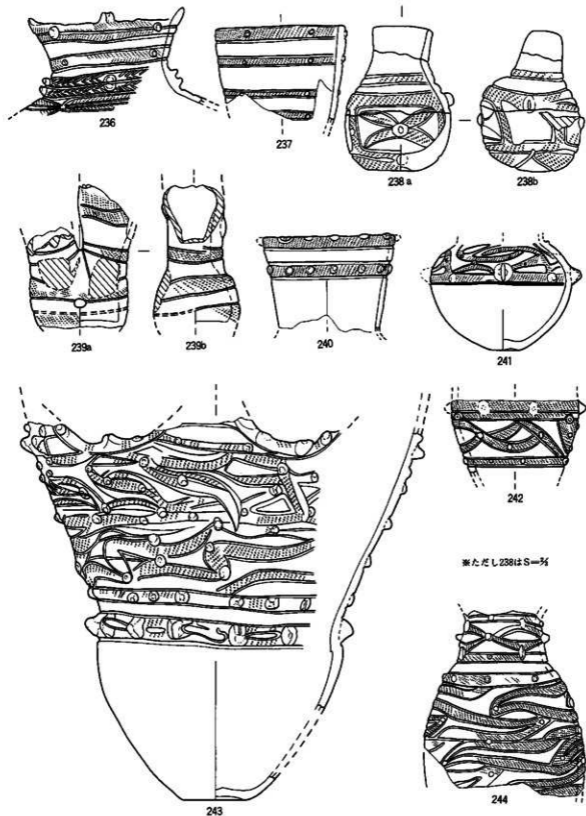


235a



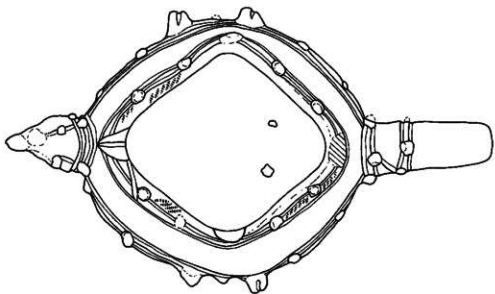
235b

图版90 土器实测图(36) S—片

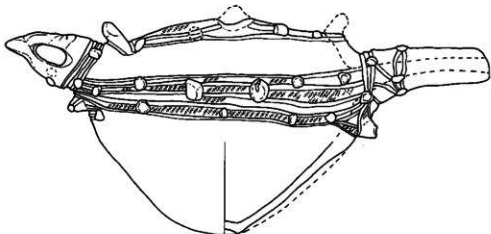


※ただし238はS-34

図版91 土器実測図(7) S-1/2



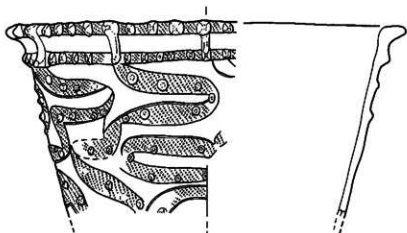
245a



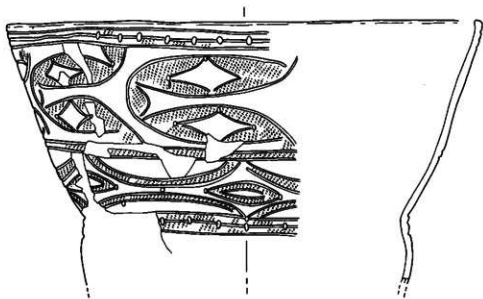
245b

※輪郭破線部は、土器使用時の剝落によるものでアセ
 ファルトによる開孔部等の補修がなされている

図版92 土器実測図38 S-3/4

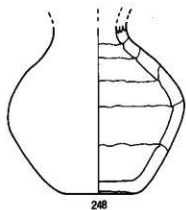


246

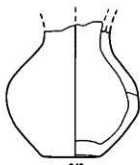


247

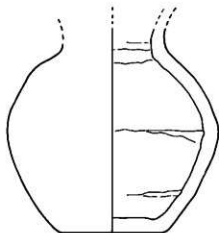
图版93 土器实测图(30) S-1/2



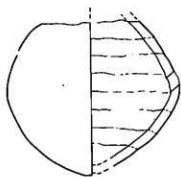
248



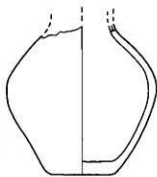
249



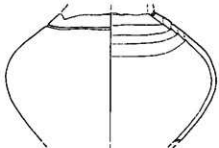
250



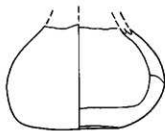
251



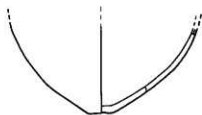
252



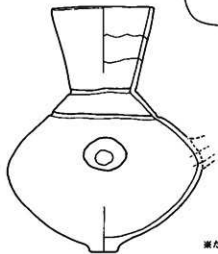
253



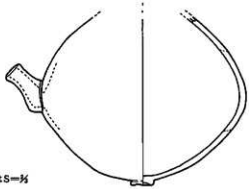
254



255



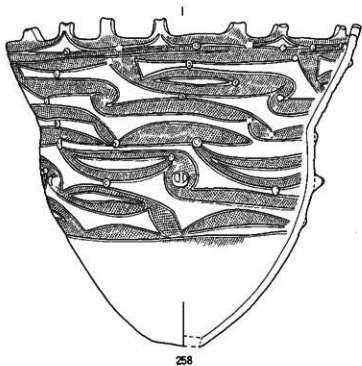
256



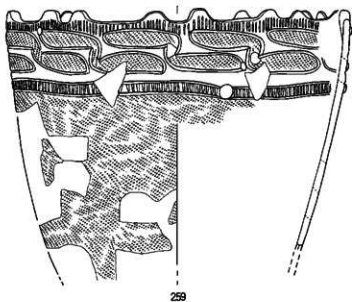
257

※ただし248・249・250・253はS=片

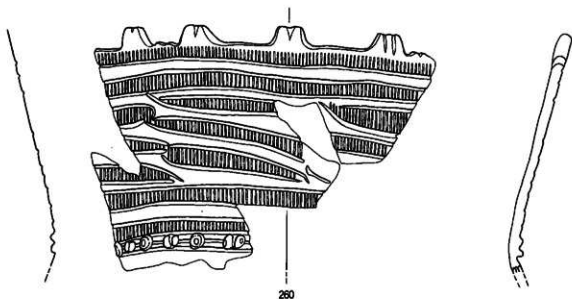
図版94 土器実測図(40) S=片



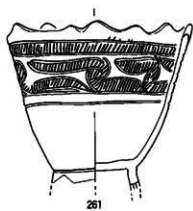
※丁土坑の埋ガメ(復権)



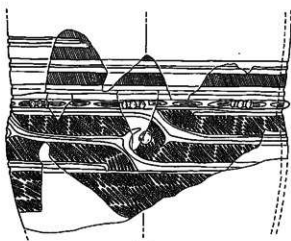
図版95 土器実測図(4) S=1/4



260

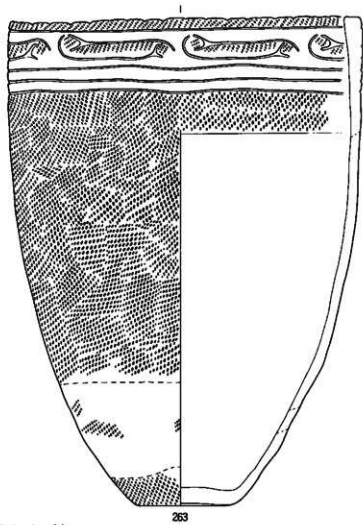
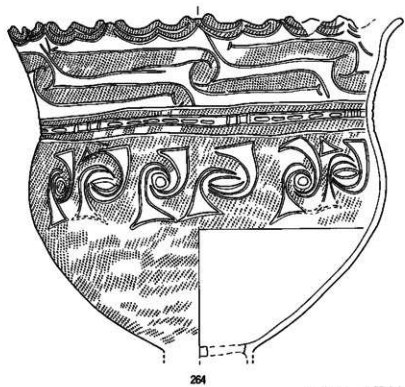


261

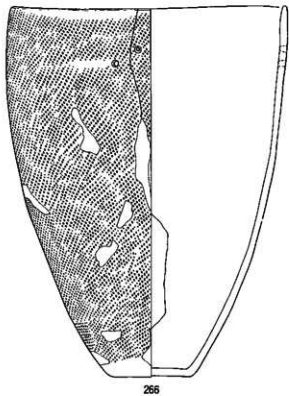


262

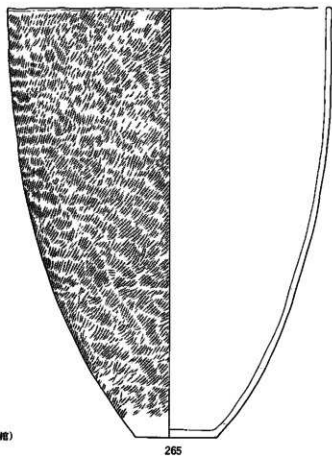
圖版96 土器実測圖(42) S—1/4



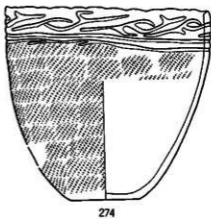
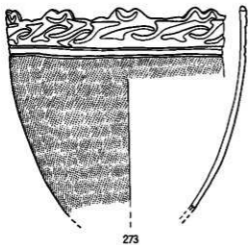
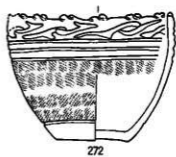
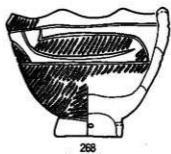
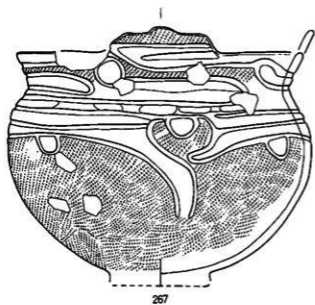
图版97 土器実測図(4) S=1/4



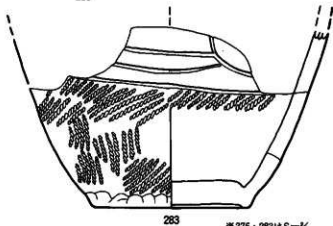
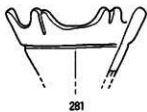
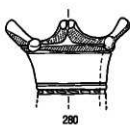
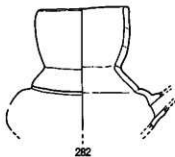
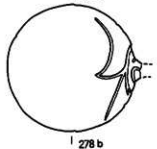
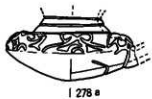
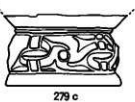
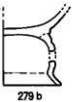
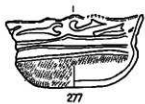
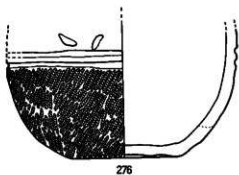
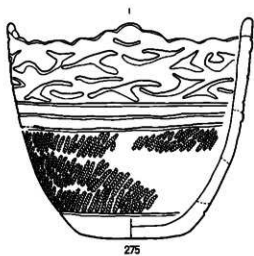
E-202土坑の埴ガメ (東箱)



図版98 土器実測図(44) S=1/4

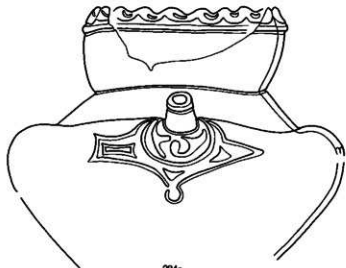


图版99 土器実測図(49) S=1/4



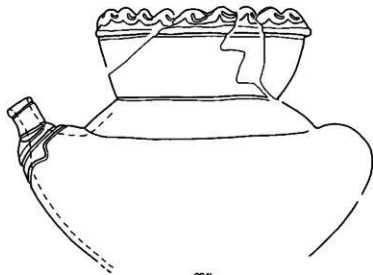
* 275 · 283はS-1/2

图版100 土器実測図(40) S-1/2



S=1/2

284a

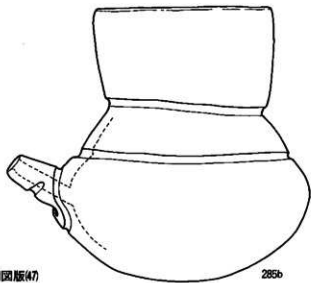


284b



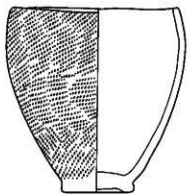
S=1/2

285a

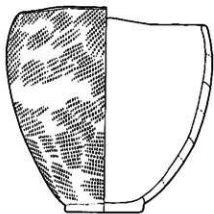


285b

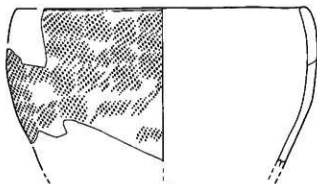
图版621 土器实测图版(47)



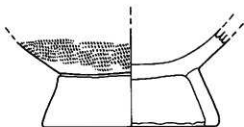
286



287



288



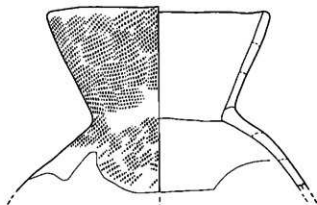
289



291



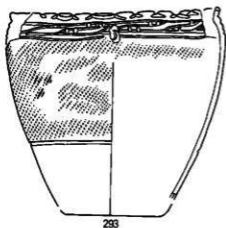
290



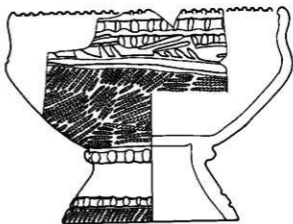
292

※ただし289と291はS一列

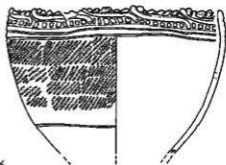
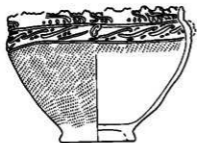
図版622 土器実測図40 S一列



293

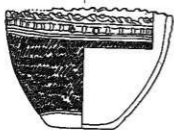


294



296

※ただし のみはS=1/2



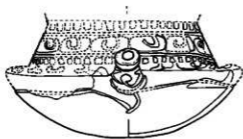
297



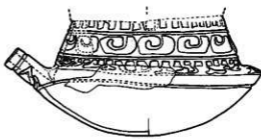
298



299

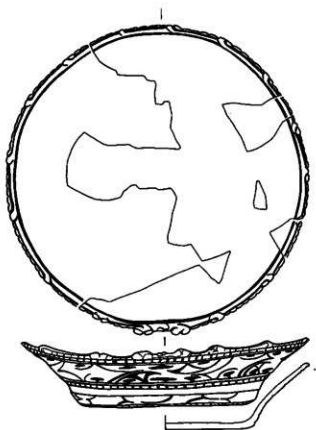


300a



300b

図版623 土器実測図(49) S=1/2

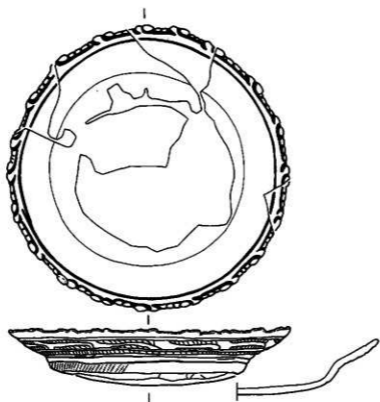


(3面と断面図)

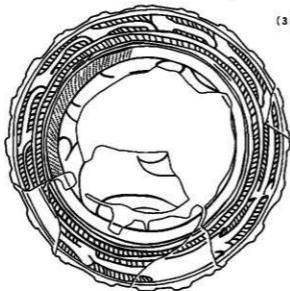


301

図版624 土器実測図(5) S-14

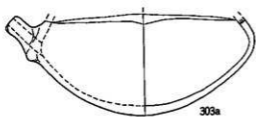


(3面と断面図)

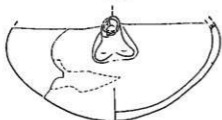


302

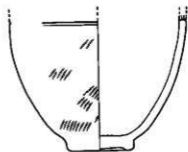
図版625 土器実測図50 S=1/4



303a



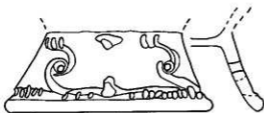
303b



304



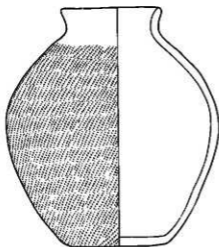
305



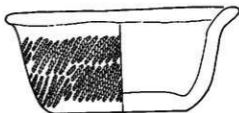
306



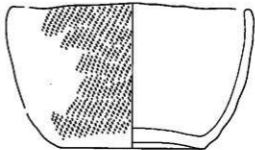
307



308



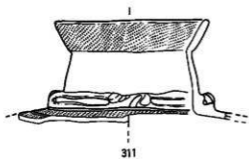
309



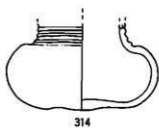
310

※ただL.306、310はS=1/2

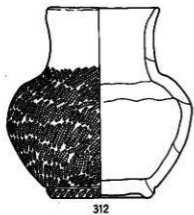
図版626 土器実測図(3) S=1/2



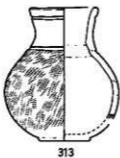
311



314

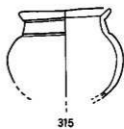


312

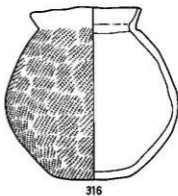


313

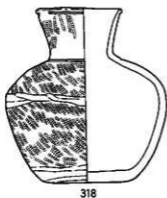
※312と317はS一対



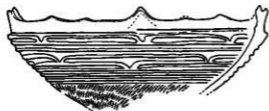
315



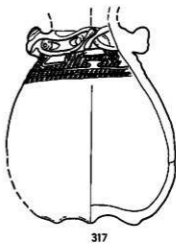
316



318

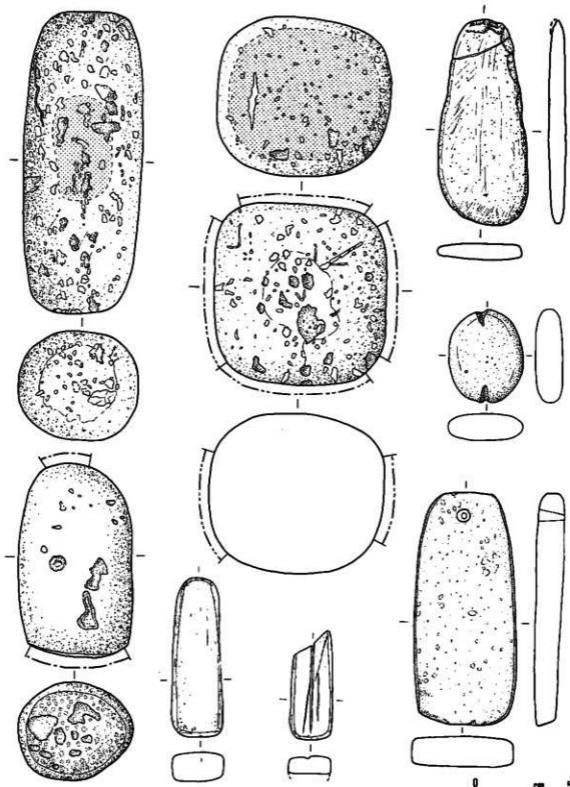


319



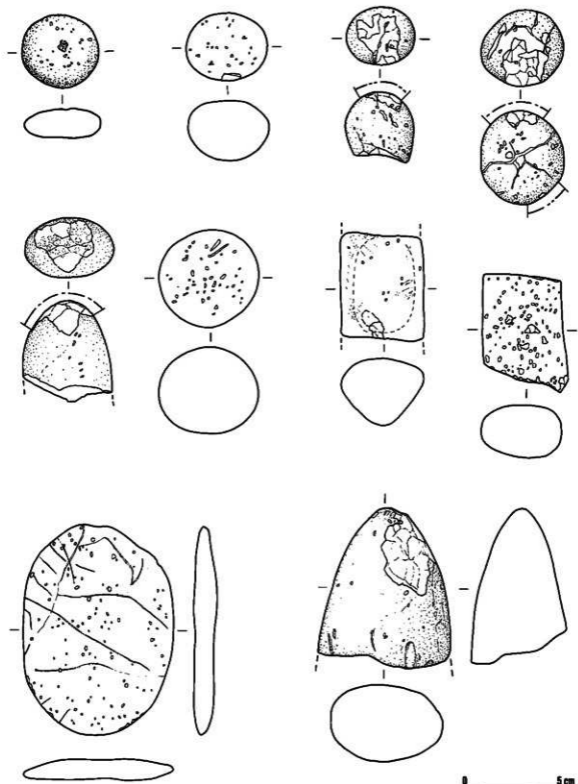
317

図版627 土器実測図59 S一対

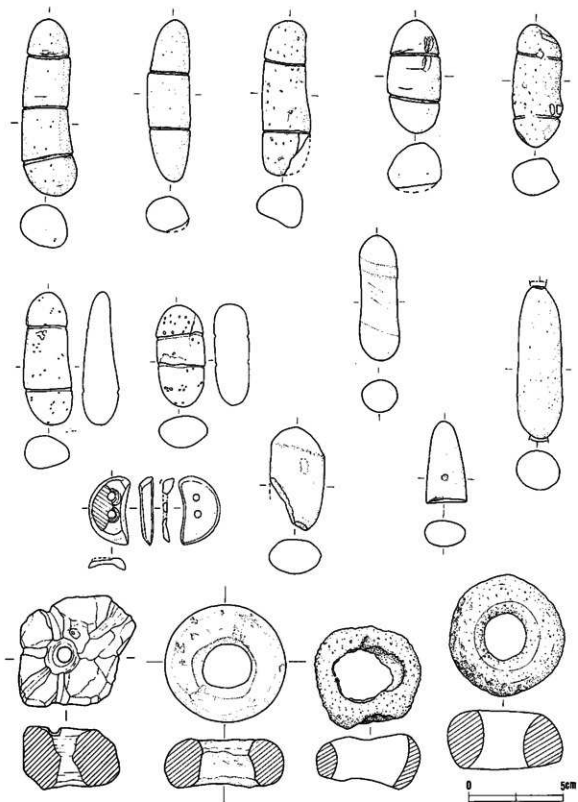


圖版628 石製品実測圖 S-片

0 1 5
cm



图版629 石製品実測図 S-1/2



图版630 石製品実測図 S-4

岩手県埋文センター文化財調査報告書 第32集
御所ダム建設関連遺跡発掘調査報告書
盛岡市 料内遺跡(I) 本文・表・図版
(昭和51年度、53～55年度発掘調査)

昭和57年3月20日 印刷

昭和57年3月25日 発行

発行 (財)岩手県埋蔵文化財センター
〒020 紫波郡都南村大字下飯岡第11地割
字高屋敷185 TEL.(0196) 38-9001

印刷 山口北州印刷株式会社

©(財)岩手県埋蔵文化財センター 1982
